S007

取扱説明書 詳細版

READ THIS MANUAL TO MASTER
THE CELLULAR PHONE

www.au.kddi.com

ごあいさつ

このたびは、S007をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用の前に、S007に付属する『取扱説明書』または本書をお読みいただき、正しくお使いください。

memo

S007に付属する『取扱説明書』では、主な機能の主な操作のみ説明しています。さまざまな機能のより詳しい説明については、本書をご参照ください。

取扱説明書ダウンロード

『取扱説明書』と『取扱説明書詳細版』(本書)のPDFファイルをauホームページからダウンロードできます。

パソコンから:**http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html**

オンラインマニュアル

auホームページでは、本書を抜粋のうえ、再構成した検索エンジン形式のマニュアルもご用意しております。

- S007からは:待受画面で E →[auお客さまサポート]
  →[オンラインマニュアル](通信料無料)
  EZweb版 auオンラインマニュアルは、通信料無料でご利用いただけます。
- パソコンからは:**http://www.au.kddi.com/manual/index.html**

For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual
英語版・中国語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).

『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページからダウンロードできます(発売後約1ヶ月後から)。

Download URL: http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

English/Chinese Simple Manual can be read at the end of this manual.

簡易英語版/中国語版は、本書巻末でご覧いただけます。

安全上のご注意

S007をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。

- S007からは:待受画面で E →[auお客さまサポート]
  →[オンラインマニュアル]→[故障診断Q&A]
- パソコンからは:**http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html**

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が本書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- S007は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しておりますEZwebの各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。詳しくは、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。

かんたんガイド

本章で操作を始める前に、

■「安全上のご注意」（▶P.43）

■「取扱上のお願い」（▶P.51）

に書かれた注意事項を必ずお読みのうえ、
正しくお使いください。

ケータイを
使いこなそう！

Open

本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

充電についてのご注意

詳しい注意事項については、「安全上のご注意」（▶P.43）と「取扱上のお願い」（▶P.51）をお読みください。

※卓上ホルダ（別売）のイラストはイメージです。
　実際の製品と違う場合があります。

電池パックを長持ちさせるには？

充電したばかりなのに、電池切れで困ったことはありませんか？電池パックには寿命があります。充電のしかたによっては、電池パックが劣化して、電池が切れやすくなることがあります。正しい充電方法で、電池パックを長持ちさせましょう。

※電池パックの性能を十分に発揮できる目安は
　およそ1年です。電池が切れやすくなったら、
　指定の新しい電池パックをお買い求めください。

充電は「残量1」になってから

（10 要充電）になってから充電しましょう。頻繁に充電を繰り返すと、電池パックの寿命が短くなります。

日なたに置かない・落とさない

電池パックは、強い衝撃や暑さが苦手です。au電話本体や電池パックを落とさないようにご注意ください。長時間置いておく場合は、できるだけ涼しい場所に置きましょう。

充電用機器にも気をつけよう

充電用機器（別売）は、au指定のものを使用してください。指定外の充電用機器で充電すると、本体が壊れたり、電池パックが劣化することがあります。

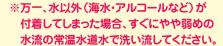
防水ケータイの取扱上のご注意

S007は、IPX5/7（旧JIS保護等級5/7相当）の防水性能を持っていますが、ご利用方法によっては、水濡れなどが故障の原因となる場合があります。「防水のご注意」（▶P.56）

●常温の水道水以外は、かけたり浸けたりしないでください。

●microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバーはしっかりと閉じ、電池フタ、内フタは確実に取り付けてご利用ください。

よく読んで確認してネ！

※万一、水以外（海水・アルコールなど）が付着してしまった場合、すぐにやや弱めの水流の常温水道水で洗い流してください。

キッチン

●アルコール・石けん・洗剤など常温の水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。

●熱湯をかけたり浸けたりしないでください。耐熱設計ではありません。

砂・泥

●砂・泥などにご注意ください。受話口、送話口、スピーカー、ヒンジ部などから入り故障の原因となります。

温泉・お風呂（シャワー）

●温泉水や入浴剤の入ったお風呂などには浸けないでください。

●長時間の持ち込みはおやめください。

海・プール

●海水やプールの水をかけたり浸けたりしないでください。

●海やプールの中での使用はおやめください。

充電する

お買い上げ時は電池パックは十分に充電されていません。またご使用中にau電話の画面に 10% や 0% が表示されたときも充電してください。

●卓上ホルダ（別売）で充電する

●指定のACアダプタ（別売）で充電する

INFORMATION

- 別途、指定のACアダプタ（別売）や卓上ホルダ（別売）が必要です。
（お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。あらかじめご了承ください。）
- 共通ACアダプタ01（別売）は日本国内家庭用AC100V専用です。共通ACアダプタ02（別売）はAC100Vから240Vまで対応しています。
- S007や卓上ホルダ（別売）の接続端子に対して平行になるように、指定のACアダプタ（別売）のコネクタを抜き差ししてください。
- 電池パックが取り付けられていないと充電できません。電池パックを装着した状態で充電してください。
- 外部接続端子カバーは、充電後しっかり閉めてください。
- 外部接続端子カバーを強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- 卓上ホルダ（別売）は安定した場所に置いてご使用ください。転倒･落下･破損の原因となります。
- 卓上ホルダ（別売）を使用して充電する際は外部接続端子に指定のACアダプタ（別売）を接続しないでください。

電話をかける

電話は、
■番号を押してかける
■アドレス帳からかける
■履歴からかける
などの方法でかけることができます。

●番号を押してかける

待受画面で［0］～［9］を押し
相手の電話番号を入力して
［発信］を押します。

●アドレス帳からかける

待受画面で［回］を押して、
［方向キー］でかけたい相手を選び
［発信］を押します。

●履歴からかける

待受画面で［左右キー］を押すと、発信履歴／着信履歴／発信頻度が表示されます。［上下キー］でかけたい相手を選び［発信］を押します。

こんなときは…？

《電話をかける》

海外から電話したいときは

S007で海外からも簡単に日本国内へ電話をかけられます。

1. 電話番号を入力
2. [A]を押す
3. 「国際電話:日本へ」を選び ◉ を押す
4. [通話]

「S007で海外から日本国内へ電話をかける」 ▶P.119

海外で携帯電話を使うときは

S007の設定を変えるだけで、いつもの電話番号のまま世界のネットワークで話せます。特別な申し込み手続きや日額･月額使用料も不要です。

「GLOBAL PASSPORT（グローバルパスポート）について」 ▶P.74

《電話を受ける》

かかってきた電話に出なかった場合は

待受画面に が表示され、出なかった着信の件数が表示されます。

「電話を受ける」 ▶P.117

かかってきた電話に出たくない場合は

電話に出たくないときは、着信を拒否することができます。

「着信を拒否する」 ▶P.118

通話中の会話を録音したい場合は

通話中の相手の声や自分の声を、メモ代わりに60秒間録音することができます。

「通話中の声を録音する」 ▶P.360

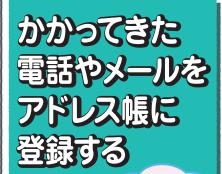
■迷惑電話はシャットアウト！

迷惑電話やいたずら電話がかかってきたら、通話が終わった直後に[1][4][4][2][通話]で登録すると、次回からは、相手側に「お断りガイダンス」を流しシャットアウトできます（迷惑電話撃退サービス）。

※迷惑電話撃退サービスは月額使用料有料のオプションサービスです。ご利用にはお申し込みが必要です。

「迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス）」

▶P.248

●かかってきた電話を登録

待受画面で ◐ を押すと着信履歴一覧画面が表示されます。
◇ で登録したい番号を選びます。

A を押すとサブメニューが表示されます。
「アドレス帳へ登録」を選び ◉ を押します。

1

「新規登録」を選んで ◉ を押して、
◇ で「番号種別」を選び ◉ を押すと…

2

アドレス帳編集画面が表示されます。各項目を入力し、A を押します。

3

待受画面で ✉ を押して Eメールメニューから「受信ボックス」を選び ◉ を押します。

Ⓒ でフォルダを選び、Eメールを選んだら、Ⓐ を押して「アドレス詳細表示」を選び ◉ を押します。

Ⓒ で登録したいアドレスを選び、◉ を押します。「アドレス帳登録」を選び、◉ を押します。

1

「新規登録」を選び ◉ を押し、Ⓒ で「Eメール種別」を選び ◉ を押すと…

2

アドレス帳編集画面が表示されます。各項目を入力し、Ⓐ を押します。

3

INFORMATION

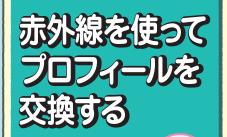
- アドレス帳には、最大1,000件までの相手先を登録できます。
- アドレス帳に電話番号を登録する場合は、市外局番から入力します。
- アドレス帳には、画像や住所、血液型や誕生日など、さまざまな情報が登録できます。

こんなときは…？

? 登録したアドレス帳を修正するには

一度登録したアドレス帳は、修正や追加登録などの編集作業ができます。
アドレス帳詳細画面を表示させて、Ⓜ を押すと、アドレス帳編集画面が表示されます。追加したい情報や変更したい情報を入力して、Ⓐ を押すと、修正された情報がアドレス帳に登録されます。

赤外線を使ってプロフィールを交換する

プロフィールが表示されます。

- 赤外線ポートの間の距離は20cm以内で送受信してください。
- データの送受信が終わるまで相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。
- 赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。受ける側が受信状態になっていることを確認してから送信してください。

もらうときは

「赤外線」を選び◉を押します。

1

「赤外線受信」を選び◉を押します。

2

「はい」を選び◉を押すと、アドレス帳に登録されます。

3

赤外線通信では、次のデータを送受信できます。

- プロフィール
- アドレス帳
- スケジュール
- タスクリスト
- メモ帳
- お気に入りリスト
- データフォルダ内のデータ／microSDメモリカード内のデータ
- 履歴・学習情報
- 設定情報

※相手の機器やデータの種類、容量によっては送受信や再生ができない場合があります。

Eメールを送る（文字を送る）

Eメールを送る前に・・・

■Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

■初期設定は終わっていますか?

■相手のメールアドレスはアドレス帳に登録されていますか?

こんなときは…？

メールを書いているときに電話がかかってきたら?

メール作成中にかかってきた電話に出ても、作成中のメールは消えません。通話が終わった後で、メールの続きを書くことができます。

メールにフォトやムービーを添えたいときは

Eメールには、最大5件（合計2MB以下）のデータが添付できます。
次のようなデータが添付できます。

- ●データフォルダのデータ
- ●ムービー撮影データ
- ●フォト撮影データ
- ●Myボイスメモ
- ●プロフィールデータ
- ●アドレス帳
- ●スケジュール
- ●タスクリスト

「Eメールにデータを添付する」▶P.136

Eメールを装飾するには

本文入力中に を押すと、次のような装飾ができます。

- ●本文の文字は24色、背景色は72色の中から選べます。
- ●文字の大きさを変更できます。
- ●文字の位置を左寄せや右寄せ、センタリングできます。また、文字を点滅表示させたり、行の間にラインが挿入できます。
- ●画像やデコレーション絵文字を挿入できます。
- ●文字や画像を右から左へ移動させたり、スウィング表示させることができます。

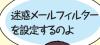
「本文を装飾する」▶P.136

撮ったフォトをメールで送る（メールに添付する）

「フォト撮影」を選んで撮影します。
Ａ（✉）を押し、添付方法を選択します。
田（確定）を押します。

カシャ!!

2

Eメールを読む

待受画面で✉を押し、◯で「迷惑メールフィルター」を選び◉を押します。

1

迷惑メールフィルターの画面が表示されます。

迷惑メールフィルター
初めて設定する方にオススメ!
迷惑メールに多い「なりすましメール」を規制します。
オススメの設定内容はこちら
設定する

※PCメールを受信しない方は「カンタン設定」から設定してください。
✉迷惑メールフィルター設定
「カンタン設定」「詳細設定」「現在の設定確認」「PC設定用ワンタイムパスワード発行」はこちらから。

「設定する」を選び
◉を押します♪

2

これで迷惑メールも
撃退ね!!

確認画面で「登録」を選び◉を押すと設定が完了します。

3

こんなときは…?

? 受信したEメールに返信したいときは

Eメールを送ってくれた相手に、すぐに返事を送ることができます。

1. 受信メールの内容表示画面で、[田]を押す

   宛先には、自動的に相手のEメールアドレスが入力されます。

   「件名」には、受信したEメールの件名に「Re:」が付けられます。

2. 本文を入力し、[田]または[✆]を押す

? パソコンで使っているアドレスで、メールを送受信したい

普段パソコンで利用しているメールアドレスを使って、au電話からメールを送受信することができます(ケータイdePCメール)。

※ケータイdePCメールのご利用にあたっては、会員登録が必要です。
会員登録後は、月額使用料がかかります。

「ケータイdePCメールを利用する」
▶P.165

Cメールを送る
短いメールなら、電話番号を宛先にできるCメールが便利ヨ！
Cメールメニュー
1 新規作成
2 受信ボックス
3 送信ボックス
4 緊急地震速報
5 Cメール設定
待受画面で✉を1秒以上長押しすると、Cメールメニューになるのよ！
Cメールメニューで「新規作成」を選び◉を押します。
1
本文 100
漢カナaA12
句読点
本文を入力して◉を押します。
全角で50文字、半角で100文字まで入力できます。
2
送信メール作成
[宛先]
明日の映画を楽しみにしています。
「宛先」を選び◉を押し、電話番号を入力して◉を押します。
📖または📞を押して、送信！
宛先はアドレス帳や履歴からも選べるし直接、電話番号を入力してもOK！
3

INFORMATION

- Cメールは、Cメールに対応したau電話同士で、電話番号を宛先にしてメールのやりとりができるサービスです。
- 送信したCメールは、最大100件まで保存できます。
  受信したCメールは、最大200件まで保存できます。
- Cメールは機能拡張が予定されています。機能拡張の内容と対応時期については、auホームページでお知らせします。

こんなときは…？

？ 緊急地震速報を受け取ったら

緊急地震速報とは、気象庁が配信する緊急地震速報を、震源地付近のau電話に一斉にお知らせするサービスです。
緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた落ち着きのある行動をお願いします。

「緊急地震速報を利用する」▶P.175

写真やムービーをもっと楽しむ

待受画面で 📷 を1秒以上長押しします。

もっとキレイに撮る

細部まで鮮明に表現できる、高画質なフォトやムービーも撮影できます。

※撮影サイズが「壁紙（標準）」、「壁紙（フルワイド）」、「0.3M」のときは、「ファイン」を設定できません。

フォトモニター画面で
2 を押し、「撮影サイズ」の
■「高画質［ファイン］で保存する」
を選び ◉ を押して

「ファイン」モードに！

※録画サイズが「VGA（長時間用）」、「QVGA（長時間用）」、「QCIF（メール用）」のときは「ファイン」を設定できません。

ムービーモニター画面で
2 を押し、「録画サイズ」の
■「高画質［ファイン］で録画する」
を選び ◉ を押して

「ファイン」モードに！

大きなサイズで撮る

フォト（カメラモード）で撮影したフォトを、大きなサイズでキレイにプリントできます。

フォト

フォトモニター画面で
［2］を押し、「撮影サイズ」を
「0.3M」「2M(ワイド)」「3M」
「8M」「12M(ワイド)」
「16M」に！

連写でフォトを撮る

1回の撮影で、連写した7枚のフォトを撮影できます。

フォト

フォトモニター画面で
［3］を押し、「撮影モード」の
「連写」を選んで◉を押して

「連写（高速）」「連写（中速）」
「連写（低速）」に！

INFORMATION

●撮影できるフォトのサイズ

撮影サイズ：横×縦(ドット)	フォト画質	容量(目安)	保存可能枚数(目安)
壁紙(標準)：240×320	スタンダード固定	28KB程度	5,000枚
壁紙(フルワイド)：480×854		90KB程度	5,000枚
0.3M：640×480		76KB程度	5,000枚
2M(ワイド)：1,920×1,080	ファイン	671KB程度	1,022枚
	スタンダード	435KB程度	1,606枚
3M：2,048×1,536	ファイン	1,012KB程度	703枚
	スタンダード	653KB程度	1,022枚
8M：3,264×2,448	ファイン	2,549KB程度	281枚
	スタンダード	1,639KB程度	432枚
12M(ワイド)：4,640×2,610	ファイン	3,857KB程度	184枚
	スタンダード	2,477KB程度	287枚
16M：4,640×3,480	ファイン	4,744KB程度	149枚
	スタンダード	2,707KB程度	261枚

●録画できるムービーのサイズ

撮影モード	録画サイズ：横×縦(ドット)	ムービー画質	録画可能時間
メールモード	QCIF：176×144	スタンダード固定	最大約15秒
	QVGA：320×240	ファイン	最大約40秒
		スタンダード	最大約115秒
	VGA：640×480	ファイン	最大約8秒
		スタンダード	最大約30秒
長時間モード	QVGA：320×240	スタンダード固定	最大約120分
	VGA：640×480		最大約60分

市販品のmicroSDメモリカードまたはmicroSDHCメモリカード（1GB～32GB）をセットした場合の録画可能時間です。

●撮ったフォトやムービーは、フォトビューアーで見ることができます。

「フォトビューアーを利用する」 P.381

EZwebでできること

EZwebは、au電話で
インターネットをカンタンに
楽しめる情報サービスです。

Cinema

Music

Ticket

Shopping

Gourmet

※EZwebのご利用は事前のお申し込みが必要です。

※EZwebの接続は、接続時間に関係なく送受信したデータ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。

お天気を調べる

待受画面で ◯ を押して、◯ で待受ウィンドウを選び、◯ で「きょう」または「あした」を選び ◉ を押します。

「きょうの天気」「あしたの天気」などが表示されます。

「続きを見る」を選び ◉ を押すと天気の詳細が表示されます。

こんなときは…？

? お気に入りを登録したいときは（ブラウザメニュー～お気に入り）

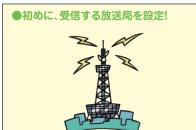
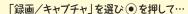
お気に入りリストに登録したい情報サイトを画面に表示させて

1. Ⓐ（ブラウザメニュー）を押す
2. 「お気に入り／画面メモ」を選び ◉ を押す
3. 「お気に入り登録」を選び ◉ を押す
4. Ⓐ（登録）を押す

「お気に入りへ登録しました」と表示されて、登録が完了します。
お気に入りリストは100件まで登録できます。

「お気に入りリストを利用する」 ▶P.188

テレビ（ワンセグ）を見る

※地域によって、設定される放送局が変わります。

見ている番組を録画する

録画開始！
◉を押す

録画終了！
◉を押す

2

INFORMATION

次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域や極端に近い地域
- 移動中の電車や車、地下街、トンネルの中、室内など
- 山間部やビルの陰
- 高圧線、ネオン、無線局、高速道路の近く
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

遠隔ロック

S007を紛失した場合に、事前に登録した電話からS007に電話をかけて、設定した回数着信すると、遠隔操作で他人が使えないようにオートロックとFeliCaロック、アドレス帳ロックをかけることができます。

設定画面から遠隔ロックの設定を選択します。

待受画面で ◉ 4 1 4 を押し、ロックNo.を入力して ◉ を押します。

1

遠隔操作をする電話番号を登録します。

遠隔ﾛｯｸ M414
1有効番号ﾘｽﾄ
2指定時間 0件
3着信回数
4ﾃﾞｰﾀ消去
5本体ﾛｯｸ解除
遠隔操作を有効とする電話番号を設定します

「有効番号リスト」を選び ◉ を押し、「新規登録」を選び ◉ を押します。

「直接入力」を選び ◉ を押し、電話番号を入力し ◉ を押します。

A を押して、電話番号を登録します。

2

ロック操作の条件（時間／回数）を設定します。

指定時間設定
指定時間は?
(1-10分)
03分

「指定時間」
最初の着信から設定した回数分の着信があるまでの制限時間を1～10分で設定

「着信回数」
遠隔ロックが起動するまでの着信回数を3～10回で設定

A を押して終了。

3

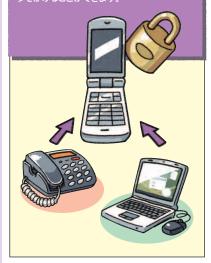
au電話をなくしてしまったら

登録した電話（電話番号）からなくしたau電話に、設定した条件で電話をかけます。

慌てない
慌てない…

例えば：
「10分間に3回」と設定した場合、10分の間に3回、なくしたau電話に電話をかけます。

安心ロック

au電話本体に遠隔ロック設定をしていなかった場合でも、一般電話やパソコンから遠隔ロックをかけることができます。

●お客さまセンターに電話する

一般電話や携帯電話からもかけられます。
オペレーターが対応してくれるから安心。

■一般電話、au以外の携帯電話から

フリーコール 0077-7-113

■au電話から

局番なしの113

受付は24時間。
無料です。

●auお客さまサポートにアクセスする

インターネットからauお客さまサポートにログインして、画面の指示に従って操作すれば安心ロック完了。

URL ▶ https://cs.kddi.com/

INFORMATION

- お買い上げ時には、ロックNo.は「1234」に設定されています。
ロックNo.は、変更することもできます。

「ロックNo.を変更する(M44)」▶P.399

- 登録した電話からS007に遠隔ロックをかけるときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。

- S007の電源が入っていない場合には、遠隔ロックや安心ロックが起動できません。
また、電波の弱い場所にS007がある場合には、遠隔ロックや安心ロックが起動できない場合があります。

こんなときは…？

？ au電話の位置を検索するには（ケータイ探せて安心サービス）

ケータイ探せて安心サービスをご利用になると、au電話の置き忘れや紛失時に、お客さまセンターまたはパソコンからau電話のおおよその位置を検索できます。

「ケータイ探せて安心サービスを利用する」▶P.204

災害用伝言板サービス

大規模な災害が発生したときに、EZweb上に開設された災害用伝言板に、自分の安否情報を登録できます。

災害用伝言板

伝言板トップ

～サービス提供中～
安否情報の登録・確認ができます。

登録（登録可能地域は下記のご利用地域情報を参照ください）
確認
削除
安否お知らせメール設定
サービス概要
ご利用地域情報
被災地支援 義援金ｻｲﾄ
災害関連情報
└最新の災害情報
└災害時ナビ
└電池を長持ちさせるために　など
災害対策への取り組み
お問合せ

English

(C)KDDI

登録された安否情報は、EZwebやインターネットで全国から閲覧できます。また、あらかじめ指定したEメールアドレスに、安否情報を送信することもできます。

詳しくは、auホームページの、「災害用伝言板サービス」をご覧ください。

着信拒否

着信したくない相手からの電話番号を着信拒否に登録すると、着信を自動的にシャットアウトできます。
特定の電話番号からの着信や、電話番号を通知しない着信、公衆電話からの着信など、着信を拒否する条件を細かく設定できます。

待受画面で ◉ 4 3 を押し、ロックNo.を入力して ◉ を押します。
着信を拒否したい相手先の種類を選び ◉ を押し、相手の電話番号や「拒否メッセージ1」「OFF」などの内容を設定します。　「着信を拒否する（M43）」▶P.399

オンラインマニュアル

オンラインマニュアルに接続すると、あなたの知らないau電話の操作方法を簡単に探すことができます。
EZweb版 auオンラインマニュアルは、通信料無料でご利用いただけます。

au one トップから接続する

待受画面で Ⓔ を押し、「auお客さまサポート」を選び ◉ を押します。
「オンラインマニュアル」を選び ◉ を押します。

QRコードを読み取って接続する

待受画面で Ⓐ を押し、✥ で「バーコードリーダー&メーカー」を選び ◉ を押します。
「バーコード読込み」を選び ◉ を押します。

左のバーコード(QRコード)にカメラをかざすと、読取結果が表示されます。

URLを選び ◉ を押し、「URLへジャンプ」を選び ◉ を押して、◉ を押します。

M機能から接続する

待受画面で ◉ # 3 を押し、
「はい」を選び ◉ を押します。

料金照会

EZwebに接続して、今月の概算通話料金や利用内訳が簡単に照会できます。

待受画面で ◉ 1 1 を押し、
「はい」を選び ◉ を押します。
EZwebに接続され、「確認する」メニューが表示されます。
「通話料・通信料照会」を選んで ◉ を押します。

なるほど！au

みんなでつくる、auQ&Aサイト

auユーザー同士で、気軽に「Q&A」のやりとりができる便利なauオリジナルサイトです。

電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。
周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

●こんな場所では、使用禁止!

- 自動車や原動機付自転車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。また、自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。

●使う場所や声の大きさに気をつけて!

- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

●周りの人への配慮も大切!

- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

S007でできること

▶P.113

電話をかける・受ける

着信履歴や発信履歴、アドレス帳の電話番号を利用して電話をかけることもできます。

▶P.103

連絡先をアドレス帳で管理する

最大1,000件の連絡先を登録できます。1件のアドレス帳には、複数の電話番号やEメールアドレスなどを登録できます。

▶P.133

メールを送る・受け取る

EメールやCメールを送受信できます。デコレーションメールや、デコレーションアニメといった、カラフルで楽しいメールも送受信できます。

▶P.180、▶P.226

インターネットを見る

EZwebでは、簡単にインターネットを楽しめます。PCサイトビューアーでは、パソコン向けのWEBサイトを快適に見ることができます。

▶P.263

写真を撮る

最大16M（4,640×3,480ドット）の静止画（フォト）を撮影できます。最大640×480ドットの動画（ムービー）も撮影できます。

▶P.279

音楽・ビデオ・本を楽しむ

着うたフル®や音楽CDなどの楽曲を聴くことができます。ビデオや電子書籍を再生して楽しむこともできます。

▶P.296

テレビを見る

テレビ（ワンセグ）を見ることができます。番組を録画することもできます。

▶P.195

ニュースをチェックする

テレビの速報テロップと同じタイミングで、速報ニュースをチェックできます。

▶P.207

ゲームで遊ぶ

本格的な3Dゲームから、お手軽なゲームまで、いろいろなジャンルのEZアプリのゲームをダウンロードして遊べます。

▶P.253

Wi-Fi WINを利用する

無線LANを利用して、EZwebやPCサイトビューアーなどで動画や大容量コンテンツを快適に楽しむことができます。

他にも便利な機能がいっぱい！

こんなときは…

映像や音を記録する

機能設定の変更

便利な機能を使う

もしものときに

目次

LISMOで音楽・ビデオ・本を楽しむ 279

テレビやラジオを楽しむ 295

データフォルダやmicroSDメモリカードを利用する 311

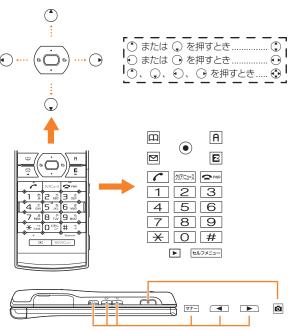
##

##

安全上のご注意／防水のご注意

本書の表記方法について

■掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化していますので、あらかじめご了承ください。

■項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、や でメニューやサブメニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどを選択して (OK／選択／設定／決定／確定)を押す操作を、[名称]と省略して表記しています。

例：発信メニューから「特番付加」を選択する場合

1 電話番号を入力する→ (発信) →[特番付加]

「特番付加」を で選択して (OK)を押す操作を表しています。

memo

◎本書では、キーや画面、アイコンは本体カラー「ウィンクピンク」のお買い上げ時の表示を例に説明していますが、実際のキーや画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。

◎画面最下行に表示された内容を ／ ／ を押して実行する場合、 (発信)のようにカッコ内に内容を表記します。

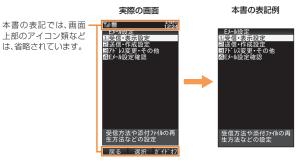
※ただし、 (OK)／ (選択)／ (設定)／ (決定)／ (確定)の場合は省略して のみ表記しています。

◎各機能のお買い上げ時の設定については、「機能リセット(M452)でリセットされる内容」(▶P.433)および「メモリリセット(M453)でリセットされる内容」(▶P.439)をご参照ください。

◎本書では「microSD™メモリカード(市販品)」および「microSDHC™メモリカード(市販品)」の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。

◎S007は、着うたフルプラス®に対応しています。本書では、区別する必要がない場合は、「着うたフル®」と「着うたフルプラス®」を総称して「着うたフル®」と表記します。

■ 掲載されている画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の上下を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

免責事項について

◎ 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎ 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。

◎ 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎ 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。

◎ 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障がいの原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

安全上のご注意

■ 安全にお使いいただくために必ずお読みください。

- この「安全上のご注意」にはS007を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容や物的損害(※3)の発生が想定される内容」を示しています。

※1重傷 ： 失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2傷害 ： 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3物的損害 ： 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

	行ってはいけない（禁止）内容を示しています。		水に濡らしてはいけない（禁止）内容を示しています。
	分解してはいけない（禁止）内容を示しています。		必ず実行していただく（強制）内容を示しています。
	濡れた手で扱ってはいけない（禁止）内容を示しています。		電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。

■S007本体、電池パック、充電用機器、au ICカード、周辺機器共通

⚠危険　必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

必ず専用の周辺機器をご使用ください。専用の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
S007専用および共通周辺機器：
- 電池パック（S0004UAA）
- 卓上ホルダ（S0007PUA）（別売）
- 外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（0201QVA）（別売）
- 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）
- 共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）
- AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）
- AC Adapter AO（0204PLA）（別売）
- AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）
- AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）
- AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）
- AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）
- AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）
- AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）
- AC Adapter WORLD OF ALICE（LS1P004A）（別売）
- AC Adapter KiiRoll（L01P005A）（別売）
- 共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）
- ポータブル充電器01（0201PDA）（別売）
- USBケーブルWIN（0201HVA）（別売）
- USBケーブルWIN02（0202HVA）（別売）
- USB充電ケーブル01（0201HAA）（別売）

共通ACアダプタ01（別売）および共通DCアダプタ01（別売）は、日本国内専用となります。海外でのご使用には必ず共通ACアダプタ02（別売）をご使用ください。
AC Adapter MIDORI、AO、SHIRO、MOMO、CHA、REST、RANGERS、CHARGY、WORLD OF ALICE、KiiRollは共通ACアダプタ02（別売）と共通の仕様です。

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にS007の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。（FeliCaロックを設定されている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。）

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

卓上ホルダ用接触端子やその他接続端子をショートさせないでください。また、卓上ホルダ用接触端子やその他接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災や故障の原因となる場合があります。

金属製のストラップやアクセサリーをご使用になる場合は、充電の際に卓上ホルダ（別売）や電池パックの端子、特に指定のACアダプタ（別売）の電源プラグなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直接日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりS007・車両などに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

S007は防水機能を有する機種ですが、万一、水などの液体がmicroSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバー、電池フタ、内フタなどからS007本体内部に入った場合には、使用をおやめください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。

卓上ホルダ用接触端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

S007が落下などによって破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

S007本体が濡れている状態で充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる故障・火災の原因となります。水濡れ時の充電による故障は、保証外となり、修理ができません。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

⚠注意　**必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

外部から電源が供給されている状態のS007本体・電池パック・指定の充電用機器（別売）に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。

コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

電池フタや内フタを外したまま使用しないでください。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

microSDメモリカードスロットに液体・金属体・燃えやすいものなど異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。microSDメモリカードを使用しないときは、microSDメモリカードスロットカバーをはめてください。

microSDメモリカードを爪ではじかないでください。microSDメモリカードが勢いよく飛び出して、事故や傷害の原因となる場合があります。

microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける可能性があります。また、端子付近の本体背面を強く押さないでください。端子が破損することがあります。

au ICカード挿入口に液体・金属体・燃えやすいものなど異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。通常は、電池パックおよび電池フタをはめた状態で使用・保管をしてください。

使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたら使用しないでください。異常が起きた場合、充電中であれば指定の充電用機器（別売）をコンセントまたはシガーライタソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。また、落下したり破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

■S007本体について

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください(電波OFFモードを含む)。オートパワーオン機能やアラーム機能など電源が自動的に入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源をお切りください。

高精度な電子機器の近くではS007の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例:心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

フォトライト(アシストライト)をご使用になる場合、人の目の前で発光させないでください。また、フォトライト(アシストライト)点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障がいを引き起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信をしないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けてフォトライト(アシストライト)を点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器や医用電気機器の近くで携帯電話を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。オートパワーオン機能やアラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定してある場合は、あらかじめ設定を解除してから電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に携帯電話の使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。

ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に医師と相談してください。

通話・メール・撮影・ゲーム・インターネット・テレビ(ワンセグ)や音楽を視聴するときは周囲の安全をご確認ください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

⚠注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

改造されたau電話は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
au電話は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク〒」がau電話本体の銘板シールに表示されております。
au電話本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたり、挟んだりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

外部接続端子、microSDメモリカードスロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災、感電、故障の原因となります。通常は、microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバーなどをはめた状態でご使用ください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

ステレオイヤホン（別売）やハンドストラップなどを持ってS007本体を振り回さないでください。傷害・事故や故障・破損の原因となります。また、傷んだハンドストラップは使用しないでください。

電池フタは所定の開けかた以外で開けないでください。指や爪を傷付けたり、破損の原因になります。

皮膚に異常を感じたときはすぐに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。
S007で使用している各部品の材質は次の通りです。

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース（ケースLCDリア、ネジカバーLCD、カバーヒンジフロント、カバーヒンジリア、カバーヒンジL、カバーヒンジR、カバーKEYフロントTOP、IFカバー、SDカバー、電池フタ、ボタンキー（サイドキー））	PC＋ABS樹脂	UV塗装処理
外装ケース（ケースKEYリア）	PC樹脂（ガラス入り）	UV塗装処理
外装ケース（ケースKEYフロント）	PC樹脂（ガラス入り）	不連続蒸着（錫）＋UV塗装処理
外装ケース（プレートカメラ）	PC樹脂	インモールド
外装ケース（ケースLCDリアTOP）	PC樹脂	光学薄膜＋UV塗装処理
外装ケース（ケースLCDフロント）	PC樹脂（ガラス入り）	表面処理なし
内フタ	PC樹脂＋シリコンゴム	表面処理なし
透明板（カメラ）	PMMA＋PC樹脂	AR処理
透明板（メインディスプレイ）	PMMA＋PC樹脂	AR処理
透明板（赤外線ポート）	PC樹脂	表面処理なし
透明板（サブディスプレイ）	PMMA＋PC樹脂	表面処理なし
バンパー	ウレタン樹脂	表面処理なし
ボタンキー（センターキー）	PC樹脂	アルミ蒸着＋UV塗装処理
ボタンキー（上下左右キー、ソフトキー、番号キー）	ウレタン樹脂	表面処理なし

ディスプレイを回転させるときは、本体を90度以上開いてから回転させてください。回転規制がかかっている角度で無理に回転させるとけがや破損の原因になります。

本体を開くとき、ディスプレイ部を回転させるときは、ヒンジ部（つなぎ目）やディスプレイとヒンジ部（つなぎ目）の間に指や物を挟まないようにご注意ください。傷害の原因となります。また、本体を閉じるときには指や物（ストラップなど）を挟まないようにご注意ください。LCD（液晶ディスプレイ）、レシーバーなどの破損の原因となります。

心臓の弱い方は着信バイブレータ（振動）や音量の大きさの設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

ステレオイヤホン（別売）をS007本体に接続し、ゲームや音楽再生、テレビ（ワンセグ）視聴などをする場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと事故の原因となります。

受話口やスピーカー、LCD（液晶ディスプレイ）の吸着物にご注意ください。これらの箇所には磁石を使用しているため、画鋲やピン、カッターの刃、ホチキスの針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口などに異物がないかを必ず確かめてください。

テレビ（ワンセグ）視聴中は、S007本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となります。

S007のBluetooth®機能は日本国内およびFCC／IC／CE規格に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。

無線LAN（Wi-Fi®）機能は日本国内でご使用ください。S007の無線LAN（Wi-Fi®）機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外で使用すると罰せられることがあります。

砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、ヒンジ部などからS007本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

■電池パックについて

Li-ion 00

（S007の電池パックは、リチウムイオン電池です。）
電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。
なお、リチウムイオン電池の取り扱いについては、本書または電池パック（S004UAA）（別売）の取扱説明書をご参照ください。

⚠危険　誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

電池パックの（＋）（－）をショートさせないでください。

電池パックをS007本体や充電用機器（別売）に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂・火災・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず、接続部を十分確認してから接続してください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶときや保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピン）などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

落としたり、踏み付けたり、破損や漏液した電池パックを使用しないでください。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。また、外装シールをはがさないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして、失明などの事故や発熱・発火・破裂の原因となります。

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を起こすおそれがあるのですぐに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるので、こすらずに水で洗った後すぐに医師の診断を受けてください。

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

漏液したり、異臭がするときはすぐに火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

電池パックは防水性能を有しておりません。電池パックを水や海水・ペットの尿などで濡らさないでください。電池パックが濡れると発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、すぐに電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。濡れた電池パックは使用や充電をしないでください。

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。

■充電用機器について

⚠警告　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）では日本国内家庭用AC100Vをご使用ください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）／AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）／AC Adapter AO（0204PLA）（別売）／AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）／AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）／AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）／AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）／AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）／AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）／AC Adapter WORLD OF ALICE（LS1P004A）（別売）／AC Adapter KiiRoll（L01P005A）（別売）はAC100VからAC240Vまで対応しておりますので、海外での充電も可能です。共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。

指定の充電用機器（別売）の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ指定の充電用機器（別売）やゆるんだコンセントまたはシガーライタソケットは使用しないでください。

指定の充電用機器（別売）の電源コードを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

卓上ホルダ用接触端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。

S007本体から電池パックを外した状態で指定の充電用機器（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

共通DCアダプタ01（別売）はヒューズを使用しています。ヒューズが切れた場合は必ず指定のヒューズ（定格250V　1A）と交換してください。発熱・発火の原因となります。（ヒューズの交換については、共通DCアダプタ01（別売）の取扱説明書をよくご確認ください。）

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

長時間使用しない場合は電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

お手入れをするときには、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れすると、感電やショートの原因となります。また、指定の充電用機器（別売）の電源プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

指定の充電用機器（別売）は防水性能を有しておりません。充電は水やペットの尿など液体がかからない場所で行ってください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障の原因となります。万一、充電中に液体がかかってしまった場合にはすぐに電源プラグを抜いてください。

⚠注意

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

風呂場など湿気の多い場所では絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。また、濡れた電池パックを充電しないでください。

共通DCアダプタ01（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

卓上ホルダ（別売）を自動車内で使用しないでください。落下、運転の妨げにより事故の原因となります。卓上ホルダ（別売）は室内の安定した場所での使用を前提とします。

充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。バイブレータ設定中は特にご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。S007が外れたり、火災や故障の原因となります。

指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

■au ICカードについて

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau ICカードを入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

⚠注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

au ICカードの取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。

au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。
指定品については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

au ICカードを分解、改造しないでください。
データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

au ICカードのIC（金属）部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

au ICカードを折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。

au ICカードを濡らさないでください。
故障の原因となります。

au ICカードのIC（金属）部分を傷付けないでください。
故障の原因となります。

au ICカードはほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。

au ICカード保管の際には、直射日光があたる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。

au ICカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んで窒息するなどして、傷害などの原因となります。

■ステレオイヤホン（別売）について

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自転車や自動車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、テレビ（ワンセグ）視聴に使用しないでください。安全性を損ない事故の原因となります。

⚠注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

ゲームや音楽再生、テレビ（ワンセグ）視聴などをする場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり長時間連続して使用したりすると難聴の原因となります。適度な音量であっても長時間の使用によっては難聴になるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

コードをS007本体に巻き付けて使用しないでください。感度が落ちて音声が途切れたり、雑音が入る場合があります。コード部を引っ張って抜かないようにしてください。また、コード部を持って本体を吊り上げないでください。端子が破損するおそれがあります。

接続端子にゴミが付着しないようにご注意ください。故障の原因となります。

接続端子のコネクタはS007本体の接続端子に対して平行に抜き差ししてください。

ステレオイヤホン(別売)などをS007本体に装着し音量を調節する場合は、少しずつ上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

取り扱いについて詳しくは、ステレオイヤホン(別売)の取扱説明書をご参照ください。

取扱上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ S007本体、電池パック、充電用機器、au ICカード共通

- S007は防水性能を有しておりますが、S007本体内部に浸水させたり、付属品、オプション品に水をかけたりしないでください。付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。
- S007は、microSDメモリカードスロットカバーや外部接続端子カバー、電池フタ、内フタをしっかり閉じた状態でIPX5(旧JIS保護等級5)相当、IPX7(旧JIS保護等級7)相当の防水性能を有しておりますが、完全防水というわけではありません。雨の中や水滴がついたままでの電池パックの取り付け／取り外しや、microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバー、電池フタ、内フタの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。また、付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。特に開いた状態、ディスプレイを回転させた状態でカバンの中に入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。(周囲温度5～35℃、湿度35～85%の範囲内でご使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 外部接続端子・卓上ホルダ用接触端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて外部接続端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
  また、ほこりなどが付着した場合には、軽く拭き取ってからご使用ください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 音声通話中やテレビ(ワンセグ)視聴中、EZweb接続中または充電中など、ご使用状況によってはS007本体が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。

■ S007本体について

- S007本体(電池パックを取り外した背面)に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のS007が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- 磁石やスピーカー、テレビなど磁力を有する機器に近付けると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- S007に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理・その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- S007に保存されたメールやダウンロードしたデータ(有料・無料は問わない)などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- S007はメインディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- S007で使用しているメインディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

- ポケットおよびかばんなどに収納するときは、メインディスプレイを内側にして閉じた状態で収納し、メインディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。また金属などの硬い部材がメインディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- S007本体開閉時やご使用中は、ヒンジ部（つなぎ目）や回転軸部に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりしてS007本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- 外部接続端子に外部機器を接続するときは、外部接続端子に対して外部機器のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバーを強く引っ張ると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、S007内部に水滴がつくことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- テレビ（ワンセグ）利用中は、S007が熱くなりますので、手や顔などで触れる場合はご注意ください。
- ディスプレイやキーの表面に爪や固いものなどを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。ガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- メインディスプレイやサブディスプレイ、キーのある面にシールなどを貼らないでください。S007本体を閉じたときにキーが押されるなどして誤動作したり、閉じた状態でのキー操作ができにくくなることがあります。また、S007本体が損傷するおそれがあります。
- 電池フタの内フタ裏に貼ってあるシールは、はがさないでください。シールをはがすと、FeliCaの読み書きができなくなる場合があります。
- フォト撮影でモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影、テレビ（ワンセグ）、EZwebを繰り返し長時間連続作動させた場合、S007本体の一部が温かくなり長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 撮影などしたフォトやムービーデータ、着信メロディなどの音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- このS007は、盗難・紛失時の不正利用防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられております。ご利用になる方が変更される場合には、新しくご利用になる方が、このau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。
- S007は不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 自動車などの運転中に使用しないでください。ハンズフリーキットを使用した通話以外の機能（メール、カメラなど）の使用は交通事故の原因となり、法律で禁止されています。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央に当たるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 送話口をおおっても、相手の方には声が伝わりますのでご注意ください。
- ハンズフリー通話をご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。
- 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となることがあります。
- 明るさセンサを指でふさいだり、明るさセンサの上にシールなどを貼ると、「ディスプレイ照明（M321）」の「明るさ設定」を「自動調節モード」にした場合や、「キー照明（M322）」を「ON」にしても、周囲の明暗に明るさセンサが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった自動車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では電池パックの容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。

- 長期間使用しない場合には、S007本体から外し、高温多湿を避けて保管してください。
- 初めてお使いのときや長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。(充電中、電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありません。)
- 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 不要な電池パックは一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- 電池パックは、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。また、電源プラグ部分は充電用機器(別売)に収納してください。
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードを電源プラグや卓上ホルダ(別売)に巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。

■au ICカードについて

- au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。また、解約などを行って不要になったau ICカードはauショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- au ICカードの取り付け、取り外しでは、IC(金属)部分に触れないようにご注意ください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードのIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- au ICカードにラベルなどを貼り付けないでください。
- 使用中、au ICカードが温かくなることがありますが異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- au ICカード以外のカードをS007に挿入しないでください。au ICカード以外のカードをS007に挿入して使用することはできません。

■カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- S007の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ(以下「データ」といいます。)が変化または消失することがあり、この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときには、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますのでご注意ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合など著作権法での別段の定めがある場合を除き、著作権者などの許諾を得ることなく使用することはできません。なお、実演・興行および展示物などは、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。
- S007のカメラ機能を利用して、撮影が許されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはおやめください。
- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

■著作権・肖像権について

- お客様がS007で撮影・録音したデータの複製・改変・編集などをする場合、個人で楽しむなどの他は、著作権上、権利者に無断でデータを使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像データや音楽データなどを転送することはできません。

- 本製品は、MPEG LA, LLC社とのMPEG-4およびAVC特許ライセンス契約に基づき、お客様個人による非営利目的を条件に下記使用が許可されています。
  - MPEG-4およびAVC規格に準拠して映像（以下、MPEG-4映像およびAVC映像）を録画すること
  - 個人による非営利目的で録画されたMPEG-4映像およびAVC映像を再生すること
  - MPEG LA, LLC社よりライセンスを許諾されている提供者から得たMPEG-4映像およびAVC映像を再生すること

  上記以外で使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLC社にお問い合わせください。（http://www.mpegla.com参照）
- 撮影したフォトなどをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ microSDメモリカードについて

- 指定品以外のmicroSDメモリカードを使用した場合、データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- microSDメモリカードをS007に挿入していないときは、microSDメモリカードに関する操作はできません。
- S007のmicroSDメモリカードスロットには、microSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。
- microSDメモリカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとmicroSDメモリカードを利用することができません。
- microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける可能性があります。
- microSDメモリカードの端子面に手や金属で触れたり、水に濡らしたり、汚したりしないでください。
- microSDメモリカードを曲げたり、折ったり、重いものを載せたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- microSDメモリカードによっては初期化しないと使えないものがあります。S007で初期化してからご使用ください（▶P.333）。
- 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 静電気や電気的ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
- データの読み込み中、書き込み中には振動や衝撃を与えたり、microSDメモリカードを引き抜いたり、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。データの消失や故障の原因となります。
- 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- microSDメモリカードにラベルなどを貼り付けないでください。
- microSDメモリカードに保存したデータは、別のmicroSDメモリカードやパソコンなどにもコピーしてバックアップしておくことをおすすめします。
- microSDメモリカードを破棄する場合、保存内容が流出するおそれがありますので、保存内容を削除するだけでなく、物理的に破壊したうえで処分することをおすすめします。microSDメモリカードの保存内容についてはお客様の責任において管理してください。
- S007の電池残量が少ない場合は、microSDメモリカードに保存中に電源が切れ、正常に保存などができなくなる場合があります。データが破損・消失することがありますので、電池残量が十分なときにご利用になることをおすすめします。

■ 音楽／テレビ（ワンセグ）／ラジオ機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽やラジオ、テレビ（ワンセグ）を視聴しないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホン（別売）からの音漏れにご注意ください。

■ 電池残量ピクトについて

- S007は、設定により電池残量がパーセントで表示されます。この表示は概算によるものです。S007の電源ON／OFF操作により、パーセント表示が変動することがあります。あくまでも目安としてお使いください。10%以下の表示になった場合は、早めに充電してください。

● 電池残量の表示は、外部の熱や湿度などお使いの状況によって誤差が生じ大きく変動することがあります。そのため、表示される数値が短時間で20%程度変化することがありますが、故障ではありません。その場合、急に0%の表示になったために警告音が鳴ってしまうことがありますのでご注意ください。

● 次のような場合には、電池残量表示の誤差が一時的に大きくなる可能性がありますが、故障ではありません。
- 使用頻度の高い、古い電池パックに取り替えた
- 新しい電池パックと古い電池パックを交互に使用した
- 長期間使用しなかった電池パックを使用した
- S007本体との温度差が大きい状態で使用した

特に、2個以上の電池パックを取り替えながら使用した場合は、電池残量を表示する精度が極端に低くなるおそれがあります。

周辺機器のご紹介

- 電池パック(S004UAA)
- 卓上ホルダ(S007PUA)(別売)
- 共通ACアダプタ01(0202PQA)(別売)
- 共通ACアダプタ02(0203PQA)(別売)
- 共通ACアダプタ02と共通の仕様のACアダプタ(別売)
- 共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)
- ポータブル充電器01(0201PDA)(別売)
- auキャリングケースFブラック(0105FCA)(別売)
- USBケーブルWIN(0201HVA)(別売)
- USBケーブルWIN02(0202HVA)(別売)
- USB充電ケーブル01(0201HAA)(別売)
- 平型スイッチ付イヤホンマイク(0201QLA)(別売)
- 平型ステレオイヤホンマイク(0201QMA)(別売)
- 外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(0201QVA)(別売)
- cdmaOne簡易アンテナD(0201ANA)(別売)
- 簡易アンテナE(0202ANA)(別売)

<S007の記録内容の控え作成のお願い>

● ご自分でS007に登録された内容や、外部からS007に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※1をお取りください。
S007のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。

※1 控え作成の手段
- アドレス帳や、着信メロディなどの音楽データ、撮影したフォトやムービーなど、重要なデータはmicroSDメモリカードに保存しておいてください。または、Eメールに添付して送信したり、LISMO Portを利用することで、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

お知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

防水のご注意

S007はmicroSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバー、電池フタ、内フタが完全に装着された状態でIPX5(旧JIS保護等級5)※1相当、IPX7(旧JIS保護等級7)※2相当の防水性能を有しております(当社試験方法による)。
具体的には、雨(1時間の雨量が20mm未満)の中、傘をささずに濡れた手で持って通話したり、お風呂やキッチンなど水がある場所でもお使いいただけます。
正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての重要事項」「快適にお使いいただくために」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。
※2 IPX7相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mの水槽に静かにS007を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。

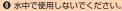
利用シーンは、上記条件で確認しており、実際の使用時、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての重要事項

❶ microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバーをしっかり閉じ、電池フタおよび内フタは完全に装着した状態にしてください。
- 完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 手やS007が濡れている状態でのmicroSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバー、電池フタ、内フタの開閉は絶対にしないでください。

microSDメモリカードスロットカバー／外部接続端子カバーの閉じかた

カバーのヒンジを収納してから外部接続端子カバー①、microSDメモリカードスロットカバー②のカバー全体を指の腹で押し込んでください。
その後に③の矢印の方向になぞり、カバーが浮いていることのないように確実に閉じてください。

❷ 石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。
❸ 海水、プール、温泉の中に浸けないでください。
❹ 常温(5℃～35℃)の真水・水道水以外の液体(アルコール・ジュースなど)に浸けないでください。
❺ 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、ヒンジ部などからS007本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
❻ 水中で使用しないでください。
❼ お風呂、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。

石けん／洗剤／入浴剤

海水

温泉

砂／泥

快適にお使いいただくために

・水濡れ後はS007本体のすき間に水がたまっている場合があります。よく振って水を抜いてください。特にヒンジ部と電池フタおよびキー部内の水を抜いてください。(水がたまったまま持ち運ぶと、水が漏れて衣服やかばんの中などを濡らすおそれがあります。また、濡れたままですと、音量が小さくなる場合があります。)
・水抜き後も、内部は濡れています。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、衣服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
・送話口、受話口に水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなる場合は水抜きを行ってください。

■利用シーン別注意事項

『雨の中』:雨の中、傘をささずに濡れた手で持って通話できます。
・雨とは、「やや強い雨」の場合。(1時間の雨量が20mm未満まで)
・雨がかかっている最中、S007に水滴がついているとき、または手が濡れている状態でのmicroSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバー、電池フタ、内フタの開閉は絶対にしないでください。

『シャワー』:シャワーを浴びた濡れた手で持って通話できます。
・耐水圧設計ではないので高い水圧が直接かかるようなご使用はしないでください。

『洗う』:やや弱めの水流(6リットル/分未満)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃~35℃)の水道水で洗えます。
・耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
・洗うときは電池フタ、内フタをしっかり閉じた状態で、microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
・洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
・石けん・洗剤などの水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。

『お風呂』:お風呂で使用できます。濡れた手で通話できますが、湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
・お風呂場での長時間のご使用はおやめください。防湿仕様ではありません。
・温泉や石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。また、水中で使用しないでください。故障の原因となります。
・ご使用する場所によっては、電波の入りが悪くなることがあります。
・急激な温度変化は、結露の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などにS007を持ち込むときは、S007本体が常温になってから持ち込んでください。
・ディスプレイの内側に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。
・高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
・卓上ホルダ(別売)をお風呂場へ持ち込まないでください。
・テレビ(ワンセグ)を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。
・周囲温度5℃~40℃(ただし36℃~40℃はお風呂場などでの一時的利用に限る)、湿度35%~90%の範囲内で使用してください。

『キッチン』:キッチンなど水を使う場所でも使用できます。
・石けん、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。
・熱湯に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。
・コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になる場所に置かないでください。
・テレビ(ワンセグ)を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。

『プールサイド』
・テレビ(ワンセグ)を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。
・プールの水に浸けたり落下させたりしないでください。
・水中で使用しないでください。故障の原因となります。
・プールの水がかかった場合、やや弱めの水流(6リットル/分未満)で常温(5℃~35℃)の水道水で洗い流してください。
・洗うときは電池フタ、内フタをしっかり閉じた状態で、microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジは使用せず手で洗ってください。

■共通注意事項

- **microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバー、電池フタ、内フタについて**

  microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバーはしっかりと閉じ、電池フタ、内フタは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
  microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバーを開閉したり、電池フタ、内フタを取り外し、取り付ける際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。カバーを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
  microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバー、電池フタ、内フタに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。これらのときは、お近くのauショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

- **海水／洗剤などが付着した場合**

  万一、水以外（海水・アルコール・ジュースなど）が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
  やや弱めの水流（6リットル／分未満）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。
  汚れた場合、ブラシなどは使用せず、電池フタ、内フタ、microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。

- **水に濡れた後は**

  水濡れ後は水抜きをし、内フタを外さないで、S007本体、内フタ周辺と電池フタを乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
  寒冷地ではS007本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。（本製品は、結露に関しては特別な対策を実施しておりません。）
  S007に水滴が付着したまま放置しないでください。電池フタやヒンジ部は水分が入り込む構造になっていますが、入り込んだ水分はS007を振るなどして払い落としてください。（このとき、周囲に注意し、S007を振り落とさないよう十分ご注意ください。）残った水分は乾いた清潔な布で速やかに拭き取ってください。拭き取れなかった水分や隙間にたまった水分が衣服やかばんを濡らす場合がありますのでご注意ください。
  また、送受話口、スピーカーに水滴を残さないでください。通話不良となるおそれがあります。

- **ゴムパッキンについて**

  microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバー周囲のゴムパッキン、内フタのゴムパッキンは、防水性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。

  microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバー、内フタを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
  常温（5℃～35℃）の真水・水道水以外の液体（温水や海水、洗剤、薬品、汗など）が付着すると防水性能を維持できなくなる場合があります。
  microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバー、内フタの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。S007本体が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付くおそれがあり、浸水の原因となります。
  防水性能を維持するため、microSDメモリカードスロットカバー部、外部接続端子カバー部のゴムパッキンと内フタは、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。ゴムパッキン、内フタの交換については、お近くのauショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

- **充電について**

  S007本体が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
  付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。

- **防水性能について**

  耐水圧設計ではありませんので、高い水圧がかかる場所（蛇口・シャワーなど）でのご使用や、水中に長時間沈めることはおやめください。また、規定以上の強い水流（6リットル／分以上の水流：例えば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流）を直接当てないでください。S007はIPX5（旧JIS保護等級5）相当の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
  S007は水に浮きません。

- **耐熱性について**
  熱湯・サウナ・熱風（ドライヤーなど）は使用しないでください。S007は耐熱設計ではありません。
- **衝撃について**
  S007は耐衝撃性能を有しておりません。落下させたり、衝撃を与えないでください。また、受話口、送話口、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。S007本体が破損・変形するおそれがあり、浸水の原因となります。

■水に濡れたときの水抜きについて

S007を水に濡らした場合、非耐水エリアがありますので、そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。下記手順で水抜きを行ってください。

❶ S007本体に付着した水分を乾いたタオル・布などでよく拭き取ってください。

❷ S007をしっかり持ち、図のように矢印の方向に各20回位振ってください。
※ S007を振るときは、周囲の安全を確認し、落とさないようにしっかり握ってください。

❸ サイドキーをタオル・布などでおおい、各キーを2〜3回押します。

❹ S007内部より出てきた水分を乾いた布などで拭き取ってください。
※ 特に受話口部、送話口部、スピーカー部は水が抜けにくいため、布などに押し付けるように下向きにして拭き取ってください。

❺ 電池フタを取り外して、内フタ周辺と電池フタ裏面の水滴を拭き取ってください。拭き取った後に電池フタを取り付けてください。
※ 内フタが濡れている状態では内フタを絶対に開けないでください。

❻ 乾いたタオル・布などを下に敷き、2〜3時間程度常温で放置して乾燥させてください。
※ 乾燥が不十分の場合、音が聞こえにくくなります。十分に放置して乾燥させてからご使用ください。

■充電のときは

付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- S007が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- S007が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、卓上ホルダ（別売）に差し込んだり、microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバーを開いたりしてください。
- microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバーを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとカバーを閉じてください。microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバーからの浸水を防ぐため、卓上ホルダ（別売）を使用して充電することをおすすめします。
- 濡れた手で指定の充電用機器（別売）、卓上ホルダ（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）、卓上ホルダ（別売）は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災・感電の原因となります。

ご利用いただく各種暗証番号について

S007をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。

ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	② お客さまセンター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合
	③ Eメールの「その他の設定」から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● ロックNo.

使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234

● PINコード

使用例	第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

● EZパスワード

使用例	EZwebの有料コンテンツを契約・解除する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● プレミアムEZパスワード

使用例	① まとめてau支払いを利用したEZweb有料コンテンツを契約・解除する場合
	② まとめてau支払いを利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● ナビパスワード

使用例	① 安心ナビの起動
	② いつでも位置確認、au電話からの登録依頼の許可
初期値	安心ナビの初回起動時に設定(4桁)

● 認証パスワード

使用例	赤外線通信でデータを選択送受信／全件送受信する場合
初期値	通信相手と取り決めた任意の4桁の番号

● パスキー

使用例	Bluetooth®通信で接続相手を登録する場合
初期値	通信相手と取り決めた任意の1～8桁の番号

memo

◎ティーンズモード中に「ロックNo.変更(M44)」でロックNo.を変更すると、ティーンズモード中にのみ使用できるロックNo.を変更できます。詳しくは、「ティーンズモードのロックNo.と通常モードのロックNo.について」(▶P.412)をご参照ください。

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、S007には次のような機能が用意されています。

機能	設定方法
「FeliCaロック(M412)」	設定方法は、「FeliCaロックをかける(M412)」(▶P.223)をご参照ください。
「アドレス帳ロック(M413)」	設定方法は、「アドレス帳の操作を制限する(M413)」(▶P.396)をご参照ください。
「遠隔ロック(M414)」	設定方法は、「遠隔ロックを設定する(M414)」(▶P.396)をご参照ください。
「開閉ロック(M415)」	設定方法は、「本体を閉じたときにS007をロックする(M415)」(▶P.398)をご参照ください。
「シークレット(M428)」	設定方法は、「シークレット情報を表示するかどうかを設定する(M428)」(▶P.398)をご参照ください。
データフォルダの「プライベート」フォルダ	詳しくは、「プライベートフォルダについて」(▶P.316)をご参照ください。

PINコードについて

au ICカードには、PIN1コード、セキュリティPINコード、署名PINコードの3つのPINコードがあります。PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

■PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、PIN1コードを変更したり、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます。（▶P.400「PINコードを設定する（M47）」）

- お買い上げ時のPIN1コードは「入力不要」に設定されていますが、「入力要否設定（M472）」で「入力必要」に変更できます。なお、入力要否を設定する場合にもPIN1コードの入力が必要です。
- お買い上げ時のPIN1コードは「1234」に設定されていますが、「PINコード変更（M471）」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。

■セキュリティPINコード

EZweb、EZアプリの利用において、データの盗聴や改ざん、なりすましを防ぐために電子証明書（au証明書など）を送出する必要がある場合があります。これらの証明書をダウンロード／更新／送出する際に、セキュリティPINコードの入力を必要にすることができます。
（▶P.400「PINコードを設定する（M47）」）

- お買い上げ時のセキュリティPINコードは「入力不要」に設定されていますが、「入力要否設定（M472）」で「入力必要」に変更できます。なお、入力要否を設定する場合にもセキュリティPINコードの入力が必要です。
- お買い上げ時のセキュリティPINコードは「1234」に設定されていますが、「PINコード変更（M471）」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。

■署名PINコード

デジタル署名が必要な場合に署名PINコードを利用します。

- 署名PINコードは証明書によって異なりますが、「PINコード変更（M471）」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。（▶P.400「PINコードを設定する（M47）」）
- 署名PINコードの初期設定値については、署名用証明書発行元へお問い合わせください。

■PINロック解除コード（PIN1コード／セキュリティPINコード共通）

PIN1コード／セキュリティPINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、「PINコード変更（M471）」で新しくPIN1コードまたはセキュリティPINコードを設定してください。（▶P.400「PINコードを設定する（M47）」）
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

■PINロック解除コード（署名PINコード用）

署名PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コード（署名PINコード用）を入力した場合は、「PINコード変更（M471）」で新しく署名PINコードを設定してください。（▶P.400「PINコードを設定する（M47）」）
- PINロック解除コードを10回連続で間違えると、デジタル署名ができなくなります。その場合は、署名用証明書の発行元へお問い合わせください。
- PINロック解除コードは、証明書によって異なります。

memo

◎「PIN1コード」「セキュリティPINコード」「署名PINコード」は「リセット(M45)」(▶P.400)を行ってもリセットされません。

Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能をご使用の場合のお願い

周波数帯について

S007のBluetooth®機能および無線LAN機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

- **Bluetooth®機能:2.4FH2**
  変調方式としてFH-SS変調方式を採用しています。与干渉距離は約20m以下です。

- **無線LAN機能:2.4DS4/OF4**
  変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
  2.4GHz全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

Bluetooth®についてのお願い

- S007のBluetooth®機能は日本国内およびFCC/IC/CE規格に準拠し、認定を取得しています。一部の国/地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

■Bluetooth®ご使用上の注意

S007のBluetooth®機能の使用周波数帯は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. S007を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、S007と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにS007の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

無線LAN(Wi-Fi®)についてのお願い

- 無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内でご使用ください。S007の無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外で使用すると罰せられることがあります。
- 電気製品、AV･OA機器などの電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。)
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数のアクセスポイント(無線LAN親機)が存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

■無線LANご使用上の注意

S007の無線LAN機能の使用周波数帯は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業･科学･医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. S007を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、S007と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにS007の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

■Wi-Fi WIN通信時のパケット通信料について

Wi-Fi WIN経由での通信時は、パケット通信料がかかりません。(Wi-Fi WIN接続時には、画面上部にが表示され、通信時はが点滅します。)ただし、以下のような場合はパケット通信料がかかりますのでご注意ください。

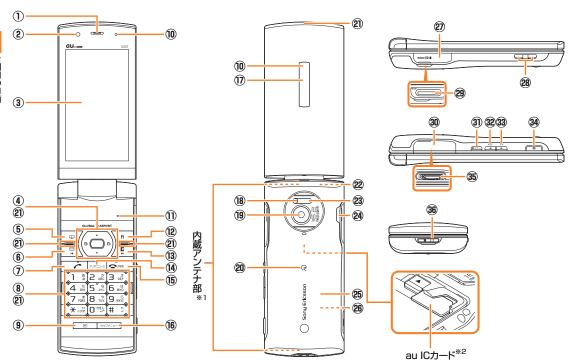
- Wi-Fiエリア外で通信した場合(CDMA 1X WIN経由で接続します。)
- Wi-Fiエリア内でCDMA 1X WINのネットワークを利用した場合

Bluetooth®とWi-Fi WINの併用について

Bluetooth®使用中は、Wi-Fi WINメニューの「自動接続設定」が「自動(省電力)」または「自動」の状態でもアクセスポイントに自動で接続できません。また、Bluetooth®機器と接続後、手動でWi-Fi接続すると一瞬音が途切れます。そのためBluetooth®とWi-Fi WINを同時に使用する場合は、Wi-Fi接続後にBluetooth®機器を接続してください。

◎ 本製品はすべてのBluetooth®、無線LAN対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®、無線LAN対応機器との動作を保証するものではありません。
◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®、無線LANの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®、無線LANによるデータ通信を行う際はご注意ください。
◎ 無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときには、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
◎ Bluetooth®、無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や、音声の途切れや中断、ネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LANのいずれかの使用を中止してください。

ご利用の準備をする

各部の名称と機能

※1 通話時、EZweb利用時、PCサイトビューアー利用時、Bluetooth®機能利用時、Wi-Fi WIN利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。
※2 au ICカードの取り扱いについては、「au ICカードについて」（▶P.73）をご参照ください。

① **受話口(レシーバー)**
通話中の相手の方の声、簡易留守メモの再生音などがここから聞こえます。

② **明るさセンサ**
「ディスプレイ照明(M321)」の「明るさ設定」で「自動調節モード」設定時や「キー照明(M322)」で「ON」設定時に明るさを感知します。明るさセンサをふさぐと画面が暗くなりますので、明るさセンサを指などでふさがないようご注意ください。

③ **ディスプレイ**

④ **クロスコントローラー**
センターキー
待受画面で押すと、メニューを呼び出します。
着信履歴/左キー　発信履歴/右キー
上キー　下キー

⑤ **アドレス帳キー**
待受画面で押すと、アドレス帳を呼び出します。

⑥ **メールキー**
待受画面で押すと、Eメールメニューを呼び出します。

⑦ **発信キー**
待受画面で1秒以上長押しすると、フェイク着信を起動します。

⑧ **0～9、*、# 番号キー**
待受画面で 7 を1秒以上長押しすると、イルミネーションの点灯を確認できます(デモモード)。

⑨ **カスタマイズキー**
カスタマイズキー設定(M58)で割り当てた機能を起動します。お買い上げ時はフォトビューアーを起動します。

⑩ **着信ランプ/充電ランプ**
着信時、メール受信時、アラーム時などには設定内容に従って点灯、点滅します。充電中にはランプが赤く点灯します。

⑪ **送話口(マイク)**
通話中の相手にこちらの声を伝えます。また、動画などの音声を録音するときにも使用します。
通話中やムービー録画中は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。

⑫ **アプリキー**
待受画面で押すと、アプリメニューを呼び出します。

⑬ **EZキー**
待受画面で押すと、EZwebメニューを呼び出します。

⑭ **クリア/ニュースキー**
待受画面で押すと、EZニュースEXを起動します。

⑮ **電源/終了キー**
電源ON/OFFに使用します。操作中は通話や各機能を終了します。

⑯ **セルフメニューキー**
セルフメニューを呼び出します。

⑰ **サブディスプレイ**

⑱ **フォトライト(アシストライト)**
撮影時にフォトライトを点灯させ、撮影対象を明るくします。アシストライトとしても利用できます。

⑲ **カメラ(レンズ部)**

⑳ **FeliCaマーク**
おサイフケータイ®利用時にこのマークをリーダー/ライターにかざしてください。

㉑ **イルミネーション点灯部**
着信時、メール送受信時、キー操作時など設定内容に従って点灯します。

㉒ **TV内蔵アンテナ部**

㉓ **赤外線ポート**
赤外線通信中、データの送受信を行います。

㉔ **スピーカー**
着信音やアラーム音などが聞こえます。

㉕ **電池フタ/内フタ**

㉖ **電池パック**

㉗ **microSDメモリカードスロットカバー**

㉘ **卓上ホルダ用接触端子**

卓上ホルダ(別売)を使用して充電するときの端子です。

㉙ **microSDメモリカードスロット**

㉚ **外部接続端子カバー**

㉛ マナー **マナーキー**

待受画面で押すと、マナーモードメニューを呼び出します。待受画面で1秒以上長押しすると、マナーモードを設定/解除します。

㉜ ◀ **サイド上キー/アシストライトキー**

待受画面で1秒以上長押しすると、アシストライトを点灯します。EZwebでブラウジング中は、ページスクロールします。

㉝ ▶ **サイド下キー/TVキー**

待受画面で1秒以上長押しすると、au Media Tunerを起動します。EZwebでブラウジング中は、ページスクロールします。

㉞ 📷 **カメラキー**

待受画面で1秒以上長押しすると、カメラを起動します。

㉟ **外部接続端子**

指定のACアダプタ(別売)、USBケーブルWIN(別売)、USBケーブルWIN02(別売)、USB充電ケーブル01(別売)、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)などの接続に使用します。

㊱ **ハンドストラップ取付口**

S007のスタイル

S007はディスプレイ部分を内側にして本体を開くケータイスタイルの他に、メディアスタイルと自分撮りスタイルの3つのスタイルでお使いいただけます。

メディアスタイル/自分撮りスタイルにする

1 S007をケータイスタイルで開き、右回りに180度回転させる

■ **メディアスタイル**

ディスプレイを閉じると
メディアスタイルになります。

■ **自分撮りスタイル**

レンズ部を自分に向けると、
自分撮りスタイルになります。

memo

◎S007には回転規制機能を搭載しています。ディスプレイを回転させるときは90度以上開いて右回転させてください。無理に力を加えると、故障の原因となります。
◎外圧や落下などによるディスプレイの傷や破損の原因となりますので、S007をポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、ディスプレイを内側にして閉じた状態で収納してください。
◎スタイルを変更するときは、指などをはさまないようご注意ください。
◎メディアスタイルでの操作については、「メディアスタイルでのサイドキーの操作」(▶P.90)をご参照ください。
◎ケータイスタイルで通話中にメディアスタイルに変更すると、通話は切れます。
◎本書ではスタイルを明記していない場合は、ケータイスタイルでの操作手順を説明しています。
◎お買い上げ時には、待受画面でメディアスタイルにするとカメラが起動します。カメラを起動しないようにするには、待受画面で◉→[ツール]→[メディアスタイル起動]→[OFF]と操作してください。

電話をかけるまでの準備をする

準備1. 電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや電池残量が少なくなったら充電してご使用ください。

■ ご利用可能時間

連続待受時間	Wi-Fi WIN ON時:約190時間
	Wi-Fi WIN OFF時:約260時間
連続通話時間	約220分

※日本国内でご利用の場合の時間です。海外でご利用の場合の時間については、「主な仕様」(▶P.441)をご参照ください。

memo

◎Wi-Fi WINでアクセスポイントを登録後、「自動接続設定」(▶P.261)を「自動(省電力)」または「自動」にしているとアクセスポイントを検索したり、アクセスポイントに接続するため、連続待受時間が短くなります。
※アクセスポイントが登録されていない場合は、「自動接続設定」が「自動(省電力)」または「自動」に設定されていても、アクセスポイントの検索を行わないため、連続待受時間はWi-Fi WINの自動接続設定「手動」時の場合と同じになります。
◎充電中、S007本体と電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。
◎電池パックは、「安全上のご注意」(▶P.43)をよくお読みになってお取り扱いください。
◎次のような場合は充電時間は長くなります。
・S007の電源を入れたままでの充電
・テレビ(ワンセグ)放送を見ながらの充電
◎指定の充電用機器(別売)を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電/放電を繰り返す場合があります。電池の持ちが悪くなりますので、電池残量が ▮ や 10 になりましたら充電することをおすすめします。
◎S007の充電ランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
◎共通ACアダプタ01(別売)では日本国内家庭用AC100Vをご使用ください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用して充電しないでください。
共通ACアダプタ02(別売)はAC100VからAC240Vまで対応しています。海外での充電には必ず共通ACアダプタ02(別売)をご使用ください。
◎卓上ホルダ用接触端子は、ときどき乾いた綿棒などで、卓上ホルダ用接触端子が変形しないように注意して掃除してください。汚れていると正常に充電されない場合があります。
◎外部接続端子カバーは、充電後しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
◎連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる移動状態と静止状態の組み合わせによるそれぞれの平均的な利用可能時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、次のような場合には、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。
・「圏外」が表示される場所での使用が多い場合
・メール機能・EZweb機能・EZアプリ機能・Wi-Fi WIN機能・カメラ機能・LISMO機能・au Media Tuner機能などの使用
・待受画面を常に表示している状態

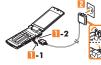
◎「充電中表示(M323)」を設定している場合やテレビ(ワンセグ)の視聴･録画など電池を消費する機能をご使用中の充電は、充電ランプが消灯して充電完了後も満充電ではない場合があります。

■指定のACアダプタ(別売)を直接S007に接続して充電する

別途、指定のACアダプタ(別売)が必要です。指定のACアダプタ(別売)については、「周辺機器のご紹介」(▶P.420)をご参照ください。(お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。ご了承ください。)

充電時間は約140分です

1 S007に指定のACアダプタ(別売)を接続する

外部接続端子カバー(1-1)を開け、コネクタ先端の形状を確認し、平行に差し込みます(1-2)。

2 AC100Vコンセントに差し込む

S007の充電ランプが赤色に点灯し、充電開始音が鳴り、(充電ピクト)が表示されます。
充電が完了すると、充電完了音が鳴り充電ランプが消灯します。

3 充電が終わったら、コネクタの両側面にある取り外しボタンを押しながらまっすぐ引き抜く

4 S007の外部接続端子カバーを閉じる

5 指定のACアダプタ(別売)の電源プラグをコンセントから抜く

準備2. 電源を入れる／切る

1 **(1秒以上長押し)**

「Now Loading」と表示された後、しばらくすると「ウェイクアップトーン(M238)」が鳴り、待受状態になります。
電源を切るときは、待受画面で を1秒以上長押ししてください。

memo

◎電源がONになったときにau ICカードを読み込むため、待受画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。この間、キーが効かなくなることがありますが故障ではありません。
◎複数の機能を同時に使用しているときは を1秒以上長押しすると、各機能を終了して待受画面を表示します。もう一度 を1秒以上長押しして電源をお切りください。

準備3. 画面状態を確認する

画面に、電波の強さと電池残量の目安が表示され、正常に使用できます。

電波の強さ　電池残量

memo

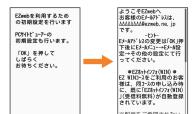
◎海外では、地域によっては電波状態の良い場所でもご利用になれない場合があります。
◎電池残量ピクトの表示方法を設定で変更できます。(▶P.381「電池残量の表示方法を設定する」)

準備4. Eメール･EZwebの初期設定を行う

Eメール、EZwebは、ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

1 待受画面で ✉ ／ Ⓔ ／ Ⓐ ／ クリア/ニュース → ◉

初期設定のためサーバに接続します。しばらくお待ちください。

 ◉

初期設定が必要なサービス

- Eメール(▶P.134)
- EZムービー(▶P.183)
- EZニュースEX(▶P.195)
- EZアプリ(▶P.207)
- おサイフケータイ®(▶P.220)
- 待ちうた(▶P.246)
- LISMO(▶P.280)
- EZ･FM(▶P.308)
- EZweb(▶P.180)
- EZチャンネルプラス(▶P.191)
- EZナビ(▶P.198)
- Karada Manager(▶P.215)
- PCサイトビューアー(▶P.226)
- Wi-Fi WIN(▶P.254)
- au Media Tuner(▶P.296)

◎お買い上げ時に、待受画面で ✉ ／ Ⓔ ／ Ⓐ ／ クリア/ニュース を押した場合、または上記のサービスをご利用になる場合には、EZwebの初期設定の開始または初期設定を促すメッセージが表示されることがあります。

◎初期設定は、「エリア設定」を「日本」に設定し、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。

◎時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒〜3分程度かかります。「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。

画面にこんな表示が出たら

■「圏外」が表示された場合

サービスエリア外か電波の弱い場所にいるため、ご利用になれません。
「圏外」が消える所まで移動してください。

■「充電してください」が表示された場合

電池残量がほとんどないときに表示されます。充電するか、電源を切った上で充電された電池パックと交換してください。

■「電話が規制されています」が表示された場合

回線が非常に混みあっているなどで、電話がかかりにくくなっています。
しばらくたってからおかけ直しください。

■「FeliCaロック」が表示された場合

「FeliCaロック(M412)」が設定されているためおサイフケータイ®はご利用になれません。
FeliCaロックを解除してください。

■「au ICカード(UIM)エラー」が表示された場合

- 「カードを挿入してください」と表示されているときは、お客様のau ICカードが挿入されていません。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。
- 「カードが異なるためご利用できません(0051)」または「このカードではご利用できません(XXXX)」と表示されているときは、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

- au ICカード以外のカードを挿入して本製品を使用することはできません。

■「au ICカード(UIM)アクセスエラーが発生しました」が表示された場合

- 落下などの衝撃が加わると、表示される場合がありますが、故障ではありません。
- ◉を押すと、S007の電源が自動的にOFFになります。
- 繰り返し「au ICカード(UIM)アクセスエラーが発生しました」と表示された場合は、正しくau ICカードが取り付けられているかどうかご確認ください。
  au ICカードの取り付けかたについては、「au ICカードを取り付ける」(▶P.74)をご参照ください。

時刻が表示されなくなったら

S007本体の時刻は、基地局から通知される時刻に同期させて、正確な時刻を表示しています。
圏外であったり、「電波OFFモード(M566)」が「ON」に設定されている場合は、電波によって時刻を取得できないため、日付、曜日、時刻の代わりに一時的に「－」(ハイフン)が表示されることがあります。電波が届く場所に移動し、「電波OFFモード(M566)」を「OFF」に設定すると、基地局から時刻が取得されて、正しい時刻が表示されます。
また、「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は、「自動時刻補正(M541)」は「手動設定」に変更されます。海外滞在時には時刻補正は行われません。

■「自動時刻補正(M541)」を「手動設定」に設定している場合

「自動時刻補正(M541)」を「手動設定」に設定している場合、電池パックを取り外したり、電池残量が完全になくなると、電波が届く場所に移動しても自動的に時刻が補正されない場合があります。その場合は、日付、曜日、時刻の代わりに「－」(ハイフン)が表示されたままとなります。時刻を表示するには、「自動時刻補正(M541)」の「手動設定」で時刻を再設定するか、「自動補正」に設定を変更します。ただし、「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は「自動補正」に変更できません。

■時刻が表示されていない場合の影響

時刻が表示されていない場合は、次のような影響があります。

- すべてのアラームは、起動しません。
- 「オートパワーオン(M542)」「オートパワーオフ(M543)」は動作しません。
- au Media Tunerの「視聴予約」「録画予約」は起動せず、録画されません。
- データを保存する際、タイトル名に年月日と時刻を含む場合は、現在の時刻で保存されません。
- データを保存する際、詳細情報の保存日時は現在の時刻で保存されません。

■基地局から電波によって時刻を取得していない場合の影響

基地局から時刻を取得していないため、時刻が表示されていない場合は、次のような影響があります。

- 著作権保護が設定されているデータの操作は、制限されます。
- データフォルダ内の著作権保護が設定されているデータは、microSDメモリカードへの移動ができません。
- 再生期限制限／再生期間制限の制限付きデータは、再生できません。

- 有効期限付きのケータイアレンジファイルの内容は、表示されません。
- EZニュースEX、EZチャンネル、EZチャンネルプラスの自動受信はできません。

◎「自動時刻補正（M541）」の「手動設定」で時刻を設定することによって、画面には時刻が表示されていても、基地局から時刻を取得していない場合は、同様の影響があります。

au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。

◎au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- au ICカードのIC（金属）部分や、S007本体のICカード用端子には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎au ICカード着脱時は、必ず指定のACアダプタ（別売）などの電源プラグをS007本体から抜いてください。
◎au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
◎取り外したau ICカードは破損・紛失しないようご注意ください。

■au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されると…

au ICカード以外のカードを挿入して本製品を使用することはできません。

au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外が挿入された場合は、次の操作を行うことができません。また、受信電界アイコン が表示されません。

- 電話をかける／受ける※1
- メールの送受信
- EZweb契約が必要な機能
- プロフィールの利用
- 著作権保護が設定されているデータの利用※2
- 遠隔ロックの起動／解除
- PINコード設定（M47）
- 証明書設定（M48）
- 料金照会
- 各種申込
- EZアプリの利用※3
- LISMOの利用
- au Media Tunerの利用※4
- GPS情報の取得※5

※1 110（警察）・119（消防機関）・118（海上保安本部）への緊急通報も発信できません。
※2 データ転送で取得したデータなどは利用できます。それ以外のデータも削除や並び替えは行うことができます。待受画面やアドレス帳などに著作権保護が設定されているデータを設定している場合は、お買い上げ時の状態で動作します。
※3 EZアプリによっては一部起動できるものもあります。
※4 データフォルダに保存した番組は、au Media Tunerで再生できます。
※5 機能によっては一部取得できるものもあります。

■PINコードによる制限設定

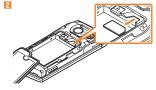
au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、各PINコードの変更やPINコード入力要否設定により他人の使用を制限できます。（▶P.400「PINコードを設定する（M47）」）

au ICカードを取り外す

au ICカードは、電源を切り電池パックを取り外してから取り外し・取り付けを行います。

1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す

（▶P.421「電池パックを交換する」）

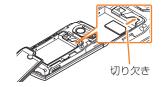
2 au ICカードを矢印の方向へ取り外す

au ICカードを取り付ける

1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す

（▶P.421「電池パックを交換する」）

2 au ICカードのIC面を下にして、図の向きで奥までまっすぐ差し込む

au ICカードの挿入方向（切り欠きの位置）にご注意ください。

※au ICカードは、横向きに挿入してください。

GLOBAL PASSPORT（グローバルパスポート）について

グローバルパスポートとは、日本国内でご使用のS007をそのまま海外でご利用いただける国際ローミングサービスです。S007は渡航先に合わせてGSMネットワークとCDMAネットワークのどちらでもご利用いただけます。

- いつもの電話番号のまま、世界のGSMネットワークとCDMAネットワークで話せます。
- 特別な申し込み手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。グローバルパスポートGSM／グローバルパスポートCDMAのご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照いただくか、auホームページまたはお客さまセンターにてご確認ください。

memo

◎GSMとは、Global System for Mobile Communications の略。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の1つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。

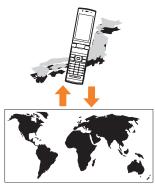
◎国際ローミングとは、日本でお使いのau電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

■ご利用イメージ

1 国内では、auのネットワークでご利用になれます。

2 S007の「エリア設定」（▶P.128）を行います。

3 世界のGSM／CDMAネットワークでいつもの番号で話せます。

4 帰国したら「エリア設定」（▶P.128）を「日本」へ戻します。

海外でご利用になるときは

海外でグローバルパスポートGSM／グローバルパスポートCDMAをご利用になるときは、「グローバル機能を設定する」（▶P.125）に従い、各種設定を行ってください。

memo

◎ 新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
◎ 海外旅行の際はauホームページに記載されている「海外からのお問い合わせ番号」をご確認いただき、渡航前にお控えください。S007もしくはau ICカードを盗難・紛失された場合は、速やかにお問い合わせ先までご連絡いただき、通話停止の手続きをお取りください。
◎ グローバルパスポートGSM／グローバルパスポートCDMAは、ぷりペイド専用契約の方はご利用になれません。
◎ au ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話（海外用GSM携帯電話を含む）に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PIN1コードを設定されることをおすすめします。（▶P.400「PINコードを設定する（M47）」）

基本的な操作を覚える

待受画面とメニューを利用する

待受画面の見かた

待受画面では、S007の状態や現在の設定を確認できます。

《待受画面》

番号	アイコン	概要	ページ
①		電波の強さ(受信電界) 強/中/弱/微弱 圏外	—
②	など	電池レベル状態(レベル表示) 十分(100～31%) 少ない(30～11%) 要充電(10～1%) 残量なし(0%) 充電中	—
		電池レベル状態(パーセント表示) 十分 少ない 要充電 残量なし 充電中 • 100% (残量が100～91%のとき) 90% (残量が90～81%のとき) 80% (残量が80～71%のとき) 70% (残量が70～61%のとき) 60% (残量が60～51%のとき) 50% (残量が50～41%のとき) 40% (残量が40～31%のとき) 30% (残量が30～21%のとき) 20% (残量が20～11%のとき) 10% (残量が10～1%のとき) 0% (残量なし) • 充電完了後は指定のACアダプタ(別売)を抜くまでの表示に切り替わり%は表示されません。 • 待受画面で◉→[ツール]→[電池残量ピクト]で表示設定を変更できます。初期設定では、パーセント表示を3秒間行った後、レベル表示に切り替わります。	

番号	アイコン	概要	ページ
③		アクセスポイント検索中(初回検索時)	P.260
		Wi-Fi WINの電波の強さ 強／中／弱／微弱 接続中(点滅は通信中) 未接続(自動接続設定「自動(省電力)」／「自動」時)	
		ローミング情報 CDMAローミング中 GSMローミング中 ローミング先でパケット通信が可能な状態 •「エリア設定」を「日本」に設定している場合は表示されません。	P.128
④		microSDメモリカード状態 挿入あり／挿入あり(カメラ撮影保存先は本体)／アクセス中	P.330
⑤		通話中	P.114
		FMラジオ起動中	P.308
		LISMO起動中 (グレー) LISMO(MUSIC＆VIDEO)サスペンド中、LISMO WAVEサスペンド中	P.280
		au Media Tuner起動中	P.296
⑥		EZアプリ起動中(点滅は通信中)	P.207
⑦		セキュリティ(SSL)で通信中	P.180
⑧		EZweb使用中(点滅は通信中)	P.180
		PCサイトビューアー使用中(点滅は通信中)	P.226

番号	アイコン	概要	ページ
⑨		マルチキャスト通信中	P.191
		LISMO WAVE通信中	P.287
⑩		Bluetooth®接続状態 待機中 接続中(点滅は復旧中) 接続中(SCMS-T非対応)	P.349
⑪		不在着信	P.117
⑫		メール 未受信Eメール 未受信Eメール･未読Eメール 未受信Eメール･未読Cメール 未受信Eメール･未読Eメール･未読Cメール 未読メール バックグラウンド受信中 緊急地震速報	P.134 P.167
⑬	4/15Fri 12:34	日付･曜日･時刻	P.72 P.404
⑭	—	壁紙	P.392
⑮		FeliCa状態 ロック中 一時解除(クイック解除)中	P.223
⑯		オートロック中･遠隔ロック中	P.395 P.396
		(黄) シークレット情報表示中 (グレー) シークレット一時表示中	P.398
⑰		アラーム設定あり	P.372

番号	アイコン	概要	ページ
⑱		スケジュール／タスクアラーム スケジュールアラーム設定あり タスクアラーム設定あり スケジュールアラームとタスクアラーム設定あり	P.365 P.370
⑲		EZチャンネルプラス 登録番組あり（自動更新ON） 登録番組あり（自動更新OFF） 未再生番組あり	P.191
⑳		USB待受状態	P.406
㉑	など	マナーモード状態 通常マナー／ドライブ サイレントマナー オリジナルマナー（着信音量OFF）※ オリジナルマナー（バイブレータON）※ オリジナルマナー（バイブレータ（メロディ連動）ON）※ ※設定により／／は、と組み合わせて表示されます。	P.357
㉑	など	音声着信の設定 着信音量OFF※ バイブレータON※ バイブレータ（メロディ連動）ON※ ※設定により／／は、組み合わせて表示されます。	P.357
㉒	など	簡易留守メモ設定中 ※簡易留守メモは、通話音声メモと合わせて最大10件まで録音でき、10件で色が変わります。10件になった場合は、簡易留守メモを解除してもアイコンは非表示になりません。数字は未確認件数です。	P.358

番号	アイコン	概要	ページ
㉓	など	お知らせアイコン	P.80
㉔	—	EZニュースEXの待受テロップ	P.195
㉕	—	EZニュースEXの待受ウィンドウ（ジャンル別アイコン）	P.195
㉖		電波OFFモード設定中	P.406

お知らせアイコンについて

新着情報などのお知らせがあると、待受画面にお知らせアイコンが表示されます。お知らせアイコンに割り当てられた機能を簡単に呼び出すことができます。

1 で待受画面のお知らせアイコンを選択

説明のポップアップ情報が表示されます。

2 ●

お知らせアイコンの機能が呼び出されます。

memo

◎ を選択して●を押すと、「ディスプレイ（M31）」の設定画面が表示されます。
の表示／非表示は、「待受表示設定（M312）」の「画面設定アイコン」で設定できます。お買い上げ時は、「表示」に設定されています。

イルミネーションについて

S007では、キー操作時や着信時、メール送受信時、アラーム時などに設定内容に従ってイルミネーションが点灯します。

memo

◎ 着信やメール受信など、各種動作時の点灯パターンを変更する方法については、「イルミネーションを設定する」(▶P.377)をご参照ください。

◎ 不在お知らせ、時報、アラーム、FeliCa通信中、充電開始、セルフタイマー、笑顔検出などを設定した場合や、点灯パターンに「フロントパターン」を設定した場合は、フロントイルミネーションのみ点灯し、キーイルミネーションは点灯しません。

サブディスプレイの見かた

本体を閉じているときに、サブディスプレイでS007の状態を確認できます。

《通常表示》

番号	アイコン	概要	ページ
①		電波の強さ(受信電界) 強／中／弱／微弱 圏外	—
②		電池レベル状態 十分／少ない／要充電 残量なし／充電中	—
③	12:34 4/15	時刻･日付 • 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、設定時刻が表示されます。	P.72 P.404
④		マナーモード状態 通常マナー ドライブ サイレントマナー オリジナルマナー	P.357

基本操作

番号	アイコン	概要	ページ
⑤		FeliCaロック中	P.223
		キー操作無効中	P.356
		オートロック中	P.395 P.396
		LISMO起動中 LISMO（MUSIC＆VIDEO）サスペンド中	P.280
		au Media Tuner起動中	P.296
		ローミング情報 CDMAローミング中 GSMローミング中 • 「エリア設定」を「日本」に設定している場合は表示されません。	P.128

memo

◎ 電源が入っている状態で本体を閉じているときにサイドキー（マナー、◀、▶、📷）のいずれかを押すと、約5秒間サブディスプレイが点灯します。なお、表示時間の設定変更はできませんので、あらかじめご了承ください。

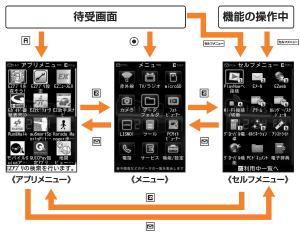
◎ お知らせ表示があるときは、「着信あり」や「Eメールあり」などと表示されます。◀ ▶を押すと、お知らせ表示と通常表示を切り替えることができます。

◎ サブディスプレイでは、電池レベル状態の残量パーセント表示はされません。

メニュー／セルフメニュー／アプリメニューを表示する

S007では、機能やEZアプリを呼び出すために、メニュー／セルフメニュー／アプリメニューが用意されています。

E／✉を押すと、メニュー／セルフメニュー／アプリメニューを切り替えることができます。

《アプリメニュー》 《メニュー》 《セルフメニュー》

それぞれの役割は次の通りです。

種類	説明
メニュー	メニューからS007のほとんどの機能を起動できます。 ▶P.84「メニューを利用する」
セルフメニュー	お好みの機能やデータを登録し、起動することができます。 ▶P.85「セルフメニューを利用する」
アプリメニュー	EZアプリを起動することができます。 ▶P.208「アプリメニューを利用する」

memo

◎ [セルフメニュー] を長押ししても、セルフメニュー登録画面が表示されます。
◎ カメラ、フォトビューアー表示中、ワンセグ横全画面表示中などセルフメニューを呼び出せない場合があります。
◎「画面切替アニメーション(M35)」が「ON」に設定されている場合、メニュー／セルフメニュー／アプリメニューの切り替えなどがアニメーション表示されます。お買い上げ時は「画面切替アニメーション(M35)」は「ON」に設定されています。
◎ お買い上げ時に設定されているメニューの背景には ◉ を押したときの待受画面が表示されます。
◎ メニューを表示するタイミングや待受画面の設定によって、メニューのデザインは異なります。

メニューを利用する

S007では、5種類のメニューのデザインとティーンズモード用のティーンズモードメニューが用意されています。
お買い上げ時には「Luminosity」デザインが設定されています。

Luminosity	Dreamy Sky	Flow	でか文字	Dressy Jessie	ティーンズモードメニュー
赤外線	赤外線	赤外線	データフォルダ	赤外線	アドレス帳
TV／ラジオ	TV／ラジオ	TV／ラジオ	カメラ	TV／ラジオ	Cメール
microSD	microSD	microSD	フォトビューアー	microSD	時計
カメラ	カメラ	カメラ	ツール	カメラ	グローバル電卓
データフォルダ	データフォルダ	データフォルダ	TV／ラジオ	データフォルダ	メモ
フォトビューアー	フォトビューアー	フォトビューアー	LISMO!	フォトビューアー	電子辞典
LISMO!	LISMO!	LISMO!	PCサイトビューアー	LISMO!	アシストライト
ツール	ツール	ツール	機能／設定	ツール	イルミネーション
PCサイトビューアー	PCサイトビューアー	PCサイトビューアー	microSD	PCサイトビューアー	機能／設定
電話	電話	電話	電話	電話	
サービス	サービス	サービス	サービス	サービス	
機能／設定	機能／設定	機能／設定	赤外線	機能／設定	

memo

◎お買い上げ時に設定されているメニューの背景には◉を押したときの待受画面が表示されます。メニューを表示するタイミングや待受画面の設定によって、メニューのデザインは異なります。
◎メニューのデザインは、「メニュー設定」または「ケータイアレンジ設定」で変更できます。（▶P.85「メニューを変更する」、▶P.87「S007をアレンジする」）
◎メニューのデザインによって表示される項目が異なるため、メニューからの操作方法も異なります。本書では「Luminosity」デザインによる操作方法で説明しています。
◎ティーンズモード中はティーンズモードメニューが表示され、メニューのデザインを変更することはできません。
ティーンズモードメニューでは、「アドレス帳」「Cメール」「時計」「グローバル電卓」「メモ」「電子辞典」「アシストライト」「イルミネーション」「機能／設定」を選択できます。（▶P.412「ティーンズモードにする（M61）」）

メニューから機能を起動する

1 待受画面で◉

メニューが表示されます。
📧：アプリメニューを表示
Ⓔ：セルフメニューを表示

2 項目を選択→◉

必要に応じて操作2を繰り返してください。

メニューを変更する

1 待受画面で◉→Ⓐ（サブメニュー）→［メニュー設定］

2

オリジナル	お買い上げ時に用意されている3種類のメニューから選択します。 • メニューデータは、選択中に回（再生）で確認できます。
データフォルダ	データフォルダ内のメニューデータから選択します。 • メニューデータは、選択中に回（再生）で確認できます。
EZwebで探す	Flash®ページからメニューデータをダウンロードします。 ▶P.183「EZweb上の音や画像を利用する」
初期値に戻す	お買い上げ時の状態に戻します。
ケータイアレンジに従う	ケータイアレンジファイルの設定に従います。 ▶P.87「S007をアレンジする」

memo

◎待受画面で◉→［ツール］→［メニュー設定］と操作しても、メニュー設定画面が表示されます。

セルフメニューを利用する

セルフメニューは、お好みの機能やデータを登録し、いつでも呼び出して利用できるメニューです。

memo

◎次のような場合は、セルフメニューを押しても動作しません。
・ケータイアップデート中
・データ通信中
・リセット実行中
・カメラ起動中
・ボイスレコーダなどの録音中
・一部の横画面表示中
・フォトビューアー起動中
・フェイク着信起動中
・ティーンズモード設定中
・各種機能制限設定時のロックNo.入力画面
※上記以外の場合でも、操作状況や機能によっては動作しないことがあります。

お好みの機能やデータを登録する

セルフメニューには、最大180件まで機能やデータを登録できます。

1 待受画面や機能の操作中に［セルフメニュー］

セルフメニューの説明が表示されます。
「起動時毎回表示」を選択して◉を押すと、「起動時毎回表示」のチェックが外れ、次回から説明が表示されなくなります。

2 ◉（閉じる）

3 ［A］（サブメニュー）→［新規登録］

4 項目を選択→◉（詳細）

［＊］：前ページを表示
［#］：次ページを表示
必要に応じて操作4を繰り返してください。

5 ［A］（登録）

memo

◎ セルフメニュー表示中に［セルフメニュー］を1秒以上長押ししても、お好みの機能やデータの新規登録できます。
◎ 元のデータが削除されると、セルフメニューからもデータが削除されます。
◎ お買い上げ時には、12件の機能が初期値として登録されています。
◎「メモリリセット（M453）」「オールリセット（M455）」を行うと、登録したデータが全て削除され、初期値のうち11件が表示されます。
※お買い上げ時に設定されている「PCドキュメント」は、「メモリリセット（M453）」「オールリセット（M455）」を行うと削除されるため、表示されません。
◎ セルフメニューの登録情報は、microSDメモリカードへのバックアップや読み込みが可能です。登録情報のバックアップや読み込みについては、「本体内のデータをバックアップする」（▶P.336）をご参照ください。
◎ セルフメニューの登録情報は、赤外線通信を利用した、データの送受信が可能です。赤外線通信によるデータの送受信については、「赤外線通信でデータを送受信する」（▶P.352）をご参照ください。

セルフメニューから機能やデータを呼び出す

1 待受画面や機能の操作中に［セルフメニュー］→◉（閉じる）

セルフメニューが表示されます。
［＊］：前ページを表示
［＊］（1秒以上長押し）：先頭のページを表示
［#］：次ページを表示
［#］（1秒以上長押し）：末尾のページを表示
［セルフメニュー］：利用中一覧を表示
［✉］：メニューを表示
［E］：アプリメニューを表示

2 項目を選択→◉

選択した機能が起動します。データを選択した場合は、データの内容が表示されます。

memo

◎ 機能の操作中に［セルフメニュー］を押した場合、操作中だった機能は非表示になりますが、バックグラウンドで起動したままになります。
操作する機能を切り替えたり、バックグラウンドの機能を終了する方法については、「起動中の機能を終了する」（▶P.87）をご参照ください。

セルフメニューのサブメニューを利用する

1 待受画面や機能の操作中に［セルフメニュー］→◉（閉じる）→［A］（サブメニュー）

2

新規登録	▶P.86「お好みの機能やデータを登録する」
並び替え	項目の表示位置を変更します。 **項目を選択→◉→✥で移動→◉（移動）→［A］（完了）**
削除	▶P.91「データを削除する」 • セルフメニューからデータを削除しても、元のデータは削除されません。

基本操作

シークレット一時表示	シークレットが設定されたデータがセルフメニューに登録されている場合、一時的にセルフメニューに表示します。 **ロックNoを入力→◉** • セルフメニューを閉じると元に戻ります。
ガイド表示	セルフメニューの説明が表示されます。 •「起動時毎回表示」を選択して◉を押し、チェックを外すと、セルフメニューを表示するときに説明が表示されなくなります。

利用中一覧を利用する

セルフメニューを表示中に[セルフメニュー]を押すと、利用中一覧画面が表示されます。利用中一覧画面には、起動中の機能が表示されます。

操作する機能を切り替える

複数の機能を起動していると、待受画面に[アイコン]が表示されます。

1 待受画面や機能の操作中に[セルフメニュー]→◉（閉じる）

セルフメニューが表示されます。

2 [セルフメニュー]

利用中一覧画面が表示されます。

[回]（待受）：待受画面に戻る

3 機能を選択→◉

選択した機能が表示されます。

◎待受画面の[アイコン]を選択して◉を押しても、利用中一覧画面を表示できます。

◎カメラ、フォトビューアー表示中、ワンセグ横全画面表示中などセルフメニューを呼び出せない場合は、利用中一覧画面も呼び出せません。

起動中の機能を終了する

1 待受画面や機能の操作中に[セルフメニュー]→◉（閉じる）→[セルフメニュー]

利用中一覧画面が表示されます。

2 機能を選択→[A]（1件終了）

選択した機能が終了します。

memo

◎利用中一覧画面で[PWR]を1秒以上長押しすると、起動中のすべての機能を終了します。

◎起動中の機能をすべて終了すると、待受画面に戻ります。

◎機能を終了した場合、機能によっては編集中のデータがあっても保存されません。

S007をアレンジする

画面デザインや着信音のデータをパッケージにしたケータイアレンジファイルを選択して、S007の次の各設定を一括変更します。

ケータイアレンジファイルによって、一括変更できる機能は異なります。

- メニュー
- EZメニュー
- 待受画面（M311）
- ピクトアイコン
- その他背景画像
- セルフメニュー
- Cメール受信画像（M215）
- メール送信中画像（M313）
- メール受信中画像（M314）
- アラーム音
- アラーム画像
- ダイヤル入力画面
- ポップアップ
- 音声着信音（M211）
- 音声着信画像（M211）
- Eメール受信音（M212）
- Eメール受信画像（M212）
- Cメール受信音（M215）
- 機能／設定メニュー
- アプリメニュー
- 新着通知
- 利用中一覧
- セルフメニュー登録画面
- サービス

・メモメニュー
・Eメールメニュー
・Cメールメニュー
・マナーメニュー
・microSDメニュー
・ツールメニュー
・カメラメニュー
・TV／ラジオメニュー
・時計／カレンダー
・スポーツ／健康
・スポーツ
・健康
・EZナビ
・EZチャンネルプラス
・じぶん銀行

1 待受画面で◉→Ⓐ（サブメニュー）→［ケータイアレンジ設定］

2

オリジナル	お買い上げ時に用意されている3種類のケータイアレンジファイルから選択します。 ・ケータイアレンジファイル内の各設定は、選択中に㊞（再生）で確認できます。
データフォルダ	「ケータイアレンジ」フォルダ内から選択します。 ・ケータイアレンジファイル内の各設定は、選択中に㊞（再生）で確認できます。
EZwebで探す	EZケータイアレンジページからケータイアレンジファイルをダウンロードし、「ケータイアレンジ」フォルダに保存します。 ▶P.183「EZweb上の音や画像を利用する」
PlayNowで探す	EZwebで専用サイトに接続して、ケータイアレンジファイルをダウンロードします。 ▶P.183「EZweb上の音や画像を利用する」

◎待受画面で◉→［ツール］→［ケータイアレンジ設定］と操作しても、ケータイアレンジ設定画面が表示されます。
※ティーンズモード中は、ケータイアレンジの登録が行えません。登録を行う場合は、ティーンズモードを解除してから登録してください。
◎お買い上げ時には、データフォルダの「ケータイアレンジ」フォルダにケータイアレンジファイルが2件、あらかじめ用意されています。「メモリリセット（M453）」「オールリセット（M455）」を行うと、データフォルダの「ケータイアレンジ」フォルダにあるケータイアレンジファイルは削除されます。
※削除されたケータイアレンジファイルは、Sony Ericssonサイト（PlayNow）から再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
◎ケータイアレンジファイルを登録すると、そのケータイアレンジファイルに含まれるすべての設定が有効になり、一部のみを設定することはできません。ただし、一括登録後にメニューなどの部分変更を可能にするケータイアレンジファイルもあります。
◎ケータイアレンジファイルによっては部分変更できないものがありますので、データフォルダの「データの詳細情報を表示する」（▶P.327）をご参照ください。ただし、アラーム画面やアラーム音については部分変更ができないファイルでも変更できます。
◎ケータイアレンジの設定には時間がかかります。「データの名前（データ名）設定中」とメッセージが表示されているときに、着信／アラームなどの割り込みが入った場合は、設定が中断され、お買い上げ時のケータイアレンジの設定に戻ります。設定が中断された場合は、もう一度、ケータイアレンジの設定を行ってください。
◎お買い上げ時に設定されているケータイアレンジファイルを設定しても、お客様が部分変更している設定についてはお買い上げ時の状態に戻らず、そのままの設定内容が引き継がれます。
◎本体カラーによって、お買い上げ時に設定されているイルミネーションの点灯パターンは異なります。

■ケータイアレンジファイルの有効期限について

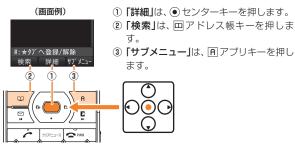
- ケータイアレンジファイルの有効期限を確認するには、「データの詳細情報を表示する」(▶P.327)をご参照ください。
- 有効期限を持つケータイアレンジファイルには、「有効年月日」と「有効日数」の2つのタイプがあります。
- 有効期限が満了になると、設定したケータイアレンジファイルは待受画面にて自動的にお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、お客様が部分変更している設定については、そのままの設定内容が引き継がれます。

共通の操作を覚える

基本的なキー操作を覚えよう

■画面の最下行に表示された内容を実行するには

画面の最下行に表示された内容を実行するには、対応するキーを押します。

① 「詳細」は、◉センターキーを押します。
② 「検索」は、📖アドレス帳キーを押します。
③ 「サブメニュー」は、Aアプリキーを押します。

■項目を選択するには

表示された項目を選択するには、上下キーや十字キーで項目を選択して◉を押します。

メニューに1～#などが表示されている場合は、そのキーを押しても選択できます。

- 右キーを押しても、項目を選択できる場合があります。
- 画面を横表示にしている場合は、上下キーを押すと左右に移動し、左右キーを押すと上下に移動します。

■ 1つ前の画面に戻るには

[クリア/ニュース]を押すと、1つ前の画面に戻ることができます。

- ←を押しても、戻ることができる場合があります。
- 画面の最下行の左側に「戻る」と表示される場合、[ロ]を押しても戻ることができます。

■ 待受画面に戻るには

各機能から待受画面に戻るには、[終話/PWR]を長押しします。

- 一定時間キー操作をしないと、自動的に待受画面に戻る場合があります。
- 通話中に各機能を呼び出している場合は、通話が切れる場合があります。

■ 数字を入力するには

[0]～[9]を押すと、数字を入力できます。
数字を入力する欄の上下に「▲」と「▼」が表示されている場合は、↕を押すことで、数を増減できます。

■ 前後のデータへ移動するには

データの表示中／再生中、メール表示中などに[E]を押すと、次のデータへ、[✉]を押すと前のデータへ移動できます。

■ キー操作のガイドを表示するには

カメラの操作中やデータの再生中など、[発信]ガイド／[5]Guide（キー操作ガイドアイコン）が表示されている画面で[発信]／[5]を押すと、画面上にキー操作のガイドが表示されます。もう一度[発信]／[5]を押すと、ガイドが非表示になります。

■ 確認のため再生／表示するには

音やメロディ、画像の設定中に[ロ]を押すと、確認のため再生／表示できます。[クリア/ニュース]を押すと、元の画面に戻ります。

■ ページスクロールするには

EZwebでのブラウジング中や、メール一覧画面、メール内容表示画面、データ一覧画面などでは、←／[◀]を押すと上に、→／[▶]を押すと下にページスクロールできる場合があります。

メディアスタイルでのサイドキーの操作

サイドキー	カメラ機能	フォトビューアー		待受画面表示中
		1件再生画面	サムネイル表示画面	
[マナー]	フォトビューアーを呼び出します。 1秒以上長押しするとカメラ機能を終了します。	サムネイル表示画面を表示します。 1秒以上長押しするとフォトビューアーを終了します。	1秒以上長押しするとフォトビューアーを終了します。	マナーメニューを呼び出します。 待受画面以外で押すと、一つ前の画面を呼び出します。 1秒以上長押しすると、マナーを設定／解除します。
[◀]	ズームインします。	前の画像を表示します。	カーソルが左の画像に移動します。	カーソルを上に移動します。 1秒以上長押しすると、アシストライトを点灯します。
[▶]	ズームアウトします。	次の画像を表示します。	カーソルが右の画像に移動します。	カーソルを下に移動します。 1秒以上長押しすると、au Media Tunerを起動します。

サイドキー	カメラ機能	フォトビューアー		待受画面表示中
		1件再生画面	サムネイル表示画面	
📷	フォトの撮影、ムービーの録画／停止をします。	サムネイル表示画面を表示します。選択しているムービーを再生／一時停止します。1秒以上長押しすると、カメラを起動します。	選択している画像を表示します。1秒以上長押しすると、カメラを起動します。	メニュー画面を起動します。また、カーソルを合わせた機能を起動します。1秒以上長押しすると、カメラを起動します。

memo

◎メディアスタイルでは本体側面のサイドキーだけで操作するため、文字入力などができません。必要に応じて本体を開き、操作してください。
◎サイドキーの操作方法は機能によって異なります。メディアスタイルで利用する機能では画面にキーガイドが表示されますので、キーガイドに従って操作してください。

ロックNo.を入力する

「各機能の利用を制限する（M42）」（▶P.398）で制限した機能を利用するときや、データを全件削除するとき、データにシークレットを設定するときなど、重要な操作を行うときは、ロックNo.の入力を求められます。（▶P.60「ご利用いただく各種暗証番号について」）

1 ロックNo.の入力が必要な操作をする

ロックNo.入力画面が表示されます。

2 ロックNo.を入力→◉

間違ったロックNo.を入力した場合には、エラーメッセージが表示されます。正しいロックNo.を再入力してください。

データを複数選択する

データを移動／コピー／保存／削除などする際に、「選択移動」や「選択コピー」「選択保存」「選択削除」などを選択すると、複数のデータを選択できます。

1 ◇または◇でデータを選択→◉

選択したデータには☑が表示されます。
別のデータを選択して◉を押すと、複数のデータを選択できます。
選択済みのデータを選択して◉（解除）を押すと、解除できます。

《データ選択例（選択削除画面）》

データを削除する

memo

◎データによっては、削除するまで時間がかかることがあります。
◎保護されたデータを含んでいた場合、確認メッセージが表示されます。
◎表示される項目は画面によって異なります。

1件／選択／全件削除する

1 各機能の画面で Ⓐ（サブメニュー）→[削除]

2

1件削除	選択した1件のデータを削除します。
選択削除	データを選択して削除します。 **データを選択→◉→Ⓐ（実行）／⊞（確定）→[はい]**

全件削除	一覧表示中の全件を削除します。 **ロックNo.を入力→◉→[はい]** • シークレットが設定されているデータも、すべて削除されます。 • 発信履歴／着信履歴など、全件削除でロックNo.入力画面が表示されないものもあります。

期限切れデータを削除する

データフォルダ内のデータの中から、再生回数制限、再生期限制限、再生期間制限、有効期限が設定されているデータのうち、制限を超えて再生できなくなったデータを一括して全件削除します。

1 待受画面で◉→[データフォルダ]→フォルダを選択→◉→Ⓐ(サブメニュー)

2 [削除]→[期限切れ削除]

文字入力の方法を覚える

■文字入力時の各キーの割り当て一覧

文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	1(全角数字)／12(半角数字)
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	全角 .@ー＿／:～？，’！１ 半角 .@-_/:˜?,’!1	1
	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)		ダイヤル入力
	アイウエオァィゥェォ		1
文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	1(全角数字)／12(半角数字)
2	かきくけこ	abcABC2	2
	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)		ダイヤル入力
	カキクケコ		2
文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	1(全角数字)／12(半角数字)
3	さしすせそ	defDEF3	3
	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)		ダイヤル入力
	サシスセソ		3
文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	1(全角数字)／12(半角数字)
4	たちつてとっ	ghiGHI4	4
	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)		ダイヤル入力
	タチツテトッ		4

文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	1(全角数字)／12(半角数字)
5	なにぬねの	jklJKL5	5
	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)		ダイヤル入力
	ナニヌネノ		5

文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	1(全角数字)／12(半角数字)
6	はひふへほ	mnoMNO6	6
	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)		ダイヤル入力
	ハヒフヘホ		6

文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	1(全角数字)／12(半角数字)
7	まみむめも	pqrsPQRS7	7
	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)		ダイヤル入力
	マミムメモ		7

文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	1(全角数字)／12(半角数字)
8	やゆよゃゅょ	tuvTUV8	8
	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)		ダイヤル入力
	ヤユヨャュョ		8

文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	1(全角数字)／12(半角数字)
9	らりるれろ	wxyzWXYZ9	9
	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)		ダイヤル入力
	ラリルレロ		9

文字種	漢(漢字)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	1(全角数字)／12(半角数字)
0	わをんゎ、。ー・～！？空白(ｽﾍﾟｰｽ)	**全角** 空白(ｽﾍﾟｰｽ)０！？・，’”＿．￣	0
	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)	**半角** 空白(ｽﾍﾟｰｽ)0 !"#$%&'()*+,-./:;<=>?@[¥]^_`{|}~	ダイヤル入力
	全角 ワヲンヮ、。ー・～！？空白(ｽﾍﾟｰｽ) **半角** ﾜｦﾝ､｡ｰ･~!?空白(ｽﾍﾟｰｽ)		0

文字種	漢(漢字)	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	1(全角数字)／12(半角数字)
✳	• 小文字と大文字を切り替え(可能な文字のみ) • ゛(濁点)や゜(半濁点)を付加 • 変換対象がない場合、以下の記号を入力 全角の場合…、。ー・～!? 空白(ｽﾍﾟｰｽ) 半角の場合…､｡ｰ･~!? 空白(ｽﾍﾟｰｽ) • 記号や絵文字のカテゴリー切り替え		• 英字の小文字と大文字を切り替え • 変換対象がない場合、以下の記号を入力 全角の場合…．，－！？ 半角の場合….,-!?	(小数点)
				ダイヤル入力
				✳

文字種	漢(漢字)	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	1(全角数字)／12(半角数字)
#	• 文字確定前は、1つ前の文字を表示(バック機能) • 文字確定後は、改行 • 記号や絵文字のカテゴリー切り替え			(改行)
				ダイヤル入力
				#

文字種	漢(漢字)	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	ダイヤル入力
A	• サブメニューからデータ引用、定型文などを呼び出し • 文字や記号、絵文字を連続して入力			サブメニューを呼び出し

文字種	漢(漢字)	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	ダイヤル入力
	・文字種の切り替え ・記号や絵文字のカテゴリー切り替え			アドレス帳／プロフィールの電話番号入力時は、2文字目以降に「-」「P」を入力

文字種	漢(漢字)	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	ダイヤル入力
	・変換タブの切り替え ・デコレーションメニューを呼び出し(Eメールのみ)			—

文字種	漢(漢字)	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	ダイヤル入力
	・文字入力時に、お好みパレット→絵文字→デコレーション絵文字→デコレーションピクチャ→記号(全角／半角)→顔文字の一覧を表示 ・変換タブの切り替え			—

文字種	漢(漢字)	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	ダイヤル入力
	・カーソルの左移動 ・変換候補の一覧では変換候補の選択			カーソルの左移動

文字種	漢(漢字)	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	ダイヤル入力
	・カーソルの右移動 ・変換候補の一覧では変換候補の選択 ・文字確定前は、ワイルドカード予測を表示 ・文字確定後は、文字の一番後ろで右にカーソルを移動すると、半角の空白(スペース)を入力			カーソルの右移動

文字種	漢(漢字)	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	ダイヤル入力
	・カーソルの上下移動 ・変換候補の選択 ・文字確定後は、文字の一番後ろで下にカーソルを移動すると、改行			—

文字種	漢(漢字)	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	1(全角数字)／12(半角数字)	ダイヤル入力
	「戻す」が表示されているときに、直前に行った操作を元の状態に戻す				待受画面から電話番号を入力した場合は、音声電話をかける

文字種	漢(漢字)	カ(全角カナ)／ｶﾅ(半角カナ)	A(全角英数字)／AB(半角英数字)	ダイヤル入力
ｸﾘｱ/ﾆｭｰｽ	短く押す…・カーソル上の文字を1文字削除 ・カーソル上に文字がない場合は、カーソル以前の文字を1文字削除 ・変換候補の選択を中止(文字入力画面に戻ります)			短く押す……1桁削除
	1秒以上長押し…・カーソル以後の文字をすべて削除 ・カーソル以後に文字がない場合は、カーソル以前の文字をすべて削除			1秒以上長押し……すべて削除

memo

◎カタカナ／英字／数字モードで全角／半角を切り替えた場合、その情報は記憶されます。次に文字入力を行うときには、全角／半角の情報が前回入力時から引き継がれます。

◎英数字モード(全角／半角)入力時は、入力状態によって大文字と小文字の表示順が入れ替わることがあります。

文字入力の方法

《文字入力画面》

① **文字の入力位置(カーソル)**
② **入力できる文字のバイト数(入力後は残りのバイト数)**
半角文字は1バイト、全角文字は2バイトになります。
例:YAMADA太郎 :10バイト
③ **現在の文字種**
入力方式を2タッチ方式に設定している場合は、[2T]が表示されます。(数字モードを除く。)

memo

◎選択できる文字種は、入力画面によって異なります。
◎他機種やパソコンから、Eメールや赤外線通信、ケーブル接続で受信したテキストデータの場合、S007にない文字(一部の漢字など)があると、その箇所が空白(スペース)など別の文字に置き換えられます。
◎Eメール本文入力画面で文字色、文字や絵文字のサイズを変更する方法については、「本文を装飾する」(▶P.136)をご参照ください。

ひらがな/漢字/カタカナ/英数字の入力

■かな入力と2タッチ入力について

文字種を漢字、カタカナ(全角/半角)、英数字(全角/半角)に切り替えたときの入力方式には、「かな方式」と「2タッチ方式」の2種類があります。設定方法については、「文字入力のサブメニューを利用する」(▶P.100)の「入力方式」をご参照ください。

memo

◎「入力方式」を「かな方式」に設定した場合、各キーに割り当てられた文字を入力できます。
各キーの割り当てについては、「文字入力時の各キーの割り当て一覧」(▶P.92)をご参照ください。
◎「入力方式」を「2タッチ方式」に設定した場合、2桁の数字で文字を入力できます。(▶P.99「2タッチ入力」)

■英数カナ変換について

ひらがなを入力し、[メール]/[E]を押して「英数カナ」タブを選択すると、入力時に押した番号キーに対応した英字/数字/カタカナ/日付/時刻の変換候補一覧が表示されます。
また、「入力方式」を「2タッチ方式」に設定した場合、確定前の文字に対応した候補が表示されます。

■漢字変換について

日本語予測を「ON」に設定している場合は、ひらがなの入力時に予測変換候補が表示されます。変換候補表示中に[メール]/[E]を押すと、予測変換候補と通常変換候補の一覧を切り替えることができます。
日本語予測を「OFF」に設定している場合は、ひらがなを入力して[上下]を押して通常変換候補を表示します。
[クリア/メニュー]:確定する前に押すと、変換を解除

■英語予測について

「英語予測」を「英文」「英単語」に設定している場合は、半角英字の入力時に予測候補が表示されます。予測候補表示中に[メール]/[E]を押して英単語と英数字の予測候補一覧を切り替えることができます。
「英語予測」が「英文」に設定されている場合、半角英数字モードでは文頭だと考えられる入力文字が大文字で表示されます。続けて入力される文字は、小文字で表示されます。また、予測候補を選択して確定すると、半角スペースを自動で入力します。

「英語予測」が「英単語」「OFF」に設定されている場合、入力中に小文字／大文字を切り替えると次に入力する文字は前の文字と同じ状態で表示されます。

文字種の切り替え

文字種の切り替え方法は、「クイック選択」と「パレット選択」の2種類があります。お買い上げ時はクイック選択が設定されています。パレット選択に設定を変更するには「文字種の切り替え方法を設定する(M519)」(▶P.404)をご参照ください。

■クイック選択について

お買い上げ時の文字種切り替え方法は、「クイック選択」が設定されています。

文字入力画面で 四 (文字種)を押して文字種を切り替えます。四 (文字種)を押すたびに、漢字→カタカナ(全角／半角)→英数字(全角／半角)→数字(全角／半角)の順に切り替わります。

■パレット選択について

設定できる文字種の一覧を文字種画面に表示します。

1 文字入力画面で 四 (文字種)

2

漢あ	漢字変換モードで入力します。
カナ	全角カタカナモードで入力します。
ｶﾀｶﾅ	半角カタカナモードで入力します。
ａＡ	全角英数字モードで入力します。
abAB	半角英数字モードで入力します。
１２	全角数字モードで入力します。
1234	半角数字モードで入力します。
記号	全角記号を一覧から選択して入力します。
ｷｺﾞｳ	半角記号を一覧から選択して入力します。
(＾０＾)	顔文字を一覧から選択して入力します。
お好み	お好みパレットに登録した絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字から選択して入力します。
英数字	英数字(全角／半角)を一覧から選択して入力します。
コード	区点コードで入力します。
☺	絵文字を一覧から選択して入力します。
デコレーション☺	デコレーション絵文字を一覧から選択して入力します。

memo

◎選択できる文字種は、文字を入力している画面によって異なります。

◎「クイック選択」設定中に文字入力画面で文字種画面を表示するには、A(サブメニュー)→[文字種選択]と操作します。

◎文字種画面で半角／全角を切り替えた場合、クイック選択で表示される文字種も半角／全角が切り替わります。

文字の修正

■バック機能について

「# バック」が表示されているときに # を押すと、文字入力時にキーを押しすぎて入力したい文字を行きすぎた場合でも、前の文字に戻すことができます。

例：「き」を入力したかったのに「く」になってしまったとき、# を押すと、「き」に戻ります。

◎「入力方式」を「2タッチ方式」に設定した場合、この機能は利用できません。

基本操作

■ 戻す機能について

「 戻す」が表示されているときに を押すと、文字変換の後では、再変換ができます。また、直前に行った操作を元に戻すことができます。

予測変換機能“POBox Pro”

予測変換入力方式“POBox Pro”(Predictive Operation Based On eXample Pro)は、入力された文字から変換候補を予測してリスト表示します。変換候補の表示は通常変換、予測変換、英字・数字・カタカナ変換、絵文字・顔文字・記号変換に分かれています。学習機能により、使えば使うほどよりスムーズに文字を入力できるようになります。
漢字変換モード中に、予測変換入力で一度に変換できる文字数は全角20文字までです。

例:メモ帳に、「発表」と入力する場合

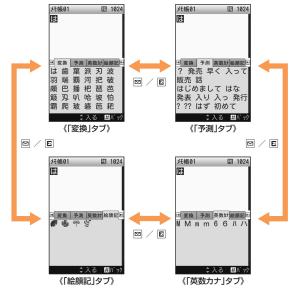
1 文字入力画面で 6 を1回押す→

「予測」タブに「は」から予測される語句が表示されます。
入力したい語句が表示されない場合は、次のかなを入力します。

2 で「発表」を選択→

「発表」が入力されます。

■ “POBox Pro”の候補リストを切り替える場合

“POBox Pro”の候補リストが表示されている画面で ／ を押すと、候補リストのタブを切り替えることができます。

変換	通常の変換候補を表示します。 ▶P.95「漢字変換について」
予測	予測変換候補を表示します。 • 入力文字の組み合わせによっては予測候補が表示されず、「変換」タブに切り替わることがあります。

英数カナ	英字、数字、カタカナ、日付、時刻の候補を表示します。 ▶P.95「英数カナ変換について」
絵顔記	絵文字、デコレーション絵文字、顔文字、記号を含む候補を表示します。 ・「絵顔記」タブで表示される絵文字／デコレーション絵文字／顔文字／記号は、「予測」タブにも表示された候補です。「予測」タブに候補がない場合は、「0件」と表示されます。 ・デコレーション絵文字は、Eメール本文入力画面、冒頭文作成画面、署名作成画面でのみ表示できます。

■ 目的の語句が表示されない場合

文字の確定前に◀を押し、漢字変換する範囲を短くすると、語句の候補も自動的に切り替わります。クリア/ニュースを押し、文字を消しても語句の候補は切り替わります。

■ 色付き候補について

Eメール本文入力画面、冒頭文作成画面、署名作成画面において漢字変換モードで入力すると、「予測」タブと「変換」タブに色付きの変換候補が表示されます。

また、「英語予測」を「英文」「英単語」に設定中に半角英数字モードで入力すると、「予測」タブに色付きの変換候補が表示されます。

色付きの変換候補を選択し◉を押すと、色付きの語句を入力できます。

■ ワイルドカード予測について

「➡＊予測」と表示されているときに▶を押すと、入力した文字数から変換候補を予測して表示することができます。

例えば、「天気予報」と入力する場合、「てんき」を入力して▶を3回押すと「てんき＊＊＊」と表示され、予測変換候補に「天気予報」と表示されます。

memo

◎ 表示される予測変換の候補は、過去に変換・確定を行った状況によって、異なります。

◎ 文字入力サブメニュー（▶P.100）で「日本語予測」を「OFF」に設定すると、予測変換の候補が表示されなくなります。

◎ 入力したい文字が予測変換候補の一覧にない場合は、田を押して「変換」タブを選択し、通常変換候補の一覧から選択してください。

◎ ダウンロード辞書を登録すると、予測変換の候補として表示されるようになります。

◎ 予測変換の候補内で語句を選択している間は、◀を押しても変換する範囲は変わりません。クリア/ニュースを押してから◀を押してください。

◎ 文字入力サブメニュー（▶P.100）で「単語登録」に文字を登録すると、予測変換の候補として表示されるようになります。

◎ 英語入力時には“POBox Pro E”（英語予測入力）が対応しています。英語予測入力で一度に変換できる文字数は20文字までです。

2タッチ入力

「入力方式」(▶P.102)を「2タッチ方式」にすると、2桁の数字で文字を入力できます。1桁目を入力すると数字が表示され、2桁目を入力すると対象の文字が入力されます。

■2タッチ入力時の各キーの割り当て一覧

■「漢2T」「カ2T」(全角)の場合

※「カ2T」の場合は、ひらがなの代わりに全角のカタカナが入力されます。

2桁目に押すキー(横) / 1桁目に押すキー(縦)

キー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ ぁ	い ぃ	う ぅ	え ぇ	お ぉ	a A	b B	c C	d D	e E
2	か	き	く	け	こ	f F	g G	h H	i I	j J
3	さ	し	す	せ	そ	k K	l L	m M	n N	o O
4	た	ち	つ っ	て	と	p P	q Q	r R	s S	t T
5	な	に	ぬ	ね	の	u U	v V	w W	x X	y Y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	z Z	?	!	—	／
7	ま	み	む	め	も	¥	&	⏰	☎	☕
8	や ゃ	(	ゆ ゅ	)	よ ょ	＊	#	(改行)	♥	␣ (スペース)
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ ゎ	を	ん	゛ 、	゜ 。	6	7	8	9	0

[＊]を押すと、大文字モード(上段)と小文字モード(下段)が切り替わります。

■「ｶﾅ2T」(半角)の場合

2桁目に押すキー(横) / 1桁目に押すキー(縦)

キー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｱ ｧ	ｲ ｨ	ｳ ｩ	ｴ ｪ	ｵ ｫ	a A	b B	c C	d D	e E
2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	f F	g G	h H	i I	j J
3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	k K	l L	m M	n N	o O
4	ﾀ	ﾁ	ﾂ ｯ	ﾃ	ﾄ	p P	q Q	r R	s S	t T
5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	u U	v V	w W	x X	y Y
6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	z Z	?	!	-	/
7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&			
8	ﾔ ｬ	(	ﾕ ｭ	)	ﾖ ｮ	*	#			␣ (ｽﾍﾟｰｽ)
9	ﾗ @	ﾘ /	ﾙ -	ﾚ _	ﾛ :	1 .ne.jp	2 .co.jp	3 .ac.jp	4 @ezweb.ne.jp	5
0	ﾜ ~	ｦ '	ﾝ	ﾞ ,	ﾟ .	6 www.	7 .com	8 .html	9 http://	0 https://

[＊]を押すと、大文字モード(上段)と小文字モード(下段)が切り替わります。

memo

◎2タッチ入力中でも、[＊]を押すと、小文字と大文字を切り替えたり、゛(濁点)／゜(半濁点)を付加できます(可能な文字のみ)。
◎カタカナ／英字／数字モードで全角／半角を切り替えた場合、その情報は記憶されます。次に文字入力を行うときには、全角／半角の情報が前回入力時から引き継がれます。
◎英数字モード(全角／半角)入力時は、入力状態によって大文字と小文字の表示順が入れ替わることがあります。

区点コードでの入力

JIS区点コードを利用して、文字や記号の入力ができます。
文字入力画面で[A](サブメニュー)→[文字種選択]→[コード]と操作して、4桁の数字を入力します。

memo

◎4桁の数字を入力すると、対応文字が表示され、[◎]で文字を選択することもできます。[A](連続)を押すと、連続して文字を入力できます。
◎区点コード表については、auホームページに掲載しております『取扱説明書詳細版』(PDFデータ)の巻末をご参照ください。
(http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html)

絵文字／デコレーション絵文字／デコレーションピクチャ／記号／顔文字の入力

お好みパレット／絵文字／デコレーション絵文字／デコレーションピクチャ／記号／顔文字の一覧を表示して入力できます。
一覧は文字入力画面に変換対象がないときに[E]を押すと表示されます。
一覧を表示中に[E]を押すと、お好みパレット／絵文字／デコレーション絵文字／デコレーションピクチャ／記号(全角／半角)／顔文字の一覧が切り替わります。
[✉]を押すと逆の順で一覧が切り替わります。

memo

◎デコレーション絵文字／デコレーションピクチャは、Eメール本文入力画面、冒頭文作成画面、署名作成画面でのみ表示できます。ただし、次のような場合は表示できません。
- データフォルダの「デコレーションエモジ」フォルダにデコレーション絵文字データがない場合
- データフォルダの「グラフィック」フォルダにデコレーションピクチャデータがない場合
- 転送メール

◎デコレーション絵文字の一覧を表示中にデコレーション絵文字を選択→[発信]→よみ登録画面でよみを入力→◉と操作すると、デコレーション絵文字の読みを登録できます。「日本語予測」を「ON」に設定中に漢字変換モードで登録した読みを入力すると、「予測」／「絵顔記」タブにデコレーション絵文字が表示されます。

◎異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、絵文字が正しく表示されないことがあります。

◎絵文字カテゴリー「他社変換可能」は、他社の携帯電話に絵文字を利用したEメールを送信したときに自動変換される絵文字を集めたカテゴリーです。

◎データフォルダ内のデータのタイトルには、記号（半角）の『. /: ? ＊, ;<> ￥ | "』は入力できません。

◎記号の↲は改行できない箇所では表示されません。

◎絵文字／デコレーション絵文字／顔文字の一覧を表示中に[田]（カテゴリ）、[＊][#]、または[0]～[9]を押すとカテゴリーが切り替わります。

◎◉の代わりに[A]（連続）を押すと、絵文字／デコレーション絵文字／デコレーションピクチャ／記号／顔文字を連続して入力できます。

◎記号の一覧を表示中に[田]（全角／半角）または[＊][#]を押すと、一覧の表示が「全角記号」の一覧→「半角記号」の一覧の順に切り替わります。

いきなり予測について

バイリンガル機能を「日本語」に設定し、「日本語予測」を「ON」に設定していると、Eメール本文の入力を開始するときにのみ、あらかじめ入力候補が表示される「いきなり予測」タブを利用することができます。
「いきなり予測」タブの予測候補選択後は、「つながり候補」タブが表示されます。
「いきなり予測」タブを閉じる場合は、[クリア/メニュー]を押します。

◎表示される予測変換の候補は、過去に変換･確定を行った状況によって、異なります。

◎英語入力で「いきなり予測」タブを利用する場合は、バイリンガル機能を「English」に設定し、「英語予測」を「英文」「英単語」に設定してください。ただし、「デコレーション絵文字」の学習は行われません。

文字入力のサブメニューを利用する

◎文字数制限を超えて入力しようとした場合は、入力可能な文字数までが入力されます。ただし、入力画面によっては貼り付けなどの操作ができない場合があります。

◎機能によって、文字入力サブメニューに表示される項目は異なります。

1 文字入力画面→[A]（サブメニュー）

2

デコレーション		Eメールの本文入力時に、文字に色を付けたり、画像を文中に挿入するなど本文を装飾します。
データ引用	アドレス帳	アドレス帳の登録内容を入力します。「名前」「電話番号1～5」「Eメールアドレス1～5」「GPS情報」「誕生日」「郵便番号」「住所」「メモ」

データ引用	プロフィール	プロフィールの登録内容を入力します。 「名前」「自局電話番号」「マイアドレス」「電話番号1～4」「Eメールアドレス1～4」「郵便番号」「住所」「GPS情報」「誕生日」「メモ」
	GPS情報	Eメールの本文入力時にGPS情報を呼び出して、文字列として入力します。 ▶P.206「他の機能でGPS情報を付加するには」
	お気に入り	お気に入りリストに登録されているURLを入力します
	メモ帳	メモ帳に登録されている内容を入力します。 ・メモ帳を選択→◉(詳細)と操作すると、メモ帳の全文を確認できます。
履歴引用		送信メール履歴/受信メール履歴のEメールアドレス、発信履歴/着信履歴の電話番号を入力します。
特番付加/解除		アドレス帳などの電話番号入力時に、サービス特番などを入力します。 「184特番」「186特番」「ぷりペイド特番」「ボイスメール特番」「分計特番」「割込禁止特番」「プレフィックス付加」「国際電話:日本へ」
文字種選択		文字種画面を表示して文字種を選択します。
全角/半角切替		英数字モードで入力時に全角/半角を切り替えます。
定型文		定型文を入力します。 ・定型文をカテゴリーで選択する場合、回(カテゴリー)/＊ ＃を押してカテゴリーを切り替えて定型文を表示できます。

冒頭文/署名	冒頭文	Eメールの「冒頭文」に登録した内容を入力します。 ▶P.160「送信・作成に関する設定をする」
	署名	Eメールの本文入力時は、Eメールの「署名」に登録した内容を入力します。 ▶P.160「送信・作成に関する設定をする」 Cメールの本文入力時は、Cメールの「署名」に登録した内容を入力します。 ▶P.178「Cメールを設定する」
コピー/カット		▶P.102「範囲を指定してコピーなどを行う」
貼り付け		▶P.102「文字を貼り付ける」
装飾付きコピー/カット		Eメールの本文入力時に、文字装飾データを含めた装飾付きコピー/カットを行います。ただし、「文字の位置を変更」「右→左に動作」「左右に動作」による装飾情報は、貼り付けたときに反映されません。
装飾付き貼り付け		Eメールの本文入力時に、文字装飾データを含めた装飾付き貼り付けを行います。ただし、「文字の位置を変更」「右→左に動作」「左右に動作」による装飾情報は、貼り付けたときに反映されません。
編集キャンセル		編集した内容を登録せずに文字入力を終了します。
電子辞典		電子辞典(▶P.375)を呼び出します。
ユーザー設定	お好みパレット※1	**お好みパレット登録**:登録したい文字を入力して◉を押します。 **お好み表示設定**:お好みパレットを優先表示するかどうかを設定します。 「優先表示する」「優先表示しない」
	日本語予測※2	文字入力時に予測変換機能を利用するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

ユーザー設定	英語予測※2	文字入力時に英語予測機能を利用するかどうかを設定します。 「英文」「英単語」「OFF」
	入力方式※2	入力方式を設定します。 「かな方式」「2タッチ方式」
	クリップボードリセット	「コピー」や「カット」で記憶された内容を削除します。
	パレット学習リセット	記号／絵文字／顔文字／デコレーション絵文字の学習内容を削除します。
	入力詳細設定	文字入力中のカーソルや番号キーの動作を設定します。 ▶P.403「文字入力中の動作を設定する（M517）」
	候補内キー操作※3	変換候補／予測候補をaで選択するか、で選択するかを設定します。 「上下左右キー操作」「上下キー操作」
	文字種キー※4	文字種の切り替え方法を設定します。 「クイック選択」「パレット選択」

※1「お好みパレットに関する設定をする（M516）」でも設定できます。
※2「文字入力に関する設定をする（M514）」でも設定できます。
※3「変換候補内のキー操作を設定する（M518）」でも設定できます。
※4「文字種の切り替え方法を設定する（M519）」でも設定できます。

範囲を指定してコピーなどを行う

範囲指定した文字のコピー／カットなどの操作ができます。

1 文字入力画面→A（サブメニュー）→［コピー／カット］

2 で開始位置にカーソルを移動→◉→で範囲を指定→◉

3

コピー	文字をコピーします。
カット	文字をカットします。
電子辞典で検索	文字の意味を調べます。
削除	文字を削除します。
単語登録	単語を登録します。
再変換	確定したひらがなを漢字に変換します。

memo

◎コピー／カットできる文字数は、全角256／半角512文字以内です。
◎コピー／カットした文は最大12件までクリップボードに記憶されます。12件を超えた場合は、最も古い文から削除されます。
◎Eメールの本文入力時は、文字装飾データを含めた装飾付きコピー／カット／貼り付けができます。ただし、「文字の位置を変更」「右→左に動作」「左右に動作」による装飾情報は、貼り付けたときに反映されません。装飾付きコピー／カットできるのは、装飾情報を含めて約10KB、画像データは20件（最大100KB）以内です。
◎装飾付きコピー／カットを行った場合は、クリップボードには記憶されません。

文字を貼り付ける

コピー／カットした文字を貼り付けることができます。

1 文字入力画面→で貼り付ける位置へカーソルを移動→A（サブメニュー）→［貼り付け］

クリップボードが表示されます。

2 貼り付ける文字を選択→◉

◎クリップボード画面でA（サブメニュー）を押すと、クリップボードに記憶されたデータの全文を表示したり削除したりできます。

アドレス帳で連絡先を管理する

アドレス帳に登録する

アドレス帳には、最大1,000件まで登録できます。

memo

◎アドレス帳に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因でアドレス帳が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

アドレス帳

1 待受画面で 田（1秒以上長押し）

アドレス帳編集画面が表示されます。◎を押して「基本」「設定」「その他」タブを切り替え、必要な項目を選択します。

2 項目を選択して編集

基本	メモリNo.	000～999の数字
	名前	全角12／半角24文字以内
	ヨミ	半角24文字以内
	電話番号1～5	32桁以内、番号種別7種類
	Eメールアドレス1～5	半角64文字以内、Eメール種別6種類
	グループNo.	20グループ ・指定しない場合は「グループ0」に登録されます。
	画像	「オリジナル」（お買い上げ時のデータ）「データフォルダ」「フォト撮影」「ムービー撮影」「OFF」（画像なし）
	着信画像表示	「ON」（登録した画像を表示）「OFF」
	GPS情報	・GPS情報未取得の場合 「現在地」「新規スポットの検索」「データフォルダから」 ・GPS情報がある場合 「更新」（「現在地」「新規スポットの検索」「データフォルダから」「地図で修正する」）「GPS情報詳細」「削除」 ▶P.206「他の機能でGPS情報を付加するには」
設定	個別音声着信	各着信種別ごとに「ON」「OFF」、着信音やランプの点滅パターンなどを設定します。 ▶P.388「音やランプの設定を変える（M2）」
	個別Eメール受信	
	個別Cメール受信	
	シークレット設定	登録・編集中のアドレス帳の内容を表示しないように設定します。 ・「ON」に設定すると、「シークレット（M428）」を「表示する」に設定したときに表示できます。
その他	血液型	「設定なし」「A型」「B型」「O型」「AB型」
	誕生日	生年月日（西暦）
	星座	13星座と「設定なし」
	郵便番号	半角10文字以内
	住所	全角40／半角80文字以内
	メモ	全角40／半角80文字以内

3 A（登録）

名前、電話番号、Eメールアドレスのいずれかを入力すると、登録できます。

memo

◎アドレス帳一覧画面(▶P.106)でⒶ(サブメニュー)→[新規登録]と操作してもアドレス帳編集画面が表示されます。
◎登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
◎新規登録のメモリNo.には、空いているメモリNo.のうち最も小さなメモリNo.が自動的に入力されますが、「000〜999」のうち空いているお好きなNo.に変更できます。
◎相手の方から電話番号の通知がない場合は、アドレス帳の個別着信画像、着信音の設定は有効になりません。

アドレス帳を編集するには

◎アドレス帳を編集するには、アドレス帳詳細画面(▶P.106)→田(編集)→登録内容を編集→Ⓐ(登録)→[上書き登録]と操作します。
◎アドレス帳の登録内容を利用して新規のアドレス帳を登録するには、アドレス帳詳細画面で田(編集)→登録内容を編集→Ⓐ(登録)→[空きNo.へ登録]と操作します。

他の機能からアドレス帳に登録する

他の機能で表示した電話番号／Eメールアドレス／GPS情報／画像などをアドレス帳に登録できます。

1 他の機能でアドレス帳に登録する操作を行う

2

新規登録	他の機能で表示した情報を新規のアドレス帳に登録します。 ▶P.104「アドレス帳に登録する」
追加登録	他の機能で表示した情報を既存のアドレス帳に追加登録します。 **アドレス帳を選択→◉(詳細)→◉** ▶P.104「アドレス帳に登録する」

3 Ⓐ(登録)

◎アドレス帳への登録時、国際コード(+)は自動的に削除されます。

追加登録先のアドレス帳に電話番号またはEメールアドレスが登録されている場合

◎登録先に空きがある場合は、✥で登録先のアドレス帳を選択→◉(詳細)→◉→番号種別／Eメール種別を選択→◉→通常使用に設定する電話番号またはEメールアドレスを選択→◉と操作します。
◎登録先に空きがない場合は、✥で登録先のアドレス帳を選択→◉(詳細)→◉→番号種別／Eメール種別を選択→◉→上書きする電話番号またはEメールアドレスを選択→◉→通常使用に設定する電話番号またはEメールアドレスを選択→◉と操作します。

グループを編集する

アドレス帳には20件のグループが用意されています。グループごとにグループ名やグループアイコン、グループ音声着信、グループEメール受信、グループCメール受信を設定できます。

1 待受画面で田→Ⓐ(サブメニュー)→[アドレス帳設定]→[グループ編集]

グループの一覧画面が表示されます。
田(リセット)を押すと編集内容をリセットできます。

2 グループを選択→◉

3

グループアイコン	59種類
グループ名	全角6／半角12文字以内
グループ音声着信	各着信種別ごとに「ON」「OFF」、音量や着信音などを設定します。 ▶P.388「音やランプの設定を変える(M2)」
グループEメール受信	
グループCメール受信	

4 Ⓐ(保存)

memo

◎相手の方がアドレス帳に登録してある電話番号から番号通知で電話をかけていない場合は、アドレス帳のグループ音声着信音の設定は有効になりません。
◎個別のアドレス帳に着信設定が設定されている場合は、そちらが優先されます。

グループ並び替え

◎グループの一覧画面で、[A]（サブメニュー）→[グループ並び替え]→グループを選択→◉→⇕で移動→◉→[A]（保存）と操作すると並び順を変更できます。

アドレス帳の登録内容を利用する

アドレス帳の登録内容を利用して、簡単に電話をかけたり、メールを送信したりできます。

1 待受画面で[📖]

アドレス帳一覧画面が表示されます。

《アドレス帳一覧画面》

2 ✥でアドレス帳を選択→◉（詳細）

選択したアドレス帳詳細画面が表示されます。

《アドレス帳詳細画面》

memo

◎待受画面で◉→[電話]→[アドレス帳]と操作しても、アドレス帳一覧画面が表示されます。

登録した電話番号を利用する

1 アドレス帳詳細画面→電話番号を選択→◉

電話番号メニューが表示されます。（▶P.116「発信メニューを利用する」）

memo

◎操作1で◉の代わりに[📞]を押すと電話をかけることができます。
◎アドレス帳一覧画面やEメールアドレス検索の検索結果一覧画面でアドレス帳を選択して[📞]を押すと電話をかけることができます。選択しているアドレス帳に複数の電話番号が登録されている場合、「通常使用」に設定された電話番号に電話がかかります。
◎電話番号検索の検索結果一覧画面で、アドレス帳を選択して[📞]を押すと電話をかけることができます。電話番号検索の場合、検索結果画面に表示されている電話番号に電話がかかります。
◎アドレス帳一覧画面やEメールアドレス検索の検索結果一覧画面で、アドレス帳を選択して[✉]を1秒以上長押しするとCメール作成画面が表示されます。選択しているアドレス帳に複数の電話番号が登録されている場合、「通常使用」に設定された電話番号が宛先になります。
◎電話番号検索の検索結果一覧画面で、アドレス帳を選択して[✉]を1秒以上長押ししてもCメール作成画面が表示されます。電話番号検索の場合、検索結果画面に表示されている電話番号が宛先になります。

登録したEメールアドレスにEメールを送る

1 アドレス帳詳細画面→Eメールアドレスを選択→◉

2

Eメール作成	▶P.134「Eメールを送る」
デコレーションアニメ作成	▶P.138「デコレーションアニメを送る」
コピー	Eメールアドレスをクリップボードに追加します。 ▶P.102「文字を貼り付ける」

memo

◎アドレス帳一覧画面や電話番号検索の検索結果一覧画面でアドレス帳を選択して✉を押すと、送信メール作成画面が表示されます。Eメールアドレスが複数登録されているアドレス帳の場合の宛先は、「通常使用」で選択したEメールアドレスになります。

◎Eメールアドレス検索の検索結果一覧画面で、アドレス帳を選択して✉を押しても送信メール作成画面が表示されます。Eメールアドレス検索の場合、検索結果画面に表示されているEメールアドレスが宛先になります。

登録した住所／GPS情報を利用する

1 アドレス帳詳細画面→「住所」／「GPS情報あり」を選択→◉

「住所」を選択した場合、住所の登録内容をEZナビウォークで利用できます。

「GPS情報あり」を選択した場合、次のGPS情報メニューが表示されます。

GPSメール作成	GPS情報をメール本文に添付して、Eメール／デコレーションメールを作成します。
EZナビウォーク	GPS情報をもとにEZナビウォークで「地図を表示する」「ここへ行く」を選択します。 ▶P.199「EZナビウォークを利用する」
GPS情報詳細	登録されているGPS情報の詳細を表示します。

※「メモ」に登録したGPS情報のURLを選択して◉を押した場合は、「EZwebで接続」「PCサイトビューアー接続」「お気に入りへ登録」「コピー」を選択できます。

登録した誕生日をスケジュールに登録する

1 アドレス帳一覧画面／詳細画面→Ⓐ（サブメニュー）→[スケジュールへ登録]

スケジュールの新規登録画面が表示されます。

2 項目を編集してⒶ（登録）

（▶P.365「スケジュールを新規登録する」）

メモリNo.を利用する

メモリNo.000～099に登録した相手の方には、メモリNo.の下1桁または下2桁の入力だけで電話をかけたり、メールを送信したりできます。

1 待受画面でメモリNo.(00～99)を入力

メモリNo.の下1桁(0～9)または下2桁(00～99)を入力します。

2 [発信キー]／◉(発信)／[メールキー]／[メールキー](1秒以上長押し)

[発信キー]を押すと、電話がかかります。

◉(発信)を押すと、発信メニューが表示されます。(▶P.116「発信メニューを利用する」)

[メールキー]を押すと送信メール作成画面が、[メールキー]を1秒以上長押しするとCメール作成画面が表示され、メールを作成できます。(▶P.134「Eメールを送る」、▶P.167「Cメールを送る」)

memo

◎メモリNo.の利用では、「通常使用」に設定した電話番号、Eメールアドレスになります。

アドレス帳を検索する

名前の読みがな、メモリNo.、グループの一覧、電話番号、Eメールアドレスの検索画面から、呼び出したいアドレス帳を検索します。検索欄に直接入力してすぐに検索したり、検索方法を選んで検索したりできます。

1 アドレス帳一覧画面(▶P.106)を表示

五十音順検索およびグループ内検索では、ヨミを入力すると目的のアドレス帳を表示します。

メモリNo.検索では、メモリNo.を入力すると目的のアドレス帳を表示します。

2 [アドレス帳キー](検索)

3

項目	説明
五十音順検索※	検索したい名前の読みがなを入力して検索します。入力したヨミは、画面上部の検索欄に表示されます。 ・半角カタカナ／半角英数記号19文字まで入力できます。 ・ヨミの五十音順でアドレス帳が表示されます。該当するアドレス帳がない場合は、検索文字列に続く候補が表示されます。
メモリNo.検索	メモリNo.順のタブで検索します。入力したメモリNo.は、画面上部の検索欄に表示されます。 ・[1]を押して検索するとNo.100～No.199まで、[1][2]と押して検索するとNo.120～No.199までに登録されているメモリNo.のうち一番小さいメモリNo.のアドレス帳が検索されます。
グループ内検索※	アドレス帳が登録されているグループの一覧から検索します。入力したヨミは、画面上部の検索欄に表示されます。
電話番号検索	電話番号で検索します。 ・32桁まで入力できます。 ・入力数字に特番が含まれている場合は、特番部分を除外した数字で検索する場合があります。 ・検索結果一覧画面に入力数字に合致する電話番号が表示されます。 ・合致する電話番号が複数登録されている場合は、「通常使用」に設定された電話番号が優先して表示されます。

Eメールアドレス検索	Eメールアドレスで検索します。 ・半角英数記号64文字まで入力できます。 ・検索結果一覧画面に入力文字に合致するEメールアドレスが表示されます。 ・合致するEメールアドレスが複数登録されている場合は、「通常使用」に設定されたEメールアドレスが優先して表示されます。

※入力中に回を押すと、文字種を半角カナ、半角英字、半角数字に変更できます。

アドレス帳のサブメニューを利用する

アドレス帳一覧画面/詳細画面/検索結果一覧画面から呼び出せるサブメニューには、次の機能があります。

1 アドレス帳一覧画面/詳細画面(▶P.106)/検索結果一覧画面(▶P.108)→A(サブメニュー)

2

新規登録		アドレス帳を新規登録します。 ▶P.104「アドレス帳に登録する」
削除		アドレス帳を削除します。 ▶P.91「データを削除する」
アドレス帳データ送信	Eメール添付	アドレス帳の内容を添付データにしてEメール/デコレーションアニメを作成します。 ▶P.134「Eメールを送る」 ▶P.138「デコレーションアニメを送る」
	デコレーションアニメ添付	
	赤外線送信	選択したアドレス帳を送信します。 ▶P.354「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
	Bluetooth送信	選択したアドレス帳を送信します。 ▶P.350「Bluetooth®でデータを送信する」
アドレス帳データコピー		アドレス帳をvCard形式でデータフォルダに保存します。 「1件コピー」「選択コピー」「全件コピー」 ▶P.329「他の機能からデータフォルダにコピーする」
au one アドレス帳		▶P.111「au one アドレス帳のサーバにアドレス帳を預ける」 ・アドレス帳一覧画面からのみ選択できます。
アドレス帳設定	グループ編集	▶P.105「グループを編集する」
	文字サイズ	「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
	フォト表示ON/OFF	アドレス帳一覧画面での画像表示をON/OFFで設定します。 ・「フォト表示ON」の場合、画像が登録されていないアドレス帳には、No imageが表示されます。
	ガイド表示ON/OFF	アドレス帳一覧画面に「☆」タブのガイドを表示するかどうかをON/OFFで設定します。
メモリ登録件数		アドレス帳の登録件数を表示します。 ・シークレットが設定されているアドレス帳の件数は、「シークレット(M428)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。
シークレット一時表示		すべてのシークレット登録のアドレス帳を一時的に表示します。
スケジュールへ登録		▶P.107「登録した誕生日をスケジュールに登録する」

memo

◎サブメニューの中には通話中に選択できない項目もあります。
◎アドレス帳一覧画面／詳細画面／検索結果一覧画面のサブメニューでは選択できる項目が異なります。
◎検索結果一覧画面のサブメニューでは、「全件削除」「全件添付」「全件送信」「全件コピー」の代わりに「検索結果全件削除」「検索結果全件添付」「検索結果全件送信」「検索結果全件コピー」と表示されます。選択すると、検索結果一覧画面に表示されているすべてのアドレス帳が操作の対象となります。

よく連絡する人のアドレス帳を★タブに登録する

よく連絡する人を「☆」タブに登録すると、すばやく電話をかけたり、EメールやCメールを作成できます。

★タブにアドレス帳を登録する

「☆」タブには、最大10件のアドレス帳を登録できます。

1 **アドレス帳一覧画面（▶P.106）→アドレス帳を選択→[#]**

「☆」タブに登録したアドレス帳には☆が表示されます。
登録済みのアドレス帳を選択して[#]を押した場合は、登録が解除されます。

memo

◎「☆」タブで[#]を押しても、登録を解除することはできません。

★タブの登録内容を利用する

「☆」タブに登録したアドレス帳は、アドレス帳一覧画面の「☆」タブに表示されます。

1 **アドレス帳一覧画面（▶P.106）→「☆」タブのアドレス帳を選択→◉**

2

電話する	アドレス帳に登録されている電話番号に電話をかけます。 • 複数の電話番号が登録されている場合は、電話番号を選択する画面が表示されます。
Eメール作成	アドレス帳に登録されているEメールアドレスを宛先としてEメールを作成します。 ▶P.134「Eメールを送る」 • 複数のEメールアドレスが登録されている場合は、Eメールアドレスを選択する画面が表示されます。
Cメール作成	アドレス帳に登録されている電話番号を宛先としてCメールを作成します。 ▶P.167「Cメールを送る」 • 複数の電話番号が登録されている場合は、電話番号を選択する画面が表示されます。

★タブのサブメニューを利用する

1 **アドレス帳一覧画面（▶P.106）→「☆」タブのアドレス帳を選択→[A]（サブメニュー）**

2

☆タブ登録解除	「☆」タブの登録を解除します。
編集	アドレス帳を編集します。
詳細表示	アドレス帳の登録内容をアドレス帳詳細画面に表示します。
並び替え	「☆」タブのアドレス帳の並び順を変更します。 **アドレス帳を選択→◉→◌で移動→◉→[A]（保存）**
文字サイズ	アドレス帳の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」

au one アドレス帳のサーバにアドレス帳を預ける

au one アドレス帳は、S007本体内に登録しているアドレス帳の全データをサーバに預け、アドレス帳データの保存･復元･閲覧を行うことができます。
au one-IDをお持ちのお客様は、ケータイPC連動設定を行うことによりパソコンからも預けたデータの参照や編集ができます。

1 アドレス帳一覧画面（▶P.106）→ A（サブメニュー）→[au oneアドレス帳]→ロックNo.を入力→◉

au one アドレス帳メニューが表示されます。

※「★」タブ表示中は、サブメニューに「au oneアドレス帳」が表示されないので、その他のタブでアドレス帳一覧画面を表示して操作してください。

2

保存	サーバと照合して差分件数を表示し、「更新する」を選択するとサーバ上のアドレス帳を追加／変更／削除します。
データを戻す	サーバと照合して差分件数を表示し、「更新する」を選択するとサーバのデータでS007のアドレス帳を追加／変更／削除します。
データを見る	サーバに保存したアドレス帳を閲覧します。
自動保存設定	S007のアドレス帳データをサーバに自動保存するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・「ON」を選択すると、サーバ接続後ONに設定されます。

※各項目選択時にサーバ接続確認画面が表示されますので、「はい」を選択します。

memo

◎待受画面で◉→[電話]→[au oneアドレス帳]→ロックNo.を入力→◉と操作しても、au one アドレス帳メニューが表示されます。
◎au電話の解約などの場合、サーバでお預かりしているデータはすべて削除されます。
◎登録不要の無料サービスですが、通信料がかかります。データを初めて保存するときや機種変更したときには、データ量が多くなることがありますのでご注意ください。
◎追加／変更／削除する場合、差分のみのデータがやりとりされます。
◎「EZweb制限（M422）」が設定されている状態ではEZweb制限がかかります。EZweb制限を解除しないと保存はできません。
◎シークレット設定しているアドレス帳データも保存されます。
◎アドレス帳に設定されている画像データおよび着信音などは保存できません。
◎アドレス帳に設定されているグループ名については機種により保存できない場合があります。またグループ名についてはサーバからau電話に戻すことはできません。
◎サーバに保存したアドレス帳に接続する場合に、プレミアムEZパスワードのロックをかけることができます。
◎データフォルダやmicroSDメモリカードに保存してあるアドレス帳情報は保存の対象外となります。
◎登録件数、登録項目の最大入力可能文字数などにサーバとS007で差異があった場合は、S007側の登録可能件数などに従ってデータのやりとりが行われます。超えた分のアドレス帳に関しては、S007とサーバ間でのデータのやりとりは行われず、S007のアドレス帳に上書きされることはありません。また、最大入力可能文字数については、サーバ側の超えた部分の内容は削除され、S007のアドレス帳への反映もされませんのでご注意ください。
◎au one アドレス帳に保存したデータをS007に戻しているときに、電池残量がなくなったり電池パックを取り外すと、登録済みのアドレス帳の画像、着信設定などの設定が解除される場合があります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、自動保存設定はご利用になれません。手動での操作で保存してください。
◎海外でのご利用は、データ量が多くなると通信料が高額となる可能性があります。

電話をかける・受ける

電話をかける

1 電話番号を入力

◎:入力済みの数字を選択
クリア/ニュース:数字を選択しているときはその数字を削除、選択していないときは最終桁の数字を1桁削除
クリア/ニュース(1秒以上長押し):数字を選択しているときは、選択数字とその右側を削除、選択していないときはすべて削除

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

2 ⌒→通話→PWR

通話中に◎を押すと、受話音量(相手の方の声の大きさ)を調節できます。

通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

memo

◎「1401」を追加して電話をかけた場合の通話料は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。
◎送話口をおおっても、相手の方には声が伝わりますのでご注意ください。
◎通話中に番号キーを押すと、入力した番号のプッシュ信号を送信できます。
※送信するプッシュ信号の音は、S007の側では鳴りません。

マイクをOFFにするには

◎通話中にマナーを1秒以上長押しすると、相手の方にこちらの声が聞こえないようになります。もう一度マナーを1秒以上長押しすると、元に戻ります。

ハンズフリーで通話するには

◎通話中にA(ハンズフリー)を押すと、スピーカーから相手の方の声が聞こえるようになり、ハンズフリーで通話できます。もう一度A(ハンズフリー)を押すと、元に戻ります。
◎メディアスタイルで電話を発信するには、イヤホンなどを接続する必要があります。

auの電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- 001(001国際電話サービス:お申し込みは不要です)
- 171(災害対策用ボイスメール)
- 177(天気予報:市外局番が必要です)
- 117(時報)
- 104(電話番号案内)
- 115(電報の発信)
- 110(警察への緊急通報)★
- 119(消防機関への緊急通報)★
- 118(海上保安本部への緊急通報)★
- 船舶電話
- 911/112(海外における緊急通報:国・地域によりご利用になれない場合があります。)★

※★は緊急通報番号です。
※次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、116(NTT営業案内)

■緊急通報位置通知について

S007は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客様の現在地(GPS情報)が緊急通報先に通知されます。

例:お客様が警察「110」に緊急通報した場合の画面

電話番号を入力　通話中(現在地確認中)　通話中(現在地通知完了)

電話

memo

◎警察（110）・消防機関（119）・海上保安本部（118）について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。
◎本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。
◎緊急通報番号（110、119、118）の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。ただし、「184」を付加して電話した場合でも、通話中に[発信キー]を押すと現在地を通知することができます。
◎「発信者番号通知（M46）」を「OFF」に設定して発信した場合でも、電話番号を通知して、お客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせます。
◎GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい、地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
◎GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合、現在地は通知されません。
◎緊急通報受理機関への緊急通報の際には、必ずお客様の所在地をご確認のうえ、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
◎緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。
◎通知した位置情報の履歴は、「緊急用位置確認の履歴を確認する（M49）」（▶P.401）で確認できます。

■電話番号入力時のサブメニュー

特番などを付加して電話をかける場合は、付加したい番号を入力してから[A]（サブメニュー）を押すと、アドレス帳や履歴から電話番号を引用して電話をかけることができます。

アドレス帳引用		アドレス帳の電話番号に電話をかけます。 **✥でアドレス帳を選択→◉（詳細）→電話番号を選択→◉→◉（発信）→[音声電話]→[日本へ発信]／[そのまま発信]**
履歴引用	発信履歴／着信履歴	発信履歴／着信履歴を呼び出して電話をかけます。 ▶P.120「発信履歴／着信履歴／発信頻度を利用して電話をかける」
	送信メール履歴／受信メール履歴	送信メール履歴／受信メール履歴の一覧画面を呼び出して電話をかけます。
国際電話：日本へ		渡航先の国際アクセス番号または国際コード（+）と日本の国番号を付加します。 ▶P.119「S007で海外から日本国内へ電話をかける」
国際電話		渡航先の国際アクセス番号または国際コード（+）と、一覧から選択した発信先の国番号を付加します。 ▶P.120「S007で海外から日本以外の国へ電話をかける」

memo

◎滞在国が不明な場合、「日本へ発信」「国際電話：日本へ」「国際電話」は選択できません。
◎「日本へ発信」「国際電話：日本へ」「国際電話」を選択して国番号などを付加した結果が32桁を超える場合、番号は付加されません。

P（ポーズ）ダイヤルで電話をかける

送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておき、通話中に[発信キー]を押すと、プッシュ信号を送信できます。各種の情報サービスや自動予約サービスを利用する際に便利です。

例：「03−0001−XXXX（銀行の電話番号）」に電話をかけて、店番号「22X」口座番号「123XX」を送信する場合

1 電話番号を入力→◉（発信）→[特番付加]→「P」を選択→◉（付加）

P（ポーズ）を入力できます。P（ポーズ）を含めて32桁まで入力できます。

2 送信するプッシュ信号を入力

店番号	➡	P(ポーズ)	➡	口座番号
22X		◉(発信)→[特番付加]→「P」を選択→◉(付加)		123XX

※P(ポーズ)を間に入力すれば、複数のプッシュ信号をつなげて入力できます。

3 [発信キー]

電話番号「030001XXXX」が点滅して電話がかかり、最初のP(店番号の前)が点滅します。

4 [発信キー]

店番号「22X」が点滅して、プッシュ信号が送信され、2番目のP(口座番号の前)が点滅します。

5 [発信キー]

口座番号「123XX」が点滅して、プッシュ信号が送信されます。

memo

◎電波の状態が悪いと、正しく送信できないことがあります。
◎送信されている番号が点滅しているときに[発信キー]を押すと、次の番号もプッシュ信号で送信されます。

発信メニューを利用する

1 電話番号を入力→◉(発信)

2

音声電話	音声電話をかけます。 **日本へ発信**:電話番号の前に渡航先の国際アクセス番号または国際コード(+)と日本の国番号を付加して発信 ▶P.119「S007で海外から日本国内へ電話をかける」 **そのまま発信**:入力した番号に発信
Cメール作成	▶P.167「Cメールを送る」
特番付加	電話番号に特番を付加します。 **184**:「184(発信者番号非通知)」を付加 **186**:「186(発信者番号通知)」を付加 **ボイスメール**:「1612」を付加 ▶P.237「ボイスメールを録音する」 **分計**:「131」を付加 ▶P.249「通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)」 **ぷりペイド**:「1401(ぷりペイド特番)」を付加 **割込禁止**:「1452」を付加 ▶P.244「割り込みされたくないときは」 **プレフィックス付加**:プレフィックス付加番号を選択して付加 ▶P.405「プレフィックス付加番号を登録する(M551)」 **P**:P(ポーズ)を付加 **ー**:「ー」を付加 **国際電話:日本へ**:渡航先の国際アクセス番号または国際コード(+)と日本の国番号を付加 ▶P.119「S007で海外から日本国内へ電話をかける」 **国際電話**:渡航先の国際アクセス番号または国際コード(+)と、一覧から選択した発信先の国番号を付加 ▶P.120「S007で海外から日本以外の国へ電話をかける」 ・「1612」「131」「1401」「1452」のいずれかが付加されている場合は、「プレフィックス付加」は選択できません。
プッシュ信号送信	プッシュ信号を送信します。 ※通話中のみ利用できます。また送信するプッシュ信号の音は、S007の側では鳴りません。

地図検索	EZwebで地図サイトに接続して、電話番号のお店や会社の地図を表示します。 ・タウンページに掲載されている法人の電話番号のみ検索できます。個人の電話番号は検索できません。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定しているときは、利用できません。

memo

◎アドレス帳から電話番号メニューを利用した場合には「コピー」が表示され、電話番号のコピーをすることができます。
◎発信履歴／着信履歴／発信頻度詳細画面から発信メニューを利用した場合には「Eメール作成」が表示され、Eメールを作成することができます。
◎電話番号には、同時に複数の特番を付加できます。ただし、次の番号は、同時に付加できません。
「184」と「186」、「1401」と「131」、「1401」と「1612」、「131」と「1612」
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「184」「186」「1612」「131」「1401」「1452」は付加できません。

電話を受ける

1 着信中に［発信］

2 通話→［終話/PWR］

通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

■電話がかかってきた場合の表示について

着信すると、次の内容が表示されます。
・相手の方から電話番号の通知があると、電話番号が表示されます。
・電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合は、名前などの情報も表示されます。着信画像表示が「ON」に設定されているときは、画像がディスプレイに表示されます。
・相手の方から電話番号の通知がないと、理由が表示されます。
「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能※1」

※1 相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

memo

◎着信中に◉（メニュー）→［応答］と操作しても応答できます。
◎「アドレス帳ロック（M413）」の「着信時相手表示」が「表示しない」に設定されているときは、着信したときにアドレス帳の名前などの情報は表示されません。
◎着信から約3秒以上経過すると、［0］～［9］、［＊］、［＃］、［▶］、［✉］、［E］、［◀▶］のキーを押しても通話状態になります。
◎本体を閉じた状態やメディアスタイルでは、電話に応答することができません。イヤホンなどを接続するか、ハンズフリー対応機器をBluetooth®接続している場合は電話に応答することができます。Bluetooth®通信を切断したり、通話中にイヤホンなどを接続していない状態でメディアスタイルにすると通話を終了します。

かかってきた電話に出なかった場合は

◎待受画面に［不在着信アイコン］と「着信ありX件」が表示されます。

着信時に着信音量を調節するには

◎着信中に［▼］を押すと、着信音が消音になり、バイブレータが停止します。
◎着信中に［▲］を押すと、着信音の音量が大きくなり、着信時にバイブレータが振動する設定の場合は、振動を再開します。
◎着信中に［▲▼］を押しても、「音声着信（M211）」の設定は変わりません。

他の機能をご利用中に着信した場合は

◎アドレス帳など他の機能をご利用中に着信した場合は、着信が優先されます。
◎ムービーを録画していた場合は、録画が中断され、録画終了後の画面になります。
◎ボイスレコーダなどで録音していた場合は、録音が中断されて録音していたデータは保存されます。

応答を保留する

1 着信中に［終話/PWR］

保留状態になり、約30秒ごとに保留中であることを音でお知らせします。

2［発信］

保留が解除され、電話がつながります。

memo

◎着信中に◉（メニュー）→［応答保留］と操作しても応答を保留できます。
◎保留中も、かけてきた相手の方には通話料がかかります。
◎保留中にPWRを押すと、保留されていた電話を終了します。
◎一度保留を解除すると、もう一度保留にはできません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定しているときは、応答を保留できません。PWRを押すと着信を拒否します。

簡易留守メモのメッセージで応答する

「簡易留守メモ設定」のON／OFF設定、「マナーモード」のON／OFF設定にかかわらず、音声着信時には簡易留守メモのメッセージで応答し、相手の方の伝言を録音できます。

1 着信中にA（留守メモ）

memo

◎着信中に◉（メニュー）→［簡易留守メモ応答］と操作しても簡易留守メモで応答できます。
◎S007を閉じた状態のときは、着信中にマナーを1秒以上長押ししても簡易留守メモで応答できます。

着信を拒否する

1 着信中に□（拒否）

呼出音が止まって電話が切れます。相手の方には「こちらはauです。おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。

◎着信中に◉（メニュー）→［着信拒否］と操作しても着信を拒否できます。
◎お留守番サービス（▶P.235）を開始しているか、着信転送サービスを「無応答転送」（▶P.241）を設定している場合は、着信拒否をしても、お留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。

着信を転送する

かかってきた電話に出ずに、「手動で転送する（選択転送）」（▶P.242）で登録した転送先の電話番号へ転送します。

1 着信中に◉（メニュー）→［着信転送］

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合、選択転送はできません。
◎転送先が登録されていない場合はお留守番サービスに転送されます。

国際電話を利用する

◎国際アクセス番号は国によって異なります。

au電話から海外へかける(001国際電話サービス)

S007からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例:au電話からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 アクセスコード、国番号、市外局番、相手の方の電話番号を入力→[発信]

アクセスコード※1	➡	国番号(アメリカ)	➡	市外局番※2	➡	相手の方の電話番号
001010		1		212		123XXXX

※1 [*]を1秒以上長押しすると、「+」が入力され、発信時に「001010」が自動で付加されます。
※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください(イタリア・モスクワの固定電話など一部例外もあります)。

memo

◎ 001国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、001国際電話サービスをご利用いただけません。
◎ ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
◎ 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
◎ ご利用を希望されない場合は、お申し込みにより001国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
001国際電話サービスに関するお問い合わせ:
au電話から(局番なしの)**157**番(通話料無料)
一般電話から[フリーコール]**0077-7-111**(通話料無料)
受付時間 毎日9:00～20:00
◎ 海外へ電話を転送できます。(▶P.242「海外の電話へ転送する」)

S007で海外から日本国内へ電話をかける

渡航先の国際アクセス番号と、日本の国番号を付加して電話をかけることができます。「エリア設定」を「日本」以外に設定し、通話可能なエリアにいる場合のみ操作できます。

1 電話番号を入力→[A](サブメニュー)→[国際電話:日本へ]→[発信]

memo

◎ S007を海外でご使用する場合は、あらかじめ設定が必要です。(▶P.125「グローバル機能を設定する」)
◎ 次のいずれかの操作でもかけられます。
- 電話番号を入力→◉(発信)→[特番付加]→[国際電話:日本へ]→[発信]
- 電話番号を入力→◉(発信)→[音声電話]→[日本へ発信]→[発信]

◎ 渡航先が不明な場合は、「国際電話:日本へ」「日本へ発信」を選択できません。渡航先のエリアを設定してください。(▶P.128「エリアを設定する」)

S007で海外から日本以外の国へ電話をかける

例:韓国からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 電話番号を入力→ [発信]

韓国の国際アクセス番号※1	→	国番号(アメリカ)	→	市外局番※2	→	相手の電話番号
002		1		212		123XXXX

※1 [＊]を1秒以上長押しすると、「+」が入力され、発信時に渡航先の国際アクセス番号が自動で付加されます。

※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください(イタリア・モスクワの固定電話など一部例外もあります)。

memo

◎S007を海外でご使用する場合は、あらかじめ設定が必要です。「エリア設定」を「日本」以外に設定し、通話可能なエリアにいる場合のみ使用できます。(▶P.125「グローバル機能を設定する」)

海外からau電話に電話をかけてもらう

ここで説明するのは、海外にいる相手の方がお客様のau電話に電話をかけるときの操作です。

例:アメリカから日本国内のau電話「090-1234-XXXX」にかけてもらう場合

1 国際アクセス番号、日本の国番号、au電話の電話番号を入力→発信

国際アクセス番号(アメリカ)	→	日本の国番号	→	au電話の電話番号(最初の0は省略する)
011		81		901234XXXX

発信履歴/着信履歴/発信頻度を利用して電話をかける

待受画面から発信履歴/着信履歴を呼び出して利用できます。また、電話をよくかける順に表示される発信頻度も利用できます。

1 待受画面で[→](発信履歴)/[←](着信履歴)

[←→]を押すと、発信履歴/着信履歴/発信頻度の一覧を切り替えられます。

《発信履歴一覧画面》

《着信履歴一覧画面》

着信 発信 発信頻度
01 4/14 21:23 0300001XXXX
02 4/14 16:26 相川太郎
03 4/17 11:22 赤坂花子
04 4/14 21:31 0900001XXXX
05 4/15 9:24 阿部
06 4/15 9:40 留守伝言再生

《発信頻度一覧画面》

① [アイコン] など:発信種別/着信種別アイコン
② 電話番号
③ ネットワークサービスのサービス内容
④ 名前
⑤ 非通知着信の理由
⑥ auお留守番センター:伝言お知らせ時
⑦ [アイコン]:拒否アイコン
⑧ [アイコン]:不在アイコン
3秒以下、赤色
⑨ [アイコン]:「auで着信確認」アイコン
⑩ [アイコン]:伝言お知らせ/着信お知らせアイコン
⑪ [NEW]:未確認の着信履歴
⑫ 発信/着信時刻

2 **発信履歴／着信履歴／発信頻度を選択→◉（詳細）**

発信履歴／着信履歴／発信頻度詳細画面が表示されます。

3 [発信キー]

memo

◎待受画面で◉→[電話]→[着信／発信履歴]と操作しても、着信履歴一覧画面が表示されます。

◎発信履歴／着信履歴はそれぞれ最大50件まで保存され、50件を超えると古い履歴から自動的に削除されます。

◎発信頻度の一覧は、よく電話をかける順に発信履歴を並べ替えたものです。

◎発信履歴／発信頻度では、同じ電話番号に電話をかけた履歴を1件の履歴として表示します。発信履歴／発信頻度詳細画面には、最近の発信日時以外に、最大3件分の発信日時が表示されます。

※同じ電話番号が複数のアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳ごとの履歴として保存されます。

◎同じ番号に連続して電話をかけた場合、発信履歴／発信頻度詳細画面や発信頻度一覧画面では、最後にかけた発信日時のみ1件の履歴として更新されます。

◎発信履歴／発信頻度詳細画面に表示される発信日時は、合計で最大100件まで保存され、100件を超えると古い履歴から自動的に削除されます。

◎「シークレット（M428）」が「表示しない」に設定されている場合、「シークレット設定」が「ON」に設定されているアドレス帳に登録されている名前などの情報は表示されません。電話番号が表示されます。

◎発信履歴／着信履歴／発信頻度一覧画面で履歴を選択して[発信キー]を押しても、電話をかけることができます。

◎発信履歴／着信履歴／発信頻度詳細画面で電話番号を選択して◉（発信）を押すと、発信メニューを利用して電話をかけたり、Eメールや Cメールを作成できます。（▶P.116「発信メニューを利用する」）

■「auで着信確認」の通知について

「auで着信確認」とは、KDDI（株）提供の固定電話に着信があったことをau電話に通知するサービスです。

《「auで着信確認」の詳細画面》

memo

◎KDDI（株）提供の固定電話ご利用の方は、待受画面で[E]→[auお客さまサポート]→[申し込む／変更する]→[「auで着信確認」サービス]からお申し込みいただけます。

◎「auで着信確認」の通知を受けたときは、次のいずれかで固定電話にかけてきた相手先か、着信元（固定電話）を選択して電話をかけることができます。

- 着信履歴一覧画面／詳細画面で[発信キー]
- 着信履歴詳細画面で◉（発信）→[音声電話]

■送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度について

発信履歴／着信履歴／送信頻度一覧画面から[メールキー]（メール履歴）を押すと、それぞれ送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度一覧画面が表示されます。

[左右キー]を押すと、送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度の一覧を切り替えられます。

《送信メール履歴一覧画面》

《受信メール履歴一覧画面》

《メール送信頻度一覧画面》

memo

◎ 待受画面で◉→[電話]→[メール受信／送信履歴]と操作しても、受信メール履歴一覧画面が表示されます。
◎ 送信メール履歴／受信メール履歴はそれぞれ最大50件まで保存され、50件を超えると古い履歴から自動的に削除されます。
◎ メール送信頻度の一覧は、よくメールを送信する順に送信メール履歴を並べ替えたものです。
◎ 送信メール履歴／メール送信頻度では、同じ宛先に送信したメールの履歴を1件の履歴として表示します。送信メール履歴／メール送信頻度詳細画面には、最近の送信日時以外に、最大3件分の送信日時が表示されます。
※ 同じアドレス帳にEメールアドレスと電話番号が登録されている場合でも、EメールとCメールは別の送信メール履歴として保存されます。
※ 複数の宛先に同時に送信した場合は、宛先ごとの履歴として保存されます。
◎ 同じ宛先に連続してメールを送信した場合、送信メール履歴／メール送信頻度詳細画面やメール送信頻度一覧画面では、最後に送信したメールの送信日時のみ1件の履歴として更新されます。
◎ 送信メール履歴／メール送信頻度詳細画面に表示される送信日時は、合計で最大100件まで保存され、100件を超えると古い送信日時から自動的に削除されます。
◎ 送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度のサブメニューでは、「発信」を選択して発信メニューからEメール／Cメールが作成できます。Cメールの発信履歴／受信履歴／メール送信頻度の場合、電話をかけることができます。
◎ 複数の宛先に同時に送信した場合は、宛先ごとの履歴として保存されます。

■お留守番着信お知らせについて

「お留守番着信お知らせ」は、au電話の電源がOFFだったり、電波OFFモード中だったり、電波の届かない場所にいた際、お留守番サービスに着信があったことをお知らせするサービスです。
お留守番着信お知らせには、「お留守番サービス」(▶P.235)で伝言をお預かりしたことをお知らせする「伝言お知らせ」と、相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に相手の方の電話番号をお知らせする「着信お知らせ」があります。

memo

◎ 伝言お知らせには、お預かりした時間と相手の方の電話番号をお知らせする「発番情報あり」と、伝言・ボイスメールの未聴／総件数のみをお知らせする「発番情報なし」の2種類があります。
ご契約時は、「発番情報あり」に設定されています。お留守番サービス総合案内(▶P.235)で伝言お知らせ(伝言蓄積通知)を「電話番号を通知しない」に設定すると、「発番情報なし」に変更できます。
◎ ご契約時の設定では、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内(▶P.235)で着信お知らせ(着信通知)を停止することができます。

《伝言お知らせ（発番情報あり）の場合の着信履歴詳細画面》

お留守番サービスに伝言が録音された場合、名前（通知された電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合）または伝言を録音された方の電話番号、伝言が録音された日時が表示されます。

《伝言お知らせ（発番情報なし）の場合の着信履歴詳細画面》

お留守番サービスに伝言が録音された場合、伝言が録音された日時と伝言の未聴／総数が表示されます。

《着信お知らせの場合の着信履歴詳細画面》

電話番号通知があり、お留守番サービスに伝言が録音されなかった場合、名前（通知された電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合）または電話番号、電話があった日時が表示されます。

※「メッセージ確認」が選択された状態で◉→［発信キー］を押すと、お留守番サービスに接続して伝言を再生できます。

履歴のサブメニューを利用する

1 **発信履歴／着信履歴／発信頻度／送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度一覧画面または詳細画面→［A］（サブメニュー）**

2

発信	▶P.116「発信メニューを利用する」
アドレス帳へ登録	「新規登録」「追加登録」 ▶P.105「他の機能からアドレス帳に登録する」
アドレス帳検索	発信履歴／着信履歴／発信頻度／送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度の電話番号、またはEメールアドレスが登録されているアドレス帳を検索します。
着信拒否登録	着信拒否番号リストに着信履歴の電話番号を登録します。 ▶P.399「着信を拒否する（M43）」
削除	履歴を1件削除／選択削除／全件削除します。 ▶P.91「データを削除する」 • 発信履歴を削除すると、対応する発信頻度も削除されます。発信頻度を削除すると、対応する発信履歴も削除されます。 • 送信メール履歴を削除すると、対応するメール送信頻度も削除されます。メール送信頻度を削除すると、対応する送信メール履歴も削除されます。
文字サイズ	「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
フォト表示ON／OFF	一覧画面の表示方法を切り替えます。

※ 画面によって表示されるサブメニューは異なります。

S007の電話番号をプロフィールで確認する

あらかじめ登録されている電話番号などの他に、名前や住所などの情報を追加登録して、Eメールへの添付などに利用できます。

1 **待受画面で◉→［0］**

プロフィールを確認できます。
待受画面で◉→［機能／設定］→［プロフィール］と操作しても表示できます。

《プロフィール画面》

電話

2 **A（サブメニュー）**

3

Eメール添付	プロフィールの内容を添付データにしてEメールを作成します。 ▶P.136「Eメールにデータを添付する」
デコレーションアニメ添付	プロフィールの内容を添付データとしてデコレーションアニメを作成します。 ▶P.138「デコレーションアニメを送る」
赤外線送信	▶P.354「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信	▶P.350「Bluetooth®でデータを送信する」

memo

◎au ICカードが挿入されていない場合、またはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合にプロフィール確認操作を行うと、au ICカード(UIM)エラーと表示されます。◉を押すとプロフィール画面が表示されます。ただし、自局電話番号、マイアドレス、ICCIDは表示されません。また、プロフィール内容のEメールへの添付やGPS情報の取得など一部操作できない項目もあります。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

自分のプロフィールを編集する（M0）

1 **待受画面で◉→0**

2 **◐で自局／連絡先／情報の画面を選択→📖（編集）**

3 **項目を選択して入力**

	項目	内容
自局	自局電話番号※1	お使いのS007の電話番号
	マイアドレス※1	EZwebで取得したアドレスを自動的に登録します。
	名前	全角12／半角24文字以内
	ヨミ	半角24文字以内
	画像	「データフォルダ」「フォト撮影」「ムービー撮影」「OFF」
	ICCID※1	au ICカード番号
連絡先	電話番号1～4	32桁以内、番号種別7種類
	Eメールアドレス1～4	半角64文字以内、Eメール種別6種類
	郵便番号	半角10文字以内
	住所	全角40／半角80文字以内
情報	GPS情報	GPS情報を取得して位置情報を登録・編集します。 ▶P.206「他の機能でGPS情報を付加するには」
	血液型	「設定なし」「A型」「B型」「O型」「AB型」
	誕生日	生年月日（西暦）
	星座	13星座と「設定なし」
	メモ	全角40／半角80文字以内

※1 プロフィール編集画面に表示されますが、編集できません。

4 **A（登録）**

memo

◎登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
◎通話中は画像、GPS情報の編集はできません。

グローバル機能を設定する

S007は、「グローバルパスポートGSM」「グローバルパスポートCDMA」に対応していますので、特別な手続きなしで海外の対応エリアでそのままご利用になれます。
ただし、一部の機能についてはご利用になれません。また、海外でのパケット通信のご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、auホームページをご確認ください。

機能／サービス名		海外でのご利用	起動時の利用制限表示	料金に関する警告表示	「エリア設定」を「日本」から「日本」以外にすると	参照先
グローバル機能		可	－	あり	－	P.125
PCサイトビューアー		可	－	あり	－	P.226
安心ロックサービス		可	－	なし	－	P.397
Eメール		可	－	あり	• 「添付自動受信」の設定が「自動受信しない」になります。（ただし、手動で「自動受信する」に切り替えることは可能です。） • 「メール自動受信」の設定が「自動受信しない」になります。 • 「メール受信方法」の設定が「全受信」になります。 • 「エリア設定」を「日本」に戻した場合は、自動的に元の設定に戻ります。	P.134
Cメール		可	－	なし	• S007がEZ初期設定前、またはEZwebを解約している場合は、Cメールの送信ができません。 • ぷりペイド送信ができません。 • 緊急地震速報が受信できません。	P.167
EZweb	EZwebメニュー表示	可	－	あり	－	P.181
	データサイズが100KB以上のダウンロード	可	－	あり	• データによっては料金に関する警告が表示されません。	P.183
	ストリーミング再生	可	－	あり	－	P.184
	最新テレビ番組情報	可	－	なし	－	－
	EZ･FMサイト	可	－	なし	－	P.310
	PlayNowへ接続	可	－	あり	－	P.88
	au証明書のダウンロード	不可	なし	－	－	P.401
ダウンロード予約		不可[※1]	あり	－	• ダウンロード予約通知が非表示となります。	P.183

機能／サービス名		海外でのご利用	起動時の利用制限表示	料金に関する警告表示	「エリア設定」を「日本」から「日本」以外にすると	参照先
EZチャンネルプラス		不可※1	あり	－	• 更新番組通知、EZチャンネルお知らせ通知／EZチャンネルプラスお知らせ通知が非表示となります。 • 待受画面のEZチャンネルプラスのピクトは非表示となります。	P.191
EZニュースEX		不可	あり	－	• 待受テロップ／待受ウィンドウが非表示となります。	P.195
EZナビ		可	－	なし	• 「エリア設定」を「海外（GSM）」に設定すると、GPSサービスをご利用になれません。	P.198
LISMO（MUSIC＆VIDEO）	うたとも	可	－	なし	－	P.285
	楽曲検索	不可	なし	－	－	P.286
	映像検索	不可	なし	－	－	P.290
	情報ウィンドウ	不可	なし	－	－	P.287
	LISMO WAVE	不可	あり	－	－	P.287
LISMO（BOOK）	ブックの再生	可	－	なし	－	P.292
	検索／ダウンロード	可	－	なし	－	P.293
au Media Tuner	テレビ（ワンセグ）	不可	あり	－	• ワンセグ視聴予約／録画予約通知は非表示となります。	P.296
	テレビリンク	可	－	あり	－	P.301
	データフォルダ／microSDメモリカードからのワンセグ録画データ選択	可	－	あり	－	P.312
	microSDメモリカードから外部録画データ選択	可	－	あり	－	P.312
	録画予約アラームからの起動	不可	あり	－	－	P.303
EZ･FM		可	－	あり	• セルフメニューから起動した場合は、料金に関する警告が表示されません。	P.308
au one アドレス帳	保存	可	－	あり※2	－	P.111
	データを戻す	可	－	あり※2	－	P.111
	自動保存設定	不可	あり	－	• 自動保存設定の変更ができなくなります。 • 自動保存を設定「ON」時も自動的には保存されません。	P.111

機能／サービス名		海外でのご利用	起動時の利用制限表示	料金に関する警告表示	「エリア設定」を「日本」から「日本」以外にすると	参照先
EZアプリ		可	－	あり	• 通信を行うEZアプリはご利用になれません。 • EZアプリのダウンロードはできません。	P.208
カレンダー		可	－	あり	• 「自動更新設定」の設定にかかわらず、自動更新されません。	P.361
Webアップロード		可	－	あり	－	P.376
PacketWIN		不可	あり	－	－	P.249
Wi-Fi WIN		不可	あり	－	－	P.253
時間／料金／申込		不可	あり	－	• 「通話料金表示」「通話料金レート」は選択できません。	P.386
待ちうた設定		不可	あり	－	－	P.247
待受表示設定		不可	あり	－	• 「待受テロップ」「待受ウィンドウ」「表示パターン」は選択できません。	P.393
着信拒否		不可	あり	－	• 「指定番号」「非通知」「公衆電話」「通知不可能」「アドレス帳登録外」は選択できません。	P.399
発信者番号通知		可※3	－	なし	－	P.245
ネットワーク		不可	あり	－	• 「留守番開始2」「応答内容変更」「英語ガイダンス」「日本語ガイダンス」「割込通話開始」「割込通話停止」は選択できません。	P.234
番号付加設定		不可	あり	－	• 「市外局番メモリ」は選択できません。	P.405
通信／USB		不可	あり	－	• 「通信環境確認」は選択できません。 • 「auフェムトセル」の「サーチ」「設定」は選択できません。	P.250 P.405
メンテナンス		不可	あり	－	• 「ケータイアップデート」「統計データ送信機能」は選択できません。	P.407 P.410
ティーンズモード		不可	なし	－	－	P.412
データフォルダ	ライセンス未取得データの再生	不可	あり	－	－	P.318

※1 ダウンロード済みコンテンツについては、「エリア設定」を「日本」にすることにより再生することができます。
※2 データの保存／データを戻すときに100件を超える更新データがある場合に表示されます。
※3 ローミング先の事業者によっては、発信者番号を通知できない場合があります。

エリアを設定する

S007を使用するエリアを設定します。

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[エリア設定]

■ 日本国内で使用する場合／海外で使用する場合（自動設定）

2

日本		日本国内でご利用になる場合
海外（自動）		海外でご利用になる場合（CDMAネットワーク／GSMネットワークから自動設定）
海外（CDMA）		海外でCDMAネットワークをご利用になる場合
海外（GSM）	自動／手動	海外でGSMネットワークをご利用になる場合

■ 海外（GSM）からネットワークを手動で設定する場合

2 [海外（GSM）]→[手動]→[はい]

3 ネットワーク名を選択→◉

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定すると、待受画面にローミング先が表示され、通話可能な状態のときはネットワーク名が表示されます。パケット通信が可能な状態のときはPアイコンが表示されます。圏外のときは待受画面に「ネットワーク検索中」または「ネットワークを選択してください」と表示されます。
◎画面上にPが表示されていない場合、パケット通信はできません。その場合「海外（GSM）」で「手動」を選択し、表示される事業者を変更して設定することでパケット通信ができる場合があります。
◎「着信拒否（M43）」の「海外ローミング中全拒否」を「ON」に設定している場合、「エリア設定」を「日本」以外に設定すると着信が自動的に拒否されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定すると、滞在国選択画面が表示される場合があります。滞在国を選択してください。
◎ケータイアップデートの予約更新（▶P.407）を設定している場合、「エリア設定」を変更しようとするとケータイアップデートの予約が設定されている旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択して「エリア設定」を変更すると、予約更新の設定は解除されます。
◎「エリア設定」を「海外（自動）」「海外（GSM）」に設定すると、GPSサービスの制限に関するメッセージが表示されます。「はい」を選択すると「エリア設定」が変更されます。
◎「遠隔ロック（M414）」の「本体ロック解除」を「無効」に設定している場合、「エリア設定」を変更しようとすると、遠隔操作でS007にロックが設定されたとき遠隔操作によるロック解除ができない国／地域がある旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択すると「エリア設定」が変更されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合、「自動時刻補正（M541）」は「手動設定」に変更されます。海外滞在時には時刻補正は行われません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合、「911」「112」が緊急通報番号となります（国・地域により、ご利用になれない場合があります）。
◎複数の機能を起動しているときは、設定の変更ができません。他の機能を終了してから設定してください。

PRL（ローミングエリア情報）の取得方法を設定する

PRL（ローミングエリア情報）とは、KDDI（au）と国際ローミング契約を締結している海外提携事業者のエリアに関する情報です。CDMAネットワークエリアでS007を使用する場合に設定が必要です。

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[PRL設定]

2

PRL自動取得	PRLを自動で取得・更新するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
PRL手動更新	PRLを手動で更新します。 • 画面の指示に従って、PRLデータをダウンロードしてください。
バージョン情報	現在取得しているPRLのバージョンを表示します。

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「PRL自動取得」が「ON」の場合でもPRLデータは自動取得されません。
◎PRLデータを取得またはダウンロードするには、EZwebご利用のお申し込みが必要です。また、Eメール・EZwebの初期設定（▶P.70）は日本国内で行ってください。
◎お買い上げ時には、あらかじめPRLを自動で取得・更新できるよう設定されています。
◎PRL自動取得設定時、自動受信中にはが点滅して表示されます。
◎海外渡航時には、最新のPRLを取得するため、手動で更新・設定してから渡航先でお使いください。詳しくは、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。
◎古いPRLデータのまま利用し続けている場合は、海外のエリアによって通信ができなくなることがありますので、あらかじめご了承ください。

航空機モードを設定する

電源を切っているときに、「オートパワーオン（M542）」やアラーム、スケジュールアラーム、タスクアラーム、ケータイアップデートなど、自動的に電源が入る機能を動作させないように設定します。

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[航空機モード]

2 [ON]

航空機モードを解除する場合は、「OFF」を選択します。

memo

◎航空機モードを設定すると、電源を切るたびに航空機モードが有効になるので、アラームなどの設定時刻になっても自動的に電源が入りません。

位置情報を取得するための設定をする

圏外地域や海外で位置情報を取得するための設定を行います。

測位サポートデータの取得に関する設定をする

主に圏外地域や海外で位置情報の取得に利用するデータのことを「測位サポートデータ」と呼びます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[GPS設定]→[測位サポートデータ]

2

自動更新設定	測位サポートデータを自動的に更新するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
手動更新	測位サポートデータをダウンロードして更新します。
有効期限情報	測位サポートデータの有効期限を表示します。

memo

◎測位サポートデータの自動更新時は、マルチキャスト通信方式で配信され、通信料は無料です。手動更新時は、パケット通信料がかかります。
◎有効な測位サポートデータがない場合でも、圏外地域や海外で位置情報を取得することができますが、測位時間が延びたり、測位精度が低下することがあります。

GPSエリアを設定する

圏外地域や海外で位置情報を取得する際に、あらかじめ大まかな現在地の情報を「GPSエリア」として設定しておくと、測位時間を短くしたり、測位精度を向上させることができます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[GPS設定]→[GPSエリア設定]→◉

2 ◈で国・地域名を選択→◉

3 ◈で地域名を選択→◉

4 ◈で都市名を選択→◉

memo

◎ 国・地域名／地域名／都市名を選択する画面でA（英語）を押すと、国・地域名／地域名／都市名が英語で表示されます。A（日本語）を押すと、日本語の表示に戻ります。
◎ 地域によっては、国・地域名のみを設定できる場合や、国・地域名と地域名のみ設定できる場合があります。
◎ 地域名／都市名を選択する画面の一覧に該当する場所がない場合は、一覧の末尾の「⚠リストにない」を選択してください。その時点で設定が終了します。
◎ 地域名や都市名が設定されていない場合は、測位時間が延びたり、測位精度が低下することがあります。
◎ 正しい地域が設定されていない場合は、正しく測位できないことがあります。
◎ 位置情報の取得を開始するかどうか確認する画面でA（GPSエリア）を押しても、GPSエリアを設定できます。

現在地時刻を設定する

海外への渡航時に世界6エリア100都市から滞在都市を選択して、S007に現在地時刻を表示することができます。また、必要に応じてサマータイムを設定できます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[現在地時刻設定]

都市名の一覧画面が表示されます。
A（エリア切替）／✉／Ɛを押すと、エリアを切り替えることができます。

2 都市名を選択→◉

3 [ON]／[OFF]

サマータイムを設定するときは「ON」、設定しないときは「OFF」を選択します。「ON」を選択すると1時間進んだ時刻が表示されます。

memo

◎ 現在地時刻設定は「エリア設定」が「日本」の場合、都市の設定が「東京」、サマータイムの設定が「OFF」固定となり、変更できません。現在地時刻を設定する際は、あらかじめ「エリア設定」を「日本」以外に設定してください。「エリア設定」を「日本」に設定すると、都市の設定が「東京」、サマータイムの設定が「OFF」に自動で変更されます。
◎ 現在地時刻設定の都市名は、「時計／カレンダー設定」で「2都市時計」に設定した場合の上段に表示されます。
◎ 日付、曜日、時刻が「－」（ハイフン）で表示されている場合は、現在地時刻を設定できないことがあります。
◎ ケータイアップデートの予約更新（▶P.407）を設定している場合、現在地時刻を設定しようとするとケータイアップデートの予約が設定されている旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択して現在地時刻を設定すると、予約更新の設定は解除されます。

海外都市を設定する

「時計／カレンダー設定」で「2都市時計」に設定した場合の、下段に表示する都市を変更できます。上段には日本時間または「現在地時刻設定」で設定した都市の時刻が表示されます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[海外都市設定]

都市名の一覧画面が表示されます。
A（エリア切替）／✉／Ɛを押すと、エリアを切り替えることができます。

2 都市名を選択→◉

3 [ON]／[OFF]

サマータイムを設定するときは「ON」、設定しないときは「OFF」を選択します。「ON」を選択すると1時間進んだ時刻が表示されます。

時計／カレンダーの表示を設定する

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[時計／カレンダー設定]

2

デジタル時計	S007の設定時刻を表示します。 **デジタル時計**：「時計1」～「時計3」 **アナログ時計**：「アナログ時計1」「アナログ時計2」
アナログ時計	
カレンダー	カレンダーを表示します。 「1ヶ月カレンダー」「1ヶ月カレンダー（小）」 「2ヶ月カレンダー」「3ヶ月カレンダー」 「6ヶ月カレンダー」
2都市時計	現在地と海外都市の2つの時刻を表示します。 「2都市時計（デジタル）」 「2都市時計（アナログ）」
OFF	時計／カレンダーを表示しません。

memo

◎選択したデータによっては✥で表示位置を調節できます。

◎海外滞在時には時刻補正は行われません。「現在地時刻設定」または「自動時刻補正（M541）」の「手動設定」で滞在エリアの時刻を設定してください。

電話

メールを送る・受け取る

Eメールを利用する

EメールはEメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。文章の他、フォトやムービーなどのデータを送ることができます。

memo

◎Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
◎Eメールは海外でもご利用になれます。詳しくは、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。
◎Eメールの送受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
◎添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。

Eメールを送る

1 待受画面で ✉ →[新規作成]

送信メール作成画面が表示されます。

《送信メール作成画面》

2 [To 宛先]

3

よく送る人	メール送信頻度の一覧から選択してEメールアドレスを宛先に入力します。 • メール送信頻度の一覧は、よくメールを送信する順に送信メール履歴を並べ替えたものです。詳しくは、「送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度について」(▶P.121)をご参照ください。
アドレス帳引用	アドレス帳のEメールアドレスを宛先に入力します。
送信メール履歴引用／受信メール履歴引用	送信メール履歴／受信メール履歴の一覧から選択してEメールアドレスを宛先に入力します。
アドレス帳グループ引用	アドレス帳のグループを選択してEメールアドレスを一括入力します。
プロフィール引用	プロフィールに登録されているEメールアドレスを選択して宛先に入力します。
アドレス直接入力	Eメールアドレスを直接入力します。 • Eメールアドレスの"@"より前の部分のみを入力して送信すると、送信時に自動的に「@ezweb.ne.jp」が付加されます。

4 [Sub 件名]→件名を入力→◉

件名は、全角50／半角100文字まで入力できます。

5 [本文]→本文を入力→◉

本文は、全角5,000／半角10,000文字まで入力できます。
設定によっては、「いきなり予測」(▶P.100)タブが表示されます。

6 ▭(送信)／☎

メール

memo

◎件名や本文には、半角カナおよび半角記号「-（長音）゛（濁点）゜（半濁点）、。・「」」は入力できません。
◎1日に送信できるEメールの件数は、宛先数の合計で最大1,000通までです。
◎一度に送信できるEメールの宛先の件数は、最大30件（To／Cc／Bccを含む。1件につき半角64文字以内）までです。
◎auの絵文字を他社の携帯電話に送信すると、他社の絵文字に変換されて届きます。
※絵文字によっては変換されない場合があります。
◎異なる機種の携帯電話やパソコンなどに送信した絵文字は、受信側で一部正しく表示されないことがあります。

返信元のEメールを参照するには

◎受信メール内容表示画面で[四]（返信）を押してEメールを作成した場合や、受信メール内容表示画面→[A]（サブメニュー）→［返信］を選択してEメールを作成した場合、または受信メール内容表示画面→[A]（サブメニュー）→［返信］→［返信］／［全員へ返信］を選択してEメールを作成した場合は、本文入力画面で[✉]を1秒以上長押しすると、返信元のEメールの本文を表示できます。
※返信元のEメールが受信ボックスから削除されている場合は表示できません。
※デコレーションアニメに対して返信する場合は表示できません。
※microSDメモリカード／データフォルダに保存されているEメールが返信元の場合は表示できません。

宛先を追加・削除する

宛先を追加したり、入力済みの宛先を削除できます。宛先の種類（To／Cc／Bcc）を変更することもできます。

1 送信メール作成画面→［[To]宛先］

入力済みの宛先がある場合は、宛先一覧画面が表示されます。

■宛先を追加する場合

2 ◉

宛先の入力方法を選択するサブメニューが表示されます。「Eメールを送る」（▶P.134）の操作3をご参照ください。
入力済みの宛先を選択して◉を押した場合は、宛先を変更できます。
宛先が複数ある場合は、[To]のアイコンが表示されます。

■宛先の種類の変更や、宛先を削除する場合

2 宛先を選択→[A]（サブメニュー）

3

Toへ変更	選択した宛先の種類を「To」に変更します。	
Ccへ変更	選択した宛先の種類を「Cc」に変更します。	
Bccへ変更	選択した宛先の種類を「Bcc」に変更します。	
宛先削除	1件削除	選択している宛先を削除します。
	全件削除	宛先をすべて削除します。

4 [四]（確定）

◎宛先一覧画面で宛先を選択して[✉]（To／Cc／Bccへ変更）を押すと、宛先の種類を変更できます。押すごとにTo→Cc→Bccと切り替わります。
◎宛先一覧画面で宛先を選択して[E]（宛先削除）を押すと、選択した宛先を削除できます。

Eメールにデータを添付する

送信メールには、最大5件(合計2MB以下)のデータを添付できます。

1 送信メール作成画面→[添付]

添付データ一覧画面が表示されます。

2 ◉(追加)

3

データフォルダ	データフォルダのデータを添付します。
ムービー撮影	ムービーを撮影して添付します。
フォト撮影	フォトを撮影して添付します。
Myボイスメモ	Myボイスメモを録音して添付します。
プロフィール	プロフィールをvCardデータとして添付します。
アドレス帳／スケジュール／タスクリスト	アドレス帳をvCardデータとして、スケジュール／タスクリストをvCalendarデータとして添付します。

4 (確定)

memo

◎画像データ(.jpg)や動画データ(.3gp)は、1データあたり2MBまでのデータを添付できます。
◎選択したデータの名称と添付されたファイルの名称は、異なる場合があります。
◎送信メール作成画面では添付データを送信用に符合化したサイズで表示するため、添付一覧画面よりも大きなデータサイズが表示されます。

添付データを変更・解除する

1 送信メール作成画面→[添付]

添付データ一覧画面が表示されます。
添付済みのデータを選択して◉(再生)を押すと、添付データを再生できます。

2 添付データを選択→(サブメニュー)

3

変更	添付データを変更します。
1件解除	選択している添付データを解除します。
全件解除	添付データをすべて解除します。

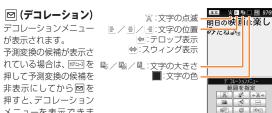
本文を装飾する

本文を装飾したEメールを送付できます(デコレーションメール)。

1 送信メール作成画面(▶P.134)→[本文]→本文を入力

2 (デコレーション)

デコレーションメニューが表示されます。
予測変換の候補が表示されている場合は、を押して予測変換の候補を非表示にしてからを押すと、デコレーションメニューを表示できます。

3

範囲を指定	装飾を設定／解除する範囲を指定します。 **1. ✥で装飾の開始位置を選択→●** **2. ✥で終了位置を選択→●** ・範囲を指定した後は、デコレーションメニューで「文字の色とサイズを変更」「点滅／動き／位置を変更」を選択して装飾を設定／解除できます。
文字の色とサイズを変更	24色のカラーパレットから文字の色を選択したり、入力する文字の大きさを変更します。 **✥で文字の大きさを選択→✥で文字色を選択→●**
点滅／動き／位置を変更	文字を点滅表示させたり、文字に動きを付けたり、文字の位置を変更したりできます。 **✥で（点滅する）／（点滅しない）を選択→✥で（固定）／（テロップ）／（スウィング）／（左寄せ）／（センタリング）／（右寄せ）を選択→●**
画像を文中に挿入	データフォルダに保存された画像を挿入します。 **フォルダ／サブフォルダを選択→●→画像を選択→●**
本文背景の色を変更※1	72色のカラーパレットから背景の色を選択します。 **✥で背景色を選択→●**
ラインを挿入	行と行の間にラインを挿入します。
テンプレートを適用※1	データフォルダに保存されたテンプレートを選択すると、テンプレートが適用されます。
1つ前の状態へ	装飾を1つ前の状態に戻します。
装飾情報を解除	すべての装飾を解除します。

※1「冒頭文」「署名」編集時は選択できません。

4 ●→（送信）／

■クロスデコパレットについて

クロスデコパレットから✥で簡単に文字の色や大きさを変更したり、点滅、テロップ、スウィング、文字位置の変更などの装飾ができます。

《クロスデコパレット》
※「文字の色とサイズを変更」を選択した場合

✥で文字の大きさを選択できます。変更しない場合は○を選択します。
✥で文字の色を選択できます。変更しない場合は▯の付いた色を選択します。
（ガイド）を押すと、操作方法のガイドが表示されます。

メール

memo

◎Eメール本文入力画面で変換候補表示中に[回](文字色)を押しても、文字色／文字サイズを変更できます。
◎本文を装飾すると、本文入力画面の下部に[デコレーション]が表示されます。
◎デコレーション絵文字を挿入する方法については、「絵文字／デコレーション絵文字／デコレーションピクチャ／記号／顔文字の入力」(▶P.99)をご参照ください。
◎本文を装飾中に[↶]を押すと、装飾を1つ前の状態に戻すことができます。
◎本文を装飾する場合は、装飾情報を含めて約10KB(全角2,482文字)の文字を入力できます。本文入力画面に表示される残り入力可能文字数(バイト数)には、装飾情報のデータ量も入力バイト数としてカウントされています。
◎本文には、最大20件(合計100KB以下)の画像／デコレーション絵文字／デコレーションピクチャ／Flash®を挿入できます。本文入力画面には、残り挿入可能画像(バイト数)が表示されます。
※一度挿入した画像／デコレーション絵文字／デコレーションピクチャは、件数に関係なく繰り返し挿入できます。
※Flash®は20件のうち最大2件まで挿入できます。ただし、同一のFlash®は挿入できません。
※挿入できる画像／デコレーション絵文字／デコレーションピクチャ／Flash®は、拡張子が「.jpg」「.gif」「.swf」のファイルです。
◎「Eメールにデータを添付する」(▶P.136)の操作でデータを添付した場合は、添付データと画像／デコレーション絵文字／デコレーションピクチャを合計して2MBまで添付できます。
◎装飾した文字を削除しても、装飾情報のみが残り、入力可能文字数が少なくなる場合があります。
◎異なる機種の携帯電話やパソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
◎デコレーションメール非対応機種やパソコンなどに送信すると、通常のEメールとして受信･表示される場合があります。
◎Eメールの「転送」では、本文を装飾できません。

デコレーションアニメを送る

デコレーションアニメは、テンプレートにメッセージや画像を挿入することで、簡単に表現豊かな装飾メールを作成して送信することができるメール機能です。

1 待受画面で[✉]→[デコレーションアニメ作成]

デコレーションアニメ作成画面が表示されます。

デコレーションアニメ作成
To 宛先
Sub 件名
添付
本文

《デコレーションアニメ作成画面》

2 [To 宛先]

宛先を入力する方法については、「Eメールを送る」(▶P.134)の操作3をご参照ください。

3 [Sub 件名]→件名を入力→[●]

件名は、全角50／半角100文字まで入力できます。

4 [添付]

データを添付する方法については、「Eメールにデータを添付する」(▶P.136)をご参照ください。

5 [本文]→[はい]

データフォルダに保存されたデコレーションアニメ用のテンプレートの一覧が表示されます。

6 テンプレートを選択→[●]

デコレーションアニメ編集画面が表示されます。

[✉]:デコレーションアニメの再生を一時停止／再開
[E]:デコレーションアニメを先頭から再生

7 [◀▶]で文字ボックスを選択→[●]→テキストを入力→[●]

文字ボックスの数だけ、操作7を繰り返します。

8 [◀▶]で画像ボックスを選択→[●]

9 フォルダ／サブフォルダを選択→◉→画像を選択→◉

画像ボックスの数だけ、操作 8 ～ 9 を繰り返します。

10 田（確定）→田（送信）／［発信］

memo

◎送信できるデコレーションアニメ本文のサイズは、約90KBまでです。
◎画像ボックスに挿入できる画像は、拡張子が「.jpg」「.gif」「.swf」のファイルです。
※データの容量やサイズによっては、挿入できない場合があります。
◎デコレーションアニメを非対応端末で受信すると、一部の機種を除き、テキストの本文のみが表示されます。
◎文字を編集する際、改行することはできません。また、デコレーションすることはできません。
◎受信したデコレーションアニメを編集することはできません。
◎デコレーションアニメ編集画面では、キー操作や音の再生はできません。送信プレビューでご確認ください。
◎入力した文字がデコレーションアニメ再生時にすべて反映されない場合があるため、送信前に送信プレビューでご確認ください。

デコレーションアニメ編集画面のサブメニューを利用する

1 デコレーションアニメ編集画面→◎で文字ボックス／画像ボックスを選択→Ａ（サブメニュー）

2

テンプレート	データフォルダに保存されたテンプレートを選択すると、テンプレートが読み込まれます。
送信プレビュー	デコレーションアニメを全画面で再生します。 • Ａ（サブメニュー）を押すと、「音量変更」「再生クオリティ変更」「再開」を選択できます。（▶P.322「データを管理する」）
挿入データ削除	1箇所削除	選択しているボックス内のデータを削除します。
	全部削除	すべてのボックス内のデータを削除します。
テンプレートに戻す	1箇所戻す	選択しているボックスを初期の状態に戻します。
	全部戻す	すべてのボックスを初期の状態に戻します。
元に戻す		1つ前の状態に戻します。
文字色を選択		文字の色を24色のカラーパレットから選択します。
表示モード切替		画像ボックスと文字ボックスを3個／1個に切り替えます。

※選択できる項目は、場合により異なります。

送信メール作成画面でできること

1 送信メール作成画面（▶P.134）／デコレーションアニメ作成画面（▶P.138）→Ａ（サブメニュー）

2

よく送る人／アドレス帳引用／送信メール履歴引用／受信メール履歴引用／アドレス帳グループ引用／プロフィール引用	宛先にEメールアドレスを入力します。 • 「Eメールを送る」（▶P.134）の操作 3 をご参照ください。
テンプレート読み込み	データフォルダに保存されたデコレーションアニメ／デコレーションメールのテンプレートを選択して読み込みます。
上書き保存	Eメールを送信せずに送信ボックスに上書きして保存します。
新規保存	Eメールを送信せずに送信ボックスに保存します。

テンプレート保存	編集中のデコレーションメールをテンプレートとしてデータフォルダの「Eメール装飾データ」フォルダ内の「テンプレート」フォルダに保存します。
文字サイズ	送信メール作成画面を表示する際の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」「やや極小」「極小」「超極小」
Dアニメ変換送信	デコレーションアニメを非対応のau電話や他社の携帯電話で見ることができるようにアドレスを変換して送信します。
デコレ&絵文字送信	テキストメールのauの絵文字を他社の携帯電話でそのまま見ることができるようにアドレスを変換して送信します。 •「デコレ&絵文字送信」のご利用にあたっては、EZwebコンテンツ「デコレ&絵文字デラックス」のお申し込みが別途必要です。
一時停止/再開	デコレーションアニメの再生を一時停止/再開します。

※サブメニューで選択できる項目は、送信メール作成画面/デコレーションアニメ作成画面で選択している項目によって異なります。

Eメールを受け取る

1 待受画面でEメールを受信すると

Eメールの受信が終了すると、受信完了画面が表示されます。

画面最上段に が点灯し、Eメール受信音が鳴ります。

- Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合は、Eメール受信音が鳴っている間、アドレス帳に登録されているEメールアドレス、名前、件名が表示されます。アドレス帳に画像が登録されている場合は、画像も表示されます。
  Eメール受信音が鳴り終わると、待受画面にEメール受信アイコンと受信件数が表示されます。
- Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合は、Eメール受信アイコンとして が表示されます。
- Eメールアドレスがアドレス帳に登録されていない場合は、Eメール受信アイコンとして が表示されます。

Eメール受信
RECEIVED E-MAIL
Eメール1件受信
山田太郎
ΔΔΔΔΔΔΔ@ezweb.ne.jp
待ち合わせ

《受信完了画面》

■ 1件のEメールを受信した場合

2 待受画面で ◉

受信メール内容表示画面が表示されます。

(返信):返信のEメールを作成

(返信)(1秒以上長押し):本文を定型文から選択して、返信のEメールを作成(クイック返信)

:前のEメールを表示

:次のEメールを表示

- なかよし登録しているメールの場合は、# を押すとなかよしボックスを表示できます。

メール

■ 複数のEメールを受信した場合

2 待受画面で◉

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

受信メール一覧画面が表示されます。

4 受信したEメールを選択→◉

受信メール内容表示画面が表示されます。

回(返信):返信のEメールを作成
回(返信)(1秒以上長押し):本文を定型文から選択して、返信のEメールを作成(クイック返信)
✉:前のEメールを表示
E:次のEメールを表示

- なかよし登録しているメールの場合は、# を押すとなかよしボックスを表示できます。

memo

◎Eメールやその他の機能を操作中でもバックグラウンドでEメールを受信します。画面最上段に が点灯し、Eメール受信音が鳴ります。ただし、「メール自動受信」(▶P.158)が「自動受信しない」に設定されている場合は、バックグラウンド受信しません。
◎「メール自動受信」(▶P.158)が「自動受信しない」に設定されている場合や、受信に失敗した場合は、お知らせ受信音が鳴り が点灯します。「新着メールを問い合わせて受信する」(▶P.142)操作を行い、Eメールを受信してください。
◎フォトやムービーを起動中は、お知らせ受信音は鳴らない場合があります。また、画像表示中やサムネイル表示中はEメール受信音またはお知らせ受信音が鳴らない場合があります。
◎受信状態および受信データにより、正しく受信されなかった場合でもパケット通信料がかかる場合があります。
◎受信できる本文の最大データ量は、1件につき全角約5,000文字/半角約10,000文字(約10KB)までです。それを超える場合は、本文の最後に、以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。
なお、デコレーションアニメの場合は、約90KBまで受信可能です。
◎受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。
◎受信完了画面で◉を押すと、受信したEメール/メッセージが表示されます※(ジャンプメール)。
※未読のEメールが2件以上になった場合など、受信ボックスフォルダ一覧画面や受信メール一覧画面が表示される場合があります。

■ デコレーションアニメを受信すると

デコレーションアニメを受信して、受信メール一覧画面でデコレーションアニメを選択→◉と操作すると、デコレーションアニメが全画面で再生されます。

- 全画面で再生中にA(サブメニュー)を押すと、次の項目を選択できます。

音量変更	音量を変更します。 「Level5」~「Level1」「OFF」
再生クオリティ変更	デコレーションアニメの再生品質を切り替えます。 high:画質が美しく、動きは緩やか medium:標準 low:画質が粗く、動きは速い
再開	デコレーションアニメの再生を再開します。

- 表示されている情報(電話番号、Eメールアドレス、URL)を選択→◉と操作すると、電話をかけたり、Eメールアドレスに Eメールを送信したり、サイトへジャンプできる場合があります。
- 回(戻る)を押すと、受信メール内容表示画面が表示されます。受信メール内容表示画面で本文を選択→◉(再生)と操作すると、デコレーションアニメを全画面で再生できます。
- 受信メール内容表示画面でもデコレーションアニメは再生されますが、音は鳴りません。

添付データを受信・再生する

1 受信メール内容表示画面で添付データを選択→◉

添付詳細表示画面が表示されます。
添付データを選択して🅰(情報)を押すと、ファイル名とサイズが表示されます。

■ 受信済みの添付データを再生する場合

2 添付データを選択→◉(再生)

■ 未受信の添付データを受信して再生する場合

2 未受信の添付データを選択→◉(受信)

3 ◉(再生)

memo

◎受信した添付データは、データフォルダに保存されます。ただし、デコレーションメールの本文内に挿入されている画像はデータフォルダに保存されません。受信メール内容表示画面で🅰(サブメニュー)→[デコレーション画像保存]→画像を選択→◉(保存)と操作すると、手動でデータフォルダに保存できます。
◎「添付自動受信」(▶P.159)の設定にかかわらず、クーポン情報データ/ライセンス未取得データ/テキストデータ/PCドキュメントデータは自動受信しません。
◎通常のEメール(テキストメール)では、添付データがメール内容表示画面にインライン再生される場合があります。再生される画像や音声データの種類は、拡張子が「.png」「.jpg」「.gif(アニメーションを含む)」「.mmf」「.qcp」「.hvs」のファイルです。
※データによっては、インライン再生されない場合があります。
◎デコレーションメールの本文内に挿入されている画像は最大150KBまで受信できます。
◎添付詳細表示画面では、添付データアイコン(▶P.145)が表示されます。ただし、添付データの状態によって以下のアイコンが表示される場合があります。
- 📎:添付データが未受信の場合
- 📎:添付データがサーバになく受信できない場合
- 📎:再生できない添付データの場合
- 📎:添付データがデータフォルダから削除されている場合

◎PCドキュメントデータは最大685KBまで受信できます。

新着メールを問い合わせて受信する

「メール自動受信」(▶P.158)を「自動受信しない」に設定した場合や、Eメールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせて受信することができます。

1 待受画面で✉→[新着メール問合せ]

新着のEメールがあるかどうかを確認します。

受信ボックス／送信ボックスのEメールを確認する

受信したEメールは、受信ボックスに保存されます。送信済みのEメールや送信せずに保存したEメールは、送信ボックスに保存されます。

1 待受画面で ✉

Eメールメニューが表示されます。

- 受信ボックスに未読メール（本文未受信メールを含む）がある場合は、✉1（右の数字は件数を表します）が表示されます。
- 送信ボックスに未送信メール（送信失敗メールを含む）がある場合は、✉1（右の数字は件数を表します）が表示されます。
- なかよしボックスに未読メール（本文未受信メールを含む）や、未送信メール（送信失敗メールを含む）がある場合は、✉が表示されます。
- インフォボックスに未読メッセージ（本文未受信メッセージを含む）がある場合は、✉1（右の数字は件数を表します）が表示されます。
- 📖（Cメール）を押すと、Cメールメニューに切り替えることができます。

《Eメールメニュー》

■ 受信ボックスのEメールを確認する場合

2 ［受信ボックス］

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

受信メール一覧画面が表示されます。

4 Eメールを選択→◉

受信メール内容表示画面が表示されます。

📖（返信）：返信のEメールを作成

📖（返信）（1秒以上長押し）：本文を定型文から選択して、返信のEメールを作成（クイック返信）

✉：前のEメールを表示

📧：次のEメールを表示

- なかよし登録しているメールの場合は、# を押すとなかよしボックスを表示できます。

■ 送信ボックスのEメールを確認する場合

2 ［送信ボックス］

送信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

送信メール一覧画面が表示されます。

4 Eメールを選択→◉

送信メール内容表示画面が表示されます。

✉：前のEメールを表示

📧：次のEメールを表示

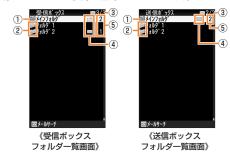
- 送信済みのEメールや、宛先が入力されていない保護されたEメールの場合は、📖（コピー編集）を押すとコピーして編集できます。
- 未送信の宛先が入力されているEメールの場合は、📖（送信）を押すと送信できます。
- 未送信の宛先が入力されていないEメールの場合は、📖（編集）を押すと編集できます。
- なかよし登録しているメールの場合は、# を押すとなかよしボックスを表示できます。

memo

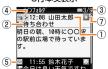
◎待受画面で◉→[ツール]→[Eメール]と操作しても、Eメールメニューが表示されます。
◎Eメールメニューで「au oneメールを確認」を選択すると、EZwebでau one メールの受信トレイが表示されます。(▶P.164「au one メールを利用する」)
◎Eメールメニューで「メールコンテンツを探す」を選択すると、EZwebでメールに関連した情報サイトが表示されます。
◎受信ボックスの容量を超えると、最も古い既読メールが自動的に削除されます。ただし、未読のEメール、保護されたEメールは削除されません。
◎送信ボックスの容量を超えると、最も古い送信済みメールが自動的に削除されます。削除できる送信済みメールがない場合は、サーバに元のメールがなく転送に失敗したEメール、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。
◎受信ボックス/送信ボックスの最大容量については、「主な仕様」の「Eメール」(▶P.442)をご参照ください。

■フォルダ一覧画面の見かた

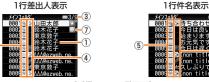
受信ボックス/送信ボックスには「メインフォルダ」と、サブフォルダとして「フォルダ1～18」が用意されています。サブフォルダは、Eメールが保存されていたり、振分け登録されていると表示されます。

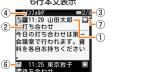
《受信ボックス フォルダ一覧画面》 《送信ボックス フォルダ一覧画面》

① (青):**メインフォルダ**
② (茶):**サブフォルダ**
③ **受信ボックスのメール件数**
「(未読・本文未受信メール件数)/(受信ボックス内のメール総件数)」
送信ボックスのメール件数
「(未送信・送信失敗メール件数)/(送信ボックス内のメール総件数)」
④ :**新着メールあり**
:**未読メールあり/未送信メールあり**
⑤ フォルダに未読メール/本文未受信メール/未送信メール/送信失敗メールがある場合は、フォルダ名の右に合計の件数が表示されます。

メール

■Eメール一覧画面の見かた

6行本文表示

3行表示

1行差出人表示　1行件名表示

《受信メール一覧画面》

6行本文表示

3行表示

1行宛先表示

1行件名表示

《送信メール一覧画面》

① **宛先/差出人の名前またはEメールアドレス**
Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が表示されます。
受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。
アドレス帳に登録されていない場合で、差出人名称も設定されていない場合は、Eメールアドレスが表示されます。
※アドレス帳にEメールアドレスが登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が優先して表示されます。

② **件名**

③ **受信ボックスのメール件数**
「(未読･本文未受信メール件数)/(受信ボックス内のメール総件数)」
送信ボックスのメール件数
「(未送信･送信失敗メール件数)/(送信ボックス内のメール総件数)」

④ **添付データアイコン**
- :動画データ(ムービー、EZムービーなど)
- :音声データ(ボイス、メロディなど)
- :静止画データ(フォト、ピクチャー、Flash®など)
- :プレイリスト
- :クーポン情報データ
- :ライセンス未取得データ
- etc :その他の添付データ
- PC :PCドキュメントデータ(受信ボックスのみ)

※添付データが未受信の場合は、が表示されます。
※添付データがサーバになく受信できない場合は、が表示されます。
※再生できない添付データの場合は、が表示されます。
※添付データがデータフォルダから削除されている場合は、が表示されます。

⑤ **受信メールの状態アイコン**
:未読のEメール
:本文を未受信のEメール
:既読のEメール
:サーバにメールがなく本文を受信できないEメール（添付データも含まれます）
※返信したEメールは、のように矢印が表示されます。
※本文転送／転送したEメールは、のように矢印が表示されます。
※保護されているEメールは、のように鍵が表示されます。

⑥ **送信メールの状態アイコン**
:送信済みのEメール
:未送信のEメール
:送信に失敗したEメール
:サーバに元のメール（受信メール）がなく転送に失敗したEメール
※返信のEメールは、のように矢印が表示されます。
※本文転送／転送のEメールは、のように矢印が表示されます。
※保護されているEメールは、のように鍵が表示されます。

⑦ **メールマークアイコン**
9種類のアイコンから選択します。（▶P.149）

■Eメール内容表示画面の見かた

《受信メール内容表示画面》

《送信メール内容表示画面》

① **送信メール**
To／Cc／Bcc:宛先の名前またはEメールアドレス
受信メール
From:差出人の名前またはEメールアドレス
To／Cc:宛先の名前またはEメールアドレス
※宛先が複数ある場合は、ご利用のS007以外のEメールアドレスの内の1件が表示されます。

② **本文**

③ **など**（メール状態アイコン）

④ **など**（添付データアイコン）

⑤ **など**（保護アイコン）
保護されている場合に表示されます。

⑥ Sub**件名**

⑦ **など**（添付データアイコン）
データサイズなどを表示します。
※デコレーションメールにデータが添付されている場合は「（添付あり）」が表示されます。

⑧ To**など（To／Ccアイコン）**

⑨ **メールマークアイコン**
9種類のアイコンから選択します。（▶P.149）

メール

Eメール一覧画面でできること

1 **受信メール一覧画面（▶P.145）／送信メール一覧画面（▶P.145）でEメールを選択→ [A]（サブメニュー）**

2

選択受信	本文が未受信のEメールの本文を受信します。 **Eメールを選択→ ◉ → [田]（確定）** • 最大10件まで選択できます。	
編集	未送信のEメールや送信に失敗したEメールを編集して送信します。	
コピー編集	保護されているEメールをコピーし、編集して送信します。	
再送信	送信済みのEメールを再送信します。 • 再送信されたEメールは別のEメールとして送信ボックスに保存されます。	
選択保護／解除	Eメールが自動的に削除されないように保護したり、保護を解除します。 **Eメールを選択→ ◉（保護）／ ◉（解除）→ [田]（確定）** • 保護するEメールには、☑が表示されます。 • 受信ボックスの容量の50％または500件まで保護できます。 • 送信ボックスの容量の50％または250件まで保護できます。	
全件保護解除	一覧表示しているEメールの保護をすべて解除します。	
削除	1件削除	選択しているEメールを削除します。
	選択削除	Eメールを選択して削除します。 **Eメールを選択→ ◉ → [田]（確定）→［はい］**
	全件削除	一覧表示しているEメールをすべて削除します。
ソート	受信順	受信日時の新しい順に並べ替えます。
	未読／未受信順	本文未受信メール、未読メール、既読メール、サーバメールなしの順に並べ替えます。
	差出人名順	差出人の名前またはEメールアドレスを0～9、A～Z、a～z、五十音順に並べ替えます。
	日付順	保存日時の新しい順に並べ替えます。
	未送信順	未送信メール、送信失敗メール、サーバメールなし、送信済みメールの順に並べ替えます。
	宛先名順	宛先の名前またはEメールアドレスを0～9、A～Z、a～z、五十音順に並べ替えます。
	件名順	件名を0～9、A～Z、a～z、五十音の順（Fw:、Re:は無視されます）に並べ替えます。
	保護順	保護されているEメール、保護されていないEメールの順に並べ替えます。
フォルダ移動	1件移動	選択しているEメールを移動します。
	選択移動	Eメールを選択して移動します。 **1. Eメールを選択→ ◉ → [田]（確定）** **2. 移動先のフォルダを選択→ ◉ →［はい］**
	全件移動	一覧表示しているEメールをすべて移動します。
アドレス詳細表示	▶P.148「アドレス詳細表示を利用する」	
メールサーチ	▶P.148「Eメールを検索する」	
差出人件名詳細	受信日時、差出人の名前、Eメールアドレス、件名の全文を表示します。	

フォルダ表示へ切替え	受信ボックス／送信ボックスをフォルダ表示にします。 • 受信ボックス／送信ボックスを一覧表示にしているときのみ選択できます。
表示切替	受信メール一覧画面／送信メール一覧画面の表示を切り替えます。 • 受信メール一覧画面では、「6行本文表示」「3行表示」「1行差出人表示」「1行件名表示」を選択できます。 • 送信メール一覧画面では、「6行本文表示」「3行表示」「1行宛先表示」「1行件名表示」を選択できます。
microSDへ保存／データフォルダへ保存	▶P.150「EメールをmicroSDメモリカード／データフォルダへ保存する」
メールマーク設定／解除	▶P.149「メールマークを付ける／解除する」

※画面により選択できる項目は異なります。

アドレス詳細表示を利用する

1 受信メール一覧画面（▶P.145）／送信メール一覧画面（▶P.145）でEメールを選択→ A （サブメニュー）→［アドレス詳細表示］

受信メールの場合は、差出人（From）、宛先（To／Cc）、返信先アドレス（Reply to）がある場合は返信先のEメールアドレスが表示されます。
送信メールの場合は、宛先（To／Cc／Bcc）のEメールアドレスが表示されます。

2 Eメールアドレスを選択→ ◉

選択メニューが表示されます。

3

Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します。 ▶P.134「Eメールを送る」
デコレーションアニメ作成	選択したEメールアドレスを宛先としたデコレーションアニメを作成します。 ▶P.138「デコレーションアニメを送る」
アドレス帳登録	▶P.105「他の機能からアドレス帳に登録する」
受信振分け登録／送信振分け登録	選択したEメールアドレスを「振分け登録」（▶P.154）に登録します。
なかよし登録	選択したEメールアドレスを「なかよし登録」（▶P.156）に登録します。
拒否リスト登録	選択したEメールアドレスを「迷惑メールフィルターを設定する」（▶P.162）の「指定拒否リスト設定」に登録します。
アドレスコピー	選択したEメールアドレスをコピーします。
コピー	表示されている差出人名称／アドレス帳の名前とEメールアドレスをコピーします。

memo

◎受信メール内容表示画面で差出人の名前またはEメールアドレスを選択すると、アドレス詳細表示の選択メニューが表示されます。宛先の名前またはEメールアドレスを選択すると、アドレス詳細表示画面が表示されます。
◎送信メール内容表示画面で宛先の名前またはEメールアドレスを選択すると、アドレス詳細表示の選択メニューが表示されます。

Eメールを検索する

条件を指定してEメールを検索することができます。

1 受信ボックスフォルダ一覧画面（▶P.144）／送信ボックスフォルダ一覧画面（▶P.144）／受信メール一覧画面（▶P.145）／送信メール一覧画面（▶P.145）／なかよしボックスメール一覧画面で ✉ （メールサーチ）

■ 保護設定されているEメールを検索する場合

2 ［保護を探す］

■ メールサーチで検索できる項目

項目	説明
未読を探す	未読メール、本文未受信メールを検索できます。
未送信を探す	未送信メール、送信失敗メールを検索できます。
保護を探す	保護設定されているメールを検索できます。
差出人から探す	Eメールアドレスを入力して検索できます。
宛先から探す	Eメールの宛先（Toのみ）を入力して検索できます。
件名から探す	Eメールの件名を全角13／半角26文字以内で入力して検索できます。
フリーワードで探す	語句を全角13／半角26文字以内で入力して検索できます。
添付ファイルありを探す	添付ファイルのあるEメール、画像などが挿入されているデコレーションメールを検索できます。
メールマークを探す	メールマーク（全9種類）の付いているEメールを検索できます。 ▶P.149「メールマークを付ける／解除する」

※画面により選択できる項目は異なります。

memo

◎microSDメモリカード／データフォルダの受信ボックス／送信ボックスではメールサーチは利用できません。
◎着信などによりメールサーチが中断された場合は、中断されるまでにサーチした結果を表示します。
◎「添付ファイルありを探す」では、デコレーションアニメの装飾情報を検索することはできません。

メールマークを付ける／解除する

Eメールにメールマークを付けておくと、メールサーチ機能を使って検索できます。メールマークは9種類のマークから選択し、1件のEメールに1つ付けることができます。

1 受信メール一覧画面（▶P.145）／送信メール一覧画面（▶P.145）／受信メール内容表示画面（▶P.146）／送信メール内容表示画面（▶P.146）／なかよしボックスメール一覧画面でメールマークを付けるEメールを選択→[A]（サブメニュー）

2 ［メールマーク設定／解除］

■ メールマークを付ける場合

3 ［マーク1］～［マーク9］から1つ選択

番号キー（[1]～[9]）を押してもメールマークを付けることができます。

■ メールマークを解除する場合

3 ［マーク解除］

［全マーク解除］→［はい］と操作すると、フォルダ内のメールに付いているマークがすべて解除されます。
同じ番号キー（[1]～[9]）を押すと、設定／解除が切り替わります。
受信メール一覧画面／送信メール一覧画面／受信メール内容表示画面／送信メール内容表示画面／なかよしボックスメール一覧画面で[*]を押してもメールマークを解除できます。

memo

◎すでにマークが付けられているEメールに違うマークを付けると、最初に付けていたマークに上書きされます。

EメールをmicroSDメモリカード／データフォルダへ保存する

EメールをmicroSDメモリカード／データフォルダに保存できます。

1 **受信メール一覧画面（▶P.145）／送信メール一覧画面（▶P.145）でEメールを選択→ A （サブメニュー）**

2 **［microSDへ保存］／［データフォルダへ保存］**

3

1件保存	選択しているEメールをmicroSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダに保存します。
選択保存	複数のEメールを選択して保存します。 **Eメールを選択→◉→ 回 （確定）→［はい］**
全件保存	一覧表示しているEメールをmicroSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダにすべて保存します。

■ microSDメモリカードに保存する場合

4 **サブフォルダを選択→◉→［はい］**

memo

◎本文／添付データ未受信のメールをmicroSDメモリカード／データフォルダに保存すると、microSDメモリカード／データフォルダからは本文／添付データを受信できません。
◎microSDメモリカードの「メールフォルダ」、データフォルダの「Eメールフォルダ」内からEメールを送信することはできません。
◎受信済みの添付データのある受信メール／データを添付した送信メールをmicroSDメモリカードに保存すると、添付されているデータはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されます。

Eメール内容表示画面でできること

1 **受信メール内容表示画面（▶P.146）／送信メール内容表示画面（▶P.146）→ A （サブメニュー）**

2

返信	返信	通常のEメールで返信します。 • 件名には、元のEメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。 • 宛先には、選択した差出人／返信先のEメールアドレスが入力されます。
	全員へ返信	同報されている全員に返信します。 • 宛先が複数ある場合のみ選択できます。
クイック返信	クイック返信	本文を定型文から選択して、返信のEメールを作成します。 • 冒頭文、署名は付与されません。また、「返信メール引用」（▶P.160）の設定にかかわらず、本文は引用されません。 • 受信メール内容表示画面で 回 を1秒以上長押ししてもクイック返信できます。
	全員へクイック返信	同報されている全員にクイック返信します。 • 宛先が複数ある場合のみ選択できます。 • 冒頭文、署名は付与されません。また、「返信メール引用」（▶P.160）の設定にかかわらず、本文は引用されません。
Dアニメ	Dアニメ返信	デコレーションアニメで返信します。
	Dアニメ全員返信	同報されている全員にデコレーションアニメで返信します。 • 宛先が複数ある場合のみ選択できます。

PCメールで返信	ケータイdePCメールで返信します。 • Eメール設定の「返信メール引用」(▶P.160)が「引用する」に設定されていて、ケータイdePCメールの「返信時の本文引用」が「使用する」に設定されている場合は、本文を引用します。ただし、件名·本文がケータイdePCメールの最大サイズを超えた場合は、超えた部分の文字列を切り捨てます。 • Eメールで設定した冒頭文、署名は付与されず、ケータイdePCメールで設定した署名が付与されます。
本文転送	本文を転送するEメールを作成します。 • Eメール／デコレーションメールを本文転送する場合は、送信メール作成画面(▶P.134)、デコレーションアニメを本文転送する場合はデコレーションアニメ作成画面(▶P.138)が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。
転送	サーバに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。 • 送信メール作成画面(▶P.134)が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 • サーバにある元のEメール(受信メール)を転送するため、受信できなかった添付データもすべて転送されます。 • デコレーションアニメ／デコレーションメールは転送できません。
編集	未送信のEメールや、送信に失敗したEメールを編集して送信します。 • Eメール／デコレーションメールを編集する場合は、送信メール作成画面(▶P.134)、デコレーションアニメを編集する場合はデコレーションアニメ作成画面(▶P.138)が表示されます。
コピー編集	保護されている未送信のEメールや、送信に失敗したEメールをコピーし、編集して送信します。 • 送信済みのEメールの場合は、送信メール内容表示画面で 回(コピー編集)を押すとコピーして編集できます。
再送信	送信済みのEメールを再送信します。 • 再送信されたEメールは別のEメールとして送信ボックスに保存されます。
保護／保護解除	表示しているEメールを保護します。 • 保護されているEメールを表示中にサブメニューを表示すると、「保護解除」と表示され、選択すると保護を解除できます。
デコレーション画像保存	デコレーションメールの本文内に挿入されている画像をデータフォルダに保存します。 **保存する画像を選択→◉(保存)** • デコレーション絵文字の場合は、「Eメール装飾データ」フォルダ内の「デコレーションエモジ」の「その他」フォルダに、デコレーション絵文字以外は、「グラフィック」フォルダに保存されます。
一時停止／再開	デコレーションアニメの再生を一時停止／再開します。
削除	表示しているEメールを削除します。
装飾データ削除	デコレーションアニメが削除され、本文がテキストのEメールになります。

フォルダ移動	表示しているEメールを移動します。 **移動先のフォルダを選択→◉→[はい]**
アドレス詳細表示	▶P.148「アドレス詳細表示を利用する」
本文指定コピー	本文の一部をコピーします。 **1. ✥でコピー開始位置を選択→◉** **2. ✥でコピー終了位置を選択→◉** • 全角256／半角512文字まで選択できます。 • デコレーションメールの装飾情報／挿入されていた画像はコピーされません。
テンプレート保存	作成したデコレーションメールをテンプレートとしてデータフォルダに保存します。
文字サイズ	メールの内容表示画面／内容確認画面を表示する際の文字サイズを一時的に切り替えます。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」「やや極小」「極小」「超極小」 • デコレーションアニメ／インフォメッセージを除くEメール内容表示画面で、[0]を押して文字サイズを切り替えることもできます（ワンタッチ文字サイズ切替）。 • 設定した文字サイズは、デコレーションアニメ再生中は適用されません。
ファイル情報表示	インライン再生されたデータのファイル名とサイズを表示します。 • インライン再生されたデータを選択しているときのみ選択できます。
テキスト表示／装飾表示	デコレーションアニメをテキスト表示に切り替えます。 • テキスト表示中にサブメニューを表示すると、「装飾表示」と表示され、選択するとデコレーションアニメ／文字装飾を表示できます。
メールマーク設定／解除	▶P.149「メールマークを付ける／解除する」

※画面により選択できる項目は異なります。

差出人／宛先／件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報を利用する

1 受信メール内容表示画面（▶P.146）／送信メール内容表示画面（▶P.146）を表示

■ 差出人／宛先を利用する場合

2 差出人／宛先を選択→◉

選択メニューが表示されます。（▶P.148「アドレス詳細表示を利用する」）

■ 件名を利用する場合

2 件名を選択→◉

3

受信振分け登録／送信振分け登録	指定した件名または件名の一部を振分け登録の条件として登録します。 **1. ✥でコピー開始位置を選択→◉** **2. ✥でコピー終了位置を選択→◉** **3. 登録するフォルダを選択→◉**
なかよし登録	指定した件名または件名の一部をなかよし登録の条件として登録します。 **1. ✥でコピー開始位置を選択→◉** **2. ✥でコピー終了位置を選択→◉** **3. 登録するフォルダを選択→◉**
コピー	件名をコピーします。 **1. ✥でコピー開始位置を選択→◉** **2. ✥でコピー終了位置を選択→◉**

■ 本文中の電話番号を利用する場合

2 本文中の電話番号を選択→◉

3

音声電話	選択した電話番号に電話をかけます。
Cメール作成	選択した電話番号を宛先としたCメールを作成します。 ▶P.167「Cメールを送る」
アドレス帳登録	▶P.105「他の機能からアドレス帳に登録する」
特番付加	選択した電話番号に特番を付加して電話をかけます。 ▶P.116「発信メニューを利用する」
地図検索	EZwebで地図サイトに接続して、電話番号のお店や会社の地図を表示します。 ・タウンページに掲載されている法人の電話番号のみ検索できます。個人の電話番号は検索できません。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定しているときは、利用できません。
電話番号コピー／コピー	選択した電話番号をコピーします。

■ 本文中のURLを利用する場合

2 本文中のURLを選択→◉

3

EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示します。
PCサイトビューアーで接続	PCサイトビューアーで選択したURLのページを表示します。
お気に入り登録	▶P.188「お気に入りリストを利用する」
URLコピー／コピー	選択したURLをコピーします。

■ 本文中のGPS情報を利用する場合

2 本文中のGPS情報を選択→◉

3

EZナビウォーク	GPS情報をもとにEZナビウォークを利用できます。 「地図を表示する」「ここへ行く」 ▶P.199「EZナビウォークを利用する」
EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示します。
お気に入り登録	▶P.188「お気に入りリストを利用する」
アドレス帳登録	▶P.105「他の機能からアドレス帳に登録する」
URLコピー／コピー	選択したURLをコピーします。

■ 本文中のおサイフケータイ®対応のEZアプリ情報を利用する場合

2 おサイフケータイ®対応のEZアプリ情報を選択→◉→◉（はい）

おサイフケータイ®対応のEZアプリ情報に含まれるURLへジャンプします。

memo

◎電話番号として認識されるのは、TEL、Tel、tel：（大文字、小文字、全角、半角の混在可）、📱、☎に続く電話番号および、0から始まる9～11桁の数字です。

◎「TEL（03）0001-XXXX」のように「（）」「-」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。また、電話番号中に「＊」「＃」「P」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。

◎URLとして認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる256文字までの半角英数字･記号です。

◎GPS情報として認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる半角英数字･記号のURLにGPS情報（datum=英数字記号）が含まれている場合です。

◎おサイフケータイ®対応のEZアプリ情報として認識されるのは、「file://localhost」で始まる半角英数字、記号が含まれている場合です。

◎デコレーションメールでは、おサイフケータイ®対応のEZアプリ情報を認識できません。
◎デコレーションアニメでは、本文中の情報は利用できません。

なかよしボックスを表示する

なかよし登録している相手の場合、なかよしボックスを表示してやりとりを確認することができます。

1 受信メール内容表示画面(▶P.146)/送信メール内容表示画面(▶P.146)で [#] (なかよしボックス表示)

関連するEメール一覧画面が表示されます。
複数のなかよしボックスに登録している場合は、なかよしボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

フォルダ一覧画面でできること

1 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.144)/送信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.144)でフォルダを選択→ [A] (サブメニュー)

2

振分け登録	▶P.154「振分け登録する」	
フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 • フォルダ名は、全角8/半角16文字まで入力できます。	
フォルダロック/フォルダロック解除	選択しているフォルダをロック/ロック解除します。ロックされたフォルダを操作するときはロックNo.の入力が必要になります。 **ロックNo.を入力→◉→[ON]** • 制限される操作は、ロックしたフォルダ内のEメールの表示、「振分け登録」、「フォルダ名編集」、「メール再振分け」、「フォルダ設定リセット」、受信ボックス/送信ボックスの「一覧表示へ切替え」、なかよしボックス内のEメール表示、「なかよし登録」、「受信・表示設定」/「送信・作成設定」の「フォルダ表示」の「フォルダ表示しない」への変更、メールサーチです。	
フォルダ設定リセット	選択しているフォルダのフォルダ名をお買い上げ時の状態に戻し、振分け登録をすべて削除します。また、「フォルダロック」は「OFF」になります。	
メール削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のEメールをすべて削除します。
	全件削除	受信ボックス/送信ボックス内のEメールをすべて削除します。
メール再振分け	現在、振分け登録されている内容で、Eメールの再振分けを行います。	
一覧表示へ切替え	受信ボックス/送信ボックスを一覧表示にします。	

振分け登録する

「メインフォルダ」以外のサブフォルダには、Eメールアドレスやアドレス帳グループ、件名を登録できます。登録したEメールアドレスや、アドレス帳グループに含まれるEメールアドレスからEメールを送受信した場合や登録した件名を含むEメールを受信した場合は、自動的に登録したサブフォルダにEメールが振り分けられます。

1 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.144)/送信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.144)でフォルダを選択→ [A] (サブメニュー)→[振分け登録]

メール

2 フォルダを選択→◉→◉

3

よく送る人	メール送信頻度の一覧から選択してEメールアドレスを入力します。 • メール送信頻度の一覧は、よくメールを送信する順にメール送信履歴を並べ替えたものです。詳しくは、「送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度について」（▶P.121）をご参照ください。
アドレス帳引用	アドレス帳のEメールアドレスを登録します。
送信メール履歴引用／ 受信メール履歴引用	送信メール履歴／受信メール履歴に記録されたEメールアドレスを登録します。
アドレス帳グループ引用	アドレス帳のグループを登録します。
プロフィール引用	プロフィールに登録されているEメールアドレスを登録します。
アドレス直接入力	Eメールアドレスを直接入力します。 • Eメールアドレスの“@”の左側の部分のみ、または“@”以降のドメインのみを登録することもできます。ただし、完全に一致するEメールアドレスが登録されている場合は、そちらが優先されます。
件名入力	件名を入力します。 • 全角50／半角100文字まで入力できます。 • 件名の一部が一致する場合も、振り分けられます。 • 一致するEメールアドレスが登録されている場合は、そちらが優先されます。

◎ ドメインのみを登録する場合は、ドメインの先頭に“@”を入力してください。
◎ 振分け登録は、合計で最大200件登録できます。
◎ 振り分け時に対象となるEメールアドレスは、受信ボックスの場合は差出人、送信ボックスの場合は宛先のToの1件目です。
◎ 振分け登録の一覧画面で登録済みのEメールアドレスやアドレス帳グループ、件名を選択して[A]（サブメニュー）→[削除]→[はい]と操作すると、削除できます。

なかよしボックスを利用する

Eメールアドレス／件名／フリーワードを「なかよし登録」することで、受信・送信したEメールを登録した条件で1つのフォルダにまとめて表示できます。

1 待受画面で✉→[なかよしボックス]

なかよしボックスフォルダ一覧画面が表示されます。
なかよしボックス内には、10個のフォルダが用意されています。

2 フォルダを選択→◉→Eメールを選択→◉

◎ なかよしボックスに表示されたEメールは、同時に受信ボックス／送信ボックスにも表示されます。削除した場合は、どちらも削除されます。
◎ なかよしボックス内のEメール一覧画面のサブメニューでは、「選択受信」「編集」「コピー編集」「再送信」「選択保護／解除」「全件保護解除」「削除」「アドレス詳細表示」「メールサーチ」「差出人件名詳細」「メールマーク設定／解除」を選択できます。詳細については、「Eメール一覧画面でできること」（▶P.147）をご参照ください。
◎ なかよしボックス内のEメール内容表示画面のサブメニューについては、「Eメール内容表示画面でできること」（▶P.150）をご参照ください。

なかよしボックスフォルダ一覧画面のサブメニューを利用する

1 なかよしボックスフォルダ一覧画面でフォルダを選択→[A]（サブメニュー）

2

項目		説明
なかよし登録		フォルダ内に表示するEメールのEメールアドレスを登録します。 ・◉を押すと、「よく送る人」「アドレス帳引用」「送信メール履歴引用」「受信メール履歴引用」「アドレス帳グループ引用」「プロフィール引用」「アドレス直接入力」「件名入力」「フリーワード入力」を選択できます。Eメールアドレス／件名の入力方法については、「振分け登録する」（▶P.154）の操作 3 をご参照ください。 ・フリーワードは全角50／半角100文字まで入力できます。メール全体の中から一致するフリーワードがある場合に振り分けられます。 ・1つのフォルダに登録できる条件は、Eメールアドレス／件名／フリーワードのうち1つです。 ・Eメールアドレスは1つのフォルダに10件まで登録できます。 ・件名／フリーワードは1つのフォルダに1件のみ登録できます。
フォルダ名編集		フォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は、全角8／半角16文字まで入力できます。
削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のEメールをすべて削除します。
	全件削除	なかよしボックス内のEメールをすべて削除します。
フォルダ設定リセット		フォルダ名をお買い上げ時に戻し、「なかよし登録」で登録したEメールアドレスを削除します。

項目	説明
メール再振分け	現在、なかよし登録されている内容で、Eメールの再振り分けを行います。

インフォボックスを利用する

インフォボックスには、auから送信されるコンテンツに関する広告が記載された「EZホットインフォ」やauからの重要なお知らせをお伝えするメールなど、通信料無料で配信されるメッセージが保存されます。

1 待受画面で[✉]→[インフォボックス]

インフォメッセージの一覧が表示されます。

2 メッセージを選択→◉

インフォメッセージの内容が表示されます。

◎インフォメッセージの一覧で[A]（削除）を押すと、メッセージを1件削除／選択削除／全件削除できます。

◎インフォメッセージの内容を表示して[A]（サブメニュー）を押すと、「デコレーション画像保存」「削除」「本文指定コピー」「一時停止／再開」を選択できます。詳細については、「Eメール内容表示画面でできること」（▶P.150）をご参照ください。

データフォルダのEメールを利用する

1 待受画面で◉→[データフォルダ]→[Eメールフォルダ]

2 [受信ボックス]／[送信ボックス]

Eメール一覧画面が表示されます。

3 Eメールを選択→◉（表示）

Eメール内容表示画面が表示されます。

memo

◎Eメール一覧画面でA（サブメニュー）を押すと、「削除」「赤外線送信」「Bluetooth送信」「メールボックスへコピー」「microSDへ保存」「アドレス詳細表示」を選択できます。「メールボックスへコピー」では、受信ボックス／送信ボックス（▶P.143）に「1件コピー」「選択コピー」「全件コピー」できます。コピー中は、一時的に電波OFFモードになります。受信メールの場合は、「本文転送」も選択できます。

◎受信メール内容表示画面でA（サブメニュー）を押すと、「返信」「Dアニメ返信」「本文転送」「一時停止／再開」「削除」「アドレス詳細表示」「本文指定コピー」「文字サイズ」「ファイル情報表示」「テキスト表示／装飾表示」を選択できます。

送信メール内容表示画面でA（サブメニュー）を押すと、「コピー編集」「削除」「アドレス詳細表示」「本文指定コピー」「文字サイズ」「ファイル情報表示」「一時停止／再開」を選択できます。

詳細については、「Eメール内容表示画面でできること」（▶P.150）をご参照ください。

microSDメモリカードのEメールを利用する

1 待受画面で◉→[microSD]→[メールフォルダ]

2 [Eメール受信ボックス]／[Eメール送信ボックス]

フォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

Eメール一覧画面が表示されます。

4 Eメールを選択→◉（表示）

Eメール内容表示画面が表示されます。

memo

◎Eメール一覧画面でA（サブメニュー）を押すと、「削除」「ソート」「フォルダ移動」「メールボックスへコピー」「アドレス詳細表示」を選択できます。「メールボックスへコピー」では、受信ボックス／送信ボックス（▶P.143）に「1件コピー」「選択コピー」「フォルダ内全件コピー」できます。コピー中は、一時的に電波OFFモードになります。受信メールの場合は、「本文転送」も選択できます。

詳細については、「Eメール一覧画面でできること」（▶P.147）をご参照ください。

◎受信メール内容表示画面でA（サブメニュー）を押すと、「返信」「Dアニメ返信」「本文転送」「一時停止／再開」「削除」「フォルダ移動」「アドレス詳細表示」「本文指定コピー」「文字サイズ」「ファイル情報表示」「テキスト表示／装飾表示」を選択できます。

送信メール内容表示画面でA（サブメニュー）を押すと、「コピー編集」「削除」「フォルダ移動」「アドレス詳細表示」「本文指定コピー」「文字サイズ」「ファイル情報表示」「一時停止／再開」を選択できます。

詳細については、「Eメール内容表示画面でできること」（▶P.150）をご参照ください。

フォルダ一覧画面のサブメニューを利用する

1 フォルダ一覧画面でフォルダを選択→A（サブメニュー）

2

フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は、全角8／半角16文字まで入力できます。	
メール削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のEメールをすべて削除します。
	全件削除	全フォルダ内のEメールをすべて削除します。

フォルダ作成	フォルダ名を入力して、フォルダを新規作成します。 ・microSDメモリカードへの初回アクセス時は、「フォルダ1～10」が用意されています。 ・microSDメモリカード内のEメール受信ボックス／Eメール送信ボックスには、最大100個のフォルダを作成できます。	
フォルダ削除	選択しているフォルダとフォルダ内のEメールをすべて削除します。	
メールボックスへコピー	フォルダ内全件コピー	選択しているフォルダ内のEメールをすべて受信ボックス／送信ボックス（▶P.143）にコピーします。 ・コピー中は、一時的に電波OFFモードになります。
	全件コピー	全フォルダ内のEメールをすべて受信ボックス／送信ボックス（▶P.143）にコピーします。 ・コピー中は、一時的に電波OFFモードになります。
表示件数切替え	フォルダ一覧画面に表示される件数表示を切り替えます。 「メール件数」「件数表示なし」 ・フォルダ一覧画面で[#]を押しても、切り替えることができます。	

Eメールを設定する

1 待受画面で✉→[Eメール設定]

Eメール設定メニューが表示されます。

2

受信・表示設定	▶P.158「受信・表示に関する設定をする」
送信・作成設定	▶P.160「送信・作成に関する設定をする」
アドレス変更・その他	▶P.161「アドレスの変更やその他の設定をする」
Eメール設定確認	「受信・表示設定」、「送信・作成設定」（「アドレス変換送信」を除く）の現在の設定を一覧で確認できます。

受信・表示に関する設定をする

1 Eメール設定メニュー→[受信・表示設定]

2

メール自動受信	サーバに届いたEメールを自動的に受信するかどうかを設定します。 「自動受信する」「自動受信しない」 ・「自動受信しない」に設定すると、受信せずに新しいEメールがサーバに到着したことをお知らせします。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は、メール自動受信は自動的に「自動受信しない」に設定されます。	
メール受信方法	全受信	差出人・件名と本文を受信します。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は、メール受信方法は自動的に「全受信」に設定されます。

メール受信方法	指定全受信	指定したアドレスからのEメールは、差出人・件名と本文を受信します。指定していないアドレスからのEメールは、差出人・件名のみを受信します。 **アドレス帳**：アドレス帳に登録されているアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。 **個別アドレス**：「個別アドレス登録」で登録したアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。 **アドレス帳・個別アドレス**：アドレス帳に登録されているアドレス、「個別アドレス登録」で登録したアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。 **個別アドレス登録**：個別アドレスを登録する。 • 「個別アドレス登録」では、◉を押すと「よく送る人」「アドレス帳引用」「送信メール履歴引用」「受信メール履歴引用」「プロフィール引用」「アドレス直接入力」から入力方法を選択して、個別アドレスを登録できます。 • 「個別アドレス登録」で登録済みのアドレスを選択→Ⓐ（サブメニュー）→[削除]→[はい]と操作すると、削除できます。
	差出人・件名受信	差出人・件名のみを受信します。 • 受信メール一覧画面（▶P.145）で本文を未受信のEメールを選択して◉を押すと、本文も受信できます。

添付自動受信	受信Eメールの添付データを自動的に受信するかどうかを設定します。 **自動受信する**：Eメールの受信と同時に添付データを受信する。 **自動受信しない**：添付データを別途受信する。 • 自動受信する添付データの種類、添付データの容量の上限を変更するには「自動受信する」に設定した後で、「添付自動受信」を再度選択してⒶ（詳細）を押します。 添付データの種類を選択して◉を押すと、自動受信する添付データを変更できます。自動受信する項目には、☑が表示されます。 添付データの種類を選択してⒶ（サイズ）を押すと、添付データの容量の上限を設定できます。データのサイズを入力する画面でⒶ（リセット）を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。 ◫（確定）を押すと、設定を完了します。 ※自動で受信できるデータサイズは、685KBまでです。 ※ここで設定するデータサイズは、Eメールで送られてくる符号化されたデータの上限です。受信した685KBのデータは、データフォルダに保存されると、約500KBになります。 • 「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は、添付自動受信は自動的に「自動受信しない」に設定されます。
フォルダ表示	受信ボックスをフォルダ表示するかどうかを設定します。 「フォルダ表示する」「フォルダ表示しない」
デコレーションアニメ表示	デコレーションアニメをEメール一覧画面で選択したときに、アニメーションを全画面で再生するかどうかを設定します。 「デコレーションアニメ表示する」「デコレーションアニメ表示しない」
ガイド表示	Eメール設定の各項目のガイドを表示するかどうかを設定します。 「ガイド表示する」「ガイド表示しない」

送信・作成に関する設定をする

1 **Eメール設定メニュー→[送信・作成設定]**

2

項目		説明
返信先アドレス		Eメールアドレス(マイアドレス)以外のアドレスへEメールを返信してもらいたいときに設定します。 「設定する」「設定しない」 • 「設定する」を選択した場合は、返信先のEメールアドレス(半角64文字まで)を入力します。
差出人名称		送信先で表示される名前を設定します。 「設定する」「設定しない」 • 「設定する」を選択した場合は、差出人名称(全角10/半角20文字まで)を入力します。
冒頭文/署名		本文の冒頭/末尾に挿入する文を設定します。 「付加する」「付加しない」 • 「付加する」を選択した場合は、冒頭文/署名(全角1,250/半角2,500文字まで。装飾する場合は約2.5KBまで)を入力します。 • 冒頭文/署名には、最大10件(合計50KBまで)の画像/デコレーション絵文字/Flash®を挿入できます。 ※Flash®は10件のうち1件のみ挿入できます。 ※冒頭文/署名に同一のFlash®は挿入できません。 • 本文を引用して返信のメールを作成するときに、本文に挿入できる画像/デコレーション絵文字の制限(最大20件、または合計100KB以下)を超える場合は、本文は引用されず、冒頭文/署名が挿入されます。 • Eメールを新規作成するときに、冒頭文/署名を挿入することで、本文に挿入できる画像/デコレーション絵文字の制限(最大20件、または合計100KB以下)を超える場合は、画像/デコレーション絵文字は挿入されません。 • 文字入力サブメニューから冒頭文/署名を挿入しようとしたときに、本文に挿入できる画像/デコレーション絵文字の制限(最大20件、または合計100KB以下)を超える場合は、画像/デコレーション絵文字は挿入できません。 • 冒頭文と署名に同じ画像を挿入した場合でも、冒頭文と署名が本文に挿入されると、画像は異なるファイルとして扱われます。
返信メール引用		返信時、受信メールの内容を本文に引用するかどうかを設定します。 「引用しない」「引用する」 • 「引用する」に設定すると、受信メールの内容の行頭に「＞」を付けて引用します。受信メールがデコレーションメールの場合は、1行目の行頭のみ「＞」を付けて引用します。 • デコレーションアニメに返信する場合は、テキストの本文のみが引用されます。 • デコレーションアニメで返信する場合は、「返信メール引用」の設定にかかわらず、本文は引用されません。
アドレス変換送信	変換内容編集	「Dアニメ変換送信」や「デコレ&絵文字送信」を利用する際、Eメールアドレスの一部(@以降)を自動的に変換するために設定します。 **1. 編集する項目を選択→◉→[はい]** **2. 編集するタイトル/アドレスを選択→◉** **3. タイトル/アドレスを編集→◉** • タイトルは、全角8/半角16文字まで入力できます。 • アドレスは、半角62文字まで入力できます。 • アドレス変換送信をする場合、メールの宛先にはアドレス帳で登録されていた名前は表示されず、変換後のEメールアドレスが表示されます。

アドレス変換送信	初期値に戻す	「アドレス変換送信」の設定をすべてお買い上げ時の設定に戻します。
フォルダ表示	送信ボックスをフォルダ表示するかどうかを設定します。 「フォルダ表示する」「フォルダ表示しない」	

memo

◎デコレーションアニメには、冒頭文/署名を挿入できません。
◎「アドレス変換送信」には、お買い上げ時に以下のアドレスが登録されています。

項目	基本アドレス(自動変換の対象)	変換後アドレス	
		Dアニメ変換送信	デコレ&絵文字送信
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.ne-d.jp	@d.ne-u.jp
アドレス2	@jp-*.ne.jp	@jp-*.ne-d.jp	@jp-*.ne-u.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.ne-d.jp	@ezweb.ne-u.jp
アドレス4	@*.vodafone.ne.jp	@*.vodafone.ne-d.jp	@*.vodafone.ne-u.jp
アドレス5	@softbank.ne.jp	@softbank.ne-d.jp	@softbank.ne-u.jp
アドレス6	@pdx.ne.jp	@pdx.ne-d.jp	@pdx.ne-u.jp
アドレス7	@*.pdx.ne.jp	@*.pdx.ne-d.jp	@*.pdx.ne-u.jp
アドレス8	@willcom.com	@willcom.ne-dd.com	@willcom.ne-uu.com

※アドレス1:ドコモ　アドレス2/アドレス4/アドレス5:ソフトバンク
　アドレス3:au　アドレス6/アドレス7/アドレス8:ウィルコム
※*は地域ごとに異なります。

アドレスの変更やその他の設定をする

1 **Eメール設定メニュー→[アドレス変更・その他]**

2 **項目を選択→◉→□(入力欄)を選択→◉(入力)→暗証番号を入力→◉→[送信]**

項目	説明
Eメールアドレスの変更	EメールアドレスはEZwebの初期設定を行うと自動的に決まりますが、初期設定時に決まったEメールアドレスは変更できます。 **1.[承諾する]** **2.□(入力欄)を選択→◉(入力)** **3.Eメールアドレスの"@"の左側の部分(変更可能部分)を入力→◉** **4.[送信]→[OK]→◉** • Eメールアドレスの変更可能部分は、半角英数小文字、「.」「-」「_」を含め、半角30文字まで入力できます。ただし、「.」を連続して使用したり、最初と最後に使用することはできません。また、最初に数字の「0」を使用することもできません。 • 変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。 • 入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。 • Eメールアドレスの変更は1日3回まで可能です。
迷惑メールフィルター	▶P.162「迷惑メールフィルターを設定する」
au one メールへ自動保存(通信料有料)	au one メールにメールを保存するかどうかを設定します。 ▶P.164「au one メールを利用する」

項目	説明
自動転送先	S007で受信したEメールを自動的に転送するEメールアドレスを登録します。 **1. □(入力欄)を選択→◉(入力)** **2. Eメールアドレスを入力→◉** **3. [送信]→[終了]** • 自動転送先のEメールアドレスは、2件まで登録できます。 • 自動転送先の変更・登録は、1日3回まで可能です。 ※設定をクリアする操作は、回数には含まれません。 •「エラー！ Eメールアドレスを確認してください。」と表示された場合は、自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力しているか、指定のEメールアドレスが規制されている可能性があります。 • Eメールアドレスを間違って設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合がありますのでご注意ください。 • 自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメッセージが送信元に返る場合がありますのでご注意ください。
Eメール ヘッダ 情報表示 (通信料有料)	サーバにある30日前(最大500件)までのEメールのヘッダ情報の表示と内容の確認ができます。 • ヘッダ情報とは、Eメールの送信日時、受信日時、送信者、経由したサーバなどの詳細情報です。 • Eメールの転送や、サーバ上からの削除ができます。 • 転送は1日に100件まで可能です。宛先は1件のみ入力できます。本文は入力できません。

項目	説明
その他の設定の確認	その他の設定の内容を一覧表示します。 • 設定を行った後は、「更新」を選択してください。
auのメルマガサービス設定	auからお届けするメールマガジン配信の設定をします。

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のEメールを受信／拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるEメールを拒否する機能があります。

1 待受画面で✉→[迷惑メールフィルター]

■おすすめの設定にする場合

2 [設定する]→[登録]→◉

なりすましメール・自動転送メールを拒否して、携帯電話・PHS・パソコンからのメールを受信する条件で迷惑メールフィルターが設定されます。

■詳細を設定する場合

2 [設定・確認する]→□(入力欄)を選択→◉(入力)→暗証番号を入力→◉→[送信]

メール

3		
カンタン設定	1.「携帯」「PHS」「PC」メールを受信	なりすましメール･自動転送メールを拒否して、携帯電話･PHS･パソコンからのメールを受信する条件に設定します。
	2.「携帯」「PHS」メールのみを受信	パソコンからのメール･なりすましメール･自動転送メールを拒否して、携帯電話･PHSからのメールを受信する条件に設定します。
詳細設定	一括指定受信	インターネット、携帯電話からのメールを一括で受信／拒否します。
	なりすまし規制	送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。(高)(中)(低)の3つの設定があります。
	指定拒否リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
	指定受信リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 • 指定受信リストに登録したアドレス以外のEメールをブロックする場合は、「一括指定受信」ですべてのチェックをOFF(受信拒否)にしてください。
	指定受信リスト設定(なりすまし･転送メール許可)	「なりすまし規制」を回避して、自動転送メールを受信します。
	HTMLメール規制	HTML形式のEメールを拒否します。
	URLリンク規制	URLが含まれるEメールを拒否します。
詳細設定	拒否通知メール返信設定	迷惑メールフィルターで拒否されたEメールに対して、受信エラー(宛先不明)メールを返信するかどうかを設定します。
設定確認／解除		迷惑メールフィルター設定状態の確認と、設定の解除ができます。
PC設定用ワンタイムパスワード発行		▶P.164「パソコンから迷惑メールフィルターを設定するには」
設定にあたって		迷惑メールフィルターの設定を行う際の説明を表示します。

memo

◎ 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

◎ 迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったEメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

◎ 迷惑メールフィルターは、以下の優先順位にて判定されます。
指定受信リスト設定(なりすまし･転送メール許可) > なりすまし規制 > 指定拒否リスト設定 > 指定受信リスト設定 > HTMLメール規制 > URLリンク規制 > 一括指定受信

◎ 指定受信リスト設定(なりすまし･転送メール許可)は、自動転送されてきたEメールが「なりすまし規制」の設定時に受信できなくなるのを回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを指定受信リスト(なりすまし･転送メール許可)に登録することにより、そのメールアドレスがTo(宛先)もしくはCc(同報)に含まれているEメールについて、規制を受けることなく受信できます。
※Bcc(隠し同報)のみに含まれていた場合(一部メルマガ含む)は、本機能の対象外となりますのでご注意ください。

◎「拒否通知メール返信設定」は、迷惑メールフィルター初回設定時に自動的に「返信する」に設定されます。なお、「返信する」に設定している場合でも、なりすましメールには返信されません。

◎「URLリンク規制」を設定すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたEメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。

◎「HTMLメール規制」を設定すると、メールマガジンやパソコンから送られてくるEメールの中にHTML形式で記述されているEメールが含まれる場合、それらのEメールが受信できない場合があります。また、携帯電話・PHSからのデコレーションメールは「HTMLメール規制」を設定している場合でも受信できます。
◎「なりすまし規制」は、送られてきたEメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。
この判定は、送られてきたEメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証(SPFレコード記述)を設定している場合に限られます。ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。
※パソコンなどで受け取ったEメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを「指定受信リスト設定(なりすまし・転送メール許可)」に登録してください。

■パソコンから迷惑メールフィルターを設定するには

迷惑メールフィルターは、お持ちのパソコンからも設定できます。auのホームページ内の「迷惑メールでお困りの方へ」の画面内にある「PCから迷惑メールフィルター設定」にアクセスし、ワンタイムパスワードを入力して設定を行ってください。
PC設定用ワンタイムパスワードは、迷惑メールフィルター画面の「PC設定用ワンタイムパスワード発行」で確認できます。
ワンタイムパスワードが発行されてから15分以内にパソコンから「迷惑メールフィルター設定」に接続を行ってください。15分を過ぎるとワンタイムパスワードは無効となります。

au one メールを利用する

au one メールは、情報料無料・大容量のWEBメールサービスです。高性能な検索機能や迷惑メールフィルターを利用したり、Eメールの自動保存や、携帯絵文字の送受信を行うこともできます。
また、au one-IDをお持ちのお客様は、ケータイPC連動設定を行うことにより、パソコンからもau one メールをご利用になれます。

会員登録する

au one メールをご利用になるには、最初に会員登録を行い、au one メールのメールアドレスを取得していただく必要があります。会員登録を行うことにより、「○○@auone.jp」のアドレスを取得できます。

1 待受画面で✉→[au oneメールを確認]

会員登録をしていない場合は、au one メールのトップページが表示されます。利用契約に同意のうえ、会員登録をしてください。

2 [会員登録(規約に同意)]

会員登録画面が表示されます。

3 希望するメールアドレスと差出人名(姓・名)を入力→[確認]→[OK]

会員登録が完了します。

◎一定期間、お客様による本サービスの利用がまったくない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータファイルをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。
◎au one メールを解約した場合や、au電話を解約した場合などは、メールデータはすべて削除されます。
◎待受画面でE→[au one トップ]→[使える]→[メール]と操作しても、au one メールにアクセスできます。

au one メールを確認する

1 待受画面で ✉ →[au oneメールを確認]

au one メールの会員向けトップページが表示されます。

《au one メールの受信トレイ》

■ au one メールの機能について

機能	説明
メール検索	入力されたキーワードをもとに、差出人名や件名、メール本文などから対象となるメールを検索できます。
メール送信	新規メールを作成して送信します。返信や転送もできます。
メール受信	受信したメールは、スレッド(最初のメールへの返信)単位で表示されます。重要なメールにスター(星印)を付けて保存したり、ラベルを付けることでメールやスレッドの分類ができます。
連絡先機能	au one メールで利用できるアドレス帳機能です。メールを新しい送信先に送ると、そのアドレスが自動的に連絡先リストに追加されます。
携帯メール自動保存機能	S007のEメール機能で送受信したメールを自動的にau one メールに保存します。

ケータイdePCメールを利用する

ケータイdePCメールは、普段パソコンなどで利用しているメールアドレスを用いて、au電話からメールを送受信できるサービスです。メールアドレスは、最大で5件まで設定できます。

memo

◎初回起動時は、ケータイdePCメールアプリをダウンロードする必要があります。ダウンロードにはパケット通信料がかかります。
◎メールの送受信、新着メールの確認、アプリのダウンロードには、別途パケット通信料がかかります。
◎ケータイdePCメールは、一般的なPOP/SMTP対応のメールサービスに対応しています。一般的なPOP/SMTP以外には、対応しておりません。
◎ケータイdePCメールにおけるメールの送受信容量は、1日あたり3MBまでです。3MBを超えると、翌日の午前1:00を過ぎるまでケータイdePCメールでメールの送受信を行うことができません。
◎掲載されている画面は表示例ですので、画面のレイアウトや表示内容、アイコンなどは実際の画面とは異なることがあります。
◎掲載されているEZアプリの操作は操作例ですので、EZアプリの操作は実際の画面表示に従ってください。

会員登録する

ケータイdePCメールのご利用にあたっては、会員登録とメールアカウントの初期設定が必要です。会員登録後は、月額使用料がかかります。

1 待受画面で ✉ → A (PCメール)→[はい(毎回確認)]→[利用する]→[利用規約に同意する]

2 ［　　　］（入力欄）を選択→◉→プレミアムEZパスワードを入力→◉→［送信］→［OK］

会員登録が完了すると、メールアカウントの初期設定を行うかどうか確認する画面が表示されます。
「いいえ」を選択すると、初期設定を行わずにケータイdePCメールを終了します。

3 ［はい］

ISP（インターネットサービスプロバイダ）の一覧が表示されます。

■一覧にご利用のISPがある場合（簡単設定）

4 ご利用のISP（インターネットサービスプロバイダ）を選択→◉

「メールアドレス」「メールアカウント」「メールパスワード」「差出人名称」を入力してください。
メールアカウントの初期設定が完了すると、ケータイdePCメールメニューが表示されます。

■一覧にご利用のISPがない場合

4 ［その他］

「メールアドレス」「メールアカウント」「メールパスワード」「差出人名称」「POPサーバー」「SMTPサーバー」「APOP」「SMTP Auth」「POP before SMTP」「サブミッションポート」「SSL通信」「送信メールの署名」「署名内容」「全アカウント新着問合せ対象」を設定してください。
メールアカウントの初期設定が完了すると、ケータイdePCメールメニューが表示されます。

memo

◎ケータイdePCメールメニューで[A]（アカウント）を押すと、メールアカウントの一覧が表示されます。[空き]→[はい]と操作すると、別のメールアカウントを登録できます。

ケータイdePCメールメニューを表示する

1 待受画面で[✉]→[A]（PCメール）

ケータイdePCメールメニューが表示されます。

《ケータイdePCメールメニュー》

2

新規作成	新しいメールを作成して送信します。
受信ボックス	受信したメールが保存されます。
送信ボックス	送信済みのメールまたは未送信メールが保存されます。
新着メール問合せ	新しくメールが届いているかを確認します。
全アカウント新着メール問合せ	「全アカウント新着問合せ対象」に登録しているメールアドレスについて新しくメールが届いているかを確認します。
PCメール設定／登録／解約	ケータイdePCメールを利用する際の詳細情報の設定や、会員登録／解約をします。
説明サイト	ケータイdePCメールサイトを表示します。
アプリ終了	ケータイdePCメールを終了します。

メール

Cメールを利用する

Cメールは、Cメール対応のau電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。

memo

◎ 海外でのCメールのご利用については、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。
◎ 海外からCメールを送信する場合は、EZwebご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
◎ Cメールは機能拡張が予定されています。拡張機能の内容と対応時期については、auホームページでお知らせします。

Cメールを送る

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字・顔文字のメッセージ(メール本文)を送信できます。送信完了時には、相手の方にCメールが届いたかどうかが分かります。

1 待受画面で ✉ (1秒以上長押し)→[新規作成]

2 本文を入力→ ◉

本文は、全角50／半角100文字まで入力できます。
本文を入力して ◉ を押すと、Cメール作成画面が表示されます。

3 [宛先]

4

よく送る人	メール送信頻度の一覧から選択して電話番号を宛先に入力します。 • メール送信頻度の一覧は、よくメールを送信する順に送信メール履歴を並べ替えたものです。詳しくは、「送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度について」(▶P.121)をご参照ください。
アドレス帳引用	アドレス帳の電話番号を宛先に入力します。
送信メール履歴引用／受信メール履歴引用	送信メール履歴／受信メール履歴の一覧から選択して電話番号を宛先に入力します。
プロフィール引用	プロフィールに登録している電話番号を宛先に入力します。
電話番号入力	電話番号を宛先に入力します。

5 ⊡ (送信)／ ☎

相手の方にメールが届くと、相手の方にメールが届いた旨のメッセージが表示され、送信したメールは送信ボックスに保存されます。

memo

◎ 操作5で A (サブメニュー)→[保存]と操作すると、Cメールを送信せずに送信ボックスへ保存できます。
◎ 相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールを送信できなかった場合は、Cメールセンターへ蓄積するかどうか確認するメッセージが表示されます。
はい:Cメールセンターに Cメールを蓄積します。相手の方が受信可能になった時点で送信されます。
いいえ:Cメール送信を中止します。送信されなかったCメールは、送信ボックスに保存されます。

◎Cメールセンターは、次の通りCメールをお預かりします。

お預かり(蓄積)可能時間	72時間まで ※蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。
お預かり可能件数	制限なし ※受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

◎蓄積されたCメールが配信されるタイミングは、次の通りです。

Cメール蓄積後すぐに配信	新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
リトライ機能による配信	相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。
通話を終了したときに配信	蓄積後すぐに配信できなかった場合は、お客様がS007で通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターにお預かりしていたCメールをすべて配信します。

◎送信したCメールは、送信ボックスに最大100件保存できます。それを超えると送信済み、送信失敗、未送信の順で古いCメールから自動的に削除します。その際、保護メールは自動削除の対象外です。
◎発信者番号通知をせずにCメールを送信することはできません。
◎契約期間の条件により送信数に制限があります。

ご加入から3ヶ月までのお客様	3,000通／月
ご加入から4ヶ月以降のお客様	6,000通／月

※「スマイルハート割引」ご加入のお客様は、加入期間にかかわらず6,000通／月です。
※ぷりペイド専用電話をご利用のお客様は、加入期間にかかわらず3,000通／月です。
◎異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
◎Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「通信できません。しばらくたってから送り直してください。」と表示される場合があります。

■ぷりペイド送信について

S007がぷりペイド専用電話として発売された場合は、操作5で Ａ(サブメニュー)→[ぷりペイド送信]と操作して送信してください。

- ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、の4種類です。それ以外の絵文字は全角の空白(スペース)で送信されます。
- ぷりペイド送信では、相手の方に発信者番号が通知されます。(ただし、送り先の方がC100／C200／C300シリーズ、C401SA、C402DE、C403ST、C404S、C405SAの方には発信者番号は通知されません。)
- 一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、通常のCメール送信と同様に、翌月に通信料として請求されます(ぷりペイドの度数は減りません)。
- 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ぷりペイド送信をご利用になれません。
- 相手の方が伝言・ボイスメールの蓄積を停止(▶P.239)している場合、ぷりペイド送信のCメールは相手側で受信できません。

Cメールを受け取る

1 Cメールを受信

Cメールセンターから Cメールが送られてくると、Cメール受信音が鳴り、が点灯します。
受信を完了すると、Cメール受信アイコンと受信件数が表示されます。

《待受画面》

2 ◉

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

4 Cメールを選択→◉(表示)

Cメールの内容が表示されます。

📖(返信):返信のCメールを作成

📖(返信)(1秒以上長押し):本文を定型文から選択して、返信のCメールを作成(クイック返信)

✉:前のCメールを表示

E:次のCメールを表示

memo

◎操作中にCメールを受信した場合は、📩が点灯し、Cメール受信音が鳴ります。

◎操作中にCメールを受信した場合は、新着通知でお知らせします。新着通知については、「新着通知の表示を設定する(M531)」(▶P.404)をご参照ください。

◎📩は、未読のCメールがなくなると消灯します。

※緊急地震速報を受信した場合は、📩の代わりに⚠が表示されます。

◎Cメールの受信は、無料です。

◎受信したCメールでは、送信してきた相手の方の電話番号を確認できます。

◎受信できるCメールは、Cメール対応のau電話からのメールと、Eメール形式のお知らせメールです。

◎受信したCメールは、受信ボックスに最大200件保存できます。それを超えると、既読、未読の順で古いメールから自動的に削除されます。その際、保護メールは自動削除の対象外です。

◎受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。

◎受信完了画面で◉(確認)を押すと、受信したCメールが表示されます※(ジャンプメール)。

※未読のCメールが2件以上になった場合など、受信ボックスフォルダ一覧画面や受信メール一覧画面が表示される場合があります。

受信ボックス/送信ボックスのCメールを確認する

受信したCメールは、受信ボックスに保存されます。送信済みのCメールや送信せずに保存したCメールは、送信ボックスに保存されます。

1 待受画面で✉(1秒以上長押し)

Cメールメニューが表示されます。

- 受信ボックスに未読メールがある場合は、✉1(右の数字は件数を表します)が表示されます。
- 送信ボックスに未送信メール(送信失敗メールを含む)がある場合は、✉1(右の数字は件数を表します)が表示されます。
- 最新の緊急地震速報が未読である場合は、⚠が表示されます。
- 📖(Eメール)を押すと、Eメールメニューに切り替えることができます。

■ 受信ボックスのCメールを確認する場合

2 [受信ボックス]

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

受信ボックスには「メインフォルダ」と、10個のサブフォルダが用意されています。

- 「メインフォルダ」には、📁が表示されます。
  未読メールがある場合は、📁が表示されます。
- サブフォルダには、📁が表示されます。
  未読メールがある場合は、📁が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

受信メール一覧画面が表示されます。

4 Cメールを選択→◉（表示）

受信メール内容表示画面が表示されます。

回（返信）：返信のCメールを作成

回（返信）（1秒以上長押し）：本文を定型文から選択して、返信のCメールを作成（クイック返信）

✉：前のCメールを表示

✉：次のCメールを表示

■送信ボックスのCメールを確認する場合

2 ［送信ボックス］

送信メール一覧画面が表示されます。

3 Cメールを選択→◉（表示）

送信メール内容表示画面が表示されます。

✉：前のCメールを表示

✉：次のCメールを表示

- 送信済みのCメールや、宛先が入力されていない保護されたCメールの場合は、回（コピー編集）を押すとコピーして編集できます。
- 未送信の宛先が入力されているCメールの場合は、回（送信）を押すと送信できます。
- 未送信の宛先が入力されていないCメールの場合は、回（編集）を押すと編集できます。

■受信ボックス／送信ボックスの見かた

《Cメール一覧画面》
※送信ボックスの場合

《Cメール内容表示画面》
※受信メールの場合

① 参照先アイコン

：本体の送信ボックス／受信ボックス内を参照中

：microSDメモリカード内の送信ボックス／受信ボックスを参照中

② メール状態アイコン

受信ボックス

：既読　：既読（返信済み）

：未読　：Eメールお知らせ

：既読のEメールお知らせ

：既読（分割Cメール）

：既読（分割Cメール）（返信済み）

：未読（分割Cメール）

送信ボックス

：未送信　：送信成功

：送信失敗　：蓄積したメール

：未送信（ぷりペイド送信）

：送信成功（ぷりペイド送信）

：送信失敗（ぷりペイド送信）

※microSDメモリカード内のCメールには、のようにアイコンに「SD」アイコンが付加されます。

③ 保護アイコン

：保護されているCメールに表示されます。

④ 宛先／差出人の電話番号または名前

宛先／差出人の電話番号が表示されます。

電話番号がアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が表示されます。

⑤ 本文

⑥ 送信ボックス

「（未送信・送信失敗メール件数）／（送信ボックス内のメール件数）」

受信ボックス

「（未読メール件数）／（受信ボックス内のメール件数）」

memo

◎待受画面で◉→［ツール］→［Cメール］と操作しても、Cメールメニューが表示されます。

Cメール一覧画面でできること

1 **受信メール一覧画面(▶P.169)/送信メール一覧画面(▶P.170)でCメールを選択→Ⓐ(サブメニュー)**

2

項目		説明
返信		返信のCメールを作成します。
編集		選択しているCメールを編集します。 • 受信メールを選択している場合は、本文がコピーされ、新規の送信メールになります。
コピー編集		保護されている未送信のCメールをコピーし、編集して送信します。
再送信		送信済みのCメールを再送信します。 • 再送信されたCメールは別のCメールとして送信ボックスに保存されます。
選択保護/解除		Cメールが自動的に削除されないように保護したり、保護を解除します。 **Cメールを選択→◉/◉(解除)→Ⓐ(実行)** • 保護するCメールには、🔒が表示されます。 • 受信ボックスに保存されているCメールのうち、最大100件を保護できます。 • 送信ボックスに保存されているCメールのうち、最大50件を保護できます。 • microSDメモリカード内の受信ボックス/送信ボックスのCメールは、保護できません。
削除	1件削除	選択しているCメールを削除します。
	選択削除	Cメールを選択して削除します。 **Cメールを選択→◉→Ⓐ(実行)→[はい]**
	フォルダ内全件削除	受信ボックスのフォルダ内のCメールをすべて削除します。 • 「フォルダ表示」(▶P.178)を「ON」に設定している場合は、受信ボックスで「フォルダ内全件削除」を実行できます。
	全件削除	受信ボックス/送信ボックスのCメールをすべて削除します。 • 「フォルダ表示」(▶P.178)を「OFF」に設定している場合は、受信ボックスで「全件削除」を実行できます。
1行/3行表示切替		Cメール一覧画面で各メールを1行(名前)で表示するか3行で表示するかを設定します。 「1行表示(名前)」「3行表示」 • Cメール一覧画面で[#]を押しても、切り替えることができます。
フォルダ移動	1件移動	選択しているCメールを移動します。
	選択移動	Cメールを選択して移動します。 **1. Cメールを選択→◉→Ⓐ(実行)** **2. 移動先のフォルダを選択→◉→[はい]**
	フォルダ内全件移動	受信ボックスのフォルダ内のCメールをすべて移動します。 • 「フォルダ表示」(▶P.178)を「ON」に設定している場合は、受信ボックスで「フォルダ内全件移動」を実行できます。
	全件移動	受信ボックスのCメールをすべて移動します。 • 「フォルダ表示」(▶P.178)を「OFF」に設定している場合は、受信ボックスで「全件移動」を実行できます。
アドレス詳細表示		受信ボックスの場合は差出人の電話番号、送信ボックスの場合は宛先の電話番号が表示されます。 • Ⓐ(サブメニュー)を押すと、「音声電話」「Cメール作成」「アドレス帳へ登録」「特番付加」「コピー」「振分け登録」「受信フィルター登録」が選択できます。

アドレス帳へ登録	▶P.105「他の機能からアドレス帳に登録する」	
受信フィルター登録	選択しているCメールの電話番号を「受信フィルター」(▶P.178)の指定番号に登録します。	
送信結果詳細	送信結果を表示します。 • microSDメモリカード内のCメールでは、表示できません。	
microSDへ移動／コピー	1件移動／コピー	選択しているCメールをmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。
	選択移動／コピー	Cメールを選択してmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。 **1. Cメールを選択→◉→Ⓐ(実行)** **2. 移動／コピー先のフォルダを選択→◉→[はい]**
	フォルダ内全件移動／コピー	受信ボックスのフォルダ内のCメールをすべてmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。 • 「フォルダ表示」(▶P.178)を「ON」に設定している場合は、受信ボックスで「フォルダ内全件移動／コピー」を実行できます。
	全件移動／コピー	受信ボックス／送信ボックスのCメールをすべてmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。 • 「フォルダ表示」(▶P.178)を「OFF」に設定している場合は、受信ボックスで「全件移動／コピー」を実行できます。

※画面により選択できる項目は異なります。

memo

◎microSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスから、本体内の受信ボックス／送信ボックスにCメールの移動やコピーはできません。
◎未読のCメール、保護されているCメールはmicroSDメモリカードへ移動できません。

Cメール内容表示画面でできること

1 **受信メール内容表示画面(▶P.170)／送信メール内容表示画面(▶P.170)→Ⓐ(サブメニュー)**

2

返信		返信のCメールを作成します。
クイック返信		本文を定型文から選択して、返信のCメールを作成します。
編集		表示しているCメールを編集します。 • 受信メールを選択している場合は、本文がコピーされ、新規の送信メールになります。
コピー編集		保護されている未送信のCメールをコピーし、編集して送信します。
再送信		送信済みのCメールを再送信します。 • 再送信されたCメールは別のCメールとして送信ボックスに保存されます。
保護／保護解除		表示しているCメールを保護／保護解除します。
削除		表示しているCメールを1件削除します。
フォルダ移動		表示しているCメールを移動します。
アドレス詳細表示		▶P.171「Cメール一覧画面でできること」
送信結果詳細		送信結果を表示します。 • microSDメモリカード内のCメールでは、表示できません。
本文操作	すべてコピー	本文の全体をコピーします。
	コピー	本文の一部をコピーします。 **1. ✥でコピー開始位置を選択→◉** **2. ✥でコピー終了位置を選択→◉**

本文操作	単語登録	本文の一部を単語登録します。 **1. ◎で登録開始位置を選択→◉** **2. ◎で登録終了位置を選択→◉** **3. 読みを入力→◉** ・単語登録できる文字数は、最大で全角20／半角40文字以内です。
文字サイズ		Cメール内容表示画面の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」「やや極小」「極小」「超極小」
アドレス帳へ登録		▶P.105「他の機能からアドレス帳に登録する」
受信フィルター登録		表示しているCメールの電話番号を「受信フィルター」(▶P.178)の指定番号に登録します。
microSDへ移動／コピー		表示しているCメールをmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。 **移動／コピー先のフォルダを選択→◉→[はい]**

※画面により選択できる項目は異なります。

差出人／宛先／電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

1 受信メール内容表示画面(▶P.170)／送信メール内容表示画面(▶P.170)を表示

■ 差出人／宛先／本文中の電話番号を利用する場合

2 差出人／宛先／本文中の電話番号を選択→◉

3

音声電話	選択した電話番号に電話をかけます。
Cメール作成※1	宛先／差出人の電話番号を宛先にしたCメール作成画面(▶P.167)を表示します。
アドレス帳へ登録	▶P.105「他の機能からアドレス帳に登録する」
特番付加	▶P.116「発信メニューを利用する」
コピー	選択した電話番号をコピーします。
振分け登録	▶P.175「振分け登録する」
受信フィルター登録	選択した電話番号を「受信フィルター」(▶P.178)の指定番号に登録します。

※1 差出人／宛先を選択したときのみ表示されます。

■ 本文中のEメールアドレスを利用する場合

2 本文中のEメールアドレスを選択→◉

3

Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先にした送信メール作成画面(▶P.134)を表示します。
デコレーションアニメ作成	選択したEメールアドレスを宛先にしたデコレーションアニメ作成画面(▶P.138)を表示します。
アドレス帳へ登録	▶P.105「他の機能からアドレス帳に登録する」
コピー	選択したEメールアドレスをコピーします。

■ 本文中のURLを利用する場合

2 本文中のURLを選択→◉

3

EZナビウォーク※1	GPS情報をもとにEZナビウォークを利用できます。 「地図を表示する」「ここへ行く」 ▶P.199「EZナビウォークを利用する」
EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示します。
PCサイトビューアー接続※2	PCサイトビューアーで選択したURLのページを表示します。

お気に入りへ登録	▶P.188「お気に入りリストを利用する」
アドレス帳へGPS登録※1	▶P.105「他の機能からアドレス帳に登録する」
コピー	選択したURLをコピーします。

※1 GPS情報を含むURLを選択したときのみ表示されます。
※2 通常のURLを選択したときのみ表示されます。

memo

◎電話番号/URL/GPS情報として認識される条件については、「差出人/宛先/件名/電話番号/URL/GPS情報/FeliCa情報を利用する」(▶P.152)をご参照ください。
◎本文中に電話番号やURLを含むCメールを受信するには、Cメール安心ブロック機能を解除する必要があります。(▶P.177「Cメール安心ブロック機能を設定する」)

受信ボックスフォルダ一覧画面でできること

1 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.169)でフォルダを選択→A(サブメニュー)

2

振分け登録	▶P.175「振分け登録する」	
フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 • フォルダ名は、全角8/半角16文字まで入力できます。	
メール再振分け	振分け登録されている内容で、Cメールの再振分けを行います。	
メール削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のCメールをすべて削除します。
	全件削除	受信ボックス内のCメールをすべて削除します。
フォルダ作成	フォルダ名を入力して、フォルダを新規作成します。 • メインフォルダとは別に、最大10件までフォルダを作成できます。	
フォルダ削除	選択しているフォルダとフォルダ内のCメールをすべて削除します。	
フォルダ並び替え	フォルダの表示位置を変更します。 **1. フォルダを選択→◉** **2. ◇で位置を変更→◉** **3. A(保存)**	
表示件数切替え	受信ボックスフォルダ一覧画面に表示される件数表示を切り替えます。 「未読件数」「メール件数」 • 受信ボックスフォルダ一覧画面で # を押しても、切り替えることができます。	
フォルダロック/フォルダロック解除	選択しているフォルダをロック/ロック解除します。ロックされたフォルダを操作するときはロックNo.を入力する必要があります。 **ロックNo.を入力→◉→[はい]** • 制限される操作は、ロックしたフォルダ内のCメールの表示、「振分け登録」、「メール再振分け」、「メール削除」、「フォルダ削除」、受信ボックスの「フォルダ表示」の「OFF」への変更です。	
フォルダ設定リセット	フォルダ設定リセット	選択しているフォルダのフォルダ名をお買い上げ時の状態に戻し、振分け登録を削除します。
	全フォルダ設定リセット	すべてのフォルダのフォルダ名をお買い上げ時の状態に戻し、振分け登録を削除します。

振分け登録する

「メインフォルダ」以外のサブフォルダには、電話番号やアドレス帳グループを登録できます。登録した電話番号や、アドレス帳グループに含まれる電話番号からCメールを受信すると、登録したサブフォルダにCメールが自動的に振り分けられます。

1 受信ボックスフォルダ一覧画面（▶P.169）でフォルダを選択→ [A]（サブメニュー）→[振分け登録]

振分け登録画面に登録内容の一覧が表示されます。
◉を押すと、登録先のサブフォルダを変更できます。

2 [新規登録]

3

よく送る人	メール送信頻度の一覧から選択して電話番号を登録します。 • メール送信頻度の一覧は、よくメールを送信する順に送信メール履歴を並べ替えたものです。詳しくは、「送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度について」（▶P.121）をご参照ください。
アドレス帳引用	アドレス帳の電話番号を登録します。
送信メール履歴引用／受信メール履歴引用	送信メール履歴／受信メール履歴の一覧から選択し電話番号を登録します。
アドレス帳グループ引用	アドレス帳のグループを登録します。
プロフィール引用	プロフィールに登録されている電話番号を登録します。
電話番号入力	電話番号を直接入力して登録します。

memo

◎ 振分け登録は、合計で最大200件まで登録できます。
◎ 操作 2 で登録済みの電話番号を選択→◉（編集）→[はい]と操作すると、登録内容を変更できます。
◎ 操作 2 で登録済みのアドレス帳グループを選択→◉（確認）→◉（編集）→[はい]と操作すると、登録内容を変更できます。
◎ 操作 2 で登録済みの電話番号やアドレス帳グループを選択して [A]（削除）を押すと、1件削除／選択削除／フォルダ内全件削除できます。

緊急地震速報を利用する

緊急地震速報とは、気象庁が配信する緊急地震速報を、震源地周辺のエリアのau電話に一斉にお知らせするサービスです。お買い上げ時は、緊急地震速報の「受信設定」は「受信する」に設定されています。
緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。

memo

◎ 緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域をお知らせするものです。
◎ 地震の発生直後に、震源近くで地震（P波、初期微動）をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる数秒～数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
◎ 震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
◎ 日本国内のみのサービスです（海外ではご利用になれません）。
◎ 緊急地震速報は、情報料・通信料とも無料です。
◎ 当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
◎ 気象庁が配信する緊急地震速報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
http://www.jma.go.jp/（パソコン用）

1 待受画面で ✉（1秒以上長押し）→[緊急地震速報]

緊急地震速報メニューが表示されます。

2

受信履歴	緊急地震速報の受信履歴を表示します。 **受信履歴を選択→◉（表示）** • 受信履歴一覧画面で A（削除）を押すと、受信履歴を1件削除／選択削除／全件削除できます。 • 緊急地震速報内容表示画面で A（削除）を押すと、受信履歴を1件削除できます。 • 受信履歴には、最大20件の緊急地震速報を保存できます。20件を超えると既読未読にかかわらず、最も古い緊急地震速報が削除されます。
受信設定	緊急地震速報を受信するかどうかを設定します。 「受信する」「受信しない」
受信音／バイブ確認	◉（再生）を押すと、緊急地震速報を受信したときの受信音（警報音）とバイブレータの振動を確認できます。
マナー時の鳴動設定	マナーモードの設定にかかわらず、警報音とバイブレータの振動で通知するかどうかを設定します。 「通知する」「通知しない」 • 「通知する」に設定されている場合、マナーモードの設定にかかわらず、警報音とバイブレータの振動で通知します。 • 「通知しない」に設定されていて、マナーモードが「通常マナー」「ドライブ」「サイレントマナー」「オリジナルマナー」に設定されている場合、警報音は鳴りません。「ドライブ」「サイレントマナー」の場合は、バイブレータも振動しません。

緊急地震速報を受信すると

緊急地震速報を受信すると、専用の警報音とバイブレータの振動、画面上の表示で通知します。

1 緊急地震速報を受信

緊急地震速報が送られてくると、警報音（固定）が鳴り、🏃 が点灯します。

受信を完了すると、待受画面には緊急地震速報受信アイコンが表示されます。

2 ◉

緊急地震速報内容表示画面に、受信した緊急地震速報の詳細が表示されます。

《緊急地震速報内容表示画面》

メール

memo

◎通話中は、緊急地震速報を受信できません。また、Cメール／Eメールの送受信中やEZwebなどの通信中は、緊急地震速報を受信できない場合があります。
◎電源を切っていたり、サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）や電波状態の悪い場所では、緊急地震速報を受信できない場合があります。その場合、通知を再度受信することはできません。
◎テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
◎お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。
◎緊急地震速報の警報音を変更したり、音量の調節をすることはできません。
◎EZwebやEZアプリ、LISMO利用中は警報音は鳴らず、画面上の表示のみの通知となる場合があります。
◎操作中に緊急地震速報を受信した場合は、が点灯し、警報音が鳴り、バイブレータの振動で通知します。操作を終了して待受画面に戻ると、緊急地震速報受信アイコンが表示されます。
◎は最新の緊急地震速報が未読である場合に表示されます。
※Cメール／Eメールを受信した場合は、の代わりに／が表示されます。
◎「Cメール受信（M215）」の「Cメール受信音量」が「OFF」に設定されている場合でも、緊急地震速報の警報音は固定の音量で鳴ります。
◎「Cメール受信（M215）」の「バイブレータ」が「OFF」に設定されている場合でも、警報音に合わせてバイブレータが振動します。

Cメール安心ブロック機能を設定する

Cメール安心ブロック機能は、本文中にURLや電話番号を含むCメールを受信拒否する機能です。

memo

◎Cメール安心ブロック機能は、ご利用開始時から設定が有効となっています。
◎機種変更した場合は、以前ご使用の機種で設定された内容がそのまま継続されます。
◎ブロック対象のCメールは、通常のCメール（ぷりペイド送信含む）です。
Eメールお知らせ、お留守番サービス（伝言お知らせ、着信お知らせ）、待ちうた情報お知らせサービスは、対象外です。

■Cメール安心ブロック機能の設定方法

Cメール安心ブロック機能の設定は、特定の電話番号にCメールを送信することで行います。

設定を解除する	本文に「解除」と入力して、09044440010にCメールを送信する。
設定を有効にする	本文に「有効」と入力して、09044440011にCメールを送信する。
設定を確認する	本文に「確認」と入力して、09044440012にCメールを送信する。

※設定時のCメール送信は無料です。
※設定完了の案内Cメールは、「09044440012」の番号通知で届きます。

■Cメール安心ブロック機能で受信拒否された場合

送信したCメールがCメール安心ブロック機能により受信拒否された場合は、「09044440019」の番号通知でお届けできなかった旨のエラーCメールが返信されます。

• 送信したCメールが受信拒否された場合でも、通信料がかかります。

Cメールを設定する

1 待受画面で ✉（1秒以上長押し）→[Cメール設定]

Cメール設定メニューが表示されます。

2

署名	Cメールの新規作成時に、本文にあらかじめ入力される署名を設定します。 「ON」「OFF」 ・「ON」を選択した場合は、署名を入力します。 ・署名は、全角40／半角80文字まで入力できます。
蓄積機能	Cメールの送信が失敗した場合、送信したCメールをCメールセンターに自動蓄積するかどうかを設定します。 **選択蓄積**：そのつど蓄積するかどうかを選択する。 **自動蓄積**：自動的にCメールセンターに蓄積する。
受信フィルター	▶P.178「受信フィルターを設定する」
フォルダ表示	受信ボックスをフォルダ表示にするかどうか設定します。 「ON」「OFF」 ・フォルダロックしたフォルダがある場合に「OFF」を選択すると、ロックNo.の入力が必要です。
メール件数確認	受信ボックスと送信ボックスのCメールの件数を表示します。

受信フィルターを設定する

1 Cメール設定メニュー→[受信フィルター]→ロックNo.を入力→◉

2

指定番号	設定	指定した番号からのCメールを受信した場合、受信拒否するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	指定番号一覧	指定番号一覧が表示されます。 ・「新規登録」を選択すると、受信を拒否する電話番号を登録できます。「アドレス帳引用」「送信メール履歴引用」「受信メール履歴引用」「プロフィール引用」「直接入力」から入力方法を選択できます。 ・登録済みの電話番号を選択→◉（編集）→[はい]と操作すると、電話番号を編集できます。 ・登録済みの電話番号を選択して[A]（削除）を押すと、電話番号を1件削除／選択削除／全件削除できます。 ・電話番号は、最大10件まで登録できます。 ・電話番号の先頭に「184（発信者番号非通知）」「186（発信者番号通知）」が付加されている場合は、「184」「186」を削除して登録します。 ・受信フィルターで受信を拒否しても、送信側は正常に送信されたことになります。送信料もかかります。
アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されていない電話番号からのCメールを受信拒否するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」	
Eメールお知らせ	Eメールお知らせを受信拒否するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」	

EZwebやネットワークサービスを利用する

EZwebを利用する

EZwebは、au電話でインターネットを簡単に楽しめる情報サービスです。

memo

◎EZwebのご利用には、お申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
◎EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意ください。
◎EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業･団体の責任に基づき提供させていただいておりますので、ご了承ください。
◎EZwebでご利用いただけるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。
◎情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。
◎EZwebに対応していない情報サイトは正しく表示されない場合があります。
◎通話中は、EZwebをご利用になれません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、一部の機能をご利用になれません。

■EZweb専用通信料金について

- 通信料は通常の音声通話料･データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。
  EZweb専用通信料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
  詳しい内容については、auホームページもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- 提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料(EZweb専用通信料金)が必要となる場合がありますのでご了承ください。
- 着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます(有料情報の場合)。
- 受信状態および受信したデータにより正しく受信されなかった場合でも通信料(EZweb専用通信料金)がかかる場合があります。
- EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料がかかるものがあります。
- EZサーバと情報を送受信すると、接続失敗時にも接続料がかかります(初期設定時を除く)。
- 海外でのパケット通信のご利用は、通信料が高額となる可能性があります。
- Wi-Fi WINでアクセスポイントに接続中は、EZweb専用通信料金はかかりません。ただし、接続するコンテンツによっては、パケット通信料がかかる場合があります。

■SSL／TLSについて

EZwebでは、SSL(Secure Sockets Layer)／TLS(Transport Layer Security)サイトもご利用いただけます。SSL／TLSとは、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険からクレジットカード番号や企業秘密などを保護するため、情報を暗号化して送受信する通信方式です。EZwebから通常のサイトと同様の操作で、au電話内のルート証明書を利用し、SSL／TLSに対応したサイトを表示すること、およびSecurity Passにより取得した利用者証明書(au証明書)を使ってSecurity Passに対応したサイトを表示できます。

memo

◎当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security)通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL/TLS通信を利用するものとします。
認証機関:KDDI CORPORATION/SECOM Trust.net/ValiCert, Inc./RSA Security Inc/Comodo CA Limited/AddTrust AB/GlobalSign nv-sa/GlobalSign/VeriSign, Inc./VeriSign, Inc./The Go Daddy Group, Inc./Starfield Technologies, Inc./VeriSign, Inc./VeriSign, Inc./Entrust.net/GTE Corporation/Baltimore/Equifax/GeoTrust Inc./Equifax Secure Inc./GeoTrust Inc.

◎SSL/TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の上部に(SSL通信中アイコン)が表示されます。

EZwebメニューを表示する

1 待受画面で E

EZwebメニューが表示されます。

(PCサイトビューアー)を押すと、PCサイトビューアーのスタートメニューに切り替わります。

《EZwebメニュー》

2

au one トップ	▶P.182「au one トップからコンテンツにアクセスする」
お気に入りリスト	▶P.188「お気に入りリストを利用する」
画面メモリスト	▶P.189「画面メモリストを利用する」
auお客さまサポート	▶P.184「auお客さまサポートを利用する」
有料サービス情報	▶P.185「通話料・通信料などを確認する」
URLダイレクト入力	URLを直接入力して情報サイトを表示します。 **入力欄を選択→◉(入力)→URLを入力→◉→[OK]** • 全角/半角共に1,000文字まで入力できます。 • 「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。 • EZwebに対応していないページを閲覧する場合、一部表示されない情報があります。
ブラウザ履歴クリア	ブラウザ履歴をすべて消去します。
EZ設定	▶P.190「EZwebを設定する」
前回画面表示	EZwebで前回最後に見た画面を表示します。 • ブラウザ履歴に画面の情報が残っていない場合は、au one トップが表示されます。

■ブラウジングとブラウザ履歴について

EZブラウザを起動して、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、EZブラウザで情報を閲覧しているときは、EZサーバから受信した情報を一時的にS007内のメモリ（キャッシュ）に記録して表示しています。この記録を「ブラウザ履歴」といいます。
すでに見たことのあるコンテンツを選択したとき、そのコンテンツの情報がブラウザ履歴に残っていると、EZサーバに接続せずにブラウザ履歴から情報を呼び出して表示します。
新しい情報がEZサーバ内に入ってきていても、ブラウザ履歴に古い情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずに、ブラウザ履歴から古い情報を呼び出してしまう場合があります。新しい情報を見たいときは、「ブラウザ履歴クリア」を実行するか、古い情報を表示中に Ⓐ（ブラウザメニュー）→［ページアクション］→［ページ更新］と操作すると、最新の情報を表示させることができます。

memo

◎ブラウザ履歴に保存できる範囲を超えると古いものから順番に消去されます。また、情報には有効期限があるため、有効期限に従い自動的に消去されます（有効期限は情報によって異なります）。
◎情報によっては、ブラウザ履歴の有無にかかわらず、常にEZサーバから新しい情報を受信して表示するものがあります。
◎ブラウジング中は、キー操作したときの反応が遅くなることがあります。

EZwebメニューから検索する

EZwebメニューからEZwebのコンテンツを検索することができます。

1 **EZwebメニュー→［　　］（入力欄）を選択→◉**

2 **キーワードを入力→◉→［検索］**

EZwebに接続して検索結果が表示されます。

au one トップからコンテンツにアクセスする

1 **EZwebメニュー（▶P.181）→［au one トップ］**

「トップページ切替」を選択するとトップページを切り替えることができます。本書の記載は「au one（スタンダード版）」での操作説明となります。

《au one トップ》

2 **見たいジャンルを選択→◉**

3 **Ⓒでカテゴリーを選択→◉→Ⓒで情報サイトを選択→◉**

✉／［クリア/ニュース］：前ページに戻る
✉（1秒以上長押し）／［クリア/ニュース］（1秒以上長押し）：au one トップに戻る
Ⓔ：履歴に保存されている次ページを表示
Ⓒ／［◀］［▶］：ページスクロール※1

※1 Flash®を使用したページなど、サイトによってはページスクロールできない場合があります。

EZweb/auのネットワークサービス

EZweb上の音や画像を利用する

着信メロディや画像、ムービーなどのデータをダウンロードして楽しむことができます。

1 表示中のコンテンツからダウンロードするデータを選択→◉

ダウンロードが開始されます。ダウンロードが完了すると、自動的に画面が切り替わります。

◉を押すとダウンロードサイト画面に戻ります。

📖(再生)を押すとダウンロードしたデータが再生されます。

以降の操作は、「楽曲/ビデオクリップ/リスニング/ビデオ再生中のキー操作について」(▶P.281)、「データを再生/表示する」(▶P.316)をご参照ください。

memo

◎データの大きさによりダウンロードできない場合があります。

◎ダウンロードしたデータを再生する場合、正常に再生されないことがあります。

◎ダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。データによっては、ダウンロードが完了した画面で🅰(移動)を押すと、データフォルダに保存されたデータをmicroSDメモリカードに移動できます。

■ダウンロード予約について

発売前のコンテンツを購入予約する場合や、コンテンツをダウンロードする際にサーバが混雑している場合などにダウンロード予約を選択できる場合があります。

ダウンロード予約を選択すると、翌日(発売前のコンテンツなどの場合は指定された日)の深夜～早朝時間帯に自動でダウンロードされます。ダウンロード予約をすると、データフォルダ内の「ダウンロード予約」フォルダには、予約リストが表示されます。予約リストでは、予約したコンテンツのダウンロード状況の確認ができます。

ダウンロード状況	説明
予約中	ダウンロード予約中のコンテンツです。 • 📖(予約取消)を押すと、予約の取り消しができます。
受信完了	ダウンロード完了のコンテンツです。 • 選択すると一時再生できます。
未受信	自動ダウンロードに失敗したコンテンツです。 • 選択すると手動でダウンロードできます。 • 期限を過ぎるとダウンロードできなくなります。

memo

◎ダウンロード予約は最大20件までです。

◎翌日配信となるコンテンツの場合、午前2時までに受け付けたダウンロード予約は、その後の午前3時～8時に自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源を入れたまま充電しながらお待ちください。

◎ダウンロード予約をする際、有料コンテンツを購入するときはプレミアムEZパスワードの入力が必要になります。ダウンロード予約を行った時点では情報料は課金されず、ダウンロードが完了した時点で課金されます。

◎ダウンロード予約する際にコンテンツサイズ分の空き容量が不足している場合は予約できません。また、自動配信の時点でデータフォルダに十分な容量がない場合はダウンロード失敗となります。

◎「ダウンロード予約」フォルダでダウンロード済みのコンテンツを選択して📖(履歴削除)を押すと、ダウンロードの履歴を削除します。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ダウンロード予約をご利用になれません。

EZムービーポータルサイトを表示する

EZムービーはEZwebの情報サイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるEZwebのサービスです。

EZムービーポータルサイトでは、EZムービーをダウンロードできる情報サイトにカテゴリー別にアクセスできます。

1 au one トップ→[メニューリスト]→[EZムービー･着ムービー]

EZムービーポータルサイトが表示されます。

EZムービーを再生する

1 情報サイトから再生するEZムービーを選択→◉

確認メッセージが表示されたら、◉を押すと、ダウンロードが開始されます。ショートストリーミング再生やストリーミング再生の場合は、自動的に再生されます。

2 ⊡（再生）

ダウンロードしたEZムービーを再生します。

memo

◎情報サイトにより、操作方法が異なります。画面の指示に従って操作してください。
◎データの再生時に 5Guideが表示されている画面で 5 を押すと、画面上にキー操作のガイドが表示されます。
◎データの大きさによっては、ダウンロードできない場合があります。
◎ダウンロードしたEZムービーは、本体内のデータフォルダに保存されます。
◎ダウンロード再生の場合、ダウンロードが完了した後で A（移動）を押すと、データをmicroSDメモリカードへ移動できます。ただし、著作権保護が設定されているデータの中には、移動できないデータもあります。
◎ショートストリーミング再生の場合、データフォルダにデータが保存されません。もう一度再生する場合は新たな通信料が必要となります。
◎ストリーミング再生の場合は、そのまま自動的に再生します。再生終了後に、データを保存するかどうかの確認メッセージが出た場合のみ、データフォルダに保存できます。
◎EZムービーにはデータ内に次のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報	説明
著作権あり	著作権が登録されています。
再生回数制限	再生できる回数が決められています。
再生期限制限	再生できる期日が決められています。
再生期間制限	再生できる日数が決められています。

◎著作権保護情報が登録されているデータは、Eメールへの添付やデータ転送を行うことができません。
◎「再生期限制限」「再生期間制限」が設定されたEZムービーは、圏外では再生できない場合があります。
◎海外でダウンロードした場合、ダウンロードした日付は現地時間になります。再生時の有効年月日チェック･有効日数チェックは日本時間で行うため、データによっては再生できない場合があります。

■EZムービーからハイパーリンクを利用するには

EZムービーにリンクが設定されている場合は、⊡（リンク）を押すとEZムービー内の電話番号／Eメールアドレス／URLを利用できます。

電話番号	電話をかけることができます。
Eメールアドレス	Eメールやデコレーションアニメを作成したり、Eメールアドレスをアドレス帳に登録できます。
URL	EZwebやPCサイトビューアーでページを表示したり、URLをお気に入りに登録できます。

auお客さまサポートを利用する

auお客さまサポートのご利用時には、暗証番号やEZパスワードの入力が必要です。

1 EZwebメニュー（▶P.181）→[auお客さまサポート]

auお客さまサポート画面が表示されます。

2		
auからのお知らせ	メンテナンス情報など、auからのお知らせを確認できます。	
みんなでQ&A「なるほど!au」	みんなで質問･回答を投稿するau Q&Aサイトへアクセスできます。	
auケータイのサポートメニュー	確認する	▶P.185「通話料･通信料などを確認する」
	調べる	▶P.187「料金プランや割引サービスなどを調べる」
	申し込む／変更する	▶P.187「料金プランなどを申し込む／変更する」
ご利用の多いメニュー	通話料･通信料照会	通話料／通信料を照会できます。
	WEB de 請求書	請求書の代わりに、月々のau電話料金請求書情報をEZwebやPC版ホームページで照会できます。Eメールで請求金額を受信することも可能です。
	有料サービス利用情報	有料コンテンツの利用料やモバイルショッピングの利用料金を確認できます。
	auかんたん決済利用情報	お客様の「auかんたん決済」の利用情報の確認や各種設定の変更などができます。
	契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認できます。
	請求情報照会	ご請求先情報やお支払い方法を確認できます。
	変更受付確認	過去3ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認できます。
	オンラインマニュアル	ご利用中のau電話の操作方法を確認できます。
PCインターネットや電話のサポートメニュー	au one netやauひかりなどのインターネット接続サービスや電話サービスのサポートページです。	
メンテナンス情報	auお客さまサポートのメンテナンス情報を確認できます。	
便利なリンク集	au style(auホームページ)	au style(auホームページ)にアクセスできます。
	auショップ検索	お近くのauショップの検索ページにアクセスできます。
	auオンラインショップ	au電話のオプション品の購入やポイント交換ができます。
	災害用伝言板(デモ版)	災害時の安否情報を登録･確認する災害用伝言板のデモ版を確認できます。
お問い合わせ	お客さまセンターへの問い合わせができます。	

通話料･通信料などを確認する

通話料、請求金額、ご契約内容などを確認できます。

1 auお客さまサポート画面→[確認する]

2	
通話料･通信料照会	今月(前日または前々日まで)の割引適用後の概算通話料、パケット通信料、EZ回収代行料金、001国際電話通話料を照会できます。
WEB de 請求書	請求書の代わりに、月々のau電話料金請求書情報をEZwebやPC版ホームページで照会できます。Eメールで請求金額を受信することも可能です。
契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認できます。
請求情報照会	ご請求先情報やお支払い方法を確認できます。

有料サービス利用情報	お客様の購入されている有料サービス情報の照会や、EZパスワードの初期化／変更などができます。 **<EZリストを確認する場合>** お客様が購入されている有料情報サービスのリストと料金が表示されます。 **1.［継続利用確認(EZリスト)］** • 有料情報サービスを選択して◉を押すと、有料情報サービスの商品詳細が表示されます。 **<利用状況を月ごとに確認する場合>** 有料情報サービスのご利用状況を月ごとに確認できます。 **1.［当月利用状況］** **<EZパスワードを初期化・変更する場合>** 有料情報サービスのご利用のお申し込み時に使用するEZパスワードを初期化したり、変更できます。 **1.［EZパスワード初期化・変更］→［EZパスワードの変更］** **2. 入力欄を選択→◉(入力)→現在のEZパスワードを入力→◉→［OK］** **3. 任意の4桁の数字を入力→◉** **4. もう一度同じ4桁の数字を入力→◉→［OK］→［OK］** • 初回設定の際は「ご利用上の注意」をご確認いただき、「承諾する」を選択してください。 • 「EZパスワードの初期化」を選択すると、パスワードが初期値に戻ります。 • 「プレミアムEZパスワード」も同様の操作で初期化や変更ができます。
有料サービス利用情報	**<EZパスワードの入力省略設定をする場合>** 有料情報サービスのご利用のお申し込み時に使用するEZパスワードの入力を省略できます。 **1.［EZパスワード入力省略設定］** **2. 入力欄を選択→◉(入力)→EZパスワードを入力→◉→［OK］** **3.「入力を省略する」を選択→◉→［OK］→［OK］** • 初回設定の際は「ご利用上の注意」をご確認いただき、「承諾する」を選択してください。 • 「プレミアムEZパスワード」も同様の操作で設定できます。 • パスワード入力の省略を設定し第三者に不正に利用されたとしても、契約者自らの利用とみなされることをあらかじめご了承ください。 • 一部のデジタルコンテンツ(EZアプリなど)およびモバイルショッピングの商品をご購入の際は、毎回パスワードの入力が必要となります。
auかんたん決済利用情報	お客様の「auかんたん決済」の利用情報の確認や各種設定の変更などができます。
ポイント照会	auポイントプログラムの現在のポイント数を照会できます。
auプレミアメンバーズ	auポイント優遇会員(登録料・月額料無料)の受付ができます。
変更受付確認	過去3ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認できます。
未払い料金照会	前月までの未払い料金を照会できます。
料金のお支払い	今月のご請求や未払い料金を振込用紙がなくてもお支払い可能にするサービスです。

料金プランや割引サービスなどを調べる

料金プランや割引サービスなどのサービス内容の説明、au電話の操作方法を確認できます。

1 auお客さまサポート画面→[調べる]

2

料金プラン／割引サービス紹介	料金プラン、料金割引サービスなどの説明を確認できます。
au料金クリニック	お客様のご利用時間などを入力いただくことにより、最適な料金プランをご案内します。
サービス紹介	待ちうた、料金安心サービスなどオプションサービスの説明を確認できます。
auショップ検索	お近くのauショップを検索できます。
オンラインマニュアル	ご利用中のau電話の操作方法を確認できます。
よくあるご質問	お客様から寄せられたよくあるご質問を、サービス、カテゴリー、キーワード別に検索できます。
迷惑メール対策	迷惑メールの対処方法を確認できます。
災害用伝言板（デモ版）	災害時の安否情報を登録・確認する災害用伝言板のデモ版を確認できます。
技術情報	お客様の「収容サーバ」「設定情報」などを確認できます。

料金プランなどを申し込む／変更する

料金プラン、割引サービス、住所・連絡先、EZ番号通知設定の変更手続きのお申し込みができます。

1 auお客さまサポート画面→[申し込む／変更する]

2 変更する項目を選択→◉→[次へ]

3 入力欄を選択→◉（入力）→暗証番号を入力→◉→[送信]

4 画面の指示に従って設定

memo

◎お申し込みをする前には、S007ご購入時にお客様が記入された暗証番号を入力する必要があります。

◎各種申込は、電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や移動中に行うと、お申し込みが正しく受け付けられない場合があります。

◎複数のお申し込みを続けて行っているとき、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合、すべてのお申し込み内容が無効になります。

◎EZ番号通知設定では、自分のEZ番号（お客様のEZwebご契約有無を確認するための番号）を表示して確認できます。
また、画面の指示に従って、EZ番号を「通知しない」に設定することもできます。ただし、「通知しない」に設定すると、サイトが利用できない場合もありますのでご注意ください。また、EZアプリでは設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。

ブラウザメニューを利用する

1 コンテンツ表示中→Ⓐ（ブラウザメニュー）

2

au oneトップ		au one トップを表示します。
EZweb検索		指定した文字列でEZweb内検索を行います。
お気に入り／画面メモ	お気に入りリスト	▶P.188「お気に入りリストを利用する」

お気に入り／画面メモ	お気に入り登録	表示中のコンテンツをお気に入りリストに登録します。 • 登録時にタイトルやURLを編集したり、登録先のフォルダを選択することもできます。 • コンテンツによっては、お気に入りリストに登録できない場合があります。
	画面メモリスト	▶P.189「画面メモリストを利用する」
	画面メモ保存	表示中の画面を画面メモリストに保存します。 • 保存時にタイトルを編集することもできます。
ページアクション	データフォルダへ保存	◉（保存）を押すと、表示中の添付データをデータフォルダに保存します。 • 保存対象の添付データが複数ある場合は、Ⓒで保存したいデータを選択して◉（保存）を押します。 • 保存したデータによっては、再生できない場合があります。また、コンテンツによっては、保存できない場合があります。
	文字列コピー／検索	表示中のページの文字列を指定して以下の動作を行います。 **テキストコピー**：指定した文字列をコピーして、その後にペーストできます。 **Web検索**：指定した文字列でWeb検索を行います。 **地図検索**：指定した文字列を元にEZブラウザで地図検索を行います。

ページアクション	ページ更新	表示中のコンテンツの情報を更新します。
	URLダイレクト入力	URLを直接入力して情報サイトを表示します。
情報表示	ページ情報	表示中のコンテンツの情報を表示します。
	サーバ証明書	表示中のコンテンツのサーバ証明書を表示します。
EZ設定		▶P.190「EZwebを設定する」
PCサイトビューアーに切替		▶P.226「PCサイトビューアーでサイトを見る」
Wi-Fi接続／切断		Wi-Fiのアクセスポイントに接続します。 • アクセスポイント接続中の場合はアクセスポイントからの切断を行います。
終了		EZwebを終了します。

お気に入りリストを利用する

最大100件のURLをお気に入りリストに登録できます。また、最大9個のフォルダを作成して登録した情報を整理できます。

1 EZwebメニュー（▶P.181）→[お気に入りリスト]

お気に入りリスト画面が表示されます。
フォルダには、タイトルの前に📁が表示されます。
フォルダ内に保存されたお気に入りを利用する場合は、フォルダを選択→◉（接続）と操作してください。

《お気に入りリスト画面》

2 お気に入りを選択→◉（接続）

お気に入りに登録されたURLにアクセスします。

memo

◎ ブラウザメニューで[お気に入り／画面メモ]→[お気に入りリスト]と操作しても、お気に入りリスト画面を表示できます。

お気に入りリストのサブメニューを利用する

1 お気に入りリスト画面→お気に入り／フォルダを選択→A（サブメニュー）

2

詳細／編集	お気に入りの登録内容を表示して、編集することができます。 **1. ◉（編集）** **2. タイトルを選択→◉→タイトルを入力→◉** **3. URLを選択→◉→URLを入力→◉** **4. フォルダを選択→◉→フォルダを選択→◉→A（登録）** ・タイトルは全角50／半角100文字まで、URLは半角1,024文字まで入力できます。 ・URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。 ・フォルダの一覧画面でA（作成）を押すと、フォルダを新規作成できます。
削除	▶P.91「データを削除する」
新規登録	タイトルやURLを入力して、お気に入りリストを新規登録します。
フォルダ新規作成	フォルダを新規作成します。 **フォルダ名を入力→◉** ・フォルダ名は、全角14／半角28文字まで入力できます。
並び替え	お気に入りやフォルダを並べ替えます。 **移動先を選択→◉**
フォルダ移動	お気に入りを別のフォルダに移動します。 **1件移動**：選択したお気に入りを移動する。 **選択移動**：複数のお気に入りを選択して移動する。 **全件移動**：表示しているフォルダ内のすべてのお気に入りを移動する。
赤外線送信	▶P.354「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
ショートカット登録	ショートカットキーにお気に入りを登録すると、ブラウジング中に番号キー（1～9）を1秒以上長押しすることで、お気に入りのコンテンツにアクセスできます。 **ショートカットキーを選択→◉（登録）** ・ショートカットキーからお気に入りを解除するには、ショートカットキーを選択→A（解除）→[はい]と操作します。 ・ショートカットキーに登録したお気に入りをお気に入りリストから削除すると、ショートカットキーも解除されます。

画面メモリストを利用する

ブラウジング中のページを最大件数100件、最大データ量800KBまで保存できます。

画面メモのページは、EZサーバに接続せずに表示できます。

1 EZwebメニュー（▶P.181）→[画面メモリスト]

画面メモリスト画面が表示されます。

2 画面メモを選択→◉

画面メモのページが表示されます。

memo

◎ブラウザメニューで[お気に入り／画面メモ]→[画面メモリスト]と操作しても、画面メモリスト画面を表示できます。
◎通常のブラウジングと同様に、画面メモのリンクから別のコンテンツにアクセスしたり、添付データを再生できます。ただし、コンテンツによっては、添付データが再生できないものもあります。

画面メモリストのサブメニューを利用する

1 画面メモリスト画面→画面メモを選択→Ａ(サブメニュー)

2

詳細／編集	画面メモの登録日の確認と、画面メモのタイトルの編集ができます。 **◉(入力)→タイトルを入力→◉→[登録]** ・タイトルは、全角／半角共に50文字まで入力できます。
画面メモ更新	EZサーバに接続して、画面メモのページを更新して表示します。
削除	選択している画面メモを削除します。
全削除	画面メモを全件削除します。

EZwebを設定する

1 EZwebメニュー(▶P.181)／ブラウザメニュー(▶P.187)→[EZ設定]

2

文字サイズ設定	ブラウジング中の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
添付データ再生設定	ブラウジング中にページに含まれている画像などの添付データを再生するかどうかを設定します。 「再生する」「再生しない」 ・「再生しない」に設定すると、ページに含まれる添付データを表示／再生できません。また、着うた®、着うたフル®やEZムービーなどのダウンロードもできなくなります。 ・「再生しない」に設定すると、Flash®を利用したページ(au one トップ画面など)が正しく表示されません。
タイトル表示設定	ブラウザ画面の上部にページのタイトルを表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」 ・情報サイトによっては、タイトルが表示されない場合があります。
ブラウザ履歴クリア設定	EZブラウザを起動するたびにメモリ(キャッシュ)に保存されているブラウザ履歴を自動的に消去するかどうかを設定します。 **自動設定する**：自動的に消去する。 **自動設定しない**：自動的に消去しない。
タイムアウト設定	ページを受信するとき、タイムアウトするまでの時間を設定します。 「30秒」「60秒」
エリア情報送出設定	エリア情報(現在いる国や圏の情報)をサーバに送出するかどうかを設定します。 「送出する」「送出しない」
EZ設定確認	EZwebで利用するEZサーバのドメインを表示します。

一発ジャンプ設定	待受画面またはブラウジング中にⒺを1秒以上長押ししたときに、接続して表示するページを設定します。 **PlayNow**：「PlayNow by Sony Ericsson」に設定する。 **お気に入りリスト**：お気に入りリストから選択して設定する。 **手動設定**：URLを入力して設定する。 ・「手動設定」では、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。 ・URLは、半角256文字まで入力できます。
バージョン情報	ブラウザのバージョン情報を表示します。

EZチャンネルプラス／EZチャンネルを利用する

EZチャンネルプラス／EZチャンネルは、CDMA 1X WINのブロードバンドだからできる大容量の番組配信サービスです。
音楽情報やエンターテインメント、電子書籍など厳選された番組のラインナップの中から、バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをテレビや雑誌のような感覚で見ることができます。

memo

◎EZチャンネルプラス／EZチャンネルのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

EZチャンネルプラス／EZチャンネルでできること

見たい番組をS007に登録するだけで、番組更新（配信）に合わせて最新のコンテンツが配信され、S007に自動でダウンロードされます。
EZチャンネルプラスの番組は、各基地局から多数の番組登録ユーザー向けにデータを一斉配信するマルチキャスト通信方式で配信されます。EZチャンネルの番組は、番組登録ユーザーごとにパケット通信方式で配信されます。

memo

◎マルチキャスト通信を利用したEZチャンネルプラスの番組のダウンロード時には、画面上部に が表示されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、EZチャンネルプラス／EZチャンネルをご利用になれません。

EZチャンネルプラスメニューを表示する

1 **待受画面で◉→[サービス]→[EZチャンネルプラス]**

EZチャンネルプラスメニューが表示されます。

《EZチャンネルプラスメニュー》

2

Myチャンネル	▶P.193「Myチャンネルから番組を再生する」
番組ガイド	▶P.192「番組を登録する」

お知らせ	登録した番組の更新情報を表示します。 ・更新情報がある場合は、回（更新）を押して「更新チェック」（▶P.194）を実行できます。
マルチフォルダ	▶P.193「マルチフォルダから番組を再生する」
EZチャンネルプラス設定	▶P.194「EZチャンネルプラスを設定する」

memo

◎EZチャンネルプラスの番組、EZチャンネルの番組共にEZチャンネルプラスメニューより操作します。
◎EZチャンネルプラス／EZチャンネルの操作をしているときに、「最新の状態に設定します」などのメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

番組を登録する

EZチャンネルプラス／EZチャンネルで配信されている番組の紹介やおすすめ情報を見ながら、お好みの番組を探して登録します。

1 EZチャンネルプラスメニュー→［番組ガイド］

2 番組を選択→◉→画面の指示に従って操作し、番組を登録

memo

◎EZチャンネルの有料番組を登録する場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。
◎EZ番号通知設定を「通知しない」に設定していると、番組登録ができません。また、登録されている番組も更新されません。

◎登録した番組の番組データは、配信時刻になると自動的にダウンロードされ、Myチャンネルに保存されます。電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。なお、番組が更新されると番組データは上書きされます。

番組の解約について

◎EZチャンネルプラスメニュー（▶P.191）→［番組ガイド］→［登録番組確認･解約する（登録番組照会）］→解約する番組の「解約先」を選択→◉と操作し、画面の指示に従って操作すると解約できます。
◎番組を解約すると、「Myチャンネル」から番組データが削除されます。
◎番組を解約しても「マルチフォルダ」や「LISMO」フォルダ内の「ブック」フォルダに移動した番組は再生できます。

■EZチャンネルプラスの番組とEZチャンネルの番組について

項目	EZチャンネルプラスの番組	EZチャンネルの番組
番組登録	パケット通信料定額サービス加入時のみ番組登録できます。 ※番組数に関係なくEZチャンネルプラス通信料（有料）で利用可能です。 ※更新チェックでダウンロードする場合、別途パケット通信料がかかります。	パケット通信料定額サービス未加入でも番組登録できます。 ※1回の番組配信ごとにパケット通信料がかかるためパケット通信料定額サービス加入を推奨します。 ※詳しくは、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
データサイズ	最大5MB程度	最大5MB程度

■番組お知らせ機能について

番組お知らせ機能とは、配信された番組の内容に新しく情報が追加されたことを、お知らせ受信音と待受画面でお知らせする機能です。

memo

◎この機能をご利用いただくには、「番組お知らせ機能」に対応した番組を登録する必要があります。
◎「マルチフォルダ」や「LISMO」フォルダ内の「ブック」フォルダに番組データを移動した場合は、番組お知らせ機能が無効になります。
◎番組お知らせ時間に他の機能を操作していた場合は、お知らせ受信音は鳴りません。

Myチャンネルから番組を再生する

ダウンロードされた番組をいつでも見たいときに再生できます。

1 EZチャンネルプラスメニュー→[Myチャンネル]

2 番組を選択→◉(再生)

memo

◎Myチャンネルから番組を再生した場合は、番組の再生を途中で終了しても、次回の再生開始時に続きから再生することができます。ただし、番組によっては続きから再生できない場合があります。
◎再生中は、次のキーをご利用になれます。
　回／Ā：音量調節
　クリア/ニュース：一時停止
　◐：次のチャプタの頭出し
　◑：現在再生中のチャプタの先頭に戻る
　◑(2回)：1つ前のチャプタに戻る
　◑(1秒以上長押し)：番組の先頭へ戻る
　◎：カーソルの移動
　◉、0～9：リンクの選択
　✉：DBEX ON／DBEX OFFの切り替え
　※番組によっては操作できない場合があります。

■Myチャンネル画面の内容

《Myチャンネル画面》

① **番組タイトル**
② **更新状況**
　登録：番組の登録が完了してダウンロード待ち
　更新あり：番組データのダウンロードに失敗または更新された番組データをダウンロードしていない
　　・番組を選択して更新チェックをしてください。
　更新：番組データをダウンロード済み
　更新未完了：番組データの更新処理中
　　・ダウンロードが完了するまでお待ちください。
　休止中：番組が休止中
　　・更新チェックできません。
　データなし：番組データを移動済み
③ **番組アイコン**
④ **選択した番組がEZチャンネルプラスの番組の場合に表示**
⑤ **未再生の番組の場合に表示**

マルチフォルダから番組を再生する

1 EZチャンネルプラスメニュー→[マルチフォルダ]→[マルチフォルダ]

2 番組を選択→◉

Myチャンネルメニューを利用する

1 EZチャンネルプラスメニュー→[Myチャンネル]

2 番組を選択→Ā(メニュー)

3

詳細情報	番組データの詳細情報を表示します。
番組データ移動	番組更新時に上書きされないように、番組データを本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「マルチフォルダ」へ移動します。 **データフォルダ**:本体内のデータフォルダ **microSD**:microSDメモリカード内のデータフォルダ ・著作権保護が設定されている番組は、保存できない場合があります。 ・ブック系の番組(電子書籍コンテンツ)は「LISMO」フォルダ内の「ブック」フォルダに移動されます。再生方法については、「LISMOで本を楽しむ」(▶P.290)をご参照ください。
サイトへ接続	番組データ内にリンク情報が含まれている場合にサイトを表示します。
更新チェック	更新予定日時を過ぎても番組の更新ができていない場合や、番組更新に失敗した場合に、更新を確認したり番組をダウンロードします。 ・更新チェックでダウンロードする場合、別途パケット通信料がかかります。

EZチャンネルプラスを設定する

1 **EZチャンネルプラスメニュー→[EZチャンネルプラス設定]**

2

自動更新チェック	番組の更新日に登録した番組を自動的に更新するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
手動更新チェック確認	手動更新チェックで番組をダウンロードするときの確認画面を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

機種変更した後で番組の登録を継続する

EZチャンネルプラス／EZチャンネル対応機種からS007に機種変更された場合、次の操作を行うことにより登録していた番組をS007で引き継ぎ、お楽しみいただくことができます。

1 **EZチャンネルプラスメニュー→[番組ガイド]→[機種変更された方へ]→画面の指示に従って操作し、番組を登録**

◎au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、一度待受画面を表示させて、差し替えたau ICカードの設定状態を読み込ませてください。
◎一部引き継ぎできない番組があります。ご了承ください。

EZニュースEXを利用する

EZニュースEXは、ニュース･天気･占いなどの最新情報が待受画面に通信料無料で届く情報配信サービスです。待受画面には、最新のニュースが流れる待受テロップや、選択したエリアの天気などを表示する待受ウィンドウが常時表示され、待受テロップや待受ウィンドウを選択するだけで情報の閲覧ができます。

EZニュースEXのすべてのサービスをご利用になるには別途お申し込み（サービス利用料有料）が必要です。お申し込みの際は、プレミアムEZパスワードが必要となります。

EZニュースEXおためし版（サービス利用料無料）では一部の機能のみご利用いただけます。

1 **待受画面で [クリア/ニュース]**

《待受画面》

2 **［トップ］**

EZニュースEXのトップ画面が表示されます。

《トップ画面》

① **各ジャンルへのナビゲーション**

② **超速報ニュース**
速報ニュースが配信されたときに表示

③ **ニューストピックス**
最新のニュースを表示

④ **動画ニュース**

⑤ **特集**
季節に応じた旬な情報や、読み応えのあるマガジンほか

⑥ **天気**
「天気」ジャンルのトップページから全国／地方／県レベルの情報を閲覧

⑦ **占い**
「占い」ジャンルのトップページから各星座ごとの今日の運勢とランキングを表示

⑧ **交通情報**

⑨ **MYニュース**

⑩ **サブメニュー**
EZニュースEXの設定を行います。

EZニュースEXおためし版（サービス利用料無料）では、②④⑤⑧⑨は表示されません。

3 **画面の表示に従って操作**

EZニュースEXの画面を表示後の操作は次の通りです。ただしEZweb接続後は、接続したサイトやコンテンツの指示に従って操作してください。

[●]：項目を選んで押すと、次の画面を表示
[↕]：カーソルの移動、画面を上下にスクロール
[↔]：前次ジャンル･ページ･記事への遷移
[A]（サブメニュー）：サブメニューを表示
[本]（トップ）：トップ画面に戻る
[クリア/ニュース]：1つ前の画面に戻る（各ジャンルのトップページでは無効）

memo

◎ご利用開始時は、待受画面で[クリアニュース]→●→[はい]→[はい]と操作して、初期設定を行ってください。
◎速報ニュースが配信されると、待受テロップに 号外 が表示されます。
◎待受テロップに広告が表示されているときに待受テロップを選択すると、広告画面が表示されます。
◎↕で待受テロップを選択→●と操作しても、EZニュースEXが起動します。
◎待受画面で●→[サービス]→[EZニュースEX]と操作しても、EZニュースEXのトップ画面が表示されます。
◎各基地局から多数のユーザー向けにデータを一斉配信するマルチキャスト通信方式で配信されてくるEZニュースEXの自動受信の通信料は無料です。ただし、ページ更新時またはEZwebのサイトへ接続するときに、パケット通信料がかかります（データ量が大きいため、パケット通信料定額サービスの加入をおすすめします）。サービス登録・解除にも別途パケット通信料が発生します。
◎待受テロップや待受ウィンドウに何も記事が表示されない場合は、次回配信までしばらくお待ちください。
◎au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、一度待受画面を表示させて、差し替えたau ICカードの設定状態を読み込ませてください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、EZニュースEXをご利用になれません。
◎「EZニュースEXをご利用頂くには、アプリボタンを押し、一度EZニュースEXアプリを削除した後、ダウンロードし直して下さい。」と表示された場合は、EZニュースEXアプリを削除した後、もう一度EZニュースEXアプリをダウンロードしてからご利用ください。ご利用の際は、再度初期設定を行ってください。
◎EZニュースEXの操作をしているときに、「最新の状態に設定します」などのメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■EZニュースEXで配信される情報について

ジャンル	内容
ニュース	主要・スポーツ・芸能など数ジャンルのニュース、動画ニュースなど
特集情報	季節に応じた旬な情報や、読み応えのあるマガジンほか
天気	今日・明日の天気・気温、降水予想などのコメント情報
占い	12星座の総合運・金運・恋愛運とその星座間のランキング情報
au関連サービス情報	ブック、ミュージック、ムービー、スポーツなどau関連サービスの最新情報、ランキングなど

■待受ウィンドウの操作について

待受ウィンドウには、今日の天気／明日の天気／占い／カロリーカウンターの歩数を表示できます。

- ↕で待受ウィンドウを選択→↔と操作すると、表示を切り替えられます。
- 今日の天気／明日の天気／占いを表示中に待受ウィンドウを選択→●と操作すると、EZニュースEXが起動して表示していたジャンルの情報が表示されます。
- カロリーカウンターの歩数を表示中に待受ウィンドウを選択→●と操作すると、Karada Manager歩数計が起動します。なお、「カウンター設定」が「OFF」に設定されている場合は、カロリーカウンター設定画面が表示されます。

待受テロップと待受ウィンドウの表示を設定する（M312）

1 **待受画面で◉ 3 1 2**

2

待受テロップ	表示設定	待受画面に待受テロップを表示するかどうかを設定します。 「常に表示」「非表示」「選択時のみ表示」
	スクロールスピード	スクロールスピードを設定します。 「速め」「ふつう」「遅め」
	文字サイズ	文字サイズを設定します。 「大きめ」「ふつう」「小さめ」
待受ウィンドウ	待受画面に待受ウィンドウを表示するかどうかを設定します。 「常に表示」「非表示」「選択時のみ表示」	

memo

◎「待受テロップ」「待受ウィンドウ」を「選択時のみ表示」に設定している場合、待受画面で◯を押すと表示できます。

スポーツ／健康メニューを利用する

1 **待受画面で◉→[サービス]→[スポーツ／健康]**

スポーツ／健康メニューが表示されます。

2

スポーツ	歩く／走る／自転車	▶P.213「au Smart Sports Run&Walkを利用する」
	フィットネス	▶P.216「au Smart Sports Fitnessを利用する」
	ゴルフ	EZwebに接続してゴルフのレッスンや最新情報を見ることができます。
	最新エクササイズ情報	EZwebに接続してスポーツを楽しむための情報を見ることができます。
	カロリーカウンター設定	▶P.214「カロリーカウンターを設定する」
健康	健康管理	EZwebに接続して体重や食事を記録し、健康を管理することができます。
	歩数計アプリ	▶P.216「Karada Manager歩数計を利用する」
	体組成計連携	▶P.215「体組成計連携を利用する」
	女性のライフサポート	EZwebに接続して「女性のライフサポート」を表示します。
	男性のライフサポート	EZwebに接続して「男性のライフサポート」を表示します。
	ヘルスケアショップ	EZwebに接続して健康やダイエットのお買物ができます。

ショッピング&オークションを利用する

1 **待受画面で◉→[サービス]→[ショッピング&オークション]→[はい]**

EZwebに接続して「買う」カテゴリーサービスのトップページが表示されます。

EZナビを利用する

EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。
目的地までナビゲーションするEZナビウォーク、お子様の居場所を確認したり、目的地に近付いたらお知らせする安心ナビなど、さまざまな機能をご利用いただけます。

memo

◎ GPS情報は周囲に建物などがなく、天空が見える場所では精度が高くなります。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
　※ 地下鉄など、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所でご使用の場合は、GPS情報の精度が低くなることがあります。
◎ サービスエリア内でも、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用になれません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。
◎ 当社では提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんにかかわらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
◎ EZナビの各サービスをご利用の際には、パケット通信料がかかります。また、一部のサービスでは別途情報料がかかる場合があります。
◎ 通話中は、EZナビをご利用になれません。
◎ 通信を伴うEZナビの機能は、海外ではご利用になれません。
◎「料金安心サービスご利用停止コース」をご利用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、本サービスはご利用いただけません。
◎ 掲載されているEZアプリの操作は操作例ですので、EZアプリの操作は実際の画面表示に従ってください。
◎ 圏外地域や海外で位置情報を取得する際に、あらかじめ大まかな現在地の情報を「GPSエリア」として設定しておくと、測位時間を短くしたり、測位精度を向上させることができます。（▶P.129「GPSエリアを設定する」）

海外でのご利用上の注意

◎ GPS測位に失敗する場合は、場所を変えてお試しください。
◎ 天候状況が悪い場合はGPS測位に失敗することがあります。
◎ GPS測位を行う際には内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。
◎ 海外でご利用の際は、GPS衛星と直接通信を行うため、日本国内よりも良好なGPS測位環境が必要になります。
◎ 最初のGPS測位は、ビーチや公園、道幅の広い交差点など、上空が開けた場所で立ち止まって行ってください。
◎ 最初のGPS測位は、場所により5分以上かかる場合がございます。
◎ 以下の場所では、GPS測位環境が不安定になりますのでご注意ください。
- 密集した樹木や建物の間の狭い道路や高層ビルの間
- ホテルのベランダ、ビルの陰など、片側の空がおおわれている場所
- 近くに金属や他の電波を発する機器がある場所
- 屋内、自動車や列車内

内蔵アンテナ部

EZナビメニューを表示する

1 待受画面で◉→［サービス］→［EZナビ］
EZナビメニューが表示されます。

《EZナビメニュー》

2

今いる場所の地図	EZwebに接続して今いる場所の地図や周辺情報を表示します。
ナビゲーションサイトを探す	EZwebに接続してジャンルごとにGPSサイトを探すことができます。
EZナビウォーク	▶P.199「EZナビウォークを利用する」
EZ助手席ナビ	▶P.200「EZ助手席ナビを利用する」
安心ナビ	▶P.201「安心ナビを利用する」
地図ビューアー	▶P.202「地図ビューアーを利用する」
災害時ナビフォルダ	▶P.203「災害時ナビを利用する」
地図フォルダ	データフォルダ内の「地図フォルダ」を表示します。
EZナビ設定	▶P.205「EZナビを設定する」

memo

◎お買い上げいただいてすぐにご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリとしてEZナビウォーク、EZ助手席ナビ、安心ナビ、地図ビューアーがあらかじめインストールされています。各アプリがない場合はご利用時にダウンロードできますので、画面の指示に従って操作してください。

EZナビウォークを利用する

EZナビウォークは、現在地の確認、電車の乗換案内、周辺検索など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える便利なナビゲーションサービスです。

アプリは、EZナビウォークの便利な最新機能がすべてご利用いただける「フルモード」と、機能を限定して使いやすく、気軽にサービスをご利用いただける「シンプルモード」の2種類のモードを搭載しています。

S007では、お買い上げ時には「フルモード」が設定されています。

1 EZナビメニュー（▶P.198）→［EZナビウォーク］

ご利用モードは、Ｅを押すと、ワンタッチで切り替えることができます。

《EZナビウォークメニュー（フルモード）》　《EZナビウォークメニュー（シンプルモード）》

■EZナビウォークの機能について

■「フルモード」の場合

機能	説明
フリーワード検索	施設・店舗などの名称、駅名や住所の一部から検索できます。
トータルナビ／地図	電車、飛行機、バス、タクシーなどあらゆる交通手段から最適なルートでナビしたり、現在地や指定した場所の地図を確認できます。
乗換／時刻表	乗換案内や時刻表、鉄道運行情報を検索できます。
お店／施設／イベント	お店や各施設、イベント情報などを検索できます。
ドライブ／渋滞情報	全国の道路情報や渋滞情報をリアルタイムで確認できます。
オススメ便利メニュー	パソコン連携サービスや、もっとEZナビウォークを楽しめる機能をご利用できます。
設定／会員登録／インフォ	各種設定や、会員登録、キャンペーン情報などを確認できます。

■「シンプルモード」の場合

機能	説明
ナビをする	電車、飛行機、バス、タクシーなどあらゆる交通手段から最適なルートでナビができます。
現在地の地図	現在地周辺の地図を確認できます。
乗換案内	出発駅から到着駅までの乗換案内を確認できます。
渋滞／交通情報	全国の道路情報や渋滞情報をリアルタイムで確認できます。
会員登録・インフォ	各種設定や、会員登録、キャンペーン情報などを確認できます。
フルモードとは	フルモードでご利用いただける機能を紹介しています。

◎EZナビウォークを初めてご利用になる場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい（次回以降も同様）」にすると、次回から表示されません。
◎EZナビウォークには無料で使えるメニューと、登録が必要なメニュー（有料）があります。
◎「料金安心サービスご利用停止コース」をご利用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、本サービスはご利用いただけません。
◎EZナビウォークは1日の通信量の制限なくご利用いただけます。

■声de入力機能について

「トータルナビ／地図」「乗換／時刻表」では、声de入力機能を使って、音声で各検索条件を設定できます。「発声して下さい」の画面が出たら、検索したい条件を言ってください。「目的地を検索する」の場合は、「声で入力する」を選択してください。

- 声de入力機能は、パケット通信料のみでお使いいただけます。
- 入力するときは、マイクとの間隔や周囲の状況、発声のしかたによって正しい結果が出ない場合があります。
- 「発声して下さい」の画面が出てから、20秒以内に発声を開始してください。発声がない場合、エラー画面が表示され検索を中断します。また、発声を開始してから20秒以内に発声を終えてください。発声を開始してから20秒を過ぎると、それまで発声した内容で検索を開始します。
- 声質によっては、正しく認識することが難しい場合があります。
- シンプルモードでは、声de入力機能はご利用いただけません。
- 声de入力の入力方法については、auホームページに掲載しております『取扱説明書詳細版』（PDFデータ）の巻末をご参照ください。
（http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html）

EZ助手席ナビを利用する

EZ助手席ナビは、同乗者の方に目的地までの最適なドライブルートを音声＆地図でご案内するサービスです。

1 EZナビメニュー（▶P.198）
→[確認のうえ利用する]
→[EZ助手席ナビ]

EZ助手席ナビメニューが表示されます。

《EZ助手席ナビメニュー》

■EZ助手席ナビの機能について

機能	説明
ナビゲーション	店名･TEL･住所などから目的地を選択し、ルート検索や音声案内を利用できます。
ドライブプラン	ドライブ前に渋滞を予測し、出発時刻のシミュレーションができる他、クチコミやクーポン情報、ドライブスポットを検索できます。
メンテナンス	燃費管理や走行ログを確認できます。
ヘルプ／会員登録／設定	会員登録／解除、ナビゲーションなどの設定、お問い合わせができます。

memo

◎EZ助手席ナビを初めてご利用になる場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい(次回以降も同様)」にすると、次回から表示されません。
◎お客様が自動車、原動機付自転車、自転車などを運転中は、大変危険を伴いますので、携帯電話の操作(注視を含む。以下同じ)をしないでください。携帯電話の操作を行う場合は、安全な場所に自動車などを停止させてください。
◎自動車または原動機付自転車の運転中に携帯電話の操作をしたり画面を注視することは法律で禁止されています。
◎お客様がau電話操作中に事故を起こした場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
◎EZ助手席ナビは1日の通信量の制限なくご利用いただけます。

安心ナビを利用する

小さなお子様が今どこにいるのか心配なとき、au電話で居場所を確認できるサービスです。

memo

◎安心ナビをご利用になる前には、あらかじめ安心ナビ対応機種同士で電話番号をアドレス帳に登録し、初回起動時に安心ナビ利用規約に同意してナビパスワードを設定する必要があります。

1 EZナビメニュー(▶P.198)→[安心ナビ]

安心ナビを初めてご利用になる場合は、利用規約同意画面が表示されます。「利用規約を読む(必読)」を選択すると、安心ナビサイトへ接続します。安心ナビサイトにて利用規約の内容をご確認のうえ、「同意する」を選択してください。

※相手側も利用規約に同意していただく必要があります。

2 [同意する]→◉

3 ナビパスワードを入力→◉

安心ナビトップメニューが表示されます。

《安心ナビトップメニュー》

4

いつでも位置確認	S007からの操作でパートナーリストに登録した特定のau電話の位置を確認できるサービスです。 • 位置確認される側で、あらかじめ許可ユーザーリストに登録して位置確認を許可しておくことで、いつでも簡単に相手の位置を確認することができます。 • いつでも位置確認をご利用になるには、「安心ナビいつでも位置確認」への登録(有料)が必要です。 • お客様の設定する内容に応じて、通信料がかかります。頻度が多い場合は、通信料にご注意ください。

エリア通知	あらかじめ設定した時間帯に、指定したエリアに近付く(またはそこにいる)と、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話へ自動的にメール通知をします。また、指定したエリアから出た(またはそこにいない)場合にお知らせすることも可能です。 • GPS衛星の電波を受信しづらい、地下街、建物内、ビルの陰では、実際の位置と異なって表示される場合があります。 • 実際の位置と異なった位置情報が取得された場合、エリア通知が正確に通知されない場合があります。 • 検索時、位置情報通知時には、EZアプリ通信料がかかります。
位置確認メール	位置確認メールは、S007からの操作で、アドレス帳に登録した特定のau電話の位置を確認できるサービスです。位置確認する際は、確認される側で操作が必要です。
履歴	いつでも位置確認、エリア通知、位置確認メールの履歴を確認します。
設定･入会･ヘルプ	ナビパスワードの変更や、各種設定、ヘルプの表示、安心ナビサービスへの入会／退会ができます。

memo

◎ナビパスワードは、安心ナビサービスご利用時にお客様のプライバシーを保護するための暗証番号です。安心ナビサービスをご利用になる前には、必ずナビパスワードの設定が必要になります。ナビパスワードを設定していない場合は、安心ナビのサービスがご利用になれませんのでご注意ください。
◎ナビパスワードを「0000」に設定することはできません。
◎安心ナビサービスは、対応機種間でのみご利用いただけます。
◎相手が圏外、拒否設定中、安心ナビアプリがない、操作中、非対応機種などの場合は、位置確認やエリア通知を行うことができません。
◎Cメールのご利用を停止している場合は、安心ナビサービスはご利用いただけません。
◎「EZアプリ制限(M426)」が設定されている場合や、音声通話中、EZweb通信中、Cメール･Eメール送受信中、EZアプリ動作中(通信中)は、安心ナビの位置確認に対する応答、エリア通知の通知の受信、エリア通知のアラームの起動はご利用になれません。
◎EZアプリ通信料は無料通話料に含まれます。ただし、家族間Cメールおよびパケット通信料割引サービスの対象外です。
◎「料金安心サービスご利用停止コース」をご利用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、本サービスはご利用いただけません。
◎位置情報取得や地図表示には、別途パケット通信料の他に情報料がかかる場合があります。

地図ビューアーを利用する

地図を表示するための専用アプリです。海外の地図データもダウンロードできます。

1 EZナビメニュー(▶P.198)→[地図ビューアー]→[はい(以降確認なし)]

「はい」を選択すると、次回の利用時も通信確認画面が表示されます。
地図ビューアーメニューが表示されます。

■地図ビューアーの機能について

メニュー	説明
おすすめ	EZwebに接続して、EZガイドマップ提供のおすすめサイトが表示されます。
エリアで探す	EZwebに接続して、エリアからコンテンツを探すことができます。
ジャンルで探す	EZwebに接続して、ジャンルからコンテンツを探すことができます。
サイトトップ	EZwebに接続して、地図ビューアーサイトのトップページを表示します。
簡易ハンディGPS	GPS測位を実施し、今いる場所の緯度、経度、測位日時、移動距離、平均速度などを確認できます。窓際もしくは屋外でご利用ください。

メニュー	説明
アプリ設定	「あしあと設定」や「確認通知設定」を設定したり、測位失敗時に再測位し続ける「再測位設定」を設定したりすることができます。 「あしあと設定」では、測位した履歴をデータフォルダに保存したり、保存した履歴データの読み込みなどを行うことができます。また、地図ビューアーの「バージョン情報」についても確認することができます。

memo

◎ダウンロードした地図データは、データフォルダの「地図フォルダ」に保存されます。地図データを利用するには、データフォルダから地図データを再生してください。

災害時ナビを利用する

あらかじめ用意されている地図データ（「避難所マップ」）を使って、周辺の広域避難所の場所や自宅の方向を知ることができます。
また、災害時ナビサイトからは、災害時に役立つさまざまなコンテンツをダウンロードできます。

1 EZナビメニュー（▶P.198）→［災害時ナビフォルダ］

2 「災害時ナビ」フォルダを選択→◉→災害時ナビデータを選択→◉

3 ◌を押して「スタート」を選択→◉

［O］を押しても、災害時ナビメニューが表示されます。

《災害時ナビメニュー》

4

避難所マップ	現在地周辺の避難所の場所を確認します。
災害時ナビサイト	EZwebで災害時ナビサイトに接続します。
災害時ナビとは	災害時ナビの説明を表示します。
地図の見方	地図の見かたを表示します。
防災関連商品サイト	EZwebサイトのauショッピングモールで防災関連の商品をご紹介します。

memo

◎お買い上げ時は、あらかじめデータフォルダ内の「災害時ナビ」フォルダに「避難所マップ」が登録されています。
◎一部コンテンツは、有料になります。
◎表示される地図は略図となりますので、現在位置を把握するための目安としてご利用ください。
◎画面に示される案内は目安としていただき、警察・消防機関や自治体などの指示がある場合は必ず従ってください。
◎「災害時ナビ」をご利用の場合は、屋外で測位を行ってください。また、GPS衛星の状況などにより現在地の確認に時間がかかる場合があります。
◎地図を起動する際に、アドレス帳の件数によっては地図ビューアーの起動に時間がかかることがあります。
◎地図を起動中に着信があった場合は、地図の表示が中断されます。

ケータイ探せて安心サービスを利用する

ケータイ探せて安心サービスをご利用になると、au電話の置き忘れや紛失時に、お客さまセンターまたはパソコンからau電話のおおよその位置を検索できます。
検索中は、マナーモードを設定している場合でもau電話からお知らせ音が鳴るので、その音を手がかりに部屋の中のどこにau電話があるかを探すこともできます。
S007は、あらかじめ位置が検索できるように検索設定が「OK(許可)」に設定されています。次の操作から検索設定を「NG(拒否)」へ変更したり、利用者認証番号を設定することができます。

1 待受画面でⒶ→◎で「ケータイ探せて安心サービス」を選択→◉

ご利用上の注意事項をご確認ください。

2 [すべて確認の上サービスメニューへ]

■ケータイ探せて安心サービスの機能について

機能	説明
設定変更 (検索許可/拒否)	検索要求を受けたときの検索要求を「OK(許可)」または「NG(拒否)」に設定します。
検索された履歴	検索された履歴を表示します。
ご利用上の注意事項	ご利用上の注意事項を表示します。
利用者認証番号の設定	EZwebのauお客さまサポートから任意に設定/解除できます。 **利用者認証番号とは** ケータイ探せて安心サービスご利用時の本人確認に利用する番号です。利用者認証番号を設定していない場合は、ご契約時に設定された4桁の暗証番号で本人確認を行うため、暗証番号を共有されていると、携帯電話の利用者以外の方からもau電話機の場所を探すことができます。携帯電話のご利用者からのみ探せるようにするには、必要に応じて利用者認証番号を設定してください。
サービスのご紹介	サービスサイト内でご利用方法や、よくある質問・お問い合わせなどの情報を確認することができます。

◎お買い上げいただいてすぐにご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリとしてケータイ探せて安心サービスアプリがあらかじめインストールされています。
◎ケータイ探せて安心サービスをパソコンからご利用になるには、事前にauお客さまサポートへご利用のau電話を登録する必要があります。
パソコンから:https://cs.kddi.com/(auお客さまサポート)
※ご利用のau電話をすでにauお客さまサポートへ登録されている場合は、改めての登録は不要です。
◎au電話の位置を検索する際は、お客さまセンターに電話をするか、パソコンからauお客さまサポートにアクセスしてください。
◎月額使用料は無料ですが、パソコンから検索したときに1回あたり105円(税込)、また、お客さまセンターへの電話による検索の場合、1回あたり315円(税込)の検索料がかかります。
※圏外や電源OFFの場合など検索結果が戻らない場合、検索料はかかりません。

EZナビを設定する

1 **EZナビメニュー（▶P.198）→［EZナビ設定］**

2

GPS情報通知設定		EZwebでのGPS情報の取得や地図表示などで、お客様のGPS情報（現在地情報）を通知する際、確認画面を表示するかどうかを設定します。 **ON（確認あり）**：確認画面を表示してGPS情報を取得したり地図を表示する。 **ON（確認なし）**：確認画面を表示せずにGPS情報を取得したり地図を表示する。 **OFF**：GPS情報を通知できなくする。 •「OFF」に設定すると、GPS情報を取得したり、地図を表示しようとするとエラーメッセージが表示され、EZナビの一部の機能が利用できなくなります。
安心ナビ設定	ナビパスワード変更	ナビパスワードを変更します。 **［はい］→現在のナビパスワードを入力→◉→新しいナビパスワードを入力→◉** •ナビパスワードの変更画面でA（リセット）→ロックNo.を入力→◉と操作すると、ナビパスワードがリセットされ再設定ができます。 •「0000」は設定できません。 •ナビパスワードを変更すると、許可ユーザーリストの登録内容が削除され、今までに位置確認を許可したau電話から位置確認できなくなります。位置確認するには、もう一度、au電話に登録情報を送信してもらい、S007で位置確認を許可する必要があります。
	プライバシーフィルター	▶P.206「プライバシーフィルターを設定する」
サービス接続設定	現在地URL	EZナビメニューで「今いる場所の地図」を選択したときに接続するサイトのURLを設定します。 **初期値**：URLを初期値に戻す。 **ユーザー設定**：URLを入力して設定する。 •URLは、半角256文字まで入力できます。 •「ユーザー設定」を選択してURLを設定すると、今いる場所の地図が表示できない可能性があります。
	GPSメールURL	GPSメール作成時に付加する地図サイトのURLを設定します。 **初期値**：URLを初期値に戻す。 **ユーザー設定**：URLを入力して設定する。 •URLは、半角256文字まで入力できます。 •GPSメールを受信した方はここで設定したURLに接続して地図を表示します。 •「ユーザー設定」を選択してURLを設定すると、GPSメールを受信した方が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

サービス接続設定	地図検索URL	発信メニュー(▶P.116)で「地図検索」を選択したときに、電話番号から所在地を検索する地図サイトのURLを設定します。 **初期値**:URLを初期値に戻す。 **ユーザー設定**:URLを入力して設定する。 • URLは、半角256文字まで入力できます。 • 「ユーザー設定」を選択してURLを設定すると、地図検索が有効に機能しない可能性があります。
GPS設定	測位サポートデータ	▶P.129「測位サポートデータの取得に関する設定をする」
	GPSエリア設定	▶P.129「GPSエリアを設定する」

プライバシーフィルターを設定する

1 **EZナビメニュー(▶P.198)→[EZナビ設定]**

2 **[安心ナビ設定]→[プライバシーフィルター]→ロックNo.を入力→◉**

3

アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されていないau電話からの安心ナビの位置確認やエリア通知のメッセージを受信するかどうかを設定します。 「受信しない」「受信する」	
指定番号	設定	指定番号リストに登録したau電話からの安心ナビの位置確認や、エリア通知のメッセージを受信するかどうかを設定します。 「受信しない」「受信する」
指定番号	指定番号リスト	指定番号リストが表示されます。受信を拒否する電話番号を登録します。 **<アドレス帳を検索して登録する場合>** **1. [新規登録]→[アドレス帳検索]** **2. アドレス帳を選択→◉(詳細)→電話番号を選択→◉** **3. 㐃(完了)→[はい]** **<電話番号を入力して登録する場合>** **1. [新規登録]→[直接入力]** **2. 電話番号を入力→◉** **3. 㐃(完了)→[はい]** • 登録済みの電話番号を選択して◉を押すと、「アドレス帳検索」「直接入力」で電話番号を変更できます。 • 登録済みの電話番号を選択してⒶ(サブメニュー)→[削除]と操作すると、電話番号を1件削除/全件削除できます。 • 電話番号は、最大10件まで登録できます。

他の機能でGPS情報を付加するには

プロフィール/アドレス帳/フォト/ムービー/EメールにGPS情報を付加します。

1 **他の機能でGPS情報を付加する操作を行う**

GPS情報取得メニューが表示されます。

2

現在地	現在地のGPS情報を取得して付加します。
新規スポットの検索	EZナビウォークで任意のスポットを検索して付加します。

アドレス帳から	アドレス帳に登録されているGPS情報を付加します。 **アドレス帳を選択→◉(詳細)→◉** ・GPS情報が付加されているアドレス帳のみ、アドレス帳一覧画面に表示されます。
データフォルダから	フォト／ムービーに付加されているGPS情報を付加します。 **フォルダ／サブフォルダを選択→◉→フォト／ムービーを選択→◉** ・データフォルダ内に保存されていてGPS情報が付加されているフォト／ムービーのみ、一覧画面に表示されます。
プロフィールから	プロフィールに登録されているGPS情報を付加します。
地図で修正する	登録済みのGPS情報の地図を表示して、位置をカーソルの地点に修正します。 **1. ✥でカーソルを移動** **2. ◉(メニュー)→[場所を修正する]→[はい]**

※アドレス帳／プロフィールにGPS情報を付加する場合、「アドレス帳から」「プロフィールから」は選択できません。
※フォト／ムービーにGPS情報を付加する場合に、「データフォルダから」は選択できません。
※データフォルダでGPS情報を付加する場合、「データフォルダから」は選択できません。
※Eメールの本文入力時は、「地図で修正する」は選択できません。
※「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合、「新規スポットの検索」「地図で修正する」をご利用になれません。

memo

◎著作権保護が設定されている画像／EZムービーに、GPS情報は付加できません。

EZアプリを利用する

EZアプリは、アプリケーションをダウンロードして利用できる機能です。
大容量のゲームや、表現力豊かな待受などのアプリケーションが楽しめます。

memo

◎EZアプリのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
◎EZアプリは「EZアプリを探そう！」のほかにBREW®アプリ最大255件、Java™アプリ最大255件、またはデータフォルダとは別に約100MBまで保存できます。
◎EZアプリによっては1日の通信量を制限している場合があります。詳しくはEZアプリの提供元にお問い合わせください。
◎掲載されている画面は表示例ですので、EZアプリの名称やアイコンなどは実際の画面とは異なることがあります。
◎掲載されているEZアプリの操作は操作例ですので、EZアプリの操作は実際の画面表示に従ってください。
◎EZアプリの操作方法は、各EZアプリのヘルプなどをご覧になるか、EZアプリの提供元にお問い合わせください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、EZアプリ通信、GPS通信、EZアプリのダウンロードを行うことはできません。

アプリメニューを利用する

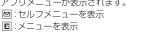
1 待受画面で A

アプリメニューの説明が表示されます。
「起動時毎回表示」を選択して◉を押すと、「起動時毎回表示」のチェックが外れ、次回から案内文が表示されなくなります。

《アプリメニュー》

2 ◉(閉じる)

アプリメニューが表示されます。

✉:セルフメニューを表示
EZ:メニューを表示

3 ✥でアイコンを選択→◉

アプリメニュー	
EZアプリを探そう！	▶P.209「EZアプリを探そう！」
EZアプリ設定	▶P.211「EZアプリを設定する」
(EZアプリ)	▶P.209「EZアプリを起動する」

memo

◎お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、次のサービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。ご利用前には、巻末の利用許諾契約をお読みください。
- EZニュースEX(▶P.195)
- EZナビウォーク(▶P.199)
- EZ助手席ナビ(▶P.200)
- 安心ナビ(▶P.201)
- 地図ビューアー(▶P.202)
- ケータイ探せて安心サービス(▶P.204)
- じぶん通帳(▶P.211)
- au Smart Sports Run&Walk(▶P.213)
- au Smart Sports Fitness(▶P.216)
- Karada Manager歩数計(▶P.216)
- バーコードリーダー&メーカー(▶P.217)
- Gガイド番組表リモコン(▶P.218)
- QUICPay設定アプリ(▶P.218)
- モバイルSuicaアプリ(▶P.219)
- EZ·FM(▶P.308)
- ダウンロード用アプリ(アプリダウンロードページへの接続用アプリ)※

※ 各アプリのダウンロードには別途通信料がかかります。

◎「メモリリセット(M453)」「EZアプリリセット(M454)」「オールリセット(M455)」を行うと、あらかじめ用意されているサービスダウンロードアプリ、ダウンロードしたEZアプリは、すべて削除されます。

◎削除されたサービスダウンロードアプリは、「EZアプリを探そう！」から再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

※ダウンロード用アプリは再取得できません。

◎EZアプリの再生音量は、通常は「着信設定(M21)」の「音声着信(M211)」の設定に従います。ただし、EZアプリによっては、EZアプリで設定されている音量設定が優先されるものがあります。マナーモードを設定して消音にしたり、バイブレータをOFFにしていても、音声が鳴ったり、バイブレータが振動するEZアプリがあります。あらかじめEZアプリの動作をご確認のうえご利用ください。

EZアプリを探そう！

EZwebでEZアプリの検索サイトに接続します。ゲームやエンタメ・便利アプリをダウンロードできます。

1 アプリメニュー（▶P.208）→ で「EZアプリを探そう！」を選択→

アプリ検索トップ画面が表示されます。

■ キーワードで検索してダウンロードする場合

2 （入力欄）を選択→（入力）→アプリ名などのキーワードを入力→→[検索]

検索結果としてEZアプリの一覧が表示されます。

3 目的のEZアプリを選択→→画面の指示に従ってダウンロード

■ ジャンルを選択してダウンロードする場合

2 ジャンルを選択→

選択したジャンルのEZアプリの一覧が表示されます。

3 目的のEZアプリを選択→→画面の指示に従ってダウンロード

memo

◎ここで説明しているアプリの検索方法は一例です。実際の画面と異なることがあります。
◎EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。
◎EZアプリ用の空きメモリが足りない場合、またはEZアプリが「EZアプリを探そう！」のほかにすでにBREW®アプリ最大255件、Java™アプリ最大255件保存されている場合は、不要なEZアプリを削除してください。

EZアプリを起動する

サービスダウンロードアプリや、ダウンロードしたEZアプリを起動します。

1 アプリメニュー（▶P.208）→ でEZアプリを選択→

EZアプリが起動します。
EZアプリの起動中に →[はい]と操作すると、EZアプリを終了します。
EZアプリによっては で終了できる場合もあります。

memo

◎EZアプリによっては、起動までに時間がかかる場合があります。
◎待受画面で A を1秒以上長押しすると、EZアプリ設定の「一発起動に設定」で設定したEZアプリが起動します。
◎EZアプリを起動した場合に、メモリエラーのため携帯電話の電源を切り、再起動する必要があるという内容のメッセージが表示される場合があります。 を1秒以上長押しして、一度電源を切り、もう一度電源を入れてからEZアプリを起動してください。
◎EZアプリには、アラーム起動により起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。
※起動時刻に電源がOFFの場合や、他のEZアプリ（待受EZアプリを除く）が起動している場合は、EZアプリは起動しない場合があります。
※「EZアプリ制限（M426）」が設定されている場合は、EZアプリは起動しません。「EZアプリ制限（M426）」を「OFF」にしてください。
◎EZアプリには、他のau電話やサイトからのメッセージを受信することにより、自動的に起動するものがあります。起動の条件などは、EZアプリによって異なります。
※メッセージ受信時に他のEZアプリ（待受EZアプリを除く）が起動している場合は、EZアプリは起動しない場合があります。
※「EZアプリ制限（M426）」が設定されている場合は、EZアプリは起動しません。「EZアプリ制限（M426）」を「OFF」にしてください。

◎EZwebのサイト、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組、Flash®には、カーソルを合わせて選択することによりEZアプリを起動できるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動します。
操作方法などは、EZwebのサイト、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組、Flash®、EZアプリによって異なります。
◎EZアプリの起動中に着信があった場合や、アラームやスケジュールアラームで設定した時刻になった場合は、EZアプリが中断される場合があります。

■EZアプリを起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報（電話番号、Eメールアドレス、URL）を選択すると、簡単な操作で電話をかけたり、Eメールアドレスに Eメールを送信したり、サイトへジャンプできます。また、アドレス帳のデータを読み込んだり、EZアプリ画面の情報をアドレス帳に登録することもできます。EZアプリ起動中にサイトとの通信を行うこともできます。

memo

◎起動中の操作は、EZアプリによって異なります。EZアプリの操作は、画面表示に従ってください。
◎サイトとの通信でEZ番号の送信を要求された場合、EZアプリによっては、EZwebの設定情報でEZ番号を「通知しない」に設定してもEZ番号を送出する場合があります。

アプリメニューのサブメニューを利用する

1 アプリメニュー（▶P.208）→ ✥ でEZアプリを選択 → Ⓐ（サブメニュー）

2

並び替え	アプリメニューで表示されるEZアプリの並び順を変更します。 **1. EZアプリを選択→●** **2. 移動先を選択→●（移動）→Ⓐ（完了）** ・「EZアプリを探そう！」「EZアプリ設定」の並び順は変更できません。
削除	選択しているEZアプリを削除します。
一発起動に設定／一発起動解除	選択しているEZアプリを一発起動に設定します。 ・一発起動に設定されたEZアプリを選択して「一発起動解除」を選択すると、設定を解除します。
待受EZアプリに設定／待受EZアプリ解除	選択しているEZアプリを待受EZアプリに設定します。 ・待受EZアプリに設定されたEZアプリを選択して「待受EZアプリ解除」を選択すると、設定を解除します。
バージョンアップ確認	選択しているEZアプリをバージョンアップします。 ・バージョンアップの必要があった場合のみ、バージョンアップされます。
microSDバックアップ	EZアプリをmicroSDメモリカード内にバックアップします。 ・EZアプリによっては、microSDメモリカードにバックアップできない場合があります。
詳細情報	選択しているEZアプリの詳細情報を表示します。

ガイド表示	アプリメニューの説明が表示されます。 ・「起動時毎回表示」を選択して◉を押し、チェックを外すと、アプリメニューを表示するときに説明が表示されなくなります。

EZアプリを設定する

1 アプリメニュー（▶P.208）→ ✥ で「EZアプリ設定」を選択→◉

2

待受EZアプリ設定	壁紙のように待受画面上に起動させておくEZアプリを選択します。 **EZアプリを選択→◉→◉** ・待受EZアプリを設定した場合、待受画面でキー操作をせずに「待受EZアプリ起動時間」で設定した時間が経過すると自動的に設定したEZアプリが実行されます。PWR を押すと、待受画面に戻ります。 ・「設定OFF」を選択すると、待受EZアプリ設定は解除されます。 ・EZアプリ通信を利用するEZアプリを待受EZアプリに設定した場合、別途EZweb通信料がかかります。 ・待受EZアプリには、対応するEZアプリのみ設定できます。 ・「EZアプリ制限（M426）」が設定されている場合は、待受EZアプリは実行されません。「EZアプリ制限（M426）」を「OFF」にしてください。 ・待受EZアプリを設定した場合、電池パックのご利用可能時間が通常より短くなります。
待受EZアプリ起動時間	待受EZアプリが起動するまでの時間を設定します。 **A（編集）→起動時間を入力→◉→◉** ・2〜30秒の間で設定できます。
一発起動設定	待受画面で A を1秒以上長押ししたときに起動するEZアプリを選択します。 **EZアプリを選択→◉** ・「設定OFF」を選択すると、一発起動設定は解除されます。 ・一発起動設定されていないEZアプリが起動中の場合は、A を1秒以上長押ししても一発起動できないことがあります。
メニュー表示切替	アプリメニューの表示方法を選択します。 「詳細表示」「一覧表示」「リスト表示」
microSD内アプリ一覧	microSDメモリカード内のEZアプリを表示します。
システム情報	EZアプリフォルダの使用状況やバージョン情報を表示します。

じぶん通帳を利用する

じぶん通帳は、じぶん銀行※1のケータイバンキング利用者向けの専用アプリです。より便利に楽しくケータイバンキングをご利用いただけます。

※1 じぶん銀行は、auと三菱東京UFJ銀行が作った、携帯電話で便利に使える銀行です。

1 アプリメニュー（▶P.208）→ ✥ で「じぶん通帳」を選択→◉

■クイック口座開設で口座を開設するには

じぶん通帳のクイック口座開設を利用すると、じぶん銀行の普通預金口座を簡単に開設できます。本人確認書類として運転免許証を携帯電話のカメラで撮影・送信していただくので、郵送する手間や時間が省けます。

1 じぶん通帳を起動した後、「口座を開設する」を選択してください。

2 **画面の案内に沿って必要事項をご入力のうえ、携帯電話のカメラで運転免許証を撮影し、画像データを送信してください。ご登録いただいたEメールアドレス宛てに確認Eメールを送信します。**

3 **じぶん銀行にてお申し込み内容の確認後、再度Eメールで受付完了のお知らせを送信します。その後、配達記録郵便にて、ご登録の住所へキャッシュカードをお届けします。**

4 **キャッシュカードお受取日からおよそ2日後か、入金などでATMをご利用になると※1、お取引が可能になります。**

※1 ATMロック機能をお申し込みのお客様を除きます。詳しくはじぶん銀行WEBサイト（http://www.jibunbank.co.jp/）をご覧ください。

memo

◎「クイック口座開設」で本人確認書類としてご使用いただけるのは、運転免許証のみとなります。
◎ 運転免許証以外の本人確認書類をご使用になるお客様は、じぶん銀行WEBサイトをご覧のうえ、他の方法でお申し込みください。
◎ じぶん銀行の口座開設には、じぶん銀行所定の本人確認書類が必要です。
◎ お申し込みからキャッシュカードのお届けまで、およそ5日〜1週間かかります。
◎ お手続きにかかる期間は目安です。土･日･祝休日･年末年始などを含む際には、さらにお時間がかかる場合があります。

■ じぶん通帳の機能について

機能	説明
じぶん通帳機能	さまざまな機能が盛り込まれたケータイの中の通帳です。普通預金口座の通帳としてご利用いただけます。
振込み	ケータイ番号振込（じぶん銀行だけのサービス）と口座番号振込をご利用いただけます。
電子マネーチャージ	お客様の普通預金口座から、ご使用の携帯電話（おサイフケータイ®）上のEdyに直接チャージ（入金）できる機能です。Edyの残高や取引履歴もご確認いただけます。
その他お取引	EZブラウザが起動し、定期預金の作成など、じぶん通帳でお取引いただけないサービスをご利用いただけます。
べんりツール	お客様の口座管理に便利なお役立ち機能（支払メモ、貯金計画、ワリ勘電卓）をご利用いただけます。
セキュリティ	ATMロックの解除／再ロック、パソコンロックの解除／再ロック、暗証番号の変更ができます。

■ じぶん銀行WEBサイトについて

詳しくは、じぶん銀行のWEBサイトをご参照ください。

S007から：待受画面で◉→［サービス］→［じぶん銀行］→［じぶん銀行サイト］

パソコンから：http://www.jibunbank.co.jp/pc/

■ じぶん銀行メニューについて

待受画面で◉→［サービス］→［じぶん銀行］と操作すると、じぶん銀行メニューが表示されます。

じぶん通帳（アプリ）	じぶん通帳アプリを起動します。
じぶん銀行サイト	EZwebでじぶん銀行サイトを表示します。
auじぶんcardサイト	EZwebでauじぶんcardサイトを表示します。

◎ じぶん通帳のご利用には、au情報リンクサービスへのご登録が必要です。au情報リンクサービスとは、じぶん銀行がお客様のau契約情報を利用させていただき、便利で安全･安心なケータイバンキングを提供するサービスです。
※ au情報リンクサービスのご利用にあたっては、じぶん銀行がKDDI（株）または沖縄セルラー電話（株）からお客様の契約情報を取得、利用することについてのお客様の同意が必要です。

◎ じぶん通帳の情報料は無料ですが、お取引にかかわる通信料と、au電話から削除したじぶん通帳を再ダウンロードする場合や、バージョンアップしたじぶん通帳をダウンロードする際の通信料は、お客様のご負担となります。
◎ 以下の情報は、じぶん通帳を削除した場合や、電話機を機種変更した場合には、じぶん通帳を再ダウンロードしても引き継がれませんので、ご注意ください。
じぶん通帳から振り込みをした履歴／貯金計画／支払メモ／取引明細のアイコン設定
※ 貯金計画、支払メモ、取引明細のアイコン設定は再設定可能です。
※ じぶん通帳機能の取引明細は、じぶん通帳アプリ初回起動時に自動的に読み込まれます（上限300件）。

au Smart Sports Run&Walkを利用する

「au Smart Sports Run&Walk」（以下、「Run&Walk」）は、ランニングやウォーキング、サイクリングをサポートするEZアプリです。Run&Walkは無料でご利用いただけます（一部有料）。
アプリには、機能をすべてご利用いただける「フルモード」と、気軽にサービスをご利用いただける「シンプルモード」の2種類のモードを搭載しています。S007では、お買い上げ時には「フルモード」が設定されています。

Run&Walkを簡単に利用する

1 アプリメニュー（▶P.208）→ ✥ で「Run&Walk」を選択→ ◉ →［はい［次回以降も同様］］

「はい」を選択すると、次回の利用時も通信確認画面が表示されます。
Run&Walkメニューが表示されます。
ご利用モードは、Ⓐを押すと切り替えることができます。

■「フルモード」の場合

2 ［Run］／［Walk］／［Bike］（有料）→［走行開始］→ ◉

ランニング、ウォーキングなどワークアウトを行います。

3 ⊡（終了）→［保存して終了する］

走行内容を保存してワークアウトを終了します。

《Run&Walkメニュー（フルモード）》

■「シンプルモード」の場合

2 ［Run（走る）］／［Walk（歩く）］／［Bike（自転車）］（有料）→ ◉

ランニング、ウォーキングなどワークアウトを行います。

3 ⊡（終了）→［保存して終了する］

走行内容を保存してワークアウトを終了します。

《Run&Walkメニュー（シンプルモード）》

Run&Walkを便利に利用する

Run&Walkでは次の機能をご利用いただけます。

カメラ（有料）	写真を撮影し、地図と一緒に保存できる機能です。
ペースメーカー※1	指定したペースで［走る／歩く］モードです。距離、時間、ペースなどを自動で音声通知します。
パーソナルトレーナー※1（一部有料）	トレーナーの指導に従い、日々の練習メニューをクリアするモードです。
BEAT RUN※1	専用の音楽に合わせて［走る／歩く］モードです。

※1 ［Bike（自転車）］を選択した場合はご利用できません。

memo

◎初回起動時に会員登録とユーザー設定を行う必要があります。
◎一部機能は、有料会員のお客様のみご利用いただけます。
◎Run&Walkでは通信が発生します。通信には、別途パケット通信料がかかります。
◎走行結果はサーバに保存することができます。サーバに保存した走行結果は、au電話やパソコンから確認できます。
パソコンから：http://run.auone.jp/
◎au電話の操作を行う場合は、安全な場所に立ち止まってください。
◎お客様が自動車または原動機付自転車、自転車などを運転中は大変危険を伴いますので、au電話の操作（注視を含む。以下同じ）をしないでください。走行、歩行以外で使用しないでください。
◎お客様がau電話操作中に事故を起こした場合や、提供した位置情報（GPS情報）に起因する損害が発生した場合でも、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

カロリーカウンターを設定する

「カウンター設定」を「ON」にすると、本体に内蔵された加速度センサーで、万歩計のように歩行歩数や走行歩数をカウントして、距離や消費カロリーの目安を算出することができます。
歩数や、距離、消費カロリーの目安は、Karada Manager歩数計で確認できます。（▶P.216「Karada Manager歩数計を利用する」）
また、待受ウィンドウに歩数の目安を表示することもできます。
（▶P.196「待受ウィンドウの操作について」）
お買い上げ時は「カウンター設定」は「OFF」に設定されています。

1 待受画面で◉→[サービス]→[スポーツ／健康]→[スポーツ]→[カロリーカウンター設定]

2

項目	説明
性別	性別を設定します。 「女性」「男性」
生年月日	生年月日を入力します。
身長	身長を入力します。 ・◉を押した後、「はい」を選択すると、身長をもとに計算した「歩行時歩幅」と「走行時歩幅」が自動的に入力されます。
体重	体重を入力します。 ・入力／表示するには、ロックNo.の入力が必要です。
歩行時歩幅	歩行時歩幅を入力します。
走行時歩幅	走行時歩幅を入力します。
カウンター設定	カロリーカウンターのON／OFFを設定します。 「ON」「OFF」
カウンターリセット時刻	1日に一度カロリーカウンターをリセットする時刻を設定します。

memo

◎「身長」「体重」を入力しないと、歩数はカウントされず「0」のままとなります。
◎「カウンター設定」を「ON」に設定すると、電源がONになっている間は常に歩数がカウントされます。
◎カロリーカウンターの表示は、1日に一度「カウンターリセット時刻」で設定した時刻にリセットされます。
◎歩数のカウント情報は、本体に最大31日分保存され、Run&Walkアプリで利用できます。本体に保存されたカウント情報が31日分を超えた場合は、最も古いカウント情報から自動的に削除されます。
◎S007のカロリーカウンターは、歩行／ランニングに伴う微小な振動を検出し、それを歩数と見立ててカロリーをカウントしています。歩数を正常に検出できない場合や、歩行／ランニング以外の振動を検出すると、カウントの誤差が大きくなります。
◎次のような不規則な歩行／ランニングをすると、歩数を正確にカウントできない場合があります。
- すり足のような歩き方（雪道など）
- サンダル、下駄、ぞうりなどの履物での歩行
- 混雑した街中を歩くときなどの歩行の乱れ
- より高速で走ったとき
- 極端にゆっくり歩いたとき

◎次のように上下運動や振動が多い場合は、歩数を正確にカウントできない場合があります。
- 歩行やランニング以外のスポーツ
- 乗り物に乗車中の上下運動または横ブレがあるとき
- 階段や急斜面での昇り降り
- 立ったり、座ったりする動作
- S007を操作しているとき
- スピーカーから音が出ているとき

※スピーカーを使用するとRun&Walkアプリが正常に動作しません。平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)や平型ステレオイヤホンマイク(別売)、またはBluetooth®機器などハンズフリー機器をご使用ください。なお、スピーカーを使用していない場合でも、機能によってはカウントを停止する場合があります。

◎バイブレータが振動しているときは、歩数がカウントされません。
◎誤測定防止のため、歩き始めた直後の歩数はカウントされません。歩行が継続されると、それまでの歩数をまとめてカウントします。
◎加速度センサーに異常が発生すると、「カウンター設定」は自動的に「OFF」になります。

体組成計連携を利用する

対応体組成計からデータを受け取り、au Smart Sports Karada Manager(以下、Karada Manager)へデータを反映させることができます。
Karada Managerは食生活を軸とした、ユーザーが思う「なりたい自分」へナビゲートする健康管理サービスです。Karada Managerは無料でご利用いただけます(一部有料)。

memo

◎体組成計の操作については、体組成計の取扱説明書をご参照ください。

1 体組成計の接続設定を有効にする

■体組成計をS007に登録する場合

2 待受画面で◉→[サービス]→[スポーツ／健康]→[健康]→[体組成計連携]→[体組成計を登録する]→◉

3 登録したい体組成計の名称を選択→◉

4 体組成計のパスキーを入力→◉

■体組成計からデータを受信してKarada Managerへ送信する場合

2 待受画面で◉→[ツール]→[Bluetooth]→[接続待ちON／OFF]→[接続待ちON]

3 体組成計でデータを計測

4 体組成計からデータを受信完了→[はい]

memo

◎体組成計連携機能は、対応体組成計のみでご利用いただけます。
◎対応体組成計については、auホームページ(http://www.au.kddi.com)またはEZwebのKarada Managerサイトにてご確認ください。
◎体組成計連携機能を利用する前にKarada Managerの会員登録を行う必要があります。
◎一部機能は、有料会員のみご利用いただけます。
◎通信には別途パケット通信料がかかります。

※Karada Managerへのデータ送信時のみ、パケット通信料がかかります。体組成計からデータを受信する場合は、パケット通信料は発生しません。

◎「カロリーカウンター設定」(▶P.214)の「カウンター設定」を「ON」に設定しないと、体組成計の一部の機能がご利用になれません。

Karada Manager歩数計を利用する

カロリーカウンターを利用して歩数をカウントし、歩行距離や消費カロリーなどを表示します。歩数に応じたウォーキングアドバイスやランキングなど便利な機能を利用できます。Karada Manager歩数計は無料でご利用いただけます（一部有料）。

1 アプリメニュー→⊕で「Karada Manager歩数計」を選択→◉

通信確認画面が表示されます。
「カロリーカウンター設定」が設定されていないときは、カロリーカウンター設定確認画面が表示されます。「はい」を選択してカロリーカウンターを設定してください。（▶P.214「カロリーカウンターを設定する」）

2 ［はい（以降確認なし）］

「はい」を選択すると、次回の利用時も通信確認画面が表示されます。
Karada Manager歩数計画面が表示されます。

■Karada Manager歩数計の便利な機能を利用する

Karada Manager歩数計では次の機能をご利用いただけます。

歩数グラフ	昨日と今日の歩数をグラフにして表示します。
ウォーキングアドバイス（有料）	ウォーキングについてのアドバイスを表示します。
目標・達成度（有料）	目標の歩数と達成度を表示します。
カロリーコントロール（有料）	摂取するカロリーと消費するカロリーの目安を表示します。
ランキング（有料）	ランキング結果を表示します。

memo

◎ [O] を押すと、「ヘルプ」が表示されます。
◎ [A]（メニュー）を押すと、Karada Manager歩数計メニューが表示され、カロリーカウンターやネットワークの設定などができます。
◎ Karada Manager歩数計画面では、コンシェルジュやヘルシーレシピも利用できます。
◎ 通信には別途パケット通信料がかかります。

au Smart Sports Fitnessを利用する

ご自宅やオフィスでお手軽にフィットネスが楽しめるEZアプリです。Fitnessは無料でご利用いただけます（一部有料）。

1 アプリメニュー（▶P.208）→⊕で「auSmartSportsFitness」を選択→◉→［はい（以降確認なし）］

「はい」を選択すると、次回の利用時も通信確認画面が表示されます。
Fitnessメニューが表示されます。

2

Myトレーナー	質問に答えると、生活スタイルや運動経験に合ったトレーニング計画を提案します。
どこでもFit	今いる場所を選択すると、状況に応じてオススメのプログラムを表示します。
Myデータ	Fitnessで登録したユーザー情報や、プログラムの実行結果を参照できます。

memo

◎初回起動時にお試し版でご利用いただけますが、引き続きご利用いただくには会員登録が必要となります。
◎無料会員では一部のプログラムのみご利用いただけます。
すべてのプログラムをご利用いただくには、プレミアム会員登録が必要です。
◎Fitnessでは通信が発生します。通信には別途パケット通信料がかかります。
◎プログラムによってはカメラ機能を使う場合があります。カメラを使うプログラムをご利用の際、レンズ部を手などでふさぐとご利用いただけない場合があります。
◎Fitnessをご利用いただく際には、周囲に十分なスペースを確保してからトレーニングを開始してください。
また、体調が優れないときはご利用をお控えいただき、トレーニング中に気分が悪くなったり、異常を感じたときは、すぐにトレーニングを中止してください。
◎お客様がFitnessをご利用いただいたことにより、事故やけが、体調悪化、あるいは器物破損などをしたとしても、当社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

バーコードリーダー&メーカーを利用する

バーコードを撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った内容は、アドレス帳やEメールの作成に利用できます。
また、S007のプロフィールやアドレス帳の内容をバーコードに変換できます。変換したバーコードをディスプレイに表示して、他のバーコード対応機種で読み込むと、プロフィールやアドレス帳の内容を交換できます。

1 アプリメニュー(▶P.208)→ⓒで「バーコードリーダー&メーカー」を選択→◉

バーコードリーダー&メーカーメニューが表示されます。

2

バーコード読込み	カメラをバーコードにかざすと、バーコードを自動的に読み取ります。 • JANコードとQRコードの両方を自動で読み取ることができます。 • 読み取りにくい場合は、ⓒでカメラの明るさを調整すると読みやすくなります。 • 続けて読み取るときは、▣(読取)を押します。5件まで読み取りできます。6件以上読み取ると、最初に読み込んだデータから順に上書きされます。
プロフィール	プロフィールの内容をバーコードに変換します。
アドレス帳	アドレス帳の内容をバーコードに変換します。

memo

◎バーコードが汚れている、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
◎ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。
◎カメラのレンズ部に指紋や油脂などが付着していると、バーコードがぼやけて読み取れなかったり、髪の毛やほこりなどのゴミがついて間違って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。
◎プロフィールやアドレス帳の個人情報をバーコード(QRコード)化する場合は、内容について確認し、その取り扱いについては十分ご注意ください。
◎バーコードをディスプレイに表示して他のバーコード対応機種に読み取らせる場合、読み込みにくい場合は、「ディスプレイ照明(M321)」の点灯時間を長めに設定してください。ディスプレイ表面が汚れていたり、市販のフィルムなどが貼り付けられていると、表示されたバーコードが読み取れない場合があります。

Gガイド番組表リモコンを利用する

地上波、BSの番組情報の閲覧や、番組検索、DVDレコーダーなどへの遠隔録画予約などが利用できます。

1 アプリメニュー(▶P.208)→✣で「Gガイド番組表リモコン」を選択→◉

■ Gガイド番組表リモコンの機能について

機能	説明
番組表の閲覧	地上波、BSの番組表を閲覧できます。 • Gガイド番組表リモコンの番組表は、テレビ局が行う番組編成と異なる場合があります。
番組情報検索	日時指定、ジャンル、キーワードなどから番組情報を検索します。
リモート録画予約	外出先からご使用の対応機器に遠隔で録画予約を設定します。
ワンセグ視聴	Gガイド番組表リモコンからテレビ(ワンセグ)を起動したり、テレビ(ワンセグ)の視聴予約・録画予約を設定します。
お知らせメール	キーワードにマッチした番組をメールでお知らせします。 • お知らせメール機能の利用には、別途有料の会員登録が必要です。 **待受画面でⒺ→[au one トップ]→[テレビ]→[au one テレビ]**

memo

◎番組表の取得などを行う際に、テレビ(ワンセグ)の利用情報を送信する場合があります。

◎対応機器については、au one テレビのポータルサイトで確認できます。
アクセス方法:待受画面でⒺ→[au one トップ]→[テレビ]→[au one テレビ]または、待受画面で◉→[TV／ラジオ]→[最新テレビ番組情報]

QUICPay™(クイックペイ)を利用する

QUICPay(クイックペイ)は、携帯電話をかざすだけでサインや事前のチャージがいらない、簡単・スピーディなポストペイ※1(後払い)方式のサービスです。QUICPayは、各クレジットカード会社が提供するサービスです。

※1 ポストペイとは、クレジットカードと同様にご利用いただいた金額を後からお支払いいただく方法です。事前にチャージ(入金)する必要がありません。

1 アプリメニュー(▶P.208)→✣で「QUICPay設定アプリ」を選択→◉

■ QUICPayの主なサービス内容について

ポストペイ(後払い)方式により事前のチャージや支払い時のサインが不要で、スピーディなお支払いが可能です。ご利用料金は設定したクレジットカードでのお支払いとなり、クレジットカード会社のポイントも貯まります。

万一紛失してしまった場合も、クレジットカードと同様の補償対象になります。補償の内容は、ご利用のクレジットカード会社にご確認ください。

■ QUICPayのお問い合わせについて

サービス内容については、各クレジットカード会社へお問い合わせください。

- 最新の対応クレジットカード会社は、QUICPay(クイックペイ)ホームページ(**http://www.quicpay.jp/**)からご確認できます。
- 提供クレジットカード会社、サービス内容、開始時期などは予告なく変更する場合があります。

memo

◎ ご利用の際には、対応のクレジットカード契約が必要です。
◎ 利用許諾約款をご確認のうえ、初期設定を行ってください。
◎ 1回のお買い物にご利用いただける上限額は2万円までです。
◎ 1台の携帯電話に、QUICPayを複数登録することはできません。

モバイルSuicaを利用する

モバイルSuicaは、携帯電話で電車に乗れる、買い物ができる、定期券やグリーン券、新幹線のきっぷも買える便利なサービスです。

1 アプリメニュー(▶P.208)→✥で「モバイルSuicaアプリ」を選択→◉

■ モバイルSuicaの主なサービス内容について

- モバイルSuicaはJR東日本が提供する会員制サービスです。
- モバイルSuicaに関する規約・特約にご同意のうえ、初期設定、お申し込み手続きを行ってください。
- モバイルSuicaは、全国の政令指定都市の鉄道・バスで利用可能な他、駅ナカ・街ナカなど約10万店舗以上のコンビニや飲食店・自販機などでご利用可能です。またSuicaは、PASMO、ICOCA、Kitaca、TOICA、SUGOCA、nimoca、はやかけんの加盟店でも利用可能です(2011年2月現在)。
  ※ 最新の利用可能エリアや店舗等についての詳細は、モバイルSuicaサイトからご確認いただけます。
- カードタイプのSuicaと同様に、自動改札機に携帯電話をタッチするだけで入出場できます。
- 駅の窓口や券売機の列へ並ばなくても、定期券やモバイルSuica特急券、Suicaグリーン券を携帯電話から購入することができます。
- JR東日本の新幹線(東北・山形・秋田・上越・長野)のきっぷを携帯電話から購入でき、駅の窓口や券売機できっぷを受け取ることなくチケットレスでご利用可能なモバイルSuica特急券(モバトク・スーパーモバトク)もご利用できます。さらに指定席のお値段以下でお求めになれます。
  ※ ご利用の際はモバイルSuica特急券の利用登録(無料)が必要です。
- モバイルSuicaにクレジットカード情報を登録していれば、SF(電子マネー)へのチャージがいつでもどこでも可能です。また、ビューカードでご登録のお客様限定で、モバイルSuicaオートチャージサービスをご利用いただけます。
- 万一お使いの携帯電話を紛失した場合でも、Suica定期券とSF(電子マネー)、モバイルSuica特急券は再発行が可能です。(再発行手数料500円が別途必要です。EASYモバイルSuicaは再発行できません。)

■ モバイルSuicaのお問い合わせについて

東日本旅客鉄道株式会社
モバイルSuicaサイト
(パソコンから)**http://www.jreast.co.jp/mobilesuica/**
(携帯から)**http://jreast.jp/mobilesuica/**
モバイルSuicaコールセンター
048-645-7007(受付時間:AM4:00~翌日AM2:00)

memo

◎ Suica専用領域は「モバイルSuica」の退会もしくはアプリの削除をしてもFeliCaチップ内に残ります。本領域を他の「おサイフケータイ®」サービスでご利用になるにはauショップにてFeliCaチップのメモリクリアをしていただく必要があります。メモリクリアを行うと、FeliCaチップ内のすべてのデータは消去されます。auではFeliCaチップ内のデータを移しかえることはできません。

おサイフケータイ®(EZ FeliCa)を利用する

おサイフケータイ®とは、FeliCa™と呼ばれる非接触ICカード技術を搭載した携帯電話でご利用いただけるサービスです。S007をリーダー／ライター(店舗のレジなどにあるFeliCaチップ内のデータをやりとりする装置)にかざすだけで、電子マネーでのショッピングや、クーポン情報の取得などにご利用いただけます。
おサイフケータイ®をご利用になるには、利用したいサービスプロバイダのおサイフケータイ®に対応したEZアプリのダウンロードが必要となる場合があります。
なお、ご利用にあたっては、巻末の「おサイフケータイ®対応サービスご利用上の注意」(▶P.468)をあわせてご参照ください。

おサイフケータイ®(EZ FeliCa)ご利用にあたって

- S007本体の紛失には、ご注意ください。ご利用いただいていたおサイフケータイ®対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- 紛失・盗難などに備え、「FeliCaロック(M412)」「遠隔ロック(M414)」などの設定をおすすめします。
- 紛失・盗難・故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 各種暗証番号およびパスワードにつきましては、お客様にて十分ご留意のうえ管理をお願いいたします。
- ガソリンスタンド構内などの引火性ガスが発生する場所でおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。「FeliCaロック(M412)」を設定されている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。
- サービスが登録されているおサイフケータイ®対応のEZアプリは、削除できません。各サービスの提供画面からサービスを解除してから削除してください。
- 「メモリリセット(M453)」「EZアプリリセット(M454)」「オールリセット(M455)」を行うとサービスを登録していないおサイフケータイ®対応のEZアプリが削除されます。また、リセットを行うと各設定がお買い上げ時の内容に戻ります。
  ※リセットによってサービスが登録されているおサイフケータイ®対応のEZアプリが削除されなかった場合でも、メッセージは表示されませんのでご注意ください。
  ※サービスが登録されているおサイフケータイ®対応のEZアプリは、リセットを行ってもお買い上げ時の内容には戻りません。
- 削除したおサイフケータイ®対応のEZアプリをもう一度ご利用になる場合は、EZ FeliCaメニューの「EZ FeliCaサイトへ接続」からダウンロードしてください。ただし、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でおサイフケータイ®の修理を行うことはできません。携帯電話の故障・修理の場合は、あらかじめお客様にFeliCaチップ内のデータを消去していただくか、当社または当社代理店がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- FeliCaチップの空き容量によっては、おサイフケータイ®対応のEZアプリをダウンロードできない場合があります。その場合は、FeliCaチップ内の不要なデータを削除してからもう一度ダウンロードしてください。不要なデータを削除する場合は、おサイフケータイ®対応のEZアプリを起動し、各サービス提供画面でサービス解除する必要がある場合があります。
- 対応機種については、auのホームページをご確認ください。

- おサイフケータイ®対応サービスの内容、提供条件などについては、各サービス提供者にご確認、お問い合わせください。
- 各サービスの提供内容や対応機種は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 対応機種によって、おサイフケータイ®で提供するサービスの一部がご利用いただけない場合があります。詳しくは、お客さまセンターもしくはauホームページまでお問い合わせください。
- 電話がかかってきた場合や、スケジュール／アラームの時刻になるとおサイフケータイ®対応のEZアプリからのFeliCaチップへのデータの読み書きが中断されます。その際、読み書きされたデータが破棄されます。
- 電池パックを外した場合は、おサイフケータイ®をご利用いただけません。
- 電池残量がなくなった場合、おサイフケータイ®がご利用いただけない場合があります。
- おサイフケータイ®対応のEZアプリ起動中は、おサイフケータイ®によるリーダー／ライターとのデータの読み書きができない場合があります。

EZ FeliCaメニューを利用する

1 待受画面で◉→[ツール]→[EZ FeliCa]

EZ FeliCaメニューが表示されます。

2

アプリ一覧	おサイフケータイ®対応のEZアプリを起動します。 **EZアプリを選択→◉(起動)** • アプリによっては、各サービスプロバイダに接続して、画面の指示に従って登録および初期設定を行います。初期設定が完了すると、おサイフケータイ®対応サービスがご利用になれます。 • S007にはあらかじめおサイフケータイ®対応のEZアプリとして「モバイルSuicaアプリ」(▶P.219)、「QUICPay設定アプリ」(▶P.218)、「じぶん通帳」(▶P.211)が用意されています。
EZ FeliCaサイトへ接続	おサイフケータイ®対応のEZアプリの新着情報・キャンペーン情報が掲載されるサイトへ接続します。 • おサイフケータイ®対応のEZアプリをダウンロードするには、カテゴリーからおサイフケータイ®対応のEZアプリを選択して画面の指示に従って操作してください。 • FeliCaロック中や「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、おサイフケータイ®対応のEZアプリをダウンロードできません。
auケータイクーポン	▶P.224「auケータイクーポンを利用する」
メモリ使用状況	FeliCaチップの使用状況、IDm（FeliCaチップの識別番号）、コンテナID（FeliCaチップの固有の番号）を表示します。

各種設定	コンビネーション	リーダー／ライターと通信したときにおサイフケータイ®対応のEZアプリの起動などを許可するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • 「OFF」にすると、リーダー／ライターからクーポン情報を取得できません。
	コンビネーションバイブ	リーダー／ライターと通信したときにS007を振動させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • リーダー／ライターによっては、通信時におサイフケータイ®対応のEZアプリの起動や振動をしないものもあります。
	データ移行設定(注)	データ移行設定を行うと、おサイフケータイ®を利用できなくなりますので、ご注意ください。

(注)
※「EZ FeliCaデータ移行」は、2010年11月をもちまして、サービス終了しました。「EZ FeliCaデータ移行」のサービス終了につき、データ移行設定の機能は使用できませんのでご注意ください。
※機種変更や故障などによりau携帯電話をお取り替えになる場合には、サービス提供会社がサポートする、FeliCaチップ内のデータを移し替えるためのお手続きを、**お客様ご自身で行っていただくことをおすすめします。**

リーダー／ライターとやりとりする

FeliCaマークをリーダー／ライターにかざすだけでリーダー／ライターとやりとりできます。

• FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
• FeliCaマークはリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。
• FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際はゆっくりと近付けてください。
• FeliCaマークをリーダー／ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、S007を少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
• リーダー／ライターに近付けると、S007のフロントイルミネーションが点灯します。なお、点灯中でもリーダー／ライターとのデータの読み書きができない場合がありますので、目安としてご使用ください。
  ※電源を切っているときは、フロントイルミネーションは点灯しません。また、電源が入っていても、「イルミネーション設定」をOFFにしている場合は点灯しません。
• FeliCaマークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、FeliCaマークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。

memo

◎おサイフケータイ®対応のEZアプリを起動せずに、リーダー／ライターとのデータの読み書きができます。
◎本体の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし、FeliCaロック中はご利用いただけません。
◎内フタ裏のシールをはがさないでください。リーダー／ライターとのデータの読み書きができなくなる場合があります。
◎LISMO（MUSIC＆VIDEO）を聴きながらリーダー／ライターにかざすと、スピーカーやステレオイヤホン（別売）から雑音が聞こえる場合があります。

FeliCaロックをかける（M412）

FeliCaロックをかけておサイフケータイ®の利用を制限できます。

1 待受画面で◉ 4 1 2

2 [ON]／[OFF]→ロックNo.を入力→◉

「ON」を選択した場合は、「クイック解除」「クイック解除時間」を設定します。

3

クイック解除	ON	クイック解除コードを登録し、クイック解除を有効にします。 **クイック解除コードを入力→◉** • クイック解除コードとして、◀／▶／✉／E／☎／⌃／⌄のうち、1～4回キーを押してください。
	OFF	FeliCaロックのクイック解除を無効にします。
クイック解除時間	クイック解除によりFeliCaロックを一時的に解除する時間を設定します。 **クイック解除時間を入力→◉** • 1～60分の間で設定できます。	

4 A（保存）

memo

◎FeliCaロック中に電池が切れると、FeliCaロックが解除できなくなります。電池残量にご注意ください。電池が切れた場合は、充電後にFeliCaロックを解除してください。
◎FeliCaロック中にEZ FeliCaメニューをご利用になるには、ロックNo.の入力が必要になります。
◎FeliCaロックを設定すると、待受画面にが表示されます。
◎S007を紛失してしまった場合は、「遠隔ロック（M414）」によりFeliCaロックをかけることができます。詳しくは「遠隔ロック（M414）」と「安心ロックサービスで遠隔ロックをかけるには」（▶P.397）をご参照ください。

FeliCaロックを一時的に解除する（クイック解除）

「FeliCaロック（M412）」の「クイック解除」を「ON」に設定している場合は、待受画面で◐を1秒以上長押ししてクイック解除コードまたはロックNo.を入力すると、FeliCaロックを一時的に解除し、おサイフケータイ®を利用できます。「FeliCaロック（M412）」で設定した「クイック解除時間」が経過すると、FeliCaロック状態に戻ります。

1 待受画面で◐（1秒以上長押し）

2 クイック解除コードを入力

バイブレータが振動して、FeliCaロックが一時的に解除されます。
A（ロックNo.）→ロックNo.を入力→◉と操作しても、FeliCaロックを一時的に解除できます。

memo

◎オートロックを設定してもFeliCaロックは設定されません。
◎ティーンズモードに設定すると、FeliCaロックが自動的に設定され、解除することはできません。
◎FeliCaロックをクイック解除すると、待受画面に（緑）が表示されます。
◎待受画面の表示中以外は、FeliCaロックをクイック解除することはできません。

◎電源をOFFにすると、FeliCaロック状態に戻ります。
◎クイック解除コード／ロックNo.を3回連続で間違えると、クイック解除の設定が「OFF」になり、クイック解除ができなくなります。

auケータイクーポンを利用する

auケータイクーポンは、お店などに設置されているauケータイクーポンに対応したリーダー／ライターにS007をかざすことで、クーポンに関する情報などを取得できる機能です。取得したクーポン情報は、Eメールや赤外線通信、microSDメモリカード、Bluetooth®通信を利用して交換することもできます。

auケータイクーポンを取得する

1 店舗などのリーダー／ライターにS007をかざす

auケータイクーポン情報を取得した旨のメッセージが表示されます。

2 待受画面に表示された（auケータイクーポン保存完了アイコン）を選択→◉

クーポンの一覧が表示されます。

3 クーポンを選択→◉

クーポン情報が表示されます。

《クーポン情報画面》

4 ◉（内容取得）

クーポン情報に含まれるURLに接続して、取得したクーポン内容が表示されます。

《クーポン内容画面》

memo

◎待受画面の表示中以外や、FeliCaロック中は、クーポン情報を取得できません。
◎EZ FeliCaメニューの「各種設定」（▶P.222）で「コンビネーション」が「OFF」に設定されているときは、リーダー／ライターからクーポン情報を取得できません。
◎クーポン内容を取得するには、パケット通信料がかかります。
◎クーポン情報は、データフォルダの「クーポンフォルダ」内の「クーポン」フォルダに保存され、クーポン内容は「クーポン内容」フォルダに保存されます。
◎クーポン内容を取得する際、サイトの構成やネットワークの状況、電波状態などにより、クーポン内容を取得できない場合があります。
◎クーポン内容には有効期限が設定されているものがありますが、有効期限が過ぎてもクーポン内容の表示は可能です。データフォルダの「期限切れ削除」（▶P.92）で有効期限が過ぎたデータを一括して削除できます。
◎クーポン情報が再取得不可と設定されている場合は、一度クーポン内容を取得すると、そのクーポン情報からはクーポン内容を取得できなくなります。また、取得したクーポン内容を更新することもできません。
◎データフォルダに保存できるクーポン情報･クーポン内容はそれぞれ最大100件です。
◎クーポン情報がすでに100件保存されている場合は、再取得不可と設定されているクーポン情報からクーポン内容を取得できません。
◎クーポン内容がすでに100件保存されている場合は、クーポン内容を更新できません。
◎各クーポンの注意事項などについては、クーポン提供会社にお問い合わせください。

auケータイクーポンメニューを利用する

1 待受画面で◉→[ツール]→[EZ FeliCa]→[auケータイクーポン]

auケータイクーポンメニューが表示されます。

2

クーポンフォルダ	▶P.225「auケータイクーポンを使う」	
取得設定	音・バイブ設定	リーダー／ライターからクーポン情報を取得したときの音・バイブレータの動作を設定します。 「音＋バイブ」「音」「バイブ」「OFF」
	クーポン保存設定	リーダー／ライターからクーポン情報を取得する際の保存方法を設定します。 **自動保存**：クーポン情報を取得する際、確認画面を表示せず、自動的に保存する。 **確認保存**：クーポン情報を取得する際、確認画面を表示する。
	接続設定	クーポン内容を取得する際の接続方法を設定します。 「通常」「EZブラウザ」 • クーポン内容によっては「通常」でうまく接続できない場合があります。その場合は「EZブラウザ」に設定を切り替えてから接続してください。 • 「EZブラウザ」を選択した場合は、「クーポン内容」フォルダにクーポン内容は保存されません。 • クーポン情報によっては、接続設定が「通常」に設定されていても、クーポン内容を取得する際にEZブラウザで接続する場合があります。
	重複判定設定	リーダー／ライターから受信したクーポン情報が重複していた場合の動作を設定します。 「重複保存可」「削除して保存」「保存しない」
	ナビ連携URL設定	店舗などの地図を表示する際に接続するサイトのURLを設定します。 • この設定を変更すると、正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

auケータイクーポンを使う

1 EZ FeliCaメニュー（▶P.221）→[auケータイクーポン]→[クーポンフォルダ]

2 フォルダを選択→◉→使用したいクーポン内容を選択→◉

3 表示されたクーポン内容を店舗などで見せる

■ クーポン情報画面／クーポン内容画面のサブメニューについて

項目	説明
内容取得	クーポン内容を取得します。
内容更新	クーポン内容の情報を更新します。
場所を確認	クーポン情報・クーポン内容に表示されている店舗などの地図を表示します。

※ サブメニューに表示される項目は、画面によって異なります。

PCサイトビューアーでサイトを見る

PCサイトビューアーでは、パソコン向けのWEBサイトを閲覧できます。

memo

◎パソコンで表示できるサイトの中には、PCサイトビューアーでは表示できないサイトがあります。
◎ご利用の電波状態により情報の取得に時間がかかる場合があります。
◎インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意ください。
◎PCサイトビューアーによるデータ通信量の目安は、「PCサイトビューアー通信量（M15）」で確認することができます。
ただし、Wi-Fi WIN通信時のデータ通信量は含まれません。
◎画像を含むホームページの閲覧など、データ量の大きい通信を行うと通信料が高額となりますので、パケット通信料割引サービスのご加入をおすすめします。ただし、海外でのパケット通信は、高額となる可能性があります。
◎PCサイトビューアーでは、SSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。
◎当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
◎SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の右上に🔒が表示されます。

■ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次の操作でご照会いただけます。
S007から：待受画面で E →［auお客さまサポート］→［確認する］
パソコンから：**https://cs.kddi.com/**（auお客さまサポート）
※パソコンからの初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

PCサイトビューアーのスタートメニューを表示する

1 待受画面で ◉ →［PCサイトビューアー］

PCサイトビューアーに関する案内文が表示されます。
◉（チェック）を押して「今後この表示をしない」にチェックを入れると、次回から案内文が表示されなくなります。

2 A（OK）

PCサイトビューアーのスタートメニューが表示されます。
📖（EZメニュー）を押すと、EZwebメニューに切り替わります。

検索ツール
URL表示欄
スピードダイヤル

《スタートメニュー》

memo

◎待受画面で E → 📖（PCサイトビューアー）と操作しても、PCサイトビューアーを起動することができます。

スピードダイヤルを利用する

利用頻度の高いサイトを、スタートメニューに登録することができます（スピードダイヤル）。
スピードダイヤルを利用すると、サイトのサムネイル画像から素早く接続できます。サムネイルは接続時に更新されます。

- 最初から「au oneトップ」が登録されています。なお、「au oneトップ」は変更できません。

■スピードダイヤルにサイトを登録するには

1 スタートメニュー→スピードダイヤルの空欄を選択→◉（登録）

2 URLを入力→◉

- URLは、1,024文字まで入力できます。
- 「URLを選択」からサイトを選択して◉を押すと、選択したサイトのURLがURL入力欄に入力されます。

3 Ⓐ（登録）

入力したURLのページが登録されます。
サムネイルを作成する場合は、Ⓐ（実行）を押してページの読み込みを行います。サムネイルを作成しない場合は 📖（中止）を押します。

■スピードダイヤルのサイトに接続するには

1 スタートメニュー→スピードダイヤルを選択→◉

■スピードダイヤルを編集／削除するには

1 スタートメニュー→スピードダイヤルを選択→📖（サブメニュー）

2 [編集]／[削除]

検索ツールを利用する

キーワード（検索ワード）でWEBサイトを検索できます。

1 スタートメニュー→検索ツールを選択→◉（編集）

2 キーワードを入力→◉→[検索]／Ⓐ（検索）

検索ツールに関する案内文が表示されます。「今後この表示をしない」のチェックを入れると、次回から案内文が表示されなくなります。

3 Ⓐ（OK）

検索結果のページが表示されます。

URL表示欄を利用する

URLの直接入力と、URL入力履歴からのURL選択が利用できます。

1 スタートメニュー→URL表示欄を選択→◉（編集）

現在表示しているページのURLと、URL入力履歴の一覧が表示されます。

2 ◉（編集）→URLを入力→◉

- URLは、1,024文字まで入力できます。
- URL入力履歴の一覧でURLを選択して◉を押すと、URL入力履歴の内容がURL入力欄に入力されます。

3 [接続]／Ⓐ（接続）

入力したURLのページが表示されます。

パソコン用のサイトを見る

■スモールスクリーンについて

PCサイトビューアーには、PCで見る場合と同じレイアウトで表示するモードと、S007の画面のサイズに合わせて表示するモード(スモールスクリーン)の2種類の表示モードがあります。

- 表示モードはページ表示中に[0]を押すか、メニューの「設定」により切り替えることができます。

■ズームアウト表示について

ページの全体イメージを表示する「ズームアウト表示」が利用できます。ズームアウト表示中に[◎]で見たい箇所を選択し、◉(ズームイン)を押すと、ページがズームイン表示されます。

ズームイン表示中に[田](ズームアウト)を押すとズームアウトして全体イメージを表示できます。

- ズームアウト表示時はリンク選択や画像保存などの操作ができません。

《通常表示》

《ズームアウト表示》

■ショートカット機能について

ページの表示中に、数字キーなどに割り当てられたショートカット機能が利用可能です。

キー操作	機能
[1]/[3]	縮小/拡大
[2]/[4]/[6]/[8]	上/左/右/下へ画面スクロール
[5]	ショートカットの一覧を表示
[7]	タブ切り替え
[9]	お気に入り登録
[0]	スモールスクリーンの「ON」/「OFF」切り替え
[*]	*ショートカットのガイドを表示
[#]	#ショートカットのガイドを表示
[✉]/[E]	前ページを表示/次ページを表示
[クリア/ニュース]	前ページを表示。ページを読み込み中に押すと、読み込みを中止
◉(1秒以上長押し)	コンテキストメニューを表示
[#][1]	URL入力
[#][2]	お気に入りの一覧を表示
[#][3]	ページアクション
[#][4]	スタートメニューに戻る
[#][5]	アクセス履歴の一覧を表示
[#][6]	ページ情報を表示
[#][7]	ダウンロード状況を表示
[#][8]	設定メニューを表示
[#][9]	検索ツールの利用
[#][0]	ページ更新
[#][*]	文字列コピー/検索

キー操作	機能
# #	ページ内検索
＊ 1	au oneトップへ接続
＊ 2～＊ 9	スピードダイヤル2～9に登録したWEBサイトへ接続
＊ 0	画像表示の「ON」／「OFF」切り替え
＊ ＊	縦横表示切替の「縦表示」／「横表示」切り替え
＊ #	全画面表示の「ON」／「OFF」切り替え
＊ ↑	新規タブを開く
＊ ↓	タブを閉じる

memo

◎コンテキストメニューを利用すると、ページアクションの一部のメニューをすぐに呼び出すことができます。

■リンクについて

EZwebのURLを含むリンクを選択して●を押すと、EZブラウザが起動してリンク先のページを表示します。

Eメールアドレスを含むリンクを選択して●を押すと、リンクに含まれるEメールアドレスが宛先に入力され、送信メール作成画面が表示されます。

電話番号を含むリンクを選択して●を押すと、リンクに含まれる電話番号に電話をかけることができます。

- 本機能は一部のサイトのみ利用できます。

memo

◎リンク先のページが存在しない場合など、無効なURLのページを表示しようとすると、リダイレクト先のページが自動的に表示されることがあります。

■Flash®（フラッシュ）表示について

「Flash®」（▶P.233）を「ON」にすると、画面上のFlash®コンテンツをアニメーション表示できます。

また、Flash®コンテンツを選択して●を押すと、Flash®を操作できます。

お買い上げ時の「Flash®」は、「ON」に設定されています。

- 「Flash®」を「ON」にしても、サイトの構成によってFlash®を再生もしくは操作できない場合があります。
  Flash®コンテンツを画面メモとして保存すると、保存時の状態のFlash®ファイルを含むWEBページが保存されます。（サイトの構成によってはFlash®ファイルを保存できない場合があります）

■ログイン情報の記憶について

IDとパスワードを入力して送信する操作を行うと、入力したIDとパスワードを記憶するかどうか確認するメッセージが表示されます。

「はい」を選択すると、IDとパスワードが記憶され、次回の入力時に利用できます。

※確認メッセージの表示中に、「今後この表示をしない」のチェックを入れると、次回から確認メッセージが表示されなくなります。
ログイン情報が記憶されたサイトにアクセスすると、記憶されたIDとパスワードが入力された（パスワードは＊でマスクされた）状態で表示されます。

※設定メニュー（▶P.232）→［リセット］→［ログイン情報リセット］→Ⓐ（実行）→Ⓐ（はい）と操作すると、記憶されたIDとパスワードを削除できます。

■容量の大きなページを表示しようとすると

PCサイトビューアーでは、容量の大きなページを表示しようとすると、確認メッセージが表示され、画面の右上に⚠が表示されます。この場合は、ページの内容がすべて表示されていない可能性があります。

※確認メッセージの表示中に「今後この表示をしない」のチェックを入れると、次回から確認メッセージが表示されなくなります。

ページの内容をすべて確認したい場合は、次の操作を試してみることをおすすめします。

- 設定メニュー（▶P.232）で、「画像表示」を「OFF」にする。（[＊] [0]と操作しても同様です）
- 設定メニュー（▶P.232）で「JavaScript」を「OFF」にする。
- 設定メニュー（▶P.232）で「スモールスクリーン表示」を「ON」にする。（[0]と操作しても同様です）
- オーバーレイメニュー（▶P.230）で「更新」を選択する（[＃] [0]と操作しても同様です）。
- 不要なタブを閉じる。（▶P.230）

メニューを利用する

スタートメニューやページ表示中に、タブ、オーバーレイメニュー、機能メニューを利用できます。

1 スタートメニュー（▶P.226）／ページ表示中→[A]（メニュー）

タブ、オーバーレイメニュー、機能メニューが表示されます。◎でタブ、オーバーレイメニュー、機能メニューのボタンを選択して◉を押すと、タブ、オーバーレイメニュー、機能メニューの機能を実行できます。

《メニュー表示画面》

タブを利用する

タブを利用して、同時に複数ページを読み込み、切り替えて利用できます。

- ◎でタブを選択して◉を押すと、そのタブのページが表示されます。
- タブは3つまで利用できます。
- 現在利用しているタブの横にある「＋」の表示のあるタブを選択することで新規のタブでスタートメニューを開くことができます。
- 複数のタブを開いているときに、[A]（タブを閉じる）を押しても選択中のタブを閉じることができます。[＊] ◎と操作しても同様です。メモリが足りない場合は不要なタブを閉じてください。
- ページ表示中に[7]を押すと、別のタブに切り替えることができます。
- リンク選択中にページアクションから「リンク先を新規タブで開く」を選択すると、新規のタブによってリンク先にアクセスすることができます。
- お気に入り（▶P.231）で[A]（サブメニュー）→[新規タブで開く]と操作することで、新規のタブによって選択したサイトにアクセスすることができます。

オーバーレイメニューを利用する

オーバーレイメニューを利用して表示中のページに対する操作ができます。

検索ツール	▶P.227「検索ツールを利用する」
URL表示欄	▶P.227「URL表示欄を利用する」
前ページへ	前のページを表示します。
次ページへ	次のページを表示します。
中止	表示中のページの読み込みを中止します。 • ページ読み込み中に表示されます。

更新	表示中のページを再読み込みします。 • ページの読み込みが完了している場合に表示されます。
縮小	ページを一段階縮小表示します。
拡大	ページを一段階拡大表示します。

機能メニューを利用する

1 **スタートメニュー(▶P.226)/ページ表示中→A(メニュー)**

2

ページアクション	リンク先を新規タブで開く	リンク先のページを新規タブで開きます。 • リンクを選択していない場合は利用できません。 • 3つのタブを開いている場合は利用できません。
	ページ内検索	表示中のページに対し入力した文字列で検索します。 • 検索した文字列がページ内にある場合は、反転表示されます。 • 続けて検索する場合は、A(次へ)を押します。
	文字列コピー/検索	表示中のページの文字列を指定して以下の動作を行います。 **テキストコピー:**指定した文字列をコピーして、ペーストできます。 **Web検索:**指定した文字列でWeb検索を行います。 **地図検索(EZweb):**指定した文字列を元にEZブラウザで地図検索を行います。
	画像保存	選択中の画像が保存できます。 • 画像を選択していない場合は利用できません。 • 保存できるファイルは、「.gif」「.jpg」「.png」の画像です。 • 画像はデータフォルダに保存されます。 • ファイルサイズが大きい場合は、保存できないことがあります。
	お気に入り登録	表示中のページをお気に入りに登録します。
	スピードダイヤル登録	表示中のページをスピードダイヤルに登録します。
	画面メモとして保存	表示中のページを画面メモとして保存します。
	URLをEメールに添付	表示中のページのURLを本文に挿入した送信メール作成画面が表示されます。
	EZwebに切替え	表示中のページをEZブラウザに切り替えて表示します。
	ページ情報	表示中のページのタイトルとURL、ページサイズを表示します。 • SSL/TLS利用サイトの場合は上記に加えてセキュリティ情報を表示します。
お気に入り	よく利用するサイトなどを登録しておくことで、簡単にそのサイトにアクセスできます。 • お気に入りの登録は「ページアクション」(▶P.231)からも行うことができます。 • お気に入りは最大300KBまで、または100件まで保存できます。	

アクセス履歴	過去にアクセスしたサイトの一覧を表示します。 ・履歴を選択して◉（接続）を押すと、サイトにアクセスできます。 ・アクセス履歴は、最大10件保存されます。 ・Ａ（削除）を押すと、履歴を削除できます。	
画面メモ	現在表示中のサイトの画面を保存します。画面メモは最大5MBまで、または100件まで保存できます。 ・サイトの構成によっては、画像やFlash®コンテンツが保存されない場合があります。また、サイトの情報自体も保存されない場合があります。	
設定	▶P.232「設定メニューを利用する」	
前回表示画面	PCサイトビューアーを終了時に表示していた画面を表示します。 ・PCサイトビューアー起動時のスタートメニュー内でのみ利用できます。 ・キャッシュ情報を表示しますので、そのサイトの最新情報を表示しているわけではありません。 ・サイトの構成によっては、画像やFlash®コンテンツが保存されない場合があります。また、サイトの情報自体も保存されない場合があります。	
ガイド	ショートカット一覧	ページ表示中にショートカットとして使用できるキー操作の一覧を表示します。
	ダウンロード状況	ダウンロード中のファイルのダウンロード状況を確認できます。
	通信料案内／ガイド（EZweb）	PCサイトビューアーを利用する際の通信料や操作方法などを紹介している案内サイトにEZwebで接続します。
	ブラウザバージョン	ブラウザのバージョン情報を表示します。
Wi-Fi接続	Wi-Fiのアクセスポイントに接続します。 ・アクセスポイント接続中の場合はアクセスポイントからの切断を行います。	
終了	PCサイトビューアーを終了します。	

◎ページアクションの一部の内容については、コンテキストメニューとしてページ表示中に◉（1秒以上長押し）で呼び出すことができます。

設定メニューを利用する

1 機能メニュー（▶P.231）→［設定］

2 ※は、お買い上げ時／設定リセット／初期化後の設定です。

スモールスクリーン表示	スモールスクリーン表示をするかどうかを設定します。 「ON」「OFF※」 ▶P.228「スモールスクリーンについて」
縦横表示切替	画面の縦表示／横表示を切り替えます。 「縦表示※」「横表示」
全画面表示	ページの内容を全画面に表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF※」 ・全画面表示中でも、Ａ（メニュー）を押すとメニューが表示されます。
画像表示	画像を表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」 ・ページの指定により画像が非表示にならない場合があります。

Flash®	Flash®データを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
Flash®動画音量	Flash®動画データの音量を設定します。 「Level0」〜「Level20」 • お買い上げ時／設定リセット／初期化後は「Level7」になります。
拡大縮小表示	ズームイン状態での表示の倍率を設定します。 「80%」「100%」「150%※」「200%」「250%」「300%」「350%」
JavaScript	JavaScriptを有効にするかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
Cookie	Cookieを利用するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
リダイレクト	無効なURLにアクセスしようとした場合などに、リダイレクト先のページを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
リフレッシュ	リフレッシュ･メタタグを有効にするかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」 • リフレッシュ･メタタグは、ホームページが移転したときなど、自動的に別のページに転送する場合などに用いられます。
ログイン情報	ログイン時にユーザー名とパスワードを記憶するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
ページ読込時ズームアウト	ページの内容を画面の大きさに合わせて表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF※」

ルート証明書		ルート証明書による認証を承認するかどうかを設定します。 **ルート証明書を選択→◉→[承認※]／[拒否]**
案内表示設定	起動時案内	起動時の案内文を表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
	全画面表示案内	全画面表示にする際、確認メッセージを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
	メモリ不足案内	ページサイズ（容量）の大きなページを表示した場合に、メモリ残量が少なくなったとき確認メッセージを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
	検索ツール案内	検索ツールに関する確認メッセージを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
	ログイン情報保存確認	IDとパスワードを記憶する際に確認メッセージを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
リセット	アクセス履歴リセット	アクセス履歴をすべて削除します。
	Cookieリセット	保存したすべてのCookieを削除します。
	ログイン情報リセット	保存されているユーザー名とパスワードをすべて削除します。
	前回表示画面リセット	前回表示画面のデータを削除します。

リセット	設定リセット	PCサイトビューアーのすべての設定をリセットします。 ・「機能リセット（M452）」を行ってもリセットされます。
	メモリリセット	PCサイトビューアーに登録されているすべてのお気に入り／画面メモ／入力履歴／アクセス履歴／Cookie／ログイン情報／前回表示画面／スピードダイヤル（au one トップを除く）を削除します。 ・「メモリリセット（M453）」を行ってもリセットされます。
	初期化	PCサイトビューアーのすべての設定をリセットし、登録されているすべてのお気に入り／画面メモ／入力履歴／アクセス履歴／Cookie／ログイン情報／前回表示画面／スピードダイヤル（au one トップを除く）を削除します。 ・「オールリセット（M455）」を行ってもリセットされます。

auのネットワークサービスを利用する

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス		参照先
標準サービス	Cメール	P.167
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	P.235
	着信転送サービス	P.240
	割込通話サービス	P.243
	発信番号表示サービス	P.245
	番号通知リクエストサービス	P.246
	データ通信サービス	P.249
有料オプションサービス※1	三者通話サービス	P.244
	待ちうた	P.246
	迷惑電話撃退サービス	P.248
	通話明細分計サービス	P.249

※1 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。
お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

お留守番サービスを利用する(標準サービス)

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、「電波OFFモード(M566)」を「ON」に設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■ お留守番サービスをご利用になる前に

- au電話ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは開始されています。
- お留守番サービスと着信転送サービス(▶P.240)は同時に開始できません。
  お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.246)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■ お留守番サービスでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり(保存)する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。
※2 件数は伝言とボイスメール(▶P.237)の合計です。21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 ※お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

お留守番サービス総合案内(141)を利用する

総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの設定(録音／確認／変更)、英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定、不在通知(蓄積停止)の設定／解除、伝言お知らせの選択／変更、着信お知らせの開始／停止ができます。

1 待受画面で 1 4 1 (発信)

2 ガイダンスに従って操作

お留守番サービスを開始する(M522／M523)

■ 通話中にかかってきた電話も転送する場合(留守番開始1)

1 待受画面で ◉ 5 2 2 (発信) **または**
1 4 1 1 (発信)

2 [PWR]

■ 通話中にかかってきた電話は転送しない場合(留守番開始2)

1 待受画面で◉ [5] [2] [3] [発信] または [1] [4] [1] [3] [発信]

2 [PWR]

■ お留守番サービスでの留守応答について

電話がかかってきたとき、au電話の状態が次の場合には、お留守番サービスに転送され、留守応答します。

- 電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間呼び出しても電話に出なかった場合(無応答転送)
- 通話中にかかってきた場合(「留守番開始1」で開始した場合のみ)(話中転送)
- 着信中に◉(メニュー)→[着信転送]と操作した場合(選択転送)

memo

◎お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話の簡易留守メモ(▶P.358)または「オート着信(M243)」が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。お留守番サービスの応答時間は変更できません。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「留守番開始2」でお留守番サービスを開始できません。日本で「留守番開始2」のお留守番サービスを開始したまま海外へ行かれた場合は、通話中の着信もお留守番サービスに転送します。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、選択転送ができません。

お留守番サービスを停止する(M524)

1 待受画面で◉ [5] [2] [4] [発信] または [1] [4] [1] [0] [発信]

2 [PWR]

memo

◎お留守番サービスを停止しても、録音された伝言・ボイスメールや応答メッセージは消去されません。

◎お留守番サービスを停止していても、伝言・ボイスメール再生「1417」、応答メッセージの録音/確認/変更「1414」などの操作をすることができます。

電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、S007のお客様が設定された応答メッセージで応答します。(▶P.238「応答メッセージの録音/確認/変更をする(M525)」)

電話をかけてきた相手の方は [#] を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)操作**2**に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップ防止が設定されている場合は、[#] を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は、3分以内です。

伝言を録音した後、操作**3**へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

EZweb/auのネットワークサービス

3 [#]**を押して録音を終了**

録音終了後、ガイダンスに従って次のキー操作ができます。

[1]:録音した伝言を再生して、内容を確認する
[2]:録音した伝言を「至急扱い」にする
[9]:録音した伝言を消去して、取り消す
[*]:録音した伝言を消去して、録音し直す

4

memo

◎電話をかけてきた方が「至急扱い」にした伝言は、伝言やボイスメールを再生するとき、他の「至急扱い」ではない伝言より先に再生されます。
◎お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

ボイスメールを録音する

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 待受画面で[1][6][1][2]+相手の方のau電話番号を入力→[通話]

2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは、着信履歴(▶P.120)で確認できます。
伝言お知らせには、お預かりした時間と相手の方の電話番号をお知らせする「発番情報あり」と、伝言・ボイスメールの未聴／総件数のみをお知らせする「発番情報なし」の2種類があります。

memo

◎「発番情報あり」に設定されていて、同じ電話番号から複数の伝言・ボイスメールをお預かりした場合は、最新の伝言・ボイスメールのみについてお知らせします。
◎お留守番サービスセンターが保持できる伝言お知らせの件数は次の通りです。
「発番情報あり」に設定されている場合:最大20件
「発番情報なし」に設定されている場合:最大1件
◎伝言・ボイスメールをお預かりしてから約48時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから伝言お知らせは自動的に消去されます。
◎ご契約時は、「発番情報あり」に設定されています。お留守番サービス総合案内(▶P.235)で伝言お知らせ(伝言蓄積通知)を「電話番号を通知しない」に設定すると、「発番情報なし」に変更できます。
◎通話中や、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

着信お知らせについて

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴（▶P.120）で確認できます。電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。

memo

◎電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
◎同じ電話番号から複数の着信があった場合は、最新の着信のみについてお知らせします。
◎お留守番サービスセンターが保持できる着信お知らせは、最大4件です。
◎着信があってから約6時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから着信お知らせは自動的に消去されます。
◎ご契約時の設定は、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内（▶P.235）で着信お知らせ（着信通知）を停止することができます。
◎通話中や、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

伝言・ボイスメールを聞く（M521）

1 待受画面で◉ [5] [2] [1] [発信] または [1] [4] [1] [7] [発信]

2 ガイダンスに従ってキー操作

[1]：同じ伝言をもう一度聞く
[2]：伝言を保存
[4]：5秒間巻き戻して聞き直す
[5]：伝言を一時停止（20秒間）※1
[6]：5秒間早送りして聞く
[9]：伝言を消去
[0]：伝言再生中の操作方法を聞く
[#]：次の伝言を聞く
[＊]：前の伝言を聞く

※1 [PWR]以外のキーを押すと、伝言の再生を再開します。

3 [PWR]

memo

◎お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール（▶P.237）も同じものとして扱われます。
◎伝言・ボイスメールの再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言・ボイスメールは常に新しいものとして保存されます。

応答メッセージの録音／確認／変更をする（M525）

現在設定されている応答メッセージの内容を録音／確認／変更したり、スキップ防止などの設定を行うことができます。

1 待受画面で◉ [5] [2] [5] [発信] または [1] [4] [1] [4] [発信]

■すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合

2 [1] →3分以内で応答メッセージを録音→ [#] → [#] → [PWR]

■ 名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合

2 2 →**10秒以内で名前を録音**→ ＃ → ＃ → PWR

■ 設定されている応答メッセージを確認する場合

2 3 →**応答メッセージを確認**→ PWR

■ 蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音する場合

2 7 →**3分以内で応答メッセージを録音**→ ＃ → ＃ → PWR

memo

◎録音できる応答メッセージは、各1件です。
◎ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
◎応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。
◎録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って 4 を押すと標準メッセージに戻すことができます。
◎録音した蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)がある場合に、ガイダンスに従って 8 を押すと標準メッセージに戻すことができます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

伝言の蓄積を停止する(不在通知)

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言・ボイスメールの蓄積を停止することができます。
あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音しておくと、お客様が録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。
(▶P.238「応答メッセージの録音/確認/変更をする(M525)」)

1 **待受画面で** 1 6 1 0 発信

2 PWR

memo

◎蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。

蓄積停止を解除する

1 **待受画面で** 1 6 1 1 発信

2 **ガイダンスを確認後** PWR

memo

◎蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止/開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

お客様のS007以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始/停止、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音/確認/変更などができます。

1 **090−4444−XXXXに電話をかける**

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
総合案内(伝言再生など)	0141
お留守番サービスの開始	1411/1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言・ボイスメールの再生	1417

2 ご利用のS007の電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」（▶P.60）をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

英語ガイダンスへ切り替える（M526）

お留守番サービスの操作ガイダンスや、標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

1 待受画面で ◉ 5 2 6 発信 または 1 4 1 9 1 発信

英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 終話/PWR

◎ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

日本語ガイダンスへ切り替える（M527）

1 待受画面で ◉ 5 2 7 発信 または 1 4 1 9 0 発信

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2 終話/PWR

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

着信転送サービスを利用する（標準サービス）

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。

電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選択できます。

◎緊急通報番号（110、119、118）、時報（117）、天気予報（177）など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。
◎着信転送サービスとお留守番サービス（▶P.235）は同時に開始することはできません。着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
◎着信転送サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.246）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
◎無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定が可能です。同時に開始している場合の優先順位は、次の通りです。
①話中転送　②選択転送　③無応答転送

◎無応答転送、話中転送、選択転送を開始した後でフル転送を開始すると、フル転送のみ有効となります。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
サービス開始「1422」～「1425」	無料
サービス停止「1420」	無料
相手先からS007までの通話料	有料 ※電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
S007から転送先までの通話料	有料 ※お客様のご負担となります。 ※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

応答できない電話を転送する（無応答転送）

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1 待受画面で[1][4][2][2]＋転送先電話番号を入力→[通話]

2 [PWR]

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、[1][4][2][1][2][通話]で設定できます。
◎無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。このとき簡易留守メモ（▶P.358）または「オート着信（M243）」が同時に設定されている場合は、応答時間の短い方が優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間は変更できません。
◎GSMローミング中は、電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときのみ転送されます。

通話中にかかってきた電話を転送する（話中転送）

1 待受画面で[1][4][2][3]＋転送先電話番号を入力→[通話]

2 [PWR]

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、[1][4][2][1][3][通話]で設定できます。
◎話中転送と割込通話サービス（▶P.243）を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。
◎GSMローミング中は、話中転送はご利用になれません。

かかってきたすべての電話を転送する（フル転送）

1 待受画面で[1][4][2][4]＋転送先電話番号を入力→[通話]

2 [PWR]

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、[1][4][2][1][4][通話]で設定できます。
◎フル転送を設定している場合は、お客様のS007は呼び出されません。

手動で転送する（選択転送）

かかってきた電話に出ることができないときなどに、手動で転送します。

1 **待受画面で［1］［4］［2］［5］＋転送先電話番号を入力→［発信］**

2 ［PWR］

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、［1］［4］［2］［1］［5］［発信］で設定できます。
◎着信中に◉（メニュー）→［着信転送］と操作すると、転送先電話番号に転送します。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

海外の電話へ転送する

001国際電話サービスをご利用いただくと、海外の電話に転送できます。

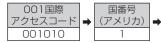
例：アメリカの「212－123－XXXX」に転送する場合

1 **転送の種類によって、それぞれの番号を入力→［発信］**

［1］［4］［2］［2］：無応答転送　［1］［4］［2］［4］：フル転送
［1］［4］［2］［3］：話中転送　［1］［4］［2］［5］：選択転送

2 **転送先電話番号を入力**

転送先電話番号を001国際アクセスコードから入力します。

3 ［PWR］

memo

◎001国際電話サービス以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。

着信転送サービスを停止する（転送停止）

着信転送サービスを停止します。

1 **待受画面で［1］［4］［2］［0］［発信］**

2 ［PWR］

着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様のS007以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、転送停止ができます。

1 **090－4444－XXXXに電話をかける**

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 **ご利用のS007の電話番号を入力**

3 **暗証番号(4桁)を入力**

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.60)をご参照ください。

4 **ガイダンスに従って操作**

memo

◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。

◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

割込通話サービスを利用する(標準サービス)

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

memo

◎新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態(開始/停止)に設定し直してください。

◎パケット通信ご利用の際や、EZwebをご利用の際(特に有料データをダウンロード中)などに、割込通話を受けたくない場合は、割込通話サービスを停止後にご利用ください。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

割込通話サービスを開始する(M528)

1 **待受画面で◉ 5 2 8 ☎ または 1 4 5 1 ☎**

2 終話/PWR

memo

◎割込通話サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.246)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。

◎割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.248)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

割込通話サービスを停止する(M529)

1 **待受画面で◉ 5 2 9 ☎ または 1 4 5 0 ☎**

2 終話/PWR

memo

◎割込通話サービスを「停止」に設定しても、パケット通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。

◎「最大9.2Mbpsエリア/3.1Mbpsエリア」でパケット通信をしている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定通りに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定通りに動作します。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

割込通話を受ける

■ Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 Aさんと通話中に割込音が聞こえる

2 [通話キー]

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
[通話キー]を押すたびにAさん･Bさんとの通話を切り替えることができます。
[終話キー]を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。

memo

◎ 通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
◎ 割込通話時の着信も着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

割り込みされたくないときは

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手の方との通話だけ、割り込みを禁止できます。

1 待受画面で [1] [4] [5] [2] ＋相手先電話番号を入力 → [通話キー]

memo

◎ 発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186／184」を最初にダイヤルしてください。
◎ 割込禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、お話し中になります。ただし、お留守番サービスを開始しているときは、お留守番サービスへ転送されます。

三者通話サービスを利用する（オプションサービス）

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

■ Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 Aさんと通話中にBさんの電話番号を入力

通話中に[アドレス帳キー]を押すと、アドレス帳から電話番号を呼び出せます。

2 [通話キー]

通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさんを呼び出します。

3 Bさんと通話

Bさんが電話に出ないときは、[通話キー]を2回押すとAさんとの通話に戻ります。

4 [通話キー]

3人で通話できます。
[通話キー]を押すと、Bさんとの電話が切れ、Aさんとの二者通話に戻ります。
[終話キー]を押すと、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

◎ 三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
◎ 三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
◎ 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
◎ 三者通話中は、Cメールを送ることはできません。
◎ 三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号がお客様のS007のディスプレイに表示されるサービスです。

■お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」(電話番号を通知しない場合)または「186」(電話番号を通知する場合)を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

◎発信者番号(S007の電話番号)はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
◎電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。
◎海外から発信した場合、相手の方に電話番号が表示されない場合があります。

■相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号が、S007のディスプレイに表示されます。
相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
「非通知設定」(ID Unsent)	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」(Payphone)	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
「通知不可能」(Not Support)	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

電話番号を通知するかどうかを設定する(M46)

1 **待受画面で◉ 4 6**

2

ON	お客様のS007の電話番号が、相手の方に通知されます。
OFF	電話番号は、相手の方に通知されません。

memo

◎電話をかけるとき、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号通知(M46)」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。
◎発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、「発信者番号通知(M46)」を「ON」にしていても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
◎「発信者番号通知(M46)」を「OFF」に設定しても、緊急通報番号(110、119、118)への発信時や、Cメール送信時は発信者番号が通知されます。
◎海外でのローミング中は、電話番号は表示されない場合があります。

番号通知リクエストサービスを利用する（標準サービス）

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

memo

◎初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
◎お留守番サービス（▶P.235）、着信転送サービス（▶P.240）、割込通話サービス（▶P.243）、三者通話サービス（▶P.244）のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（▶P.248）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
◎サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 待受画面で［1］［4］［8］［1］［発信］

2 ［PWR］

memo

◎電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎番号通知リクエストサービスを開始したまま海外（国際ローミングエリア）へ行かれた場合にも、電話番号を通知してこない相手からの着信には、番号通知リクエストサービスのガイダンスが流れます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合や、次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
・公衆電話、国際電話
・Cメール
・その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する

1 待受画面で［1］［4］［8］［0］［発信］

2 ［PWR］

待ちうたを利用する（オプションサービス）

待ちうたとは、呼出音の代わりに、発信相手へお気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげることができるサービスです。
指定した発信者や日時・時間帯によって、それぞれ違った音楽を選択することもできます。

■待ちうたに関するご注意

・月額使用料は、有料です。
・au電話において待ちうたのオプションサービスを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料情報サービスの「継続利用確認」メニューでは最大で解約した翌々日まで、待ちうた設定メニューの「待ちうた登録曲の設定・確認」では最大で解約した翌日まで、表示される場合があります。
・権利上の理由その他KDDI（株）および沖縄セルラー電話（株）の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供（「待ちうた登録曲の設定・確認」に設定済みの楽曲も含む）を終了させていただく場合があります。

・改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲ともう一度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
・混雑した場合などでは、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
・待ちうたをご利用いただくには、待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
・楽曲を試聴する場合、通話料が発生します。また、待ちうた設定メニューの各種設定には、パケット通信料が発生します。これらの料金はお客様のご負担となりますので、ご注意ください。

待ちうたの楽曲を登録する(M22)

1 待受画面で◉ 2 2 →[はい]

2 [待ちうた登録曲の設定・確認]→待ちうたの楽曲を登録

◎設定した待ちうたは「待ちうた設定メニュー」の「待ちうた登録曲の設定・確認」で確認できます。
◎購入した楽曲は最大20曲まで保存できます。また、設定する曲を入れ替えることができます。
◎最大5グループ(1グループあたり10人)まで設定できます。
◎相手の方(発信者)には音楽やボイスが呼出音であることをアナウンスでお知らせします。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

楽曲を聴かせる設定をする(M22)

■全員に聴かせる場合

1 待受画面で◉ 2 2 →[はい]

2 [待ちうた登録曲の設定・確認]→楽曲を選択→[設定変更]→[みんなに聴かせる]

3 画面の指示に従って設定

◎発信者番号が番号非通知の着信には、「みんなに聴かせる」に設定した楽曲が流れます。
◎「特定の人に聴かせる」「決まった日時・曜日に聴かせる」を設定することもできます。
◎着信転送サービス(▶P.240)が起動されている場合、転送条件を問わず、電話をかけてきた相手の方に待ちうたの楽曲は流れません。
◎グローバルパスポートで海外で使用しているときは、電話をかけてきた相手の方に待ちうたの楽曲は流れません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

待ちうた情報お知らせサービスを利用する

待ちうたご加入者へ電話をかけて聴いた待ちうた情報を、Cメールで通知するサービスです。
ここで説明するのは、電話をかけて待ちうたを聴いた方が利用できる操作です。

1 待ちうたを聴いてから60分以内に090−4444−1460へ電話をかける

最後に聴いた待ちうたの「曲名&アーティスト名」が、Cメールで送信されてきます。

memo

◎待ちうた情報お知らせサービスをご利用できるのは、Cメール対応のau電話をご利用のお客様のみとなります。
◎Cメールで通知するのは、直前の１曲のみとなります。
◎待ちうた情報お知らせサービスの特番に発信する場合、通話料が発生します。
◎楽曲をお聴きになってから60分を経過した場合、待ちうた情報お知らせサービスのCメールは配信されません(090−4444−1460への通話料は発生します)。

迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス）

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

memo

◎お留守番サービス(▶P.235)、着信転送サービス(▶P.240)、割込通話サービス(▶P.243)、三者通話サービス(▶P.244)、番号通知リクエストサービス(▶P.246)のそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
受信拒否リスト登録「1442」	無料
最後の登録を削除「1448」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1 **待受画面で** 1 4 4 2

2

memo

◎受信拒否リストに登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
◎電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合や、次の条件からの着信時は受信拒否リストへは登録できません。
- 警察、消防機関、海上保安本部
- 公衆電話、国際電話
- Cメール

◎通話をせずに、不在着信となった電話番号は登録できません。
◎受信拒否リストに登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
◎国際ローミング中には、受信拒否リストの登録／削除はできません。日本で受信拒否リストに登録されていた相手から着信があった場合には、お断りガイダンスに接続されます。
◎受信拒否リストに登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
- Cメール
- 国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 **待受画面で** 1 4 4 8 発信

2 PWR

memo

◎受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合は、最後に登録した電話番号から順に1件ずつ削除されます。

受信拒否リストに登録した電話番号を全件削除する

1 **待受画面で** 1 4 4 9 発信

2 PWR

通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス）

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先･通話時間･通話料」が記載されます。

1 **待受画面で** 1 3 1 **＋相手先電話番号を入力→** 発信

◎分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。
◎発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186／184」を最初にダイヤルしてください。
◎フリーダイヤル、緊急通報番号（110、119、118）、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けて分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
◎月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

データ通信サービス（PacketWIN）を利用する（標準サービス）

PacketWINは、パケット通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。最大通信速度受信9.2Mbps／送信5.5Mbpsでのパケット通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。

※ベストエフォート型サービスです。記載の速度は技術規格上の最大値であり、実使用速度を示すものではありません。通信環境や混雑状況などにより大幅に低下する場合があります。

S007では「au.NET（エーユードットネット）」や、PacketWIN対応プロバイダ（別途、プロバイダとの契約が必要）のご利用により、パソコンなどを手軽にインターネットに接続し、パケット通信を行うことができます。また、ダブル定額ライトなどのパケット通信料割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。au.NET、パケット通信料割引サービスについては、最新のau総合カタログ／auのホームページをご参照ください。また、対応プロバイダのサービス内容につきましては、各社にご確認ください。

■パケット通信ご利用上の注意

- モバイルパソコンやPDAからau電話を使って通信したパケット通信料は、モバイルデータ通信定額対象機種で、かつ、パケット通信料割引サービスにご加入いただいている場合のみ、上限が定額になります。
- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
- ワーム型のコンピューターウィルスなどの影響により、常時au電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生するおそれがあります。ご利用にあたりましては、ウィルス予防・対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。
- ご使用中の通信環境により、最大通信速度は受信3.1Mbpsまたは2.4Mbps、144Kbps／送信1.8Mbpsまたは144Kbps、64Kbpsとなる場合があります。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。
- S007は、ASYNC／FAX通信は非対応です。
- パソコンなどからの接続の方法、パケット通信の方法は、パソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

■ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次の操作でご照会いただけます。
S007から：待受画面で E →[auお客さまサポート]→[確認する]
パソコンから：https://cs.kddi.com/（auお客さまサポート）

※パソコンからの初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

■PacketWINのご利用料金について

月額使用料	無料
通信料※1	有料

■au.NETのご利用料金について

月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料※1	有料

※1 通信料については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

現在地の通信環境を確認する（M561）

1 待受画面で ◉ 5 6 1 →[実行]

次のメッセージが表示されます。

メッセージ	通信環境の説明
最大9.2MbpsのPacket通信とマルチキャスト通信が可能です	CDMA 1X WINサービスエリア内です。
最大144kbpsのPacket通信が可能です	CDMA 1X WINサービスエリア外です。
最大9.2MbpsのPacket通信とマルチキャスト通信が可能です auフェムトセルを利用中	CDMA 1X WINサービスエリア内です。 auフェムトセルを利用中です。
auフェムトセルを利用中	auフェムトセルを利用中です。
電波状態の良いところでリトライしてください	電波圏外（サービスエリア外か電波極弱）です。

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「通信環境確認（M561）」を行うことができません。

PacketWINを利用するための準備をする

PacketWINをご利用になる前に、USBドライバの設定とパソコン側でのダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)の設定が必要です。
USBドライバおよびインストールマニュアルについては、下記のホームページをご確認ください。
auのホームページ:**http://www.au.kddi.com/seihin/ichiran/shuhenkiki/usb_cable_win/usb_driver.html**
接続に利用できるケーブルは次の通りです。
「USBケーブルWIN(別売)」「USBケーブルWIN02(別売)」
「USB充電ケーブル01(別売)」

1 S007とパソコンなどをUSBケーブル(別売)を使って接続

2 接続機器のモデムを設定

3 ダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)を設定

■ au.NETご利用の場合の設定

項目	設定(値)
ユーザー名※1	「au@au-win.ne.jp」
パスワード※1	「au」
電話番号※2	＊99＊＊24#
DNSアドレス	プライマリDNS:210.196.3.183 セカンダリDNS:210.141.112.163

※1 ユーザー名とパスワードは、全ユーザー共通です。半角小文字で入力してください。
※2 「ダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)」の「電話番号」項目欄には「＊99＊＊24＃」と設定してください。「＊99＊＊24#」以外の英数字を設定した場合は接続できませんのでご注意ください。

memo

◎パケット通信中に (確認)を押すと、現在の通信環境がポップアップ表示されます。
◎パケット通信中にEメールを受信した場合は、 が表示されて、「お知らせ受信(M214)」で設定された通知音が鳴ります。パケット通信を終了した後、Eメールを受信します。
◎パケット通信中にCメールを受信した場合は、 が表示されて、「Cメール受信(M215)」で設定された受信音が鳴ります。パケット通信を終了した後、受信したCメールの内容を確認できます。
◎パケット通信中に緊急地震速報を受信した場合は、 が表示されて、警報音(固定)が鳴ります。パケット通信を終了した後、受信した緊急地震速報の内容を確認できます。

Wi-Fi WINを利用する

はじめに

■Wi-Fi WINサービスとは

Wi-Fi WINは、無線LAN（Wi-Fi®）機能を使い、家庭内で構築した無線LAN環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用してEZwebやPCサイトビューアーなど、普段お使いのインターネットサービスをより快適にするサービスです。また、Wi-Fi WINならではの動画や大容量コンテンツをお楽しみいただけます。
公衆無線LANサービスをご利用になると、外出先でもより快適にご利用いただけます。

Wi-Fi WINのご利用に際しては、Wi-Fi WINサイトの内容やQ&Aも合わせてご確認ください。

■Wi-Fi WINサイトへのアクセス方法

アクセスポイント登録前：
待受画面で◉→［ツール］→［Wi-Fi WIN］→［サービス内容／申込み］
アクセスポイント登録後：
待受画面で◉→［ツール］→［Wi-Fi WIN］→［Wi-Fi WINサイト］

memo

◎無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

■ご利用の前にご用意いただくもの

Wi-Fi WINのご利用には、EZweb、パケット通信料定額サービス、Wi-Fi WINオプション（有料）へのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
また、Wi-Fi WINをご利用いただく前に、次のものをご用意ください。

■ご自宅などでご利用になる場合

- ブロードバンド回線
- アクセスポイント（無線LAN親機）
- S007本体

■外出先でご利用になる場合

- S007本体

※あらかじめ外出先のアクセスポイント設置状況を、公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。詳しくはWi-Fi WINサイトをご確認ください。

■ご利用開始までの流れ

Wi-Fi WINをご利用いただくには次の操作を行います。

■ メニューからWi-Fi WINメニューを表示する場合

1 アクセスポイントを登録する

Wi-Fi WINでご利用になるアクセスポイントの情報をS007に登録します。「ご自宅などのアクセスポイント(無線LAN親機)を登録する」(▶P.255)または「マニュアル登録でアクセスポイントを登録する」(▶P.258)をご参照ください。

2 アクセスポイントに接続する(▶P.259)

登録したアクセスポイントに接続を行います。接続が完了すると、Wi-Fi WINをご利用になれる状態です。

3 通信を開始する

EZwebやPCサイトビューアーなど、お好きなサービスをご利用ください。

■利用できるチャンネルについて

S007の無線LAN機能は1～11チャンネルの周波数帯を使用できます。

memo

◎Wi-Fi WINでは一部ご利用いただけない通信があります。
(例:GPS通信、音声通話、Cメール、au.NETなど)

◎お使いの環境によっては通信速度が低下したり本サービスをご利用になれない場合があります。

◎電源を入れた後、auネットワークの電波を受信するまでは、Wi-Fi WINのご利用はできません。

◎Wi-Fi WINご利用中は待受時間が短くなることがあります。ご利用の際は電池残量にご注意ください。

◎ご自宅などでご利用になる場合、ご利用いただけるブロードバンド回線、アクセスポイントについてはauホームページ、もしくは待受画面で◉→[ツール]→[Wi-Fi WIN]→[サービス内容/申込み](アクセスポイント登録後は、待受画面で◉→[ツール]→[Wi-Fi WIN]→[Wi-Fi WINサイト])の順に操作してご確認ください。

◎公衆無線LANサービスについては、ホットスポット®、livedoor® Wireless、BBモバイルポイント®、WirelessGate®(ワイヤレスゲート)、Wi2 300のご利用が可能です。サービスに関するお問い合わせは各サービス提供業者へお問い合わせください。

※契約条件やサービス内容、アクセスポイント側の設定によっては、接続できないことがあります。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は使用できません。

◎Wi-Fi WINは海外では使用できません。

◎Wi-Fi WINのWi-Fi機能はIEEE 802.11b/gに対応しています。

◎Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や、ネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LANのいずれかの使用を中止してください。

◎Wi-Fi WINはお申し込みいただいた翌日からご利用になれます。

ご自宅などのアクセスポイント(無線LAN親機)を登録する

Wi-Fi WINを始める前に、ご利用になるアクセスポイントの情報を登録します。

「AOSS」「らくらく無線スタート」対応のアクセスポイントをご利用の場合は、アクセスポイントを簡単に登録できます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[Wi-Fi WIN]

アクセスポイントを初めて登録する場合は、Wi-Fi WINのご紹介画面が表示されます。
すでに1つ以上のアクセスポイントを登録している場合は、Wi-Fi WINメニューが表示されます。

《Wi-Fi WIN紹介画面》

Wi-Fi WINﾒﾆｭｰ
1Wi-Fi接続/切断
2公衆無線LAN一覧
3Wi-Fi WINｻｲﾄ
4ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ一覧
5ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ登録
6自動接続設定
7その他設定/情報
登録されている
ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄに接続(接続中は切断)を行います

《Wi-Fi WINメニュー》

2 [アクセスポイント登録]

アクセスポイント登録ウィザードが表示されます。
「AOSS」「らくらく無線スタート」のいずれかを選択してください。
上記以外のアクセスポイントをお使いの場合は、「マニュアル登録」を選択してください。(▶P.258「マニュアル登録でアクセスポイントを登録する」)

■ AOSS

BUFFALO™のAirStation™など、AOSS™マークが印字されたアクセスポイントをお使いの場合にはこちらを選択してください。

■ らくらく無線スタート

NECアクセステクニカのAterm®など、らくらく無線スタート®マークが印字されたアクセスポイントをお使いの場合にはこちらを選択してください。

《アクセスポイント登録ウィザード》

3 [AOSS]/[らくらく無線スタート]

4 アクセスポイントを登録する

表示される画面に従い、操作を行ってください。右の画面が表示されればアクセスポイントの登録は完了です。登録したアクセスポイントを数分間隔で検索し、自動的に接続します。自動接続の設定や検索の間隔はWi-Fi WINメニューで変更できます。

ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄの登録が
完了しました
Wi-Fi WINをお楽しみ
ください
*Wi-Fi接続中はGPSを
使用したｻｰﾋﾞｽが
ご利用頂けません
1Wi-Fi WINｻｲﾄ
2Wi-Fi WINﾒﾆｭｰ

《アクセスポイント登録完了画面》

◎ご自宅などのアクセスポイント(無線LAN親機)と公衆無線LANのアクセスポイントは、合計20件まで登録できます。
◎AOSS™で登録した場合、S007と無線通信可能な複数の認証方式や、暗号化方式がアクセスポイントとして登録されることがあります。
◎「自動接続設定」を「自動(省電力)」または「自動」に設定していると電池の消耗が早くなります。ご利用の際は電池残量にご注意ください。

公衆無線LANのアクセスポイントを登録する

ホットスポット®、livedoor® Wireless、BBモバイルポイント®、WirelessGate®(ワイヤレスゲート)、Wi2 300をご利用の場合は、公衆無線LANのアクセスポイントを簡単に登録することができます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[Wi-Fi WIN]→[アクセスポイント登録]

アクセスポイント登録ウィザードが表示されます。

「ホットスポット」「livedoor Wireless」「BBモバイルポイント」のいずれかを選択してください。

WirelessGate®(ワイヤレスゲート)やWi2 300をご利用の場合は、「livedoor Wireless」または「BBモバイルポイント」を選択してください。

上記以外の公衆無線LANサービスをご利用の場合は、「マニュアル登録」を選択してください。(▶P.258「マニュアル登録でアクセスポイントを登録する」)

■ ホットスポット

NTTコミュニケーションズ社が提供するホットスポット®をご利用の場合はこちらを選択してください。

■ livedoor Wireless

livedoor wireless

ライブドア社が提供するlivedoor® Wirelessをご利用の場合はこちらを選択してください。WirelessGate®(ワイヤレスゲート)やWi2 300をご利用の場合も、こちらを選択するとアクセスポイントを登録できます。

■ BBモバイルポイント

ソフトバンクテレコム社が提供するBBモバイルポイント®をご利用の場合はこちらを選択してください。WirelessGate®(ワイヤレスゲート)やWi2 300をご利用の場合も、こちらを選択するとアクセスポイントを登録できます。

2 [ホットスポット]/[livedoor Wireless]/[BBモバイルポイント]

3 ログインID/パスワードを入力→[登録]

登録したアクセスポイントに接続するかどうか確認する画面が表示されます。

4 [はい]/[いいえ]

memo

◎ ご自宅などのアクセスポイント(無線LAN親機)と公衆無線LANのアクセスポイントは、合計20件まで登録できます。
◎ アクセスポイントが20件登録されていない場合でも、「公衆無線LAN一覧」(▶P.261)にログイン情報が20件登録されている場合は、認証が必要な公衆無線LANのアクセスポイントを登録できません。
◎ 詳しい登録方法はWi-Fi WINサイトをご確認ください。
◎ IDやパスワードは、大文字/小文字をよくご確認のうえ入力してください。
◎ 周囲の環境などの影響によって、アクセスポイントが見つからない場合があります。場所を移動するなどしてから再検索を行ってください。
◎ ホットスポット®、livedoor® Wireless、BBモバイルポイント®、WirelessGate®(ワイヤレスゲート)、Wi2 300に関するお問い合わせは各サービス提供業者へお問い合わせください。
※ 契約条件やサービス内容、アクセスポイント側の設定によっては、接続できないことがあります。
◎ 公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
◎ すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。

マニュアル登録でアクセスポイントを登録する

アクセスポイントの情報（SSIDや認証方式など）は、各アクセスポイントによって異なります。ご自宅などのアクセスポイントを登録する場合は、あらかじめアクセスポイント機器（無線LAN親機）側の取扱説明書や設定をご確認ください。公衆無線LANのアクセスポイントを登録する場合は、あらかじめ各社のホームページなどでご確認ください。

1 待受画面で◉→[ツール]→[Wi-Fi WIN]→[アクセスポイント登録]

2 [マニュアル登録]

3 [検索登録]

アクセスポイントを検索して登録します。

※お近くに登録したいアクセスポイントがない場合や、ステルス機能が有効となっている（探すことができない）アクセスポイントを登録する場合は、「手動登録」を選択してください。

4 アクセスポイントへ接続

認証が必要な公衆無線LANをご利用の場合は、ログインIDとパスワードを入力する画面が表示されます。

公衆無線LANをご契約の際に通知されたID（アカウント）とパスワードを入力してください。

※認証が不要な公衆無線LANをご利用の場合、ログインIDとパスワードの入力画面は表示されません。また、認証が不要な公衆無線LANの登録が完了すると「アクセスポイント一覧」（▶P.261）に表示されます。「公衆無線LAN一覧」（▶P.261）には表示されません。

5 ログインID／パスワードを入力→[登録]

登録したアクセスポイントに接続するかどうか確認する画面が表示されます。

6 [はい]／[いいえ]

■手動登録を選択した場合の主な設定項目

項目	設定内容
SSID	アクセスポイントと同じSSIDを入力します。
認証方式	アクセスポイントによって対応する認証方式が異なります。（公衆無線LANでは一般的に「認証なし」を選択してください。）
暗号化方式	認証方式によって対応する暗号化方式が異なります。アクセスポイントに応じて設定します。
キーインデックス	アクセスポイントに応じたキーインデックスを設定します。（通常は「1」を選択してください。）
事前共有キーまたは暗号化キー	アクセスポイントで設定されている事前共有キーまたは暗号化キーを入力します。（「セキュリティーキー」「暗号化キー」「ネットワークキー」「パスフレーズ」とも呼ばれます。）
アクセスポイント名称	アクセスポイントの名称を任意で設定します。

memo

◎ご自宅などのアクセスポイント（無線LAN親機）と公衆無線LANのアクセスポイントは、合計20件まで登録できます。

◎アクセスポイントが20件登録されていない場合でも、「公衆無線LAN一覧」（▶P.261）にログイン情報が20件登録されている場合は、認証が必要な公衆無線LANのアクセスポイントを登録できません。

◎Wi-Fi WINメニューで[A]（AP検索）を押すと、マニュアル登録の「検索登録」を行うことができます。

◎詳しい登録方法はWi-Fi WINサイトをご確認ください。

◎IDやパスワードは、大文字／小文字をよくご確認のうえ入力してください。

◎周囲の環境などの影響によって、アクセスポイントが見つからない場合があります。場所を移動するなどしてから再検索を行ってください。

◎公衆無線LANサービスに関するお問い合わせは各サービス提供業者へお問い合わせください。

※契約条件やサービス内容、アクセスポイント側の設定によっては、接続できないことがあります。

◎公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。

◎ すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。

アクセスポイントに接続する

Wi-Fi WINを利用するために、登録したアクセスポイントに接続します。

■ 自動接続するには

「自動接続設定」を「自動(省電力)」または「自動」に設定しているときは、自動でアクセスポイントを検索して接続します。
アクセスポイントの電波を受けられるよう、登録したアクセスポイントに近づき、しばらくお待ちください。
Wi-Fi WINがお使いいただける状態は、Wi-Fiピクトで確認できます。

memo

◎ Bluetooth®使用中は、「自動接続設定」を「自動(省電力)」または「自動」に設定してもアクセスポイントに自動で接続できません。Bluetooth®とWi-Fi WINを同時に使用する場合は、Wi-Fi接続後にBluetooth®機器を接続してください。(▶P.63「Bluetooth®とWi-Fi WINの併用について」)

■ 手動接続するには

今すぐアクセスポイントに接続したいときや、「自動接続設定」を「手動」に設定しているときは手動接続をご利用ください。手動接続は次の操作で行うことができます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[Wi-Fi WIN]→[Wi-Fi接続／切断]

アクセスポイントに接続していない状態でWi-Fi WINメニューの「Wi-Fi接続／切断」を選択します。

2 アクセスポイントへの接続が完了するまで待つ

アクセスポイント検索中画面が表示され、しばらく待つとアクセスポイントへの接続が完了します。

《アクセスポイント検索中画面》　《手動接続完了画面》

memo

◎お買い上げ時は「自動接続設定」が「自動（省電力）」に設定されています。
◎アクセスポイント登録後に「自動接続設定」を「手動」に設定した場合は、画面上部にAUTO Wi-Fiは表示されません。
◎「自動接続設定」が「自動（省電力）」または「自動」に設定されていても、アクセスポイントを登録していない場合は検索を行いません。
◎お使いのアクセスポイントの機種や設定内容によっては待受時間が短くなることがあります。
◎お使いの環境によってはアクセスポイントと接続しづらい場合があります。
◎お使いの環境によってはアクセスポイントへの自動接続に時間がかかる場合があります。
◎周囲の環境などの影響によって、アクセスポイントへの自動接続に時間がかかる場合やアクセスポイントを選択して接続する場合は、待受画面で◉→[ツール]→[Wi-Fi WIN]→[アクセスポイント一覧]→アクセスポイントを選択→◉（接続）と操作して手動で接続してください。

■Wi-Fiピクトについて

Wi-Fiピクトでは、アクセスポイントとの接続状態やアクセスポイントの電波の強さを確認することができます。

ピクト表示	説明
表示なし	アクセスポイントと接続しておらず、「自動接続設定」は「手動」の状態です。このときWi-Fi機能は停止しています。
Wi-Fi（検索）	アクセスポイントを検索している状態です（初回検索時）。
AUTO Wi-Fi	アクセスポイントに接続していない状態です。「自動接続設定」は「自動（省電力）」または「自動」に設定されており、一定間隔でアクセスポイントを検索しています。
Wi-Fi（電波強度4段階）	アクセスポイントと接続しており、今すぐWi-Fi WINが利用できる状態です。 ・扇状のインジケーターが電波の強さを表します。 ・Wi-Fi WINで通信中はWi-Fiが点滅します。

アクセスポイントとの接続を切る

Wi-Fiの電波が弱く断続的に切れてしまう場合やGPS通信を利用したいときにはアクセスポイントとの接続を切断してください。
アクセスポイントとの接続は次の操作で切断することができます。（アクセスポイントの電波が届かないところまで移動した場合も切断されます。）

1 Wi-Fi WINメニュー（▶P.256）→[Wi-Fi接続／切断]→[はい]

アクセスポイントに接続している状態でWi-Fi WINメニューの「Wi-Fi接続／切断」を選択します。

アクセスポイントから切断しました

memo

◎「自動接続設定」を「自動（省電力）」または「自動」に設定しているときはアクセスポイントとの接続を切断しても、しばらくしてから再接続します。

Wi-Fi WINメニューを利用する

Wi-Fi WINメニューでは、Wi-Fi WINを快適にお使いいただくための各種設定ができます。Wi-Fi WINメニューは、アクセスポイント登録後に操作可能となります。

1 待受画面で◉→[ツール]→[Wi-Fi WIN]

2

Wi-Fi接続／切断	Wi-Fiのアクセスポイントに接続します。 ・アクセスポイント接続中の場合はアクセスポイントからの切断を行います。
公衆無線LAN一覧	S007に登録している公衆無線LANへのログイン情報の一覧を表示し、ログイン情報を選択して接続したり、ログイン情報の編集／削除／追加登録を行うことができます。 ・ログイン情報一覧は接続優先順位の高い順に表示されます。A（サブメニュー）→［並び替え］と操作すると優先順位を変更できます。 ・ログイン情報は20件まで登録できます。
Wi-Fi WINサイト	EZブラウザを起動してWi-Fi WINサイトを表示します。Wi-Fi WINサイトでは、利用方法や接続設定に関するQ&A、Wi-Fi WINならではのコンテンツをご案内しています。
アクセスポイント一覧	S007に登録しているアクセスポイントの一覧を表示し、アクセスポイントを選択して接続したり、登録情報の編集／削除を行うことができます。 また、［新規登録］→◉と操作すると、アクセスポイントを登録できます。 ▶P.255「ご自宅などのアクセスポイント（無線LAN親機）を登録する」 ・アクセスポイント一覧は接続優先順位の高い順に表示されます。A（サブメニュー）→［並び替え］と操作すると優先順位を変更できます。 ・アクセスポイントは20件まで登録できます。
アクセスポイント登録	アクセスポイント登録ウィザードを起動し、アクセスポイントを登録できます。 ▶P.255「ご自宅などのアクセスポイント（無線LAN親機）を登録する」

自動接続設定	アクセスポイントへの自動接続に関する設定を行います。 **自動（省電力）**：S007操作時に一定間隔でアクセスポイントへ接続します。無通信状態を監視して、一定時間経過後に自動で切断することで電力の消費を抑えます。 **自動**：一定間隔でアクセスポイントへ接続します。「自動接続間隔」を設定すると、アクセスポイントを自動で検索する間隔を設定することができます。 **手動**：アクセスポイントへ自動接続せず、手動で接続します。「切断タイマー」を設定すると、無通信状態を監視し、アクセスポイントから自動で切断するまでの時間を設定することができます。	
その他設定／情報	MACアドレス	お使いのS007のMACアドレスを確認できます。
	IPアドレス	お使いのS007に割り振られるIPアドレスの設定ができます。
	Wi-Fi設定リセット	Wi-Fi関連の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

◎Wi-Fi設定リセットでは、次の項目がリセットされます。
- 公衆無線LAN一覧
- アクセスポイント一覧
- 自動接続設定（自動（省電力）／自動／手動、自動接続間隔、切断タイマー）
- IPアドレス

カメラで撮影する

このカメラでできること

S007は有効画素数約1,620万画素のCMOSカメラを搭載し、フォトやムービーが撮影できます。また、撮影したフォトやメールモードで録画したムービーはEメールに添付して送信できます。

■撮影できるフォトのサイズ

用途に合わせて撮影サイズやフォト画質を選択できます。

撮影サイズ：横×縦（ドット）	フォト画質	容量（目安）	保存可能枚数（目安）※1
壁紙（標準）：240×320	スタンダード固定	28KB程度	5,000枚
壁紙（フルワイド）：480×854		90KB程度	5,000枚
0.3M：640×480		76KB程度	5,000枚
2M（ワイド）：1,920×1,080	ファイン	671KB程度	1,022枚
	スタンダード	435KB程度	1,606枚
3M：2,048×1,536	ファイン	1,012KB程度	703枚
	スタンダード	653KB程度	1,022枚
8M：3,264×2,448	ファイン	2,549KB程度	281枚
	スタンダード	1,639KB程度	432枚
12M（ワイド）：4,640×2,610	ファイン	3,857KB程度	184枚
	スタンダード	2,477KB程度	287枚
16M：4,640×3,480	ファイン	4,744KB程度	149枚
	スタンダード	2,707KB程度	261枚

※1 データフォルダの空き容量が最大（約740MB）のときの枚数です。また、データフォルダの空き容量やデータの件数によっても変化します。

◎ フォト画質の「ファイン」は、細部を詳細に表現できるプリント出力向きの設定です。

■録画できるムービーのサイズ

用途に合わせて録画サイズやムービー画質を選択できます。

○：Eメール添付可　×：Eメール添付不可

撮影モード	録画サイズ：横×縦（ドット）	ムービー画質	録画可能時間	Eメール添付
メールモード	QCIF：176×144	スタンダード固定	最大約15秒	○
	QVGA：320×240	ファイン※1	最大約40秒※2	○
		スタンダード※1	最大約115秒※2	
	VGA：640×480	ファイン※1	最大約8秒※2	○
		スタンダード※1	最大約30秒※2	
長時間モード	QVGA：320×240	スタンダード固定※3	最大約120分※2	×
	VGA：640×480		最大約60分※2	×

※1 ムービー画質の設定がスタンダードの場合、S007をすばやく動かしたり、被写体の動きが早かったりすると、ノイズが出ることがあります。ムービー画質をファインに設定することで、ノイズを軽減できます。「録画サイズ」（▶P.277）の設定画面で「高画質［ファイン］で録画する」を選択すると、ファインに設定できます。

※2 市販品のmicroSDメモリカードあるいはmicroSDHCメモリカード（1GB～32GB）をセットした場合の録画可能時間です。ただし、録画条件やmicroSDメモリカードの容量により録画可能時間は異なります。

※3 長時間モードのムービー画質は、メールモードのファインと同等です。

■プリントできます

microSDメモリカードに保存した画像をプリンターやDPEショップでプリントできます。また、S007はDPOF規格に対応しているためプリント枚数を指定できます。

- DPOF（Digital Print Order Format）規格対応
- Exif Print対応
- PIMⅢ（PRINT Image Matching Ⅲ）対応

カメラをご利用になる前に

- レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- S007を暖かい場所に長時間置いていて画像を撮影したり、保存したときは画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、赤い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、画像がぼやける場合があります。撮影前には眼鏡拭き用などの柔らかな布でレンズ部を拭いてください。強くこするとレンズ部を傷付けるおそれがあります。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。ストラップが撮影の邪魔になる場合は、ストラップを手で固定してから撮影してください。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。
  特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
  また、被写体が動いた場合もブレた画像になりますのでご注意ください。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- ムービーを録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- S007のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合があります。撮影する被写体や、撮影時の光線のあたり具合によっては、レンズの特性により、部分的に暗く写ったり明るく写ったりする場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はもう一度カメラを起動してください。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  - ・無地の壁などコントラストが少ない被写体
  - ・強い逆光のもとにある被写体
  - ・光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  - ・ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - ・カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - ・暗い場所にある被写体
  - ・動きが速い被写体
- フォトライトを目に近付けて点灯させないでください。フォトライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- マナーモードを設定している場合でも、フォト撮影時にオートフォーカスをロックする音や、シャッター音が鳴ります。ムービー録画時も、録画開始時、一時停止時、終了時に音が鳴ります。音量は変更できません。
- カメラ起動時など、カメラ動作中に微小な連続音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
- 動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移したときに、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。
- 被写体によっては、うすい縞模様が入ることがありますが、保存する画像には影響ありません。

- 暗い場所での撮影ではノイズが増え、ざらついたフォトなどになる可能性があります。
- 不安定な場所にS007を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどしてS007が落下するおそれがあります。
- カメラ起動中は、microSDメモリカードを抜かないようにしてください。データの消失や故障の原因となります。
- プレビュー画面を表示したり、カメラを切り替えたり、カメラの設定を変更した直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- 電池残量が少ない場合、冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合は、カメラが使用できないことがあります。
- お客様がS007のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。

カメラご利用ガイドを利用する

カメラ機能関連のご利用ガイドを確認できます。

1 待受画面で ◉ →[カメラ]→[カメラご利用ガイド]

グラフィカルメニューについて

カメラやフォトビューアー起動時は、「グラフィカルメニュー」を表示して撮影時の設定や機能の呼び出しを行います。✥で項目を選択して ◉ を押します。

■ シーンセレクションの「夜景」を設定する場合

1 待受画面で [カメラ]（1秒以上長押し）→ [A]（MENU）

[A]（✕）：メニュー画面を閉じる
[本]（次のページ／前のページ）／
[✉] [E]：ページ送り

2 [撮影モード]

3 SCN（シーンセレクション）→ ☾（夜景）

■ ヘルプ画面を表示する場合

3 [本]（?）

✥：ページ送り
◉（設定）：項目を設定
[A]（✕）：ヘルプ画面を閉じる

◎ グラフィカルメニューでは、設定項目のアイコンが表示されます。本書では、お買い上げ時の状態で説明しています。
◎ S007のスタイルによって画面の表示が異なる場合があります。

カメラ

フォトを撮影する

1 待受画面で[カメラ]（1秒以上長押し）

《フォトモニター画面》

フォトモニター画面が表示されます。

[上下]／[◀][▶]：

ズームイン／ズームアウト（ズームの倍率と段数については、「主な仕様」の「カメラ」（▶P.443）をご参照ください。）

[左右]：明るさの調整（「-2.0」～「+2.0」まで調節できます。）

[カメラ]（半押し）：オートフォーカスロック

[発信]：キー操作ガイド表示ON／OFF

[0]：拡大表示ON／OFF（「壁紙（標準）」のみ）

[#]：アイコン表示ON／OFF

2 [●]（[カメラ]）／[カメラ]

シャッター音が鳴り、撮影した画像が表示されます。

画像は、本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されます。

memo

◎「メディアスタイル起動」（▶P.381）を「ON（フォト起動）」に設定している場合は、待受画面でメディアスタイルにしてもフォトを起動できます。

◎初めてカメラを起動した場合は、撮影したフォトとは別に、携帯電話で閲覧したり、WEBサイトにアップロードするのに便利な「ミニフォト」（▶P.276）をデータフォルダに作成する機能を有効にするかどうかの確認画面が表示されます。

オートフォーカスロックについて

◎フォトモニター画面で[カメラ]（半押し）を押すと、あらかじめピントを合わせた状態で固定できます。ピントが合うと、オートフォーカス枠[ ]が緑色で表示されピピッと音が鳴ります。オートフォーカスに失敗した場合は、オートフォーカス枠が赤色で表示されます。[カメラ]から指を離すと、フォーカスロックが解除されます。

※「AFモード」（▶P.275）が「無限遠」に設定されていると、フォーカスロックできません。

※「撮影モード」が「クイック」（▶P.268）に設定されていると、オートフォーカス枠が表示されず、ピントが合っても音が鳴りません。

顔検出オートフォーカスについて

◎フォトモニター画面で人物の顔を検出すると、オートフォーカス枠が顔の位置に表示されます。複数の顔（最大8人）が検出された場合、優先する顔をオレンジの枠で、それ以外の顔を白の枠で表示します。

※「撮影モード」が「クイック」（▶P.268）に設定されていると、ピントが合っても音が鳴りません。

◎顔がフォトモニター画面の端にある場合や撮影状況などにより、顔を検出できない場合があります。

フォトが保存されるフォルダについて

◎「オート」に設定すると、データフォルダ内の「フォトフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。※1 また、「ミニフォト」（▶P.276）を「ON」に設定している場合は、本体内のデータフォルダの「ミニフォト」フォルダにも保存されます。

※1 フォト（カメラモード）で撮影した場合で、microSDメモリカードがセットされているときは、自動的にmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「カメラフォルダ」に保存されます。また、保存先は変更できます。保存先の変更について詳しくは、「保存先」（▶P.275）をご参照ください。

インテリジェントオートで撮影する

自動的にシーンを認識し、最適な撮影設定で撮影できます。

1 フォトモニター画面（▶P.267）→[A]（MENU）→[撮影モード]→[インテリジェントオート]

以降の操作については、「フォトを撮影する」（▶P.267）をご参照ください。

◎認識可能な撮影シーンは、「人物」「風景」「夜景」「夜景＆人物」「逆光」「逆光＆人物」「テキスト」「マクロ※1」の8種類です。それ以外は「AUTO」になります。
※1「マクロ」は他のシーンと合わせて認識されます。
◎撮影状況によっては、シーンを検出できない場合があります。
◎「インテリジェントオート」では、「明るさ」「色あい」「ISO感度」「Dレンジ補正」「手ブレ補正」の設定を変更することはできません。また、「AFモード」は「中央重点」に固定されます。

プログラムオートで撮影する

「明るさ」や「色あい」などすべての項目をお好みの設定にして、フォトを撮影できます。

1 フォトモニター画面（▶P.267）→ A（MENU）→［撮影モード］→［プログラムオート］

以降の操作については、「フォトを撮影する」（▶P.267）をご参照ください。

◎「プログラムオート」では顔検出されません。

クイックで撮影する

起動時間などを短縮し、動作スピードを優先して撮影できます。シャッターチャンスを逃したくないときや連続して撮影したいときにおすすめです。

1 フォトモニター画面（▶P.267）→ A（MENU）→［撮影モード］→［クイック］

memo

◎「クイック」では、「撮影サイズ」の「高画質［ファイン］で保存する」、「ISO感度」「手ブレ補正」「シャッター音」「日付スタンプ」「フレーム」は設定できません。また、「AFモード」は「中央重点」に固定されます。

鮮やか高感度で撮影する

最高ISO12800まで自動調整することで、暗いところでもブレを軽減しながら撮影できます。

1 フォトモニター画面（▶P.267）→ A（MENU）→［撮影モード］→［鮮やか高感度］

以降の操作については、「フォトを撮影する」（▶P.267）をご参照ください。

◎「鮮やか高感度」では「16M」「12M（ワイド）」「8M」では撮影できません。また、「AFモード」は「中央重点」に固定されます。
◎「鮮やか高感度」時は通常撮影時とはズーム可能な倍率と段階が異なります。ズームの倍率と段階については、「主な仕様」の「カメラ」（▶P.443）をご参照ください。
◎ISO感度は自動で設定されます。手動での設定はできません。

おすすめBestPicで撮影する

◉（📷）を押すか、📷を半押ししてピントが合ってから、シャッターを切ったときを中心にその前後計7コマを撮影し、その中からベストショットを選択できます。最もきれいに撮れた1枚に Best が、その次にきれいに撮れた2枚に Better が付与されます。

1 フォトモニター画面（▶P.267）→ A（MENU）→［撮影モード］→［おすすめBestPic］

カメラ

2 ◉（📷）／📷

3 保存するフォトを選択→◉（チェック）→Ⓐ（保存）

3（全てチェック）：すべてのフォトを一括してチェック
4（表示ON／表示OFF）：保存中画面の表示をON／OFF

memo

◎「おすすめBestPic」では「ISO感度」「手ブレ補正」「日付スタンプ」「フレーム」、「セルフタイマー＆笑顔検出」の「笑顔検出」は設定できません。また、「AFモード」は「中央重点」に固定されます。

フォトを連写する

1回の撮影で最大7枚の連続したフォトを撮影できます。

1 フォトモニター画面（▶P.267）→Ⓐ（MENU）→［撮影モード］→［連写］

2 ［連写（高速）］／［連写（中速）］／［連写（低速）］

最大7枚のフォトを連続撮影します。

- 撮影枚数は📷を押し込む長さで調節できます。

3 ◉（📷）／📷

連続撮影したフォトのサムネイルが保存中画面に表示されます。
表示中のフォトは自動的に保存され、保存中画面にSavedが表示されます。

- 回（撮り直し）を選択すると、フォトを撮り直すことができます。保存の完了していないフォトは破棄されます。

《保存中画面》

memo

◎フォトモニター画面で8を押しても、連写撮影を設定できます。
◎連写撮影時には、「ISO感度」「手ブレ補正」「日付スタンプ」「フレーム」、「セルフタイマー＆笑顔検出」の「笑顔検出」、「シャッター音」は設定できません。また、「AFモード」は「中央重点」に固定されます。

笑顔検出モードで撮影する

人物の笑顔を検出して撮影できます。

1 フォトモニター画面（▶P.267）→Ⓐ（MENU）→［セルフタイマー＆笑顔検出］→笑顔レベルを選択

「ほほ笑み」「普通の笑顔」「大笑い」から選択します。

2 画面に被写体を表示→撮影

笑顔を検出すると自動的に撮影されます。
笑顔検出モード中も、オートフォーカスでピントを合わせ、📷を押してフォトを撮影できます。

memo

◎最大8人までの人物の顔を検出し、まず被写体の大きさを優先し、次に中心に近い人物の笑顔を検出します。
◎笑顔検出モードでは、「AFモード」は「中央重点」に設定されます。

ムービーを録画する

1 **待受画面で📷（1秒以上長押し）→フォトモニター画面（▶P.267）→ Ⓐ（MENU）→［撮影モード］→［インテリジェントムービー］**

ムービーモニター画面が表示されます。

《ムービーモニター画面》

Ⓒ／◀ ▶：ズームイン／ズームアウト（ズームの倍率と段数については、「主な仕様」の「カメラ」（▶P.443）をご参照ください。）

☎：キー操作ガイド表示ON／OFF

1：フォトライトON／OFF

0：拡大表示ON／OFF（「QCIF（メール用）」「QVGA（メール用）」「QVGA（長時間用）」のみ）

#：アイコン表示ON／OFF

2 **⦿（🎞）／📷**

ムービー録画中画面が表示されます。

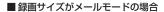
録画中に次の操作ができます。

《ムービー録画中画面》

Ⓒ／◀ ▶：ズームイン／ズームアウト

1：フォトライトON／OFF

Ⓐ（⏸／⏺）：録画を一時停止／再開

■ 録画サイズがメールモードの場合

3 **⦿（⬜）／📷／録画時間経過**

ムービープレビュー画面が表示されます。

《ムービープレビュー画面》

⦿（▷）で保存する前のムービーを確認できます。

3（🔈+）／2（🔈-）／Ⓒ：音量調節

4 **Ⓐ（保存）／📷**

本体内のデータフォルダに保存されます。

■ 録画サイズが長時間モードの場合

3 **⦿（⬜）／📷／録画時間経過**

本体内のデータフォルダまたはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存され、ムービーモニター画面に戻ります。

memo

◎録画中に本体を閉じると、録画が終了します。

◎着信などにより録画が中断された場合は、着信前までのムービーがデータフォルダに保存されます。ただし、録画サイズがメールモードの場合は、着信前までのムービーのプレビュー画面が表示されます。

◎ムービープレビュー画面で約1分間何も操作しないと、撮影したムービーを保存して、カメラが終了します。

◎「インテリジェントムービー」では、「明るさ」「色あい」「ISO感度」「Dレンジ補正」「手ブレ補正」の設定を変更することはできません。また、「AFモード」は「中央重点」に固定されます。

顔検出オートフォーカスについて

◎ムービーモニター画面やムービー録画中画面で人物の顔を検出すると、オートフォーカス枠が顔の位置に表示されます。複数の顔（最大8人）が検出された場合、優先する顔をオレンジの枠で、それ以外の顔を白枠で表示します。

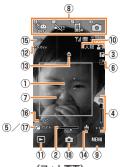
◎顔がムービーモニター画面やムービー録画中画面の端にある場合や撮影状況などにより、顔を検出できない場合があります。

ムービーが保存されるフォルダについて

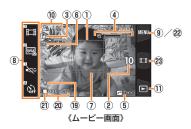
◎「オート」に設定すると、データフォルダ内の「ムービーフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。

※録画サイズが長時間モードで撮影した場合で、microSDメモリカードがセットされているときは、自動的にmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されます。ただし、microSDメモリカードに空き容量がない場合は、撮影ができず、メッセージが表示されます。また、ムービーの保存先は変更できます。保存先の変更について詳しくは、「保存先」（▶P.275）をご参照ください。

カメラ画面の見かた

カメラ機能のモニター画面

《フォト画面》
（フォト（壁紙モード）の場合）

《フォト画面》
（フォト（カメラモード）の場合）

《ムービー画面》

■共通のアイコン

① **オートフォーカス枠**
顔を検出した場合、優先する顔をオレンジの枠、それ以外の顔を白の枠で表示します。

② **セルフタイマー＆笑顔レベルアイコン**：⑩（10秒）
②（2秒）　（笑顔レベル）
セルフタイマーのカウント秒数や笑顔検出の笑顔レベルが表示されます※1。

③ **GPS情報アイコン**：

④ **ズームアイコン**：×1.0

⑤ **キー操作ガイドアイコン**：ガイド
・メディアスタイルでは表示されません。

⑥ **拡大表示中アイコン**：

⑦ **撮影補助線**

⑧ **ショートカット**
対応した設定メニューが開閉されます。表示されている1／2／3／4は、それぞれ番号キーの［1］／［2］／［3］／［4］に対応しています。

⑨ **メニューアイコン**：MENU
カメラ機能のメニュー画面を開きます。

⑩ **認識シーンアイコン**：
「インテリジェントオート」に設定している場合は、被写体によって撮影シーンのアイコンが自動で切り替わります。
（（人物）／（風景）／（夜景）／（夜景＆人物）／（逆光）／（逆光＆人物）／TEXT（テキスト））
「インテリジェントムービー」に設定している場合は、被写体によって録画シーンのアイコンが自動で切り替わります。
（（人物）／（風景）／（逆光）／（逆光＆人物））

⑪ **フォトビューアーアイコン**：
フォトビューアーを起動します。
・毎回の撮影時で最後に保存したフォト／ムービーの画像が表示されます。

カメラ

■フォトモニター画面に表示されるアイコン

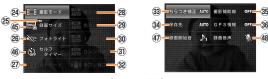
⑫ **EV値アイコン**※2：±0.0EV
⑬ **保存向きアイコン**：
「縦横判別」(▶P.276)が「OFF」の場合に表示されます。撮影時にTOPが正しい向きになるように撮影してください。
⑭ **日付スタンプアイコン**※3：DATE
⑮ **フォトライトアイコン**：
⑯ **シャッタースピードアイコン**※2：1/20
⑰ **ISO感度アイコン**※2：ISO100
⑱ **撮影アイコン**：(通常撮影)　(セルフタイマー)
(笑顔検出(ほほ笑み))　(笑顔検出(普通の笑顔))
(笑顔検出(大笑い))

■ムービーモニター画面／ムービー録画中画面／ムービープレビュー画面に表示されるアイコン

⑲ **音声なしアイコン**：
⑳ **時間の目安**：
ムービーモニター画面では録画可能時間の目安、
ムービー録画中画面では録画経過時間と録画可能時間の目安、
ムービープレビュー画面では全再生時間の目安を表示
㉑ **録画状況／再生状況アイコン**：□(停止中)　●(録画中)
(録画一時停止中)　▷(再生中)　(再生一時停止中)
㉒ **録画一時停止／再開アイコン**：(一時停止)　●(再開)
□(停止)　保存(保存)
㉓ **録画／再生アイコン**：(録画開始)　(録画停止)　▷(再生)
(一時停止)

※1 ムービー画面では笑顔は検出されません。
※2 オートフォーカス中に表示される値は目安であり、撮影時の値と異なる場合があります。
※3 壁紙モード時のみ設定できます。

カメラ機能のメニュー画面

《メニュー画面》
(フォト(カメラモード／壁紙モード)の場合)

《メニュー画面》
(ムービー(メールモード／長時間モード)の場合)

■共通のアイコン

㉔ **撮影モード**：▶P.273「撮影モード画面で表示されるアイコン」
㉕ **ファイン**：FINE
㉖ **フォトライト**：(オフ)　(オン)
㉗ **AFモード**※1：(中央重点)　(マルチ)　(無限遠)
㉘ **明るさ**※1：EV±0.0
㉙ **色あい**※1：WB AUTO(オート)　(太陽光)　(曇天)　(蛍光灯)
(電球)
㉚ **ISO感度**※1：ISO AUTO(オート)　ISO 100(100)　ISO 200(200)　ISO 400(400)
ISO 800(800)　ISO 1600(1600)　ISO 3200(3200)
㉛ **Dレンジ補正**※1：DRO OFF(オフ)　DRO STD(スタンダード)　DRO Plus(プラス)
㉜ **手ブレ補正**※1：(オフ)　(オート)

㉝ **ちらつき補正**：AUTO（オート） （東日本（50Hz））
（西日本（60Hz））
㉞ **保存先**：AUTO（オート） （本体） （microSD）
㉟ **撮影補助線**：OFF（オフ） （3分割）
㊱ **GPS情報**：OFF（オフ） （オン）

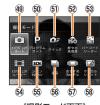
■ フォト画面のメニュー画面で表示されるアイコン

㊲ **撮影サイズ**：（16M） （12M（ワイド）） （8M）
（3M） （2M（ワイド）） （0.3M）
（壁紙（フルワイド）） （壁紙（標準））
㊳ **セルフタイマー＆笑顔検出**：（オフ） （2秒） （10秒）
（ほほ笑み） （普通の笑顔） （大笑い）
㊴ **縦横判別**：OFF（オフ） ON（オン）
㊵ **ミニフォト**：OFF（オフ） ON（オン）
㊶ **シャッター音**：（スタンダード） （一眼レフ）
（ヒューマンボイス） （キラキラ）
㊷ **日付スタンプ**：OFF（オフ） （オン）
㊸ **フレーム**：OFF（オフ） ON（オン）
㊹ **カスタマイズ**：（撮影モード） （撮影サイズ）
（フォトライト） （セルフタイマー＆笑顔検出）
（AFモード） EV（明るさ） WB（色あい） ISO（ISO感度）
DRO（Dレンジ補正） （手ブレ補正）

■ ムービー画面のメニュー画面で表示されるアイコン

㊺ **録画サイズ**：（VGA（長時間用）） （QVGA（長時間用））
（VGA（メール用）） （QVGA（メール用））
（QCIF（メール用））
㊻ **セルフタイマー**：（オフ） （2秒） （10秒）
㊼ **録画開始音**：（スタンダード） （シュート）
（ヒューマンボイス） （キラキラ）
㊽ **録画音声**：（オフ） ON（オン）

※1 設定できない項目はアイコンがグレーアウトで表示されます。

■ 撮影モード画面で表示されるアイコン

《撮影モード画面》

㊾ **インテリジェントオート**：
㊿ **プログラムオート**：P
51 **クイック**：
52 **鮮やか高感度**：
53 **バーコードリーダー**：
54 **インテリジェントムービー**：
55 **シーンセレクション**：（ソフトスナップ） （風景）
（夜景＆人物） （夜景） （高速シャッター）
（ビーチ＆スノー） （料理） （打ち上げ花火）
56 **連写**：（連写（高速）） （連写（中速）） （連写（低速））
57 **おすすめBestPic**：
58 **マジカルショット**：（ビューティーアップ） （ミニチュア）
（トイカメラ） （レトロカメラ） （ポップアート）
（おまかせエフェクト） （キラキラ） （ラブラブ）
（ヒラヒラ） （ルンルン）

カメラ

モニター画面でできること

1 **フォトモニター画面（▶P.267）／ムービーモニター画面（▶P.270）→ [A]（MENU）**

2

撮影モード	インテリジェントオート	▶P.267「インテリジェントオートで撮影する」
	インテリジェントムービー	▶P.270「ムービーを録画する」
	プログラムオート	▶P.268「プログラムオートで撮影する」
	シーンセレクション	撮影シーンを選択します。選択したシーンに最適な明るさなどの撮影条件が設定されます。 「ソフトスナップ」「風景」「夜景＆人物」「夜景」「高速シャッター」「ビーチ＆スノー」「料理」「打ち上げ花火」 ・選択したシーンによっては「手ブレ補正」、「セルフタイマー＆笑顔検出」の「笑顔検出」の設定や「顔検出」ができません。 ・「明るさ」「色あい」「ISO感度」「Dレンジ補正」は設定できません。また、「AFモード」は「中央重点」に固定されます。 ・フォトモニター画面で[9]を押してもシーンセレクションを設定できます。
	クイック	▶P.268「クイックで撮影する」
	連写	▶P.269「フォトを連写する」
	鮮やか高感度	▶P.268「鮮やか高感度で撮影する」
	おすすめBestPic	▶P.268「おすすめBestPicで撮影する」
撮影モード	バーコードリーダー	▶P.217「バーコードリーダー＆メーカーを利用する」
	マジカルショット	撮影した画像に特殊効果を付けることができます。 「ビューティーアップ」「ミニチュア」「トイカメラ」「レトロカメラ」「ポップアート」「おまかせエフェクト」「キラキラ」「ラブラブ」「ヒラヒラ」「ルンルン」 ・「3M」「8M」「12M（ワイド）」「16M」では撮影できません。 ・「明るさ」「色あい」「ISO感度」「Dレンジ補正」の設定できません。また、「AFモード」は「中央重点」に固定されます。 ・「おまかせエフェクト」を選択すると、周囲と比較して輝度の高いところに、さまざまなモチーフをちりばめることができます。 ・フォトモニター画面で[7]を押してもマジカルショットを設定できます。
撮影サイズ※1		▶P.277「撮影サイズを設定する」
録画サイズ※2		▶P.277「ムービーの録画サイズを設定する」
フォトライト		フォトライトを点灯して暗い場所などで撮影できます。 「オフ」「オン」 ・フォト／ムービーモニター画面で[1]を押してもフォトライトを設定できます。

項目		説明
セルフタイマー※2		撮影時に設定した秒数が経過した後、撮影／録画を開始します。 「オフ」「2秒」「10秒」 ・セルフタイマーでの、撮影時のシャッター音は、固定音です。 ・ムービーモニター画面で 4 を押してもセルフタイマーを設定できます。
セルフタイマー&笑顔検出※1	セルフタイマー	
	笑顔検出	▶P.269「笑顔検出モードで撮影する」
AFモード		オートフォーカス動作を設定します。 **中央重点**：画面中央を基準にしてフォーカスを合わせ続けます。 **マルチ**：画面中央周辺で最大5箇所を基準にしてフォーカスを合わせます。 **無限遠**：フォーカスを無限遠に固定します。 ・「マルチ」設定時にズームを行うと、AF測距枠が無効になり、点線で表示されます。この場合、中央付近の被写体を優先したオートフォーカス動作になります。
明るさ		EV値の調整（露出補正）をします。 ・「－2.0EV」～「+2.0EV」まで調節できます。 ・フォトモニター画面でを押しても明るさを設定できます。
色あい		被写体を自然な色合いで撮影できるように、白を基準にした色の調整ができます。 「オート」「太陽光」「曇天」 「蛍光灯」「電球」

項目	説明
ISO感度	フォト撮影時のISO感度（推奨露光指数）を設定できます。 「オート」「100」「200」「400」 「800」「1600」「3200」 ・「撮影モード」を「プログラムオート」以外に設定している場合は、「オート」に設定されます。
Dレンジ補正	明るさやコントラストを自動補正します。 「オフ」「スタンダード」「プラス」
手ブレ補正	フォト撮影時の手ブレを軽減することができます。 「オフ」「オート」
ちらつき補正	蛍光灯の近くなどで撮影する場合、現在の地域の周波数を設定して、画面のちらつき（フリッカー）などを軽減することができます。 「オート」「東日本（50Hz）」 「西日本（60Hz）」
保存先	撮影した画像やムービーの保存先を設定できます。 **オート**：フォト（壁紙モード）は本体フォトフォルダに、フォト（カメラモード）はmicroSDカメラフォルダに、ムービー（メールモード）は本体ムービーフォルダに、ムービー（長時間モード）はmicroSDムービーフォルダにそれぞれ保存されます。 **本体**：フォトは本体フォトフォルダに、ムービーは本体ムービーフォルダに保存されます。 **microSD**：フォト（壁紙モード）はmicroSDフォトフォルダに、フォト（カメラモード）はmicroSDカメラフォルダに、ムービーはmicroSDムービーフォルダに保存されます。

縦横判別[※1]	フォト撮影時に本体の縦横向きを認識して、撮影したフォトに撮影時の向きを記録できます。 「OFF」「ON」 • 「OFF」に設定すると、撮影するフォトの上方向を示すが表示されます。
ミニフォト[※1]	撮影したフォトとは別に、携帯電話で閲覧したり、WEBサイトにアップロードするのに便利なミニフォトをデータフォルダに作成するかどうかを設定します。 「OFF」「ON」 • 撮影したフォトのサイズによって、作成されるミニフォトのサイズは異なります。フォト（壁紙モード）の場合はそのままのサイズで、「2M（ワイド）」、「12M（ワイド）」の場合は「壁紙（フルワイド）」サイズ、その他のサイズの場合は「0.3M」サイズで「ミニフォト」フォルダに保存されます。
シャッター音[※1]	フォトのシャッター音を選択します。 「スタンダード」「一眼レフ」 「ヒューマンボイス」「キラキラ」 • セルフタイマー設定時、連写撮影時のシャッター音の選択はできません。固定音となります。
録画開始音[※2]	ムービーのシャッター音（録画開始／終了音）を選択します。 「スタンダード」「シュート」 「ヒューマンボイス」「キラキラ」 • 録画一時停止音も「録画開始音」の設定に従います。 • セルフタイマー設定時の「録画開始音」の選択はできません。固定音となります。
撮影補助線	フォト／ムービー撮影時の垂直・水平の目安として、フォト／ムービーモニター画面に縦横の撮影補助線を表示するように設定できます。 「オフ」「3分割」 • フォト／ムービーモニター画面で［＊］を押しても撮影補助線を設定できます。
GPS情報	次に撮影するフォト／ムービーにGPS情報を付加します。 ▶P.206「他の機能でGPS情報を付加するには」
録画音声[※2]	録画時に音付きで録画するか、音なしで録画するかの設定をします。 「オフ」「オン」
日付スタンプ[※1]	撮影したフォトに日付を入れるかどうかを設定します。 「オフ」「オン」
フレーム[※1]	あらかじめフレームを表示して撮影します。 「オリジナル」「データフォルダ」「フレームなし」

カスタマイズ※1	ショートカット1～4の項目を設定します。 「撮影モード」「撮影サイズ」「フォトライト」「セルフタイマー＆笑顔検出」「AFモード」「明るさ」「色あい」「ISO感度」「Dレンジ補正」「手ブレ補正」 ・「リセット」でショートカットが初期値に戻ります。また「スキップ」したショートカットは空欄になります。

※1 フォトモニター画面でのみ表示されます。
※2 ムービーモニター画面でのみ表示されます。

memo

◎メニューに表示される項目は、撮影モードによって異なります。
◎機能によっては、同時に設定できない場合があります。

撮影サイズを設定する

撮影サイズを選択できます。

1 フォトモニター画面（▶P.267）→ A（MENU）→［撮影サイズ］

2

壁紙（標準）	携帯電話へのEメール添付などに適した横240×縦320のサイズです。
壁紙（フルワイド）	S007の待受画面に適した横480×縦854のサイズです。
0.3M	Eメール添付やWebアップロードに適したサイズです。
2M（ワイド）	フルハイビジョンテレビでの観賞に適したサイズです。
3M	フルハイビジョンテレビでの観賞や、2L判までのプリントに適したサイズです。
8M	A3までのプリントに適したサイズです。
12M（ワイド）	フルハイビジョンテレビでの観賞や、A3までのプリントに適したサイズです。
16M	A2までのプリントに適したサイズです。

memo

◎「高画質［ファイン］で保存する」を設定すると、高画質でフォトを撮影できます。撮影モードが「クイック」の場合や、撮影サイズが「壁紙（標準）」「壁紙（フルワイド）」「0.3M」の場合は設定できません。
◎撮影サイズや保存先（▶P.275）を変更すると、撮影サイズメニューに表示される撮影可能枚数と保存先（▷（本体）／▷（microSD）／▷（ミニフォト））が変更されます。

ムービーの録画サイズを設定する

録画サイズを選択できます。

1 ムービーモニター画面（▶P.270）→ A（MENU）→［録画サイズ］

■長時間モードの場合

2

QVGA（長時間用）	長時間撮影に適したモードです。 VGAより長く撮影できます。
VGA（長時間用）	長時間撮影に適したモードです。 QVGAより高画質です。

■メールモードの場合

2

QCIF（メール用）	携帯電話へのEメール添付に適した録画サイズです。
QVGA（メール用）	S007で表示するのに適した録画サイズです。長時間撮影に向きます。
VGA（メール用）	S007で表示するのに適した録画サイズで、QVGAより高画質です。

> memo
>
> ◎ムービーモニター画面で［2］を押して録画サイズを切り替えることもできます。
> ◎メールモードで「高画質［ファイン］で録画する」を設定すると、高画質でムービーを録画できます。録画サイズが「QCIF（メール用）」の場合は設定できません。また、長時間モードのムービー画質は、メールモードのファインと同等です。

プレビュー画面でできること

ムービープレビュー画面でできること

1 ムービープレビュー画面（▶P.270）で各項目を選択

▷（再生）	録画したムービーを保存する前に再生できます。
撮り直し	録画したムービーを破棄し、録画し直します。 ▶P.270「ムービーを録画する」
保存	録画したムービーを保存します。
GPS情報	録画したムービーにGPS情報を付加します。 ▶P.206「他の機能でGPS情報を付加するには」
✉（Eメール）	▶P.278「撮影したムービーをEメールに添付する」

> memo
>
> ◎ムービープレビュー画面は、メールモードで録画した場合のみ表示されます。

撮影したムービーをEメールに添付する

撮影したムービーを、Eメールに添付して送ることができます。

1 ムービープレビュー画面（▶P.270）→［3］（）

2 ［Eメール］／［デコレーションアニメ］

撮影したムービーをデータフォルダに保存した後、ムービーを添付した状態の送信メール作成画面／デコレーションアニメ作成画面が表示されます。

> memo
>
> ◎GPS情報が付加されている本体データフォルダ内に保存したムービーを、Eメール添付の操作中に、「データ＋GPS情報」「GPS情報のみ」を選択することで、GPS情報を表すURLがEメールの本文に付加されます。
> ◎メールモードで録画したムービーのみ、Eメールに添付できます。
> ◎撮影したフォトをEメール／デコレーションアニメに添付することもできます。詳細については、「Eメールにデータを添付する」（▶P.136）、「デコレーションアニメを送る」（▶P.138）をご参照ください。

LISMOで音楽・ビデオ・本を楽しむ

LISMOメニューを表示する

LISMOのメニューから、着うたフル®や音楽CDから読み込んだデータなどの楽曲･ビデオ･本を再生して楽しむことができます。

memo

◎LISMOのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
◎LISMO Portを使うと、パソコンに読み込んだ音楽CDや「mora for LISMO」などから購入した楽曲をau電話に転送することができます。LISMO Portは、auホームページからダウンロードできます。

1 待受画面で◉→[LISMO!]

LISMOメニューが表示されます。

《LISMOメニュー》

2 ◈でタブを選択

MUSIC	▶P.280「LISMOで音楽を楽しむ」 ▶P.287「LISMO WAVEでラジオや動画を楽しむ」 ▶P.289「LISMOでリスニングを楽しむ」
VIDEO	▶P.289「LISMOでビデオを楽しむ」
BOOK	▶P.290「LISMOで本を楽しむ」

LISMOで音楽を楽しむ

1 待受画面で◉→[LISMO!]

2 ◈で「MUSIC」タブを選択

《ミュージックメニュー》

3

ミュージックライブラリ	▶P.281「着うたフル®やビデオクリップなどを再生する」
楽曲検索※1	▶P.286「楽曲検索を利用する」
うたとも	▶P.285「「うたとも®」を利用する」
最新音楽情報	▶P.281「着うたフル®やビデオクリップなどをダウンロードする」
LISMO WAVE※1	▶P.287「LISMO WAVEでラジオや動画を楽しむ」
リスニングライブラリ	▶P.289「LISMOでリスニングを楽しむ」

※1「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

LISMO

着うたフル®やビデオクリップなどをダウンロードする

LISMOで再生する楽曲やプレイリストなどは、「最新音楽情報」からダウンロードできます。

1 ミュージックメニュー（▶P.280）→［最新音楽情報］

2 画面の指示に従って操作→ダウンロードする楽曲／プレイリストを選択→◉

確認メッセージが表示され、◉を押すとダウンロードが実行されます。

ダウンロードした着うたフル®／着うたフルプラス®／ビデオクリップ／プレイリストのデータは、データフォルダの「LISMO」フォルダ内のサブフォルダに保存されます。

memo

◎着うたフル®／着うたフルプラス®／ビデオクリップ／プレイリストをダウンロードする場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。

◎ネットワークエラーや着信などにより、着うたフル®／着うたフルプラス®／ビデオクリップのダウンロードが中断された場合は、ダウンロード未完了のデータとしてデータフォルダに保存されます。ダウンロード未完了のデータが保存されていれば、続きからダウンロードできます。

着うたフル®やビデオクリップなどを再生する

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されている着うたフル®やビデオクリップなどを再生します。

1 ミュージックメニュー（▶P.280）→［ミュージックライブラリ］

2

全曲一覧	着うたフル®／着うたフルプラス®／ビデオクリップをすべて表示します。
アーティスト一覧	アーティスト名ごとに表示します。
アルバム一覧	アルバムごとに表示します。
プレイリスト一覧	▶P.283「プレイリストを再生する」
設定	▶P.287「LISMOを設定する」

3 再生したいデータを選択→◉

プレイヤー画面が表示され、データが再生されます。

■楽曲／ビデオクリップ／リスニング／ビデオ再生中のキー操作について

◉（❚❚／▶）／📷：一時停止／再生

◎／［◀］［▶］：音量調節※1

［再生リスト］（再生リスト）※2：プレイヤー画面を閉じる

［A］（メニュー）：メニューを表示

◎：次のデータへ※2、長押しで早送り、次のチャプターへ※3

◎：前のデータへ※2、再生データの頭出し、長押しで巻戻し、前のチャプターへ※3

［✉］（楽曲情報）※2※4：「楽曲検索」利用画面を表示

［E］（うたとも）※2※4：「うたとも®」利用画面を表示

［クリア/ニュース］：1つ前の画面に戻る

［1］／［3］：歌詞カードの前／次ページを表示※4※5

［2］※3：明るさ設定の切り替え

［4］／［6］※2：ランダムリピートの切り替え（楽曲、ビデオクリップ再生中）／リピート設定の切り替え（リスニング再生中）

［5］：ガイド表示

［#］※3：時間を指定してジャンプ

［📞］※6：通常再生／全画面再生／全画面拡大再生の切り替え

※1 Bluetooth®接続中はBluetooth®リモコンから音量の調節が可能となります。ただし、Bluetooth®機器によっては音量の調節ができない場合があります。
※2 ビデオ再生時は無効です。
※3 ビデオ再生中のみ有効です。
※4 リスニング再生時は無効です。
※5 データに歌詞情報が含まれる場合に表示されます。ビデオ再生時は詳細が表示されます。
※6 ビデオクリップ／ビデオ／リスニング（画像あり）再生中のみ有効です。

memo

◎耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

再生中／全曲一覧画面のメニューを利用する

1 **プレイヤー画面／全曲一覧画面／全タイトル一覧画面／ビデオライブラリ画面→ⓐ（メニュー）**

2

項目		説明
ランダムリピート		再生順をランダムにするかどうか、データの繰り返しをするかどうかを設定します。 「ノーマル再生」「全曲リピート」「1曲リピート」「ランダム」「ランダム+リピート」
リピート設定		リスニング再生中のデータの繰り返しをするかどうかを設定します。 「1タイトルリピート」「リピートOFF」
チャプター表示		再生中／選択中のデータのチャプター一覧を表示します。
はじめから再生		選択中のデータをはじめから再生します。
時間指定ジャンプ		再生中のデータの再生開始時からの時間を指定してジャンプします。
サウンド設定	DBEX設定	音響のDBEX効果を設定します。 「ON」「OFF」
	イコライザ設定	音質効果を設定します。 「OFF」「Pop」「Rock」「Jazz」「HipHop」「Bass」 ・「DBEX設定」が「ON」の場合は、設定できません。
サウンド設定	サラウンド設定	音響効果を設定します。 「OFF」「Wide」「Hall」 ・「DBEX設定」が「ON」の場合は、設定できません。
歌詞カード		再生中の曲の歌詞カードを表示します。
着うた保存		▶P.283「着うた®として保存する」
壁紙保存		データ内に壁紙用画像が登録されている場合に、壁紙用画像をデータフォルダに保存します。 ・データによっては「壁紙保存」できない場合や、再生中に表示される画像とは異なる場合があります。
サイトリンク		データ内にリンク情報が含まれている場合にサイトを表示します。
レート変更		再生中／選択中のデータに対して、★で0～5までのレート（評価）を設定します。
もっと見る		選択中のデータに関連するデータを検索します。
削除		再生中（一時停止状態）／選択中のデータを削除します。
詳細情報		再生中／選択中のデータの詳細情報（曲名、アーティスト名、アルバム名、トラック番号、再生時間など）を表示します。
明るさ設定		ビデオ再生中のディスプレイ照明の輝度を設定します。 「Level1」～「Level5」「自動調節モード」

ソート	全曲一覧画面／全タイトル一覧画面に表示されるデータをソートします。 「保存日時」「タイトル名」 「アーティスト名」「アルバム名」 「レート」(ミュージックライブラリの全曲一覧画面) 「保存日時」「タイトル名」 「出演者／作者名」「シリーズ名」(リスニングライブラリの全タイトル一覧画面)
操作ガイド	ガイドを表示します。

※メニューに表示される項目は、画面によって異なります。

着うた®として保存する

データの一部を着うた®としてデータフォルダに保存できます。

1 プレイヤー画面で再生中または全曲一覧画面でデータを選択中に Ⓐ（メニュー）→[着うた保存]

データに登録された範囲と「ユーザー指定区間」が表示されます。

■ データに登録された範囲から選択する場合

2 範囲を選択→◉

Ⓐ（プレビュー）：指定されている範囲を再生
再生中に◉（保存）を押すと、データを保存できます。

■ お好みの範囲を保存する場合

2 [ユーザー指定区間]→Ⓐ（再生）→保存開始のところで◉（開始）

Ⓐ（停止／再生）：一時停止／再生

3 保存終了箇所で◉（終了）

4 Ⓐ（保存）

◉（プレビュー）：指定されている範囲を再生
再生中に◉（保存）を押すと、データを保存できます。

memo

◎データによっては「着うた保存」できない場合や、「ユーザー指定区間」による着うた保存ができない場合があります。
◎保存した着うた®はmicroSDメモリカードへ移動／コピーすることはできません。

プレイリストを再生する

1 ミュージックライブラリ（▶P.280）→[プレイリスト一覧]

プレイリスト一覧画面が表示されます。
プレイリストを作成すると、オリジナルのプレイリストも一覧に表示されます。（▶P.284「プレイリストを作成する」）

《プレイリスト一覧画面》

2

新規作成	▶P.284「プレイリストを作成する」
トップ20	再生回数の多い曲が多い順に20曲まで登録されたプレイリストです。
トッププレート	再生中にランク付けした5つ星ランクの曲を集めたプレイリストです。
最近聴いた曲	最近聴いた曲を聴いた順に20曲まで集めたプレイリストです。
最近追加した曲	最近追加した順に20曲まで集めたプレイリストです。

3 再生したいデータを選択→◉

プレイリストのメニューを利用する

1 プレイリスト一覧画面(▶P.283)で作成/ダウンロードしたプレイリストを選択→[A](メニュー)

2

Eメール送信	プレイリストを添付した送信メール作成画面を表示します。
赤外線送信	▶P.354「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
削除	選択したプレイリストを削除します。
プレイリスト情報	プレイリストに含まれる各種情報を表示します。 ・表示された各種情報を編集することができます。(▶P.284「プレイリストを作成する」の操作3)

プレイリストを作成する

「全曲一覧」「アーティスト一覧」「アルバム一覧」に登録されている楽曲からお好みの楽曲を選択して、プレイリストを作成できます。

1 プレイリスト一覧画面(▶P.283)→[新規作成]

新規のプレイリストが作成されます。

2 作成されたプレイリストを選択→[A](メニュー)→[プレイリスト情報]

プレイリスト情報が表示されます。

3 変更したい項目を選択→◉(編集)

画像	画像を設定します。 「データフォルダ」「外部メモリ」
タイトル	タイトルを入力します。 ・全角/半角20文字まで入力できます。
作成者	作成者を入力します。 ・全角/半角64文字まで入力できます。
作成日	作成日を✥で選択します。
コメント	コメントを入力します。 ・全角/半角128文字まで入力できます。

4 各項目の編集が終わったら[クリア/ニュース]

プレイリスト一覧画面が表示されます。

5 作成されたプレイリストを選択→◉

6 ◉(曲追加)

7 [全曲一覧]/[アーティスト一覧]/[アルバム一覧]

「全曲一覧」を選択した場合は操作9に進みます。

8 アーティスト/アルバムを選択→◉

9 データを選択→◉

データが追加されます。
選択の操作を繰り返して複数のデータを選択できます。選択済みのデータにカーソルを移動して◉(解除)を押すと、選択を解除できます。[すべて選択]を選択すると一覧に表示されているすべてのデータを選択できます。

10 [A](保存)

編集した内容が保存されます。

◎1つのプレイリストには、999曲までのデータを登録できます。

プレイリストを編集する

1 プレイリスト一覧画面（▶P.283）で編集するプレイリストを選択→◉

プレイリストの登録一覧画面が表示されます。

■ データを追加する場合

2 A（メニュー）→［リストの編集］→［曲の追加］

データの一覧の末尾にデータが追加されます。
以降の操作については、「プレイリストを作成する」（▶P.284）の操作 7 以降をご参照ください。

■ データを並べ替える場合

2 A（メニュー）→［リストの編集］→［並び替え］

3 位置を変更するデータを選択→◉→移動先を選択→◉（移動）

別のデータを移動する場合は、操作 3 を繰り返します。

4 A（保存）

■ 登録したデータを解除する場合

2 登録されているデータを選択→A（メニュー）→［リストの編集］→［登録解除］

3

1曲解除	選択したデータの登録を解除します。
複数曲解除	データを選択してデータの登録を解除します。
全曲解除	登録されているすべてのデータを解除します。

memo

◎ダウンロードしたプレイリストによっては編集できない場合があります。

「うたとも®」を利用する

「うたとも®」は、LISMOで着うたフル®やビデオクリップなどを聴くだけで、あなた好みの音楽を紹介したり、同じ曲を聴いている人や似たような音楽の趣味を持つ人を見つけたりできるサービスです。

■ マイページを表示する場合

1 ミュージックメニュー（▶P.280）→［うたとも］

「うたとも®」のマイページが表示されます。

■ 再生中の曲の楽曲ページを表示する場合

1 LISMOで着うたフル®／ビデオクリップ再生中→E（うたとも）

再生中の曲の「楽曲ページ」が表示されます。

memo

◎「うたとも®」ですべての機能を利用するためには、会員登録が必要です（一部有料）。
◎本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。
◎楽曲データをやりとりすることはできません。
◎LISMOで再生できる曲の中には、一部「うたとも®」で取り扱いしていないものもあります。

マイページでできること

「うたとも®」のマイページでは、あなたの再生履歴を元にしたオススメの楽曲やあなたと同じような曲を聴いている他の登録ユーザーのページを見ることができます。

memo

◎マイページからいろいろなページへと移動できます。また、O を押すことでマイページに戻ることができます。

■楽曲ページでできること

「楽曲ページ」では、その楽曲とよく一緒に聴かれている曲や、最近聴いた登録ユーザーなどを紹介します。他にも、その曲についてのレビューを書いたり読んだりすることができ、その曲を歌っているアーティストのライブ情報やニュースもチェックできます。着うたフル®のサイトから曲をダウンロードすることもできます。

楽曲検索を利用する

「楽曲検索」は、アーティスト名や楽曲名からアーティストや楽曲を検索できるだけでなく、au電話に家や街や車でかかる気になる曲を聴かせたり、歌ったりすることで、アーティスト名や楽曲などの情報が分かる「音楽検索」サービスです。

1 ミュージックメニュー(▶P.280)→[楽曲検索]

楽曲検索画面が表示されます。
初めてご利用になる場合は、検索窓に「アーティスト名予測機能」の説明が表示されます。「以降表示しない」にすると、次回から表示されません。

《楽曲検索画面》

■検索方法について

メニュー	説明
アーティスト・曲名で探す	アーティスト名・楽曲名から楽曲を検索できます。 • 入力欄にアーティストのよみがなを直接入力すると候補を自動的に表示します。 • 漢字、カタカナ、英数字でアーティスト名を入力して検索する場合や、楽曲名を入力して検索する場合は、◉を押してから文字を入力してください。
音や声で探す	テレビのスピーカーに近づけてS007に音を聴かせたり、S007のマイクに向けて歌うことで、楽曲を検索できます。 • バイブレータが振動した後、S007のマイク(送話口)を音源に向けて、S007に音楽を10秒程度聴かせてください。再度バイブレータが振動すると検索を開始します。
歌詞で探す	歌詞のサビ部分など、探したい曲のフレーズから楽曲を検索できます。
キーワードで探す	検索キーワードからアルバムや楽曲を検索できます。
最近チェックした曲	今までに行った検索の履歴や、お気に入りに登録した楽曲を表示できます。

■検索結果について

メニュー	説明
購入	検索された楽曲の着うた®、着うたフル®、着うたフルプラス®、ビデオクリップ、待ちうた、CD／DVDなど各種コンテンツをダウンロードできるサイトへ案内します。
歌詞	検索された楽曲の歌詞を見ることができます。
楽曲情報	検索された楽曲のレビュー情報を見ることができます。
オススメ	検索された楽曲のジャンルやアーティストなどの要素が似た楽曲を見ることができます。

《検索結果画面》

◎楽曲検索を初めてご利用になる場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい(次回以降も同様)」にすると、次回から表示されません。
◎本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、楽曲検索をご利用になれません。

BGM再生する

LISMOで再生中の楽曲をBGM再生できます。

1 LISMOで再生中に セルフメニュー

セルフメニューが表示されます。

✉:メニューを表示
E:アプリメニューを表示

■ セルフメニューから機能やデータを呼び出す場合

2 項目を選択→◉

■ 待受画面に戻る場合

2 セルフメニュー→ 📖(待受)

◎BGM再生中は、画面に が表示されたままとなります。
◎BGM再生中に操作する機能によっては、BGM再生が一時停止される場合があります。

LISMOを設定する

1 ミュージックライブラリ(▶P.280)/リスニングライブラリ(▶P.289)/ビデオライブラリ(▶P.289)→[設定]

2

Bluetooth機器設定	オーディオ機器を選択します。 ▶P.349「オーディオ機器でオーディオ出力対応アプリの音を聴く」 ・オーディオ機器を登録していない場合は、登録してから選択します。(▶P.348「オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する」)
オートOFF設定	指定した時間が経過すると、自動的にLISMOを終了します。 「OFF」「15分」「30分」「1時間」「2時間」「3時間」「4時間」
音楽再生情報送信設定※1	曲の視聴時に、通信を利用してお客様の音楽再生情報や位置情報を送信します。
情報ウィンドウ利用確認設定※1	情報を取得する際に情報ウィンドウを利用するかどうかを設定します。 「毎回表示する」「情報ウィンドウを利用する」「情報ウィンドウを利用しない」 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、情報ウィンドウをご利用になれません。
プレイヤー情報	LISMOのバージョン情報を表示します。

※1 リスニングライブラリ、ビデオライブラリから設定している場合は、表示されません。

LISMO WAVEでラジオや動画を楽しむ

1 ミュージックメニュー(▶P.280)→[LISMO WAVE]→[OK]→[WIN通信で接続]/[Wi-Fi通信で接続]

再生が開始されます。
最初に再生するときには、チャンネルに加入するか、試聴するかを選択する画面が表示されます。◉を押して、[加入する]/[試聴する]を選択し◉を押してください。[加入する]を選択すると、EZwebに接続し、チャンネルへの加入手続き画面に進みます。画面の指示に従って操作してください。

■チャンネル再生中のキー操作について

[↗]：縦画面／横全画面切り替え
↕※1：音量調節
↔※1：チャンネル切り替え
●（楽曲情報）：現在再生中の曲購入画面を表示
[田]（番組表）：番組表を表示
[A]（メニュー）：メニューを表示
[E]：告知情報を表示

※1 横全画面になると↕がチャンネル切り替え、↔が音量調節の操作になります。

memo

◎ WIN通信で接続すると、データ量の大きい通信を行うため通信料が高額となります。パケット通信料割引サービスにご加入いただくか、Wi-Fi通信で接続いただくことをおすすめします。

◎ 動画は、Wi-Fi通信で接続しないと再生できません。また、一部のBluetooth®機器と同時にご利用いただけない場合があります。

再生中／チャンネル選択中のメニューを利用する

1 **プレイヤー画面／チャンネル選択画面→[A]（メニュー）**

2

チャンネルサイトに接続	視聴中のチャンネルのサイトに接続します。
オンエアされた曲	チャンネル視聴中に流れた曲の一覧を表示します。
チェックした曲	チャンネル視聴中にチェックした曲の一覧を表示します。
通信モード変更	LISMO WAVEで使用する通信モードを選択します。 「WIN通信で接続」「Wi-Fi通信で接続」

設定	オフタイマー設定	指定した時間が経過すると、自動的にLISMO WAVEを終了します。 「OFF」「30分」「1時間」「2時間」「3時間」
	音質設定	LISMO WAVEを再生する際の音質を設定します。 「DBEX（ON）」「BASS」「サラウンド」「OFF」
	Bluetooth機器設定	オーディオ機器を選択します。 ▶P.349「オーディオ機器でオーディオ出力対応アプリの音を聴く」 ・オーディオ機器を登録していない場合は、登録してから選択します。（▶P.348「オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する」）
	サービス利用確認設定	サービス利用確認画面を表示するかどうか設定します。
サービスサイトにリンク	サイトトップ	LISMO WAVEのサービスサイトのトップを表示します。
	チャンネル加入・解約	未加入のチャンネルへの加入や、契約中のチャンネルの解約を行うサイトへ接続します。
	ご利用方法	ご利用方法を解説するサイトへ接続します。
	免責事項	契約上の免責事項について説明するサイトへ接続します。

LISMOでリスニングを楽しむ

リスニングを再生する

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されているデータを再生します。

1 ミュージックメニュー(▶P.280)→[リスニングライブラリ]

《リスニングライブラリ》

2

全タイトル一覧	保存されているタイトルをすべて表示します。
出演者/作者一覧	出演者/作者別に表示します。
シリーズ一覧	シリーズごとに表示します。
設定	▶P.287「LISMOを設定する」

3 再生したいデータを選択→◉

プレイヤー画面が表示され、データが再生されます。

memo

◎リスニング再生中の操作については、「楽曲/ビデオクリップ/リスニング/ビデオ再生中のキー操作について」(▶P.281)をご参照ください。

LISMOでビデオを楽しむ

1 待受画面で◉→[LISMO!]

2 ◈で「VIDEO」タブを選択

ビデオメニューが表示されます。

《ビデオメニュー》

3

ビデオライブラリ	▶P.289「ビデオを再生する」
映像検索※1	▶P.290「映像検索を利用する」
最新映像情報	新着ビデオや話題の動画が満載のビデオポータルへ接続します。

※1「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

ビデオを再生する

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されているビデオを再生します。

1 ビデオメニュー→[ビデオライブラリ]

2 再生したいビデオを選択→◉

プレイヤー画面が表示され、ビデオが再生されます。

memo

◎ビデオ再生中の操作については、「楽曲/ビデオクリップ/リスニング/ビデオ再生中のキー操作について」(▶P.281)をご参照ください。
◎ビデオライブラリ画面→[設定]と操作するとビデオの設定ができます。(▶P.287「LISMOを設定する」)

映像検索を利用する

「映像検索」は、人物名や作品名から人物や作品を検索できたり、ジャンルから検索したりできる「映像検索」サービスです。

1 ビデオメニュー(▶P.289)→[映像検索]

映像検索画面が表示されます。
初めてご利用になる場合は、検索窓に「検索キーワード予測機能」の説明が表示されます。「以降表示しない」にすると、次回から表示されません。

《映像検索画面》

■ 検索方法について

メニュー	説明
人物名・作品名・キーワードで探す	人物名・作品名・キーワードからビデオを検索できます。 ・入力欄に人物のよみがなを直接入力すると候補を自動的に表示します。 ・漢字、カタカナ、英数字で人物名を入力して検索する場合や、作品名を入力して検索する場合は、◉を押してから文字を入力してください。
ジャンルから探す	リストからジャンルを選択して、作品を検索できます。
最近チェックした作品	最近チェックした作品のリストから選択できます。
おすすめ映像	おすすめの作品を表示できます。

■ 検索結果について

メニュー	説明
あらすじ	検索された作品のあらすじを見ることができます。
関連人物	検索された作品の監督や出演者などの関連人物を見ることができます。
ケータイでみる※1※2	検索された作品をケータイで再生します。
DVDを借りる	検索された作品のDVDを借りることができます。
DVDを買う	検索された作品のDVDを購入できます。
オススメ	検索された作品のジャンルや関連人物などの要素が似た作品を見ることができます。

※1「ダウンロードしながら再生」を選択した場合、電波状況やコンテンツによっては、再生中映像のコマ落ちが発生することがありますが、これは故障ではありません。ダウンロード後のコンテンツの再生では、正常に再生可能となります。なお、本サービスは、他のアプリケーションを終了してご利用いただきますようお願いします。
※2「ダウンロードしながら再生」を選択した場合、Bluetooth®機能にて再生音声をお聞きになりますと、再生映像がコマ落ちしたり、Bluetooth®機器にて正常に音声を受信できなかったりすることがありますが、これは故障ではありません。ダウンロード後のコンテンツの再生では、正常に再生可能となります。

memo

◎映像検索を初めてご利用になる場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい(次回以降も同様)」にすると、次回から表示されません。

LISMOで本を楽しむ

au電話で、小説、マンガや写真集が手軽に楽しめるサービスです。読みたいときにダウンロードして楽しむことができます。

1 待受画面で◉→[LISMO!]

2 ⊙を押して「BOOK」タブを選択

ブックメニューが表示されます。

《ブックメニュー》

3

ブックライブラリ	▶P.291「ブックライブラリを表示する」
書籍検索	▶P.293「電子書籍コンテンツを検索する」
最新書籍情報	新刊･ランキング情報満載の書籍ポータルへ接続します。

ブックライブラリを表示する

1 **ブックメニュー→[ブックライブラリ]**

ライブラリ画面が表示されます。

EZニュースEXにご加入のお客様は、EZニュースEXで配信された電子書籍コンテンツがライブラリ画面に表示されます。

■ライブラリ画面について

ライブラリ画面には電子書籍コンテンツをファイル単位で表示する「ファイル一覧」と、作品単位で表示する「作品一覧」の2つの一覧表示形式があります。「作品一覧」で作品名を選択するとその作品を構成するファイルの一覧が表示されます。

また、データフォルダの「ユーザーフォルダ」内の「プライベート」フォルダ内コンテンツのみを一覧表示する「プライベートエリア」表示と、「プライベート」フォルダ外コンテンツを一覧表示する「通常エリア」表示の2つのエリア表示形式があります。

《ライブラリ画面(ファイル一覧)》

《ライブラリ画面(作品一覧)》

▣(表示切替)を押すと「ファイル一覧」と「作品一覧」を切り替えることができ、▣を押すと「通常エリア」と「プライベートエリア」を切り替えることができます。

memo

◎ライブラリ画面は、前回の終了時に表示していた一覧表示形式、表示エリアは通常エリアで表示されます。

◎保存されているコンテンツ数によっては、表示に時間がかかる場合があります。

◎コンテンツによっては、「作品一覧」で作品名が表示されず、「その他タイトル」に分類される場合があります。

◎著作権の設定されていないコンテンツは表示形式、表示エリアにかかわらずライブラリ画面に表示されません。

電子書籍コンテンツを読む

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されている電子書籍コンテンツを再生します。読み途中のコンテンツが選択された場合は読み途中位置から読むことができます。

1 ライブラリ画面(ファイル一覧)で再生したい作品を選択→◉

ライブラリ画面(作品一覧)で再生したい作品を選択→◉→◉と操作してもコンテンツを再生できます。

memo

◎コンテンツによっては、電子書籍閲覧用のビューアーアプリのダウンロードが必要です。ビューアーアプリのダウンロードには、別途通信料がかかります。

◎お買い上げ時には、データフォルダの「LISMO」フォルダ内の「ブック」フォルダに「知らなきゃ損!ケータイのマメ知識(破損編)」など3件の電子書籍コンテンツが用意されています。

◎「メモリリセット(M453)」「オールリセット(M455)」を行うと、電子書籍コンテンツは削除されますが、EZwebで「Sony Ericssonサイト(PlayNow)」から、お買い上げ時にデータフォルダに用意されていた「知らなきゃ損!ケータイのマメ知識(破損編)」など3件の電子書籍コンテンツをダウンロードすることができます。ただし、ダウンロードには別途通信料がかかります。

■つづき、次話、前話を読むには

次のように操作すると、ライブラリ画面へ戻らず、再生中コンテンツのつづき、前話、次話のコンテンツを読むことができます。コンテンツが保存されていない場合はコンテンツ提供サイトへ接続します。

つづきを読む場合	コンテンツ再生画面 →コンテンツの最後まで読む→[つづきを探す]
次話を読む場合	コンテンツ再生画面→Ⓔ(次話)→[つづきを探す]
前話を読む場合	コンテンツ再生画面→✉(前話)→[前話を探す]

memo

◎電子書籍コンテンツ閲覧時の操作や設定については、コンテンツ再生画面のヘルプをご確認ください。
コンテンツ再生画面でⒶ(メニュー)→[ヘルプ]と操作すると表示されます。

◎コンテンツによっては、コンテンツ再生画面からつづき、次話、前話を読むことができない場合があります。

◎コンテンツ提供サイトへ接続する際、「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい(以降確認しない)」を選択すると、次回から表示されません。

◎本機能をご利用になる際は、お客様がお持ちの電子書籍情報をサービス提供元へ送信します。

◎本機能をご利用になるには別途通信料が必要です。

同じ作品の不足ファイルを探す

コンテンツ提供サイトへ接続して、同じ作品を構成するファイルのうちお持ちになられていない不足ファイルを探すことができます。

1 ライブラリ画面(作品一覧)で探したい作品を選択→◉→🄼(もっと読む)

memo

◎コンテンツ提供サイトへ接続する際、「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい(以降確認しない)」を選択すると、次回から表示されません。

◎本機能をご利用になる際は、お客様がお持ちの電子書籍情報をサービス提供元へ送信します。

◎本機能をご利用になるには別途通信料が必要です。

スクラップブックへお気に入りのページ・コマを保存する

お気に入りの電子書籍コンテンツのページ／コマをスクラップブックへ保存できます。

1 コンテンツ再生画面（▶P.292）→ Ａ （メニュー）→［スクラップ］

memo

◎最大30件保存することができます。ただし、スクラップ保存する画像のデータサイズによって30件保存できない場合があります。
◎コンテンツによっては、スクラップブックへの保存が禁止されている場合があります。

スクラップブックを見る

1 ライブラリ画面→ Ａ （メニュー）→［スクラップブック］

スクラップブックへ保存されているページ・コマが一覧表示されます。
◉で拡大表示を行います。

memo

◎スクラップブックで画像を選択し Ａ （メニュー）→［データフォルダに保存］と操作すると、スクラップブックの画像をデータフォルダへ保存することができます。
◎画像によってはデータフォルダへの保存が禁止されている場合があります。

電子書籍コンテンツを検索する

1 ブックメニュー→［書籍検索］

■ フリーワードを入力して検索する場合

2 キーワードの入力欄を選択→◉→キーワードを入力→◉→［🔍］

3 目的の作品を選択→◉

検索結果が表示されます。

■ ランキング情報から検索する場合

2 ［ランキング］→目的の作品を選択→◉

検索結果が表示されます。

■ ジャンルで検索する場合

2 ［ジャンル］→目的のジャンルを選択→◉→目的の詳細ジャンルを選択→◉

3 目的の作品を選択→◉

検索結果が表示されます。

memo

◎検索を初めてご利用になる場合や、「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい（以降確認しない）」を選択すると、次回から表示されません。
◎本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。

■検索結果について

検索結果から、電子書籍コンテンツのダウンロード先や、本（物販）の購入サイト、著者のその他作品の検索、作品詳細ページなどさまざまな情報をご覧いただけます。

みんなの評価	サイト上で投稿されたこの作品の評価を表示します。
ケータイで読む（電子書籍サイトへ）	電子書籍コンテンツの提供サイトへ接続します。
通販サイト（提供：KDDI）へ	本（物販）の購入サイトへ接続します。
この著者の他の作品を探す	この著者の他の作品を検索します。
作品詳細ページへ	この作品についての詳細情報が記載されたページへ接続します。

テレビやラジオを楽しむ

au Media Tunerで テレビ(ワンセグ)を見る

au Media Tunerでは、テレビ(ワンセグ)やEZチャンネルプラスを楽しむことができます。

◎au Media Tunerのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

au Media Tunerでできること

■テレビ(ワンセグ)を見る

日本国内で放送している地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスを見ることができます。

■データ放送を見る

テレビ(ワンセグ)では、放送番組に関連した情報などをお知らせするデータ放送を見ることができます。

■テレビ番組表を見る

テレビ番組表を取得して見ることができます。また、テレビ番組表から番組を視聴予約することもできます。

■テレビ番組を録画・画像保存する

視聴中のテレビ番組を録画したり、静止画で保存できます。録画データは、本体内のデータフォルダまたはmicroSDメモリカード内の「ワンセグ録画データ」フォルダに保存されます。静止画データは、本体内のデータフォルダの「グラフィック」フォルダに保存されます。

■EZチャンネルプラスを見る

au Media TunerでEZチャンネルプラス／EZチャンネルで登録した番組を再生できます。

■おでかけ転送※1を利用する

USBケーブル(別売)とmicroSDメモリカードを使って、ご自宅のソニーのブルーレイディスクレコーダーで録画した番組をS007に転送し、外出先で楽しむことができます。詳しい操作方法については、ブルーレイディスクレコーダーの取扱説明書をご参照ください。また、対応機種については以下のホームページをご参照ください。

http://www.sony.jp./bd

- 転送した番組はmicroSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」の「外部録画データ」フォルダに保存されます(▶P.338)。
- おでかけ転送※1を利用する場合、「USB設定(M564)」は「外部メモリ転送モード」に設定してください(▶P.406)。

※1 ブルーレイディスクレコーダー録画番組転送

◎ブルーレイディスクレコーダー録画番組転送機能については、auホームページで機能の紹介をしております。
URL：http://www.au.kddi.com/service/kino/blu-ray/index.html

au Media Tunerをご利用になる前に

■au Media Tuner利用時のご注意

- au Media Tunerの利用には、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、通信を利用したデータ放送の付加サービスなどを利用する場合はパケット通信料がかかります。
- テレビ(ワンセグ)は日本国内の地上波デジタルテレビ放送ワンセグ専用です。海外では、放送方式や放送の周波数が異なるため使用できません。また、BS・110度CSデジタル放送、地上アナログ放送、BSアナログ放送を見ることはできません。

- 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、au Media Tunerをご利用になれません。なお、「ワンセグ録画データ」フォルダおよび「外部録画データ」フォルダに保存した番組は、「エリア設定」にかかわらずau Media Tunerで再生できます。
- 機種変更または解約後のS007では、au Media Tunerで放送を視聴することはできません。なお、「ワンセグ録画データ」フォルダおよび「外部録画データ」フォルダに保存した番組は、機種変更または解約後でもau Media Tunerで再生できます。
- au Media Tuner起動中は、S007本体が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩行中はau Media Tunerを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられ、交通事故の原因となります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

■地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスについて

「ワンセグ」サービスについては、下記ホームページなどでご確認ください。

社団法人 デジタル放送推進協会

http://www.dpa.or.jp/（パソコン用）
http://www.dpa.or.jp/1seg/k/（携帯電話用）

■電池残量による動作

- au Media Tuner起動中に電池残量が や になると、自動的にau Media Tunerが終了します。テレビ番組を録画中の場合は、それまでに録画した内容を保存し、au Media Tunerが終了します。
- 録画データの再生時は電池残量が や になっても継続して再生可能です。

◎充電しながらau Media Tunerを利用できます。

■連続視聴可能時間について

テレビ（ワンセグ）	イヤホン	DBEX ON時：約4時間 DBEX OFF時：約4時間
	スピーカー	DBEX ON時：約4時間 DBEX OFF時：約4時間

※全画面表示・音量「10」・字幕設定「OFF」・なめらかモード「OFF」を使用して計測した時間です。データ放送の操作などにより連続視聴可能時間は変わります。

テレビ（ワンセグ）用アンテナについて

テレビ（ワンセグ）を視聴・録画する際は、電波を十分に受信できるようにTV内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。

■電波について

次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域または極端に近い地域
- 移動中の電車・車、地下街、トンネルの中、室内など
- 山間部やビルの陰

- 高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電波の受信状態を改善するためには、次のことをお試しください。

- 室内で視聴する場合は、窓のそばの方がより受信状態が改善されます。

テレビメニューを利用する

1 待受画面で◉→[TV／ラジオ]

テレビメニューが表示されます。

2

テレビ（ワンセグ）	au Media Tunerを起動します。 ▶P.298「au Media Tunerの初期設定をする」 ▶P.299「テレビ（ワンセグ）を見る」 ・待受画面で▶を1秒以上長押ししても、au Media Tunerを起動できます。
テレビ番組表	Gガイド番組表リモコンを起動して、テレビ番組表を表示します。 ▶P.218「Gガイド番組表リモコンを利用する」
最新テレビ番組情報	EZwebでau one テレビサイトに接続します。
ワンセグ録画データ	▶P.304「録画した番組を再生する」
外部録画データ	ブルーレイディスクレコーダーから転送された外部録画データの一覧を表示します。外部録画データを選択すると再生できます。 ▶P.307「ブルーレイディスクレコーダーと接続する」
ワンセグ予約リスト	本日の視聴予約／録画予約したスケジュールの一覧を表示します。 ・スケジュールを選択→◉（詳細）と操作すると、開始日時や終了日時などの詳細な情報を確認できます。 ・スケジュールの編集は、カレンダーから行ってください。（▶P.365「スケジュールを新規登録する」）
テレビリンク	テレビリンクのリスト画面を表示します。 ▶P.301「テレビリンクを利用する」

au Media Tunerの初期設定をする

au Media Tunerを初めて起動したときは、通信設定およびテレビチャンネル設定を行います。設定が完了すると、テレビ（ワンセグ）を見ることができます。

1 待受画面で▶（1秒以上長押し）

免責事項が表示されます。

2 [OK（以後表示しない）]

「OK」を選択すると、次回の起動時も免責事項が表示されます。
次にau Media Tunerが通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定します。

3 [表示する]／[表示しない]

次にデータ放送の双方向通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定します。

4 [表示する]／[表示しない]

テレビチャンネル設定画面が表示されます。

5

オート設定（放送波）	受信可能なエリアとチャンネルを「エリア1」に登録します。
マニュアル設定	エリア一覧から現在位置を選択して「エリア1」に登録します。

テレビ(ワンセグ)を見る

1 待受画面で［▶］(1秒以上長押し)

au Media Tunerが起動して、テレビ放送が表示されます。データ放送を取得すると、データ操作画面にデータ放送の内容が表示されます。

◎au Media Tunerを起動したりチャンネルを変更したときは、デジタル放送の特性として映像や特にデータ放送のデータ取得に時間がかかる場合があります。
◎電波状態によって映像や音声が途切れたり、止まったりする場合があります。
◎画面設定の「明るさ」(▶P.305)が「自動調節モード」に設定されている場合、明るさセンサ(▶P.66)をふさぐと画面が暗くなります。明るさセンサを指などでふさがないようご注意ください。

■画面表示を切り替えるには

データ操作画面とテレビ操作画面を切り替えることができます。また、それぞれの画面を全画面表示にできます。

memo

◎縦画面表示や横画面表示のときにメディアスタイルにすると、横全画面表示に切り替えます。再び本体を開くと、縦画面表示になります。

データ操作画面の切り替え

通常表示

全画面表示

または
(映像)

(Vol／Ch)

(戻る)

テレビ操作画面の切り替え

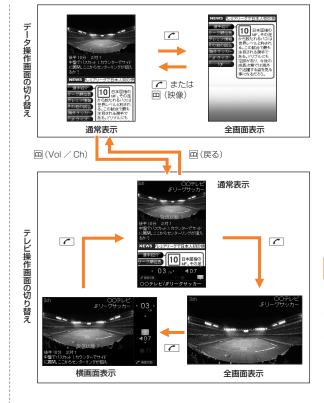
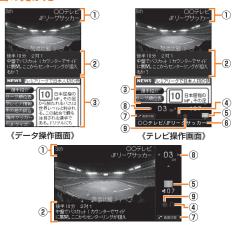
通常表示

横画面表示

全画面表示

テレビ／ラジオ

■画面の見かた

《データ操作画面》　《テレビ操作画面》

《横画面表示でのテレビ操作画面》

① **情報表示**
（チャンネル、放送局名、番組名、複数サービスなどの情報を表示）
② **字幕表示**
③ **データ放送表示**
④ **イヤホン設定表示**
⑤ **音量レベル表示**
⑥ **放送局名・番組名**
⑦ **画面切替**
⑧ **チャンネル情報**
⑨ **オフタイマー表示**

■テレビ操作画面でのキー操作について

[A]（機能）：機能メニューを表示
[上下]／[◄][►]：音量調節（20段階の音量または消音）※1
[左右]／[カメラ]／[メール][E]：チャンネルの切り替え、長押しでチャンネル検索
[●]（番組表）：視聴中のチャンネルの番組表を表示
[0]～[9]、[＊]、[＃]：チャンネルの切り替え
[クリア/ニュース]／[マナー]：画面上の情報を表示／非表示

※1 Bluetooth®接続中はBluetooth®リモコンから音量の調節が可能となります。
ただし、Bluetooth®機器によっては音量の調節ができない場合があります。

複数サービス（マルチ編成）時のキー操作

地上デジタルテレビ放送では、1つのチャンネルを複数のサブチャンネルに分けて番組を放送（マルチ編成）できます。複数サービスが行われている場合は、テレビ操作画面で[左右]／[メール][E]を押すとサブチャンネルを選択できます。

未登録のチャンネルが見つかった場合のキー操作

テレビ操作画面の通常表示で[左右]／[メール][E]を1秒以上長押しして未登録チャンネルが見つかった場合、現在のチャンネルリストに追加できます。

memo

◎テレビ操作画面を横画面表示や全画面表示にしたときは、[上下]と[左右]の操作が入れ替わります。
◎データ操作画面でのキー操作については、「データ操作画面のキー操作について」（▶P.301）をご参照ください。

BGM再生する

テレビ（ワンセグ）の音声をBGMとして聴くことができます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面（▶P.300）→[セルフメニュー]

セルフメニューが表示されます。
[メール]：メニューを表示
[E]：アプリメニューを表示

■ セルフメニューから機能やデータを呼び出す場合

2 項目を選択→◉

■ 待受画面に戻る場合

2 セルフメニュー→📖(待受)

◎ BGM再生中は、画面に📺が表示されたままとなります。
◎ BGM再生中に操作する機能によっては、音が途切れる場合や、BGM再生が一時停止する場合、au Media Tunerが終了する場合があります。

データ放送を見る

データ放送では、画面に表示される説明などに従って操作することで、いろいろな情報を見ることができます。
データ放送の内容は、データ操作画面に表示されます。データ操作画面の表示を切り替える方法については、「画面表示を切り替えるには」(▶P.299)をご参照ください。

■ データ操作画面のキー操作について

A(機能/メモ保存):機能メニューを表示、全画面表示中はメモ保存
上下キー:カーソル移動、スクロール
左右キー/マナー:画面上の情報を表示/非表示
◉:項目の選択
◀ ▶:音量調節(20段階の音量または消音)※1
✉ E/📷:チャンネルの切り替え、長押しでチャンネル検索
0~9、＊、#:チャンネルの切り替え、データ放送内の操作
クリア/ニュース:データ放送の取得を中止、データ放送内の操作

※1 Bluetooth®接続中はBluetooth®リモコンから音量の調節が可能となります。
ただし、Bluetooth®機器によっては音量の調節ができない場合があります。

memo

◎ データ放送を見る場合は、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、データ放送で取得した情報から関連サイトへアクセスしたり、追加情報を取得する場合は、パケット通信料がかかります。

データ放送中の画面を保存する

データ放送表示中の画面を、静止画としてデータフォルダに保存できます。

1 データ操作画面の全画面表示(▶P.299)中に A(メモ保存)

◎ メモ保存した静止画は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。Eメールに添付したり、microSDメモリカードに移動/コピーしたりすることはできません。

テレビリンクを利用する

データ放送によっては、関連サイトへのリンク情報(テレビリンク)が表示される場合があります。テレビリンクをS007に登録すると、後で関連サイトに接続できます。

テレビリンクを登録する

テレビリンクは、最大50件まで登録できます。

1 データ操作画面(▶P.300)→登録するテレビリンクを選択→◉

テレビリンクを表示する

1 データ操作画面／テレビ操作画面（▶P.300）→A（機能）→［テレビリンク］

テレビリンクのリスト画面が表示されます。

2 テレビリンクを選択→◉→［詳細］

テレビリンクの詳細画面が表示されます。

3 A（接続）

登録されたサイトに接続します。

memo

◎テレビリンクには有効期限が設定されている場合があります。

テレビリンクを消去・並べ替える

1 テレビリンクのリスト画面→A（サブメニュー）

2

1件消去	リスト画面で選択したテレビリンクを消去します。
全件消去	登録したテレビリンクをすべて消去します。
並べ替え	テレビリンクを並べ替えます。

番組表を見る

使用中のエリア·チャンネルの番組表を放送波より取得できます。番組表から視聴予約などを行うことができます。

1 テレビ操作画面（▶P.300）→◉（番組表）

番組表が表示されます。

《番組表画面》

番組を視聴予約する

番組表で選択した番組をスケジュールに登録して視聴予約ができます。

1 番組表画面で番組を選択→◉（詳細）→［視聴予約］

2 通知時刻欄を選択→◉→アラームの通知時刻を入力→◉→［予約する］

memo

◎待受画面で◉→［TV／ラジオ］→［ワンセグ予約リスト］と操作すると、本日の視聴予約／録画予約したスケジュールの一覧を表示できます。
◎予約した後にスケジュールを編集することもできます。スケジュールの編集は、カレンダーから行ってください。（▶P.365「スケジュールを新規登録する」）
◎番組表画面でA（Gガイド）を押し、Gガイド番組表リモコンから視聴予約を行うこともできます。（▶P.218「Gガイド番組表リモコンを利用する」）

■設定した時刻になると

設定した通知時刻になるとアラームでお知らせし、待受画面にが表示されます。を選択して◉を押すと、au Media Tunerを起動して予約した番組を視聴できます。

番組を録画予約する

録画予約はGガイド番組表リモコンを起動して行います。

1 番組表画面→[A]（Gガイド）→画面の指示に従って操作し、番組を録画予約

memo

◎待受画面で◉→[TV／ラジオ]→[テレビ番組表]→◉→◉と操作して画面の指示に従い、番組を録画予約することもできます。
◎待受画面で◉→[TV／ラジオ]→[ワンセグ予約リスト]と操作すると、本日の視聴予約／録画予約したスケジュールの一覧を表示できます。
◎予約した後にスケジュールを編集することもできます。スケジュールの編集は、カレンダーから行ってください。（▶P.365「スケジュールを新規登録する」）

■設定した時刻になると

設定した時刻の約2分前になるとアラームでお知らせし、au Media Tunerが自動的に起動します。設定した時刻になると、録画を開始します。

memo

◎録画予約を設定した時刻に、待受画面の場合、または電源がOFFになっていてアラームによって電源がONになり待受画面が表示された場合は、録画を開始できます。
◎スケジュールの「アラーム設定」（▶P.365）を「OFF」に変更した場合は、録画予約を設定した時刻になっても録画は開始されません。
◎設定した時刻にその他の機能を利用していた場合は、アラームでお知らせしますが、録画は開始しません。
待受画面に表示された[アイコン]を選択すると、録画を開始します。
◎バックグラウンド録画中に別の録画予約を設定した時刻になると、バックグラウンド録画は終了して、録画予約のアラームでお知らせします。
◎録画開始時の音量は0です。
◎録画を終了すると、録画の結果に応じて待受画面にお知らせアイコン（[アイコン]／[アイコン]／[アイコン]）が表示されます。

◎録画に関するその他の注意事項については、「テレビ番組を録画する」の「memo」（▶P.303）をご参照ください。

テレビ番組を録画する

表示中の映像・音声・字幕・データ放送を録画します。

1 データ操作画面／テレビ操作画面（▶P.300）→[A]（機能）

2 [録画／キャプチャ]→◉（●REC）→◉（■STOP）

ワンセグ録画データが本体内のデータフォルダまたはmicroSDメモリカード内の「ワンセグ録画データ」フォルダに保存されます。
録画した番組はデータフォルダまたはmicroSDメモリカードから再生できます。

memo

◎録画したテレビ番組は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。本体内のデータフォルダからmicroSDメモリカードに移動することはできますが、Eメールに添付することはできません。
◎ダビング10に対応している番組の録画データは、9回まで本体内のデータフォルダからmicroSDメモリカードにコピーできます。
◎移動先／コピー先の録画データは、コピー不可のデータになります。
◎受信状態の安定した場所で録画してください。受信状態が不安定な場合、録画されないことがあります。
◎電池残量が十分であることをご確認のうえ、録画してください。
◎データフォルダの空き容量が最大（約740MB）のときの録画可能時間は約240分です。また、データフォルダの空き容量や、録画する番組の内容（データ放送の容量など）によっても変化します。録画中に表示される録画目安時間をご確認ください。
◎録画保存先がデータフォルダのときは、データフォルダに最低10.5MB以上の空き容量が必要です。
◎microSDメモリカードへの録画可能時間の目安は1回あたり約11時間10分（最大ファイルサイズは約2GB）です。
◎microSDメモリカードへの録画中は、他の機能からmicroSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」のご利用はできません。

◎録画中は、チャンネル切り替えはできません。
◎録画中に着信があったり、本体を閉じたり、[セルフメニュー]を押して別の機能を起動しても録画は継続します（バックグラウンド録画）。
◎au Media Tunerのバックグラウンド録画中にデータ通信サービスを行うと、au Media Tunerの電波状態が悪くなり、正常に録画できなくなる場合があります。
◎録画しているテレビ番組が有料放送やコピー制御されている場合や、放送エリアが変わった場合は、録画が途中で終了する場合があります。
◎S007でmicroSDメモリカードに保存された動画は、他の機器で再生できない場合や、ファイル名などの情報が異なって表示される場合があります。

録画した番組を再生する

録画したテレビ番組をデータフォルダやmicroSDメモリカードから再生します。

1 テレビメニュー（▶P.298）→[ワンセグ録画データ]

2 [データフォルダ]／[microSD]→データを選択→◉

録画したデータが再生されます。

■番組再生中／一時停止中のキー操作について

◉：一時停止／再生
[上下]：音量調節
[通話]：全画面表示／横画面表示／通常表示の切り替え
[左右]：再生速度（高速巻戻し⇔巻戻し⇔等倍再生⇔早見再生⇔早送り⇔高速早送り）の調整（再生中）
[4]／[6]：約10秒前にスキップ／約30秒後にスキップ
[5]：再生を開始する分を指定
[A]（機能）：「字幕設定」「音声設定」が選択可能、ただし一時停止中は操作できません。
[＊]／[＃]：コマ戻し／コマ送り（一時停止中）
[メール]／[EZ]：録画データの切り替え
[0]：操作ガイド

■横画面表示中／全画面表示中のキー操作について

横画面表示、または全画面表示で再生中に[カメラ]を押すと、再生制御バーが表示され、次のキーをご利用になれます。[マナー]を押すと、再生制御バーが非表示になります。再生制御バーが非表示のときに[マナー]を押すと、画面上の情報の表示／非表示が切り替わります。

[カメラ]：一時停止／再生
[◀][▶]：再生速度（高速巻戻し⇔巻戻し⇔等倍再生⇔早見再生⇔早送り⇔高速早送り）の調整
[◀][▶]（1秒以上長押し）：約10秒前にスキップ／約30秒後にスキップ
[◀][▶]：音量調節（再生制御バー非表示の場合）

《再生制御バー》

memo

◎S007でmicroSDメモリカードに保存された動画は、他の機器で再生できない場合や、ファイル名などの情報が異なって表示される場合があります。
◎テレビ操作画面を横画面表示や全画面表示にしたときは、[上下]と[左右]の操作が入れ替わります。
◎ワンセグ録画データの再生を途中で終了しても、次回の再生開始時に続きから再生されます。
◎外部録画データの再生時は、字幕が表示されません。
◎外部録画データの再生時は、「主副切替」の設定は無効となります。

テレビ番組の画像を保存する

テレビ（ワンセグ）の映像を静止画（JPEG）としてデータフォルダに保存します。

1 データ操作画面／テレビ操作画面（▶P.300）→[A]（機能）

2 **[録画／キャプチャ]→ [A]（キャプチャ）**

◎ 録画中に [A]（キャプチャ）を押すと、最大6枚まで静止画を保存できます。
◎ 保存した画像は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。Eメールに添付したり、microSDメモリカードに移動／コピーすることはできません。また、他の機能に登録することもできません。

au Media Tunerの設定をする

1 **データ操作画面／テレビ操作画面（▶P.300）→ [A]（機能）**

2

録画／キャプチャ	表示中のテレビ番組を録画したり、静止画（JPEG）として保存できます。 ▶P.303「テレビ番組を録画する」 ▶P.304「テレビ番組の画像を保存する」
録画先設定	ワンセグ録画データの保存先を選択します。 **データフォルダ**：本体内のデータフォルダ **microSDカード**：microSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」 • microSDメモリカードに保存する場合、SD-Video規格「ISDB-T Mobile Video Profile」に対応したデータとして保存されます。
字幕設定	字幕を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

音声設定	出力先	音声の出力先を選択します。 「オート」「スピーカー」「イヤホン」
	Bluetooth	オーディオ機器を選択します。 ▶P.349「オーディオ機器でオーディオ出力対応アプリの音を聴く」 • オーディオ機器を登録していない場合は、登録してから選択します。（▶P.348「オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する」）
	主副切替	副音声放送時の音声を選択します。 「主音声」「副音声」
	音声出力効果	視聴する番組に最適な音声出力効果を設定します。 「DBEX（ON）」「BASS」「サラウンド」「OFF」
画面設定	なめらかモード	全画面表示中に映像をなめらかに表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • 録画した番組の視聴中など、全画面表示にしてもなめらかモードが有効にならない場合があります。 • なめらかモードが有効になると、Eメールなどを受信できません。また、電波状態が悪くなる場合があります。
	明るさ	画面の明るさを設定します。 「Level1」～「Level5」「自動調節モード」
	ピクト表示	全画面表示時にピクト（画面上部に表示されるアイコン）を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
着せ替え設定		画面デザインを選択します。 「Monotone」「White」「ブラック」「木目」
チャンネル設定		▶P.306「チャンネルを設定する」 ▶P.307「リモコン番号を変更する」

オフタイマー		指定した時間が経過すると、自動的にau Media Tunerを終了します。 「設定しない」「10分後」「20分後」「30分後」「60分後」「90分後」「120分後」
通信確認設定	ブラウザ通信時	ブラウザ通信時に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」
履歴送信設定		au Media Tunerの利用履歴を送信するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
データ放送設定	放送メモリ確認	放送用メモリのデータが参照されたり、データ放送操作中にEZ番号が使用される場合に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」
	放送メモリ消去	放送局からの情報やデータ放送で登録した情報などを消去します。 • 放送用メモリを消去すると、データ放送の受信に影響が出る可能性があります。
	セキュア通信確認	セキュリティで保護されたサイトに接続する場合に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」
テレビリンク		テレビリンクのリスト画面を表示します。 ▶P.301「テレビリンクを利用する」

チャンネルを設定する

お使いの地域（放送エリア）によって受信チャンネルは異なります。テレビ（ワンセグ）には、放送エリアを5件まで登録できます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面（▶P.300）→ Ａ（機能）→［チャンネル設定］

テレビチャンネル設定画面が表示されます。

《テレビチャンネル設定画面》

2 エリア1～5を選択→ Ａ（サブメニュー）

3

このエリアに変更	使用するエリアを、選択したエリアに切り替えます。 • ［#］を押してもエリアを切り替えることができます。
オート設定（放送波）	受信可能なチャンネルを検索して、エリアを登録します。
マニュアル設定	一覧から地域を選択して、エリアを登録します。
削除	エリアを削除します。

memo

◎地上デジタルテレビ放送のサービスが開始されたばかりの地域では、うまく設定されない場合があります。

リモコン番号を変更する

各放送局に割り当てられたリモコン番号を変更します。各放送局はリモコン番号に対応した番号キー（0～9、＊、＃）で呼び出すことができます。

1 テレビチャンネル設定画面（▶P.306）→エリア1～5を選択→◉（詳細）

2 変更したい放送局を選択→◉（変更）

3 新しいリモコン番号に対応する番号キーを押す→◉

EZチャンネルプラスの番組を再生する

テレビ（ワンセグ）のチャンネルの末尾では、EZチャンネルプラス画面が表示されます。EZチャンネルプラス画面から、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組を再生できます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面（▶P.300）→チャンネルの末尾に切り替え

EZチャンネルプラス画面が表示されます。

2 ◈で再生する番組を選択→◉（再生）

EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組の再生方法については、「Myチャンネルから番組を再生する」（▶P.193）をご参照ください。

《EZチャンネルプラス画面》

ブルーレイディスクレコーダーと接続する

USBケーブル（別売）とmicroSDメモリカードを使って、ご自宅のソニーのブルーレイディスクレコーダーで録画した番組をS007に転送できます（おでかけ転送※1）。

※1 ブルーレイディスクレコーダー録画番組転送

接続に利用できるケーブルは次の通りです。
「USBケーブルWIN（別売）」「USBケーブルWIN02（別売）」「USB充電ケーブル01（別売）」

1 USBケーブル（別売）をブルーレイディスクレコーダーに接続する

2 S007を待受画面にしてUSBケーブル（別売）を接続→[外部メモリ転送モード]

ブルーレイディスクレコーダーを操作することで、microSDメモリカードに番組データを転送できるようになります。

3 ブルーレイディスクレコーダーを操作して録画番組データを転送する

転送された番組データ（外部録画データ）は、microSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」の「外部録画データ」フォルダに保存されます。

memo

◎ブルーレイディスクレコーダーの詳しい操作方法は、ブルーレイディスクレコーダーの取扱説明書をご確認ください。
◎microSDメモリカードの空き容量によっては、ブルーレイディスクレコーダー側にエラーが表示される場合があります。その場合は、microSDメモリカードの空き容量をご確認ください。
◎外部録画データは、microSDメモリカード内の「ワンセグ録画データ」フォルダの録画データと合わせて最大99件まで保存できます。
◎録画時間の長い番組データは、転送してもデーター覧画面に表示されず、再生できない場合があります。

EZ·FMでFM放送を聴く

EZ·FMでは、FM放送（76～108MHz）を楽しむことができます。

◎EZ·FMのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、一部の機能をご利用になれません。

EZ·FMをご利用になる前に

- EZ·FMではFM放送を無料でお聴きいただけます。ただし、曲名表示などのサービスを利用するとパケット通信料がかかります。
- EZ·FMでFM放送を聴くときは、電波を受信できるように別売のイヤホンまたはイヤホンマイクと外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）を接続してください。
- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩行中はEZ·FMを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示や音声に気をとられ、交通事故の原因となります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- ご利用可能時間について

受信時間	イヤホン	約25時間
	スピーカー	約21時間
録音時間		最大約2時間（1回につき）※1

※1 録音時間や回数は、データフォルダの空き容量によって変わります。

- EZ·FMをご利用になるとき、電波を受信するアンテナはイヤホンまたはイヤホンマイクです。イヤホンコードを伸ばして一番よく聴こえる方向を探してみてください。
  ※室内で聴く場合は、窓の近くでご利用ください。
- 使用する機能によっては、FM放送の音声が一時停止する場合があります。
- EZ·FMでFM放送を聴いているときに操作したり、充電したりするとノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。

FM放送を聴く

1 待受画面で◉→[TV／ラジオ]→◈で「FMラジオ」を選択→[FMラジオ]→[承諾（次回から非表示）]

「承諾する」を選択すると、次回の起動時も注意事項が表示されます。
EZ·FMを初めて起動した場合は、エリアを選択する画面が表示されます。使用する地域を選択してください。

《EZ·FM画面》

◎EZ·FMアプリの各種情報が更新されたときは、EZ·FM起動後にメッセージが表示されます。画面の指示に従って更新などを行ってください。
◎待受画面で◉→[TV／ラジオ]→◈で「FMラジオ」を選択→[EZ·FMサイト]と操作すると、EZ·FMサイトに接続します。EZ·FMサイトについては、「EZ·FMを設定する」（▶P.309）をご参照ください。

■EZ·FM画面のキー操作について

◈／◀ ▶：音量調節（20段階の音量または消音）
◈／1～9：放送局を選択
◉（曲名表示）：放送中の曲名·アーティスト名·放送局名などを確認
📖（Click!）：バナー表示中のサイトに接続
#：聴いている放送局のサイトに接続

[✳]：聴いている曲の着うた®／着うたフル®／CD／DVDを検索

※ [●]（曲名表示）を押して、ポップアップが表示された後に操作することができます。

[クリア/ニュース]→[◀▶]／[クリア/ニュース]→[0]～[9]：76～108MHzの範囲でチューニング

[クリア/ニュース]→[◀▶]（約1秒以上長押し）：自動チューニング

BGM再生する

FM放送の音声をBGMとして聴くことができます。

1 EZ・FM画面（▶P.308）→[セルフメニュー]

セルフメニューが表示されます。

[✉]：メニューを表示

[EZ]：アプリメニューを表示

■ セルフメニューから機能やデータを呼び出す場合

2 項目を選択→[●]

■ 待受画面に戻る場合

2 [セルフメニュー]→[📖]（待受）

◎BGM再生中は、画面に[FM]が表示されたままとなります。

◎BGM再生中に操作する機能によっては、音が途切れる場合や、BGM再生が一時停止する場合、EZ・FMが終了する場合があります。

EZ・FMを設定する

1 EZ・FM画面（▶P.308）→[A]（MENU）

2

項目		説明
録音開始		放送を録音します。 • EZ・FM画面で[7]を1秒以上長押ししても、放送を録音できます。
着せ替え	着せ替え変更	EZ・FM画面のデザインを変更します。 • EZ・FM画面で[3]を1秒以上長押ししても、設定できます。
	着せ替えダウンロード	サイトに接続して、EZ・FM画面のデザインをダウンロードします。
曲名表示履歴		曲名表示の履歴を表示します。
番組情報	番組表	選局している放送局の番組表をダウンロードします。 選択した番組の開始時刻をメールで通知したり、お気に入り番組に登録できます。 • EZ・FM画面で[4]を1秒以上長押ししても、番組表をダウンロードできます。
	FM番組検索	条件を入力して、番組を検索します。
	お気に入り番組	登録したお気に入り番組の一覧を表示します。 番組を選択して、番組開始前にメールで通知するように設定できます（有料）。
設定	受信エリア設定	EZ・FMをご利用になる地域を設定します。 • EZ・FM画面で[1]を1秒以上長押ししても設定できます。
	FM局番号キー設定	番号キーに放送局と周波数を割り当てます。 • EZ・FM画面で[5]を1秒以上長押ししても設定できます。

設定			
設定	FM局の追加		プリセット放送局を追加･変更します。
	ラジオ機能設定	スピーカー／イヤホン切替	スピーカーで聴くかイヤホンで聴くかを選択します。 • EZ･FM画面で[2]を1秒以上長押ししても設定できます。
		オート／モノラル切替	ステレオとモノラルの切り替え方法を設定します。 「オート」「モノラル」 • 「オート」を選択すると、音声が自動的にステレオまたはモノラルに切り替わります。 • 「モノラル」を選択すると、音声が常にモノラルになります。
		ラジオ自動終了	EZ･FMが自動終了するまでの時間を設定します。 「30分」「1時間」「2時間」「3時間」「4時間」
	通信設定	曲名表示設定	曲名表示の取得方法を設定します。 「手動」「自動5分」「自動10分」「自動15分」
		通信確認設定	ネットワーク接続の際に表示される確認画面を表示するかどうかを設定します。 「確認する」「確認しない」
		バナー取得設定	EZ･FM画面に表示されるバナーの情報を取得するかどうかを設定します。 「取得する」「取得しない」
	Bluetooth設定		オーディオ機器を選択します。 ▶P.349「オーディオ機器でオーディオ出力対応アプリの音を聴く」 • オーディオ機器を登録していない場合は、登録してから選択します。（▶P.348「オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する」）
ガイド			EZ･FMのガイドを表示します。 • EZ･FM画面で[6]を1秒以上長押ししても、EZ･FMのガイドを表示できます。
EZ･FMサイト	サイトTOPへ		EZ･FMサイトへ接続します。
	オンエア曲クリックランキング		EZ･FMサイトの「オンエア曲クリックランキング」へ接続します。
	EZトークコレクション		EZ･FMサイトの「EZトークコレクション」へ接続します。
	会員登録･削除		有料会員の登録･退会をします。
	ヘルプ		EZ･FMサイトの「EZ･FMアプリマニュアル」へ接続します。
終了			EZ･FMアプリを終了します。

※EZ･FM起動時の各種情報更新により、EZ･FMサイト内の内容が変更される場合があります。

memo

◎録音中はラジオ自動終了を設定していてもEZ･FMは終了しません。
◎オーディオ機器へ音声を出力中に録音を開始し、録音の途中でBluetooth® 接続が切れると、以降の録音データは無音になります。

データフォルダやmicroSDメモリカードを利用する

データフォルダを利用する

データフォルダには5,000件(クーポン情報/クーポン内容はそれぞれ100件)、約740MBまでのデータを保存できます。

保存されているデータを一覧で確認する

データフォルダには、データを整理するために各種フォルダが用意されています。

1 待受画面で◉→[データフォルダ]

フォルダ一覧画面が表示されます。

《フォルダ一覧画面》

2 フォルダ/サブフォルダを選択→◉

フォルダ内のデータが一覧画面で表示されます。

《データ一覧画面》

◎「全データ」「ユーザーフォルダ」「ダウンロード予約」のフォルダ、「Eメール装飾データ」内の「デコレーションエモジ」サブフォルダ、カテゴリー別サブフォルダは、フォルダ内にデータが1件も保存されていない場合でも表示されます。その他のフォルダは、データが保存されていない場合、表示されません。

◎「全データ」フォルダを表示しても「チャンネルボックス」「Eメールフォルダ」「プライベート」「ダウンロード予約」のフォルダ内のデータは表示されません。

◎microSDメモリカードが挿入されている場合、フォルダ一覧画面で 回(microSD)を押すと、microSDメモリカード内のデータフォルダを表示できます。

■各フォルダに保存されるデータの種類とアイコンについて

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
全データ	ー	ー 全データ
ユーザーフォルダ	全データ	ー ユーザーフォルダ内全データ
	フォルダ1〜9	ー 移動/コピーしたデータ
	プライベート	ー 移動したデータ
ムービーフォルダ	全データ	ー ムービーフォルダ内全データ
	日付フォルダ/過去フォルダ	S007でメールモード録画したQCIFデータ
		S007でメールモード録画したQVGAデータ
		S007でメールモード録画したVGAデータ
		S007で長時間モード録画したQVGAデータ
		S007で長時間モード録画したVGAデータ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
フォト フォルダ	全データ	ー フォトフォルダ内全データ
	日付 フォルダ／ 過去 フォルダ	S007で撮影した壁紙（標準）画像
		S007で撮影した壁紙（フルワイド）、0.3M、2M（ワイド）、3M、8M、12M（ワイド）、16M画像
ミニフォト	全データ	ー ミニフォトフォルダ内全データ
	日付フォルダ／過去フォルダ	S007で撮影した画像のミニフォト
（黄）ボイスフォルダ	ー	ボイスレコーダ・Myボイスメモで録音されたデータ
ワンセグ録画データ	ー	テレビ（ワンセグ）の録画データ
外部録画データ※1	ー	おでかけ転送※2で転送した外部録画データ
LISMO	着うたフル	（オレンジ）着うたフル®データ
		（オレンジ）着うたフルプラス®データ
		（グレー）ダウンロード未完了の着うたフル®データ
		（グレー）ダウンロード未完了の着うたフルプラス®データ
	ミュージック	PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ
		PCなどで購入した着うたフルプラス®データ
		CD読み込みデータ、ダイレクトエンコーディング録音データ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
LISMO	ビデオクリップ	（緑）LISMO Music Storeで購入したビデオクリップデータ
		（オレンジ）ビデオクリップ（EZ配信）データ
		（グレー）ダウンロード未完了のビデオクリップ（EZ配信）データ
	リスニング	（緑）リスニングデータ
		（グレー）ダウンロード未完了のリスニングデータ
	ビデオ	（緑）LISMO Video Storeで購入したビデオデータ
		（オレンジ）ビデオ（EZ配信）データ（QVGA）
		（グレー）ダウンロード未完了のビデオ（EZ配信）データ（QVGA）
		（緑）ビデオデータ（nHD）
		（グレー）ダウンロード未完了のビデオデータ（nHD）
		ダウンロード未完了の無効データ※4
	プレイリスト	ユーザープレイリスト
		EZプレイリスト
	ブック	電子書籍データ
ライセンス未取得※5	ー	ライセンス未取得データ
		ダウンロード未完了のライセンス未取得データ
		※3 動画データ
		※3 着うた®データ
		※3 着うたフル®データ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
ライセンス未取得※5	—	※3 着うたフルプラス®データ
		※3 ビデオクリップデータ
		※3 ビデオデータ
		※3 プレイリストデータ
		※3 マルチパックデータ
		※3 電子書籍データ
		※3 コンテンツパックデータ
サウンド	—	メロディデータ(SMAFのボイスデータ含む)、メロディ&ボイスデータ
		着うた®データ
		アニメ(ピクチャ)&メロディデータ、アニメ(ピクチャ)&ボイスデータ、アニメ(ピクチャ)&メロディ&ボイスデータ
		EZ·FM録音データ
		着Flashデータ
EZムービー	—	EメールやEZwebで入手した動画データ
グラフィック	—	ピクチャデータ(JPEG、PNG、GIF、BMP)
		VGA以上のJPEGデータ
		GIFアニメデータ、表示系のみSMAFデータ
		Flash®データ
		テレビ(ワンセグ)静止画データ
(青)ボイス	—	ボイスデータ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
カラオケ	—	アニメ(ピクチャ)&テキスト
		テキスト&メロディ、テキスト&ボイス、メロディ&ボイス&テキスト
		アニメ(ピクチャ)&テキスト&メロディ、アニメ(ピクチャ)&テキスト&ボイス、アニメ(ピクチャ)&テキスト&ボイスメロディ
クーポンフォルダ	クーポン	クーポン情報
	クーポン内容	クーポン内容データ
	お気に入り1〜10	— 移動したクーポン情報/クーポン内容データ
ケータイアレンジ	—	ケータイアレンジファイル
メニュー	—	メニューアイコン
フレーム	—	フレーム
スタンプ	—	スタンプ
辞書	—	辞書データ
祝日データ	—	祝日データ
PIM情報	—	アドレスカード
		スケジュールカード
		タスクカード
テキスト	—	テキスト·メモ帳データ
チャンネルボックス※5	—	EZチャンネルプラスの番組データ
マルチフォルダ	—	マルチパックデータ
(赤)災害時ナビ	—	(赤)災害時ナビデータ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
(黒)地図フォルダ	—	(黒)地図データ
Eメールフォルダ	受信ボックス	受信メール
	送信ボックス	送信メール
Eメール装飾データ	テンプレート	デコレーションメールテンプレートデータ
	テンプレート:Dアニメ	デコレーションアニメテンプレートデータ
	デコレーションエモジ	—
	カテゴリー別サブフォルダ※6	デコレーションメール絵文字データ
	その他	デコレーションメール絵文字データ
		デコレーションメール絵文字パック
フォント	—	文字フォント
PCドキュメント	—	PCドキュメントデータ(Microsoft® Word)
		PCドキュメントデータ(Microsoft® Excel)
		PCドキュメントデータ(Microsoft® PowerPoint)
		PCドキュメントデータ(PDFデータ)
		PCドキュメントデータ(HTMLデータ)

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
PCドキュメント	—	PCドキュメントデータ(mHTMLデータ)
ダウンロード予約※5	—	ー ダウンロード予約中のデータ/ダウンロード完了のデータ/自動ダウンロードに失敗したデータ
コンテンツパック	—	(緑) コンテンツパックデータ
		(グレー) ダウンロード未完了のコンテンツパックデータ
		コンテンツパックリンクデータ
		EZアプリアーカイブデータ
不明フォルダ※4	—	S007が対応していないデータ
各フォルダ共通		フォルダ内で再生できないデータ

※1 microSDメモリカード内でのみ表示されます。
※2 ブルーレイディスクレコーダー録画番組転送。
※3 リスト表示にしている場合のみ表示されるアイコンです。
※4「不明フォルダ」に保存されたデータおよび、ダウンロード未完了の無効データは、移動/コピーできません。
※5「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。
※6「顔·表情」「気持ち·からだ」「生き物·星座」「食べ物·飲み物」「自然·季節」「ファッション·遊び」「乗物·建物」「道具」「記号·文字」のカテゴリー別サブフォルダが表示されます。

memo

◎データに付加情報がある場合は次のようなアイコンで表示されます。

アイコン	説明
	Eメールに添付できるデータ
	他の機能に登録されているデータ
	GPS情報が付加されているデータ

◎おでかけ転送※1に対応したソニー製ブルーレイディスクレコーダーについては、以下のホームページをご参照ください。
http://www.sony.jp/bd
※1 ブルーレイディスクレコーダー録画番組転送

■プライベートフォルダについて

他人に知られたくないデータを保存するときに使います。「ユーザーフォルダ」内の「プライベート」フォルダのデータ一覧画面を表示するには、ロックNo.を入力する必要があります。

memo

◎「プライベート」フォルダ内のデータを他の機能に登録すると、登録先の機能で通常のデータと同様に表示されます。

サムネイル表示とリスト表示を切り替える

1 データ一覧画面→A（サブメニュー）→［サムネイル／リスト切替え］

《リスト表示》

memo

◎フォルダによっては、サムネイル表示に切り替えられない場合があります。

データを再生／表示する

1 データ一覧画面（▶P.312）→データを選択→◉

memo

◎データは、「音声着信（M211）」の「音量」で設定されている音量で再生されます。
◎再生／表示できる画像、ムービーのサイズについては、「表示／再生できる画像・ムービーのサイズ」（▶P.431）をご参照ください。
◎ダウンロード未完了のデータ、不明フォルダに表示されるデータは再生／表示できません。
◎データによっては画面が乱れる場合や、再生／表示できない場合があります。再生／表示できないデータの場合は、のアイコンを表示します。
◎海外で再生制限のあるデータをダウンロードした場合、再生制限の確認は日本時間で行われるため、データによっては再生できない場合があります。
◎データの再生／表示時に使用できるキーは、データの種類や、再生中／停止中などの状態によって異なります。5を押して、キー操作のガイドをご確認ください。

◎フォルダやデータによっては、LISMOなどデータフォルダ以外の機能が起動する場合があります。その場合の操作は、「データフォルダ」では説明していません。各機能の説明をご参照ください。

フォルダ／データ	参照先
「ワンセグ録画データ」フォルダのデータ再生中	▶P.304「録画した番組を再生する」
「LISMO」フォルダ内のデータ再生中	▶P.281「楽曲／ビデオクリップ／リスニング／ビデオ再生中のキー操作について」 ▶P.292「電子書籍コンテンツを読む」
「クーポンフォルダ」内のデータ再生中	▶P.224「auケータイクーポンを取得する」 ▶P.225「auケータイクーポンを使う」
「チャンネルボックス」フォルダ表示中	▶P.193「Myチャンネルから番組を再生する」
「マルチフォルダ」内のデータ再生中	▶P.193「マルチフォルダから番組を再生する」
「Eメールフォルダ」の「受信ボックス」「送信ボックス」表示中	▶P.156「データフォルダのEメールを利用する」
「地図フォルダ」のデータ再生中	▶P.202「地図ビューアーを利用する」
「災害時ナビ」フォルダのデータ再生中	▶P.203「災害時ナビを利用する」
「PCドキュメント」フォルダのデータ再生中	▶P.320「PCドキュメントデータを表示する」

ムービー／EZムービー

◎ ◉を押すと、一時停止／再生を切り替えることができます。

◎再生中に ◐を押すと早送り、◑を押すと巻き戻しができます。また、◐や◑を短く押すたびに、早送りや巻き戻しの速度が通常→2倍→5倍の順に変わります。

◎一時停止中は、次のキーをご利用になれます。

◐（1秒以上長押し）：スロー再生

◑◐：コマ戻し／コマ送り

◎ [📞] を押すと、縦向きの通常表示と横向きの全画面表示を切り替えることができます。QVGA／VGAサイズの場合は、横向きのFit再生表示に切り替えることもできます。

※別のムービー／EZムービーを再生する際も切り替えた画面表示で再生されます。

◎ [0] を押すと、拡大再生のON／OFFを切り替えることができます。

◎ハイパーリンクが設定されている場合は、[回]（リンク）と表示されます。ハイパーリンクを利用する操作については、「EZムービーからハイパーリンクを利用するには」（▶P.184）をご参照ください。

フォト（画像）

◎ ◉（ズーム）を押すと、ズームバーと拡大倍率が表示され、次の操作ができます。

[A]（＋）：画像を拡大 ※最大のときは表示されない

[回]（－）：画像を縮小 ※最小のときは表示されない

◉（保存）：表示範囲を壁紙サイズで保存

◎ [📞] を押すと、画像を右に90度回転できます。

※表示している画像がJPEG画像の場合は、画像のExif情報に回転した向きが登録され、次回表示時にも回転した向きで画像が表示されます。ただし、画像にExif情報がない場合や、著作権保護が設定されている場合など、回転した向きが記録されない場合があります。

◎ [#] を押すと、全画面表示と通常の表示を切り替えることができます。

※データフォルダを終了するまで、別の画像を表示する際も切り替えた画面表示で表示されます。

◎ [＊] を押すと、撮影日時、画像サイズ、容量の表示／非表示を切り替えることができます。

ボイス／メロディ

◎ ◉を押すと、一時停止／再生を切り替えることができます。

Flash®

◎再生中／一時停止中は、次のキーをご利用になれます。

◉：リンク選択／再開（一時停止中）

✥：カーソル移動

[クリア/メモ]：一時停止／終了

アドレス帳（vCardデータ）、スケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）

◎データにシークレットが設定されている場合は、内容を表示できません。「シークレット（M428）」を「表示する」に設定すると内容を表示できます。

テキスト

◎全角5,120／半角10,240文字まで表示できます。

◎テキスト（TXT）に電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報が含まれている場合は、情報を選択→◉と操作すると、「電話番号メニュー」「Eメールアドレスメニュー」「URLメニュー」が表示されます。各メニューについては、「差出人／宛先／件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報を利用する」（▶P.152）をご参照ください。

グローバル機能ガイド

◎海外へ行ったときに利用する機能や設定のガイドを表示します。

位置情報付加ムービー／画像を再生する

ムービー／画像に登録された位置情報（GPS情報）を編集したり利用することができます。

1 データ一覧画面（▶P.312）→位置情報付加ムービー／画像を選択→◉→Ⓐ（サブメニュー）

2

GPS情報編集	更新	付加されているGPS情報を更新します。 ▶P.206「他の機能でGPS情報を付加するには」
	GPS情報詳細	付加されているGPS情報の確認レベルなどを表示します。
	削除	付加されているGPS情報を削除します。
EZナビウォーク		GPS情報をもとにEZナビウォークを利用できます。 「地図を表示する」「ここへ行く」 ▶P.199「EZナビウォークを利用する」

memo

◎GPS情報が付加されていないデータを選択して、Ⓐ（サブメニュー）→［GPS情報編集］→［はい］と操作すると、GPS情報を付加できます。（▶P.206「他の機能でGPS情報を付加するには」）

ライセンス未取得データを再生する

ライセンス未取得データは、暗号化されているため、そのままでは再生できません。

1 データ一覧画面（▶P.312）→ライセンス未取得データを選択→◉→［はい］

EZwebのサイトが表示されます。

2 画面の指示に従って操作

ライセンスを取得できます。ライセンスを取得したデータは、データの種類に応じたフォルダに移動して、再生できるようになります。

ケータイアレンジファイルを再生する

1 データ一覧画面（▶P.312）→ケータイアレンジファイルを選択→◉

ケータイアレンジファイル内のデータが項目で一覧表示されます。

2 項目を選択→◉（再生）

ケータイアレンジファイル内のデータを個別に表示できます。

memo

◎ケータイアレンジファイル内のデータを個別に表示してから登録することはできません。

デコレーションアニメ／デコレーションメールのテンプレートを再生する

テンプレートを再生して、デコレーションアニメ／デコレーションメールを作成できます。

1 データ一覧画面（▶P.312）→デコレーションアニメ／デコレーションメールのテンプレートを選択→㊉（再生）

■デコレーションアニメを作成する場合

2 Ⓐ（サブメニュー）→［デコレーションアニメ作成］

■デコレーションメールを作成する場合

2 Ⓐ（メール作成）

memo

◎データ一覧画面でデコレーションアニメ／デコレーションメールのテンプレートを選択して◉(作成)を押しても、デコレーションアニメ／デコレーションメールを作成できます。

デコレーション絵文字パックを展開する

ダウンロードして保存されたデコレーション絵文字パックは、複数のデコレーション絵文字を1つのデータにまとめたもので、そのままでは再生できません。展開すると、デコレーション絵文字として利用できます。

1 データ一覧画面(▶P.312)→デコレーション絵文字パックを選択→◉(展開)→[はい]

コンテンツパックを展開する

コンテンツパックは、複数のコンテンツを1つのデータにまとめたもので、そのままでは再生できません。展開すると、コンテンツパックに含まれていたデータは、データの種類に応じたフォルダに保存されます。

1 データ一覧画面(▶P.312)→コンテンツパックを選択→◉→[はい]

コンテンツの展開先が表示されます。

2 ◉

memo

◎ライセンス未取得のコンテンツパックの場合は、ライセンスを取得すると自動的に展開されます。(▶P.318「ライセンス未取得データを再生する」)
◎コンテンツパックにEZアプリアーカイブが含まれていた場合は、EZアプリアーカイブも自動的に解凍されます。解凍されたEZアプリは、アプリメニュー(▶P.208)に追加されます。
◎コンテンツパックにケータイアレンジファイルが含まれていた場合は、展開が完了した後、ケータイアレンジ設定画面が表示されます。「設定する」を選択すると、コンテンツパックに含まれていたケータイアレンジファイルによってS007の設定が一括変更されます。
◎コンテンツパックの展開が完了すると、コンテンツパックは自動的に削除されます。

コンテンツパックリンクを再生する

コンテンツパックにコンテンツパックリンクが含まれていた場合は、コンテンツパックリンクからコンテンツパックに含まれていたデータを表示／再生することができます。また、関連するサイトのリンク情報が含まれている場合は、EZwebでサイトを表示できます。

1 データ一覧画面(▶P.312)→コンテンツパックリンクを選択→◉

2 コンテンツを選択→◉

PCドキュメントデータを表示する

データフォルダの「PCドキュメント」フォルダに保存したMicrosoft® Word、Microsoft® Excel、Microsoft® PowerPoint®、PDFなどのPCドキュメントデータを「PCドキュメントビューアー」によって表示できます。

《Wordデータの表示画面》

《Excelデータの表示画面》

■表示できるデータの種類

PCドキュメントデータの種類	拡張子
Microsoft® Word	.doc
Microsoft® Excel	.xls
Microsoft® PowerPoint®	.ppt
PDFデータ	.pdf
HTMLデータ	.htm
mHTMLデータ	.mht

memo

◎データによっては、パソコンなど他の機器で表示した内容と異なって表示される場合や、表示できない場合があります。
◎データによっては、表示されるまでに時間がかかったり、すべて表示できない場合があります。
◎複合機などでPDFに変換されたデータは、表示できない場合があります。
◎PCドキュメントビューアーで表示できるデータの目安は1.5MB程度です。ただし、画像など圧縮されたデータが含まれているデータの場合は、1.5MB以下であっても表示できない場合があります。
◎データのサイズによっては、表示中にPCドキュメントビューアーの動作が遅くなることがあります。
◎データ展開中は一部の機能が利用できない場合があります。
◎PCドキュメントビューアーでは、データのみ表示します。データに含まれるマクロ機能、リンク、JavaScriptなどはご利用になれません。
◎PCドキュメントビューアーでは、Microsoft® Office 2007（Word、Excel、PowerPoint®）に対応していますが、XMLには対応していません。
◎Microsoft® Excelのデータを表示する際に、1つのセルに表示される数値の桁数は、パソコンで表示した場合と異なることがあります。
◎Eメールに添付されたPCドキュメントデータは、「添付自動受信」（▶P.159）の設定にかかわらず自動受信されません。
◎データフォルダにPCドキュメントデータを保存する際、拡張子が「.docx」「.xlsx」「.pptx」「.html」「.mhtml」のデータはそれぞれ「.doc」「.xls」「.ppt」「.htm」「.mht」に変換されます。

PCドキュメントデータを見る

1 待受画面で◉→［データフォルダ］→［PCドキュメント］

2 データを選択→◉

✥：画面を上下左右にスクロール※1
◉（メニュー）：メニューを表示
📖（縮小）：画面を縮小
Ⓐ（拡大）：画面を拡大
✉（前ページ）：前のページを表示
Ⓔ（次ページ）：次のページを表示

※1 上下左右にスクロールする際、画面の端が一瞬ぼやけて見える場合があります。

◎データの表示中にメディアスタイルにすると、サイドキーでの操作もできます。
[◄][►]:画面を上下にスクロール、メニュー項目を選択
[マナー]:PCドキュメントビューアーを終了
[📷]:メニュー表示、決定
◎閲覧可能なデータの種類であっても、作成したアプリケーションのバージョンによってはPCドキュメントビューアーで表示できない場合があります。
◎お買い上げ時には「グローバル機能ガイド」が用意されています。
◎「メモリリセット(M453)」「オールリセット(M455)」を行うと、PCドキュメントデータは削除されますが、EZwebで「Sony Ericssonサイト(PlayNow)」から、お買い上げ時にデータフォルダに用意されていた「グローバル機能ガイド」をダウンロードすることができます。ただし、ダウンロードには別途通信料がかかります。

■データ表示中のメニューを利用する

1 データ再生中に◉(メニュー)

2

検索	指定した文字を検索します。 ・データ表示中に[1]を押しても、検索できます。
ページジャンプ	ページ番号を入力して指定のページを表示します。 ・データ表示中に[2]を押しても、ページジャンプできます。
スクリーンキャプチャ	表示中のページをJPEG画像として保存します。 ・データ表示中に[3]を押しても、スクリーンキャプチャができます。
リフローON	横方向のスクロールがなくなるように、ドキュメントデータの改行位置を調整して表示します。(Microsoft® Word、HTMLデータ、mHTMLデータのみ) ・データ表示中に[4]を押しても、リフローON/OFFできます。
ページフロービュー	データ全体のページを連続して表示します。ドキュメントデータが1ページの場合は、選択できません。 ・データ表示中に[5]を押しても、フローとして表示できます。
表示位置ガイド	現在の表示位置を確認できるマップを表示します。 ・データ表示中に[6]を押しても、ページ内の表示位置をガイドできます。
全体表示	ページ全体を画面に表示します。リフローON時には選択できません。 ・データ表示中に[7]を押しても、表示できます。
横幅を合わせる	ページを画面の横幅に合わせて表示します。リフローON時には選択できません。 ・データ表示中に[8]を押しても、表示できます。
バージョン情報	PCドキュメントビューアーのバージョン情報を表示します。 ・データ表示中に[0]を押しても、表示できます。
前ページ	前のページを表示します。 ・データ表示中に[✉]を押しても、表示できます。
次ページ	次のページを表示します。 ・データ表示中に[E]を押しても、表示できます。
縦横切替	ページの縦/横を切り替えます。 ・データ表示中に[📞]を押しても、切り替えができます。
終了	PCドキュメントビューアーを終了します。 ・データ表示中に[クリア/メモ]を押しても、終了できます。

memo

◎ 四（縮小）／A（拡大）を押すとズームを調整できます。
◎ PCドキュメントデータは、Eメールに添付されたものやmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されたものでもそのまま選択して表示できます。ただし、データによっては表示できない場合があります。

オートプレイで再生／表示する

選択したフォルダ内のムービー、フォト、ピクチャなどのデータを連続で再生／表示できます。

1 フォルダ一覧画面（▶P.312）→A（サブメニュー）

2 ［オートプレイ］→フォルダを選択→●

memo

◎ アニメデータや音のみのデータ、再生制限のあるデータなど、データによっては再生されません。

データを管理する

データ一覧画面、データ再生／表示中の画面でA（サブメニュー）を押すと、さまざまな操作ができます。表示中の画面やデータの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

1 データ一覧画面（▶P.312）でデータを選択中またはデータ再生／表示中（▶P.316）→A（サブメニュー）

2

登録	▶P.324「データを他の機能に登録する」
デコレーションアニメ作成	▶P.138「デコレーションアニメを送る」
音量変更	音量を変更します。
再生クオリティ変更	着Flash／Flash®／メニュー用Flash®の再生品質を切り替えます。 **high**：画質が美しく、動きは緩やか **medium**：標準 **low**：画質が粗く、動きは速い
再開	データの再生を再開します。
時間指定ジャンプ	時間を指定して再生位置を変更します。
Eメール添付	データを添付してEメール／デコレーションアニメを作成します。 ▶P.324「データをEメールに添付する」
Webアップロード	▶P.376「画像やテキストなどをWEBサイトにアップロードする」
フォルダ移動	▶P.325「データを別のフォルダに移動する」
microSDへ移動 microSDへコピー	▶P.325「データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする」
本文転送	本文を転送するEメールを作成します。 • Eメール／デコレーションメールを本文転送する場合は送信メール作成画面（▶P.134）、デコレーションアニメを本文転送する場合はデコレーションアニメ作成画面（▶P.138）が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。
削除	▶P.91「データを削除する」
赤外線送信	▶P.354「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信	▶P.350「Bluetooth®でデータを送信する」
着うた保存	データの一部を着うた®としてデータフォルダに保存します。 ▶P.283「着うた®として保存する」

全画面再生	全画面再生に切り替えます。 • [#]を押すと全画面再生と通常の表示を切り替えることができます。
拡大再生	拡大再生のON／OFFを切り替えます。 「ON」「OFF」 • [0]を押してもON／OFFを切り替えることができます。
画像編集	▶P.326「フォトを編集する」
画像切出	画像の一部を切り出します。 **壁紙（小）**：横120×縦160 **壁紙（標準）**：横240×縦320 **壁紙（ワイド）**：横480×縦800 **壁紙（フルワイド）**：横480×縦854 **発着信・通信中画面**：横480×縦288 ▶P.430「編集できる画像の一覧」
ファイルサイズ変換	画像の縦横サイズを変更せずに、データサイズ（容量）を100KB、500KB、1MB、1.5MB、2MB以下のサイズに変換します。 ▶P.430「編集できる画像の一覧」
ムービー編集	▶P.327「ムービーを編集する」
タイトル編集	データのタイトルを変更します。 • 全角20／半角40文字まで入力できます。 • タイトルを変更しても、データ再生中や停止中の画面には、変更前のタイトルが表示されることがあります。
GPS情報編集	▶P.318「位置情報付加ムービー／画像を再生する」
EZナビウォーク	
サイトへ接続	リンク情報が含まれている場合にサイトを表示します。
検索	データを検索します。 **タイトル検索**：入力した文字がタイトルの先頭と一致するデータを検索 **日付検索**：指定した日付にデータフォルダに保存したデータを検索 **設定データ検索**：各機能に登録しているデータを検索 • 「タイトル検索」では、全角20／半角40文字まで入力できます。
ソート	データ一覧画面での並びかたを設定します。 「保存日時（降順）」「保存日時（昇順）」 「タイトル（降順）」「タイトル（昇順）」 「容量（降順）」「容量（昇順）」
サムネイル／リスト切替え	▶P.316「サムネイル表示とリスト表示を切り替える」
詳細情報	▶P.327「データの詳細情報を表示する」
楽曲詳細表示	着うたフル®、PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ、CD読み込みデータ、ダイレクトエンコーディング録音データ、ビデオクリップ、LISMO Music Storeで購入したビデオクリップのデータの詳細情報を表示します。 • 曲名／アーティスト名／アルバム名／トラック番号／再生時間／権利者情報／販売元の確認ができます。
映像詳細表示	ビデオデータの詳細情報を表示します。 • タイトル名／スタッフ／キャスト／制作年／制作国／シリーズ情報／再生時間／権利者情報／販売元／ジャンル／関連ワード／コンテンツ概要／パッケージ小見出しの確認ができます。
作品詳細表示	リスニングデータの詳細情報を表示します。 • タイトル／出演者・作者／シリーズ名／通し番号／再生時間／権利者情報／販売元の確認ができます。

メールボックスへコピー	Eメールを受信ボックス／送信ボックス（▶P.143）にコピーします。 「1件コピー」「選択コピー」「全件コピー」 • コピー中は、一時的に電波OFFモードになります。
microSDへ保存	EメールをmicroSDメモリカードのEメール受信ボックス／Eメール送信ボックスにコピーします。 「1件保存」「選択保存」「全件保存」
アドレス詳細表示	選択中のメールの差出人／返信先／宛先／送信先（To／Cc／Bcc）のアドレスを表示します。

memo

◎著作権保護が設定されているデータでは利用できない場合があります。
◎「画像編集」「画像切出」を行うと、顔情報が消失することがあります。

データを他の機能に登録する

データフォルダに保存されているデータは、着信音や待受画面などに登録して利用できます。データの種類と登録先一覧の対応関係については、「データの登録先一覧」（▶P.429）をご参照ください。

1 データ再生／表示中（▶P.316）→[田]（登録）、またはデータ一覧画面（▶P.312）→[A]（サブメニュー）→［登録］

データの種類により表示される登録先選択項目と登録操作は異なります。画面の指示に従って操作してください。

- 画像を登録する場合は、登録先を選択後、画像をリサイズする画面が表示される場合があります。[A]（リサイズ）を押して大きさを変更できます。
- アドレス帳に登録する場合は、「他の機能からアドレス帳に登録する」（▶P.105）をご参照ください。

memo

◎機能に登録しているデータには、データの一覧などで●が表示されます。
◎機能に登録しているデータをデータフォルダから削除した場合は、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。
◎機能からデータフォルダ内のデータを選択して登録できる場合でも、データフォルダから機能に登録できない場合があります。
◎microSDメモリカード内のデータフォルダのデータを登録する場合は、データが本体内のデータフォルダに移動されます。

アドレス帳（vCardデータ）やスケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）の登録について

◎データにシークレットが設定されている場合は、「シークレット（M428）」を「表示する」に設定すると登録できます。
◎登録してもデータの一覧などで●は表示されません。
◎登録後に削除しても、登録先の内容は削除されません。

データをEメールに添付する

1 データ一覧画面（▶P.312）→データを選択→[A]（サブメニュー）→［Eメール添付］→［Eメール］／［デコレーションアニメ］

選択したデータを添付した送信メール作成画面／デコレーションアニメ作成画面が表示されます。

▶P.134「Eメールを送る」、▶P.138「デコレーションアニメを送る」

memo

◎データに位置情報（GPS情報）が付加されている場合は、データを添付するか、GPS情報を本文に入力するかを選択できます。（「デコレーションアニメ」を選択した場合を除く。）

データ＋GPS情報	データを添付して、GPS情報を本文に入力します。
データのみ	データを添付します。
GPS情報のみ	GPS情報を本文に入力します。

◎静止画データを選択したときは、添付方法を選択する画面が表示される場合があります。

そのまま添付	縮小しないで添付します。
リサイズして添付	最大2MBまでの大きさに縮小して添付します。 ※データによっては、90度回転する場合があります。 ※壁紙（標準）、壁紙（フルワイド）はリサイズできません。 ※リサイズされた画像は、元の画像と同じフォルダに新たな画像として保存されます。
QQVGAサイズで添付	静止画データに含まれているサムネイル（縮小画像）を添付します。 ※サムネイル画像は、元の画像と同じフォルダに新たな画像として保存されます。
中止	添付しません。

◎Eメールで送信可能なデータの種類については、「Eメールで送信可能なデータ一覧」（▶P.432）をご参照ください。
◎microSDメモリカード内のデータフォルダのデータを添付する場合は、データが本体内のデータフォルダにコピーされます。

データを別のフォルダに移動する

データフォルダの各フォルダに保存されたデータは、移動可能な範囲で他のフォルダへ移すことができます。

1 データ一覧画面（▶P.312）→ A（サブメニュー）→［フォルダ移動］

2

1件移動	データ一覧画面で選択中のデータを移動します。
選択移動	表示中のフォルダ内のデータを選択して移動します。 ・データフォルダ内のすべてのデータを表示する「全データ」フォルダでは、「選択移動」は選択できません。
フォルダ内全件移動（全件移動）	表示中のフォルダ内の全データを移動します。 ・データフォルダ内のすべてのデータを表示する「全データ」フォルダのサブメニューでは、「全件移動」は選択できません。

3

ユーザーフォルダ	「ユーザーフォルダ」に移動します。
グラフィック	「グラフィック」フォルダに移動します。
デコレーションエモジ	「Eメール装飾データ」内の「デコレーションエモジ」の「その他」サブフォルダに移動します。 ・「デコレーションエモジ」フォルダ内のカテゴリー別サブフォルダからデータを移動する場合は、他のカテゴリー別サブフォルダに移動することもできます。
対応フォルダ	データの種類に応じて移動可能なフォルダに移動します。

※移動可能なフォルダが、データの種類に応じて表示されます。

memo

◎データによっては、他のフォルダに移動できません。
◎「選択移動」や「フォルダ内全件移動」を選択した場合、表示中のフォルダやデータによっては、移動できないフォルダが選択できる場合があります。
◎データの再生／表示中、一時停止中、再生停止中に A（サブメニュー）→［フォルダ移動］と操作すると、1件移動になります。

データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする

本体内のデータフォルダのデータをmicroSDメモリカードに移動／コピーできます。

1 データ一覧画面（▶P.312）→ A（サブメニュー）→［microSDへ移動］／［microSDへコピー］

2

1件移動／コピー	データ一覧画面で選択中のデータを移動／コピーします。
選択移動／コピー	表示中のフォルダ内のデータを選択して移動／コピーします。

フォルダ内全件移動／コピー（全件移動／全件コピー）	表示中のフォルダ内の全データを移動／コピーします。 • データフォルダ内のすべてのデータを表示する「全データ」フォルダのサブメニューでは、「全件移動」／「全件コピー」と表示されます。選択すると本体内のデータフォルダの全データを移動／コピーします。

3

カメラフォルダ	microSDメモリカード内のデータフォルダの「カメラフォルダ」に移動／コピーします。
ユーザーフォルダ	microSDメモリカード内のデータフォルダの「ユーザーフォルダ」に移動／コピーします。
対応フォルダ	データの種類に応じてmicroSDメモリカード内の移動／コピー可能なフォルダに移動／コピーします。
PCフォルダ	microSDメモリカード内の「PCフォルダ」に移動／コピーします。
SD-Videoフォルダ	microSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」に移動／コピーします。

※ 移動／コピー可能なフォルダが、データの種類に応じて表示されます。

memo

◎データによっては、microSDメモリカードに移動／コピーできない場合があります。
◎Flash®をmicroSDメモリカードに移動／コピーすると、Flash®に保存されていた記録情報は削除されます。
◎「対応フォルダ」を選択して移動／コピーする場合、ミニフォトは「フォト」フォルダに移動／コピーされます。
◎「ワンセグ録画データ」フォルダ内のデータは、「SD-Videoフォルダ」の「ワンセグ録画データ」フォルダにのみ移動／コピーできます。また、データを移動するとタイトルが変更される場合があります。
◎データの再生／表示中、一時停止中、再生停止中にA（サブメニュー）→[microSDへ移動]／[microSDへコピー]と操作すると、1件移動／コピーになります。

フォトを編集する

1 **データ一覧画面（▶P.312）→フォトを選択→A（サブメニュー）→[画像編集]**

画像編集メニューが表示されます。

2

フレーム	フレームを追加します。 「オリジナル」「データフォルダ」 • 480×854を超えるサイズのフレームは使用できません。
スタンプ	スタンプを貼り付けます。 「オリジナル（小／中／大）」「データフォルダ」 • 480×696を超えるサイズのスタンプは使用できません。
文字合成	文字を入力して合成します。「文字入力」「文字色」「背景色」「文字サイズ」を設定できます。
トリミング	フォトの一部を切り出します。 **壁紙（小）**：横120×縦160 **壁紙（標準）**：横240×縦320 **壁紙（ワイド）**：横480×縦800 **壁紙（フルワイド）**：横480×縦854 **発着信・通信中画面**：横480×縦288
画像回転	画像を回転します。
保存※1	編集した画像を保存します。
Eメール添付※1	編集した画像を保存してEメール／デコレーションアニメに添付します。

※1 A（編集）を押して画像編集メニューに戻ったときに選択できます。

3 **◉（保存）**

編集した画像が保存されます。
A（編集）：加工内容を反映して画像編集メニューに戻り、加工を追加します。
✉（Eメール）：編集した画像を保存してEメール／デコレーションアニメに添付します。

memo

◎画像によっては編集すると、画質が劣化することがあります。
◎S007以外で撮影した画像は、編集できない場合があります。
◎著作権保護が設定されている画像は編集できません。
◎画像編集を行うと、顔情報が消失することがあります。
◎画像編集できる画像の種類については、「編集できる画像の一覧」(▶P.430)をご参照ください。
◎画像編集を行った画像は、元の画像と同じフォルダに新たな画像として保存されます。

ムービーを編集する

録画サイズが「QVGA」「VGA」で録画したムービーを、部分的に切り出すことができます。

1 データ一覧画面(▶P.312)→ムービーを選択→Ⓐ(サブメニュー)→[ムービー編集]

2

切り出し	ムービーの一部を切り出して、「QVGA」「VGA」のムービーのまま保存します。 • 180秒まで切り出すことができます。
メールモード変換	ムービーの一部を切り出して、「QCIF」、「QVGA」のノーマルモード、「QVGA」のファインモードのいずれかとして保存します。 • 「QCIF」で15秒、「QVGA」のノーマルモードで110秒、「QVGA」のファインモードで30秒まで切り出すことができます。 • 切り出したムービーをEメールに添付することができます。

3 ◉(保存)

memo

◎S007以外で録画したムービーは、編集できない場合があります。
◎「切り出し」を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。「メールモード変換」を行ったムービーは、本体内のデータフォルダの「EZムービー」フォルダに新たなムービーとして保存されます。

データの詳細情報を表示する

1 データ一覧画面(▶P.312)→データを選択→Ⓐ(サブメニュー)→[詳細情報]

memo

◎着うたフル®、PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ、CD読み込みデータ、ダイレクトエンコーディング録音データ、ビデオクリップ、LISMO Music Storeで購入したビデオクリップのデータの詳細情報は「楽曲詳細表示」(▶P.323)で確認します。
◎ビデオデータの詳細情報は「映像詳細表示」(▶P.323)で確認します。
◎リスニングデータの詳細情報は「作品詳細表示」(▶P.323)で確認します。

■データ詳細情報画面の内容

データによって表示される項目は異なります。

項　目	情報内容
格納ファイル番号	コンテンツパックに格納されている順序
ファイル種別	コンテンツパックに格納されているコンテンツのファイル種別
タイトル	データのタイトル
データ種別	データの種別
格納コンテンツ数	コンテンツパックに格納されているコンテンツ数
オプション情報	コンテンツパックに格納されているコンテンツの情報
バージョン	コンテンツパックなどのバージョン
パックID	コンテンツパックのパックID
作成日時	コンテンツパックを登録した日時
mif	EZアプリアーカイブのmif番号
データ取得日	データフォルダへ保存した日時
ファイル名	ファイル名
ファイルサイズ	ファイルサイズ
保存サイズ	保存のためmicroSDメモリカードを使用している容量（microSDメモリカード内のデータのみ表示）
Suspend中ファイルサイズ	ダウンロード未完了ファイルのダウンロード済みのファイルサイズ
ダウンロード完了サイズ	ダウンロード未完了ファイルのダウンロード完了後のファイルサイズ
再生時間	再生に要する時間
表示サイズ	横×縦のドットサイズ
撮影日時	ムービー、フォトの撮影日時

項　目		情報内容
登録状況		登録している機能
GPS情報		GPS情報が付加されている場合に表示
GPS情報精度		GPS情報の精度
著作権保護		著作権保護の有無
販売元		販売元
権利者		権利者
放送局		番組を放送した放送局
Eメール添付：不可		Eメール添付ができない場合に表示
microSDへ保存：不可		microSDメモリカードへ保存できない場合に表示
外部機器転送		外部機器転送の可否について表示
着うた保存回数		保存済み回数／保存可能回数
GPS情報編集：不可		GPS情報編集ができない場合に表示
部分変更		部分変更の可否について表示
有効期限		有効期限を表示
再生有効日数（再生期間）／再生有効年月日（再生期限）		再生有効日数／再生有効年月日
再生可能回数		再生可能回数
権利者情報		ケータイアレンジの権利情報
作成元ID		ケータイアレンジファイルを作成したオーサリングツールの固有番号
ファイル属性	再生専用	再生制限あり、または再生専用で配信された動画データの場合に表示
	マルチパック	マルチパックデータの場合に表示
	ブック	電子書籍データの場合に表示
	災害時ナビ	災害時ナビデータの場合に表示
	地図データ	地図データの場合に表示

項目		情報内容
ファイル属性	デコレーションエモジ	デコレーション絵文字パックの場合に表示
	Flash	Flash®データの場合に表示
	ユーザープレイリスト／EZプレイリスト	プレイリスト／EZプレイリストデータの場合に表示
アレンジメニュー		アレンジメニューに対応しているかどうかを「○」「×」で表示
コピー可能回数		ダビング10対応の録画データのコピー可能回数 • ダビング10非対応の録画データやmicroSDメモリカードから移動した録画データの場合は「不可」と表示されます。コピー制限がないデータの場合は「無制限」と表示されます。
入手経路	ケータイダウンロード	au電話でダウンロードしたデータ
	外部機器インポート	パソコン上のLISMO Portで音楽CDなどからリッピングしたデータ
	外部機器ダウンロード	パソコンでダウンロードしたデータ（LISMO Portで購入したデータなど）
	ユーザ作成	LISMOプレイヤーで作成したプレイリスト
録画開始時刻		録画開始時刻
映像サイズ		映像サイズ
ビデオコーデック		転送した録画データのコーデック
ビデオビットレート		転送した録画データのビットレート
オーディオコーデック		オーディオのコーデック
オーディオビットレート		オーディオのビットレート

フォルダを管理する

フォルダ一覧画面で A（サブメニュー）を押すと、さまざまな操作ができます。フォルダの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

1 フォルダ一覧画面（▶P.312）→ A（サブメニュー）

2

フォルダ使用状況	データフォルダの使用状況を表示します。 • 件数には「プライベート」「チャンネルボックス」「ダウンロード予約」フォルダ内のデータは含まれません。
フォルダ名編集	「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダ名と「クーポンフォルダ」内のお気に入りフォルダ名を編集します。 • 全角6／半角12文字まで入力できます。
フォルダ削除（全件削除）	選択したフォルダ内のデータを全件削除します。 • 「全データ」フォルダを選択したときは、「全件削除」と表示されます。
オートプレイ	▶P.322「オートプレイで再生／表示する」

他の機能からデータフォルダにコピーする

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、メモ帳の各機能から、それぞれのデータをデータフォルダにコピーできます。

1 各機能のサブメニュー→［データコピー］

2

1件コピー	選択中のデータをコピーします。
選択コピー	表示中のデータを選択してコピーします。
全件コピー	表示中の全データをコピーします。

3 [データフォルダ]／[microSD]

microSDメモリカードをセットしている場合のみ、保存先として「microSD」を選択できます。

memo

◎アドレス帳ではサブメニューで「アドレス帳データコピー」を選択してください。
◎スケジュールでは、一覧画面または詳細画面のサブメニューで「コピー」を選択してください。詳細画面のサブメニューで「コピー」を選択すると、1件コピーとなります
◎メモ帳のサブメニューで「データコピー」を選択した場合は、1件コピーとなります。
◎データに画像が登録されている場合は、「画像ありで実行」「画像なしで実行」を選択できます。
◎データに登録されている画像に著作権保護が設定されている場合は、画像を付加して保存できません。
◎機能によって保存されるフォルダが異なります。

機能	保存されるフォルダ	データ種別
アドレス帳	「PIM情報」フォルダ	アドレスカード(vCard)
スケジュール	「PIM情報」フォルダ	スケジュールカード(vCalendar)
タスクリスト	「PIM情報」フォルダ	タスクカード(vCalendar)
メモ帳	「テキスト」フォルダ	テキスト(TXT)

■データの保存に失敗した場合は

データフォルダの空き容量／件数が足りない場合は、データフォルダ不足通知画面が表示されます。
データフォルダのデータを削除したりmicroSDメモリカードへ移動して空き容量を増やしてください。

データ削除	データフォルダのデータを削除して空き容量を増やします。
microSDへ移動	データフォルダのデータをmicroSDメモリカードへ移動して空き容量を増やします。 • microSDメモリカードをセットしている場合のみ選択できます。

microSDメモリカードを利用する

市販品のmicroSDメモリカード(microSDHCメモリカードを含む)をS007本体にセットすることにより、S007のデータフォルダ(本体)のデータ／Eメール／Cメールを保存したり、サイズの大きなフォトやムービー、テレビ(ワンセグ)の録画データを直接保存することができます。また、アドレス帳、スケジュール、Eメールの受信ボックス(▶P.143)、Eメールの送信ボックス(▶P.143)、タスクリスト、EZwebのお気に入りリスト、PCサイトビューアーのお気に入り、履歴･学習情報、設定情報の登録内容をmicroSDメモリカードに控えておくことができます。

memo

◎S007が対応する最大ファイルサイズは約2GBです。
◎S007には、microSDメモリカードは同梱されていません。市販品のmicroSDメモリカードをご購入いただき、ご利用ください。
◎他の機器で初期化したmicroSDメモリカードは、S007では正常に使用できない場合があります。S007で初期化してください。初期化する方法については、「microSDメモリカードを初期化する」(▶P.333)をご参照ください。

取扱上のご注意

• 読み込み中、書き込み中、再生中、保存中、データを移動／コピーしているときに、microSDメモリカードや電池パックを取り外したり、S007本体や機器の電源を切らないでください。S007本体やmicroSDメモリカードに記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
• S007本体にmicroSDメモリカードをセットしている状態で、落下させたり振動･衝撃を与えないでください。記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。

- S007本体のmicroSDメモリカードスロットには、液体、金属片、燃えやすいものなどmicroSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 当社基準において動作確認したmicroSDメモリカードは、次の通りになります。その他のmicroSDメモリカードの動作確認につきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

＜microSD／microSDHCメモリカード＞

※4GB以上は、microSDHCメモリカードの対応状況です。

発売元	2GB	4GB	8GB	16GB	32GB
東芝	○	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	○	ー
SanDisk	○	○	○	○	○
アドテック	○	○	○	○	ー
バッファロー	○	○	○	○	ー
ソニー	○	○	○	ー	ー

○：動作確認済み　ー：未確認または未発売　2011年3月現在

※S007では、2011年3月現在販売されているmicroSDメモリカードで動作確認を行っています。動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、お客さまセンターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

著作権保護機能対応データの暗号化について

S007には、著作権保護機能対応データをmicroSDメモリカードに移動するときに、自動的に暗号化する機能が備わっています。暗号化の対象となるのは、EZwebまたはLISMO Portから取得、あるいはPCなどで購入した著作権保護が設定されているデータです。暗号化の対象データは、次の通りです。再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限のあるデータも含まれます。

.amc　.3g2　.3gp　.kmf　.kml　.kvf　.swf　.mmf　.qcp　.hvs　.jpg　.png　.gif　.tar　.kpl　.khm　.kar　.kda　.cpl

memo

◎暗号化の対象データ以外の著作権保護機能対応データは、microSDメモリカードに移動できません。

◎暗号化の対象データでも、データの提供者が許可していない場合など、データによってはmicroSDメモリカードに移動できないことがあります。

◎著作権保護機能対応データは、microSDメモリカード内の「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」には移動できません。

◎au ICカードを挿入していない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権保護機能対応データをmicroSDメモリカードに移動できません。

◎microSDメモリカードに暗号化して保存された著作権保護機能対応データは、同じ電話番号のau電話以外では再生、本体への移動はできません。

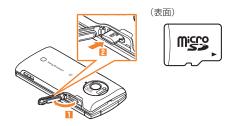
◎機種変更などにより別のau電話でお使いになっていたmicroSDメモリカードのデータの場合、暗号化方式の更新が必要な場合があります。暗号化方式の更新については、「データの暗号化方式を変換する」（▶P.333）をご参照ください。

microSDメモリカードをセットする

1 microSDメモリカードスロットカバーを開ける

2 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり差し込む

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。

（表面）

3 microSDメモリカードスロットカバーを閉じる

microSDメモリカードをS007本体にセットすると、待受画面にが表示されます。

memo

◎microSDメモリカードの端子部には触れないでください。
◎microSDメモリカードをセットした後は、水分やほこりなどの侵入を防ぐために、microSDメモリカードスロットカバーをしっかり閉じてください。
◎microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。
無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

microSDメモリカードを取り外す

1 データの読み込み中または保存中ではないことを確認し、microSDメモリカードスロットカバーを開ける

2 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

3 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く

まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。
microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。

4 microSDメモリカードスロットカバーを閉じる

memo

◎microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。
◎長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

microSDメニューを利用する

1 待受画面で◉→[microSD]

microSDメニューが表示されます。

《microSDメニュー》

2

microSDデータフォルダ	▶P.334「microSDメモリカード内のデータフォルダを利用する」
メールフォルダ	▶P.336「メールフォルダを利用する」
PCフォルダ	▶P.336「PCフォルダを利用する」
バックアップ	▶P.336「本体内のデータをバックアップする」
SD-Videoフォルダ	▶P.338「SD-Videoフォルダを利用する」
DPOFプリント予約	▶P.339「DPOFプリントのプリント予約をする」

microSDメモリカードを初期化する

microSDメモリカードを初期化すると、microSDメモリカードに保存されているデータはすべて削除されます。

1 microSDメニュー(▶P.333)

2 Ⓐ(サブメニュー)→[microSD初期化]→ロックNo.を入力→◉→[はい]→◉

memo

◎microSDメモリカードの初期化は、充電しながら行うか、電池パックが十分充電された状態で行ってください。

microSDメモリカードの使用状況を確認する

1 microSDメニュー(▶P.333)

2 Ⓐ(サブメニュー)→[microSD使用状況]

memo

◎メモリの一部をmicroSDメモリカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、microSDメモリカードに表記されている容量より少なくなります。

データの暗号化方式を変換する

機種変更などで別のau電話でお使いになっていたデータフォルダ(microSD)からデータを選択して再生／表示する際などに、ファイル変換を促すメッセージが表示される場合があります。次の操作でファイル変換を実行して暗号化方式を変換すると、データを再生／表示できるようになります。

1 microSDメニュー(▶P.333)

2 Ⓐ(サブメニュー)→[ファイル変換]→[はい]

memo

◎ファイル変換は、充電しながら行うか、電池パックが十分充電された状態で行ってください。
◎S007でファイル変換したデータは、別のau電話でお使いになれない場合があります。
◎ファイル変換を促すメッセージが表示されたデータは、ファイル変換を行わないと、データフォルダ(本体)に移動することはできません。

microSDメモリカード内のデータフォルダを利用する

1 microSDメニュー(▶P.333)→[microSDデータフォルダ]

フォルダ一覧画面が表示されます。

2 フォルダ/サブフォルダを選択→◉

データ一覧画面が表示されます。
データの再生/表示方法については、「データを再生/表示する」(▶P.316)をご参照ください。

memo

◎フォルダ一覧画面で回(本体)を押すと、データフォルダ(本体)を表示できます。
◎「カメラフォルダ」「外部録画データ」フォルダは、microSDメモリカード内でのみ表示されます。
◎データフォルダ(microSD)には、「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」「ワンセグ録画データ」「外部録画データ」のフォルダがあらかじめ用意されています。また、「ユーザーフォルダ」内に「プライベート」フォルダはありません。
◎データフォルダ(microSD)で「フォトフォルダ」「ムービーフォルダ」が作成された場合でも、「フォトフォルダ」「ムービーフォルダ」内に日付フォルダは作成されません。
◎「全データ」「クーポン内容」「チャンネルボックス」「辞書」「祝日データ」「Eメールフォルダ」「ダウンロード予約」、「クーポン」フォルダ内の「お気に入り」、「デコレーションエモジ」フォルダ内のカテゴリー別フォルダは、microSDメモリカードのデータフォルダ内では作成されません。
◎microSDメモリカード内のデータ一覧画面では、暗号化された著作権保護が設定されているデータに🔒または🔒が表示されます(リスト表示の場合のみ)。
◎「ユーザーフォルダ」内には、あらかじめ「フォルダ1~10」のサブフォルダが用意されています。また、最大100個のサブフォルダを作成できます。
◎フォルダごとに最大1,000件のデータを保存できます。
※著作権保護機能対応データが保存されている対応フォルダについては、著作権保護機能対応データ用として、上記以外に最大2,000件保存できます。

■フォルダ一覧画面のサブメニューについて

フォルダ一覧画面でⒶ(サブメニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。フォルダの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

microSD使用状況	▶P.333「microSDメモリカードの使用状況を確認する」
フォルダ名編集	ユーザーフォルダ内のサブフォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は全角6/半角12文字まで入力できます。
フォルダ作成	ユーザーフォルダ内にサブフォルダを作成します。 ・フォルダ名は全角6/半角12文字まで入力できます。

フォルダ削除	フォルダ1件削除	選択したフォルダ内のデータを削除します。 • ワンセグ録画データ、外部録画データは削除されません。SD-Videoフォルダから削除してください。
	フォルダ全件削除	microSDメモリカード内のデータを全件削除します。 • 「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」「LISMO」「クーポンフォルダ」「Eメール装飾データ」フォルダ内のサブフォルダを選択しているときは、すべてのサブフォルダとサブフォルダ内のデータを全件削除します。 • ワンセグ録画データ、外部録画データは削除されません。SD-Videoフォルダから削除してください。

■ データ一覧画面／表示中／再生中／一時停止中／再生停止中のサブメニューについて

データ一覧画面、データ再生／表示中の画面で[A](サブメニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。表示中の画面やデータの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。ここでは、データフォルダ(microSD)でのみ表示される項目を説明しています。データフォルダ(本体)と共通の項目については、「データを管理する」(▶P.322)をご参照ください。

本体へ移動 本体へコピー	データフォルダ(microSD)のデータを、データフォルダ(本体)に移動／コピーできます。 **ユーザーフォルダ**:データフォルダ(本体)の「ユーザーフォルダ」に移動／コピーします。 **対応フォルダ**:データの種類に応じてデータフォルダ(本体)の移動／コピー可能なフォルダに移動／コピーします。 • 操作については、「データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする」(▶P.325)をご参照ください。 • 移動／コピー可能なフォルダは、データの種類に応じて表示されます。

microSD内移動 microSD内コピー	データフォルダ(microSD)のデータを、microSDメモリカード内の他フォルダに移動／コピーできます。 **カメラフォルダ**:データフォルダ(microSD)の「カメラフォルダ」に移動／コピーします。 **ユーザーフォルダ**:データフォルダ(microSD)の「ユーザーフォルダ」に移動／コピーします。 **グラフィック**:データフォルダ(microSD)の「グラフィック」フォルダに移動／コピーします。 **デコレーションエモジ**:データフォルダ(microSD)の「Eメール装飾データ」内の「デコレーションエモジ」フォルダに移動／コピーします。 **対応フォルダ**:データの種類に応じてmicroSDメモリカード内の移動／コピー可能なフォルダに移動／コピーします。 **PCフォルダ**:microSDメモリカード内の「PCフォルダ」に移動／コピーします。 • 移動／コピー可能なフォルダは、データの種類に応じて表示されます。

memo

◎著作権保護機能対応データは、microSDメモリカード内の「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」には移動できません。

■ カメラフォルダについて

本体にmicroSDメモリカードをセットした状態で、保存先を「オート」/「microSD」に設定して撮影サイズを「0.3M」「2M(ワイド)」「3M」「8M」「12M(ワイド)」「16M」に設定すると、撮影した画像はデータフォルダ(microSD)内の「カメラフォルダ」のサブフォルダに保存されます。

memo

◎「カメラフォルダ」のデータ一覧画面では、データのタイトルではなく、撮影日時が表示され、画面下に画像サイズが表示されます。

◎「カメラフォルダ」には、フォトを保存する際、自動的にサブフォルダが作成されます。
◎S007で作成されるサブフォルダ名は「100～999までの3桁の連番＋KSN3U」です。各フォルダには、最大1,000件のデータが保存できます。
◎microSDメモリカードがセットされていない状態で撮影すると、本体の「フォトフォルダ」に保存されます。

DCF規格について

「カメラフォルダ」に保存されるデータは、DCF(Design rule for Camera File system)規格に準拠した方法で保存されます。
DCF規格対応の機器(デジタルカメラやプリンターなど)の間で互換性があるため、「カメラフォルダ」に保存されたデータをDCF規格対応のデジタルカメラで見たり、DCF規格対応のプリンターで印刷したりできます。

メールフォルダを利用する

Eメール･Cメールの送信ボックス･受信ボックスからmicroSDメモリカードに保存したメールを利用･管理します。

1 microSDメニュー(▶P.333)→[メールフォルダ]

メールボックスの一覧画面が表示されます。

2 メールボックスを選択→◉→サブフォルダを選択→◉

メールの一覧が表示されます。

3 メールを選択→◉(表示)

メールの内容が表示されます。

memo

◎サブフォルダ一覧画面／メール一覧画面／メール内容表示画面のサブメニューについては、「microSDメモリカードのEメールを利用する」(▶P.157)をご参照ください。

PCフォルダを利用する

「PCフォルダ」は、microSDメモリカードを利用してパソコンなどの外部機器とデータを交換するためのフォルダです。外部機器に移動したいデータは、PCフォルダに移動した後、パソコンなど外部機器を操作して取り出してください。
パソコンなど外部機器から移動したいデータは、PCフォルダに移動した後、次の操作で取り出してください。

1 microSDメニュー(▶P.333)→[PCフォルダ]

データの一覧画面が表示されます。

2 Ⓐ(サブメニュー)→[本体へ移動]／[microSD内移動]

3

1件移動	データ一覧画面で選択中のデータを移動します。
選択移動	PCフォルダ内のデータを選択して移動します。
フォルダ内全件移動	PCフォルダ内に一覧表示されている全データを移動します。

memo

◎microSDメモリカードをパソコンなどの外部機器で参照した際の表示については、「microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する」(▶P.340)をご参照ください。

本体内のデータをバックアップする

バックアップデータを保存する

アドレス帳、スケジュール、Eメールの受信ボックス(▶P.143)、Eメールの送信ボックス(▶P.143)、タスクリスト、EZwebのお気に入りリスト、PCサイトビューアーのお気に入りの登録内容や、履歴･学習情報、設定情報をmicroSDメモリカードにバックアップして、控えを作成できます。

1 microSDメニュー(▶P.333)→[バックアップ]

2 [アドレス帳]/[スケジュール]/[Eメール受信ボックス]/[Eメール送信ボックス]/[タスクリスト]/[EZお気に入りリスト]/[PCサイトお気に入り]/[履歴・学習情報]/[設定情報]

3 A(サブメニュー)→[microSDへ保存]→ロックNo.を入力→◉

「アドレス帳」「スケジュール」を選択したときは、登録されている画像について「画像ありで実行」「画像なしで実行」を選択します。

memo

◎アドレス帳やスケジュールに登録されている著作権保護が設定されている画像およびムービーは、バックアップできません。
◎Eメールに添付されている添付ファイルは、バックアップできません。
◎テレビ(ワンセグ)の視聴予約/録画予約は、通常スケジュールとして保存されます。
◎履歴・学習情報には、発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、文字入力の学習情報、「単語登録(M511)」の登録内容、「定型文編集(M512)」の「自由定型文」の登録内容が含まれます。
◎設定情報には、Eメールの設定情報、Cメールの設定情報、「着信拒否(M43)」の指定番号リストと設定情報、セルフメニューの登録情報が含まれます。
◎Eメール受信ボックス/Eメール送信ボックス/履歴・学習情報/設定情報の保存中は、一時的に電波OFFモードになります。

バックアップデータを読み込む

あらかじめS007に登録されている内容を削除して、バックアップしたデータを読み込みます。
Eメール受信ボックス/Eメール送信ボックスの場合は、「追加読込み」するか、「上書き読込み」するかを選択できます。

1 microSDメニュー(▶P.333)→[バックアップ]

2 [アドレス帳]/[スケジュール]/[Eメール受信ボックス]/[Eメール送信ボックス]/[タスクリスト]/[EZお気に入りリスト]/[PCサイトお気に入り]/[履歴・学習情報]/[設定情報]

3 バックアップデータを選択→A(サブメニュー)→[microSDから読込み]

「Eメール受信ボックス」/「Eメール送信ボックス」を選択したときは、「追加読込み」/「上書き読込み」を選択します。

4 ロックNo.を入力→◉→[はい]

「アドレス帳」を選択したときは、バックアップデータに含まれる画像を音声着信/メール受信時に表示するかどうかを選択します。

memo

◎「microSDから読込み」を行う項目にあらかじめ登録されていた内容は、すべて削除されます。ただし、Eメールを「追加読込み」した場合は削除されません。
◎100件を超えるお気に入りは、101件以降読み込みができません。
◎Eメール受信ボックス/Eメール送信ボックス/履歴・学習情報/設定情報の保存中は、一時的に電波OFFモードになります。
◎microSDメニュー(▶P.333)→[バックアップ]→[アドレス帳]/[スケジュール]/[Eメール受信ボックス]/[Eメール送信ボックス]/[タスクリスト]/[EZお気に入りリスト]/[PCサイトお気に入り]→バックアップデータを選択→◉→データを選択→◉(詳細)と操作すると、バックアップされている内容を確認できます。
◎microSDメニュー(▶P.333)→[バックアップ]→[アドレス帳]/[スケジュール]/[Eメール受信ボックス]/[Eメール送信ボックス]/[タスクリスト]/[EZお気に入りリスト]/[PCサイトお気に入り]→バックアップデータを選択→A(サブメニュー)→[詳細情報]と操作すると、バックアップデータのファイル名やファイルサイズなどを確認できます。

バックアップデータを削除する

1 microSDメニュー(▶P.333)→[バックアップ]

2 [アドレス帳]／[スケジュール]／[Eメール受信ボックス]／[Eメール送信ボックス]／[タスクリスト]／[EZお気に入りリスト]／[PCサイトお気に入り]／[履歴・学習情報]／[設定情報]

3 バックアップデータを選択→A(サブメニュー)→[削除]→ロックNo.を入力→◉→[1件削除]／[選択削除]／[全件削除]→[はい]

SD-Videoフォルダを利用する

au Media Tunerで録画したデータやおでかけ転送※1で転送したデータを再生できます。

※1 ブルーレイディスクレコーダー録画番組転送

1 microSDメニュー(▶P.333)→[SD-Videoフォルダ]→[ワンセグ録画データ]／[外部録画データ]

データ一覧画面が表示されます。

microSDメニュー→[microSDデータフォルダ]→[ワンセグ録画データ]／[外部録画データ]と操作しても、データ一覧画面が表示されます。

データごとにタイトル、録画開始日時、録画チャンネルが表示されます。

《データ一覧画面》(ワンセグ録画データの場合)

2 データを選択→◉

再生中の操作方法については、「録画した番組を再生する」(▶P.304)をご参照ください。

■ データ一覧画面のサブメニューについて

データ一覧画面でA(サブメニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。

本体へ移動※1	データフォルダ(本体)にデータを移動します(ワンセグ録画データのみ)。 • 操作については、「データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする」(▶P.325)をご参照ください。
削除	▶P.91「データを削除する」
詳細情報	▶P.327「データの詳細情報を表示する」

※1 「ワンセグ録画データ」のデータ一覧画面でのみ表示されます。

memo

◎外部録画データは、データフォルダ(本体)に移動できません。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、一部の機能が利用できません。

DPOFプリントのプリント予約をする

カメラフォルダ内の画像を、DPOF(Digital Print Order Format)対応のプリンターやDPEショップで印刷するための設定を行います。設定内容はmicroSDメモリカードに保存されます。

1 microSDメニュー(▶P.333)→[DPOFプリント予約]

DPOFプリント予約画面が表示されます。

《DPOFプリント予約画面》

2

スタンダードプリント	▶P.339「スタンダードプリントを予約する」
インデックスプリント	インデックスプリントの印刷部数、日付印刷の有無を設定します。 • 操作は、スタンダードプリントと同様です。
プリント予約解除	DPOFプリント予約の設定内容を削除します。
予約状況確認	スタンダードプリント、インデックスプリントそれぞれの指定内容による印刷部数を表示します。

memo

◎ プリンターによっては対応していない機能もあります。

スタンダードプリントを予約する

印刷画像の選択(全画像/選択画像)の後、画像の印刷部数、日付印刷の有無を指定します。

1 DPOFプリント予約画面(▶P.339)→[スタンダードプリント]

■ 印刷する画像を指定する場合

2 [選択画像]→フォルダを選択→◉→✣で画像を選択→◉

最大100件まで選択できます。

3 A(サブメニュー)

4

画像表示	選択した画像を表示します。
部数設定	印刷部数を設定します。 0～100
日付設定	日付印刷の有無を設定します。 「ON」「OFF」

5 ✉(完了)→◉

■ すべての画像を印刷する場合

2 [全画像]→印刷部数と日付設定を設定→◉

microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する

microSDメモリカードの内容をパソコンで確認する方法は、次の2つがあります。

- S007にmicroSDメモリカードをセットしたまま、S007とパソコンを接続する方法（▶P.340「外部メモリ転送モードでパソコンと接続する（M563）」）
- microSDメモリカードをS007から外し、パソコンのmicroSDメモリカードリーダーにセットする方法

パソコンでmicroSDメモリカードを確認すると、次のように表示されます。

- リムーバブル ディスク(E)
  - DCIM ―― データフォルダ（microSD）の「カメラフォルダ」内のデータを保存
  - MISC ―― DPOFプリント予約の設定内容を保存
  - PRIVATE
    - AU
      - BU ―― バックアップデータを保存
アドレス帳／スケジュール／Eメール受信ボックス／Eメール送信ボックス／タスクリスト／EZwebのお気に入りリスト／PCサイトビューアーのお気に入り／履歴・学習情報／設定情報のバックアップデータを保存します。
      - DF ―― データフォルダ（microSD）のデータを保存
      - EF ―― 著作権保護機能対応データを保存
      - ML ―― Eメール／Cメールを保存
    - AU_INOUT ―― 「PCフォルダ」内のデータを保存
  - SD_BIND ―― 著作権保護機能対応データを保存
  - SD_VIDEO ―― 「SD-Videoフォルダ」内のデータを保存
  - DEVPROF ―― おでかけ転送※1に必要なファイルを保存

※1 ブルーレイディスクレコーダー録画番組転送

memo

BU／DF／EF／ML／SD_VIDEO／SD_BINDフォルダについて

◎S007から操作するためのフォルダです。これらのフォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作しないでください。S007でデータを正常に表示できなくなる可能性があります。

AU_INOUTフォルダ（PCフォルダ）について

◎S007で表示できる「PCフォルダ」内のファイル数は、最大1,000件です。また、サブフォルダを作成しても表示できません。

DEVPROFフォルダについて

◎おでかけ転送※1時に必要なフォルダです。このフォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作しないでください。S007におでかけ転送※1ができなくなる可能性があります。

※1 ブルーレイディスクレコーダー録画番組転送

外部メモリ転送モードでパソコンと接続する（M563）

microSDメモリカードをセットしたS007とパソコンを接続して、パソコンのハードディスクと同じように、S007にセットしたmicroSDメモリカード内のデータを読み書きできます。接続に利用できるケーブルは次の通りです。

「USBケーブルWIN（別売）」「USBケーブルWIN02（別売）」「USB充電ケーブル01（別売）」

1 待受画面で◉ 5 6 3

外部メモリ転送モードになります。

2 パソコンが完全に起動している状態で、USBケーブル（別売）をパソコンのUSBポートに接続

3 USBケーブル（別売）をS007に接続

パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、S007にセットしたmicroSDメモリカードが「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」として認識されます。

4 パソコンとの通信を終了

5 パソコンのタスクバー上にあるハードウェアの取り外しアイコンを選択→「USB大容量記憶装置デバイス」を選択

Windows® XPの場合、通信が切断された旨のメッセージが、S007に表示されます。
Windows Vista®およびWindows® 7の場合は通信中の画面が表示されたままですが、問題ありません。

6 USBケーブル(別売)をS007から取り外す

◎ 他に起動している機能がある場合は、他の機能を終了してから転送を行ってください。
◎ 外部メモリ転送モード中は電波OFFモードになります。また、キー操作を行うことはできません。
◎ 次のOS以外での動作は、保証していません。
- Windows® XP 日本語版(64ビット版は除く)
- Windows Vista® 日本語版
- Windows® 7 日本語版

◎ パソコンとデータの読み書きをしている間にUSBケーブル(別売)を取り外すと、データを破損するおそれがあります。取り外さないでください。
◎ 通信中に電池パックやmicroSDメモリカードを取り外さないでください。
◎ 外部メモリ転送モード中は、パソコンの電源を切ったり、休止状態にしないでください。再度パソコンを起動しても、通信できない場合があります。
◎ 電池レベルが1以下の場合は外部メモリ転送モードを利用できません。電池残量には十分ご注意ください。電池残量が少なくなると、パソコンのエラーやデータの破損などの原因となります。USB充電ケーブル01(別売)を使用すると、充電しながら接続できます。
◎ 外部メモリ転送モード中にアラームの時刻になった場合は、外部メモリ転送モードを終了すると、アラームが鳴ります。

他の携帯電話とデータをやりとりする

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®機能は、パソコンやプリンター、ハンズフリー機器などとの間を無線でつなぎ、ケーブルを使用することなく通信できる技術です。

Bluetooth®

※ "Bluetooth" はBluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、ソニー・エリクソンはライセンスに基づいて使用しています。

Bluetooth®機能でできること

■オーディオ出力

ワイヤレスで音楽やテレビ放送を聴くことができます。

■ハンズフリー通話

Bluetooth®対応のハンズフリー機器とBluetooth®接続を行い、ハンズフリー通話をすることができます。

■データ送受信

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、データフォルダのデータをBluetooth®対応機器と送受信できます。

■ダイヤルアップ接続

パソコンなどとBluetooth®接続を行い、インターネットなどにアクセスできます。

memo

◎ S007はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続を保証するものではありません。

◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。

◎ Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

◎ USBケーブル(別売)などが接続されている場合は、Bluetooth®機能を使用できないことがあります。

Bluetooth®通信中の動作について

Bluetooth®通信中とは、「オーディオ機器/ハンズフリー機器の新規登録中」、「データ送受信中」、「登録機器一覧からの探索や接続相手との接続中」のいずれかの状態です。

オーディオ機器とS007の間に障害物(身体、金属、壁など)があると電波が届きにくくなり、音楽などを再生時に音の途切れや雑音の原因となることがあります。その際には、オーディオ機器とS007の間になるべく障害物がない状態でご利用ください。

- 着信があった場合は、Bluetooth®通信が中断され、[通話キー]を押すと通話することができます。
- アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラームなど設定した時刻と重なった場合は、Bluetooth®通信終了後にアラームが起動します。
- Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や、音声の途切れや中断、ネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LANのいずれかの使用を中止してください。
- Bluetooth®使用中は、Wi-Fi WINの自動接続が停止します。Wi-Fi WINとBluetooth®を同時に使用したい場合は、Wi-Fi接続後にご使用ください。

データのやりとり

Bluetooth®機能の取り扱いについて

- S007のBluetooth®機能は日本国内およびFCC/IC/CE規格に準拠し、認定を取得しています。一部の国/地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

主な仕様

通信方式	Bluetooth®標準規格Ver.2.1+EDR準拠
出力	Bluetooth®標準規格Power Class1
通信距離※1	見通しの良い状態で20m以内
対応Bluetooth®プロファイル※2	SPP(Serial Port Profile) HFP(Hands-Free Profile) DUN(Dial-Up Networking Profile) BIP(Basic Imaging Profile) OPP(Object Push Profile) AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile) Ver.1.4※3 A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)
使用周波数帯	2.4GHz帯(2.402GHz~2.480GHz)

※1 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
※2 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。
※3 AVRCP Ver.1.4対応の機器から、LISMOのミュージックライブラリの楽曲リストやプレイリストを操作できます。

周波数帯について

S007のBluetooth®機能は、2.4GHz帯の2.402GHz~2.480GHzまでの周波数を使用します。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあるので、他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

■Bluetooth®ご使用上の注意

S007のBluetooth®機能の使用周波数帯は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. S007を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、S007と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにS007の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は20m以下です。移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

Bluetooth®機能の関連用語について

用語	説明
機器アドレス	機器が最初から持つそれぞれ固有のアドレス(12桁の英数字)です。 登録機器一覧に登録した通信相手に機器情報として送信されます。機器アドレスは、変更することができません。

用語	説明
SPP (Serial Port Profile)	仮想的なシリアルケーブル接続を設定し機器間を相互接続するためのプロファイルです。
HFP (Hands-Free Profile)	カーナビ、ハンズフリー機器などを使用したハンズフリー通話のためのプロファイルです。
DUN (Dial-Up Networking Profile)	カーナビ、パソコンなどを使用したデータ通信のためのプロファイルです。
BIP (Basic Imaging Profile)	データフォルダやmicroSDメモリカード内のJPEG形式の画像(著作権保護なし)を送受信するためのプロファイルです。
OPP (Object Push Profile)	カーナビ、パソコンなどとアドレス帳データ、スケジュールデータなどを送受信するためのプロファイルです。
AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile)	S007などのオーディオ機器をリモート制御するためのプロファイルです。
A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)	オーディオ出力対応アプリの音を転送するためのプロファイルです。
OBEX (Object Exchange)	画像データやアドレス帳データのファイル交換を行うためのプロファイルです。
認証パスワード	接続する機器からOBEX認証の要求があった場合に入力するパスワードです。S007では、1～8桁の数字を入力できます。
パスキー	▶P.347「パスキーについて」
オーディオ出力対応アプリ	オーディオ機器に音を出力できるアプリです。 S007では、Run&Walk、LISMO(MUSIC&VIDEO)、テレビ(ワンセグ)、EZ·FMのことを指します。
オーディオ機器	A2DPに対応したBluetooth®機器です。S007では、SCMS-T方式で著作権保護されている機器のみ利用できます。

Bluetooth®機器を登録する

S007からBluetooth®機器に接続する場合は、あらかじめ次の操作でBluetooth®機器を登録機器一覧に登録します。なお、オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する操作については、「オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する」(▶P.348)をご参照ください。

1 待受画面で◉→[ツール]→[Bluetooth]→[登録機器一覧]

登録機器一覧画面(▶P.347)が表示されます。

2 [□](探索)

機器探索を行うための確認画面が表示されます。
[#]を押して「今後表示しない」のチェックを入れると、次回から確認画面が表示されなくなります。

3 ◉

探索に応答した機器が最大20件まで機器選択画面に表示されます。
新しく見つかった機器には NEW が表示されます。

4 登録するBluetooth®機器を選択→◉(登録)

5 画面の指示に従って操作し、Bluetooth®機器を認証

パスキーの入力画面が表示されたときは、S007とBluetooth®機器で同じパスキー(1～8桁の数字)を入力します。認証に成功すると、Bluetooth®機器が登録機器一覧に登録されます。
Bluetooth®機器がオーディオ機器／ハンズフリー機器の場合は、登録完了後、Bluetooth®機器と接続されます。それ以外の機器の場合は、オーディオ機器／ハンズフリー機器の対応機器ではない旨のメッセージが表示されますが、登録は完了しています。

memo

◎接続中の機器およびプロファイルについては、アイコンが青色で表示されます。
◎Bluetooth®機器が探索拒否する設定になっている場合は、機器選択画面に表示されません。設定の変更などについてはBluetooth®機器の取扱説明書などをご参照ください。
◎登録機器一覧に登録されるのは、最新の20件です。それを超えると古い順に削除されます。
◎オーディオ出力対応アプリから登録機器一覧、または探索を呼び出した場合は、オーディオ機器のみ表示されます。
◎登録機器一覧画面で[A]（サブメニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。

切断	接続中の機器との接続を切断します。
保護／保護解除	登録機器情報を10件まで保護できます。 ・ 保護した機器には、[鍵]が表示されます。
全件保護解除	登録機器情報の保護を全件解除します。
削除	▶P.91「データを削除する」
詳細情報	登録機器の詳細情報（機器アドレスなど）を表示します。

■パスキーについて

パスキーは、Bluetooth®機器同士が初めて通信するときに、お互いに認証（接続を許可）するために、S007およびBluetooth®機器で入力する暗証番号です。S007では、1〜8桁の数字を入力できます。

memo

◎パスキー入力は、セキュリティ確保のために30秒の制限時間が設けられています。
◎登録機器一覧から接続相手を削除すると、次に同じ機器と接続するときに、再度Bluetooth®機器を登録する必要があります。
◎Bluetooth®標準規格Ver.2.1対応の機器と接続する場合は、S007のBluetooth接続画面にパスキーと「認証する機器と同じ数字の場合は[はい]を選択してください」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、接続するBluetooth®機器にも同じパスキーが表示されていることを確認してから、S007で「はい」を選択し、接続するBluetooth®機器でも接続の操作を行ってください。
◎Bluetooth®標準規格Ver.2.1対応の機器と接続する場合は、S007のBluetooth接続画面にパスキーと「認証する機器でパスキーを入力してください」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、パスキーを接続するBluetooth®機器に入力してください。
◎Bluetooth®標準規格Ver.2.1対応の機器と接続する場合は、パスキーを入力せずに接続できる場合があります。

■登録機器一覧画面について

《登録機器一覧画面》

① 機器種別
[アイコン]：ハンズフリー機器
[アイコン]：携帯電話
[アイコン]：コンピュータ
[アイコン]：プリンター
[アイコン]：ヘッドホン
[アイコン]：オーディオ機器
[アイコン]：健康機器
[アイコン]：カーナビ
etc：その他

② 機器名称または機器アドレス

③ 対応プロファイル

A2DP：オーディオ出力を利用できる機器

HFP：ハンズフリー通話を利用できる機器

DUN：ダイヤルアップ接続を利用できる機器

BIP：JPEG形式の画像送受信で「BIP」を利用できる機器

OPP：データ送受信を利用できる機器

④ 保護状態：
削除されないよう保護されている機器に表示されます。

オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する

オーディオ機器やハンズフリー機器を登録します。この操作は対応機器の近く（10m以内）で行ってください。

1 待受画面で◉→[ツール]→[Bluetooth]→[新規登録]

機器探索を行うための確認画面が表示されます。
[#]を押して「今後表示しない」のチェックを入れると、次回から確認画面が表示されなくなります。

2 ◉

3 対応機器を選択→◉（登録）

4 画面の指示に従って操作し、対応機器を認証

パスキーの入力画面が表示されたときは、S007と対応機器で同じパスキー（1～8桁の数字）を入力します。認証に成功すると、対応機器が登録されます。
登録完了後、対応機器と接続されます。

memo

◎ SCMS-T方式で著作権保護されているオーディオ機器でのみ、オーディオ出力対応アプリの音を聴くことができます。

◎ 音楽を聴いているときなどに電話をかけたり、かかってきた電話に出たりする場合は、オーディオ機器とハンズフリー機器の両方のプロファイルに対応している必要があります。

接続待ちをON／OFFにする

Bluetooth®機器からの接続要求、機器探索に応答する場合や、オーディオ出力、ハンズフリー通話、ダイヤルアップ接続、データ受信を利用するときは、S007で接続待ちをONにしてからBluetooth®機器を操作します。

1 待受画面で◉→[ツール]→[Bluetooth]→[接続待ちON／OFF]

2 [接続待ちON]／[接続待ちOFF]

接続待ちをONにすると、待受画面に接続待機中のアイコンが表示されます。待受画面で[#]を1秒以上長押しし、「接続待ちON／OFF」を選択した場合も、接続待ちをON／OFFにできます。

memo

◎ 接続待ちをONにすると、電池の消耗が早くなります。

◎ 同一機器に限り、オーディオ出力とハンズフリー通話、ダイヤルアップ接続を同時に行うことができます。ただし、ハンズフリー通話中にダイヤルアップ接続をしてデータ通信を行うことができません。

◎ 接続待機中にデータの送受信などのBluetooth®通信を行った場合、接続待ちを一時中断し、Bluetooth®通信終了後に接続待ちを再開します。一時中断中は、オーディオ出力、ハンズフリー接続、ダイヤルアップ接続を行うことができません。

■ Bluetooth®の起動状態を示すアイコンについて

アイコン	概要
	ハンズフリー／ダイヤルアップ接続待機中
	Bluetooth®接続中（点滅は接続を復旧している状態）
	SCMS-T方式に非対応のオーディオ機器と接続中（音を聴くことはできません）

■ Bluetooth®機器からの接続要求に応答するには

接続待ちをONにしているときに、Bluetooth®機器からの接続要求があると、Bluetooth®機器の認証に関する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。パスキーの入力画面が表示されたときは、S007とBluetooth®機器で同じパスキーを入力して認証に成功すると、Bluetooth®機器が登録機器一覧に登録されます。

■ ハンズフリー機器との接続について

接続待ちをONにした状態で、登録済みのハンズフリー機器から接続要求があると自動的に接続します。
また、前回接続したBluetooth®機器がハンズフリー機器であった場合は、待受画面で # を1秒以上長押しし、「前回機器と接続」を選択しても接続できます。登録機器一覧からハンズフリー機器を選択しても接続できます。

memo

◎ハンズフリー通話で利用するプロファイルは「HFP」です。
◎ハンズフリーをご利用になる場合は、あらかじめ対応機器を登録してください。（▶P.348「オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する」）
◎ハンズフリー機器によっては、ハンズフリー着信中や通話中に ◯ を押すと、ハンズフリー機器の着信音量や受話音量（相手の方の声の大きさ）を調節できます。
◎ハンズフリー通話中に E を押すと、S007とハンズフリー機器の音声を切り替えることができます。
◎ハンズフリー通話中に、切断されたBluetooth®接続を復旧している状態になると、通話が終了してしまうことがあります。

■ ダイヤルアップ接続について

パソコンなどをBluetooth®接続し、インターネットなどにアクセスできます。

memo

◎ダイヤルアップ接続で利用するプロファイルは、「DUN」です。
◎発信した相手から応答がない場合、3分以内に3回までしか発信できません。

オーディオ機器でオーディオ出力対応アプリの音を聴く

1 待受画面で ◉ →［ツール］→［Bluetooth］→［登録機器一覧］

2 登録済みのオーディオ機器の中から、音を出力する機器を選択→ ◉（接続）

待受画面で # を1秒以上長押しし、「前回機器と接続」を選択した場合、前回接続したオーディオ機器／ハンズフリー機器と接続します。

memo

◎オーディオ出力で利用するプロファイルは「A2DP」です。
◎オーディオ機器をご利用になる場合は、あらかじめ対応機器を登録してください。また、オーディオ機器との接続が失敗する場合は、もう一度登録するなど、登録状況をご確認ください。（▶P.348「オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する」）
◎この機能は、オーディオ出力対応アプリを使用するときに有効な設定です。アラーム音や機能登録時の確認再生では、音はスピーカー／イヤホンに出力され、オーディオ機器には出力されません。

◎この機能は、イヤホンの代わりにオーディオ機器を使用する機能です。
- オーディオ出力対応アプリの音をスピーカーに出力している場合は、オーディオ機器と接続してもスピーカーに出力されます。
- オーディオ出力対応アプリの音をイヤホンに出力している場合でも、選択した機器を接続できない場合は、オーディオ出力対応アプリの設定に従ってスピーカー／イヤホンに出力されます。

◎接続待ちをONにしてから、待受画面の表示中にオーディオ機器からの操作で再生を行うと、LISMO（MUSIC＆VIDEO）の再生が始まります。ただし、オーディオ機器によっては対応していない機器もあります。
◎500曲以上登録したプレイリストは、カーナビでは再生できない場合があります。

■オーディオ機器接続中の動作について

オーディオ機器接続中は、以下の点にご注意ください。

- BGM再生中／BGM受信中にオートロックが設定されても、オーディオ機器からの操作を継続して行うことができます。
- オーディオ出力対応アプリや利用する機器によっては、本体の操作で音量を調節できない場合や本体の操作で音量を調節しても、オーディオ機器には反映されない場合があります。その場合は、音量をオーディオ機器の操作で調節してください。また、利用する機器によっては、音量調節以外も利用できない場合があります。
- 着信があった場合や、アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラームなどで設定している時刻になった場合は、「Bluetooth設定」の「着信音設定」に従ってお知らせします。ただし、オーディオ機器で電話を受けたり通話することはできません。[通話キー]を押して、スピーカーとマイクで通話してください。
- オーディオ出力対応アプリ起動中にオーディオ機器の接続が切断されても、アプリの動作は継続します。接続切断後、オーディオ機器を操作すると接続を再開します。
- オーディオ機器と、他のBluetooth®機能を同時に利用すると、一方の接続が切断される場合があります。
- テレビ（ワンセグ）の番組によっては、オーディオ機器で音を聴くことができない場合があります。
- EZチャンネルの番組は、オーディオ機器で音を聴くことはできません。

Bluetooth®でデータを送受信する

Bluetooth®でデータを送信する

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、データフォルダ／microSDメモリカードの各機能でサブメニューから「Bluetooth送信」を選択するとデータを送信できます。

1 各機能のサブメニュー→［Bluetooth送信］

アドレス帳の場合、アドレス帳一覧画面→[A]（サブメニュー）→［アドレス帳データ送信］→［Bluetooth送信］と操作します。
スケジュール／タスクリストの場合、カレンダー／当日カレンダー→[A]（サブメニュー）→［一覧表示］→［スケジュール］／［タスクリスト］→[A]（サブメニュー）→［Bluetooth送信］と操作します。

2

1件送信	一覧画面で選択中のデータを送信します。
選択送信	各機能のデータを選択して送信します。
全件送信	各機能の全データを送信します。

3 ［はい］

4 送信先の機器を選択→◉（接続）

memo

◎データフォルダ内のJPEG形式の画像送信で利用するプロファイルは「BIP」、それ以外のデータ送信で利用するプロファイルは「OPP」です。なお、JPEG形式の画像でも、相手が「BIP」に対応していない場合は「OPP」を利用して送信されます。
◎接続する機器によっては、認証パスワードが必要になる場合があります。
◎アドレス帳、スケジュール、タスクリスト以外のデータは、1件送信のみ可能です。
◎アドレス帳を全件送信する場合は、プロフィールも送信されます。
◎アドレス帳、プロフィール、スケジュールに画像が含まれている場合は、画像を送信するか確認する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

◎著作権保護が設定されているデータは送信できません。
◎データ送信時は、アドレス帳とプロフィールはvCard形式、スケジュールとタスクリストはvCalendar形式に変換されて送信されます。
◎au Media Tuner起動スケジュールを送信する場合は、通常のスケジュールとして送信されます。

Bluetooth®でデータを受信する

1 **待受画面で◉→[ツール]→[Bluetooth]→[接続待ちON／OFF]→[接続待ちON]**

2 PWR

待受画面に戻ります。相手側(送信側)からデータを送信してください。

3 **受信完了**

4

1件受信／複数件受信の場合	受信したデータを追加登録／保存します。
全件受信の場合	受信データを登録する際に、S007内のデータを残すか削除するかを選択します。 **追加**:データを残して登録 **上書き**:データをすべて削除して登録

memo

◎JPEG形式の画像受信で利用するプロファイルは「BIP」、それ以外のデータ受信で利用するプロファイルは「OPP」です。その他のプロファイルでBluetooth®接続を行っている場合は、接続中のプロファイルを切断しないとデータの受信はできません。
◎接続する機器によっては、認証パスワードが必要になる場合があります。
◎アドレス帳、スケジュール、タスクリスト以外のデータは、1件受信のみ可能です。
◎アドレス帳の全件受信で「上書き」を選択した場合、受信データの1件目をプロフィールに上書き登録するか確認する画面が表示されます。「はい」を選択すると、プロフィールが上書きされます(S007の自局電話番号・マイアドレスは除く)。

◎受信したデータの登録先／保存先は次の通りです。

受信データ	登録先／保存先
vCard	アドレス帳(プロフィール)
vCalendar(スケジュール)	スケジュール
vCalendar(タスクリスト)	タスクリスト
その他のデータ	データフォルダ

※S007が対応していないデータを受信した場合は、データフォルダの「不明フォルダ」に保存されます。

Bluetooth®機能の設定をする

1 **待受画面で◉→[ツール]→[Bluetooth]→[Bluetooth設定]**

2

着信音設定	Bluetooth®機器と接続中に着信した場合の鳴動方法を設定します。 **携帯のみ鳴動**:S007のみを鳴動させるように設定 **接続相手のみ鳴動**:Bluetooth®機器のみを鳴動させるように設定 **両方鳴動**:Bluetooth®機器とS007で、専用着信音を鳴動させるように設定 ・「接続相手のみ鳴動」に設定しても、Bluetooth®機器が接続されていないときは、S007で着信音が鳴動します。また、着信中にBluetooth®接続が切断された場合は着信音が鳴動しなくなります。 ・「音声着信(M211)」で設定した音によっては、専用着信音が鳴動する場合があります。 ・「両方鳴動」に設定した場合は、「音声着信(M211)」の画像の設定にかかわらず、お買い上げ時のデータが表示されます。
探索受付	Bluetooth®機器からの探索を受け付けるかどうかを設定します。 「受付」「拒否」

自機情報	自機情報を表示します。 • [A]（編集）を押すと、自機名称を編集できます。
確認画面表示	機器探索を行うための確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」

赤外線通信でデータを送受信する

S007と赤外線通信機能を持つau電話との間で、アドレス帳、スケジュール、お気に入り、データフォルダ／microSDメモリカード内のデータなどを送受信できます。

赤外線の利用について

赤外線の通信距離は20cm以内でご利用ください。
また、データの送受信が終わるまで相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。
赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。受ける側が受信状態になっていることを確認してから送信してください。

memo

◎赤外線通信中に指などで赤外線ポートをおおわないようにしてください。
◎S007の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によって正しく送受信できないデータがあります。
◎直射日光があたる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
◎赤外線ポートが汚れていると、正常に通信できない場合があります。柔らかな布で赤外線ポートを拭いてください。
◎送受信時に認証パスワードの入力が必要になる場合があります。認証パスワードは、送受信を行う前にあらかじめ通信相手と取り決めた4桁の数字です。送る側と受ける側で同じ番号を入力します。受信時の認証パスワード入力画面で、約30秒間何も操作しないと赤外線通信は受信失敗となります。
◎赤外線通信中に電話がかかってきた場合は、赤外線通信が切断されます。
◎赤外線通信中にアラームを設定した時刻になった場合は、赤外線通信終了後にアラームが鳴ります。

■送受信できるデータについて

- プロフィール
- アドレス帳
- スケジュール
- タスクリスト
- メモ帳
- お気に入りリスト
- データフォルダ内のデータ／microSDメモリカード内のデータ
- 履歴・学習情報
- 設定情報

memo

◎履歴・学習情報には、発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、文字入力の学習情報、「単語登録（M511）」の登録内容、「定型文編集（M512）」の「自由定型文」の登録内容が含まれます。
◎設定情報には、Eメールの設定情報、Cメールの設定情報、「着信拒否（M43）」の指定番号リストと設定情報、セルフメニューの登録情報が含まれます。
◎送受信できるデータ容量は4MBまでです。データ容量や相手の機器によって通信に時間がかかる場合があります。
◎著作権保護が設定されているデータなど、データによっては送信できません。
◎相手の機器やデータの種類、容量によっては再生できない場合があります。

赤外線でデータを受信する

1 待受画面で◉→[赤外線]→[赤外線受信]

2 受信完了

1件受信した場合	受信したデータを追加登録します。
複数件受信した場合	受信データを登録する際に、S007内のデータを残すか削除するかを選択します。 **追加登録**:データを残して登録 **書換え登録**:データをすべて削除して登録 **登録中止**:受信したデータを登録せずに破棄

memo

◎データフォルダ内のデータは1件受信のみ可能です。
◎画像を含むアドレス帳データを受信した場合は、着信時やメール受信時に画像を表示するか設定します。
◎データフォルダの容量がいっぱいの場合は、アドレス帳の件数に空きがあっても、アドレス帳を保存できないことがあります。
◎データが保存されるときにファイル名が変更される場合があります。また、ファイル名が128文字以上のデータは正しく保存できない場合があります。
◎履歴・学習情報、設定情報の登録中は、一時的に電波OFFモードになります。

■受信時の登録先について

受信データ	登録先／保存先
vCard	アドレス帳またはプロフィール
vCalendar(スケジュール)	スケジュール
vCalendar(タスクリスト)	タスクリスト
vBookmark	お気に入りリスト
vMessage	データフォルダの「Eメールフォルダ」
vNote	データフォルダの「テキスト」フォルダ
その他のデータ	データフォルダ
履歴・学習情報	発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、文字入力の学習情報、「単語登録(M511)」、「定型文編集(M512)」の「自由定型文」
設定情報	Eメール設定、Cメール設定、「着信拒否(M43)」、セルフメニュー

memo

◎データの種類、容量によっては保存できない場合があります。
◎アドレス帳を複数件受信して「書換え登録」を選択した場合、受信データの1件目がプロフィールに上書き登録されます(S007の自局電話番号・マイアドレスは除く)。

赤外線でデータを送信する

1 待受画面で◉→[赤外線]→[赤外線送信]

2 送信するデータを選択→◉

「プロフィール」「メモ帳」「データフォルダ」「履歴・学習情報」「設定情報」以外の項目を選択した場合は、[1件送信]／[選択送信]／[全件送信]を選択します。

memo

◎au Media Tuner起動スケジュールを送信する場合は、通常のスケジュールとして送信されます。
◎送信するデータに画像が含まれている場合は、画像を送信するか確認する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
◎「選択送信」「全件送信」の場合は、認証パスワードが必要です。
◎データフォルダ／microSDメモリカード、メモ帳、プロフィールからの送信は、「1件送信」のみです。
◎アドレス帳を全件送信する場合は、プロフィールも送信されます。

◎ 履歴･学習情報、設定情報の送信データ作成中は、一時的に電波OFFモードになります。

各機能のサブメニューから赤外線で送信する

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、メモ帳、お気に入りリスト、データフォルダ／microSDメモリカードの各機能で、サブメニューから「赤外線送信」を選択してもデータを送信できます。

1 各機能のサブメニュー→[赤外線送信]

アドレス帳の場合、アドレス帳一覧画面→A（サブメニュー）→[アドレス帳データ送信]→[赤外線送信]と操作します。
スケジュール／タスクリストの場合、カレンダー／当日カレンダー→A（サブメニュー）→[一覧表示]→[スケジュール]／[タスクリスト]→A（サブメニュー）→[赤外線送信]と操作します。

2

1件送信	一覧画面で選択中のデータを送信します。
選択送信	各機能のデータを選択して送信します。
全件送信	各機能の全データを送信します。

memo

◎ 赤外線送信に関する注意事項については、「赤外線でデータを送信する」の「memo」（▶P.353）をご参照ください。

便利な機能を利用する

着信があったように見せかける

S007には、[発信]を1秒以上長押しすると、着信音が鳴り、電話がかかってきたようにみせかけることができる「フェイク着信」機能が搭載されています。

フェイク着信を起動する

1 待受画面で[発信]（1秒以上長押し）

着信中画面が表示され、「フェイク着信中」と表示されます。

- [PWR]を押すか、フェイク着信に応答しないで約2分が経過すると、フェイク着信は終了します。

2 [PWR]／[クリア/ニュース]／[セルフメニュー]／[マナー]／[◀]／[▶]／[カメラ]以外のキーを押す

通話中画面が表示されます。

3 [PWR]

フェイク着信が終了します。

memo

◎待受画面で◉→[電話]→[フェイク着信]と操作してもフェイク着信を起動できます。

◎マナーモード設定中やステレオイヤホン（別売）を接続している場合でも、フェイク着信は「Level4」の音量で本体のスピーカーから鳴動します。音量はあらかじめ設定することはできません。

◎待受EZアプリを起動中は、フェイク着信を起動できません。

◎オートロック･遠隔ロック動作中でもフェイク着信を起動できます。ただし、遠隔ロックの本体ロック解除を「無効」に設定している場合は、フェイク着信は起動できません。

◎マナーモード設定中、外部機器接続中もフェイク着信を起動できます。

◎操作2の通話中画面から、緊急通報番号（110、119、118）または通常の電話番号を入力して[発信]／◉（発信）を押すと、電話をかけることができます。通話中画面でオートロック･遠隔ロック動作中、または「ダイヤル発信制限（M421）」を「ON」に設定中の場合は、ロックNo.を入力してから電話をかけることができます。

◎フェイク着信起動中は、[クリア/ニュース][セルフメニュー][マナー][◀][▶][カメラ]のキー操作は無効となります。ただし、通話中画面で電話番号を入力する場合は、[クリア/ニュース]を押して電話番号を削除することができます。

本体を閉じたときにサイドキーを無効にする

1 待受画面で◉（1秒以上長押し）

本体を閉じるとサイドキーが無効になります（キー操作無効）。
もう一度◉を1秒以上長押しすると、本体を閉じたときのサイドキーが有効になります。

memo

◎サイドキーを無効に設定して本体を閉じていても、アラームやメール受信音などのお知らせ音はサイドキーを押して止めることができます。

◎キー操作無効中にメディアスタイルにしても、「メディアスタイル起動」（▶P.381）を「ON（フォト起動）」に設定している場合はカメラが起動し、キー操作無効が一時解除されます。

アシストライトを利用する

1 待受画面で[◀]（1秒以上長押し）

アシストライトが点灯します。
アシストライト点灯中、いずれかのキーを押すか、約30秒経過すると消灯します。

memo

◎待受画面で◉→[ツール]→[アシストライト]と操作してもアシストライトが点灯します。

■アシストライト使用時のご注意

アシストライトを目に近付けて点灯させないでください。また、アシストライト点灯時は、発光部を直視しないようにしてください。同様にアシストライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。

マナーモードを設定する

マナーモードを選択するだけで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定したり、運転中に着信音やバイブレータをOFFにすることができます。

1 待受画面で マナー

マナーモード設定メニューが表示されます。

2 マナーモードを選択→◉

	各着信音の音量	各バイブレータ	各アラーム音量	各操作音量	簡易留守メモ
通常マナー	OFF	ON※1	OFF	OFF	ON
ドライブ	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
サイレントマナー	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
オリジナルマナー	設定を変更できます。 ▶P.357「オリジナル設定を変更する」				

※1 各着信設定でバイブレータが「メロディ連動」または「OFF」に設定されている場合は、「パターン1」で動作します。号外ニュース受信は「OFF」で動作する場合があります。

memo

◎ 自動車を運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり、危険なため法律で禁止されています。運転中はマナーモードを「ドライブ」に設定してください。

◎ 待受画面で◉→[電話]→[マナーモード]と操作しても、マナーモード設定メニューが表示されます。

◎ 待受画面で マナー を1秒以上長押しすると、前回設定した種類のマナーモードになります。もう一度 マナー を1秒以上長押しすると、マナーモードを解除できます。

◎ マナーモード設定中に、データフォルダのデータを再生したときや、機能設定の内容を再生して確認したときは、消音の状態でデータが再生されます。再生中に ◈ を押すと、音量を調節できます。

オリジナル設定を変更する

着信の種類ごとに着信音量を決めるなど、お好みに合わせてマナーモードの設定を編集できます。

1 待受画面で マナー →「オリジナルマナー」を選択 → A(編集)

オリジナルマナー編集画面が表示されます。

田(リセット)を押すと、設定内容をリセットできます。

2

着信音量	機能ごとに着信音量を設定します。 「音声着信」「Eメール受信」「指定外Eメール受信」「お知らせ受信」「Cメール受信」「号外ニュース受信」
バイブレータ	機能ごとにバイブレータの動作を設定します。 「音声着信」「Eメール受信」「指定外Eメール受信」「お知らせ受信」「Cメール受信」「号外ニュース受信」「ウェイクアップトーン」「パワーオフトーン」「アラーム」「スケジュールアラーム」「タスクアラーム」
アラーム音量	機能ごとにアラーム音量を設定します。 「アラーム」「スケジュールアラーム」「タスクアラーム」

操作音量	効果音の音量を設定します。 「キー操作音」「OK音」「NG音」「オープン音」「クローズ音」「充電開始音」「充電完了音」「ウェイクアップトーン」「パワーオフトーン」
簡易留守メモ	マナーモード(オリジナルマナー)設定中の簡易留守メモの動作を設定します。 「ON」「OFF」 • 「ON」を選択すると、応答メッセージを「通常」「ドライブ」「公共」から選択できます。

A(完了)を押すと、オリジナルマナー編集画面に戻ります。
田(一括設定)を押すと、音量やバイブレータを一括で設定できます。

3 A(保存)

簡易留守メモを利用する

電話に出ることができないとき、留守番電話のように応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音できます。録音できるのは、1件あたり約60秒間(GSMローミング中は約20秒間)で、通話音声メモと合わせて10件までです。

1 待受画面で◉→[ツール]→[メモメニュー]→[簡易留守メモ]

2

簡易留守メモリスト	▶P.359「簡易留守メモを再生する」
簡易留守メモ設定	▶P.358「簡易留守メモを設定/解除する」
応答メッセージ設定	簡易留守メモで応答したときに流れるメッセージを設定します。 「通常」「ドライブ」「公共」 • 田(再生)を押すと、メッセージを確認できます。
応答時間設定	着信してから簡易留守メモで応答するまでの時間を設定します。 • 1〜16秒まで設定できます。 • マナーモードが「ドライブ」に設定されている場合は、応答時間の設定にかかわらず3秒で応答します。

memo

◎マナーモードが「ドライブ」に設定されている場合の応答メッセージは、応答メッセージの設定にかかわらず「ドライブ」になります。
◎簡易留守メモと「オート着信(M243)」の応答時間を同じ時間に設定した場合は、簡易留守メモが優先されます。

簡易留守メモを設定/解除する

1 待受画面で◉→[ツール]→[メモメニュー]→[簡易留守メモ]→[簡易留守メモ設定]→[ON]/[OFF]

memo

◎マナーモード設定中は、簡易留守メモの設定は変更できますが、有効にはなりません。マナーモード解除後に有効になります。
◎簡易留守メモを設定すると、待受画面に が表示されます。未再生の簡易留守メモがある場合は、アイコンの右下に未再生件数が表示されます。簡易留守メモと通話音声メモが合わせて10件録音されている場合、 が表示されます。

簡易留守メモで着信に応答する

簡易留守メモを設定していた場合は、着信後、設定されている応答時間が経過すると、自動的に応答メッセージで応答します。

1 着信後、設定されている応答時間が経過

自動的に応答メッセージで応答します。

録音を開始します。簡易留守メモの録音時間は、最大約60秒間※1です。

相手が電話を切るか、約60秒※1経過すると、録音が自動的に終了します。

相手の方がメッセージを録音すると、「簡易留守メモ　1件」と表示されます。

※1 GSMローミング中は最大約20秒間です。

◎録音件数がいっぱいの場合、新たに簡易留守メモで応答する際には、最も古い再生済みの簡易留守メモが自動的に削除されます。

※未再生の簡易留守メモや保護した簡易留守メモは削除されません。簡易留守メモが1件も削除されなかった場合は、簡易留守メモでの応答はできません。

◎簡易留守メモの設定にかかわらず、着信時に[A]（留守メモ）を押す（本体を閉じているときは[マナー]を1秒以上長押しする）と、簡易留守メモで応答できます。

◎応答中または録音中に[発信]を押すと、簡易留守メモを中断して電話に出ることができます。

◎GSMローミング中は、応答中または録音中に受話OFF（固定）となります。

簡易留守メモを再生する

1 待受画面で◉→[ツール]→[メモメニュー]→[簡易留守メモ]→[簡易留守メモリスト]

簡易留守メモリスト画面が表示されます。

2 簡易留守メモを選択→◉（再生）

簡易留守メモ再生中に[A]（サブメニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。

スピーカーON／OFF	スピーカー／受話口で簡易留守メモを聞くことができます。
削除	再生中の簡易留守メモを削除します。

録音された簡易留守メモを待受画面から再生するには

◎お知らせアイコンの[アイコン]を選択して◉を押すと、簡易留守メモリスト画面が表示されます。

簡易留守メモリスト画面の表示について

《簡易留守メモリスト画面》

① **相手の方の電話番号**

▶P.117「電話がかかってきた場合の表示について」

② NEW：未再生

③ [アイコン]：音声電話

[アイコン]：保護

便利な機能

簡易留守メモリストのサブメニューを利用する

1 待受画面で◉→[ツール]→[メモメニュー]→[簡易留守メモ]→[簡易留守メモリスト]

2 簡易留守メモを選択→A(サブメニュー)

3

削除	▶P.91「データを削除する」
保護/解除	簡易留守メモが自動的に削除されないように保護を設定/解除します。

通話音声メモを利用する

通話中に相手の声や自分の声を録音できます。録音できるのは、1件あたり約60秒間(GSMローミング中は最大約20秒間)で、簡易留守メモと合わせて10件までです。

通話中の声を録音する

1 通話中に クリア/メニュー

録音を開始します。

2 ◉(停止)/ クリア/メニュー

通話音声メモの録音時間は最大約60秒間※1です。約60秒※1を経過すると自動的に終了します。

※1 GSMローミング中は最大約20秒間です。

◎GSMローミング中は、録音中の受話音量がLevel3(固定)となります。

通話音声メモを再生する

1 待受画面で◉→[ツール]→[メモメニュー]→[通話音声メモ]

通話音声メモの一覧画面が表示されます。

2 通話音声メモを選択→◉(再生)

通話音声メモ再生中にA(サブメニュー)を押すと、サブメニューが表示されます。

スピーカーON/OFF	スピーカー/受話口で通話音声メモを聞くことができます。
削除	再生中の通話音声メモを削除します。

◎通話音声メモの一覧画面でA(サブメニュー)→[削除]と操作すると、通話音声メモを削除できます。(▶P.91「データを削除する」)

ボイスレコーダを利用する

自分の声を録音する

1 待受画面で◉→[ツール]→[メモメニュー]→[ボイスレコーダ]→[録音]→◉(録音)

録音を開始します。録音時間は1回につき最大約16時間です。ただし、録音時間や回数はデータフォルダの空き容量に依存します。なお、Eメールの作成時に添付データからMyボイスメモを行った場合は、データフォルダの空き容量に関係なく最大10秒になります。

2 ◉(終了)

録音したデータを再生する

1 待受画面で◉→[ツール]→[メモメニュー]→[ボイスレコーダ]→[再生]

2 再生するデータを選択→◉

memo

◎録音したデータはデータフォルダに保存されます。データフォルダの操作については、「データフォルダを利用する」(▶P.312)をご参照ください。

メモ帳を利用する

最大50件のメモ帳を登録できます。

メモ帳を登録する

1 待受画面で◉→[ツール]→[メモメニュー]→[メモ帳]

メモ帳一覧画面が表示されます。

2 メモ帳を選択→(編集)→メモを入力→◉

メモ帳は1件につき全角512／半角1,024文字まで入力できます。

メモ帳のサブメニューを利用する

1 待受画面で◉→[ツール]→[メモメニュー]→[メモ帳]→メモ帳を選択→◉(詳細)

2 A(サブメニュー)

メモ帳一覧画面でメモ帳を選択→A(サブメニュー)と操作しても、サブメニューを表示できます。

3

削除	▶P.91「データを削除する」
データコピー	▶P.329「他の機能からデータフォルダにコピーする」
Eメール添付	メモ帳の内容をテキストデータとして添付してEメールを作成します。
デコレーションアニメ添付	メモ帳の内容をテキストデータとして添付してデコレーションアニメを作成します。
赤外線送信	▶P.354「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
メモ帳制限※1	メモ帳を表示･編集･削除する際に、ロックNo.の入力が必要になるように設定します。「ON」「OFF」 • メモ帳制限を設定したメモ帳は、一覧画面で「メモ帳 No.01～50 」と表示されます。
カレンダー登録／カレンダー登録解除	選択したメモ帳をカレンダーに登録／登録解除します。

※1 メモ帳一覧画面のサブメニューに表示されます。

カレンダー／スケジュール／タスクリストを利用する

カレンダーを表示する

カレンダーには、スケジュール、タスクリスト、メモ帳を登録できます。選択された日付に撮影したムービーやフォト、アドレス帳の誕生日、天気予報などの配信情報の確認などもできます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[時計／カレンダー]→[カレンダー／スケジュール]

カレンダーが表示されます。

☒：前月を表示　☒：翌月を表示

☒（切替）：1ヶ月リスト表示／1ヶ月画像表示／2ヶ月表示／6ヶ月表示に切り替え

2 日付を選択→◉

選択した日付の当日カレンダーが表示されます。

◐：前日を表示　◑：翌日を表示

3 項目を選択→◉

登録内容詳細画面が表示されます。

■カレンダーの内容について

《1ヶ月リスト表示》

① 今日の日付

背景が別の色で表示されます。

② スケジュールや配信情報などが登録された日付

スケジュールや配信情報などが登録された日付の下には、アンダーラインが表示されます。

カレンダーが1ヶ月リスト表示／1ヶ月画像表示で、当日の天気情報がある場合は、日付の右に☀☂などの天気情報アイコンが表示されます。

カレンダーが1ヶ月リスト表示／1ヶ月画像表示の場合は、日付の下に以下のようなアイコンが表示されます。

etc など：スケジュール／タスクリストが登録されている場合

📄：メモ帳が登録されている場合

🎂：アドレス帳に誕生日が登録されている場合

📷：撮影したフォト・ムービーがある場合

※🎂、etc、📄のアイコンの優先順位は🎂＞etc＞📄で表示されます。

③ 選択されている日付

四角の枠が表示されます。

④ スケジュール／タスクリスト／メモ帳／撮影したフォト・ムービーのタイトル／誕生日／レコメンド情報／更新履歴

選択した日付に登録されている情報や配信情報が表示されます。

◎カレンダーで☒（切替）を押して1ヶ月画像表示に切り替えると、選択している日付に撮影したフォト・ムービーがサムネイル表示されます。☒→フォト／ムービーを選択→◉と操作すると、再生／表示できます。

■当日カレンダーの内容について

《当日カレンダー》

選択されている日付に登録したスケジュール／タスクリスト／メモ帳、撮影したフォト・ムービー※1のタイトル、誕生日が表示されます。

※1 表示されるフォト・ムービーは、本体データフォルダに保存されたデータのみとなります。

選択されている日付に配信された情報がある場合は、天気予報やレコメンド情報、更新履歴も表示されます。

データの種類	表示される内容
フォト・ムービー	フォト・ムービーのアイコンとタイトルが表示されます。
スケジュール	分類アイコンと開始時刻、用件が表示されます。 ※2日以上にまたがるスケジュールの開始日以外は「←:→」または「←:→｜」(終了日)が表示されます。
タスクリスト	アイコンと期限時刻、用件が表示されます。 ※☐(未完了)／●(期限切れ未完了)のいずれかが表示されます。
メモ帳	📄とメモ帳の内容が表示されます。
誕生日	🎂とアドレス帳に登録されている名前が表示されます。

データの種類	表示される内容
天気予報	当日の天気情報がある場合は、天気予報･降水確率などが表示されます。
レコメンド情報	お客様が設定したレコメンド情報や、auからのお知らせが表示されます。
更新履歴	サービスの更新履歴が表示されます。

◎完了したタスクリストは表示されません。

カレンダーのサブメニューを利用する

1 カレンダー／当日カレンダー→[A]（サブメニュー）

2

新規登録	スケジュール	▶P.365「スケジュールを新規登録する」
	タスクリスト	▶P.370「タスクリストを新規登録する」
	登録済メモ帳貼付	メモ帳一覧からメモ帳を選んでカレンダーに登録します。
情報更新[※1]		S007内のスケジュールとサーバ内のスケジュールを同期させます。 ▶P.367「スケジュールをサーバに預けるには」 ・ 同期モードがビジネスモードで8日前以前の日付を選択している場合は、「情報更新」は表示されません。
当月予定一時取得[※1]		表示中の月のスケジュールをサーバからダウンロードします。 ▶P.369「ビジネスモードに設定すると」 ・ 同期モードがビジネスモードで7日前以降の日付を選択している場合は、「当月予定一時取得」は表示されません。
その日のメール		EZwebに接続して、その日に受信したau one メールを表示します。
一覧表示	スケジュール	スケジュール一覧画面を表示します。 ・ 同期モードがビジネスモードで8日前以前の日付を選択している場合で、「当月予定一時取得」を行っていない場合は、「スケジュール」を選択できません。
	タスクリスト	タスクリスト一覧画面を表示します。
日付移動		入力した日付に移動します。
Eメール添付	Eメール	スケジュール／タスクリストを添付データにしてEメールを作成します。 ▶P.134「Eメールを送る」
	デコレーションアニメ	スケジュール／タスクリストを添付データにしてデコレーションアニメを作成します。 ▶P.138「デコレーションアニメを送る」
削除／登録解除		スケジュール／タスクリストを削除、またはメモ帳を登録解除します。 ・ メモ帳は削除されません。

シークレット一時表示			シークレット登録した内容を一時的に表示します。 • カレンダー／スケジュールを終了すると元に戻ります。
登録件数確認			登録したスケジュール／タスクリストの件数を表示します。
各種設定	休日設定／解除	カレンダーで設定	カレンダーで日付を選択して、休日を設定／解除します。 **日付を選択→◉（切替）→A（実行）**
		曜日指定	曜日を選択して、休日を設定／解除します。
		期間設定	期間（開始日と終了日）を設定して、休日を設定／解除します。
		リセット	休日設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	祝日設定／解除	設定／解除	サイトからダウンロードした祝日データをカレンダーに設定します。 • ダウンロードした祝日データが「休日設定／解除」のデータと重複する場合は、「休日設定／解除」のデータが優先されます。
		ダウンロード	サイトから祝日データをダウンロードします。 • ダウンロードには別途パケット通信料がかかります。
	配信情報設定※1		▶P.368「レコメンド情報や更新履歴として配信される情報を設定するには」
	天気エリア設定※1		▶P.368「週間天気予報のエリアを設定するには」
	同期モード※1		▶P.369「同期モードを設定するには」
	自動更新設定※1		▶P.367「自動情報更新を設定するには」
各種設定	情報表示設定※1	レコメンド情報	レコメンド情報を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
		更新履歴情報	更新履歴情報を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	リマインド設定	表示設定	リマインド設定をONにすると、指定した時刻に本日の予定の件数を待受画面に表示します。 「ON」「OFF」
		表示時刻	本日のスケジュールの件数を待受画面に表示する時刻を設定します。
	通信確認画面		カレンダーが通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • 通信を行う際の確認画面で「はい（以降も同様）」を選択すると、「通信確認画面」の設定がOFFになります。

※1 情報更新機能のご利用には、サービス利用登録が必要です。

◎ サブメニューに表示される項目は、画面によって異なります。

スケジュールを新規登録する

最大200件のスケジュールを登録できます。

1 カレンダー／当日カレンダー→A（サブメニュー）→［新規登録］→［スケジュール］

当日カレンダー画面で回（新規）を押しても、スケジュールを登録できます。

登録されているスケジュールを編集するには、当日カレンダー→スケジュールを選択→◉→回（編集）と操作します。

2 各項目を編集→A（登録）

■スケジュールの入力項目について

項目		説明
用件		全角64／半角128文字まで入力できます。
分類		固定7種類のアイコンまたは絵文字から選択します。
開始日時		開始日時と終了日時を設定します。 2000年01月01日00時00分 ～2027年12月31日23時59分 ・終了日時は、開始日時が未設定または開始日時前の日時の場合は設定できません。
終了日時		
繰返し設定	繰返し周期	スケジュールの繰り返しを指定します。 「毎日」「毎週」「毎月」「毎年」「なし」
	繰返し期限	スケジュールの繰り返し期限と回数を設定します。 **あり**：1～99回 **なし**：無期限
	繰返し例外日	スケジュールの開始日時～繰返し期限の間で、スケジュールを繰り返さない日（例外日）を最大20件まで設定します。 「あり」「なし」
アラーム設定		スケジュールアラームを設定します。 「ON」「OFF」 ・開始日時が未設定の場合は設定できません。 ・「アラーム時刻」は、開始日時を基準に0時間00分前～24時間00分前を設定します。 ・「アラーム音」「アラーム音量」「アラーム画像」「バイブレータ」「優先設定」については、「アラームの入力項目について」（▶P.372）をご参照ください。
場所		全角20／半角40文字まで入力できます。
My地点		EZナビウォークやEZ助手席ナビで登録したMy地点の情報を引用して「場所」と「URL」に入力します。 A（リスト更新）→［はい］→My地点を選択→◉ ・「はい（以降も同様）」を選択すると、次回から確認画面が表示されなくなります。
URL		半角128文字まで入力できます。
詳細		全角512／半角1,024文字まで入力できます。
画像		画像を設定します。 「データフォルダ」「フォト撮影」「ムービー撮影」「OFF」
シークレット設定		「シークレット（M428）」を「表示する」に設定したときのみ表示するように設定します。 「ON」「OFF」

※「用件」、「詳細」のいずれかは必ず入力してください。未入力の場合は登録できません。

memo

◎開始日付と終了日付が2日以上にまたがる場合、繰返し設定を選択できません。

au Media Tunerのテレビ(ワンセグ)で予約したスケジュールについて

◎テレビ(ワンセグ)の「視聴予約」(▶P.302)/「録画予約」(▶P.303)で登録したスケジュールは、分類が「(青)テレビ(ワンセグ)」「(白)テレビ(ワンセグ)」となります。

◎「視聴予約」「録画予約」で登録したスケジュールのカテゴリーは「その他」としてコピー/Eメール添付/赤外線送信/Bluetooth®送信できます。

■アラーム通知の日時について

「アラーム設定」でスケジュールアラームを設定し、「繰返し設定」を「繰返しなし」以外に設定した場合は、スケジュールが繰り返されるたびに、スケジュールアラームが動作します。

memo

スケジュールアラームを設定した時刻になると

◎アラームを設定した時刻に電源がOFFの場合は、自動的に電源がONになりアラームが鳴ります。

◎アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。

◎アラーム音やバイブレータが鳴動し、アラームの内容が表示されます。いずれかのキーを押すか約1分間(固定)経過するとアラームは停止します。

アラームを同時刻に設定した場合

◎アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラーム、カウントダウンタイマーを同時刻に設定した場合は、順番に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、別のアラームはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

■My地点との連携について

My地点は、EZナビウォーク・EZ助手席ナビで提供されている機能です。My地点によく行く場所や検索した場所などを登録すると、後から簡単に呼び出して利用できます。
スケジュールの登録時に「My地点」を選択して、リスト更新を実行すると、登録されているMy地点が表示されます。表示されたMy地点を選択すると、自動的に「URL」と「場所」にMy地点の情報が入力されます。

memo

◎My地点を利用するには、EZナビウォークまたはEZ助手席ナビの会員登録が必要です。

情報更新機能を利用する

S007のカレンダーは、情報更新機能に対応しています。情報更新機能を利用して、au電話のスケジュールをサーバに預けると、パソコンからもスケジュールの閲覧や編集ができるようになります。また、週間天気予報やレコメンド情報など、さまざまなお役立ち情報をS007のカレンダーで確認できます。

memo

◎情報更新機能のご利用には、パケット通信料がかかります。登録するスケジュールや取得する情報の件数により、データ量が大きくなる場合があるため、パケット通信料定額サービスの加入をおすすめします。

◎情報更新機能のご利用には利用登録が必要です。また、一部機能のご利用には別途情報料がかかる場合があります。利用登録の解除、au電話の解約などの場合、サーバにお預かりしているスケジュールはすべて削除されます。また、一定期間ご利用がない場合、サーバにお預かりしているスケジュールは削除されますのでご注意ください。

■スケジュールをサーバに預けるには

情報更新機能では、S007内のスケジュールとサーバ内のスケジュールを同期させることで、お客様のスケジュールをサーバにお預かりします。
手動で情報更新(同期)を開始する場合は、次の操作を行います。

1 カレンダー/当日カレンダー→A(サブメニュー)→[情報更新]→[はい]

サーバとの通信が始まり、S007内のスケジュールとサーバ内のスケジュールが同期されます。
同期が完了すると、「情報更新しました」と表示されます。

memo

◎「はい(以降も同様)」を選択すると、次回から確認画面が表示されなくなります。
◎初めてサーバと同期する際は、すべてのスケジュールをサーバに新規で預けるため、スケジュールの登録件数やネットワークの状況によっては、同期が完了するまで時間がかかる場合があります。
- 同期モードがビジネスモードで8日前以前の日付を選択している場合は、サブメニューに「情報更新」は表示されず、情報更新はできません。

■自動情報更新を設定するには

自動情報更新を設定すると、夜間に自動で情報の更新を行い、S007内のスケジュールとサーバ内のスケジュールを自動で同期させることができます。また、カレンダーに表示する週間天気予報などの配信情報を毎朝最新の状態にすることができます。

1 カレンダー→A(サブメニュー)→[各種設定]→[自動更新設定]

2

設定	説明
毎日	S007内のスケジュールの更新の有無にかかわらず、毎日、情報更新を行います。
更新時のみ	スケジュールを登録/編集/削除した日のみ、情報更新を行います。
OFF	自動で情報更新を行いません。

memo

◎週間天気予報やレコメンド情報を利用したり、パソコンからスケジュールの登録/編集/削除を行う場合は、「自動更新設定」を「毎日」に設定することをおすすめします。サーバにスケジュールを預けるだけの場合は、「更新時のみ」に設定することをおすすめします。
◎「自動更新設定」を「毎日」に設定する際に、認証エラーが表示された場合は、サブメニューの「情報更新」(▶P.363)を行ってください。
◎同期モードがビジネスモードの場合は、「自動更新設定」を「OFF」にすることはできません。
◎自動情報更新には、パケット通信料がかかります。「自動更新設定」を「毎日」に設定する場合は、パケット通信料定額サービスの加入をおすすめします。

■パソコンからスケジュールを閲覧するには

情報更新機能によりサーバでお預かりしたスケジュールは、PC版カレンダーからも閲覧や編集を行うことができます。
パソコンから:**https://calendar.auone.jp/**

memo

◎PC版カレンダーを利用するには、au one-IDの取得とケータイPC連動設定が必要です。詳しくは、PC版カレンダーサイトのヘルプをご確認ください。
◎パソコンからPC版カレンダーにアクセスして登録/編集/削除したスケジュールは、S007で情報更新を行うとS007内のスケジュールと同期されます。

配信情報を設定する

配信情報には、大きく分けて週間天気予報･レコメンド情報･更新履歴の3種類の情報があります。それぞれ設定や表示方法が異なります。

■週間天気予報のエリアを設定するには

1 カレンダー→Ⓐ（サブメニュー）→[各種設定]→[天気エリア設定]→[はい]

EZwebで週間天気予報のエリアを設定するページが表示されます。

2 画面の指示に従って設定

■週間天気予報の表示について

情報更新を行った日から1週間の天気予報がカレンダーに表示されます。

カレンダーが1ヶ月リスト表示／1ヶ月画像表示の場合は、日付の右になどの小さな天気情報アイコンが表示されます。当日カレンダーでは、一覧の先頭に天気と降水確率が表示されます。

当日カレンダーに表示されている天気予報（天気と降水確率）を選択すると、天気予報の詳細が表示されます。

《天気予報詳細画面》

■レコメンド情報や更新履歴として配信される情報を設定するには

レコメンド情報と更新履歴については、配信内容をお客様のお好みで選択することができます。

1 カレンダー→Ⓐ（サブメニュー）→[各種設定]→[配信情報設定]

EZwebで配信情報を設定するページが表示されます。

2 画面の指示に従って設定

memo

◎配信される情報の種類は順次追加されます。情報の種類が追加された場合は、auからのお知らせなどで告知します。

◎レコメンド情報／更新履歴をカレンダーに表示するかどうかは、サブメニューの「情報表示設定」（▶P.364）で設定します。

◎EZwebの接続確認画面で「はい（以降も同様）」を選択すると、次回から確認画面が表示されなくなります。

■レコメンド情報の表示について

電子書籍の新作情報や、野球･サッカーの試合日程など、さまざまなサービスが提供する情報からお好みの情報を選んで、レコメンド情報としてカレンダーに表示できます。カレンダーや当日カレンダーの画面では、お客様が登録したスケジュールの下にレコメンド情報が表示されます。当日カレンダーに表示されているレコメンド情報を選択すると、レコメンド情報の詳細が表示されます。

レコメンド情報詳細画面からEZwebで情報サイトにアクセスして詳しい情報を確認できます。

レコメンド情報詳細画面の「スケジュールに登録」を選択すると、レコメンド情報の内容をS007のスケジュールに登録することができます。

《レコメンド情報詳細画面》

■更新履歴の表示について

Run＆Walkを使ってワークアウトをした日や、さまざまなサービスでの更新履歴をカレンダーに表示できます。

カレンダーや当日カレンダーの画面では、レコメンド情報の下に更新履歴が表示されます。

当日カレンダーに表示されている更新履歴を選択すると、EZwebで各サービスの情報サイトにアクセスできます。

同期モードを設定する

S007内のスケジュールとサーバ内のスケジュールを同期させる方法として、標準モードとビジネスモードの2種類の同期モードが用意されています。登録するスケジュールの件数に応じて、お客様に適した同期モードを選択できます。
お買い上げ時は、標準モードに設定されています。

■同期モードを設定するには

1 カレンダー→ A (サブメニュー)→[各種設定]→[同期モード]

2

標準モード	S007内に200件までスケジュールを登録できます。
ビジネスモード	7日前以降で200件までスケジュールを登録できます。 • S007内に保存されるスケジュールは、7日前以降に限定されます。 例えば、2011年4月15日にスケジュールを確認すると、S007内には2011年4月8日以降のスケジュールのみ保存されていて、2011年4月7日以前のスケジュールはサーバ内に保存されています。

memo

◎標準モードとビジネスモードの違いは、次の通りです。

同期モード	スケジュール表示期間	情報更新対象期間	登録件数
標準モード	全期間	全期間	全期間で200件※1
ビジネスモード	7日前以降	7日前以降	7日前以降で200件※2

※1 サーバ内に200件以上のスケジュールが存在する場合は、日付の古いスケジュールから200件までしか表示されません。201件以上のスケジュールを登録する場合は、ビジネスモードをご利用ください。
※2 7日前以降のスケジュールがサーバ内に200件以上存在する場合でも、S007内には200件までしか表示されません。201件目以降のスケジュールについては、サーバ内に保存されます。

◎標準モードからビジネスモードに変更した場合は、S007内のスケジュールとサーバ内のスケジュールを情報更新で同期させる必要があります。

■ビジネスモードに設定すると

- 同期モードをビジネスモードに設定すると、自動更新が設定され、解除できません。
- 同期モードをビジネスモードに設定すると、カレンダー画面の8日前以前の日付の背景が青色で表示されます。
- 8日前以前のスケジュールを確認しようとすると、「スケジュール情報が携帯内にありません。当月予定一時取得を行いネットワークに保存されたスケジュールを取得してください」と表示されます。
  8日前以前のスケジュールを確認するには、カレンダー／当日カレンダー→ A (サブメニュー)→[当月予定一時取得]→[はい]と操作して、表示中の月のスケジュールをサーバからダウンロードしてください。
  「はい(以降も同様)」を選択すると、次回から確認画面が表示されなくなります。
  ダウンロードしたスケジュールは、他の月を表示中に当月予定一時取得を行うか、カレンダーを終了するまで、一時的にS007内に保存されます。
- 8日前以前のスケジュールを登録／編集／削除する場合は、ネットワークに接続する必要があります。ネットワークに接続できない場合は、登録／編集／削除を完了できません。

タスクリストを新規登録する

最大50件のタスクリストを登録できます。

1 **カレンダー／当日カレンダー→ Ⓐ（サブメニュー）→[新規登録]→[タスクリスト]**

登録されているタスクリストを編集するには、当日カレンダー→タスクリストを選択→◉→ 回（編集）と操作します。

2 **各項目を編集→ Ⓐ（登録）**

■ タスクリスト一覧画面の内容について

カレンダー／当日カレンダー→ Ⓐ（サブメニュー）→[一覧表示]→[タスクリスト]と操作すると、タスクリスト一覧画面が表示されます。

タスクリスト一覧
全データ 期限切れ 未完 完了
① ● etc 花子ちゃんの誕 ③
● etc 週刊〇〇懸賞の
etc 職場旅行アンケート
etc 本を返却
etc 定例会議用資料
②

《タスクリスト一覧画面》

◀▶を押してタブを切り替えることで「期限切れ未完了」「未完了」「完了」のタスクリストのみを一覧に表示できます。

① □（未完了）／☑（完了）／●（期限切れ未完了）

② **分類アイコン**

③ **タスクリストの内容**

期限を過ぎても完了していないタスクリストは別の色で表示されます。

■ タスクリストの入力項目について

項目	説明
用件	全角20／半角40文字まで入力できます。
分類	固定7種類のアイコンまたは絵文字から選択します。
期限日時	タスクリストの期限を設定します。 2000年01月01日00時00分 ～2027年12月31日23時59分 • Ⓐ（期限なし）を押して、期限なしを設定できます。
アラーム設定	タスクアラームを設定します。 「ON」「OFF」 • 期限日時が「期限なし」の場合は設定できません。 • 「アラーム時刻」は、期限日時を基準に0時間00分前～24時間00分前を設定します。 • 「アラーム音」「アラーム音量」「アラーム画像」「バイブレータ」「優先設定」については、「アラームの入力項目について」（▶P.372）をご参照ください。
完了日時	完了日時を設定します。 • 完了日時の設定によって、□（未完了）／☑（完了）／●（期限切れ未完了）のいずれかが表示されます。
シークレット設定	「シークレット（M428）」を「表示する」に設定したときのみ表示するように設定します。

※「用件」は必ず入力してください。未入力の場合は登録できません。

◎ 待受画面で◉→[ツール]→[時計／カレンダー]→[タスクリスト]と操作しても、タスクリスト一覧画面が表示されます。

タスクアラームを設定した時刻になると

◎ アラームを設定した時刻に電源がOFFの場合は、自動的に電源がONになりアラームが鳴ります。

◎ アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。

◎ アラーム音やバイブレータが鳴動し、アラームの内容が表示されます。いずれかのキーを押すか約1分間（固定）経過するとアラームは停止します。

アラームを同時刻に設定した場合

◎ アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラーム、カウントダウンタイマーを同時刻に設定した場合は、順番に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、別のアラームはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

スケジュール／タスクリストのサブメニューを利用する

1 **カレンダー／当日カレンダー→Ａ（サブメニュー）→[一覧表示]→[スケジュール]／[タスクリスト]→スケジュール／タスクリストを選択→◉（詳細）**

スケジュール詳細画面／タスクリスト詳細画面が表示されます。

2 **Ａ（サブメニュー）**

スケジュール一覧画面／タスクリスト一覧画面でスケジュール／タスクリストを選択→Ａ（サブメニュー）と操作しても、サブメニューを表示できます。

項目		内容
新規登録※1		▶P.365「スケジュールを新規登録する」 ▶P.370「タスクリストを新規登録する」
編集※2		スケジュールを編集します。
削除		▶P.91「データを削除する」 ・「終了データ一括削除」を選択すると、現在日時以前のスケジュールをすべて削除します。なお、繰返し設定によって自動的に登録されたスケジュールは、最終日の終了日時が現在日時以前の場合に、すべて削除されます。
コピー※3		▶P.329「他の機能からデータフォルダにコピーする」
データコピー※4		▶P.329「他の機能からデータフォルダにコピーする」
Eメール添付※3	Eメール	スケジュールを添付データにしてEメールを作成します。 ▶P.134「Eメールを送る」
	デコレーションアニメ	スケジュールを添付データにしてデコレーションアニメを作成します。 ▶P.138「デコレーションアニメを送る」
Eメール添付※4		タスクリストを添付データにしてEメールを作成します。 ▶P.134「Eメールを送る」
デコレーションアニメ添付※4		タスクリストを添付データにしてデコレーションアニメを作成します。 ▶P.138「デコレーションアニメを送る」
赤外線送信		▶P.354「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信		▶P.350「Bluetooth®でデータを送信する」
フォト表示ON／OFF※5		フォトの表示／非表示を切り替えます。
登録件数確認※5		登録したスケジュールの件数を表示します。
メモリ登録件数※6		登録したタスクリストの件数を表示します。
シークレット一時表示※1		シークレット登録した内容を一時的に表示します。 ・カレンダー／スケジュールまたはタスクリストを終了すると元に戻ります。

※1 スケジュール一覧画面／タスクリスト一覧画面のサブメニューで選択できます。
※2 スケジュール詳細画面のサブメニューで選択できます。
※3 スケジュール一覧画面／詳細画面のサブメニューで選択できます。
※4 タスクリスト一覧画面／詳細画面のサブメニューで選択できます。
※5 スケジュール一覧画面のサブメニューで選択できます。
※6 タスクリスト一覧画面のサブメニューで選択できます。

アラームで指定した時刻をお知らせする

指定した時刻をアラーム音やバイブレータでお知らせできます。10件まで登録できます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[時計／カレンダー]→[アラーム]

《アラーム一覧画面》

アラーム一覧画面には、「ON／OFF」「繰返し」「アラーム時刻」が表示されます。
アラーム一覧画面で回（詳細）を押すと、アラームの詳細画面が表示され、設定内容を確認できます。
アラーム詳細画面で回（リセット）を押すと、選択しているアラームの設定内容がリセットされます。

2 アラームを選択→◉（編集）

3 各項目を編集→Ⓐ（保存）

アラームを保存すると、自動的にONになります。

memo

アラームのON／OFF設定

◎アラーム一覧画面／アラーム詳細画面でⒶ（ON／OFF）を押すと、アラームのON／OFFが切り替わります。

アラームを設定した時刻になると

◎アラームを設定した時刻に電源がOFFの場合は、自動的に電源がONになりアラームが鳴ります。

◎アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。

◎アラーム音やバイブレータが鳴動します。いずれかのキーを押すか約1分間（固定）経過するとアラームは停止し、アラームの内容が表示されます。

◎着うたフル®／PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ／ビデオクリップ／LISMO Music Storeで購入したビデオクリップをアラーム音に設定した場合は、いずれかのキーを押すか曲の再生が終了するとアラームが停止します。

スヌーズモードを設定すると

◎スヌーズモードを解除するまで、設定した間隔で最大5回までアラーム音が鳴ります。

◎スヌーズモードを解除するには、アラーム鳴動中またはアラームの内容が表示されているときに、クリア/メモを1秒以上長押しするか、待受画面に表示された🔔を選択します。

アラームを同時刻に設定した場合

◎アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラーム、カウントダウンタイマーを同時刻に設定した場合は、順番に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、別のアラームはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

■アラームの入力項目について

項目	説明
アラーム時刻	お知らせする時刻を入力します。
繰返し※1	アラームの繰り返しを曜日などで指定します。 「毎日」「曜日指定」「平日」「休日」「1回のみ」 ・「平日」「休日」の設定については「memo」（▶P.373）をご参照ください。
アラーム名※1	全角6／半角12文字まで入力できます。
アラーム音	アラーム音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う※1」 ・ビデオクリップ／LISMO Music Storeで購入したビデオクリップをアラーム音に設定した場合、アラーム画像とスヌーズモードを設定することはできません。
スヌーズモード※1	いったんアラームを止めても、設定した時間が経過すると、アラーム音が鳴るように設定します。 「ON」「OFF」 ・スヌーズ間隔は1〜10分の間で設定できます。
アラーム音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」〜「Level1」「OFF」

便利な機能

項目	説明
アラーム画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う※1」「OFF」
バイブレータ	バイブレータを設定します。 「メロディ連動」「パターン1」〜「パターン5」「OFF」
優先設定	マナーモード設定時にアラームの設定でお知らせするか、マナーモードの設定でお知らせするかを設定します。 「アラーム優先」「マナー優先」 •「アラーム優先」に設定しても、マナーモードを「ドライブ」に設定していた場合は、マナーモードの設定でお知らせします。

※1 スケジュールアラーム／タスクアラーム設定時は表示されません。

memo

◎「平日」の設定は以下の通りです。

	日	月	火	水	木	金	土
月ー金（休日除く）	×	○	○	○	○	○	×
月ー土（休日除く）	×	○	○	○	○	○	○
カレンダーと連動	カレンダーの色が「赤」以外の日にお知らせします。						

○：お知らせします。ただし、カレンダーの色が「赤」の日はお知らせしません。
×：お知らせしません。

◎「休日」の設定は次の通りです。

	日	月	火	水	木	金	土
土曜／日曜／休日	○	×	×	×	×	×	○
日曜／休日	○	×	×	×	×	×	×
カレンダーと連動	カレンダーの色が「赤」の日にお知らせします。						

○：お知らせします。
×：お知らせしません。ただし、カレンダーの色が「赤」の日はお知らせします。

カウントダウンタイマーで時間を計る

最大60分（1秒単位）でカウントダウンタイマーを設定できます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[時計／カレンダー]→[カウントダウンタイマー]

カウントダウンタイマーが表示されます。

2 時間を入力（1秒〜60分）→◉（開始）

カウントダウンを開始します。
カウントダウン中に◉（停止）／◉（再開）を押して一時停止／再開できます。また、回（リセット）を押すとカウントダウンをやり直すことができます。

memo

◎カウントダウンタイマーの画面でA（アラーム音）を押すと、カウントダウン終了時の動作を設定できます。「カウントダウンタイマー音」「カウントダウンタイマー音量」「バイブレータ」「優先設定」については、「アラームの入力項目について」（▶P.372）をご参照ください。

アラームを同時刻に設定した場合

◎アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラーム、カウントダウンタイマーを同時刻に設定した場合は、順番に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、別のアラームはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

ストップウォッチで時間を計る

1/100秒単位で60分まで計測できます。最大5件のラップタイム（各区間ごとの経過時間）／スプリットタイム（合計経過時間）を記録できます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[時計／カレンダー]→[ストップウォッチ]

5件のラップタイム計測時間の一覧画面が表示されます。

• 計測開始前に、回（SPLIT）／回（LAP）を押してラップタイム／スプリットタイムの一覧を切り替えることができます。

2 ◉（開始）

㊐（SPLIT）／㊐（LAP）を押すと、区間ごとのスプリットタイム／ラップタイムを記録します。
計測中に◉（停止）／◉（再開）で計測を一時停止・再開できます。また、Ⓐ（リセット）を押すと、計測中の記録を破棄します。

memo

◎計測したラップタイム／スプリットタイムが5件を超えると、最も古いラップタイム／スプリットタイムから削除されます。

グローバル電卓を使う

小数点を含み最大11文字（数値10桁＋小数点1桁）まで入力／表示できます。

電卓として使う

1 **待受画面で◉→［ツール］→［グローバル電卓］**

グローバル電卓画面が表示されます。

0～9：数字を入力
＊：小数点を入力
↑：＋　↓：－
←：×　→：÷
＃：％　◉：＝
㊐：1つ前の画面に戻る
Ⓐ：単位換算ツール画面を表示
✉：表示されている数字をコピー
Ⓔ：コピーした数字を貼り付け
クリア/ニュース：C（計算前の数値のみをクリア）
クリア/ニュース（1秒以上長押し）：AC（オールクリア）
PWR：END（終了）

計算途中結果

《グローバル電卓画面》

◎計算がエラーとなった場合は、「E」と表示されます。

%を付加した計算について

例題	入力	計算結果
100の10%増しを計算	100＋10%	110
100の10%引きを計算	100－10%	90
100は80の何%かを計算	100÷80%	125
100の10%を計算	100×10%	10

単位換算ツールとして使う

通貨、長さ、重量、容積・体積、面積、速度、温度の単位を換算できます。

1 **グローバル電卓画面（▶P.374）→Ⓐ（通貨／単位）→各項目を入力し換算**

前回設定した単位で単位換算ツール画面が表示されます。
✉（分類）を押すと、単位の分類が切り替わります。
Ⓔ（逆換算）を押すと、換算前の単位と換算後の単位が入れ替わります。
「換算前の単位」「換算後の単位」を選択すると、換算前／換算後の単位をそれぞれ変更できます。

《単位換算ツール画面》

◎グローバル電卓で計算中にⒶを押した場合、その数値が数値欄に入力された状態で単位換算ツール画面が表示されます。
◎お買い上げ時の為替レートは2011年1月現在の値が設定されています（▶P.436）。通貨の換算を行う場合は最新の為替（レート）情報をご確認いただき、為替レートを設定してください。

■ 単位換算ツールの機能メニューを利用するには

1 単位換算ツール画面→🄰（機能）

換算結果をコピー	換算結果の数値をクリップボードにコピーします。
数値入力欄に貼付	コピーした換算結果の数値をクリップボードから選択し、数値入力欄に貼り付けします。

■ 為替レートを設定するには

例：1ドル＝109円に設定する場合

1 単位換算ツール画面→［為替レート］欄を選択→◉→［USD1=JPY］欄を選択→◉→「109」と入力→◉→🄰（完了）

memo

◎設定している分類によって、表示される単位は異なります。

電子辞典・オンライン辞書を利用する

電子辞典を利用する

1 待受画面で◉→［ツール］→［辞書］→［電子辞典］

2

完全一致で探す		辞書を選択し、目次から項目を選択したり見出し語を検索して調べます。 ▶P.376「目次から項目を選択する」 ▶P.376「見出し語／全文を検索する」
部分一致で探す		辞書を選択し、全文を検索して調べます。 ▶P.376「見出し語／全文を検索する」
複数の辞書から探す		複数辞書の見出し語を検索して調べます。 ▶P.376「複数の辞書から検索する」
履歴		以前に検索した項目（最大30件）を確認します。 • 🄰（サブメニュー）→［削除］と操作すると履歴を削除することができます。
コンテンツ設定・著作権	複数辞書検索設定	「複数の辞書から探す」で検索する辞書コンテンツを設定します（最大3件）。 **辞書コンテンツを選択→◉→🄰（実行）→［はい］**
	著作権	辞書コンテンツの著作権に関する情報を表示します。
その他設定	文字サイズ設定	文字サイズを設定します。 「大」「中」「小」
	電子辞典リセット	電子辞典の「履歴」を削除し、「複数辞書検索設定」「文字サイズ設定」の設定をリセットします。 • リセット後の設定については、「機能リセット（M452）でリセットされる内容」（▶P.433）をご参照ください。

memo

◎本機には以下の辞書コンテンツが搭載されています。

国語辞典携帯電話版	株式会社旺文社
ポケットコンプリヘンシブ英和辞典	
ポケットコンプリヘンシブ和英辞典	

© Obunsha Co., Ltd

◎意味詳細画面でリンクを選択→◉（ジャンプ）と操作すると、関連項目を表示できます。

◎意味詳細画面に画像が登録されていた場合は、📷（画像）を押すと画像を表示できます。

◎項目一覧画面や意味詳細画面で[A](サブメニュー)を押すと、次の操作ができます。ただし、表示される項目は画面によって異なります。

文字ジャンプ	文字を選んで、見出し語から検索します。
見出し語コピー	検索した単語(見出し語)をクリップボードに記憶します。
本文指定コピー	範囲を選択してクリップボードに記憶します。
文字クリア	検索文字を消去します。
複数辞書検索設定	「複数の辞書から探す」で検索する辞書コンテンツを設定します(最大3件)。

■ 目次から項目を選択する

1 待受画面で◉→[ツール]→[辞書]→[電子辞典]

2 [完全一致で探す]

3 辞書コンテンツを選択→[A](目次)

目次が表示されます。

4 項目を選択→◉

項目を何度か選択すると、意味詳細画面が表示されます。

■ 見出し語/全文を検索する

辞書コンテンツによっては、入力した文字を見出し語(完全に一致するもの)や全文から検索できます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[辞書]→[電子辞典]

2 [完全一致で探す]/[部分一致で探す]

3 辞書コンテンツを選択→◉→[四](入力)→検索文字を入力→◉

4 検索候補を選択→◉(詳細)

意味詳細画面が表示されます。

■ 複数の辞書から検索する

入力した文字を、複数の辞書コンテンツの見出し語から検索できます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[辞書]→[電子辞典]

2 [複数の辞書から探す]

3 [四](入力)→検索文字を入力→◉

4 検索候補を選択→◉(詳細)

意味詳細画面が表示されます。

オンライン辞書を利用する

EZwebに接続し、国語辞典、英和辞典、和英辞典などを利用できます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[辞書]→[オンライン辞書]→◉

memo

◎EZweb接続中は、送受信したデータ量に応じて通信料がかかります。

画像やテキストなどをWEBサイトにアップロードする

画像やテキスト、動画を簡単にWEBサイトにアップロードできます。

■ メニューから起動する場合

1 待受画面で◉→[ツール]→[Webアップロード]

サービス一覧画面が表示されます。

登録済みのサービス情報を選択して[四](接続)を押すと、サービス情報に登録されているサイトに接続できます。

各機能のサブメニューから「Webアップロード」を選択してもサービス一覧画面を表示できます。

2 登録済みのサービスを選択

送信メール作成画面が表示されます。(▶P.134「Eメールを送る」)

◎PCドキュメントデータのWebアップロードはできません。

サービス情報を登録する

アップロードするWEBサイトのサービス情報を最大30件まで登録できます。

1 サービス一覧画面→「Others」を選択→Ⓐ(サブメニュー)→[新規登録]

2 登録する項目を選択→◉(編集)→サービス名、URLなどを入力→◉→Ⓐ(登録)

「サービス名称」と「EZwebURL」/「PCサイトURL」/「Eメールアドレス」のいずれかを入力すると登録できます。

◎お買い上げ時には、あらかじめ4件のサービス情報が登録されています。それぞれのサービスの初回起動時に◉→[はい]と操作してサービスへの登録を行ってください。

<ブラビア>ポストカードを利用する

<ブラビア>ポストカードとは、S007で撮影したフォトにメッセージを添えてご自宅などのBRAVIA®テレビに送ることができるサービスです。

1 サービス一覧画面→「Others」を選択→[<ブラビア>ポストカード]→[はい]

2 画面の指示に従って操作

操作やサービス内容の詳細については、http://support.life-x.jp/braviapostcard/をご参照ください。

イルミネーションを設定する

着信やメール送受信、キー操作など、各種の動作に合わせてさまざまなパターンでイルミネーションが光ります。点灯パターンやカラーは場面ごとにお好みで設定することもできます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[イルミネーション]

2

項目	説明
イルミネーション設定	イルミネーションを点灯させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
点灯パターン設定	あらかじめ設定された5種類のパターン、またはオリジナルパターンから選択します。 「Glitter」「Wink」「Sparkle」「Gorgeous」「Eco」「オリジナルパターン」 ・ 回(確認)を押すと、イルミネーションを確認できます。「OFF」に設定されている項目は確認できません。 ・「オリジナルパターン」を編集できます。 ▶P.378「オリジナルパターンを編集する」
アドレス帳連動	アドレス帳またはアドレス帳グループを登録して、個別にイルミネーションを設定します。 ▶P.379「アドレス帳連動を設定する」
指定メール連動	Eメールアドレスまたは件名を指定して、個別にイルミネーションを設定します。 ▶P.380「指定メール連動を設定する」

memo

◎お買い上げ時の点灯パターンは、本体カラーによって異なります。

本体カラー	お買い上げ時に設定されている点灯パターン
グリッターホワイト	Glitter
ウィンクピンク	Wink
スパークリングブルー	Sparkle

◎待受画面で[7]を1秒以上長押しすると、ランダムに選択されたパターンで1サイクル分、イルミネーションが点灯します。
◎お買い上げ時の設定では、異なるキーを3回以上連続してすばやく押したとき、フロントイルミネーションがレインボーカラーに光ります。
◎イルミネーションの「点灯パターン設定」で[田](確認)を押すと、停止しないかぎり光り続けて電池の消耗が早くなります。ご利用の際は電池残量にご注意ください。

オリジナルパターンを編集する

場面ごとに点灯パターンやカラーを変更して、オリジナルの点灯パターンを設定できます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[イルミネーション]→[点灯パターン設定]

2 「オリジナルパターン」を選択→[A](編集)

[田](確認)を押すと、イルミネーションを確認できます。

3

電話を開く	S007を開いたときのイルミネーションを設定します。 「OFF」「パターン1」～「パターン5」「ランダム」 • カラーを「カラー1」～「カラー20」から選択します。
電話を閉じる	S007を閉じたときのフロントイルミネーションを設定します。 「OFF」「フロントパターン1」～「フロントパターン5」「ランダム」 • カラーを「カラー1」～「カラー20」から選択します。
キー操作連動	キーを押したときのイルミネーションを設定します。 「OFF」「カラー1」～「カラー20」
音声着信	音声着信時やフェイク着信時のイルミネーションを設定します。 「OFF」「パターン1」～「パターン5」「ランダム」 • カラーを「カラー1」～「カラー20」から選択します。
通話中	通話中やフェイク通話中のフロントイルミネーションを設定します。 「OFF」「フロントパターン1」～「フロントパターン5」「ランダム」 • カラーを「カラー1」～「カラー20」から選択します。
メール送信中	Eメール／Cメール送信中のイルミネーションを設定します。 「OFF」「パターン1」～「パターン5」「ランダム」 • カラーを「カラー1」～「カラー20」から選択します。
Eメール受信※1 Cメール受信※1 お知らせ受信※1	Eメール／Cメールの受信完了時、お知らせ受信時のイルミネーションを設定します。 「OFF」「パターン1」～「パターン30」「フロントパターン1」～「フロントパターン15」「ランダム」 • カラーを「カラー1」～「カラー20」から選択します。

不在お知らせ	不在着信時やメールの受信後にフロントイルミネーションを点灯させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
時報	毎時0分にフロントイルミネーションを点灯させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
アラーム	各種のアラーム鳴動中のフロントイルミネーションを設定します。 「OFF」「フロントパターン1」〜「フロントパターン5」「ランダム」 • カラーを「カラー1」〜「カラー20」から選択します。
赤外線通信中	赤外線送受信時にイルミネーションを点灯させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
FeliCa通信中	FeliCa通信中にフロントイルミネーションを点灯させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
充電開始	充電を開始したときにフロントイルミネーションを点灯させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
セルフタイマー	カメラのセルフタイマーを使って撮影するときにフロントイルミネーションを点灯させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
笑顔検出	カメラの「笑顔検出」を使って撮影するときに、フロントイルミネーションを点灯させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

※1 「フロントパターン」を設定すると、キーイルミネーションは点灯しません。

「ランダム」を設定すると、ランダムにパターンを選んで点灯します。

4 [A]（保存）

memo

◎ 編集した内容で点灯させたいときは、「点灯パターン設定」を「オリジナルパターン」に設定してください。（▶P.377「点灯パターン設定」）
◎ 「キー操作連動」では、[▶] [セルフメニュー] [マナー] [◀] [▶] [📷]を押してもイルミネーションは点灯しません。
◎ 「通話中」を「OFF」以外に設定すると、通話開始から約5分間イルミネーションが点灯します。
◎ 「不在お知らせ」が「ON」に設定されていると、30秒に1回の周期でフロントイルミネーションの右部分が点灯しますが、一定時間で消灯します。
◎ 「不在お知らせ」を「ON」に設定した場合、設定する前に不在着信やメール受信がありお知らせアイコンが表示されていても、イルミネーションは点灯しません。設定後の不在着信・メール受信時から点灯します。

アドレス帳連動を設定する

アドレス帳に登録した相手、またはグループから着信やメールを受信したときに、個別に設定したイルミネーションを点灯させます。

1 **待受画面で◉→[ツール]→[イルミネーション]→[アドレス帳連動]→[新規登録]**

2

名前	NAME アドレス帳	アドレス帳に登録されている名前を選択します。 **アドレス帳を選択→◉（詳細）→◉**
	Gp アドレス帳グループ	アドレス帳グループを選択します。 • [A]（詳細）を押すと、グループメンバーを確認できます。
音声着信		音声着信時のイルミネーションを設定します。 「OFF」「パターン1」〜「パターン5」「ランダム」 • カラーを「カラー1」〜「カラー20」から選択します。

Eメール受信[※1]	Eメール受信完了時のイルミネーションを設定します。 「OFF」「パターン1」～「パターン30」「フロントパターン1」～「フロントパターン15」「ランダム」 • カラーを「カラー1」～「カラー20」から選択します。
Cメール受信[※1]	Cメール受信完了時のイルミネーションを設定します。 「OFF」「パターン1」～「パターン30」「フロントパターン1」～「フロントパターン15」「ランダム」 • カラーを「カラー1」～「カラー20」から選択します。

※1「フロントパターン」を設定すると、キーイルミネーションは点灯しません。

「OFF」に設定した場合は、割り当てた相手から着信やメールの受信があってもイルミネーションは点灯しません。
「ランダム」を設定すると、ランダムにパターンを選んで点灯します。
田（確認）を押すと、イルミネーションを確認できます。「OFF」に設定した項目は確認できません。

3 **A（保存）**

memo

◎アドレス帳／アドレス帳グループは10件まで登録できます。
◎操作**1**で登録名を選択してA（削除）を押すと、1件削除／選択削除／全件削除ができます。
◎Eメール受信の点灯パターンは、次の優先順位で判定され、最も高い順位の設定内容で点灯します。
指定メール連動（Eメールアドレス）＞指定メール連動（件名）＞アドレス帳連動（アドレス帳）＞アドレス帳連動（アドレス帳グループ）＞「点灯パターン設定」の設定内容
◎「シークレット（M428）」が「表示しない」に設定されている場合、「シークレット設定」が「ON」に設定されているアドレス帳に登録されている名前などの情報は表示されません。
◎登録したアドレス帳を削除した場合は、アドレス帳連動の登録も削除されます。

指定メール連動を設定する

登録したEメールアドレスまたは件名を含むEメールを受信したときに、個別に設定したイルミネーションを点灯させます。

1 **待受画面で◉→[ツール]→[イルミネーション]→[指定メール連動]→[新規登録]**

2

Eメールアドレス・件名	From Eメールアドレス	Eメールアドレスを入力します。 ▶P.100「文字入力のサブメニューを利用する」
	Sub 件名	件名を入力します。 • 全角13／半角26文字まで入力できます。
Eメール受信[※1]		Eメール受信時のイルミネーションを設定します。 「OFF」「パターン1」～「パターン30」「フロントパターン1」～「フロントパターン15」「ランダム」 • カラーを「カラー1」～「カラー20」から選択します。

※1 「フロントパターン」を設定すると、キーイルミネーションは点灯しません。

「件名」に登録した内容が受信したEメールの件名に含まれていた場合に、設定したパターンとカラーでイルミネーションが点灯します。
「OFF」に設定した場合は、指定したEメールアドレス／件名でメールを受信してもイルミネーションは点灯しません。
「ランダム」を設定すると、ランダムにパターンを選んで点灯します。
田（確認）を押すと、イルミネーションを確認できます。「OFF」に設定した項目は確認できません。

3 **A（保存）**

memo

◎Eメールアドレス／件名は合計で10件まで登録できます。
◎操作 1 でEメールアドレスまたは件名を選択して A（削除）を押すと、1件削除／選択削除／全件削除できます。

メディアスタイル起動を設定する

待受画面でS007をメディアスタイルにするだけでフォトが起動するように設定できます。

1 待受画面で ◉ →[ツール]→[メディアスタイル起動]→[ON(フォト起動)]／[OFF]

memo

◎「OFF」に設定すると、待受画面でS007をメディアスタイルにしてもフォトは起動しません。

電池残量の表示方法を設定する

電池残量ピクトの表示方法を設定できます。

1 待受画面で ◉ →[ツール]→[電池残量ピクト]

2

切替表示	画面を表示したときに約3秒間、パーセント(%)で表示し、その後レベル表示に切り替わります。
パーセント(%)表示	常にパーセント(%)で表示します。
レベル表示	常にアイコンのレベルで表示します。

memo

◎電池残量表示については、「取扱上のお願い」の「電池残量ピクトについて」(▶P.54)をお読みください。

フォトビューアーを利用する

撮影した画像(静止画／動画)をフォトビューアーですぐに再生したり、一覧で見たりできます。お買い上げ時は、▶を押すとフォトビューアーが起動します。フォトビューアーは横表示対応の機能です。本体を横にしてお楽しみください。

■再生できるフォルダについて

保存先	フォルダ
本体内のデータフォルダ	「フォトフォルダ」「ミニフォト」「ムービーフォルダ」
microSDメモリカード内のデータフォルダ	「カメラフォルダ」「フォトフォルダ」「ムービーフォルダ」

フォトビューアーを起動する

1 待受画面で ▶

最後にS007で撮影した画像が保存されたフォルダ、または前回起動時に最後に閲覧したフォルダの一番新しい画像が表示されます。起動するフォルダは「起動フォルダ設定」(▶P.382)で設定できます。

《1件再生画面》

■サムネイル表示する場合

2 A (MENU)→[一覧表示]

クリア/ニュースを押しても、サムネイル表示にできます。

《サムネイル表示画面》

3 画像を選択して ◉

選択した画像が、1件再生画面で表示されます。

便利な機能

memo

◎待受画面で◉→[フォトビューアー]と操作しても、フォトビューアーを起動できます。
◎待受画面以外で⊡を押してもフォトビューアーを起動できます。ただし、「カスタマイズキー設定(M58)」で「フォトビューアー」を設定していない場合や、⊡が無効になる場合(▶P.411「memo」)には⊡を押して起動することはできません。
◎フォトビューアーの起動中にS007をメディアスタイルにしても、画像を表示できます。サイドキーを無効に設定している場合は、📷を1秒以上長押しするとキー操作無効が一時解除されます。
◎S007を開いた場合に各アイコンの上部に表示される1／2／3／4は、それぞれ［1］／［2］／［3］／［4］に対応しています。

■フォトビューアーのメニューを利用する

1 1件再生画面(▶P.381)／サムネイル表示画面(▶P.381)／検索結果画面(▶P.383)で[A](MENU)

メニュー画面が表示されます。

《メニュー画面》

2

フォルダ選択		▶P.381「再生できるフォルダについて」
一覧表示		サムネイル表示に切り替えます。 ▶P.381「フォトビューアーを起動する」
検索		▶P.383「撮影した画像を検索する」
送信		画像をさまざまな方法で送信できます。 「Eメール添付」「Webアップロード」「Bluetooth送信」「赤外線送信」
削除		データを削除します。
個人登録		▶P.383「個人登録する」
画像補正	Photo fix	フォトの明るさを補正します。
詳細情報表示		画像の詳細情報を表示します。
起動フォルダ設定		フォトビューアー起動時に表示するフォルダを「オート」「撮影保存先」「ミニフォト」から選択します。 ・「オート」を選択すると、最後にS007で撮影した画像が保存されたフォルダ、または前回起動時に最後に閲覧したフォルダが起動します。 ・「撮影保存先」を選択すると、最後にS007で撮影した画像が保存されたフォルダが起動します。 ・「ミニフォト」を選択すると、「ミニフォト」フォルダが起動します。
液晶向き連動設定		画面の向きに合わせて再生するデータの向きを変更するかどうか設定します。 「ON」「OFF」 ・静止画再生時のみ有効です。 ・拡大表示中は、「液晶向き連動」によって変更された画像の向きが固定されます。

※画面により選択できる項目は異なります。

memo

◎2MBを超える画像(約6.2MB(6,327KB)まで)をEメールに添付する場合は、リサイズする画面が表示されます。サイズを選択すると、添付できます。

■再生するフォルダを切り替える

1 メニュー画面（▶P.382）で［フォルダ選択］→再生するフォルダを選択して◉

■撮影した画像を検索する

S007で撮影保存した日付や保存された顔情報をもとに、画像を検索できます。

1 メニュー画面（▶P.382）で［検索］

2

イベントアルバム	画像の保存期間から検索します。 • 画像を連続して撮影保存した期間ごとにまとめて自動的に分類します。
顔情報	S007で撮影したときに保存された顔情報をもとに検索します。 「笑顔」「子供」「人物」「顔情報なし」 • 「笑顔」「子供」「人物」を選択すると、フォトにそれぞれの顔情報があるものを検索します。 • 「顔情報なし」を選択すると、フォトに顔情報がないものを検索します。
個人登録リスト	個人登録リストに登録している顔情報をもとに検索します。
いま写っている顔	表示中のフォトに写っている顔を認識し、その顔情報をもとに検索します。

検索結果画面が表示されます。

《検索結果画面》
（イベントアルバムの場合）

memo

◎顔検索を利用できるのは、S007で撮影したフォトのうち、撮影時にデータフォルダの「フォトフォルダ」「ミニフォト」フォルダとデータフォルダ（microSD）の「カメラフォルダ」「フォトフォルダ」に保存されたフォトです。
◎フォトによっては検索結果が異なる場合があります。
◎検索結果画面でもフォトビューアーのメニューを利用できます。「フォルダ選択」で再生するフォルダを変更したり、検索結果画面の画像一覧で田（/☺/ / ）→田（ ）と操作するか を押すと、検索結果は解除されます。

■個人登録する

フォト情報で検索する際の顔情報を登録できます。個人登録は、最大6件まで登録できます。

1 1件再生画面（▶P.381）で個人登録したいフォトを表示中にA（MENU）

2 ［個人登録］→［新規登録］

表示中のフォトに写っている顔情報を表示します。

3 個人登録したい顔を選択して◉→田（完了）→◉

個人登録リストに顔情報が登録されます。

memo

◎フォト1件で最大4件まで顔情報を保持できます。
◎個人登録リスト画面で編集したいデータを選択して◉を押し、「名前編集」を選択すると、個人登録された顔情報の名前を編集できます。また、「削除」を選択すると、個人登録を削除できます。
◎個人情報がない画像は個人登録できません。ただし、顔情報のある画像でも、顔情報の読み込みに失敗した場合など個人登録できないことがあります。

フォトビューアーで再生中にできること

操作	目的	
	1件再生画面	サムネイル表示画面
◉	拡大表示 一時停止／再生※1	1件再生画面に切り替え
◐	音量調節※1	カーソルを上下に移動
◓	前のデータ／次のデータを表示 巻き戻し／早送り※1	カーソルを左右に移動
◓（1秒以上長押し）	データを高速スクロール	
A	メニューを表示	
[絵文字]／[メール]	拡大／縮小	ページ送り
[発信]	キー操作ガイドの表示ON／OFF	
[終話PWR]／[マナー]（1秒以上長押し）	フォトビューアーを終了	
[クリア/ニュース]	サムネイル表示画面に切り替え 拡大画像から元の画像に戻る 一時停止※1	−
[マナー]	サムネイル表示画面に切り替え 一時停止※1	−
[◀] [▶]	前のデータ／次のデータを表示 音量調節※1	カーソルを左右に移動
[◀] [▶]（1秒以上長押し）	データを高速スクロール	
[カメラ]	サムネイル表示画面に切り替え 一時停止／再生※1	1件再生画面に切り替え
[カメラ]（1秒以上長押し）／[田]	カメラ起動	
1	送信メニューを表示 巻き戻し※1	−
2	データを検索 音量調節※1	−
3	サムネイル表示画面に切り替え 音量調節※1	−
4	データを削除 早送り※1	−
#	アイコン表示のON／OFF	−
＊	表示対象フォルダ内の最新のデータを表示	表示対象フォルダ内の最新のデータのサムネイルにカーソル移動

※1 動画再生時のみ有効です。

memo

◎ 1件再生画面で拡大表示中の場合は、◉／[田]を押すとズームを調整できます。

◎ 1件再生画面で拡大表示中は、拡大範囲を示す画像が画面上部に表示されます。表示範囲は✥で移動できます。

◎ メディアスタイルでの操作については「メディアスタイルでのサイドキーの操作」（▶P.90）をご参照ください。サイドキーを無効に設定している場合は、[カメラ]を1秒以上長押しすると一時的に有効になります。

■キー操作ガイドを表示する

1 1件再生画面（▶P.381）／サムネイル表示画面（▶P.381）で[発信]

[発信]を押すごとにキー操作ガイドの表示ON／OFFを切り替えます。

便利な機能

機能設定をする

機能設定の方法を覚えよう

機能の内容ごとにM1～M6、M0およびM#のグループに整理されていますので、設定する機能を簡単に呼び出すことができます。
機能を設定するには、待受画面で◉を押して番号キーで機能No.を入力する方法と、機能の一覧から✣で選択する方法があります。
ここでは、機能の一覧を表示して✣で選択する方法について説明します。

■「着信設定（M21）」を選択する場合

1 待受画面で◉→✣で「機能／設定」を選択→◉

機能グループの一覧が表示されます。

機能/設定
1時間/料金/申込
2音/バイブ/ランプ
3画面表示

2 [音／バイブ／ランプ]

選択できる機能の一覧が表示されます。

音/バイブ/ランプ M2_
1着信設定
2待ちうた設定
3操作音
4イヤホン設定
5バイブ/ランプ設定

3 [着信設定]

選択した機能を設定する画面が表示されます。

◎通話中は、「プロフィール（M0）」以外の機能設定を使用できません。

現在の設定を確認する

機能設定の現在の設定状況を確認できます。

1 待受画面で◉→[機能／設定]→Ａ（設定確認）

◎お買い上げ時の設定については、「機能リセット（M452）でリセットされる内容」（▶P.433）をご参照ください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「時間／料金／申込（M1）」など、機能によっては設定状況が表示されません。

時間や料金の目安を確認する（M1）

EZwebに接続して料金の目安を確認する（M11）

EZwebに接続し、auお客さまサポートの「確認する」（▶P.185）のページを表示します。

1 待受画面で◉ 1 1→[はい]

時間／料金の目安を確認する（M12）

最後にかけた電話の通話時間／通話料金と、今までにかけた電話の累積通話時間／累積通話料金を確認できます。なお、表示される通話時間や通話料金はすべて目安です。正確なものではありません。

1 待受画面で◉ 1 2

2

機能	説明
音声電話（M121）	日本でかけた電話の通話時間／通話料金の目安を確認します。
音声電話（海外）（M122）	海外でかけた電話の通話時間の目安を確認します。

Ａ（月毎）を押すと、月ごとの累積通話時間／累積通話料金が表示されます。◀▶で表示月を切り替えます。

回（リセット）を押すと、項目を選択してリセットできます。表示される項目は、画面によって異なります。

累積時間／料金※1	累積通話時間と累積通話料金をリセットします。
月毎累積	A（月毎）を押して表示される数値をリセットします。
全時間／料金※1	前回リセット日時以降のすべての数値をリセットします。

※1「音声電話（海外）」を選択した場合は、「累積時間」「全時間」と表示されます。

memo

◎「音声電話（海外）」を選択した場合は、通話料金は表示されません。
◎表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
◎通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合、「エリア設定」を「日本」以外に設定して電話をかけた場合など、通話時間／通話料金が更新されない場合があります。
◎表示可能な最大値（999時間59分59秒、999,999,999円）を超えた場合は、0に戻ります。
◎月ごとの累積通話時間／累積通話料金は、毎月1日～月末までを集計したものです。月が変わると自動的に集計され、3ヶ月より前の情報は消去されます。

通話終了後の通話料金の表示を設定する（M13）

通話終了後に、通話料金の目安を表示するかどうかを設定します。

1 待受画面で◉ 1 3 →[ON]／[OFF]

memo

◎表示される通話時間や通話料金は目安です。正確なものではありません。
◎表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
◎通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合、「エリア設定」を「日本」以外に設定して電話をかけた場合など、通話料金が表示されない場合があります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

通話料金のレートを設定する（M14）

「時間／料金（M12）」で表示される通話料金の目安と、通話終了後に表示される通話料金の目安を、ご契約の内容に合わせて表示させるために倍率を設定します。

1 待受画面で◉ 1 4

2 ロックNo.を入力→◉→通話料金レートを入力→◉

■設定倍率表

各料金プランごとに以下の倍率を設定してください。

ご加入の料金プラン		音声電話（倍率）
プランLL／プランLLシンプル		1.5倍
プランL／プランLシンプル		1.2倍
プランM／プランMシンプル		1.4倍
プランS／プランSシンプル		1.6倍
プランSS／プランSSシンプル プランE／プランEシンプル		2.0倍
デイタイムL	主に平日昼間にau電話にかけるお客様	1.0倍
	主に平日昼間にau電話以外にかけるお客様	1.5倍
	主に夜間･土日祝日にご利用になるお客様	3.0倍
デイタイムS	主に平日昼間にご利用になるお客様	2.0倍
	主に夜間、土日祝日にご利用になるお客様	4.8倍
シンプルプランL		1.0倍
シンプルプランS		1.5倍

memo

◎表示される通話料金の目安は、今後変更になることもあります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

PCサイトビューアー通信量の目安を確認する（M15）

1 待受画面で◉ 1 5

PCサイトビューアーの前回通信量の目安と今までの累積通信量の目安が表示されます。
A（月毎）を押すと、月ごとの累積通信量の目安が表示されます。◈で表示月を切り替えます。
田（リセット）を押すと、「累積通信量」「月毎累積」「全通信量」をリセットできます。

累積通信量	累積通信量をリセットします。
月毎累積	A（月毎）を押して表示される数値をリセットします。
全通信量	前回リセット日時以降のすべての数値をリセットします。

memo

◎Wi-Fi WIN通信時のデータ通信量は含まれません。

EZwebに接続して各種申込をする（M16）

EZwebに接続し、auお客さまサポートの「申し込む／変更する」（▶P.187）のページを表示します。

1 待受画面で◉ 1 6→［はい］

音やランプの設定を変える（M2）

着信時の動作やキー操作音など、音・振動（バイブレータ）・着信ランプの設定を行います。

音声着信時の動作を設定する（M211）

1 待受画面で◉ 2 1 1

2

項目	説明
音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 • 待受画面で◉ 2 1→A（音量一括）と操作すると、「音声着信（M211）」～「号外ニュース受信（M216）」の音量を一括で設定できます。
画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」「OFF」
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。

ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 点滅色を「カラー1」～「カラー7」「イルミネーション1」～「イルミネーション3」から選択します。 • 「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。

Eメール受信時の動作を設定する（M212）

1 **待受画面で◉ 2 1 2**

2

音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 • 待受画面で◉ 2 1→A（音量一括）と操作すると、「音声着信（M211）」～「号外ニュース受信（M216）」の音量を一括で設定できます。
画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 点滅色を「カラー1」～「カラー7」「イルミネーション1」～「イルミネーション3」から選択します。 • 「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

指定外Eメール受信時の動作を設定する（M213）

1 **待受画面で◉ 2 1 3**

2

音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 • 待受画面で◉ 2 1→A（音量一括）と操作すると、「音声着信（M211）」～「号外ニュース受信（M216）」の音量を一括で設定できます。
画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」

バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 ・「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 ・点滅色を「カラー1」～「カラー7」「イルミネーション1」～「イルミネーション3」から選択します。 ・「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

お知らせ受信時の動作を設定する(M214)

1 待受画面で● 2 1 4

2

音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 ・待受画面で● 2 1→A(音量一括)と操作すると、「音声着信(M211)」～「号外ニュース受信(M216)」の音量を一括で設定できます。

バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 ・「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 ・点滅色を「カラー1」～「カラー7」「イルミネーション1」～「イルミネーション3」から選択します。 ・「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

Cメール受信時の動作を設定する(M215)

1 待受画面で● 2 1 5

2

音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 ・待受画面で● 2 1→A(音量一括)と操作すると、「音声着信(M211)」～「号外ニュース受信(M216)」の音量を一括で設定できます。

画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 ・「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 ・点滅色を「カラー1」～「カラー7」「イルミネーション1」～「イルミネーション3」から選択します。 ・「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

号外ニュース受信時の動作を設定する（M216）

1 待受画面で ◉ 2 1 6

2

音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」
音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 ・待受画面で ◉ 2 1 → A（音量一括）と操作すると、「音声着信（M211）」～「号外ニュース受信（M216）」の音量を一括で設定できます。
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 ・「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	着信ランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 ・点滅色を「カラー1」～「カラー7」「イルミネーション1」～「イルミネーション3」から選択します。 ・「メロディ連動」に設定しても、音データに着信ランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

キー操作などの操作音を設定する（M23）

1 待受画面で ◉ 2 3

2

キー操作音（M231）	キーを押したときの操作音の音量を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」
OK音（M232）	設定・登録完了音の音量を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」
NG音（M233）	エラー音の音量を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」

オープン音(M234) クローズ音(M235)	本体を開いたとき(オープン音)／本体を閉じたとき(クローズ音)の音量や音色を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」 • 🄼(音色)を押すと、音色を設定できます。
充電開始音(M236)	充電開始音の音量を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」
充電完了音(M237)	充電完了音の音量を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」
ウェイクアップトーン(M238) パワーオフトーン(M239)	電源を入れたとき(ウェイクアップトーン)／電源を切ったとき(パワーオフトーン)の音・音量・画像・バイブレータ・着信ランプの動作を設定します。 • 設定については、「音声着信時の動作を設定する(M211)」(▶P.388)をご参照ください。

🄰(音量一括)を押すと、「キー操作音(M231)」～「パワーオフトーン(M239)」の音量を一括で設定できます。

イヤホンの接続を設定する(M24)

1 待受画面で◉ 2 4

2

イヤホン種類(M241)	接続するイヤホンの種類を設定します。 「マイクなし」「マイクつき」
音出力先(M242)	イヤホンを接続したときにスピーカーにも音を出力するかどうかを設定します。 「イヤホン」「イヤホン＋スピーカー」
オート着信(M243)	イヤホン接続時の着信に対して、設定した時間が経過すると自動応答するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • 応答時間は1～30秒の間で設定できます。

お知らせランプ・E／Cメール送信バイブを設定する(M251／M252)

1 待受画面で◉ 2 5

2

お知らせランプ(M251)	お知らせアイコンが表示されているときに、着信ランプを点滅させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
E／Cメール送信バイブ(M252)	メール送信に失敗したときに、バイブレータでお知らせするかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

画面や照明の設定を変える(M3)

待受画面に表示する画像を設定する(M311)

1 待受画面で◉ 3 1 1

2

オリジナル	オリジナルのデータから設定します。
データフォルダ	データフォルダから設定します。
EZwebで探す	EZwebに接続して、データをダウンロードします。
ケータイアレンジに従う	ケータイアレンジ設定に従います。
OFF	壁紙を表示しません。

memo

◎画像によっては、表示する部分を選択したり、拡大／縮小したりできます。

待受画面に表示する情報を設定する(M312)

1 **待受画面で ◉ 3 1 2**

2

待受テロップ		▶P.197「待受テロップと待受ウィンドウの表示を設定する(M312)」
待受ウィンドウ		
表示パターン		表示情報の配置を設定します。 「パターン1」~「パターン8」 • パターンを選択→A(表示)と操作すると、✉/Eを押してパターンを切り替えることができます。 • 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、待受テロップと待受ウィンドウが表示されません。
時計/カレンダー	時計/カレンダー設定	▶P.131「時計/カレンダーの表示を設定する」
	時計色設定	時計の文字色とピクト時計の色を10色から選択します。 • 選択した時計色を画面右上の時計で実際に確認できます。
	時計表示設定	時計の24時間表示/12時間表示を設定します。 「24H設定」「12H設定」
画面設定アイコン		待受画面に(「画面設定」アイコン)を表示するかどうかを設定します。 「表示」「非表示」

メール送信中画面やメール受信中画面を設定する(M313/M314)

1 **待受画面で ◉ 3 1**

2

メール送信中画面(M313)	Eメール送信中やCメール送信中に表示する画像を設定します。
メール受信中画面(M314)	新着メール問合せでEメールを受信中に表示する画像を設定します。 • Eメールを自動受信する際は、メール受信中画面は表示されません。

3

オリジナル	オリジナルのデータから選択します。
データフォルダ	データフォルダから選択します。
EZwebで探す	EZwebに接続して、データをダウンロードします。
ケータイアレンジに従う	ケータイアレンジ設定に従います。

memo

◎画像によっては、表示する部分を選択したり、拡大/縮小したりできます。

EZ接続時に表示する画像を設定する(M315)

1 **待受画面で ◉ 3 1 5**

2

オリジナル	オリジナルのデータから選択します。
データフォルダ	データフォルダから選択します。
EZwebで探す	EZwebに接続して、データをダウンロードします。

memo

◎画像によっては、表示する部分を選択したり、拡大／縮小したりできます。

ディスプレイ照明やキー照明を設定する（M32）

操作時における画面照明の点灯時間や明るさを設定できます。また、キー照明や充電中の照明を設定できます。

1 **待受画面で◉ 3 2**

2

ディスプレイ照明（M321）	照明点灯時間	操作時に照明を点灯する時間を設定します。 5〜60秒
	微灯時間	「照明点灯時間」経過後、消灯するまでの時間を設定します。 0〜180秒
	明るさ設定	画面照明の明るさを設定します。 「Level1」〜「Level5」「自動調節モード」 ・「自動調節モード」を選択すると、明るさセンサで周りの明るさを感知して、画面照明を自動的に調整します。ただし、周りの明るさによっては自動調節がうまくいかない場合や、多少ちらつくことがありますが、異常ではありません。
キー照明（M322）		暗い場所で、キー照明を点灯するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
充電中表示（M323）		充電中に画面照明を常時点灯するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

memo

◎「充電中表示」を「ON」に設定中は通常より電池消費が早くなり、充電ランプが消えた状態でも電池を消費しています。充電再開前にご使用いただくと、満充電ではない場合がありますのでご注意ください。

各画面の文字サイズを設定する（M33）

1 **待受画面で◉ 3 3**

2

入力文字（M331）	文字入力時の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
メール表示（M332）	Eメール、Cメール、緊急地震速報の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」 「やや極小」「極小」「超極小」
EZweb表示（M333）	EZwebでブラウジング中の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
アドレス帳（M334）	アドレス帳の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
履歴（M335）	履歴の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
電話番号（M336）	電話番号入力画面などの文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」

A（一括設定）を押すと、「入力文字（M331）」〜「電話番号（M336）」の文字サイズを一括で設定できます。

memo

◎一括設定で「中」「やや小」「小」を選択しても、「電話番号（M336）」の文字サイズは「やや大」で表示されます。

画面に表示される文字フォントを変更する(M34)

データフォルダにダウンロードした文字フォントを利用できます。

1 待受画面で◉ 3 4

2

データフォルダ(M341)	データフォルダから選択します。
ダウンロード(M342)	サイトに接続して、文字フォントをダウンロードします。
初期フォントに戻す(M343)	お買い上げ時の文字フォントに戻します。

memo

◎時計表示など、文字フォントが変更されない文字もあります。
◎文字サイズによっては、文字フォントが変更されない場合があります。
◎ダウンロードできる文字フォントは漢字なしとなります。漢字なしの文字フォントを設定した場合は、漢字はお買い上げ時の文字フォントで表示されます。

画面切替アニメーションを設定する(M35)

メニュー/セルフメニュー/アプリメニューなどの画面の切り替えをアニメーション表示するかどうかを設定できます。

1 待受画面で◉ 3 5→[ON]/[OFF]

日本語と英語の表示を切り替える(M36)

1 待受画面で◉ 3 6→[日本語]/[English]

プライバシーや制限を設定する(M4)

S007を自動的にロックする(M411)

電源を入れるたびにS007をロックしたり、設定した時間操作を行わなかった場合にもう一度ロックする(再ロック)など、他人の無断使用を防止できます。

1 待受画面で◉ 4 1 1

2 [ON]→ロックNo.を入力→◉

解除するときは「OFF」を選択します。

3 [30秒]/[1分]/[3分]/[10分]/[1時間]/[3時間]/[OFF]

オートロックが設定されると、待受画面に が表示され、ロックがかかります。

memo

◎オートロックを一時的に解除するには、ロックNo.を入力します。電源を切り、次に電源を入れると、オートロックされた状態に戻ります。

オートロックが設定されていても有効な操作

◎110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)への電話
上記の緊急通報番号へは、番号を入力して を押すと、電話をかけることができます。ただし、緊急通報番号を入力しても、 を押すまでは画面に番号は表示されません。
緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」「186」を入力してから電話をかけることもできます。
◎かかってきた電話への対応
着信した電話を受けることができます。保留にしたり、簡易留守メモで応答することもできます。
◎電源のON/OFF
◎アラーム音の鳴動を停止
◎ストップウォッチ計測中の操作
◎フェイク着信

アドレス帳の操作を制限する（M413）

アドレス帳の表示／操作や、発信履歴／着信履歴の表示をロックNo.により制限します。

1 待受画面で◉ 4 1 3

2 [ON]→ロックNo.を入力→◉

着信時相手表示の設定画面が表示されます。
解除するときは「OFF」を選択します。

3 [表示する]／[表示しない]

「表示する」を選択すると、アドレス帳に登録されている相手からの着信／受信があった場合、名前などが表示されます。

遠隔ロックを設定する（M414）

S007を紛失した場合などに、特定の電話からS007へ電話をかけて着信を繰り返すことにより、S007を他人が使えないように遠隔操作で「オートロック（M411）」と「FeliCaロック（M412）」、「アドレス帳ロック（M413）」をかけることができます。
また、遠隔ロックを事前に設定していない場合でも、電話でお客さまセンターからお手続きいただくか、パソコンでauお客さまサポートサイトからお手続きいただくことで、遠隔操作で「オートロック（M411）」と「FeliCaロック（M412）」、「アドレス帳ロック（M413）」をかけることができます（安心ロックサービス）。

1 待受画面で◉ 4 1 4 →ロックNo.を入力→◉

2

項目	説明
有効番号リスト	電話番号を3件まで登録できます。 1. **[新規登録]** 2. **[直接入力]→電話番号を入力→◉→A（完了）** アドレス帳、発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、メモ帳、プロフィールから電話番号を選択したり、「公衆電話」を選択することもできます。 ※「データ消去」が「消去する」に設定されていると、「公衆電話」を選択できません。
指定時間	最初の着信から、「着信回数」で設定した回数分の着信があるまでの制限時間を1～10分の間で設定します。
着信回数	遠隔ロックが起動するまでの着信の回数を、3～10回の間で設定します。
データ消去	遠隔ロックの起動時に「メモリリセット（M453）」を実行して、データを消去するかどうかを設定します。 「消去する」「消去しない」 ・「遠隔ロック（M414）」の「有効番号リスト」は、「メモリリセット（M453）」の対象外となります。
本体ロック解除	本体でロックNo.を入力する操作で、遠隔ロックを解除できるかどうかを設定します。 **有効**：本体の操作と遠隔操作で解除できる **無効**：遠隔操作のみで解除できる

3 A（保存）

登録した電話から遠隔ロックをかけるには

有効番号リストに登録した電話から、設定した条件（指定時間・着信回数）でS007へ電話をかけると、「オートロック（M411）」と「FeliCaロック（M412）」、「アドレス帳ロック（M413）」をかけることができます。

memo

◎遠隔操作をするときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
◎S007の電源が入っていない場合や、S007がサービスエリア外にある場合、「電波OFFモード（M566）」が「ON」に設定されている場合は、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にS007がある場合は、遠隔ロックを起動できない場合があります。
◎au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックの起動や、遠隔ロックの解除ができません。

◎着信回数のカウント中に次の操作を行うと、それまでにカウントした着信の回数がリセットされます。
- 「遠隔ロック(M414)」の設定を行った場合
- 「機能リセット(M452)」「オールリセット(M455)」した場合

◎次の場合は、着信回数はカウントされません。
- 非通知または通知不可能により発信者番号が通知されない場合
- 話中転送またはフル転送により着信を転送した場合
- 通話中の割込着信の場合

◎着信回数は、登録してある電話番号ごとにカウントされます。
◎遠隔ロック操作中にS007で電話に出たり、着信拒否したり、簡易留守メモで応答しても、その着信はカウントされます。また、「着信拒否(M43)」で着信拒否を設定した電話番号からの着信もカウントされます。
◎遠隔ロック中に簡易留守メモが起動した場合、簡易留守メモガイダンス/録音中音声はS007では聞こえません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、遠隔ロックの動作保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

■安心ロックサービスで遠隔ロックをかけるには

あらかじめ遠隔ロックの設定をしていない場合でも、お客さまセンターへ電話したり、パソコンからのお手続きをすることで、遠隔操作で「オートロック(M411)」と「FeliCaロック(M412)」、「アドレス帳ロック(M413)」をかけることができます。
安心ロックサービスは、無料で利用できます。

■お客さまセンターに電話して遠隔ロックをかける/解除する

【au電話から】局番なし**113**(無料)
【au以外の携帯電話、一般電話から】**0077-7-113**(無料)
- 受付時間は、24時間です。
- 音声ガイダンスに従ってお手続きをしてください。

■auお客さまサポート(https://cs.kddi.com/)で遠隔ロックをかける/解除する

auお客さまサポート(**https://cs.kddi.com/**)にログインして、画面の指示に従ってお手続きをしてください。

memo

◎安心ロックサービスを初めてご利用になる際には、お申し込みが必要です。(紛失後のお申し込みでもご利用になれます。)

■安心ロックサービスご利用にあたっての注意

- 安心ロックサービスは、ご契約者からのお申し出があった場合に遠隔ロックをかけます。
- S007の電源が入っていない場合や、S007がサービスエリア外にある場合、「電波OFFモード(M566)」が「ON」に設定されている場合は、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にS007がある場合は、遠隔ロックを起動できない場合があります。
- au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックの起動や、遠隔ロックの解除ができません。
- S007を紛失した場合は、遠隔ロックに加えて紛失時の手続きを行うことをおすすめします。紛失時の手続きについては、「アフターサービスについて」(▶P.427)をご参照ください。

■遠隔ロックによる制限内容

遠隔ロック中は、次のようにS007の使用が制限されます。
- 「オートロック(M411)」「FeliCaロック(M412)」「アドレス帳ロック(M413)」が一時的にかかります。
- 「アドレス帳ロック(M413)」の「着信時相手表示」が一時的に「表示しない」に設定されます。
- 待受画面は表示されず、「遠隔ロック中」と表示されます。
- アラーム/スケジュールアラーム/タスクアラームは、起動しません。
- au Media Tunerの録画は開始されません。
- 着信音や受信音、着信画像に、データフォルダのデータを設定している場合は、一時的にお買い上げ時の音や画像に戻ります。また、受信中画像は表示されません。

memo

◎ 遠隔ロック中でも、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）へは、番号を入力して 📞 を押すと、電話をかけることができます。ただし、緊急通報番号を入力しても、📞 を押すまでは画面に番号は表示されません。
緊急通報番号（110、119、118）の前に「184」「186」を入力してから電話をかけることもできます。

本体を閉じたときにS007をロックする（M415）

本体を閉じたときにオートロックがかかるように設定できます。

1 **待受画面で◉ 4 1 5**

2 **［ON］／［OFF］→ロックNo.を入力→◉**

各機能の利用を制限する（M42）

他人の無断使用を防止するため、さまざまな機能の利用を制限するかどうかを設定できます。

1 **待受画面で◉ 4 2**

2

ダイヤル発信制限（M421）	番号キーでの番号入力による発信や各履歴からの発信、アドレス帳の登録･修正を制限します。 ・ダイヤル発信制限中でも、次の操作は可能です。 　・110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）への発信 　・メモリNo.、アドレス帳からの発信
EZweb制限（M422）	EZwebの利用を制限します。
PCサイトビューアー制限（M423）	PCサイトビューアーの利用を制限します。
LISMO WAVE制限（M424）	LISMO WAVEの利用を制限します。
メール制限（M425）	Eメール／Cメール／緊急地震速報の利用を制限します。 ・メール制限中でも、メールは受信できます。
EZアプリ制限（M426）	EZアプリの利用を制限します。
Media Tuner制限（M427）	au Media Tunerの起動を制限します。

◎ 各機能の設定中は、ロックNo.を入力することで、一時的に続きの操作を行うことができます。

シークレット情報を表示するかどうかを設定する（M428）

シークレットを設定した情報は、「シークレット（M428）」が「表示する」になっているときのみ、内容を表示して確認できます。

1 **待受画面で◉ 4 2 8**

2 **［表示する］／［表示しない］→ロックNo.を入力→◉**

「表示する」に設定すると、待受画面に 🔑 が表示されます。

◎ 電源をOFFにすると、シークレットは自動的に「表示しない」に戻ります。

着信を拒否する（M43）

自動的に着信を拒否する条件を設定できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 待受画面で◉ 4 3 →ロックNo.を入力→◉

2

指定番号	特定の電話番号を指定して、その電話番号からの着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「無応答切断」「OFF」 ・ 📖（番号リスト）を押すと、着信を拒否する電話番号を20件まで登録することができます。
非通知	電話番号を通知しない着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「非通知用メッセージ」「OFF」
公衆電話	公衆電話からの着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「公衆電話メッセージ」「OFF」
通知不可能	電話番号を通知できない着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「OFF」
アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「無応答切断」「留守メモ録音」「OFF」
海外ローミング中全拒否	「エリア設定」を「日本」以外に設定しているときに着信があった場合、すべての着信を拒否します。 「ON」「OFF」
着信履歴保存	拒否した着信を着信履歴に保存するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

◎ 着信拒否を設定すると、以下のメッセージが流れます。

拒否メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
拒否メッセージ2	誠に申し訳ありませんが、ただいま都合により電話をお受けすることができません
無応答切断	（接続できなかったことをアナウンスでお知らせします）
非通知用メッセージ	発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186をつけておかけ直しください
公衆電話メッセージ	公衆電話からの電話はお受けできません
留守メモ録音	（簡易留守メモの応答メッセージが流れます）

◎ お留守番サービスもしくは着信転送サービスの無応答転送／フル転送を設定している場合は、「無応答切断」に設定してもお留守番サービスもしくは着信転送サービスに転送されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「海外ローミング中全拒否」と「着信履歴保存」以外の設定はできません。
◎ 割込通話サービスの割込通話は、着信拒否できません。

ロックNo.を変更する（M44）

ロックNo.（お買い上げ時は「1234」）を変更して、4桁～8桁のお好みの数字に設定できます。

1 待受画面で◉ 4 4

2 現在のロックNo.を入力→◉

初めてロックNo.を変更する場合は、お買い上げ時の設定「1234」を入力します。

3 新しいロックNo.を入力→◉→［はい］

設定や保存データをリセットする（M45）

機能設定をお買い上げ時の設定に戻したり、メモリに保存されている内容を削除できます。

1 待受画面で ◉ 4 5

2

学習情報リセット（M451）	通常変換機能／予測変換機能の学習内容と、絵文字／デコレーション絵文字／デコレーションピクチャ／記号／顔文字パレットで使用した内容をリセットします。
機能リセット（M452）	各機能の設定をすべてリセットします。 ▶P.433「機能リセット（M452）でリセットされる内容」
メモリリセット（M453）	メモリに保存されている内容をすべて削除します。 ▶P.439「メモリリセット（M453）でリセットされる内容」
EZアプリリセット（M454）	EZアプリをすべて削除し、EZアプリ設定をすべてリセットします。
オールリセット（M455）	「時間／料金（M12）」「PCサイトビューアー通信量（M15）」で行うリセット操作、「学習情報リセット（M451）」「機能リセット（M452）」「メモリリセット（M453）」「EZアプリリセット（M454）」を一度に行います。

memo

◎他に起動している機能がある場合はリセットできません。他の機能を終了してからリセットの操作を行ってください。

■リセットにより削除されるEZアプリについて

「メモリリセット（M453）」「EZアプリリセット（M454）」「オールリセット（M455）」を行うと、あらかじめ用意されているサービスダウンロードアプリも含め、EZアプリはすべて削除されます。

memo

◎「EZアプリを探そう!」「EZアプリ設定」は削除されません。
◎おサイフケータイ®対応EZアプリはサービス解除されていない場合は削除されません。削除するときは、各サービスの提供画面でサービスを解除してください。
◎削除されたサービスダウンロードアプリは、「EZアプリを探そう!」から再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

PINコードを設定する（M47）

第三者によるau ICカードの無断使用を防止するために、au ICカードにはPINコード機能があります。

1 待受画面で ◉ 4 7

2

PINコード変更（M471）	PIN1コード／セキュリティPINコードを変更する場合は、「入力要否設定（M472）」を「入力必要」に設定してください。 **1. [PIN1]／[セキュリティPIN]／[署名PIN]** 「署名PIN」を選択した場合は、取得した証明書の一覧が表示されます。変更する証明書を選択して ◉ を押します。 **2. 現在のPINコードを入力→◉→◌→新しいPINコードを入力→◉→◌→もう一度新しいPINコード（確認用）を入力→◉→Ⓐ（登録）**
入力要否設定（M472）	**1. [PIN1]／[セキュリティPIN]** **2. [入力必要]／[入力不要]→PINコードを入力→◉**

memo

◎現在のPINコードを3回連続で間違えると、PINコードがロックされます。（▶P.401「PINコードが一致しなかった場合」）
◎PIN1コード、セキュリティPINコード、署名PINコードについては、「PINコードについて」（▶P.61）をご参照ください。

■PINコードが一致しなかった場合

PINコードを3回連続で間違えると、PINコードがロックされます。ロックされた場合は、それぞれのPINロック解除コードを利用して解除できます。

1 8桁のPINロック解除コードを入力→◉→◌→新しいPINコードを入力→◉→◌→もう一度新しいPINコード(確認用)を入力→◉→Ⓐ(登録)

PIN1ロック解除
PINロック解除コード
あと10回入力可能
新PIN1コード
(確認用)

《PINロック解除画面》

◎PINロック解除コード(PIN1コード/セキュリティPINコード)、署名PINロック解除コードについては、「PINコードについて」(▶P.61)をご参照ください。

証明書に関する設定をする(M48)

au ICカードに保存されている証明書情報の表示、設定の変更などを行うことができます。

1 待受画面で◉ 4 8

2

証明書表示(M481)	au ICカードに保存されている証明書を表示します。
送出確認設定(M482)	au ICカードに保存されている証明書を外部に送出する際の確認画面を表示するかどうかを設定します。 「ON(確認あり)」「OFF(確認なし)」
ルート認証局(M483)	ルート認証局が発行している認証情報の有効/無効を設定します。 **認証局を選択→Ⓐ(有効/無効)**

Security Passとは

◎Security Passとは、auの提供する電子認証サービスです。au電話上で取得した利用者証明書(au証明書)をSecurity Pass対応サイトに送信することで、盗聴、なりすましなどのネットワーク上の脅威に対しても、より安全に通信を行うことが可能となります。
Security Passにて発行されるau証明書(無料)は、必ず「Security Pass利用者規約」に同意のうえ、ご使用ください。
【参考】
利用者証明書: 利用者を証明するための電子的な証明書であり、au ICカード内に格納されます。Security Passでは、利用者証明書としてau証明書をご利用いただけます。
※au ICカード内には最大4枚の利用者証明書を格納できます。
ルート証明書: 証明書の発行元(認証会社)を証明する証明書であり、au電話内にあらかじめ格納されています。
証明書内容
CN:識別名(Common Name)
O:会社名(Organization)
C:国名(Country)
有効期限:au証明書の有効期間は2年、更新可能期間は期限満了の30日前から
シリアル番号

au証明書取得について

◎au証明書は、Security Pass対応サイトにおいて必要となり、Security Pass対応サイトから取得可能です。
Security Pass対応サイトで取得できない場合は、EZwebにて以下のURLに接続して取得してください。
http://au-spdl.kddi.jp/spdl/reception

緊急用位置確認の履歴を確認する(M49)

緊急通報番号(110、119、118)を発信すると、発信と同時に緊急通報受理機関に位置情報が通知されます。位置確認した日時は、履歴として20件まで保存され確認できます。

1 待受画面で◉ 4 9 →ロックNo.を入力→◉→◉

ユーザー補助を設定する（M5）

よく利用する単語を登録する（M511）

よく使う単語などを登録しておくと、効率的な漢字変換が可能になります。100件まで登録できます。

1 待受画面で◉ 5 1 1

■ 単語を新規登録する場合

2 A（新規）→読みを入力→◉→単語を入力→◉→A（登録）

■ 登録されている単語を編集する場合

2 単語を選択→◉（詳細）→◉（編集）→単語を編集→◉→A（登録）

単語を選択して、田（削除）を押すと削除できます。

定型文や顔文字を編集する（M512／M513）

1 待受画面で◉ 5 1

2

定型文編集（M512）	定型文を編集します。 ・全角32／半角64文字まで入力できます。 ・「インターネット」カテゴリーの自局電話番号、マイアドレス、@ezweb.ne.jpは編集できません。
顔文字編集（M513）	顔文字を編集します。 ・全角10／半角20文字まで入力できます。

カテゴリー一覧画面で田（リセット）を押すと、定型文／顔文字をお買い上げ時の設定に戻すことができます。

文字入力に関する設定をする（M514）

1 待受画面で◉ 5 1 4

2

入力方式		入力方式を設定します。 「かな方式」「2タッチ方式」
予測変換	日本語予測	文字入力時に予測変換機能を利用するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	英語予測	文字入力時に英語予測機能を利用するかどうかを設定します。 **英文**：入力した英単語から英単語同士のつながりを予測して一覧表示 **英単語**：入力したアルファベットから英単語を予測して一覧表示 **OFF**：英語予測を行わない

利用するダウンロード辞書を設定する（M515）

Sony Ericssonサイト（PlayNow）からデータフォルダにダウンロードした辞書を、通常変換や予測変換に利用できます。

1 待受画面で◉ 5 1 5

2

設定／解除	データフォルダの「辞書」フォルダに保存されている辞書を設定／解除します。
ダウンロード	サイトに接続して、辞書をダウンロードします。

memo

◎待受画面でE→A（PlayNow）と操作する、またはEを1秒以上長押しすると、EZwebで「Sony Ericssonサイト（PlayNow）」にアクセスできます。追加したい辞書のカテゴリーを選択して辞書をダウンロードできます。

◎ダウンロード辞書に設定できるのは最大10件です。

お好みパレットに関する設定をする（M516）

1 **待受画面で◉ 5 1 6**

2

お好みパレット登録	登録画面が表示され、お好みパレットに絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字を登録できます。 1. E※ ✉／Eを押すと、絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字の一覧が切り替わります。 **2. 絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字を選択→◉→◉** ※登録されている絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字がある場合は、お好みパレット登録画面が表示されます。◉（編集）→Eと操作すると、絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字を登録できます。
お好み表示設定	お好みパレットを優先表示するかどうかを設定します。 「優先表示する」「優先表示しない」

◎お好みパレット登録画面でA（サブメニュー）→[全件削除]→[はい]と操作すると、お好みパレットに登録した絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字をすべて削除できます。

文字入力中の動作を設定する（M517）

文字入力中のカーソルや数字キーの動作を設定できます。

1 **待受画面で◉ 5 1 7**

2

一括設定	「カーソル移動」「数字キー長押し」「自動移動」の動作時間を一括で設定します。 「ノーマル」「クイック」「スロー」
カーソル移動	✥を長く押したときのカーソルの移動速度を設定します。 **[待ち時間]→↔で目盛りを移動→◉** **[リピート間隔]→↔で目盛りを移動→◉**
数字キー長押し	番号キーを長く押すと、「あ→い→う→え→お」のようにそのキーに割り当てられた文字記号の表示を連続で変化させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • 「ON」に設定した場合は、変化速度を設定できます。 **[待ち時間]→↔で目盛りを移動→◉** **[リピート間隔]→↔で目盛りを移動→◉**
自動移動	文字を入力して一定の時間がたつと、カーソルを自動的に右に移動させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • 「ON」に設定した場合は、移動するまでの時間を設定できます。 **[待ち時間]→↔で目盛りを移動→◉**

3 **A（完了）**

◎「入力方式」を「2タッチ方式」に設定している場合は、「数字キー長押し」「自動移動」は設定できません。

変換候補内のキー操作を設定する（M518）

文字の変換候補を✥で選択するか↕で選択するかを設定できます。

1 **待受画面で◉ 5 1 8→[上下左右キー操作]／[上下キー操作]**

文字種の切り替え方法を設定する（M519）

1 **待受画面で◉ 5 1 9 →［クイック選択］／［パレット選択］**

新着通知の表示を設定する（M531）

各機能起動中にメール受信、不在着信などがあった場合に、新着通知を表示するかどうかを設定します。

1 **待受画面で◉ 5 3 1 →［ON］／［OFF］**

memo

◎「ON」に設定していても、操作状況によっては新着通知が表示されないことがあります。例えば、次のような場合は新着通知が表示されません。
- フォト（カメラモード）起動中
- ムービー起動中
- ボイスレコーダ録音中
- フォトビューアー起動中
- ケータイアップデート中
- リセット中

◎新着通知が表示されたときは、確認する項目を選択し、◉を押すと、内容を確認することができます。

◎新着通知表示中に # を押してチェックを付けると、「新着通知優先（M531）」が「OFF」に設定されます。

EZ接続通知の表示を設定する（M532）

各機能のメニューなどからEZweb接続するときに確認画面を表示するかどうかを設定します。

1 **待受画面で◉ 5 3 2 →［ON］／［OFF］**

memo

◎「ON」に設定していても、EZ接続通知の確認画面が表示されない場合があります。

◎EZ接続通知の確認画面の表示中に「EZ接続通知しない」を選択し◉を押してチェックを付けると、「EZ接続通知（M532）」は「OFF」に設定されます。

日付と時刻を設定する（M541）

1 **待受画面で◉ 5 4 1**

2

自動補正	ネットワークから通知される日付・時刻情報をもとに自動で設定します。
手動設定	日付・時刻を入力して設定します。

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「手動設定」に変更されます。

◎海外渡航時に、グローバル機能の「現在地時刻設定」で滞在都市を選択すると、S007に現在地の時刻を表示することができます。詳細については、「現在地時刻を設定する」（▶P.130）をご参照ください。

指定した時刻に自動的に電源を入れる（M542）

1 **待受画面で◉ 5 4 2**

2

ON／OFF設定	設定した時刻に電源を入れるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
時刻設定	自動的に電源を入れる時刻を設定します。

指定した時刻に自動的に電源を切る(M543)

1 待受画面で◉ 5 4 3

2

ON/OFF設定	設定した時刻に電源を切るかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
時刻設定	自動的に電源を切る時刻を設定します。

memo

◎待受画面以外では指定した時刻になっても電源は切れません。

プレフィックス付加番号を登録する(M551)

国際電話番号や市外局番、電話会社の選別番号などを登録しておくと、電話をかけるときに登録した番号を付加して発信できます。番号は10件まで登録できます。
お買い上げ時は「001国際電話サービス(001010)」があらかじめ登録されています。

1 待受画面で◉ 5 5 1

■新規登録する場合

2 A(新規)→登録名を入力→◉→番号を入力→◉→A(登録)

■登録されている番号を編集する場合

2 登録名を選択→◉(詳細)

登録名を選択して、田(削除)を押すと削除できます。

3 「登録名」を選択→◉(編集)→登録名を入力→◉

全角8/半角16文字まで入力できます。

4 「番号」を選択→◉(編集)→番号を入力→◉→A(登録)

最大31桁まで入力できます。

自動的に付加する市外局番を設定する(M552)

よくかける地域の市外局番を設定すると、電話番号を市内局番から入力するだけで、設定した市外局番を自動的に追加して電話をかけることができます。

1 待受画面で◉ 5 5 2→[ON]

2 よくかける地域の市外局番を入力→◉

市外局番は、0から始まる2〜5桁の数字を入力します。

memo

◎「プレフィックス設定(M551)」に登録されている番号が電話番号に付加されている場合は、機能しません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

auフェムトセルを設定する(M562)

auフェムトセルは、個人のお客様の宅内を対象に、半径10メートル程度の小さな範囲のau電話の通話エリアを形成する小型基地局です。auフェムトセルをサーチしたり、auフェムトセルを使用するかどうかを設定します。

1 待受画面で◉ 5 6 2

2

サーチ	auフェムトセルを手動でサーチしたい場合に使用します。
設定	auフェムトセルを使用するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・「ON」に設定すると、auフェムトセルを自動でサーチします。

memo

◎auフェムトセルのエリアに入ってすぐに使用したい場合は、サーチを行ってください。
◎電池を長持ちさせるため、auフェムトセルを使用しないときは「設定」を「OFF」にすることをおすすめします。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

USB接続時の動作を設定する(M564)

待受画面でUSBケーブルWIN(別売)/USBケーブルWIN02(別売)/USB充電ケーブル01(別売)を接続した場合に、自動的にどの転送モードに移行するかを設定します。

1 **待受画面で◉ 5 6 4**

2

高速転送モード	高速転送モードに移行します。
外部メモリ転送モード	外部メモリ転送モードに移行します。
接続時に選択	USBケーブル(別売)などを接続するたびに転送モードを選択します。

memo

◎「外部メモリ転送モード」または「接続時に選択」に設定していても、次の場合は「高速転送モード」に移行します。
- 待受画面以外でUSBケーブル(別売)を接続した場合
- USBケーブル(別売)を接続したまま電源を入れた場合

◎USBケーブル(別売)を接続した状態で「USB設定(M564)」を変更した場合は、一度ケーブルを抜いて、接続し直してください。
◎USB充電ケーブル01(別売)は日本国内専用のため、海外ではUSB充電ケーブル01(別売)を使用してS007とパソコンを接続しないでください。
◎LISMO Portを利用する場合は「高速転送モード」を選択してください。
◎microSDメモリカード内のデータをパソコンで使う場合、またはおでかけ転送[※1]を利用する場合は「外部メモリ転送モード」を選択してください。
※1 ブルーレイディスクレコーダー録画番組転送

USB接続時に充電するかどうかを設定する(M565)

USB充電ケーブル01(別売)などを使って充電するかどうかを設定します。

1 **待受画面で◉ 5 6 5→[ON]/[OFF]**

memo

◎USBケーブルWIN(別売)、USBケーブルWIN02(別売)では充電できません。
◎「ON」に設定した場合でも、USBドライバをインストールしていないと充電できません。あらかじめUSBドライバをインストールしてください。
◎USB充電ケーブル01(別売)を接続した状態で「USB充電(M565)」の「ON」「OFF」を切り替えた場合は、一度ケーブルを抜いて、接続し直してください。

電波を送受信できないようにする(M566)

着信やメール受信に割り込まれることなく、カメラやムービーなど他の機能が利用できます。

1 **待受画面で◉ 5 6 6→[ON]/[OFF]**

「ON」に設定すると、待受画面に が表示されます。

memo

◎携帯電話の使用が禁止されている場所(航空機内、医療機器や電子機器のそばなど)では、電源をOFFにしてください。
◎「ON」に設定すると、電話をかけることができません。ただし、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)には、電話をかけることができます。
※電話をかけた後は、自動的に「OFF」に設定されます。
◎「ON」に設定すると、電話を受けることはできません。また、Eメールの送受信、Cメールの送受信、緊急地震速報の受信、EZweb、EZナビ、EZアプリ通信、Wi-Fi WIN、Bluetooth®機能による通信などもご利用になれません。

S007のソフトウェアを更新する(M571)

S007は、ケータイアップデートに対応しています。ケータイアップデートとは、au電話のソフトウェアを更新する機能です。
ケータイアップデートで、au電話のソフトウェアを更新する方法は次の通りです。なお、更新方法にかかわらず、ソフトウェアの更新前にau電話が自動的に再起動し、ソフトウェアの更新後にもう一度再起動します。

手動更新	ソフトウェアの更新が必要かどうかをネットワークに接続して確認できます。 • **更新が必要な場合**:ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します※1。 • **更新が不要な場合**:そのまま引き続きご利用いただけます。
自動更新	auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新します。 • **自動更新型**:お知らせを受信したときに自動的に更新します※2。 • **ユーザー承認型**:お知らせを受信したときに確認画面が表示されます。
au ICカードの差し替え時に更新	au ICカードを差し替えて最初に電源を入れたときは、S007のソフトウェア更新が必要かどうかを確認します。 • **更新が必要な場合**:ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します。※1 • **更新が不要な場合**:そのまま引き続きご利用いただけます。

※1 ダウンロード後すぐに更新せずに、au電話を使用しない夜間など、更新開始日時を指定して更新することもできます(予約更新)。
※2「自動設定」(▶P.407)を「OFF」にすると、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

1 **待受画面で◉ 5 7 1**

2

アップデート開始	S007のソフトウェア更新が必要かどうかを確認します(手動更新)。 ソフトウェア更新が必要な場合は、次の操作を行います。 **<すぐに更新する場合>** **1. ◉(実行)** ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。 **<後で更新する場合(予約更新)>** **1. A(予約)** ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了すると更新開始日時を設定する画面が表示されます。 **2. 日付、時刻を入力→◉(予約)** 更新開始日時に自動的にS007が再起動してソフトウェアが更新されます。
自動設定	S007が自動更新型の更新のお知らせを受信したときに、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードを開始し、ソフトウェアを更新するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
予約時刻	設定されている更新開始日時を変更します。 • A(解除)を押すと、予約更新は解除されます。
リマインド機能	ケータイアップデートを中止、または失敗した場合、一定時間ごとにケータイアップデートを繰り返すかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

memo

◎ 更新開始日時は、現在時刻の10分後～更新ソフトウェアダウンロード日時の7日後まで設定できます。
◎ 更新開始日時を設定した後で、「自動時刻補正（M541）」の設定を変更すると予約更新が解除されます。
◎ EZアプリの中断中またはBGM再生中に更新開始日時になると、アプリを終了する確認画面が表示されます。アプリを終了すると、自動的にS007が再起動してソフトウェアが更新されます。
◎ 予約更新を解除した場合は、S007のソフトウェアを更新するために「アップデート開始」をもう一度実行してください。予約更新を解除した後で「アップデート開始」を実行すると、自動的にS007が再起動してソフトウェアが更新されます。

■ ご利用上の注意

- ソフトウェアの更新にかかる情報料・通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客さまセンター（157／通話料無料）までお問い合わせください。また、au電話をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なau電話をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアを更新しても、au電話に登録された各種データ（アドレス帳、Eメール・Cメール、フォト、楽曲データ、EZアプリなど）や設定情報は変更されません。ただし、お客様のau電話の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承願います。また、更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- EZアプリの中断中またはBGM再生中は、ケータイアップデートをご利用になれません。EZアプリ、BGM再生を終了して、「アップデート開始」によりケータイアップデートを実行してください。
- ソフトウェアが更新された後で、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります（連続更新）。
- ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、「アップデート開始」（▶P.407）によりケータイアップデートを実行し直してください。
- 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

ケータイアップデート実行中は、以下のことは行わないでください

- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。

ケータイアップデート実行中にできない操作について

- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

ケータイアップデートが実行できない場合などについて

- ケータイアップデートに失敗すると、S007が使用できなくなる場合があります。S007が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit（一部ショップを除く）にお持ちください。

アップデートに失敗しました
修理が必要です
お近くのauショップまたは
PiPit（一部店舗を除く）に
お持ちください

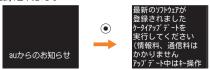
■更新のお知らせ（自動更新型）が来ると

自動更新型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。

memo

◎操作中に更新のお知らせを受信した場合は、待受画面に戻った後にケータイアップデートの画面が表示されます。
◎「自動設定」を「OFF」に設定している場合は、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

■更新のお知らせ（ユーザー承認型）が来ると

ユーザー承認型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合は、確認画面が表示されます。

■すぐに更新する場合

確認画面で◉（実行）を押すとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。

■後で更新する場合

確認画面で 回（中止）を押すと、更新が中止されます。「アップデート開始」（▶P.407）によりケータイアップデートを実行し直してください。

■au ICカードを差し替えたときは

au ICカードを差し替えて最初に電源を入れたときは、au ICカードの情報が読み込まれた後で◉を押すと、ソフトウェアの更新が必要かどうかが確認されます。
ソフトウェアが最新である場合は、その旨が表示され、◉を押すと待受画面が表示されます。
ソフトウェアの更新が必要な場合は、確認画面が表示され、次の操作を選択することができます。

■すぐに更新する場合

確認画面で◉（実行）を押すとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。

■更新を予約する場合

確認画面で A（予約）を押すとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了すると更新開始日時を設定する画面が表示されます。日付、時刻を入力して◉（予約）を押してください。更新開始日時に自動的にS007が再起動してソフトウェアが更新されます。

■後で更新する場合

確認画面で 回（中止）を押すと、更新が中止されます。「アップデート開始」（▶P.407）によりケータイアップデートを実行し直してください。

S007の故障を調べる(M572)

S007はケータイチェック機能を搭載しています。ケータイチェック機能では、故障の心配がある場合、お客様の操作でS007本体の状態を簡易的に診断できます。また、S007に関する情報をEZweb内の「故障診断Q&A」サイト(通信料無料)で確認できます。

1 待受画面で ◉ [5] [7] [2]

2

簡易チェック	回路チェック	内部の状態をチェックします。 • 異常の疑いがある場合は「NG」と表示されます。
	キー	押したキーを表示することで、キーの状態をチェックします。
	ディスプレイ	テストパターンを表示させることでディスプレイとサブディスプレイの状態をチェックします。 「メインディスプレイ」「サブディスプレイ」
	スピーカー	テスト音をスピーカーから鳴らして状態をチェックします。
	電話機能	送話口に話した声を受話口から鳴らすことで送受話の状態をチェックします。
	バイブレータ	本体を振動させることでバイブレータの状態をチェックします。
	ランプ・ライト・イルミネーション	順番に点灯／点滅させることで、着信ランプ／充電ランプ・アシストライト・イルミネーション点灯部の状態をチェックします。
チェック履歴		「回路チェック」の実行履歴を表示します。 • [A](リセット)を押すと、履歴をリセットできます。
Q&Aへ接続		S007に関する情報をEZwebのauオンラインマニュアルにある「故障診断Q&A」(通信料無料)で確認できます。その際はあらかじめ、EZwebの契約が必要になります。

memo

◎簡易チェックは、S007本体すべての故障を発見できるものではありません。ご使用上、不具合と思われる箇所がありましたら、お客さまセンターもしくはauショップ・PiPitへご相談くださいますよう、お願いいたします。

◎「スピーカー」「電話機能」は、音を確認する機能であるため、周囲の人に迷惑のかからない静かな場所で行うことをおすすめいたします。

◎簡易チェックを行う際には、すべてのアプリを終了させる必要があります(バックグラウンドで起動中の機能を含む)。

統計データ送信機能を設定する(M573)

ケータイチェック情報のデータ送信を行うかどうかを設定します。

1 待受画面で ◉ [5] [7] [3] →[データ送信する]／[データ送信しない]

memo

◎S007では、au電話の保守、品質向上のために必要なデータを送信する場合があります。送信されたデータは、au電話の保守、品質向上のみに利用いたしますので、あらかじめご了承ください。
「データ送信しない」に設定すると、データは送信されません。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

エリア品質情報送信を設定する(M574)

電話が切断されたときやメールの送受信に失敗したとき、通信エラーが起きたときなどに、auエリアの通信品質情報をau(KDDI)に自動送信するように設定できます。

1 待受画面で◉ 5 7 4 →[ON]/[OFF]

「ON」に設定すると、auエリアの通信品質情報をau(KDDI)に自動送信します。

memo

◎「ON」に設定すると、お使いのauエリアの通信品質向上のために必要なデータを送信する場合があります。送信されたデータは、auエリアの通信品質向上のみに利用いたしますので、あらかじめご了承ください。
「OFF」に設定すると、データは送信されません。
◎電波OFFモード中は、送信できません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

カスタマイズキーを押したときの動作を設定する(M58)

▶を押したときの動作を設定できます。

1 待受画面で◉ 5 8

2 機能を選択→◉

memo

◎次の場合は▶が無効になります。
- 通話中
- セルフメニュー/利用中一覧画面表示中
- セルフメニューが無効になる場合(▶P.85)

auエリアの通信品質情報をauに自動送信するように設定できます。
エリア品質(通信品質)情報送信機能とは、通話、データ通信時に発生した通信失敗や切断等を携帯電話で検知し、発生場所(GPS情報)と電波状況をauに自動送信する機能です。

1 待受画面で◉ 5 7 4 1 →[ON] /[OFF]

モードを設定する(M6)

S007には、「通常モード」と「ティーンズモード」の2つのモードが用意されています。「ティーンズモード」に設定すると、利用する機能を制限できます。

■ **通常モード**

すべての機能を制限なく使用できるモードです。お買い上げ時はこの通常モードに設定されています。

■ **ティーンズモード**

アドレス帳に登録されている相手とのみの電話やCメール、安心ナビ(検索される側として)などの一部の機能だけを使用できるモードです。

■ティーンズモードにする前の準備

お子様にティーンズモードに設定したS007を持たせる場合は、設定前に次の準備を行うことをおすすめします。

- 「ロックNo.変更(M44)」でロックNo.を変更してください。
- 電話をかけたり、受けたりする電話番号や、Cメールを送ったり、受け取ったりする相手の電話番号をアドレス帳に登録してください。
- プロフィールに登録した電話番号に電話をかけたり、受けたり、Cメールを送ったり、受け取ったりする場合は、その電話番号をアドレス帳に登録してください。
- 安心ナビを利用する場合は、S007を位置を検索される側の携帯電話として登録してください。
- ティーンズモードは海外での利用はできません。ティーンズモード中は、グローバルパスポート機能の利用を制限していますので、海外でご利用の際は、あらかじめティーンズモードを解除してください。

◎送信されたデータは、サービスエリアの品質向上にのみ活用させていただきます。お客様個人を特定することはございません。ご協力お願いいたします。
◎情報送信に関わる通信料はかかりません。
◎「OFF」の場合は、データは送信されません。
◎電波OFFモード中、または、「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、送信できません。
◎初回検知時に機能設定を促す画面が表示され、その画面上でも設定可能です。初回検知時にON/OFF設定されますと次回以降、機能設定を促す画面は表示されません。

■ティーンズモードのロックNo.と通常モードのロックNo.について

ティーンズモードには、通常モードとは別にティーンズモード中にのみ使用できるロックNo.が用意されています。ティーンズモード中に「ロックNo.変更（M44）」でロックNo.を変更すると、このロックNo.が変更されます。ティーンズモード中は「ティーンズモード（M61）」を「OFF」に設定する操作以外で使用できます。また、ティーンズモード中であっても、通常モードのロックNo.を使用することができます。
この2つのロックNo.を、次のように管理することをおすすめします。

ロックNo.の種類	使用できるモード	管理
通常モードのロックNo.	通常モード ティーンズモード	保護者の方が設定･管理して、お子様には知らせないようにしてください。
ティーンズモードのロックNo.	ティーンズモード※	お子様自身が設定･管理してください。

※「ティーンズモード（M61）」を「OFF」にすることはできません。

memo

◎ティーンズモードのロックNo.のお買い上げ時の設定は、「1234」です。
◎ティーンズモードのロックNo.は、通常モード設定中の「機能リセット（M452）」「オールリセット（M455）」によってお買い上げ時の設定に戻ります。

ティーンズモードにする（M61）

通常モードからティーンズモードに設定します。

1 待受画面で◉ 6 1 →[ON（各種設定）]

2

割込通話停止	割込通話サービスを停止します。
伝言蓄積停止	お留守番サービスによる伝言の蓄積を停止します。
設定完了	ロックNo.を入力すると、発着信履歴、メール送受信履歴が削除され、ティーンズモードに切り替わります。

memo

◎他の機能を起動している場合や、Wi-Fi WINで接続中の場合、Bluetooth®機能を使用している場合、「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ティーンズモードに切り替えることはできません。
◎ティーンズモード中に割込着信があると、応答はできませんが、割込着信をお知らせする"ピピッ"という音が聞こえます。また、発信者側は呼び出し中の状態になります。ティーンズモード設定時に「割込通話停止」を選択して割込通話サービスを停止すると、"ピピッ"という音が聞えなくなり、発信者側に通話中であることをお知らせできます。
◎ティーンズモード中は、S007でお留守番サービスセンターに蓄積された伝言･ボイスメールを聞くことはできませんが、電話番号がアドレス帳に登録されているかどうかにかかわらず伝言やボイスメールは蓄積されます。ティーンズモード設定時に「伝言蓄積停止」を選択すると、お留守番サービスによる伝言･ボイスメールの蓄積を停止することができます。
◎ティーンズモードをOFFにしてS007をご利用になる場合は、必要に応じて割込通話サービスを開始し、伝言･ボイスメールの蓄積停止を解除してください。（▶P.243「割込通話サービスを開始する（M528）」、▶P.239「蓄積停止を解除する」）

◎ティーンズモード中は専用のティーンズモードメニューが表示され、「アドレス帳」「Cメール」「時計」「グローバル電卓」「メモ」「電子辞典」「アシストライト」「イルミネーション」「機能／設定」を選択できます。

《ティーンズモードメニュー》

◎通常モード中に、メニューなどの部分変更ができないケータイアレンジファイルを設定している場合でも、ティーンズモードにするとティーンズモードメニューが表示されます。

◎ティーンズモード中に電源をOFFにして、もう一度電源をONにしてもティーンズモードのままになります。

■ティーンズモード中に利用できる機能と制限される機能

機能	内容
電話をかける	• アドレス帳に登録されている電話番号にのみ電話をかけられます。 • アドレス帳に電話番号が登録されていない場合でも、次の電話番号には電話をかけられます。

警察		110※1
消防機関		119※1
海上保安本部		118※1
時報		117
お留守番サービス	留守番停止	1410
	伝言の蓄積停止	1610
着信転送サービス	無応答転送開始	1422＋転送先電話番号※2
	話中転送開始	1423＋転送先電話番号※2
	フル転送開始	1424＋転送先電話番号※2
	選択転送開始	1425＋転送先電話番号※2
	転送停止	1420
割込通話サービス	サービス停止	1450
発信番号表示サービス	発信者番号通知	186＋相手先電話番号※2
番号通知リクエストサービス	サービス開始	1481
	サービス停止	1480
迷惑電話撃退サービス	受信拒否リスト登録	1442
	受信拒否リスト1件削除	1448
	受信拒否リスト全件削除	1449
お客さまセンター	総合・料金について	157
	紛失・盗難・故障・操作方法について	113
災害対策用ボイスメール		171

※1 「184（発信者番号非通知）」や「186（発信者番号通知）」などの特番を先頭に付加しても電話をかけられます。
※2 アドレス帳に電話番号が登録されている場合のみ電話をかけられます。

機能	内容
電話をかける	• 三者通話の発信はできません。三者通話サービス(オプションサービス)に加入されている場合は必要に応じて停止してください。 • アドレス帳に電話番号が登録されている場合でも、次の電話番号には電話をかけられません。

お留守番サービス	留守伝言再生	1417
	留守番開始1	1411
	留守番開始2	1413
	応答内容変更	1414
	伝言の蓄積開始	1611
	英語ガイダンス	14191
	日本語ガイダンス	14190
割込通話サービス	サービス開始	1451

機能	内容
電話をかける	• アドレス帳に国際アクセス番号から電話番号(国際アクセス番号+国番号+電話番号)を登録しておくと、その電話番号に国際電話をかけられます。なお、ティーンズモード中はプレフィックス特番の付加や「+」の入力はできませんのでご注意ください。
電話を受ける	• アドレス帳に登録されている電話番号から発信者番号を通知して電話がかかってきた場合のみ電話を受けられます。ただし、国際電話は発信者番号が通知されない、発信者番号が発信の都度変更になるなどの理由で、電話を受けられない場合があります。 • アドレス帳に登録されている電話番号以外から電話がかかってきた場合やアドレス帳に登録されている電話番号から発信者番号を非通知にして電話がかかってきた場合は、相手の方に「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージが流れます。 • 110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)へ電話をかけて通話が終了した後は、約5分間、折り返しの電話を受けるためアドレス帳に登録されていない電話番号からも電話を受けることができます。
履歴機能	• 履歴から電話をかけたり、Cメールを作成することができます。 • 履歴を手動で削除することはできません。 • 履歴からアドレス帳へ登録することはできません。 • アドレス帳に登録されていないために拒否した着信は、履歴に保存されません。
アドレス帳	• アドレス帳から電話をかけたり、Cメールを作成することができます。 • アドレス帳を新規登録したり、編集や削除することはできません。 • 「シークレット設定」が「ON」に設定されているアドレス帳は表示されず、アドレス帳に登録されていないものとして扱われます。
プロフィール	• プロフィールは編集できません。 • プロフィールに登録されている電話番号がアドレス帳に登録されている場合は、プロフィールの電話番号を利用して電話をかけたり、Cメールの宛先として利用できます。
Cメール	• アドレス帳に登録されている電話番号とのみCメールを送受信できます。 • アドレス帳に登録していなくても、Cメール安心ブロック機能※のエラーCメールを受信できます。 • 送受信したCメールは削除できません。 • Cメール設定の「受信フィルター」は変更できません。 • 緊急地震速報の「受信設定」は変更できません。 ※ Cメール安心ブロック機能については、次のauホームページに掲載しております内容をご参照ください。 パソコンから: http://www.au.kddi.com/cmail/
Eメール	• インフォボックスに受信したメッセージのみ確認できます。 • インフォボックスのメッセージは、差出人・件名のみを受信します。本文未受信のメッセージを選択して◉を押すと、本文も受信できます。

機能	内容
フェイク着信	• 利用できます。
キー操作無効	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
アシストライト	• 利用できます。
マナーモード	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
簡易留守メモ	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
通話音声メモ	• 利用できます。
メモ帳	• 利用できます。
カレンダー／スケジュール	• スケジュールアラーム／タスクアラームの設定は通常モードでの設定を引き継ぎ、変更できません。通常モードで設定したスケジュールアラーム／タスクアラームが鳴った場合は、アラームを停止できます。
アラーム	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
カウントダウンタイマー	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
ストップウォッチ	• 利用できます。
グローバル電卓	• 利用できます。
電子辞典	• 利用できます。
イルミネーション	•「イルミネーション設定」「点灯パターン設定」は、通常モードでの設定を引き継ぎますが変更できます。ただし、「オリジナルパターン編集」の設定は、「お知らせ受信」「不在お知らせ」「赤外線通信中」「FeliCa通信中」「セルフタイマー」「笑顔検出」が「OFF」になり、変更できません。 •「アドレス帳連動」「指定メール連動」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎ、変更できません。

機能	内容
電池残量ピクト	• 通常モードでの設定を引き継ぎ、変更できません。
安心ナビ	• 位置を確認される側の携帯電話としてのみ利用できます。ただし、事前の登録が必要です。
時間／料金（M12）	•「音声電話（M121）」は通常モードでの記録を引き継ぎますが、記録をリセットできます。 •「音声電話（海外）（M122）」は利用できません。
着信設定（M21）	•「音声着信（M211）」「お知らせ受信（M214）」「Cメール受信（M215）」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。 •「Eメール受信（M212）」の設定は、ティーンズモードに切り替えると「OFF」になりますが、変更できます。 •「指定外Eメール受信（M213）」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎ、変更できません。 •「号外ニュース受信（M216）」の設定は、ティーンズモードに切り替えると「音量」「バイブレータ」「ランプ」が「OFF」になり、変更できません。
操作音（M23）	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
イヤホン設定（M24）	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
バイブ／ランプ設定（M25）	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
ディスプレイ（M31）	•「待受画像（M311）」「メール送信中画面（M313）」「メール受信中画面（M314）」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。 •「待受表示設定（M312）」の設定は、ティーンズモードに切り替えると「非表示」または「OFF」になり、変更できません。 •「EZ接続画面（M315）」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎ、変更できません。

機能	内容
照明(M32)	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
文字サイズ(M33)	• 「入力文字(M331)」「メール表示(M332)」「アドレス帳(M334)」「履歴(M335)」「電話番号(M336)」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。 • 「EZweb表示(M333)」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎ、変更できません。
文字フォント(M34)	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。 • 「ダウンロード(M342)」は利用できません。
画面切替アニメーション(M35)	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
Set Language(M36)	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
セキュリティロック(M41)	• 「オートロック(M411)」「アドレス帳ロック(M413)」「開閉ロック(M415)」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。 • 「FeliCaロック(M412)」の設定は、ティーンズモードに切り替えると「ON」になり、変更できません。 • 「遠隔ロック(M414)」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎ、変更できません。
EZアプリ制限(M426)	• ティーンズモードに切り替えると「OFF」になり、変更できません。
シークレット(M428)	• 設定は「表示しない」になり、変更できません。

機能	内容
着信拒否(M43)	• 「指定番号」「海外ローミング中全拒否」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎ、変更できません。 • 「非通知」「公衆電話」「通知不可能」「アドレス帳登録外」の設定は、ティーンズモードに切り替えると「拒否メッセージ1」になり、変更できません。 • 「着信履歴保存」の設定は、ティーンズモードに切り替えると「OFF」になり、変更できません。
ロックNo.変更(M44)	• ティーンズモードのロックNo.を変更することができます。 • 通常モードのロックNo.を使用しても、変更することができます。 • 通常モードのロックNo.は変更できません。 ▶P.412「ティーンズモードのロックNo.と通常モードのロックNo.について」
発信者番号通知(M46)	• 設定は「ON」になり、変更できません。
文字入力(M51)	• 「単語登録(M511)」「定型文編集(M512)」「顔文字編集(M513)」「入力設定(M514)」「お好みパレット(M516)」「入力詳細設定(M517)」「候補内キー操作(M518)」「文字種キー(M519)」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。 • 「ダウンロード辞書(M515)」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎ、変更できません。
時計(M54)	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
auフェムトセル(M562)	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
電波OFFモード(M566)	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
ケータイアップデート(M571)	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。 • ケータイアップデートでソフトウェアが更新された場合でも、ティーンズモードのままとなります。

memo

◎上記の表に記載されている以外のツールや機能設定については、通常モードの設定を引き継ぎ、ティーンズモード中に設定を変更することはできません。

■ティーンズモード中に制限されるキー

待受画面で次のキーを押しても、機能は起動しません。

- A アプリキー
- ▶ カスタマイズキー
- クリア/ニュース クリア／ニュースキー
- カメラキー
- EZ EZキー
- セルフメニュー セルフメニューキー
- ▶ サイド下キー／TVキー

操作方法を調べる(M#)

操作ガイドを表示する(M#1)

主な機能の操作方法をディスプレイで確認できます。

1 待受画面で● # 1 →項目を選択→●(表示)

項目によっては、●を押すとその機能を実行できます。

memo

◎「エリア設定」の設定によっては、操作方法を表示できない機能があります。

ピクトガイドを表示する(M#2)

待受画面に表示されているアイコンの説明が表示されます。

1 待受画面で● # 2 →◐でアイコンを選択

memo

◎電池残量ピクトがパーセント表示のときのアイコンの意味は表示されません。レベル表示でのアイコンの意味が表示されます。

EZwebに接続してauオンラインマニュアルを表示する(M#3)

EZwebの「auオンラインマニュアル」に接続し、操作方法を確認できます。

1 待受画面で● # 3 →[はい]

付録・索引

付録

周辺機器のご紹介

■ 電池パック（SO004UAA）

※ 海外兼用

■ 卓上ホルダ（SO007PUA）（別売）

※ 海外兼用

■ ポータブル充電器01（0201PDA）（別売）

※ 国内専用

■ 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）
共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）
AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）
AC Adapter AO（0204PLA）（別売）
AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）
AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）
AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）
AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）
AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）
AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）
AC Adapter WORLD OF ALICE（LS1P004A）（別売）
AC Adapter KiiRoll（L01P005A）（別売）

※ お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。
※ 共通ACアダプタ01は日本国内専用です。海外で充電する際は、必ず共通ACアダプタ02をご使用ください。
※ AC Adapter MIDORI、AO、SHIRO、MOMO、CHA、REST、RANGERS、CHARGY、WORLD OF ALICE、KiiRollは、共通ACアダプタ02と共通の仕様です。

■ 共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）

※ 国内専用

■ auキャリングケースFブラック（0105FCA）（別売）

■ USBケーブルWIN（0201HVA）（別売）※1
■ USBケーブルWIN02（0202HVA）（別売）※1
■ USB充電ケーブル01（0201HAA）（別売）※2
■ 平型スイッチ付イヤホンマイク（0201QLA）（別売）※2
■ 平型ステレオイヤホンマイク（0201QMA）（別売）※2
■ 外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（0201QVA）（別売）※1
■ cdmaOne簡易アンテナD（0201ANA）（別売）※2
■ 簡易アンテナE（0202ANA）（別売）※2

※1 海外兼用　※2 国内専用

memo

◎最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ(http://www.au.kddi.com)にてご確認いただくか、お客さまセンターにお問い合わせください。
◎S007は、ASYNC/FAX通信は非対応です。
◎この周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。
パソコンから:http://auonlineshop.kddi.com
au電話から:バーコード(QRコード)よりアクセスできます。

電池パックを交換する

電池パックは、S007専用のものを使用して正しく取り付けてください。

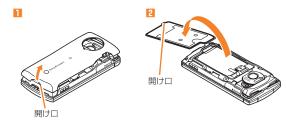
◎電池フタ、内フタは完全に装着した状態にしてください。完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。防水性能について詳しくは、「防水のご注意」(▶P.56)をご参照ください。
◎電池パックの注意事項については、「電池パックについて」(▶P.48)をご参照ください。

電池パックを取り外す

電池パックを取り外すときは、S007本体の電源をOFFにしてください。

1 電池フタの開け口に指(爪など)をかけ、矢印方向に開く

2 内フタの開け口に指(爪など)をかけ、矢印方向に開ける

内フタが濡れている状態では絶対に開けないでください。

3 電池パックのPULLタブを矢印方向に引き、電池パックを取り外す

ロックツメは自動的に外れます。

memo

◎内フタを開けるときは、ゴムパッキン(▶P.58)に触らないようご注意ください。ゴムパッキンに爪などで傷が付き、防水性能が発揮されなくなる場合があります。
◎電池パックを取り外すときは、PULLタブを上に引くようにしてください。PULLタブ以外の方向から持ち上げようとすると、S007本体の端子部を破損するおそれがあります。
◎水に濡れた後に電池パックを取り外すときは、内フタの水分をよく拭きとってから開けてください。濡れた状態で開けると故障の原因となります。
◎電池パックを取り外して、次に電源をONにしたとき圏外であったり、「電波OFFモード(M566)」が「ON」に設定されている場合は、待受画面などで日付、曜日、時刻の代わりに「—」(ハイフン)が表示されることがあります。(▶P.72「時刻が表示されなくなったら」)

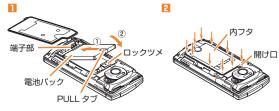
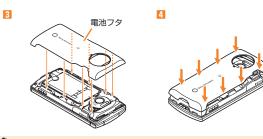
電池パックを取り付ける

1 S007と電池パックの端子部を合わせ、電池パックを矢印方向にはめ込む。

PULLタブが電池パックに密着していることを確認してください。
ロックツメは自動的にかかります。

2 内フタを閉じ、外周(矢印箇所)および開け口をしっかりと押さえ、浮きがないことを確認する

3 電池フタの凸部をS007の凹部に合わせる

4 矢印方向に、カチッと音がするまで押し込む

memo

◎au ICカードが確実に装着されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。
◎取り付け時には、正しい向きを確認して、まっすぐにゆっくり取り付けてください。取り付け時に間違った取り付けかたをしますと、電池パックおよび電池フタ破損の原因となります。
◎電池フタの取り付け時には、電池フタが浮き出たままにならないよう、周囲をしっかり押し込んでください。その際、電池フタのツメを内フタに乗り上げた状態で強く押し込むと、ツメが破損するおそれがありますのでご注意ください。
◎電池フタおよび内フタを確実に取り付けないと、水滴などが浸入し、故障の原因となります。

共通DCアダプタ01（別売）を使用して充電する

電池パックをS007に取り付けた状態で充電してください。

1 S007に共通DCアダプタ01（別売）を接続する

S007を開いて、側面にある外部接続端子カバー（1-1）を開け、共通DCアダプタ01（別売）のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます（1-2）。

2 共通DCアダプタ01（別売）のプラグをシガーライタソケットに差し込む

S007の充電ランプが赤色に点灯します。

充電時間は約160分です

S007の電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
充電が完了すると、赤色に点灯していた充電ランプが消灯します。

3 充電が終わったら、コネクタの両側面にある取り外しボタンを、押しながら引き抜く

4 S007の外部接続端子カバーを閉じる

5 共通DCアダプタ01（別売）のプラグをシガーライタソケットから抜く

別売のステレオイヤホンを使用する

ステレオイヤホン(別売)は外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)と接続して使用します。

1 「イヤホン種類(M241)」を「マイクなし」に設定する

2 ステレオイヤホン(別売)と外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)を接続する

3 S007に外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)を接続する

S007を開いて、側面にある外部接続端子カバー(**3-1**)を開け、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)のコネクタを、先端の形状を確認して平行になるように差し込みます(**3-2**)。

◎外部接続端子カバーを強く引っ張らないようご注意ください。特に外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)を取り外す際にカバーを一緒に引っ張ると必要以上の力が加わる可能性があります。

◎外部接続端子カバーを強く引っ張ると、カバーが変形したり、au電話本体から抜けてしまったり破損の原因となります。

◎イヤホン(別売)によっては外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)に接続できない場合があります。

◎外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)に、ステレオイヤホン端子(丸型)とイヤホンマイク端子(平型)の両方を同時に接続しないでください。両方にイヤホンを接続すると正しく動作しない場合があります。

平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)／平型ステレオイヤホンマイク(別売)を使用する

平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)／平型ステレオイヤホンマイク(別売)は、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)と接続して使用します。

1 「イヤホン種類(M241)」を「マイクつき」に設定する

2 外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)にマイク(別売)を接続する

外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)の平型イヤホンマイク端子(側面部)に、マイク(別売)のコネクタを、先端の形状を確認して平行になるように差し込みます。

マイク(別売)

外部接続端子用
イヤホン変換
アダプタ01(別売)

3 S007に外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)を接続する

側面にある外部接続端子カバーを開け、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)のコネクタを、先端の形状を確認して平行になるように差し込みます。

memo

◎外部接続端子カバーを強く引っ張らないようご注意ください。特に外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）を取り外す際にカバーを一緒に引っ張ると必要以上の力が加わる可能性があります。
◎外部接続端子カバーを強く引っ張ると、カバーが変形したり、au電話本体から抜けてしまったり破損の原因となります。
◎外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）に、ステレオイヤホン端子（丸型）とイヤホンマイク端子（平型）の両方を同時に接続しないでください。両方にイヤホンを接続すると正しく動作しない場合があります。
◎平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）のお問い合わせは、auホームページ（http://www.au.kddi.com）をご確認ください。

電話をかける

1 電話番号を入力→マイク（別売）のスイッチを“ピピッ”と音がするまで押す

音がしたらすぐ（2秒以内）にスイッチを離してください。音がした後もスイッチを押し続けていると、電話がかかりません。

2 通話を終了するときは、マイク（別売）のスイッチを“ピーッ”と音がするまで押す

“ピーッ”と音がすると通話が終了します。

memo

◎電話番号を入力した状態で、マイク（別売）のスイッチを押すと、その電話番号に電話がかかります。
◎待受画面など電話番号が画面に表示されていない状態で、マイク（別売）のスイッチを押すと、アドレス帳のメモリNo.999に登録された番号に電話がかかります。

電話を受ける

1 着信中にマイク（別売）のスイッチを“ピピッ”と音がするまで押す

故障とお考えになる前に

こんなときは	ご確認ください	参照
PWRを押しても電源が入らない	電池パックは充電されていますか？	P.4 P.69
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	P.422
	電池パックの端子が汚れていませんか？	P.69
	PWRを1秒以上長押ししていますか？	P.70
電源が勝手に切れる	電池が切れていませんか？	P.4 P.69
	「オートパワーオフ（M543）」が設定されていませんか？	P.405
電源起動時の画面表示中に電源が切れる	電池が切れていませんか？ ※電池残量が少ない場合、電源を入れると、電源起動時画面が表示され、しばらくすると画面が消えます。	P.4 P.69
電話がかけられない	電源は入っていますか？	P.70
	au ICカードが挿入されていますか？	P.73
	電話番号が間違っていませんか？ （市外局番から入力していますか？）	P.114
	電話番号入力後、発信キーを押していますか？	P.114
	「エリア設定」が間違っていませんか？	P.128
	「ダイヤル発信制限（M421）」で発信が制限されていませんか？	P.398
	「アドレス帳ロック（M413）」で発信が制限されていませんか？	P.396
	「電波OFFモード（M566）」が設定されていませんか？	P.406
	メディアスタイルにしていませんか？	P.68
	ティーンズモードに設定していませんか？	P.412

こんなときは	ご確認ください	参照
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか？	P.78
	サービスエリア外にいませんか？	P.78
	電源は入っていますか？	P.70
	au ICカードが挿入されていますか？	P.73
	「エリア設定」が間違っていませんか？	P.128
	「着信拒否（M43）」が設定されていませんか？	P.399
	「電波OFFモード（M566）」が設定されていませんか？	P.406
	着信転送サービスが設定されていませんか？	P.240
	ティーンズモードに設定していませんか？	P.412
電話に出られない	本体を閉じているか、メディアスタイルにしていませんか？	P.117
通話が切れる	通話中にメディアスタイルにしていませんか？	P.117
圏外アイコンが表示される	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？	P.71
	内蔵アンテナ部付近を指などでおおっていませんか？	P.66
	「エリア設定」が間違っていませんか？	P.128
AUTO Wi-Fiが消えない	Wi-Fiのアクセスポイントの設定を行ってください。AUTO Wi-Fiの表示を消すには、アクセスポイント登録後に「自動接続設定」を「手動」に設定し、「Wi-Fi接続／切断」を選んで、アクセスポイントとの接続を切断してください。	P.260
Wi-Fiがつながらない	Wi-Fiピクトが通信中の表示をしていますか？	P.260
	Wi-Fi WINのお申し込みをしましたか？お申し込みいただいた翌日からご利用になれます。	―

こんなときは	ご確認ください	参照
着信ランプは点滅するが着信音が鳴らない	「着信設定（M21）」の音量が「OFF」に設定されていませんか？	P.388～P.391
	マナーモードが「通常マナー」「ドライブ」「サイレントマナー」になっているか「オリジナルマナー」の着信音量が「OFF」に設定されていませんか？	P.357
充電ができない	充電用機器は正しく接続されていますか？	P.70
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	P.422
	卓上ホルダ（別売）や充電端子などが汚れていませんか？	P.69
充電完了しているのに満充電になっていない	「充電中表示（M323）」を設定していたり、充電中にテレビ（ワンセグ）の視聴・録画など電池を消費する機能を使用していませんか？ 充電中は、電池を消費しないように待受画面にして充電することをおすすめします。	―
キー操作ができない	電源は入っていますか？	P.70
	本体を閉じた状態でのサイドキーのキー操作が無効になっていませんか？	P.356
	「オートロック（M411）」が設定されていませんか？	P.395
おサイフケータイ®が使えない	電池が切れていませんか？	P.4 P.69
	「オートロック（M411）」「FeliCaロック（M412）」「遠隔ロック（M414）」が設定されていませんか？	P.223 P.395 P.396
au ICカード（UIM）エラーと表示される	au ICカードが挿入されていますか？	P.73
	異なるau ICカードを挿入していませんか？	P.71 P.73
充電してください、電池切れなどと表示されて警告音が鳴った	電池残量がほとんどありません。	P.4 P.69 P.71
電話が勝手に応答する	簡易留守メモが設定されていませんか？	P.358
電池パックを利用できる時間が短い	電池パックが寿命となっていませんか？	P.2
	「圏外」が表示される場所での使用が多くありませんか？	P.71 P.78

こんなときは	ご確認ください	参照
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？	P.71
	無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直しください。	—
ディスプレイの照明がすぐに消える	「ディスプレイ照明（M321）」の照明点灯時間が短く設定されていませんか？	P.394
相手の方の声が聞こえない	受話音量が「Level 1」に設定されていませんか？	P.114
	受話口を耳でふさいでいませんか？受話口が耳の穴に当たるようにしてください。	P.66
	受話口が水にぬれてしまった後、水抜きまたは乾燥されていますか？	P.59
平型ステレオイヤホンマイク（別売）のマイクが使えない	「イヤホン種類（M241）」が「マイクなし」に設定されていませんか？	P.392
テレビ（ワンセグ）が映らない、映像が止まる、音声が止まる、ノイズが出る	地上デジタルテレビ放送の放送波は十分に届いていますか？	P.297
	TV内蔵アンテナ部付近を指などでおおっていませんか？	P.297
	視聴している場所が「チャンネル設定」と合っていますか？	P.306
	音声の出力先を「スピーカー」に設定していますか？	P.305
時刻が表示されない	S007本体の時刻が消去されています。	P.72
画面が動かなくなり、どのキーを押しても操作できない	[PWR]を10秒以上長押ししてみてください。電源を自動的にOFFした後、もう一度電源ONになります。編集中のデータは消失される可能性がありますが、保存しているデータは消失されません。	—
EZwebに接続、Eメールの送受信ができない	Wi-Fi WINをご利用中ではありませんか？Wi-Fi WINをご利用の場合は、以下をご確認ください。 • アクセスポイント、ブロードバンド回線などは正常に動作していますか？ • Wi-Fiピクトは接続状態ですか？	P.260

さらに詳しい内容については、以下のauホームページのauお客さまサポートでご案内しております。

• S007からは → 待受画面で[E]→[auお客さまサポート]→[オンラインマニュアル]→[故障診断Q&A]
• パソコンからは → http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

アフターサービスについて

■ 修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

memo

◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化·消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
◎ 保証サービス、修理代金割引サービス、水濡れ·全損時リニューアルサービスにて交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

■ 補修用性能部品について

当社はこのS007本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■安心ケータイサポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポート」をご用意しています(月額315円、税込)。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細につきましては、auショップもしくはお客さまセンターへお問い合わせください。

memo

◎ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
◎ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
◎機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
◎au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
◎機種変更時・端末増設時・紛失時あんしんサービスなどにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポート」は自動的に退会となります。
◎サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記お客さまセンターへお問い合わせください。

お客さまセンター(紛失・盗難・故障・操作方法について)

一般電話からは	0077−7−113(通話料無料)
au電話からは	局番なしの113(通話料無料)
EZwebからは	待受画面で E →[auお客さまサポート]→[お問い合わせ]

※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

■auアフターサービスの内容について

<table>
<tr><th>サービス内容抜粋</th><th>安心ケータイサポート会員</th><th>無料会員</th></tr>
<tr><td>① 保証サービス
注:保証内の場合、無償修理</td><td>5年保証サービス</td><td>3年保証サービス</td></tr>
<tr><td>② 修理代金割引サービス
注:水濡れ・全損以外の故障の場合、修理代金を割引</td><td>全額割引
(無料)</td><td>お客様負担額
5,250円(税込)</td></tr>
<tr><td>③ 水濡れ・全損時リニューアルサービス
注:水濡れ・全損の故障の場合、リニューアル代金を割引</td><td>お客様負担額
5,250円(税込)</td><td>お客様負担額
10,500円(税込)</td></tr>
<tr><td rowspan="4">④ 紛失時あんしんサービス
注:盗難・紛失の場合、解除料の減額もしくは購入代金の割引</td><td colspan="2">フルサポートコースでご契約のau電話を盗難・紛失した場合</td></tr>
<tr><td>フルサポート解除料
全額免除</td><td>フルサポート解除料
お客様負担額
最大10,500円(税込)まで</td></tr>
<tr><td colspan="2">新しいau電話をシンプルコースでご購入される場合</td></tr>
<tr><td>新しいau電話購入代金
最大18,900円(税込)OFF</td><td>新しいau電話購入代金
最大6,300円(税込)OFF</td></tr>
</table>

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート会員	無料会員
⑤ 電池パック無料サービス	同一au電話を1年以上（または3年以上）継続利用することで電池パックを1個プレゼント	なし
⑥ 無事故ポイントバック	同一au電話を継続利用で、1年間無事故の場合、auポイント1000ポイントプレゼント	なし

修理代金割引サービス

◎水濡れ･全損はこの対象とはなりません。

◎お客様の故意･改造（分解改造･部品の交換･塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は全額割引の対象となりません。

水濡れ･全損時リニューアルサービス

◎お客様の故意･改造（分解改造･部品の交換･塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

紛失時あんしんサービス

◎「紛失時あんしんサービス」をご利用いただく場合、紛失･盗難の事由を警察署または消防署など公的機関へ届出された際の信憑書類が必要となります。警察署または消防署などより届出の信憑書類が交付されない場合は、届出先の機関名、届出年月日、受理番号を提示いただきます。

◎お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。

電池パック無料サービス

◎ご購入から同一のau電話を1年以上継続利用経過時に1個、3年以上継続利用経過時に1個の電池パックを無料で提供いたします。（合計2回まで）

◎電池パックの提供にあたっては、別途申し込み手続きが必要となります。お申し込み可能な期間は、au電話のご購入後1年～2年までの間、3年～4年までの間の計2回（各1個の提供）となります。

無事故ポイントバック

◎「修理代金割引サービス」「水濡れ･全損時リニューアルサービス」「紛失時あんしんサービス」のご利用がなく、ご購入から1年間同一機種を継続してご利用された場合、「auポイントプログラム」のポイントを1000ポイント進呈します。

※1年間の起算は、安心ケータイサポート加入月、ポイント提供月もしくは事故発生月となります。

カメラ／データフォルダの詳細情報

データの登録先一覧

データフォルダ内のデータの種類と登録先の対応は次の通りです。

■音や画像の登録先一覧

登録先 ＼ データの種類		フォト／ピクチャ（JPEG）※1／ピクチャ（BMP）／GIFアニメ／デコレーション絵文字	ボイス／メロディ／着うた®	ムービー／EZムービー	着うたフル®／PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ／ビデオクリップ／LISMO Music Storeで購入したビデオクリップ	着Flash	Flash®
着信音関連	音声着信音		○	○		○	
	Eメール受信音 指定外Eメール受信音 お知らせ受信音 Cメール受信音 号外ニュース受信音		○				
音関連	オープン音 クローズ音		○				
	ウェイクアップ音※2 パワーオフ音 カウントダウンタイマー音		○				
	アラーム音		○	○	○	○	
	スケジュールアラーム音 タスクアラーム音		○	○		○	
着信画像関連	音声着信画像	○		○			
	Eメール受信画像 指定外Eメール受信画像 Cメール受信画像	○					

データの種類 ＼ 登録先		フォト／ピクチャ（JPEG）※1／ピクチャ（BMP）／GIFアニメ／デコレーション絵文字	ボイス／メロディ／着うた®	ムービー／EZムービー	着うたフル®／PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ／ビデオクリップ／LISMO Music Storeで購入したビデオクリップ	着Flash	Flash®
画像関連	ウェイクアップ画像※3 パワーオフ画像 メール送信中画像 メール受信中画像 EZ接続画像	○					
	待受画面	○					○
	アラーム画像	○					
	スケジュール画像※4	○		○			
	スケジュールアラーム画像 タスクアラーム画像	○					
アドレス帳関連	個別音声着信音 グループ音声着信音		○	○		○	
	個別メール受信音 グループメール受信音		○				
	アドレス帳画像※4 プロフィール画像※4 グループ音声着信画像 グループメール受信画像※5	○		○			

○：登録できます。
※1 約6.2MB（6,327KB）以下のデータが登録できます。
※2 着うた®はウェイクアップ音には登録できません。
※3 ピクチャデータ（BMP）は登録できません。
※4 壁紙（標準）、壁紙（フルワイド）以外は登録できません。
※5 ムービー／EZムービーは登録できません。

memo

◎著作権保護が設定されているデータは、登録できない場合があります。
◎データの種類や形式、容量によっては、登録できない場合があります。
◎データの種類により登録操作は異なります。データフォルダのデータ一覧画面から登録する場合と、各機能からデータフォルダを参照して登録する場合があります。

■音や画像以外の登録先一覧

登録先	データの種類
メニュー設定	メニュー用Flash®
ケータイアレンジ	ケータイアレンジファイル
ダウンロード辞書	辞書データ
祝日データ	祝日データ
フォント	文字フォント
セルフメニュー	すべてのデータ。ただし、次のデータは登録できません。 ライセンス未取得データ、辞書データ、デコレーション絵文字パック、受信メール、送信メール、文字フォント、コンテンツパック、EZアプリアーカイブ、不明ファイル

編集できる画像の一覧

画像種類	画像サイズ		画像編集					画像切出	ファイルサイズ変換
			フレーム	スタンプ	文字合成	トリミング	画像回転		
JPEG	壁紙（標準）	横240×縦320	○	○	○	○	○	×	×
	壁紙（フルワイド）	横480×縦854	○	○	○	○	○	○	×※1
	0.3M	横640×縦480	○	○	○	○	○	○	×※1
	2M（ワイド）	横1,920×縦1,080	×	×	×	×	×	○	○
	3M	横2,048×縦1,536	×	×	×	×	×	○	○
	8M	横3,264×縦2,448	×	×	×	×	×	○	○

画像種類	画像サイズ		画像編集					画像切出	ファイルサイズ変換
			フレーム	スタンプ	文字合成	トリミング	画像回転		
JPEG	12M（ワイド）	横4,640×縦2,610	×	×	×	×	×	○	○
	16M	横4,640×縦3,480	×	×	×	×	×	○	○
上記以外のJPEG	横1～854×縦1～854		○	○	○	○	○	×※2	×※1
	横854～4,640×縦854～3,480		×	×	×	×	×	○	○
PNG、GIF	横1～854×縦1～854		○	○	○	○	○	×	×
BMP	横1～854×縦1～854		×	×	×	×	×	×	×

○：編集可能　×：編集不可

※1 100KB超過、および横640～4,640×縦480～3,480のJPEGデータは、ファイルサイズ変換が可能です。

※2 640×480を超えた場合は画像切出できます。

memo

◎ 画像サイズは、縦の長さと横の長さが逆になっても編集できます。

◎ 著作権保護が設定されている画像は編集できません。

◎ データサイズによっては編集できない場合があります。

表示／再生できる画像・ムービーのサイズ

データの種類	拡張子	再生可能サイズ
画像	.jpg	約6.2MB（6,327KB）
	.gif、.png、.bmp	1.5MB、854×854以下
フレーム	.png	512KB、94×94～480×854
スタンプ	.png	512KB、10×10～480×696
アニメ	.gif	512KB、854×854以下
	.mmf、.mqf	500KB、240×240以下
	.m3f	500KB、120×120以下
ムービー／EZムービー	.amc、.3gp、.3g2	1GBまで保証
ビデオ（nHD）	.kvf	500MBまで
ビデオ（EZ配信）／リスニング	.kvf／.kml	100MBまで
ビデオクリップ（EZ配信）／着うたフル®	.kmf	10MBまで
着うたフルプラス®	.kmf	20MBまで
PC配信／CD読込み（HE-AAC）	.kmf	75MBまで
PC配信／CD読込み（ATRAC）	.kmf	320MBまで
ビデオクリップ（PC配信）	.kmf	30MBまで
ビデオ（PC配信）	.kvf	800MBまで
プレイリスト	.kpl	600KBまで

※ プログレッシブJPEGの場合、再生可能サイズは854×854以下となります。

Eメールの詳細情報

■Eメールで送信可能なデーター覧

データの種類	拡張子	アイコン
ピクチャ(GIFファイルのアニメも含む)	.png、.gif、.jpg	
Flash®	.swf	
アニメ／メロディ／テキスト／ アニメ＆メロディ／テキスト＆メロディ／ テキスト＆アニメ＆メロディ／ テキスト＆アニメ	.mmf、.m3f、.mqf	
ボイス	.qcp、.hvs	
	.3gp、.3g2	
ムービー	.amc、.3gp、.3g2	
プレイリスト	.kpl	
クーポン情報	.auc	
アドレス帳データ(vCard)	.vcf	
スケジュールデータ(vCalendar)／ タスクリストデータ(vCalendar)	.vcs、.ics	
テキスト(TXT)	.txt	
ライセンス未取得データ	.kcf	

memo

◎著作権保護が設定されているデータは、送信できません。
◎データによって、送信できるデータサイズが異なります。

拡張子	送信できるデータサイズ
.jpg、.3gp	2MB
.swf	100KB
.kpl	300KB
その他	500KB

■Eメールで受信可能なデーター覧

データの種類	拡張子	アイコン
ピクチャ (GIFファイルのアニメも含む)	.png、.gif、.jpe※1／ .jpg／.jpeg※1	
Flash®	.swf	
アニメ／メロディ／テキスト／ アニメ＆メロディ／テキスト＆メロディ／ テキスト＆アニメ＆メロディ／ テキスト＆アニメ	.mmf、.m3f、.mqf	
ボイス	.qcp、.hvs	
	.3gp、.3g2	
ムービー	.amc、.3gp、.3g2	
プレイリスト	.kpl	
クーポン情報	.auc	
アドレス帳データ(vCard)	.vcf	
スケジュールデータ(vCalendar)／ タスクリストデータ(vCalendar)	.vcs、.ics	
テキスト(TXT)	.txt	
ライセンス未取得データ	.kcf	
装飾データ(デコレーションメールの添付の場合は無効)	.ntl	
PCドキュメント	.doc、.docx※、.xls、 .xlsx※、.ppt、.pptx※、 .pdf、.htm、.html※、 .mht、.mhtml※	

※1 jpe、jpegは受信するとjpgの拡張子に変換されます。また、4バイト以上の拡張子データは、受信すると3バイトに変換されます。

memo

◎データによって、受信できるデータサイズが異なります。

拡張子	受信できるデータサイズ（受信後データフォルダに保存されるデータのデータサイズ）
.jpe／.jpg／.jpeg、3gp	2,803KB（2MB）
.swf	137KB（100KB）
その他	685KB（500KB）

機能リセット（M452）でリセットされる内容

リセット対象		機能リセット後
通話料金表示（M13）		OFF
通話料金レート（M14）		1.0倍
音声着信（M211）	音	Winking Star
	音量	Level3
	画像	着信アニメ1
	バイブレータ	OFF
	ランプ	パターン1 色：イルミネーション3
Eメール受信（M212）	音	パターン4
	音量	Level3
	画像	Eメール受信完了アニメ1
	バイブレータ	OFF
	ランプ	パターン1 色：イルミネーション2
	鳴動時間	時間設定 鳴動時間：3秒
指定外Eメール受信（M213）	音	パターン8
	音量	Level3
	画像	Eメール受信完了アニメ1
	バイブレータ	OFF
	ランプ	パターン1 色：イルミネーション2
	鳴動時間	時間設定 鳴動時間：3秒
お知らせ受信（M214）	音	パターン7
	音量	Level3
	バイブレータ	OFF
	ランプ	パターン4 色：カラー1
	鳴動時間	時間設定 鳴動時間：3秒
Cメール受信（M215）	音	パターン3
	音量	Level3
	画像	Cメール受信完了アニメ1
	バイブレータ	OFF
	ランプ	パターン2 色：イルミネーション1
	鳴動時間	時間設定 鳴動時間：3秒
号外ニュース受信（M216）	音	パターン5
	音量	Level3
	バイブレータ	OFF
	ランプ	パターン5 色：カラー7
	鳴動時間	時間設定 鳴動時間：3秒
キー操作音（M231）		OFF
OK音（M232）		Level3
NG音（M233）		Level3
オープン音（M234）	音量	OFF
	音色	オープン音1
クローズ音（M235）	音量	OFF
	音色	クローズ音1
充電開始音（M236）		Level3
充電完了音（M237）		Level3

リセット対象		機能リセット後
ウェイクアップトーン(M238)	音	ウェイクアップ音1
	音量	Level3
	画像	ウェイクアップアニメ
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動 色:カラー5
パワーオフトーン(M239)	音	パワーオフ音1
	音量	Level3
	画像	パワーオフアニメ
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動 色:カラー5
イヤホン種類(M241)		マイクなし
音出力先(M242)		イヤホン+スピーカー
オート着信(M243)		OFF 応答時間:5秒
お知らせランプ(M251)		ON
E/Cメール送信バイブ(M252)		ON
待受画像(M311)		Luminosity
待受表示設定(M312)	待受テロップ	表示設定:常に表示 スクロールスピード:ふつう 文字サイズ:ふつう
	待受ウィンドウ	常に表示
	表示パターン	パターン1
	時計/カレンダー	時計/カレンダー設定:OFF 時計色設定:ブラック 時計表示設定:24H設定
	画面設定アイコン	表示
メール送信中画面(M313)		メール送信アニメ1
メール受信中画面(M314)		メール受信アニメ1
EZ接続画面(M315)		EZ接続アニメ
ディスプレイ照明(M321)	照明点灯時間	10秒
	微灯時間	10秒
	明るさ設定	自動調節モード
キー照明(M322)		ON

リセット対象		機能リセット後
充電中表示(M323)		OFF
入力文字(M331)		やや大
メール表示(M332)		中
EZweb表示(M333)		中
アドレス帳(M334)		やや大
履歴(M335)		やや大
電話番号(M336)		やや大
文字フォント(M34)		初期フォント
画面切替アニメーション(M35)		ON
Set Language(M36)		日本語
オートロック(M411)		OFF 再ロック時間設定:OFF
FeliCaロック(M412)		OFF クイック解除:OFF クイック解除時間:5分
アドレス帳ロック(M413)		OFF 着信時相手表示:表示する
遠隔ロック(M414)	指定時間	3分
	着信回数	5回
	データ消去	消去しない
	本体ロック解除	無効
開閉ロック(M415)		OFF
ダイヤル発信制限(M421)		OFF
EZweb制限(M422)		OFF
PCサイトビューアー制限(M423)		OFF
LISMO WAVE制限(M424)		OFF
メール制限(M425)		OFF
EZアプリ制限(M426)		OFF
Media Tuner制限(M427)		OFF
シークレット(M428)		表示しない
着信拒否(M43)	指定番号/非通知/公衆電話/通知不可能/アドレス帳登録外/海外ローミング中全拒否	すべてOFF
	着信履歴保存	ON

リセット対象		機能リセット後
ロックNo.変更(M44)		ティーンズモードのロックNo.:1234 ※通常モードのロックNo.はリセットされません。
発信者番号通知(M46)		ON
送出確認設定(M482)		ON(確認あり)
ルート認証局(M483)		すべて有効
入力設定(M514)	入力方式	かな方式
	予測変換	日本語予測:ON 英語予測:英文
ダウンロード辞書(M515)		設定クリア
お好みパレット(M516)	お好み表示設定	優先表示する
入力詳細設定(M517)	一括設定	ノーマル
	カーソル移動	待ち時間:目盛り4 リピート間隔:目盛り3
	数字キー長押し	ON 待ち時間:目盛り6 リピート間隔:目盛り6
	自動移動	ON 待ち時間:目盛り9
候補内キー操作(M518)		上下左右キー操作
文字種キー(M519)		クイック選択
新着通知優先(M531)		ON
EZ接続通知(M532)		ON
自動時刻補正(M541)		自動補正
オートパワーオン(M542)	ON/OFF設定	OFF
	時刻設定	6:00
オートパワーオフ(M543)	ON/OFF設定	OFF
	時刻設定	0:00
市外局番メモリ(M552)		OFF
auフェムトセル(M562)		OFF
USB設定(M564)		接続時に選択
USB充電(M565)		ON
電波OFFモード(M566)		OFF

リセット対象		機能リセット後
ケータイアップデート(M571)	自動設定	ON
	予約時刻	データなし
	リマインド機能	ON
	ソフトウェア更新用データ	データなし
統計データ送信機能(M573)		データ送信する
エリア品質情報送信(M574)		OFF
カスタマイズキー設定(M58)		フォトビューアー
ティーンズモード(M61)		OFF

その他の機能

リセット対象		機能リセット後
メニュー設定		Luminosity
ケータイアレンジ設定		Luminosity
受話音量		Level3
発信履歴/着信履歴/発信頻度/受信メール履歴/送信メール履歴/メール送信頻度	フォト表示	OFF
グローバル機能	エリア設定	日本
	PRL設定	PRL自動取得:ON
	航空機モード	OFF
	GPS設定	自動更新設定:ON GPSエリア設定:日本、東京都、東京地方
	現在地時刻設定	東京(サマータイムOFF)
	海外都市設定	ホノルル(サマータイムOFF)
	時計/カレンダー設定	OFF
アドレス帳	au one アドレス帳	自動保存設定:OFF
	検索	五十音順
	グループ編集	音声着信設定、Eメール受信設定、Cメール受信設定:すべてOFF

リセット対象		機能リセット後
アドレス帳	フォト表示	OFF
	ガイド表示	ON
時計／ カレンダー	カレンダー／ スケジュール	休日設定:2013年までは日曜･祝日、その他の年は日曜 祝日設定:解除 同期モード:標準モード 自動更新設定:OFF レコメンド情報:ON 更新履歴情報:ON 表示設定:OFF 表示時刻:6:00 通信確認画面:ON カレンダー表示切替え:1ヶ月リスト表示 フォト表示:ON
	アラーム	アラーム設定:OFF アラーム時刻:0:00 繰返し:1回のみ アラーム名:アラーム1～10 アラーム音:アラーム音1 スヌーズモード:OFF アラーム音量:Level3 アラーム画像:アラーム通知アニメ1 バイブレータ:OFF 優先設定:マナー優先
	カウントダウンタイマー	時間:3分 音:カウントダウンタイマー1 音量:Level3 バイブレータ:OFF 優先設定:マナー優先
	ストップウォッチ	計測中の記録:破棄 モード:LAP
簡易留守メモ	簡易留守メモ設定	OFF
	応答メッセージ設定	通常
	応答時間設定	16秒
メモ帳	カレンダー登録	解除
グローバル 電卓	単位換算ツール	通貨換算※1 換算前の単位:USD アメリカ･ドル 換算後の単位:JPY 日本･円

リセット対象		機能リセット後
マナーモード	ON／OFF設定	OFF
	設定	通常マナー
	オリジナルマナー	着信音量:すべてOFF バイブレータ 音声着信:パターン1 Eメール受信／指定外Eメール受信／お知らせ受信:パターン3 Cメール受信:パターン4 号外ニュース受信:パターン5 ウェイクアップトーン／パワーオフトーン／アラーム／スケジュールアラーム／タスクアラーム:パターン5 一括設定:パターン1 アラーム音量:すべてOFF 操作音量:すべてOFF 簡易留守メモ:OFF
フォト	撮影モード	インテリジェントオート
	撮影サイズ	フォト(壁紙モード):壁紙(フルワイド) フォト(カメラモード):16M
	フォトモード	フォト(カメラモード)
	フォト画質	スタンダード
	フォトライト	オフ
	セルフタイマー& 笑顔検出	オフ
	AFモード	中央重点
	明るさ	±0.0
	色あい	オート
	ISO感度	オート
	Dレンジ補正	オフ
	手ブレ補正	オート
	ちらつき補正	AUTO
	保存先	オート
	縦横判別	ON
	シャッター音	スタンダード
	撮影補助線	オフ

リセット対象		機能リセット後
フォト	GPS情報	OFF
	日付スタンプ	オフ
	フレーム	OFF
	ショートカット カスタマイズ	1:フォトライト 2:撮影サイズ 3:撮影モード 4:セルフタイマー&笑顔検出
	拡大表示	ON
	ガイド表示	OFF
	アイコン表示	ON
ムービー	録画サイズ	ムービー(メールモード):QVGA ムービー(長時間モード):VGA
	ムービー画質	ファイン
	ムービーモード	ムービー(メールモード)
	フォトライト	オフ
	セルフタイマー	オフ
	ちらつき補正	AUTO
	保存先	オート
	録画開始音	スタンダード
	撮影補助線	オフ
	GPS情報	OFF
	録画音声	オン
	拡大表示	ON
	ガイド表示	OFF
	ムービー再生時音量	3
データ フォルダ	サムネイル/リスト 切替え	サムネイル
ムービー再生	ムービー再生方法	拡大再生:ON 全画面再生/通常再生:通常再生
	一時保存データ	オンデマンド型ストリーミング再生:中断データなし
EZweb	ブラウザ履歴	メモリなし
	文字サイズ設定	中
	添付データ再生設定	再生する
	タイトル表示設定	表示しない
	ブラウザ履歴クリア設定	自動設定しない

リセット対象		機能リセット後
EZweb	タイムアウト設定	30秒
	エリア情報送出設定	送出する
	一発ジャンプ設定	PlayNow
EZニュース EX	天気エリア設定	未設定
	占い生年月日設定	未設定
EZナビ	GPS情報通知設定	ON(確認あり)
	ナビパスワード変更	0000
	プライバシーフィルター	アドレス帳登録外:受信しない 指定番号の設定:受信する 指定番号リスト:登録なし
	現在地URL	初期値
	GPSメールURL	初期値
	地図検索URL	初期値
	GPS設定	自動更新設定:ON GPSエリア設定:日本、東京都、東京地方
	安心ナビ	いつでも位置確認の許可ユーザーリスト:登録なし 応答設定:自動(確認なし) 登録情報受信:受信しない※ ※ナビパスワードを設定すると、自動的に「受信する」に変更されます。
LISMO (MUSIC& VIDEO)	音量	12
	サウンド設定	DBEX設定:ON(ビデオの場合は「OFF」) イコライザ設定:OFF サラウンド設定:OFF
	明るさ設定	自動調節モード
	オートOFF設定	OFF
	音楽再生情報送信設定	利用する
	情報ウィンドウ 利用確認設定	情報ウィンドウを利用する
	作成者名登録	データなし
LISMO (BOOK)	しおり	設定なし
	サウンド設定	中
	バイブ効果	ON
	バックライト効果	ON

リセット対象		機能リセット後
LISMO(BOOK)	スクリーン設定	通常表示
	コマ・ページ切替	ページ表示
	テキスト切替効果	OFF
	ゲージ設定	非表示
	文字設定	文字サイズ設定:中 太字設定:OFF 縦横設定:縦 ルビ表示:OFF 行間設定:普通 マージン設定:ON テロップ速度設定:中速
LISMO WAVE	サービス利用確認設定	表示する
	音量	10
	音質設定	DBEX(ON)
EZアプリ	待受EZアプリ設定	設定OFF
	待受EZアプリ起動時間	2秒
	一発起動設定	設定OFF
	メニュー表示切替	一覧表示
EZ FeliCa	コンビネーション	ON
	コンビネーションバイブ	ON
auケータイクーポン	取得設定	音・バイブ設定:音+バイブ クーポン保存設定:自動保存 接続設定:通常 重複判定設定:重複保存可 ナビ連携URL設定: http://walk.eznavi.jp/map/
au Media Tuner	起動時	初回起動
	録画先設定	データフォルダ
	字幕設定	ON
	音声設定	出力先:オート 主副切替:主音声 音声出力効果:DBEX(ON)
	画面設定	なめらかモード:OFF 明るさ:自動調節モード ピクト表示:ON
	着せ替え設定	Monotone

リセット対象		機能リセット後
au Media Tuner	チャンネル設定	設定なし
	オフタイマー	設定しない
	通信確認設定	ブラウザ通信時:表示する
	履歴送信設定	ON
	データ放送設定	放送メモリ確認:表示する セキュア通信確認:表示する
	音量	7
Eメール	受信ボックス	表示形式:6行本文表示
	送信ボックス	表示形式:6行本文表示
	フォルダロック	OFF
	メール自動受信	自動受信する
	メール受信方法	全受信
	添付自動受信	自動受信する 動画:206KB 音声:60KB 静止画:137KB プレイリスト:60KB
	フォルダ表示(受信ボックス)	フォルダ表示する
	デコレーションアニメ表示	デコレーションアニメ表示する
	ガイド表示	ガイド表示する
	返信先アドレス	設定しない
	差出人名称	設定しない
	冒頭文	付加しない
	署名	付加しない
	返信メール引用	引用する
	アドレス変換送信	お買い上げ時の登録内容(▶P.161)
	フォルダ表示(送信ボックス)	フォルダ表示する
Cメール	受信ボックス	表示件数切替え:未読件数
	1行/3行表示切替	1行表示(名前)
	緊急地震速報	受信設定:受信する マナー時の鳴動設定:通知する
	署名	OFF
	蓄積機能	選択蓄積

リセット対象		機能リセット後
Cメール	受信フィルター	指定番号の設定:OFF アドレス帳登録外:OFF Eメールお知らせ:OFF
	フォルダ表示	ON
Bluetooth®機能	接続待ちON/OFF	接続待ちOFF
	着信音設定	両方鳴動
	探索受付	受付
	確認画面表示	表示する
Wi-Fi WIN	自動接続設定	自動(省電力)
	その他設定/情報	IPアドレス:自動取得(DHCP)
電子辞典	複数辞書検索設定	国語辞典携帯電話版 ポケットコンプリヘンシブ英和辞典 ポケットコンプリヘンシブ和英辞典
	文字サイズ設定	小
カロリーカウンター設定		性別:女性 生年月日:設定なし 身長:設定なし 体重:設定なし 歩行時歩幅:設定なし 走行時歩幅:設定なし カウンター設定:OFF カウンターリセット時刻:0:00
PCサイトビューアー		PCサイトビューアーで設定リセットを行った場合と同様 ▶P.232「設定メニューを利用する」
フォトビューアー	液晶向き連動設定	ON
	起動フォルダ設定	オート
	個人登録リスト	登録なし
イルミネーション	イルミネーション設定	ON
	点灯パターン設定 ※本体カラーによってリセット後の状態が異なります。	ウィンクピンク:Wink グリッターホワイト:Glitter スパークリングブルー:Sparkle
	アドレス帳連動	登録なし
	指定メール連動	登録なし
メディアスタイル起動		ON(フォト起動)
電池残量ピクト		切替表示

リセット対象	機能リセット後
キー操作無効	解除

※1 お買い上げ時の為替レートは2011年1月現在の値が設定されています。
USD(アメリカ・ドル) 1円=JPY(日本・円) ¥83.3472245

メモリリセット(M453)でリセットされる内容

「メモリリセット(M453)」を行うと、以下の項目は「登録なし」や「メモリなし」になります。お買い上げ時の内容がある場合は、お買い上げ時の内容に戻ります。

- 「遠隔ロック(M414)」の有効番号リスト
- 「着信拒否(M43)」の指定番号リスト
- 「緊急用位置確認(M49)」
- 「単語登録(M511)」
- 「定型文編集(M512)」
- 「顔文字編集(M513)」
- 「ダウンロード辞書(M515)」
- 「お好みパレット(M516)」の「お好みパレット登録」の登録内容
- 「プレフィックス設定(M551)」
- 「市外局番メモリ(M552)」
- プロフィール
- 待受画面のお知らせアイコン
- セルフメニューの登録内容
- 発信履歴/着信履歴/発信頻度/送信メール履歴/受信メール履歴/メール送信頻度
- グローバル機能の「エリア設定」の手動登録エリア
- 文字入力の貼り付け/通常変換機能・予測変換機能の学習内容/絵文字・記号・顔文字・デコレーション絵文字の学習内容
- アドレス帳/スケジュール/タスクリスト編集中に一時的に保存された内容
- アドレス帳
- アドレス帳のグループ編集
- アドレス帳の★タブ
- スケジュール
- タスクリスト
- 簡易留守メモリスト
- 通話音声メモ
- ボイスレコーダ
- メモ帳
- データフォルダの保存データ※1/ユーザーフォルダのサブフォルダ名称/クーポンフォルダのサブフォルダ名称
- EZwebのお気に入りリスト/画面メモリスト/ブラウザ履歴

- EZ設定の一発ジャンプ設定
- EZニュースEXの配信情報
- EZナビのナビパスワード変更／プライバシーフィルター※2
- いつでも位置確認のパートナーリスト／自動確認設定／許可ユーザーリスト／確認した履歴／確認された履歴
- エリア通知のエリア通知リスト／通知した履歴／通知された履歴
- 位置確認メールの送信履歴／受信履歴
- 安心ナビの音･バイブ設定：音＋バイブ
- 安心ナビの応答設定：自動（確認なし）
- 安心ナビの登録情報受信：受信しない※3
- GPS設定の測位サポートデータ
- EZアプリ※4
- EZアプリ設定※5
- LISMO（BOOK）のしおり情報／スクラップブックに保存された内容／楽曲検索履歴
- LISMO WAVEのオンエアされた曲／チェックした曲
- au Media Tunerのテレビリンク
- au Media Tunerの放送メモリ
- Eメールの受信ボックス／送信ボックス／なかよしボックス／インフォボックス
- Eメールの振分け登録の設定／なかよし登録の設定／フォルダ名／フォルダロック：解除
- Cメールの受信ボックス／送信ボックス
- Cメールの受信ボックスのフォルダ名／フォルダロック：解除／振分け登録
- 緊急地震速報の受信履歴
- Cメールの署名※6
- Cメールの受信フィルター※7
- Bluetooth®機能の前回機器と接続
- Bluetooth®機能の登録機器一覧
- Bluetooth設定※8
- Wi-Fi WINのアクセスポイント一覧
- Wi-Fi WINの公衆無線LAN一覧
- PCサイトビューアーのお気に入り／画面メモ／URL入力履歴／アクセス履歴／Cookie情報／ログイン情報／前回表示画面／スピードダイヤル（au oneトップを除く）
- 電子辞典の履歴／設定※9

※1　お買い上げ時にデータフォルダに保存されているデータはすべて削除されます。お買い上げ時の内容には戻りません。

※2　アドレス帳登録外：受信しない、指定番号の設定：受信する、指定番号リスト：登録なし

※3　ナビパスワードを設定すると、自動的に「受信する」に変更されます。

※4　リセットにより削除されるEZアプリについては、「リセットにより削除されるEZアプリについて」（▶P.400）をご参照ください。

※5　待受EZアプリ設定：設定OFF、待受EZアプリ起動時間：2秒、一発起動設定：設定OFF

※6　内容：登録なし

※7　指定番号一覧：登録なし

※8　自機情報の自機名称：S007

※9　複数辞書検索設定：国語辞典携帯電話版、ポケットコンプリヘンシブ英和辞典、ポケットコンプリヘンシブ和英辞典

◎シークレット設定したメモリ内容や保護したメモリ内容、未読のメールなども削除されます。

◎データフォルダのデータを他の機能に登録していた場合は、「メモリリセット（M453）」によってデータが削除されると、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。

◎microSDメモリカードの内容は、「メモリリセット（M453）」を実行してもリセットされません。

主な仕様

項目		仕様
ディスプレイ		3.3インチ、最大1,677万色相当
		480×854ドット(FWVGA TFT液晶)
サブディスプレイ		0.9インチ、単色
		128×36ドット
質量		約135g(電池パック含む)
連続通話時間	国内	約220分
	海外(GSM)	約180分
	海外(CDMA)	約240分:アメリカ本土/メキシコ/サイパン/中国本土/ハワイ/韓国/台湾/インドネシア/イスラエル/インド/ベトナム/ニュージーランド/タイ/マカオ/ペルー/バングラデシュ/バミューダ諸島/バハマ/ベネズエラ/香港 ※対象国は2011年4月時点
連続待受時間	国内	Wi-Fi WIN ON時:約190時間
		Wi-Fi WIN OFF時:約260時間
	海外(GSM)	約270時間
	海外(CDMA)	約250時間:アメリカ本土/メキシコ/サイパン/中国本土 約340時間:ハワイ/韓国/台湾/インドネシア/イスラエル/インド/ベトナム/バングラデシュ/バハマ/香港 約430時間:ニュージーランド/タイ/マカオ/ペルー/バミューダ諸島/ベネズエラ ※対象国は2011年4月時点
サイズ(幅×高さ×厚さ)		約51mm×114mm×16.4mm(最厚部20mm)

◎連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

■携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種S007の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※1ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。

この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.476W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。KDDI推奨のキャリングケース等のアクセサリを用いて携帯電話機を身体に装着して使用することで、この携帯電話機は電波防護の国際ガイドラインを満足します※2。

KDDI推奨のキャリングケース等のアクセサリをご使用にならない場合には、身体から1.5センチ以上の距離に携帯電話機を固定でき、金属部分の含まれていない製品をご使用ください。

世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。もし個人的に心配であれば、通話時間を抑えたり、頭部や体から携帯電話機を離して使用することができるハンズフリー用機器を利用しても良いとしています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

(http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm)

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、以降に記載の各ホームページをご参照ください。

○ 総務省のホームページ:
http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
○ 社団法人電波産業会のホームページ:
http://www.arib-emf.org/index02.html
○ auのホームページ:
http://www.au.kddi.com
○ ソニー･エリクソン･モバイルコミュニケーションズ株式会社のホームページ:
http://www.sonyericsson.co.jp/support/

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。
※2 携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、2010年3月に国際規格(IEC62209-2)が制定されましたが、国の技術基準については、情報通信審議会情報通信技術分科会に設置された電波利用環境委員会にて審議している段階です。(2011年3月現在)

■Eメール

新規作成	宛先	30件(To、Cc、Bccを含む)
	件名	全角50／半角100文字
	本文	全角5,000／半角10,000文字(ただし、転送の引用文は本文の文字数には含まれません)
	添付データ※1	添付データ名(半角40文字以内)※2 5データまで添付可 5データを合計して最大2MB(符号化して2,803KB)※3
受信	差出人	日時、差出人、宛先(To、Ccを含め半角1,920文字以内)※4
	件名	全角50／半角100文字
	本文	全角5,000／半角10,000文字
	添付データ※1	添付データ名(半角128文字以内)※2 25データまで受信可 1データあたり最大約2MB(符号化して2,803KB) 1メールあたり最大3MB
受信ボックス(+インフォボックス)	保存容量	約3,220KBまたは最大1,000件
	保存期間	無期限
	保護件数	受信ボックスの全容量の50%分または最大500件まで
送信ボックス	保存容量	約1,880KBまたは最大500件
	保存期間	無期限
	保護件数	送信ボックスの全容量の50%分または最大250件まで
サーバ	保存容量	12MB
	保存期間	30日
	保存件数	500件

※1 添付データは、送受信時には符号化されて、データフォルダに表示されている値より大きなデータとなります。例えば、データフォルダでおよそ500KBと表示されているものは、添付すると約685KBになります。約685KBのデータを受信した場合は、受信後データフォルダに保存すると約500KBになります。
送受信できる最大データサイズは、データの種類によって異なります。(▶P.432「Eメールの詳細情報」)
※2 添付データのファイル名は、データフォルダでは半角40文字までが表示されます。
※3 デコレーションメールの本文に画像／デコレーション絵文字を挿入した場合は、添付データと本文に挿入した画像／デコレーション絵文字を合計して最大約2MB(符号化して約2,803KB)まで添付できます。
※4 認識できる差出人、宛先のアドレスはそれぞれ半角64文字以内です。

memo

◎Eメール送信数は1日最大1,000通(宛先数含む)までです。

■EZweb

お気に入りリスト	最大フォルダ数	9個
	フォルダ名	全角14／半角28文字
	タイトル	全角50／半角100文字
	URL	半角1,024文字
	最大登録件数	100件
URLダイレクト入力	URL	全角／半角1,000文字
一発ジャンプ設定	URL	半角256文字
画面メモリスト	タイトル	全角／半角50文字
	最大登録件数	100件
	最大データ量	800KB

■Cメール

新規作成	本文	全角50／半角100文字
受信	本文	全角50／半角100文字
受信フィルター	指定番号	10件
受信ボックス	保存件数	200件
	保存期間	無期限
	保護件数	100件
送信ボックス	保存件数	100件
	保存期間	無期限
	保護件数	50件
緊急地震速報	保存件数	20件
	保存期間	無期限
Cメールセンター	保存件数	無制限
	保存期間	Cメールセンターに蓄積されてから72時間まで

■EZアプリ

保存容量	約100MB	255件（BREW®アプリ）
		255件（Java™アプリ）

■カメラ

撮影素子		CMOSイメージセンサー	
有効画素数		約1,620万画素	
フォト	撮影サイズ	壁紙（標準） 240×320	13.9倍ズーム 57段階（7倍 42段階）※1
		壁紙（フルワイド） 480×854	5.3倍ズーム 36段階（2.6倍 21段階）※1
		0.3M 640×480	7倍ズーム 42段階（3.5倍 27段階）※1
		2M（ワイド） 1,920×1,080	2.4倍ズーム 19段階（1.2倍 4段階）※1
		3M 2,048×1,536	2.2倍ズーム 17段階（1.1倍 2段階）※1
		8M 3,264×2,448	1.4倍ズーム 7段階
		12M（ワイド） 4,640×2,610	ズーム不可
		16M 4,640×3,480	ズーム不可
フォト	撮影可能枚数	最大約5,000枚※2（壁紙（フルワイド）の場合）	
ムービー	録画サイズ	QCIF（縦176×横144） QVGA（縦320×横240） VGA（縦640×横480）	11.6倍ズーム 53段階 7倍ズーム 42段階 3.5倍ズーム 27段階
	録画時間	長時間モードVGA：最大約60分※3 長時間モードQVGA：最大約120分※3 メールモードVGA（ファイン）：最大約8秒※3 メールモードVGA（スタンダード）：最大約30秒※3 メールモードQVGA（ファイン）：最大約40秒※3 メールモードQVGA（スタンダード）：最大約115秒※3 メールモードQCIF：最大約15秒※3	
	録画可能件数	最大約5,000件※2（QCIFの場合）	

※1（　）内は高感度撮影の時の倍率です。
※2 撮影可能枚数／録画可能件数は、データの保存形式や撮影状況、データフォルダに保存しているその他のデータの容量などによって変わります。
※3 市販品のmicroSDメモリカードあるいはmicroSDHCメモリカード（1GB～32GB）をセットした場合の録画可能時間です。ただし、microSDメモリカードの容量、撮影状況、保存しているその他のデータの容量などによって変わります。

■データフォルダ

全データ	保存可能件数	最大5,000件※1、約740MB	
	タイトル	全角20／半角40文字	
フォトフォルダ	保存可能枚数（目安）	壁紙（標準） 240×320	約5,000枚（28KB程度）
		壁紙（フルワイド） 480×854	約5,000枚（90KB程度）
		0.3M 640×480※2	約5,000枚（76KB程度）
		2M（ワイド） 1,920×1,080※2（ファイン）	約1,022枚（671KB程度）
		2M（ワイド） 1,920×1,080※2（スタンダード）	約1,606枚（435KB程度）
		3M 2,048×1,536※2（ファイン）	約703枚（1,012KB）
		3M 2,048×1,536※2（スタンダード）	約1,022枚（653KB）
		8M 3,264×2,448（ファイン）	約281枚（2,549KB程度）

フォトフォルダ	保存可能枚数(目安)	8M 3,264×2,448(スタンダード)	約432枚(1,639KB程度)
		12M(ワイド) 4,640×2,610(ファイン)	約184枚(3,857KB程度)
		12M(ワイド) 4,640×2,610(スタンダード)	約287枚(2,477KB程度)
		16M 4,640×3,480(ファイン)	約149枚(4,744KB程度)
		16M 4,640×3,480(スタンダード)	約261枚(2,707KB程度)
ムービーフォルダ	保存可能件数・時間(目安)	メールモードQCIF(15秒)	約5,000件(150KB程度)
		メールモードQVGA(ファイン)	最大約40秒※3 約2MB
		メールモードQVGA(スタンダード)	最大約115秒※3 約2MB
		メールモードVGA(ファイン)	最大約8秒※3 約2MB
		メールモードVGA(スタンダード)	最大約30秒※3 約2MB
		長時間モードQVGA	最大約120分※3 約360MB
		長時間モードVGA	最大約60分※3 約740MB
ユーザーフォルダ	フォルダ件数	10件	
	フォルダ名	全角6/半角12文字	
Eメールフォルダ	受信ボックス	最大5,000件	
	送信ボックス	最大5,000件	

※1 EZチャンネルプラスの件数は含みません。
※2「横長」で保存した場合のフォトサイズです。「縦長」で保存すると、縦の長さと横の長さが逆になります。
※3 データフォルダのメモリ使用状況により異なります。

◎ 保存可能枚数/保存可能件数/最大録画可能時間は、データフォルダに他に保存されているデータ、被写体の種類や明るさなどにより変わります。

■テレビ(ワンセグ)

連続視聴可能時間	イヤホン	DBEX ON時:約4時間 DBEX OFF時:約4時間
	スピーカー	DBEX ON時:約4時間 DBEX OFF時:約4時間

※全画面表示・音量「10」・字幕設定「OFF」・なめらかモード「OFF」を使用して計測した時間です。データ放送の操作などにより連続視聴可能時間は変わります。

■microSDメモリカード

データフォルダ	登録可能データ件数	1フォルダあたり1,000件※1
	タイトル	全角20/半角40文字
	ユーザーフォルダのサブフォルダ	フォルダ件数:100件 フォルダ名:全角6/半角12文字
カメラフォルダ	登録可能データ件数	1フォルダあたり1,000件
	登録可能フォルダ件数	900件
	フォルダ名	半角8文字
	ファイル名	半角12文字
PCフォルダ	データ名	全角/半角235文字※2
SD-Videoフォルダ	登録件数	99件
	1データ最大サイズ	約2GB
	実データ名	半角10文字(固定)

※1 著作権保護機能対応データが保存されているフォルダについては、著作権保護機能対応データを最大2,000件保存できます。通常のデータの1,000件と合計すると、最大3,000件保存できます。また、「LISMO」フォルダ内の「ミュージック」サブフォルダには著作権保護機能対応データのみで最大3,000件保存できます。
※2 S007では、データ名は先頭の40byteまでしか表示されません。

名前から引く索引

数字／アルファベット

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

目的から引く索引

Wi-Fi WINを利用する

インターネットにアクセスする

海外で利用する

確認する

カメラで撮影する

基本操作を覚える

ゲームで遊ぶ

困ったときは

ご利用の準備をする

情報を調べる

設定をする

操作方法を調べる

データや情報を保護する

データを交換する

データを表示／再生する

電話を受ける

電話をかける

登録する

非常時に備える

メールを受け取る

メールを送る

利用許諾契約

安心ナビ 利用規約

■サービス内容

KDDI株式会社・沖縄セルラー電話株式会社(以下「弊社等」といいます。)は、この「安心ナビ利用規約」(以下「本規約」といいます。)に従って安心ナビを提供します。なお、本規約で使用する用語の意味は、本規約で別段の定めがない限り、弊社等が定めるau通信サービス契約約款(以下「au約款」といいます。)で使用する用語の意味に従います。

1. 安心ナビとは、全地球測位システム(GPS)を利用して、弊社等が提供するau通信サービスの提供を受けるための端末のうち弊社等が別に指定する種類に属するもの(以下「au端末」といいます。)から、弊社等が別に定める条件に従って、他のau端末のおおよその位置(以下「位置情報」といいます。)を検索することなどができるサービスです。
2. 安心ナビには、次の種類があります。

(1) 安心ナビいつでも位置確認:次の2つの機能を利用することができます。

① 位置確認:あるau端末の位置情報を検索するお客様(以下「検索者」といいます。)が、そのau端末(以下「被検索端末」といいます。)の利用者(au契約者以外の者が被検索端末を所持している場合は、その所持者を指します。以下「被検索者」といいます。)に対して被検索端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパートナーリストに検索者が位置情報を検索するために使用するau端末(但し、プレミアムEZパスワードを登録しているものに限ります。以下「検索端末」といいます。)の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、いつでも検索端末から被検索端末の位置情報を検索することができる機能。なお、自動確認機能(検索者が、検索端末において、あらかじめ被検索者、動作開始時刻、動作終了時刻、動作間隔及び検索繰り返しパターンを設定し、自動的に位置情報の検索動作を起動、継続する機能)は、対応機種でのみご利用いただけます。

② パソコンで位置確認:検索者が、被検索者に対してパソコンからインターネットサイト「au one」を経由して被検索端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパソコン用パートナーリストに検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、暦月1ヶ月につき100回を限度にパソコンからau oneを経由して被検索端末の位置情報を検索することができる機能。

(2) 位置確認メール:検索者が被検索者に対して被検索端末の位置情報の通知を求め、被検索者が被検索端末の位置情報を通知することを許諾することにより、被検索端末の位置情報が検索端末に自動的に通知される機能

(3) 安心ナビエリア通知:被検索端末に時間帯、エリア及び検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、被検索端末が当該時間帯に当該エリア内に在圏していること又は在圏していないことが検索端末に自動的に通知される機能

3. 検索者は、安心ナビいつでも位置確認を利用する場合には、弊社等が別に定める手続に従って安心ナビいつでも位置確認を弊社等にお申し込みいただいた日の属する月の翌月から、安心ナビいつでも位置確認を解約する日の属する月までの間、月額315円(これに対する消費税及び地方消費税を含み、以下「利用料」といいます。)を弊社等にお支払いいただきます。なお、検索者は、安心ナビいつでも位置確認を暦月の途中で解約した場合であっても、当月の利用料として1ヶ月分の利用料を弊社等にお支払いいただきます。
4. 利用料については、au約款に基づく通信料等の請求時に併せて請求いたします。尚、お客さまが弊社等の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

■利用契約の締結等

1. お客様が安心ナビを利用するにあたっては、本規約を承諾のうえ、弊社等が別に定める手続きに従って安心ナビの利用を弊社等にお申し込みいただきます。弊社等は、お客様が次の各号の何れかに該当する場合を除き、お客様による安心ナビの利用申し込みを承諾するものとし、お客様のお申し込みと同時に弊社等とお客様との間で安心ナビの利用に関する契約(以下「利用契約」といいます。)が成立するものとします。

(1) 安心ナビの利用申し込みの内容に虚偽若しくは不備があり、又はその虞がある場合

(2) 本規約若しくはau約款に違反したことがあり、又は違反する虞がある場合

(3) 他のau契約者のau端末について安心ナビの利用を申し込み、又はその虞がある場合

(4) 前各号に定めるほか、弊社等が安心ナビの利用申し込みを承諾することが適切でないと判断するにつき特段の事由がある場合

2. お客様(前項に基づき弊社等との間で利用契約を締結したお客様をいいます。以下、同様とします。)は、弊社等が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するために必要となるパスワード(以下「ナビパスワード」といいます。)を設定していただきます。また、パソコンで位置確認をご利用になる場合は、弊社等が別に定める手続に従って、別途パソコンで位置確認を利用するために必要となるパスワード(以下「パソコン用パスワード」といいます。)を設定していただきます。弊社等は、お客様が設定したナビパスワード又はパソコン用パスワードと弊社等に申告されたナビパスワード又はパソコン用パスワードとが一致した

場合には、お客様本人とみなして取り扱うものとします。お客様は、ナビパスワード並びにパソコン用パスワードを適切に使用及び保管する責任を負うものとし、万一、お客様のナビパスワード又はパソコン用パスワードが第三者に不正使用されたとしても、弊社等の責めに帰すべき事由による場合を除き、弊社等はその責任を一切負いません。
3. お客様が利用契約を解約される場合は、弊社等が別に定める手続に従って、利用契約の解約を弊社等にお申し出下さい。
4. 弊社等は、お客様が次の各号の何れかに該当するときは、何らの通知又は催告なくお客様に対する安心ナビの提供を停止し、又はお客様との間で締結している全ての利用契約を解除することができるものとします。
(1) au通信サービスの通信料若しくは利用料が支払われず、又はその虞がある場合
(2) 【注意事項・お客様の義務】第2項の第1号、第2号、第4号又は第5号に定める許諾が得られていないことが判明し、又はその虞がある場合
(3) 本規約又はau約款に違反し、又はその虞がある場合
(4) 安心ナビの提供に支障を生じ、又はその虞がある場合
(5) 前各号に定めるほか、弊社等が安心ナビの提供を停止し又は利用契約を解除することを適当と判断するにつき特段の事由がある場合
5. 安心ナビを利用しているau端末について、お客様と弊社等との間で締結しているau通信サービスの提供を受けるための契約が終了した場合は、何ら意思表示を要することなく当然に当該au端末に係る利用契約も終了するものとします。

■知的財産権/個人情報

1. お客様は、弊社等が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するためのソフトウェア(以下「本ソフト」といいます。)の設定を行っていただきます。なお、本ソフトの著作権及びその他の権利は弊社等又は第三者に帰属し、お客様は、本ソフトを利用するにあたっては、次の各号で定める義務を遵守していただきます。
(1) 安心ナビを利用する目的以外に本ソフトを使用しないこと。
(2) 弊社等に無断で本ソフトを複製、改変、翻案、貸与、公衆送信又はその他弊社等若しくは第三者の著作権等を侵害する一切の行為を行わないこと。
2. 弊社等は、弊社等が別に公表するプライバシーポリシーに従って、お客様の個人情報を取り扱います。

■注意事項・お客様の義務

1. お客様は、弊社等が別に定める利用マニュアルに従って安心ナビをご利用いただきます。
2. お客様は、安心ナビを利用するにあたり、次の各号で定める義務を遵守いただきます。万一、お客様が次の各号で定める義務に違反し、第三者との間で紛争が生じた場合は、お客様の責任と費用負担で当該紛争を処理、解決するものとします。
(1) 検索者は、安心ナビのうち安心ナビいつでも位置確認を利用して被検索端末の位置情報を検索するにあたっては、必ず、事前に被検索者の許諾を得ること。
(2) 被検索者は、被検索端末を第三者に所持させる場合は、予め、その旨を検索者に通知し、かつ、検索端末から位置情報を検索されることについて当該第三者から許諾を得て当該第三者に本規約を遵守させること。
(3) 検索者及び被検索者は、前二号に基づく許諾を得るにあたり欺罔又は脅迫など不適正な方法を用いてはならないこと。
(4) 被検索者は、安心ナビのうち安心ナビエリア通知を利用する場合には、被検索端末の位置情報を検索端末に通知することについて、必ず、事前に検索者から許諾を得ること。
(5) 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、検索端末を第三者に使用させないこと。(なお、検索者は、被検索者の許諾を得て検索端末を第三者に使用させる場合には、当該第三者に本規約を遵守させること。)
(6) 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、安心ナビを利用して取得した位置情報を第三者に漏洩若しくは開示し、又は自ら被検索端末の位置を確認する目的以外で利用しないこと。
(7) 検索者及び被検索者は、検索端末及び被検索端末において位置情報を検索される機能が搭載され又は位置情報が検索されていることを示す標章その他の表示を故意に破損し、又は表示されないようにしないこと。
(8) 検索者及び被検索者は、位置情報を検索若しくは通知し、又は位置情報を検索される設定を随時解除できる機能を利用できないようにしないこと。
(9) 検索者及び被検索者は、他人のau端末において無断で安心ナビに係る設定を行い又はそれを変更しないこと。
(10) その他、検索者及び被検索者は、相手方又は第三者のプライバシー並びにその他の権利及び利益を侵害し、又はその虞がある態様で安心ナビを利用しないこと。
(11) 安心ナビの運営を妨げ、又はその虞がある行為を行わないこと。
(12) 法令若しくは公序良俗に違反し、又はその虞がある行為を行わないこと。
(13) 安心ナビを営利目的で利用しないこと。
(14) 利用契約上の地位若しくは利用契約に基づく権利義務の全部若しくは一部を第三者に譲渡し、又は担保の用に供しないこと
3. お客様は、次の各号に該当する場合には、安心ナビが利用できないことがあります。
(1) 悪天候、地下、サービス提供区域外等のau端末の利用環境等により正常な電波の送受信に支障がある場合。
(2) 被検索端末の電源が入っていない場合(バッテリー切れを含みます。)。
(3) 被検索端末に関して安心ナビを利用するために必要な設定が行われておらず、又は被検索端末から本ソフトが削除されている場合。
(4) 被検索端末が安心ナビ以外の用途で使用されている場合。

(5)　パソコンで位置確認機能に関して弊社等が動作を確認したご利用環境と異なる環境のパソコンを利用されている場合。

■ サービスの中止及び中断

1. 弊社等は、保守作業、システム復旧、停電や天災などの不可抗力、又はその他のやむをえない理由により安心ナビの提供を中止又は中断することがあります。その場合は、事前にその旨を告知しますが、緊急を要しやむをえない場合は、この限りではありません。

■ 免責事項

1. 安心ナビのご利用にあたり弊社等の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社等は、1か月分の利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。

■ 通信料

1. 安心ナビを利用するにあたり発生する通信料（au端末に本ソフトをダウンロードする場合は、そのダウンロードを行うにあたり発生する通信料を含みます。）は、お客様が負担するものとします。

■ 変更

1. 弊社等は、本規約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。また、弊社等は常に最新の規約に従って安心ナビを提供するものとします。

－以　上－

■「安心ナビ」をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合、位置確認結果またはエリア通知を受け取ることができません。
  ① お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話が下記の状態にあるとき。
    - 電源が入っていない
    - 圏外または電波の届かない場所にある
    - 通話中やEZwebご利用中等、待受け以外の状態
- お客様がau電話を機種変更した場合、またはau電話のメモリや全ての設定をリセットした場合には、再度ナビパスワードの設定ほか全ての設定をやり直す必要があります。
- お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、位置情報の精度が低くなる場合があります。

■「安心ナビ位置確認」（いつでも位置確認）をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ① 他のau電話から、お客様を「いつでも位置確認」のパートナーリストへ登録することを依頼された場合。
  但し、お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合には、アプリは自動起動しません（パートナーリストへの登録情報を受けとれません）。
  ② 許可ユーザーリストに登録されているau電話から、「いつでも位置確認」を利用して、お客様の位置確認がされた場合。
- お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの「いつでも位置確認」パートナーリストへの登録要求を受けとることができません。
- お客様が「安心ナビ」の「設定」メニューで「応答設定」を「自動（確認画面なし）」と設定されている場合は、お客様の許可ユーザーリストに登録されている他のau電話からお客様の確認なしで自動的にお客様の位置が通知されます（お買い上げ時には「自動（確認画面なし）」に設定されています）。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ① お客様が位置確認を依頼した相手au電話の許可ユーザーリストからお客様が削除された場合。
  削除後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  ② お客様が位置確認を依頼した相手au電話のナビパスワードが変更された場合。
  変更後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  ③ お客様が位置確認を依頼した相手au電話の「応答設定」が「拒否」に設定されている場合、または「応答設定」が「手動（確認あり）」に設定されており、既定時間内に位置通知を許可しなかった場合。
- 「いつでも位置確認」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認することができなくなります。
  ① お客様がパートナーリストから相手au電話を削除した場合（削除したau電話を検索するには、再度登録が必要になります）。
  ② お客様が任意のau電話を許可ユーザーリストから削除した場合。
  削除したau電話からはお客様の位置を確認できなくなります。位置確認を許可したい場合には再度登録が必要になります。
- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

■「安心ナビ位置確認」（位置確認メール）をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ① 他のau電話から、「位置確認メール」を利用して、お客様の位置通知を要求された場合。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ① お客様が位置確認メールを送ったau電話が位置通知を許可しなかった場合、または既定時間内に位置確認結果を返信しなかった場合。

- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

■「安心ナビエリア通知」をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合に、「安心ナビエリア通知」アプリが自動的に起動されます。
  ① お客様のau電話で「安心ナビエリア通知」のエリア通知リストに設定されているアラームの開始時刻になった場合。
  尚、あらかじめ設定された時刻よりも最大10分前にアプリが起動されます。
  ② お客様のau電話が、他のau電話からの通知を受信した場合。
- 「安心ナビエリア通知」アプリは、エリア通知リストに設定されている通知条件にau電話が到達する、または、起動から2時間後に自動的に終了します。
- 「安心ナビエリア通知」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認したり結果を通知することができなくなります。
  ① お客様がエリア通知リストからアラーム設定を削除した場合（削除前の条件での位置確認および通知は行われません）
- お客様の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、適切なエリア通知が行われない場合があります。

- 「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」の免責事項・利用規約の最新版につきましては、アプリメニューから安心ナビウェブサイトに接続してご確認ください。

EZ助手席ナビ 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用許諾契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用許諾契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『EZ助手席ナビ』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（2） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。また、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8） 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
（9） 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。
（10） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

EZナビウォーク 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『EZナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（2） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(3)　お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4)　本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5)　当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6)　当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7)　お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8)　当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
(9)　本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。
(10)　本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

Gガイド番組表リモコン 利用規約

ご利用の前に必ず利用規約をお読みください。(必須)

■ 使用許諾契約

お客さまがKDDI株式会社と株式会社インタラクティブ･プログラム･ガイド<お問い合わせ先:au電話から157>(以下「当社」といいます)が提供する「Gガイド番組表リモコン」(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1)　本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ対応端末機器から、Eメールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(2)　本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3)　お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載･複製･修正･蓄積又は転送してはいけません。
(4)　お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5)　本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(6)　当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7)　当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8)　お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9)　お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10)　お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11)　第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12)　本アプリケーションの内容、利用等に関して沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。
(13)　本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

バーコードリーダー＆メーカー 利用許諾契約

ご使用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先:au 電話から157>(以下「当社」といいます)が提供する「バーコードリーダー&メーカー」(以下「本アプリケーション」といいます)をダウンロード、インストール又は使用した場合、お客様がこの利用許諾契約書(以下「本利用契約」)の全ての条項に同意されたものとします。これらの条項に同意しない場合は、当社はお客様に本アプリケーションのダウンロード、インストール又は使用のいずれも許諾できません。

(1)　本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は当社が本アプリケーションの利用に関する許諾を受けた第三者(以下「本アプリケーションの権利者」といいます)に帰属します。
(2)　お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ対応端末機器上のみで使用いただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3)　お客さまは本アプリケーションに関する当社及び本アプリケーションの権利者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4)　本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5)　当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを使用してはいけません。
(6)　当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7)　お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8)　当社(本アプリケーションの権利者及び沖縄セルラー電話株式会社を含みます。以下、第(12)条まで同じ。)は、お客様に対し、本アプリケーションの動作、機能、使用目的への適合性、商業性、使用結果の的確性や信頼性、又は第三者の権利侵害の不存在その他について、明示又は黙示を問わず、一切保証するものではありません。
(9)　お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12) お客様は、本アプリケーションを用いてお客様又は第三者の氏名、電話番号、Eメールアドレスその他の個人情報をQRコード化する場合は、内容について十分確認するものとし、かかる個人情報に関する管理、使用、公開その他一切の取扱いについては、お客様の責任のもとで行うものとします。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。
(14) 第(8)条から第(13)条及び本条の定めは、本利用許諾契約の終了後もなお有効に存続します。

－以　上－

QUICPay™設定アプリ 利用規約

ご利用の前に必ず以下についてご確認ください。(必須)

お客様が株式会社ジェーシービー{連絡先：JCBインフォメーションセンター 0422-76-1700（東京）06-6941-1700（大阪）092-712-4450（福岡）011-271-1411（札幌）AM9：00～PM5：00 日・祝・年末年始休・jcb-mailsupport@info.jcb.co.jp}が提供する『QUICPay設定アプリ』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、必ず以下についてご確認ください。

■ 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードしてください。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
■ 本アプリケーションはネットワークを介して携帯電話やFeliCaチップ内のデータをサーバに送信するケースがあります。
■ 本アプリケーションを削除、サービスの解約を行いたい場合には、事前にサービス提供者へサービス解約手続きを実施していただく必要があります。
■ お客様が本アプリケーションを搭載した携帯電話を故障、紛失した場合は、サービス提供者へご連絡ください。
■ 本アプリケーションの内容、利用などに関して問題が生じた場合、ジェーシービーにお問合せください。本アプリケーションに関し、KDDIおよび沖縄セルラー電話は一切関係ありません。

－以　上－

じぶん通帳 利用規約

第1条　「じぶん通帳」サービスの内容

「じぶん通帳」(以下「本サービス」という)とは、お客さまの携帯電話機にダウンロードされたEZアプリ「じぶん通帳(アプリ)」(以下「本アプリ」という)を使用してケータイバンキングによる当行所定のバンキングサービスをご利用いただけるサービスです。なお、本サービスを利用できる携帯電話機は、当行所定の機種(以下「指定機種」という)に限られます。

第2条　規約への同意

本規約にご同意いただけないお客さまは、本サービスの利用も本アプリのダウンロードもできません。

第3条　ご利用条件

お客さまは、本規約にご同意いただいた上で、以下の条件を全て充足する場合に限り、本サービスを利用することができるものとします。

(1)　お客さまが、当行との間で事前にau情報リンクサービス(当行所定の「au情報リンクサービスご利用規約」に定めるサービスをいう。以下同じ。)にかかる契約をしていること。なお、au情報リンクサービスの内容およびその申込方法等については、当行所定の「au情報リンクサービスご利用規約」を確認ください。

(2)　あらかじめ本アプリをお客さまの携帯電話機(但し、指定機種に限るものとします。以下同じ。)において利用できる状態にしておくこと。

(3)　第4条に基づく本人確認が完了していること。

(4)　第10条に定める本サービスの中止事由に該当していないこと。

第4条　本人確認

本サービスのご利用における本人確認は、お客さまの携帯電話機より当行に送信していただく暗証番号および、お客さまの携帯電話機から自動的に送信されるEZ番号を当行が照合することにより行ないます。この本人確認は、「じぶん銀行取引規約第9条第1項」および「au情報リンクサービスご利用規約第10条」に規定する「本人確認」とみなされます。

第5条　暗証番号等の管理

お客さまは、お客さまの携帯電話機が第三者の手に渡り、かつ暗証番号が知られた場合には、当該第三者により本サービスが不正利用されることによりお客さまの情報が外部に漏れたり、お客さまに損害が発生したりする可能性があることを十分認識した上で、お客さまの責任において当該携帯電話機および暗証番号を厳重に管理し、これらを第三者に貸与または開示してはならないものとします。

第6条　アプリの権利帰属等

1. 本アプリの著作権その他一切の知的財産権は当行に帰属します。お客さまは、本サービスの利用に限り、本アプリをご使用いただけます。当行から請求があった場合、お客さまは、すみやかに携帯電話機の本アプリを削除するものとします。また、当行は、お客さまによる本アプリおよび本サービスによりお客さまの携帯電話機にダウンロードされた情報の転載･複製･転送･改変またはリバースエンジニアリング等を禁止します。
2. 前項の規定は、お客さまが当行に無断で本アプリをダウンロードした場合にも適用されるものとします。また、この場合、お客さまが当行に無断でダウンロードした本アプリに関連してお客さまに生じた損害について一切の責任を負いません。

第7条　免責事項

1. 本サービスのご利用に関して、本アプリの作動に係る不具合(表示情報の誤謬･逸脱、取引依頼の不能など)、携帯電話機に与える影響およびお客さまが本サービスを正常に利用できないことにより被る不利益、その他一切の不利益について、当行に故意または重大な過失がある場合を除き、当行は一切その責任を負いません。
2. 前項のほか、次の各号の事由により、本サービスが利用できなかった場合には、これによって生じた損害については、当行は責任を負いません。

(1)　災害･事変、裁判所等公的機関の措置等のやむをえない事由が生じた場合。

(2)　当行または、KDDI株式会社または沖縄セルラー電話株式会社(以下総称して、「KDDI」という)が相当と認める安全対策を講じたにもかかわらず、通信回線またはコンピュータ等に障害が生じた場合。

(3)　当行以外の第三者の責に帰すべき事由による場合。

第8条　サービスの変更等

当行は、本サービスの内容を変更する場合があります。その場合には、当行は変更日および変更内容を当行のホームページへ掲載することにより告知し、変更日以降は変更後の内容により取扱うものとします。

第9条　本サービスのご利用に際してのご注意

1. 本サービスの利用および本アプリのダウンロードには別途通信料がかかり、お客さまのご負担となります(バージョンアップの際や本アプリが正常に動作しないことにより再設定などで追加的に発生する通信料も含みます)。本アプリは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードしてください。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
2. お使いの携帯電話を変更する場合等において、本アプリおよび登録情報等を他の携帯電話に引き継ぐことはできません。また、携帯電話を処分する際は本アプリを必ず削除してください。
3. 本アプリにより携帯電話に記録された情報は本アプリを削除した場合は消去されます。これらの情報は復元できません。また、携帯電話機を交換された場合には、情報は引継がれませんのでご注意ください。
4. 本アプリの削除後に本サービスをご利用いただくには本アプリを再度ダウンロードいただく必要があります。

5. ご利用の携帯電話を盗難・紛失された場合には、すみやかにじぶん銀行お客さまセンター（電話番号：0120-926-111または、03-6311-8003）へ連絡するとともに、お客さまセンター（電話番号：0077-7-113）へも連絡し回線停止のお手続きを行ってください。

第10条 本サービスの中止

次のいずれかに該当する場合、本サービスの提供は自動的に中止されます。

（1） お客さまとKDDIとの間のEZwebサービスに係る契約が終了した場合その他当行所定の「au情報リンクサービスご利用規約」第4条または第5条に基づき当行が取得した携帯電話情報のうちEZ番号が変更された場合

（2） お客さまの携帯電話機の利用に係る加入契約が解約その他の理由により終了した場合

（3） 理由のいかんを問わず、当行の普通預金口座が解約された場合

第11条 規約の準用

1. 本サービスに関し、本規約に定めていない事項については、じぶん銀行取引規約・振込規約等当行の他の規約の定めを準用します。
2. 本規約において使用する用語の意味は、特に指定のない限り当行所定のじぶん銀行取引規約において定義した内容に従うものとします。

第12条 規約の変更

当行は、本規約の内容を変更する場合があります。その場合には、当行は変更日および変更内容を当行のホームページへ掲載することにより告知し、変更日以降は変更後の内容により取扱うものとします。

－以　上－

au Smart Sports Run&Walk 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157、info@au-run.jp>（以下「当社」といいます）が提供する『au Smart Sports Run&Walk』を利用するためのアプリケーション（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（2） お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされた又はお客様がダウンロードを行ったEZアプリ対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

（3） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（4） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（7） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（8） 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、当社はEZ WINコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。

（9） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

Karada Manager歩数計 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読みください。

■利用契約

お客様がKDDI株式会社｛お問い合わせ先：au電話から157、E-mail：info@au-karada.jp｝（以下「当社」といいます）が提供する『Karada Manager歩数計』（以下「本アプリ」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

（2） 本アプリは、サービス展開を行う上で、EZアプリ対応端末機器から、「性別」、「生年月日」、「身長」、「体重」、「歩数」その他の情報を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。

（3） 本アプリに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（4） お客様は、本アプリを、ダウンロードを行ったEZアプリ対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客様は、本アプリを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(5)　お客様は本アプリに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(6)　当社は、お客様が本利用契約に違反した場合、お客様に対する本アプリの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリを利用してはいけません。
(7)　当社は、本アプリ及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8)　お客様は、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9)　本アプリのご利用にあたり当社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、当社は、本アプリ利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
(10)お客様が本アプリを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合又は第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリ又はEZアプリ対応端末機器に関して損害を被った場合は、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決するものとします。
(11)本アプリ又は本利用契約に関してお客様との間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

au Smart Sports Fitness 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157、E-mail:info@au-fit.jp＞(以下「当社」といいます)が提供する『au Smart Sports Fitness』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1)　本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。
なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
(2)　本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3)　お客さまは、本アプリケーションをダウンロードしたEZアプリ対応端末あるいは、本アプリケーションがプリインストールされたEZアプリ対応端末機器上でのみお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4)　お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5)　当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6)　当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7)　お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8)　本アプリケーションのご利用にあたり当社の責に帰す事由によりお客さまが損害を被った場合は、当社は、本アプリケーション利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
(9)　本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。
(10)本アプリケーションは、サービス展開を行う上で、EZアプリ対応端末機器から、「お住まい」と「生年月日」を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。

－以　上－

モバイルSuica 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまが東日本旅客鉄道株式会社＜お問い合わせ先：048-645-7007＞(以下「当社」といいます)が、KDDI株式会社が発売する携帯電話向けに提供するモバイルSuicaアプリケーション(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1)　本アプリケーションは、当社が提供するモバイルSuicaをEZアプリ対応端末機器上でご利用いただく際、メールアドレス等のプロフィール情報を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバへ送信する場合があります。

（2） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社に帰属します。
（3） お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされた又はダウンロードを行ったEZアプリ対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載、複製、修正、蓄積、または転送してはいけません。
（4） お客さまは、プリインストールされた本アプリケーションをEZアプリ対応端末機器から削除した場合、KDDI株式会社の提供するコンテンツサーバからダウンロードし直すことができます。尚、本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（5） お客さまは、本アプリケーションに関する当社の権利を侵害したり、またはそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（6） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（7） 当社は本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9） お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10） 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
（11） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

EZニュースEX 利用許諾契約

このアプリケーション（以下、「本アプリ」といいます）は、KDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下、「弊社」といいます）が提供する『EZニュースEX』（以下「本サービス」といいます）を利用するためのアプリケーションです。本アプリは、EZアプリ対応端末機器（以下、「本au端末」といいます）に、ニュース、天気、広告等の本サービス向けコンテンツ（以下、「本コンテンツ」といいます）を自動受信および手動更新によって表示します。お客さまが本アプリを利用するに当たっては、利用契約の内容を承諾していただきます。ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

（1） 本アプリのダウンロードには通信料がかかります。また、本アプリを利用して本コンテンツを手動更新で取得する場合には、通信料がかかります。
（2） 本アプリは、本サービスをご利用いただいたお客様が、本コンテンツを再生したか否かに関する情報を弊社が管理するサーバに送信する場合があります。当該情報は、個人が識別できないように統計処理したうえで、サービス品質の改善のために利用します。
（3） 本アプリに関する編集著作権等を含む一切の権利は、弊社又は第三者に帰属します。
（4） お客さまは、本アプリを、ダウンロードを行った本au端末上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリを弊社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（5） お客さまは本アプリに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（6） 弊社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリの提供を停止し又は本利用契約に基づく本アプリの利用に係る契約（以下「本アプリ利用契約」といいます）を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリを利用してはいけません。
（7） 当社は、本アプリ及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8） お客さまは、本アプリ利用契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9） 本サービスのご利用にあたり弊社の責に帰すべき事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社は、EZ WINコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、弊社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
（10） 本アプリ又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

地図ビューアー 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客様がKDDI株式会社｛連絡先：au電話から157｝（以下「当社」といいます）が提供する『地図ビューアー』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
（2） 本アプリケーションは、地図ビューアーコンテンツの更新情報やお知らせ情報を提供するために、EZアプリ対応端末機器から、EZ番号を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。取得したEZ番号については、お客様からの事前の同意無しに、第三者へ開示、提供いたしません。
（3） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（4） お客様は、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客様は、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（5） お客様は本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（6） 当社は、お客様が本利用契約に違反した場合、お客様に対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
（7） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8） お客様は、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9） 本アプリケーションのご利用にあたり当社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、当社は、一ヶ月分のEZweb利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
（10） お客様が本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合又は第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ対応端末機器に関して損害を被った場合は、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決するものとします。
（11） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客様との間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

ケータイ探せて安心サービス 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社｛連絡先：au携帯電話から157｝（以下「当社」といいます）が提供する『ケータイ探せて安心サービス』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
（2） 本アプリケーションは、登録者確認のためにEZアプリ対応端末機器から電話番号を取得し、当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
（3） 本アプリケーションは、EZアプリ対応端末機器からお客さまの位置情報を取得し、当社が管理するサーバーへ送信します。
（4） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（5） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客様は、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（6） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（7） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（8） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（9） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（10）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

EZ・FM 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『EZ・FM』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ対応端末機器から、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。

（2）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（3）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

（4）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（5）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

（6）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

（7）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（8）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（9）お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。

（10）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

（11）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

（12）当社は、本サービスに関してお客様が被ることのある特別事情に基づく損害、逸失利益又は間接損害につき、一切責任を負わないものとし、事前にかかる損害が発生するおそれがある旨お客様から知らされている場合でも同様とします。

（13）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

おサイフケータイ®対応サービス ご利用上の注意

■ ご利用上の注意

お客さまがおサイフケータイ®対応サービスをご利用するにあたっては、以下の事項を承諾していただきます。

1. おサイフケータイ®対応サービスについて

1. おサイフケータイ®対応サービスとは、おサイフケータイ®に搭載されたFeliCaチップを利用したサービスです。
2. おサイフケータイ®対応サービスは、おサイフケータイ®対応サービス提供者（以下、SPといいます）が提供します。各SPの提供するおサイフケータイ®対応サービスをご利用になる場合には、お客さまは当該SPとの間で利用契約を締結する必要があります。おサイフケータイ®対応サービスの内容、提供条件等については、各SPにご確認、お問い合わせください。
3. おサイフケータイ®対応サービスの内容、提供条件等について、当社は一切保証しかねますのであらかじめご了承ください。

2. FeliCaチップ内のデータの取り扱い等について

1. お客さまがおサイフケータイ®対応サービスをご利用するにあたり、お客さまのおサイフケータイ®対応au携帯電話のFeliCaチップへのデータの書き込み及び書き換え並びにこれらに関する記録の作成、管理等は、SPが行います。
2. FeliCaチップ内のデータの使用及びその管理については、お客さま自身の責任で行ってください。
3. おサイフケータイ®対応au携帯電話の故障等により、FeliCaチップ内のデータの消失、毀損等が生じることがあります。かかるデータの消失、毀損等の結果お

客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

4. 当社は、FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でおサイフケータイ®対応au携帯電話の修理を行いません。お客さまは、当社におサイフケータイ®の修理をお申し付けになる場合は、あらかじめFeliCaチップ内のデータを消去した上でおサイフケータイ®を当社又は当社代理店にお渡しいただくか、当社又は当社代理店がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。かかるデータの消去の結果お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
5. SPがお客さまに提供するFeliCaチップ内のデータのバックアップ、移し替え等の措置(以下、SPバックアップ等といいます)については、SPの定めるおサイフケータイ®対応サービスの提供条件によります。おサイフケータイ®対応サービスのご利用開始前に必ず、当該おサイフケータイ®対応サービスを提供するSPに対し、SPバックアップ等の有無及び内容等についてご確認ください。SPバックアップ等のないサービスを選択したこと、SPバックアップ等を利用しなかったこと、又はSPバックアップ等が正常に機能しなかったこと等によりFeliCaチップ内のデータのバックアップ等が行われなかった場合であっても、それにより生じた損害、SPバックアップ等のご利用料金にかかる損害、その他FeliCaチップ内のデータの消失、毀損等、又は第三者の不正利用により生じた損害等、おサイフケータイ®対応サービスに関して生じた損害について、また、SPバックアップ等を受けるまでにおサイフケータイ®対応サービスをご利用できない期間が生じたことにより損害が生じたとしても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
6. 当社は、いかなる場合もFeliCaチップ内のデータの再発行や復元、一時的なお預かり、他のFeliCaチップへの移し替え等を行うことはできません。

3. FeliCaチップの固有の番号等の通知について

1. おサイフケータイ®対応サービスによっては、お客さまのおサイフケータイ®に搭載されたFeliCaチップを特定するために、当該FeliCaチップ固有の番号が、おサイフケータイ®対応サービスを提供する当該SPに送信される場合があります。
2. 当社は、SPがおサイフケータイ®対応サービスを提供するために必要な範囲で、お客さまのおサイフケータイ®に搭載されたFeliCaチップ固有の番号と、FeliCaチップ内のデータが消去されているか否か、及び当該FeliCaチップの廃棄処理情報について、当該SPに通知する場合があります。
3. 当社又は当社代理店は、SPバックアップ等の各種手続きにおいて、お客さまの電話番号等をSPに通知し、お客さまのFeliCaチップ内のデータについて当該SPに問い合わせる場合があります。

4. 不正利用について

1. お客さまのおサイフケータイ®の紛失・盗難等により、FeliCaチップ内のデータを不正に利用されてしまう可能性があるため、十分ご注意ください。FeliCaチップ内のデータが不正利用されたことによるお客さまの損害について、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
2. 万一、おサイフケータイ®を紛失・盗難等した場合であっても、当社ではFeliCaチップの機能を停止させることはできません。紛失・盗難等があった場合の対応方法については、各SPにお問い合わせください。
3. 遠隔ロック(機種によって遠隔オートロックと表記されます。)対応のおサイフケータイ®をご利用の場合は、お客さまにおいてあらかじめ遠隔ロック機能の設定を行なった上でおサイフケータイ®対応サービスをご利用いただくことを推奨します。また、安心ロックサービス対応のおサイフケータイ®をご利用の場合は、当社所定の方法により安心ロックサービスのご利用をお申し込みいただくことができます(但し、遠隔ロック機能の設定、又は安心ロックサービスのご利用を行った場合でも、FeliCaチップ内のデータの不正利用等を完全に防止できるとは限りませんのであらかじめご了承ください)。
4. 機種変更や廃棄等によりおサイフケータイ®のご利用を中止される場合には、不正に利用されることを防ぐため、必ずFeliCaチップ内のデータを全て削除してください。なお、かかるデータの削除の結果お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

5. その他

1. おサイフケータイ®対応サービスにおいて通信機能をご利用の場合は、お客さまのau通信サービスのご契約内容によっては、データ量に応じた通信料が発生することがあります。なお、読み取り機におサイフケータイ®をかざしておサイフケータイ®対応サービスを利用される際には通信料は発生しません。
2. おサイフケータイ®サービスのご利用開始後におサイフケータイ®の契約名義又は電話番号の変更があった場合等、当該おサイフケータイ®対応サービスのご利用及びお客さまご自身でのFeliCaチップ内のデータの削除ができなくなることがあります。なお、当該おサイフケータイ®対応サービスのFeliCaチップ内のデータを削除する場合は、あらかじめ当社又は当社代理店により当該おサイフケータイ®対応au携帯電話に搭載されたFeliCaチップ内の全てのデータを消去する必要がありますのでご了承ください。

- 本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
- 本製品を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません（米国輸出規制により、以下の国々に本製品を持ち込むことはできません（2011年2月現在）。キューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア）。

U.S law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries - Cuba, Iran, North Korea, Sudan and Syria. (Other restrictions regarding this device may apply.)

NetFront® Browser

NetFront® SMIL Player

Myriad Group、Myriad Groupのロゴ、およびMyriad Groupで始まる用語群はすべてMyriad Groupの商標です。その他の商標および登録商標は各所有企業に属します。

Myriad Group, the Myriad Group logo and the family of terms carrying the "Myriad Group" prefix are trademarks of Myriad Group AG. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

- 本製品には赤外線通信機能としてイーグローバレッジ株式会社のDeepCore® 3.0Plusを搭載しています。
  Copyright © 2005 E-Globaledge Corp. All Rights Reserved.
- QRコード®は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- 本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™テクノロジーを搭載しています。

  Adobe、Flash、FlashLiteおよびMacromediaはAdobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- OperaはOpera Software ASAの商標または登録商標です。
- ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
- 本製品はワンセグデータ放送BMLブラウザとして、株式会社ACCESSのNetFront Browser DTV Profile Wireless Editionを搭載しています。
  本製品は放送コンテンツ起動機能として、株式会社ACCESSのMedia:／メディアコロン仕様を採用しています。
  ACCESS、NetFrontは日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。

  本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
  copyright© 1996-2011 ACCESS Co., LTD.
- 本製品は、インターネットメール機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.3 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。
  Copyright © 2003-2011 ACCESS CO., LTD.

  本製品は、コンテンツ表示機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.3 SMIL Player v1.3 for KDDIを搭載しています。
  Copyright © 2004-2011 ACCESS CO., LTD.

  本製品はデータ授受機能として、株式会社ACCESSのNetFront® Sync Clientを搭載しています。
  Copyright © 2004-2011 ACCESS CO., LTD.

  ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。
- 「Edy（エディ）」は、ビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランドです。
  Copyright © 2006 bitwallet, Inc.
- DBEX™[DiMAGIC Bandwidth Extender]は、DiMAGIC（ダイマジック社）独自の再生帯域拡大技術の商標です。
- Portions of software incorporated in this product are copyright Digital Fountain, Inc., are covered by current and pending patents, and are protected by other intellectual property laws and international treaties.
- 「PCドキュメントビューアー」はCATALYST MOBILE® Readerにより実現しております。
  「CATALYST MOBILE®」はカタリスト·モバイル株式会社の登録商標です。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Microsoft®, Microsoft® PowerPoint®は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。
- Microsoft® Word, Microsoft® Excel, Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- Adobe, Adobe Acrobatは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

- 対応しているアプリケーションで作成したドキュメントであっても、内容により表示できない場合があります。
  「PCドキュメントビューアー」で表示できるドキュメントは、パソコン等と完全に同一ではありません。
  「PCドキュメントビューアー」でドキュメントが正しく表示されない場合があっても、上記Microsoft Corporation, Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)のソフトウェアの問題ではありません。
- 本製品にはEZケータイアレンジ機能としてInnoPath Software, Inc.のUI Managerが搭載されています。
  Copyright© 2006 InnoPath Software, Inc. All rights reserved.
- 当製品にはイーソル株式会社のPrFILEが搭載されています。
- 本製品は、ユーザ・インターフェイス機能として株式会社ヤッパのSpinUIを搭載しています。
- SpinUIおよびSpinPlusは、株式会社ヤッパの日本における商標です。
- CD and music-related data from Gracenote, Inc., copyright © 2000-2004 Gracenote. Gracenote CDDB® Client Software, copyright 2000-2004 Gracenote. This product and service may practice one or more of the following U.S. Patents: #5,987,525; #6,061,680; #6,154,773, #6,161,132, #6,230,192, #6,230,207, #6,240,459, #6,330,593, and other patents issued or pending. Services supplied and/or device manufactured under license for following Open Globe, Inc. United States Patent 6,304,523.

  Gracenote and CDDB are registered trademarks of Gracenote. The Gracenote logo and logotype, and the "Powered by Gracenote" logo are trademarks of Gracenote.
- Brew MP™およびBrew MP™に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
  Brew MP™ is a registered trademark of Qualcomm Incorporated and the Brew MP logo with interlocking circles is a trademark of Qualcomm Incorporated.
  This wireless device ("Device") contains BREW software owned by Qualcomm Incorporated ("Software"). OEM hereby grants to each recipient of this Device ("User") a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or use any other means to discover the source code of the Software or any component of the Software. Qualcomm Incorporated is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to the Software. Qualcomm Incorporated, and to the extent that the Software contains material or code of a third party such third party, shall be intended third party beneficiaries of these terms.
- Powered by JBlend™ Copyright 1997-2011 Aplix and/or its affiliates. All rights reserved.

  JBlend並びにJBlendに関連する商標及びロゴは、日本及びその他の国におけるアプリックス又は関連会社の商標又は登録商標です。
- Oracle and Java are registered trademarks of Oracle and/or its affiliates. Other names may be trademarks of their respective owners.
- 「BestPic」、「PlayNow」はSony Ericsson Mobile Communications ABの商標です。
- 「インテリジェントオート」「インテリジェントムービー」はソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社の商標です。
- "Exmor R for mobile"、"Exmor R for mobile」ロゴ"、"ハンディカム"、「ブラビア」、「BRAVIA」、「ATRAC」、「POBox」はソニー株式会社の商標または登録商標です。
- 「POBox」は株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所とソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社が共同開発した技術です。

- 「マジカルショット」はソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- 「着うた®」「着うたフル®」「着うたフルプラス®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。
- 「mora」は株式会社レーベルゲートの登録商標です。
- うたとも®は株式会社レーベルゲートの登録商標です。
- 「Suica」「モバイルSuica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- 「PASMO」は株式会社パスモの登録商標です。
- 「Kitaca」は北海道旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- 「TOICA」は東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- 「ICOCA」は西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- 「SUGOCA」は九州旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- 「nimoca」は西日本鉄道株式会社の登録商標です。
- 「はやかけん」は福岡市交通局の登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- 「おサイフケータイ®」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- “Bluetooth”はBluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、ソニー・エリクソンはライセンスに基づいて使用しています。
- Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。
- BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。
- AirStation™、AOSS™は、株式会社バッファローの商標です。
- 「らくらく無線スタート®」はNECアクセステクニカ株式会社の登録商標です。
- 「Aterm®」は日本電気株式会社の登録商標です。
- ホットスポット®は、NTTコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- BBモバイルポイント®は、ソフトバンクテレコム株式会社の商標です。
- livedoor®は、株式会社ライブドアの登録商標です。
- WirelessGate(ワイヤレスゲート®)は株式会社トリプレットゲートの登録商標です。
- Wi2 300™は株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレスの商標です。
- “Blu-ray Disc”、“Blu-ray Disc”ロゴは、Blu-ray Disc Associationの商標です。
- ケータイチェック機能にはCommon Public License (CPL) に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、下記のサイトをご参照ください。
  お使いのパソコンから:auホームページ→auオンラインマニュアル(http://www.au.kddi.com/manual/index.html)→[S007]→[その他]→[ケータイチェックメニュー機能CPLに関して]
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では、TM、®マークは表記していません。

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information

★Mobile Phone GSM/GPRS 900/1800/1900

United States & Canada

THIS PHONE MODEL HAS BEEN CERTIFIED IN COMPLIANCE WITH THE GOVERNMENT'S REQUIREMENTS FOR EXPOSURE TO RADIO WAVES.

The S007 mobile phones have been designed to comply with applicable safety requirements for exposure to radio waves. Your wireless phone is a radio transmitter and receiver. It is designed to not exceed the limits* of exposure to radio frequency (RF) energy set by governmental authorities. These limits establish permitted levels of RF energy for the general population. The guidelines are based on standards that were developed by international scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a safety margin designed to assure the safety of all individuals, regardless of age and health.

The radio wave exposure guidelines employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). Tests for SAR are conducted using standardized methods with the phone transmitting at its highest certified power level in all used frequency bands. While there may be differences between the SAR levels of various phone models, they are all designed to meet the relevant guidelines for exposure to radio waves. For more information on SAR, please refer to the safe and efficient use chapter in the User Guide.

The highest SAR value as reported to the authorities for this phone model when tested for use by the ear is 0.12 W/kg*, and when worn on the body is 0.30 W/kg* for speech and 0.61 W/kg* for data calls. Body worn measurements are made while the phone is in use and worn on the body with a Sony Ericsson accessory supplied with or designated for use with this phone. It is therefore recommended that only Ericsson and Sony Ericsson original accessories be used in conjunction with Sony Ericsson phones.

**Before a phone model is available for sale to the public in the US, it must be tested and certified by the Federal Communications Commission (FCC) that it does not exceed the limit established by the government-adopted requirement for safe exposure*. The tests are performed in positions and locations (i.e., by the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. The FCC has granted an Equipment Authorization for this phone model with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. While there may be differences between the SAR levels of various phones, all mobile phones granted an FCC equipment authorization meet the government requirement for safe exposure. SAR information on this phone model is on file at the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/ea after searching on FCC ID PY7A5880012. Additional information on SAR can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at http://www.ctia.org.

* In the United States and Canada, the SAR limit for mobile phones used by the public is 1.6 watts/kilogram (W/kg) averaged over one gram of tissue. The standard incorporates a margin of safety to give additional protection for the public and to account for any variations in measurements.

** This paragraph is only applicable to authorities and customers in the United States.

Europe

This mobile phone model S007 has been designed to comply with applicable safety requirements for exposure to radio waves. These requirements are based on scientific guidelines that include safety margins designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The radio wave exposure guidelines employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. Tests for SAR are conducted using standardized methods with the phone transmitting at its highest certified power level in all used frequency bands.

While there may be differences between the SAR levels of various phone models, they are all designed to meet the relevant guidelines for exposure to radio waves.

For more information on SAR, please refer to the safety chapter in the User's Guide.

SAR data information for residents in countries that have adopted the SAR limit recommended by the International Commission of Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is 2 W/kg averaged over ten (10) gram of tissue (for example European Union, Japan, Brazil and New Zealand):

The highest SAR value for this model phone tested by Sony Ericsson for use at the ear is 0.17 W/kg (10g).

Radio Frequency (RF) exposure and Specific Absorption Rate (SAR)

When your phone or Bluetooth handsfree is turned on, it emits low levels of radio frequency energy. International safety guidelines have been developed through periodic and thorough evaluation of scientific studies. These guidelines establish permitted levels of radio wave exposure. The guidelines include a safety margin designed to assure the safety of all persons and to account for any variations in measurements.

Specific Absorption Rate (SAR) is used to measure radio frequency energy absorbed by the body when using a mobile phone. The SAR value is determined at the highest certified power level in laboratory conditions, but because the phone is designed to use the minimum power necessary to access the chosen network, the actual SAR level can be well below this value. There is no proof of difference in safety based on difference in SAR value.

Products with radio transmitters sold in the US must be certified by the Federal Communications Commission (FCC). When required, tests are performed when the phone is placed at the ear and when worn on the body. For body-worn operation, the phone has been tested when positioned a minimum of 15 mm from the body without any metal parts in the vicinity of the phone or when properly used with an appropriate Sony Ericsson accessory and worn on the body. Use of the phone other than as tested may impact SAR and result in non-compliance with such RF exposure limits.

For more information about SAR and radio frequency exposure go to: www.sonyericsson.com/health.

Guidelines for Safe and Efficient Use

Please follow these guidelines. Failure to do so might entail a potential health risk or product malfunction. If in doubt as to its proper function, have the product checked by a certified service partner before charging or using it.

Recommendations for care and safe use of our products

- Handle with care and keep in a clean and dust-free place.
- **Warning!** May explode if disposed of in fire.
- Do not expose to liquid or moisture or excess humidity.
- For optimum performance, the product should not be operated in temperatures below +5°C (+41°F) or above +35°C (+95°F). Do not expose the battery to temperatures above +35°C (+95°F).
- Do not expose to flames or lit tobacco products.

- Do not drop, throw or try to bend the product.
- Do not paint or attempt to disassemble or modify the product.

- Consult with authorized medical staff and the instructions of the medical device manufacturer before using the product near pacemakers or other medical devices or equipment.
- Discontinue use of electronic devices or disable the radio transmitting functionality of the device where required or requested to do so.
- Do not use where a potentially explosive atmosphere exists.
- Do not place your product or install wireless equipment in the area above an air bag in a car.
- **Caution**:Cracked or broken displays may create sharp edges or splinters that could be harmful upon contact.
- Do not use the Bluetooth Headset in positions where it is uncomfortable or will be subject to pressure.

Children

Warning! Keep out of the reach of children. Do not allow children to play with mobile phones or accessories. They could hurt themselves or others. Products may contain small parts that could become detached and create a choking hazard.

Power supply (Charger)

Connect the charger to power sources as marked on the product. Do not use outdoors or in damp areas. Do not alter or subject the cord to damage or stress. Unplug the unit before cleaning it. Never alter the plug. When a power supply is connected there is a small drain of power. To avoid this small energy waste, disconnect the power supply when the product is fully charged.

Battery

New or idle batteries can have short-term reduced capacity. Fully charge the battery before initial use. Use for the intended purpose only. Charge the battery in temperatures between +5°C (+41°F) and +35°C (+95°F). Do not put the battery into your mouth. Do not let the battery contacts touch another metal object. Turn off the product before removing the battery. Performance depends on temperatures, signal strength, usage patterns, features selected and voice or data transmissions. Use of an unqualified battery may present a risk of fire, explosion, leakage or other hazard.

Personal medical devices

Mobile phones may affect implanted medical equipment. Reduce risk of interference by keeping a minimum distance of 22cm (8.7 inches) between the phone and the device. Use the phone at your right ear. Do not carry the phone in your breast pocket. Turn off the phone if you suspect interference. For all medical devices, consult a physician and the manufacturer.

Driving

Some vehicle manufactures forbid the use of phones in their vehicles unless a handsfree kit with an external antenna supports the installation. Check with the vehicle manufacturer's representative to be sure that the mobile phone or Bluetooth handsfree will not affect the electronic systems in the vehicle. Full attention should be given to driving at all times and local laws and regulations restricting the use of wireless devices while driving must be observed.

GPS/Location based functions

Some products provide GPS/Location based functions. Location determining functionality is provided "As is" and "With all faults". KDDI/Sony Ericsson does not make any representation or warranty as to the accuracy of such location information.

Use of location-based information by the device may not be uninterrupted or error free and may additionally be dependent on network service availability. Please note that functionality may be reduced or prevented in certain environments such as building interiors or areas adjacent to buildings.

Caution: Do not use GPS functionality in a manner which causes distraction from driving.

Emergency calls

Calls cannot be guaranteed under all conditions. Never rely solely upon mobile phones for essential communication. Calls may not be possible in all areas, on all networks, or when certain network services and/or phone features are used.

Flight mode

Bluetooth and WLAN functionality, if available in the device, can be enabled in Flight mode but may be prohibited onboard aircraft or in other areas where radio transmissions are prohibited. In such environments, please seek proper authorisation before enabling Bluetooth or WLAN functionality even in Flight mode.

Malware

Malware (short for malicious software) is software that can harm the mobile phone or other computers. Malware or harmful applications can include viruses, worms, spyware, and other unwanted programs. While the device does employ security measures to resist such efforts, KDDI/Sony Ericsson does not warrant or represent that the device will be impervious to introduction of malware. You can however reduce the risk of malware attacks by using care when downloading content or accepting applications, refraining from opening or responding to messages from unknown sources, using trustworthy services to access the Internet, and only downloading content to the mobile phone from known, reliable sources.

Accessories

Use only KDDI original accessories. KDDI/Sony Ericsson does not test third-party accessories. Accessories may influence RF exposure, radio performance, loudness, electric safety and other areas. Third-party accessories and parts may pose a risk to your health or safety or decrease performance.

Disposal of old electrical and electronic equipment

Electronic equipment and batteries should not be included as household waste but should be left at an appropriate collection point for recycling. This helps prevent potential negative consequences for the environment and human health. Check local regulations by contacting your local city office, your household waste disposal service, the shop where you purchased the product or calling a Sony Ericsson call centre. Do not attempt to remove internal batteries. Internal batteries shall be removed only by a waste treatment facility or trained service professional.

Disposing of the battery

Check local regulations or call a Sony Ericsson call centre for information. Never use municipal waste.

Memory Card

If the product comes complete with a removable memory card, it is generally compatible with the handset purchased but may not be compatible with other devices or the capabilities of their memory cards. Check other devices for compatibility before purchase or use. If the product is equipped with a memory card reader, check memory card compatibility before purchase or use.

Memory cards are generally formatted prior to shipping. To reformat the memory card, use a compatible device. Do not use the standard operating system format when formatting the memory card on a PC. For details, refer to the operating instructions of the device or contact customer support.

Warning!

If the device requires an adapter for insertion into the handset or another device, do not insert the card directly without the required adapter.

Precautions on memory card use

- Do not expose the memory card to moisture.
- Do not touch terminal connections with your hand or any metal object.
- Do not strike, bend, or drop the memory card.
- Do not attempt to disassemble or modify the memory card.
- Do not use or store the memory card in humid or corrosive locations or in excessive heat such as a closed car in summer, in direct sunlight or near a heater, etc.
- Do not press or bend the end of the memory card adapter with excessive force.
- Do not let dirt, dust, or foreign objects get into the insert port of any memory card adapter.
- Check you have inserted the memory card correctly.
- Insert the memory card as far as it will go into any memory card adapter needed. The memory card may not operate properly unless fully inserted.
- We recommend that you make a backup copy of important data. We are not responsible for any loss or damage to content you store on the memory card.
- Recorded data may be damaged or lost when you remove the memory card or memory card adapter, turn off the power while formatting, reading or writing data, or use the memory card in locations subject to static electricity or high electrical field emissions.

Protection of personal information

Erase personal data before disposing of the product. To delete data, perform a master reset. Deleting data from the phone memory does not ensure that it cannot be recovered. KDDI/Sony Ericsson does not warrant against recovery of information and does not assume responsibility for disclosure of any information even after a master reset.

Loudness warning!

Avoid volume levels that may be harmful to your hearing.

FCC Statement for the USA

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference, and

(2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any change or modification not expressly approved by Sony Ericsson may void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Industry Canada Statement

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.
Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

This device complies with RSS-210 of Industry Canada.
Operation is subject to the following two conditions:

(1) this device may not cause interference, and

(2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Declaration of Conformity for CDMA SO007

We, Sony Ericsson Mobile Communications AB of Nya Vattentornet SE-221 88 Lund, Sweden declare under our sole responsibility that our product

Sony Ericsson type AAH-5880012-BV

and in combination with KDDI AC-charger 02 (0203PQA version C) and Sony Earphone (MDR-E0921SP) to which this declaration relates is in conformity with the appropriate standards EN 301 511:V9.0.2, EN 301 489-7:V1.3.1, EN 300 440-2:V1.4.1, EN 301 489-3:V1.4.1, EN 300 328:V1.7.1, EN 301 489-17:V2.1.1 and EN 60950-1:2006+ A11:2009+A1:2010, following the provisions of Radio Equipment and Telecommunication Terminal Equipment Directive 1999/5/EC

Lund, April 2011

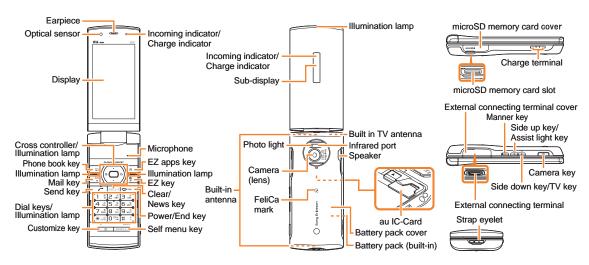
CE0682 ⓘ

Signature

Dan Redin,
Corporate Vice President and Head of Development

われわれはR&TTE指令の要求事項を満たしています（1999/5/EC）
We fulfill the requirements of the R&TTE Directive (1999/5/EC)

English Simple Manual（簡易英語版）

S007 au by KDDI

Turning Power On and Off

● **Turning Power On**

Hold down [PWR] for at least one second.

● **Turning Power Off**

From the stand-by screen: Hold down [PWR] for at least one second.

Switching the Screen to English

From the stand-by screen: Press ●. ▶Press [3]. ▶Press [6]. ▶Press [2].

Checking Your Own Phone Number and E-mail Address

From the stand-by screen: Press ●. ▶Press [0].

Making and Answering a Call

● **Making a Call**

From the stand-by screen: Enter the phone number you want to call.
▶Press [Send].
To end a call: Press [PWR].

簡易英語

● **Answering a Call**

When the phone starts ringing, press [📞].

To adjust the earpiece volume during a call: Use [↕].

Storing and Recalling Address Book Entries

● **Storing an Entry**

From the stand-by screen: Hold down [📖] for at least one second.

▶Use [✥] to select the item you want to edit. ▶Press [●] (Select).

▶Enter the data. ▶Press [A] (Reg).

● **Recalling an Entry**

From the stand-by screen: Press [📖] to display the Address Book screen.

▶Use [↔] to select the tab for the record you want to recall.

▶Use [↕] to select the name of the record.

▶Press [●] (Detail) to view the record in detail.

Using the Camera (Movie and Snapshot)

● **Recording a Movie Clip**

From the stand-by screen: Hold down [📷] for at least one second.

▶Press [A] (MENU). ▶Use [↕] to select "Shoot Mode" .

▶Press [●] (Select). ▶Use [↕] to select "i. Movie".

▶Press [●] (Select).

▶Press [●] (🎞) to start recording.

▶Press [●] (■) to stop recording.

▶Press [A] (SAVE) to store the movie.

Press [A] (▯▯) (Pause) during recording to pause recording.

● **Taking a Snapshot**

From the stand-by screen: Hold down [📷] for at least one second.

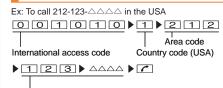
▶Press [A] (MENU). ▶Use [↕] to select "Shoot Mode".

▶Press [●] (Select). ▶Use [↕] to select "i. Auto".

▶Press [●] (Select).

▶Press [●] (📷) to take a snapshot.

Making an International Call

Ex: To call 212-123-△△△△ in the USA

Other Handy Features

● **Setting the Manner Mode**

From the stand-by screen: Hold down [マナー] for at least one second.

Repeat the above operation to disable the Manner Mode.

● **Setting the Answer Memo (Voice Recording)**

From the stand-by screen: Press [●]. ▶Use [✥] to select "Tools".

▶Press [●] (Select). ▶Use [↕] to select "Memo Menu".

▶Press [●] (Select). ▶Use [↕] to select "Answer Memo".

▶Press [●] (Select). ▶Use [↕] to select "Set Answer Memo".

▶Press [●] (Select). ▶Use [↕] to select "ON".*

▶Press [●] (Set).

* To disable the Answer Memo: Select "OFF".

For inquiries, please contact

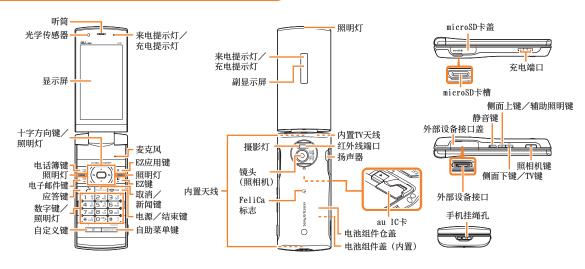
Customer Service Center (General Information)

● If you are calling from a landline phone:

フリーコール 0077-7-111 (toll free)

● If you are calling from an au mobile phone: 157 (toll free)

中文简易说明书（簡易中国語版）

S007 au by KDDI

开启或切断电源

● **开启电源**

按住 [PWR] 一秒钟以上。

● **切断电源**

从待机画面：按住 [PWR] 一秒钟以上。

切换到英语显示

从待机画面：按下 ◉ 。▶按下 [3] 。▶按下 [6] 。▶按下 [2] 。

查看您自己的电话号码和电子邮箱地址

从待机画面：按下 ◉ 。▶按下 [0] 。

拨打和接听电话

● **拨打电话**

从待机画面：输入您想要拨打的电话号码。▶按下 [📞] 。

结束通话：按下 [PWR] 。

● **接听电话**

在电话铃声响起时,按下 。

调整听筒音量: 使用 。

保存和查看电话簿内的名单

● **保存名单**

从待机画面: 按住 一秒钟以上。

▶使用 选择您想要编辑的项目。▶按下 〔選択〕(选择)。

▶输入数据。▶按下 [A]〔登録〕(保存)。

● **查看名单**

从待机画面: 按下 显示按平假名行搜索画面。

▶使用 选择您要查找的记录的平假名和英语行。

▶使用 选择记录的姓名。

▶按下 〔詳細〕(详细)查看记录的详细内容。

使用照相机(视频和快照)

● **拍摄视频**

从待机画面: 按住 一秒钟以上。

▶按下 [A]“MENU”(菜单)。▶使用 选择“撮影モード”(拍摄模式)。

▶按下 〔選択〕(选择)。▶选择“インテリジェントムービー”(自动动画录制)。▶按下 〔選択〕(选择)。

▶按下 ( ) (拍摄)开始拍摄。

▶按下 ( ) (结束)停止拍摄。

▶按下 [A]〔保存〕(保存)储存视频。

在拍摄过程中,按下 [A]( ) (暂停)暂停拍摄。

● **拍摄快照**

从待机画面: 按住 一秒钟以上。

▶按下 [A]“MENU”(菜单)。▶使用 选择“撮影モード”(拍摄模式)。

▶按下 〔選択〕(选择)。▶选择“インテリジェントオート”(自动照片拍摄)。▶按下 〔選択〕(选择)。

▶按下 ( ) (拍摄)拍摄快照。

拨打国际长途电话

举例: 想要拨打美国长途电话 212-123-△△△△

▶ 1 2 3 ▶ △△△△ ▶

您要拨打的电话号码

其他手机功能

● **设置静音模式**

从待机画面: 按住 一秒钟以上。

想要取消静音模式,则重复上述步骤。

● **设置语音备忘录(语音记录)**

从待机画面: 按下 。▶使用 选择“ツール”(工具)。▶按下 〔選択〕(选择)。▶使用 选择“メモメニュー”(备忘录菜单)。

▶按下 〔選択〕(选择)。▶使用 选择“簡易留守メモ”(语音备忘录)。▶按下 〔選択〕(选择)。▶使用 选择“簡易留守メモ設定”(设置语音备忘录)。▶按下 〔選択〕(选择)。▶使用 选择“ON”(开)。* ▶按下 〔設定〕(设定)。

*取消语音备忘录: 选择“OFF”(关)。

如需咨询,请联系

客户服务中心(综合信息)

● 从座机上请拨打电话: 0077-7-111(免费)

● 从au手机上请拨打电话: 157(免费)

EZナビ「声de入力」話しかたパターン

1. EZナビウォーク「声で乗換検索」話しかたパターン

(1) 現在日時で検索する場合

現在日時で乗換検索をします。時間とアクションは省略可能です（時間のみの省略はできません）。時間とアクションの両方を省略すると、出発駅から到着駅まで現在日時に出発する条件で乗換検索をします。

出発駅・到着駅	時間	アクション
出発駅名[駅] から 到着駅名[駅] [まで]	[今 今から すぐ すぐに 今すぐ 今すぐに これから 今日これから]	[出発 発 到着 着]

[ ]：省略可能

【例】飯田橋を今これから出発して、舞浜まで行く場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで」「飯田橋から舞浜まで今すぐ出発」など

(2) 日時を指定して検索する場合

日時を指定して、乗換検索をします。日にち、時間、アクションはそれぞれ省略可能です。日にちを省略した場合には現在の日付が、時間を省略した場合には現在の時刻が、アクションを省略した場合は「出発」が条件として設定されます。

【例】飯田橋を出発して、午前9時までに舞浜に着きたい場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで午前9時に到着」「飯田橋から舞浜、朝9時着」など

<table>
<tr><th>出発駅・到着駅</th><th>日にち</th><th colspan="4">時間</th><th>アクション</th></tr>
<tr><td rowspan="3">出発駅名[駅] から
到着駅名[駅] [まで]</td><td rowspan="2">[今日
明日
明後日
～月[の]～日[の]
今月[の]～日
来月[の]～日
再来月[の]～日]</td><td>[午前
午後
朝[の]
昼[の]
夕方[の]
夜[の]]</td><td>～時※1</td><td>[～分
ちょうど
半]</td><td>[に
頃
頃に
から
までに]</td><td rowspan="3">[出発
発
到着
着]</td></tr>
<tr><td colspan="3">正午</td><td>[に
頃
頃に
から
までに]</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3">～分後
～時間後
～時間30分後
～時間半後</td><td>[に
の]</td></tr>
</table>

[ ]：省略可能

※1 時刻（～時）を指定しないで「～分」「ちょうど」「半」を入力することはできません。

(3) 始発電車／最終電車を検索する場合

目的地からの始発電車や目的地への最終電車を利用する場合の乗換検索をします。日にちを省略した場合には、現在の日付が条件として設定されます。

出発駅・到着駅	日にち		アクション
出発駅名[駅] から 到着駅名[駅] [まで]	[今日 明日 明後日 ～月[の]～日 今月[の]～日 来月[の]～日 再来月[の]～日]	[の]	始発 終電 最終

[ ]：省略可能

【例】舞浜を出発して、最終電車で飯田橋に着きたい場合の乗換検索
「舞浜から飯田橋、最終」「舞浜から飯田橋まで今日の終電」など

2. EZナビウォーク「声で地図検索」「目的地を検索する」話しかたパターン

(1) 住所で探す

住所を発声してください（全国の住所に対応しています）。

※都道府県名から番地まで通して発声できます（例：東京都千代田区飯田橋3-10-10）。
※市区町村名から発声することや、番地を指定しなくても検索できます（例：千代田区飯田橋）。

(2) 電話番号で探す

電話番号を市外局番から発声してください。

(3) 店名／施設名で探す

店名や施設名を発声してください。

※正式名称でなくても認識可能な場合があります。（例：ディズニーランド（正式名称は東京ディズニーランド））
※所在地域／最寄り駅を指定した発声もできます。次のいずれかの方法で発声してください。
【例】飯田橋にあるコンビニを検索する場合
①飯田橋のコンビニ　②飯田橋にあるコンビニ　③飯田橋 コンビニ

(4) 駅／空港で探す

駅名や空港名を発声してください（全国の駅名に対応しています）。

※路線名は付けないで発声してください（JR新宿駅は認識されません）。
※末尾に「駅」を付けるか、付けないかは自由です（新宿、新宿駅、いずれも可）。
※空港名を発声する場合は、末尾に「空港」を付けてください。

※本内容は、将来的に予告なく変更される場合があります。

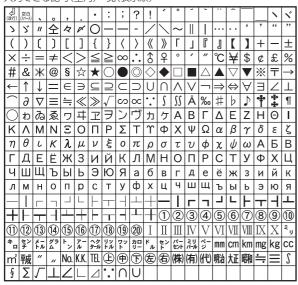
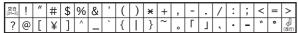
文字入力の詳細情報

■記号（全角／半角）一覧

入力できる記号（全角）一覧（表示順）

↲(改行)	空白(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ
ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’	“	”
（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±
×	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	￠	￡	％
＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→
←	↑	↓	〓	∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩	∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	∠	⊥
⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬	Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
◯	ゎ	ゐ	ゑ	ヮ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β	γ	δ	ε	ζ
η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	А	Б	В
Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц
Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к
л	м	н	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я
─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻
╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	㍉
㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄
㎡	㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	≒	≡	∫
∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪											

入力できる記号（半角）一覧（表示順）

空白(スペース)	!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	:	;	<	=	>
?	@	[	¥	]	^	_	`	{	|	}	~	。	「	」	、	・	ー	゛	゜	↲(改行)

※ 入力できる記号は実際の表示と多少異なります。

■絵文字一覧

入力できる絵文字一覧（表示順）

自然・季節

ファッション・遊び

乗物・建物・地図

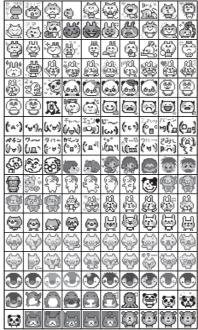
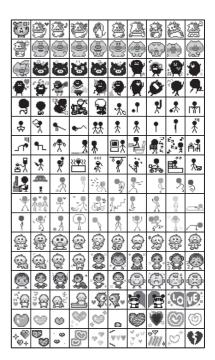
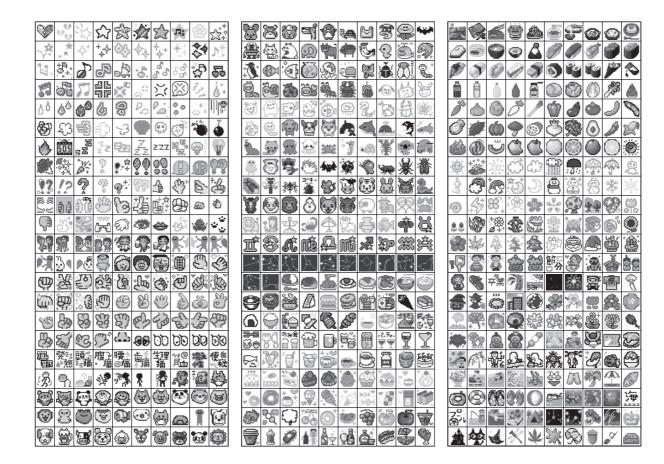
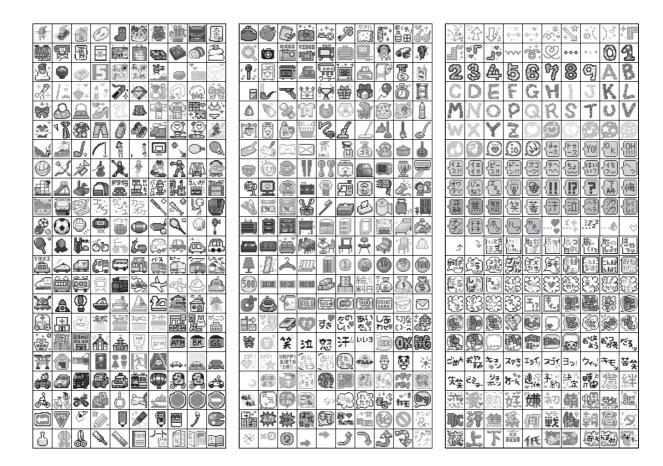
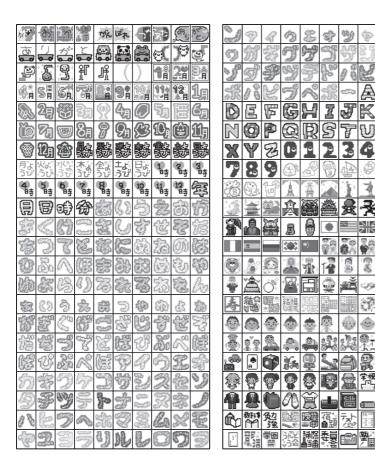
道具

記号

●異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
●マルが付いた絵文字は動きます。ただし、入力箇所によっては動かない場合があります。
●他社の携帯電話に送信した場合に変換される絵文字の対応表は、以下のホームページでご案内しております。
パソコンから→ http://www.au.kddi.com/email/emoji/index.html
※サイト内の「絵文字対応表」を選択すると対応表の確認ができます。

■ デコレーションエモジ一覧

お買い上げ時に用意されているデコレーションエモジ一覧

SOS
ZZZ
卒業
節分
海

●お買い上げ時には、この一覧の他に100種類のデコレーションエモジが用意されています。データフォルダの「Eメール装飾データ」フォルダ内のサブフォルダには計2,503種類用意されています。
「メモリリセット（M453）」「オールリセット（M455）」を行うと、デコレーションエモジはすべて削除されます。

●EZwebでダウンロードするなどしたデコレーションエモジも一覧に表示されます。

■ 顔文字一覧

カテゴリ	内　容
笑い	(^O^)
	(^w^)
	(^_^)v
	o(^−^)o
	(*^o^*)
	(￣∀￣)
	(≧∇≦)
	(o^∀^o)
	o(`∇´)o
	(⌒〜⌒)
泣き	(T_T)
	(ToT)
	(>_<)
	(;_;)
	(∋_∈)
	(ρ__;)
	(ノ△T)
	p(´⌒`q)
	(┬◇┬)
	(ρ°　∩°　)

カテゴリ	内　容
怒り	(`ε´)
	(`へ´)
	(−_−#)
	(−″−;)
	(`o´)
	(;`皿´)
	(￣･･￣)
	(≧へ≦)
	|(￣3￣)|
	(￢з￢)
挨拶	(^o^)／
	(^∀^)ノ
	(^◇^)┘
	(‘o‘)ノ
	(･o･)ノ
	(−^〇^−)
	(˜っ˜)/
	＼(^─^)／
	!(b^─°　)
	(=°−°)(=。_。)

カテゴリ	内　容
焦り	(^_^;)
	(−.−;)
	(^。^;)
	(−o−;)
	f^_^;
	(＞Σ＜)
	(°　□°　;)
	(°∀°;ノ)ノ
	＼(☆o☆)／
	＼(+×+)／
驚き	(*_*)
	(?_?)
	(@_@)
	(◎o◎)
	(･_･)エッ..?
	(･◇･)？
	(￣〇￣;)
	(･_･;)
	(°∇°)
	(」°□°)」

カテゴリ	内　容
その他	V(^−^)V
	(;∇;)/˜˜
	(−.−)zzZ
	m(_ _)m
	(`∇´ゞ
	(^з^)−☆Chu!!
	(≧ε≦)
	”(ノ><)ノ
	ε=ε=┏(･_･)┛
	♪〜θ(^0^)

※入力できる顔文字は実際の表示と多少異なります。

●登録されている顔文字は編集できます。▶「顔文字編集(M513)」

■ 定型文一覧

カテゴリ	No.	内容	カテゴリ	No.	内容	カテゴリ	No.	内容	カテゴリ	No.	内容
インターネット	1	TEL(自局電話番号)	挨拶	3	お疲れ様です	伝言	7	すぐ行きます	ビジネス	1	いつもお世話になっております。
	2	お客さまの本製品のメールアドレス(マイアドレス)		4	お久しぶりです		8	待ってます		2	至急電話ください。
				5	こんにちは		9	迎えに来て !		3	電車遅延のため、遅れます。
	3	@ezweb.ne.jp		6	こんばんは		0	がんばって ! !		4	申し訳ありません。
	4	http://www.		7	おやすみなさい	返事	1	Thank you!		5	よろしくお願いいたします。
	5	.ne.jp		8	Happy birthday!		2	ありがとう		6	後ほどご連絡いたします。
	6	.co.jp		9	A HAPPY NEW YEAR!		3	ごめんなさい		7	変更します。
	7	.com		0	Merry Christmas!		4	OK!		8	中止します。
	8	.or.jp	伝言	1	連絡ください		5	NG!		9	延期します。
	9	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player		2	携帯に電話して		6	了解 !		0	至急
				3	メールして		7	ゴメン !	自由定型文	1〜0	
	0	.dion.ne.jp		4	あとで電話するね		8	大丈夫 !			
挨拶	1	ありがとうございました		5	またメールするね		9	もう少し待っててね !			
	2	おはようございます		6	遅れます		0	今電話できない			

●カテゴリ「インターネット」のNo.1には、お手持ちの本製品の電話番号が表示されます。
●カテゴリ「インターネット」のNo.2には、EZwebのEメールアドレスを取得するとEメールアドレス(マイアドレス)が表示されます。
●カテゴリ「自由定型文」には、お買い上げ時、定型文は登録されていません。
●カテゴリ「インターネット」のNo.1、No.2、No.3以外の定型文は編集できます。▶「定型文編集(M512)」

区点コード表

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
あ										
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
い										
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
う										
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
え										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
き										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
け										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
こ										
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
さ										
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
し										
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
す										
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
せ										
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
そ										
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
た										
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
ち										
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ										
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て										
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と										
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
な										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
に										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ～の										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
は										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
ふ										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
へ										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
ほ										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
ま										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
み										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む										

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
や										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
ゆ										
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る～れ										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
ろ										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
わ										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

お客様各位

このたびは、S007をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書におきまして、以下のとおり記載に変更がございましたので、お知らせさせていただきます。

該当ページ：411ページ
「エリア品質情報送信を設定する（M574）」
・2011年10月のケータイアップデートによって、記載内容を変更いたします。

（変更前）
電話が切断されたときやメールの送受信に失敗したとき、通信エラーが起きたときなどに、auエリアの通信品質情報をau（KDDI）に自動送信するように設定できます。

（変更後）
auエリアの通信品質情報をauに自動送信するように設定できます。
エリア品質（通信品質）情報送信機能とは、通話、データ通信時に発生した通信失敗や切断等を携帯電話で検知し、発生場所（GPS情報）と電波状況をauに自動送信する機能です。

該当ページ：411ページ
「エリア品質情報送信を設定する（M574）」操作1
・2011年10月のケータイアップデートによって、記載内容を変更いたします。

（変更前）
1 待受画面で◉ 5 7 4 →［ON］／［OFF］

（変更後）
1 待受画面で◉ 5 7 4 1 →［ON］／［OFF］

該当ページ：411ページ
「エリア品質情報送信を設定する（M574）」memo
・2011年10月のケータイアップデートによって、記載内容を変更いたします。

（変更前）

◎「ON」に設定すると、お使いのauエリアの通信品質向上のために必要なデータを送信する場合があります。送信されたデータは、auエリアの通信品質向上のみに利用いたしますので、あらかじめご了承ください。
「OFF」に設定すると、データは送信されません。

◎ 電波OFFモード中は、送信できません。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

（変更後）

◎ 送信されたデータは、サービスエリアの品質向上にのみ活用させていただきます。お客様個人を特定することはございません。ご協力お願いいたします。

◎ 情報送信に関わる通信料はかかりません。

◎「OFF」の場合は、データは送信されません。

◎ 電波OFFモード中、または、「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、送信できません。

◎ 初回検知時に機能設定を促す画面が表示され、その画面上でも設定可能です。初回検知時にON／OFF設定されますと次回以降、機能設定を促す画面は表示されません。

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

大切な地球のために、一人ひとりができること。

それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。
取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。
みなさまのご協力をお願いいたします。

使い終わったケータイに入ったデータは、バックアップや消去がしっかりとできるので安心です。

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

http://www.au.kddi.com/notice/recycle/index.html

お問い合わせ先番号 お客さまセンター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは
0077-7-111

au電話からは
局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難・故障・操作方法について（通話料無料）

一般電話からは
0077-7-113

au電話からは
局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。（無料）

0120-977-033（沖縄を除く地域）

0120-977-699（沖縄）

EZwebからは

アクセス方法 EZ▶auお客さまサポート▶お問い合わせ
※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

なるほど! au

みんなでつくる、au Q&Aサイト

アクセス方法 EZ▶auお客さまサポート▶みんなでQ&A「なるほど! au」

バーコード（QRコード）を読み取ってなるほど! auにアクセス
※別途パケット通信料がかかります。

LISMO Portのダウンロードについて

パソコンでLISMOをご利用いただくために必要なソフトウェア「LISMO Port」と「USBドライバ」は、auホームページよりダウンロードいただけます。

パソコンから：http://www.au.kddi.com/music/dl3

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルにご協力ください。
KDDIではこのマークのあるauショップで回収した紙資源を、製紙会社と協力し国内リサイクル活動を行っています。
本冊子は、その一環として製作されております。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

auオンラインマニュアルへのアクセスはこちら
EZweb版 auオンラインマニュアルは通信料無料でご利用いただけます。

1248-0027.2

2011年5月第1版

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社